

令和4年度「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」
専修学校と業界団体等との連携による DX 人材養成プログラムの開発・実証
**専修学校における(分野別)DX 人材養成に係る調査研究
調査報告書**

MRI 三菱総合研究所

2023年3月

キャリア・イノベーション本部

本報告書は、文部科学省の教育政策推進事業委託費による委託事業として、株式会社三菱総合研究所が実施した令和4年度「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」の成果をとりまとめたものです

目次

1. 本事業の概要	1
1.1 目的	1
1.2 検討体制	1
1.3 本調査の概要	2
2. 企業等アンケート調査の実施	9
2.1 概要	9
2.2 調査結果	14
2.2.1 調査結果の概要	14
2.2.2 回答者の所属企業に関する基本的な事項	20
2.2.3 調査結果の詳細	30
3. 学校アンケート調査の実施	115
3.1 概要	115
3.2 調査結果	119
3.2.1 調査結果の概要	119
3.2.2 回答者に関する基本的な事項	124
3.2.3 調査結果の詳細	127
4. 分野別 DX 人材スキルマップ案	218
4.1 企業等における DX スキルのニーズマップ(職業領域別)	218
4.1.1 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル	219
4.1.2 新卒採用を通して獲得したい DX スキル	247
4.2 専門学校における DX 教育の実施状況マップ(学科系統別)	275
4.2.1 IT・情報処理科系	276
4.2.2 CG・ゲーム学科系	277
4.2.3 工業・電気・電子・通信学科系	278
4.2.4 自動車・バイク・航空学科系	279
4.2.5 建築・土木・インテリア学科系	280
4.2.6 その他工業分野の学科	281
4.2.7 農業・畜産・園芸学科系	282
4.2.8 バイオ・環境・生命工学技術学科系	283
4.2.9 その他農業分野の学科	284
4.2.10 看護学科系	285
4.2.11 医療技術・歯科技術学科系	286
4.2.12 理学療法・作業療法学科系	287
4.2.13 その他医療分野の学科	288

4.2.14	美容・ビューティー学科系	289
4.2.15	調理・栄養・製菓学科系	290
4.2.16	その他衛生分野の学科	291
4.2.17	介護・福祉学科系	292
4.2.18	保育・幼児教育学科系	293
4.2.19	その他教育・社会福祉分野の学科	294
4.2.20	ビジネス・経理学科系	295
4.2.21	観光・ホテル・ブライダル・エアライン学科系	296
4.2.22	その他商業実務分野の学科	297
4.2.23	ファッション学科系	298
4.2.24	その他服飾・家政分野の学科	299
4.2.25	マスメディア・映像・写真・音楽学科系	300
4.2.26	デザイン・芸術・アニメ・まんが学科系	301
4.2.27	動物・ペット学科系	302
4.2.28	語学・通訳・翻訳・ガイド学科系	303
4.2.29	日本語学科系	304
4.2.30	スポーツ系	305
4.2.31	法律学科系	306
4.2.32	その他文化・教養分野の学科	307
4.3	企業等における DX スキルのニーズと専門学校における DX 教育の実施状況の比較(分野別)	308
4.3.1	企業等における DX スキルのニーズ(中途採用・育成)と専門学校における DX 教育の実施状況の比較	310
4.3.2	企業等における DX スキルのニーズ(新卒採用)と専門学校における DX 教育の実施状況の比較	318
5.	分野別等スキルマップ改訂と事例集作成について	326
5.1	企業等 DX 事例	326
5.2	分野別 DX 人材スキルマップ改訂	326

目次

図 1-1 本報告書の構成	2
図 1-2 カラースケールの例	8
図 1-3 データバーの例	8
図 2-1 就業状況(単一回答)	21
図 2-2 性別(単一回答)	21
図 2-3 居住地(単一回答)	22
図 2-4 年齢(単一回答)	23
図 2-5 配偶者の有無(単一回答)	23
図 2-6 子どもの有無(人数を回答)	24
図 2-7 要介護・介助者の有無(単一回答)	24
図 2-8 最終学歴(単一回答)	25
図 2-9 1週間の就業時間(単一回答)	25
図 2-10 担当している IT 業務(複数回答)	26
図 2-11 勤務先の従業員数(単一回答)	27
図 2-12 勤務先の所在地(単一回答)	28
図 2-13 直近 1 年間の所得(単一回答)	29
図 2-14 従業員の平均年齢(単一回答)	30
図 2-15 主な最終学歴(多いものから 3 つまで選択)	31
図 2-16 DX ビジョン策定・推進状況(単一回答)	32
図 2-17 DX ビジョン策定・推進状況(職業領域別)	33
図 2-18 DX ビジョン策定・推進状況(企業規模別)	34
図 2-19 DX ビジョン策定・推進状況(企業所在地別)	34
図 2-20 DX ビジョンの内容(複数回答)	37
図 2-21 DX ビジョンの内容(職業領域別)	38
図 2-22 在籍している DX 人材の種類と量(単一回答)	39
図 2-23 在籍している DX 人材の種類と量(職業領域別)(DX やデジタルビジネスの実現を主導するリーダー格の人材)	40
図 2-24 在籍している DX 人材の種類と量(職業領域別)(DX やデジタルビジネス(マーケティング含む)の企画・立案・推進等を担う人材)	41
図 2-25 在籍している DX 人材の種類と量(職業領域別)(DX やデジタルビジネスに関するシステムの設計から実装ができる人材)	42
図 2-26 在籍している DX 人材の種類と量(職業領域別)(事業・業務に精通したデータ解析・分析ができる人材)	43
図 2-27 在籍している DX 人材の種類と量(職業領域別)(機械学習、ブロックチェーンなどの先進的なデジタル技術を担う人材)	44
図 2-28 在籍している DX 人材の種類と量(職業領域別)(DX やデジタルビジネスに関するシステムのユーザー向けデザインを担当する人材)	45

図 2-29 在籍している DX 人材の種類と量(職業領域別)(システムの実装やインフラ構築・保守等を担う人材).....	46
図 2-30 在籍している DX 人材の種類と量(職業領域別)(デジタルツールの意義を理解し活用できる人材).....	47
図 2-31 現在必要とする DX 人材の種類と量(単一回答).....	48
図 2-32 現在必要とする DX 人材の種類と量(職業領域別)(DX やデジタルビジネスの実現を主導するリーダー格の人材).....	49
図 2-33 現在必要とする DX 人材の種類と量(職業領域別)(DX やデジタルビジネス(マーケティング含む)の企画・立案・推進等を担う人材).....	50
図 2-34 現在必要とする DX 人材の種類と量(職業領域別)(DX やデジタルビジネスに関するシステムの設計から実装ができる人材).....	51
図 2-35 現在必要とする DX 人材の種類と量(職業領域別)(事業・業務に精通したデータ解析・分析ができる人材).....	52
図 2-36 現在必要とする DX 人材の種類と量(職業領域別)(機械学習、ブロックチェーンなどの先進的なデジタル技術を担う人材).....	53
図 2-37 現在必要とする DX 人材の種類と量(職業領域別)(DX やデジタルビジネスに関するシステムのユーザー向けデザインを担当する人材).....	54
図 2-38 現在必要とする DX 人材の種類と量(職業領域別)(システムの実装やインフラ構築・保守等を担う人材).....	55
図 2-39 現在必要とする DX 人材の種類と量(職業領域別)(デジタルツールの意義を理解し活用できる人材).....	56
図 2-40 自社で不足している DX リテラシー<レベル質問対象外>(複数回答).....	57
図 2-41 自社で不足している DX リテラシー<レベル質問対象外>(職業領域別).....	58
図 2-42 自社で不足している DX リテラシー<レベル質問対象外>(企業規模別).....	58
図 2-43 自社で不足している DX リテラシー<レベル質問対象外>(企業所在地別).....	59
図 2-44 自社で不足している DX リテラシー<レベル質問対象>(複数回答).....	60
図 2-45 自社で不足している DX リテラシー<レベル質問対象>(職業領域別).....	61
図 2-46 自社で不足している DX リテラシー<レベル質問対象>(企業規模別).....	61
図 2-47 自社で不足している DX リテラシー<レベル質問対象>(企業所在地別).....	61
図 2-48 5 年後に不足している DX リテラシー(複数回答).....	62
図 2-49 5 年後に不足している DX リテラシー(職業領域別)(PC の基本操作～モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能).....	63
図 2-50 5 年後に不足している DX リテラシー(職業領域別)(コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能～わからない).....	63
図 2-51 DX リテラシーを持つ人材の獲得意向(中途採用・育成)<レベル質問対象外>(複数回答).....	64
図 2-52 DX リテラシーを持つ人材の獲得意向(中途採用・育成)<レベル質問対象外>(職業領域別).....	65
図 2-53 DX リテラシーを持つ人材の獲得意向(中途採用・育成)<レベル質問対象>(複数回答)	

.....	66
図 2-54 DX リテラシーを持つ人材の獲得意向(中途採用・育成) <レベル質問対象> (職業領域別)	67
.....	67
図 2-55 DX リテラシーを持つ人材の獲得意向(新卒採用) <レベル質問対象外> (複数回答) ...	68
図 2-56 DX リテラシーを持つ人材の獲得意向(新卒採用) <レベル質問対象外> (職業領域別)	69
図 2-57 DX リテラシーを持つ人材の獲得意向(新卒採用) <レベル質問対象> (複数回答)	70
図 2-58 DX リテラシーを持つ人材の獲得意向(新卒採用) <レベル質問対象> (職業領域別) ...	71
図 2-59 自社人材の半数以上が有する DX リテラシー(レベル質問対象外)(複数回答)	72
図 2-60 自社人材の半数以上が有する DX リテラシー(レベル質問対象外)(職業領域別)	73
図 2-61 自社人材の半数以上が有する DX リテラシー(レベル質問対象外)(企業規模別)	73
図 2-62 自社人材の DX リテラシーの平均レベル<レベル質問対象> (単一回答)	74
図 2-63 自社人材の DX リテラシーの平均レベル<レベル質問対象> (職業領域別)	75
図 2-64 自社人材の DX リテラシーの平均レベル<レベル質問対象> (企業規模別)	75
図 2-65 DX リテラシー向上に向けて実施している育成施策(複数回答)	76
図 2-66 DX リテラシー向上に向けて実施している育成施策(職業領域別)(社内での内製研修の実施(全員向け)～社内における外部に委託した研修の導入(その他、会社が指定した従業員向け))	77
.....	77
図 2-67 DX リテラシー向上に向けて実施している育成施策(職業領域別)(大学や専門学校、その他の学校への通学・e ラーニング受講支援(全員向け)～わからない)	78
図 2-68 DX リテラシー向上に向けた専門学校への期待度(単一回答)	79
図 2-69 DX リテラシー向上に向けた専門学校への期待度(中途採用・育成に向けた期待)(職業領域別)	80
図 2-70 DX リテラシー向上に向けた専門学校への期待度(新卒採用に向けた期待)(職業領域別)	81
.....	81
図 2-71 DX リテラシー向上に向けた大学への期待度(単一回答)	84
図 2-72 DX リテラシー向上に向けた大学への期待度(中途採用・育成に向けた期待)(職業領域別)	85
.....	85
図 2-73 DX リテラシー向上に向けた大学への期待度(新卒採用に向けた期待)(職業領域別) ...	86
図 2-74 DX に関する自己認識(単一回答)	89
図 2-75 DX に関する自己認識(職業領域別)	90
図 2-76 勤務先での DX リテラシー習得機会の提供有無(単一回答)	91
図 2-77 DX ビジョン策定・推進状況(単一回答)	91
図 2-78 DX ビジョンの内容(複数回答)	92
図 2-79 自身の DX 人材の種類(複数回答)	93
図 2-80 自身の DX 人材の種類(職業領域別)	94
図 2-81 自身の DX リテラシー<レベル質問対象外> (複数回答)	95
図 2-82 自身の DX リテラシー<レベル質問対象外> (職業領域別)	95
図 2-83 自身の DX リテラシー<レベル質問対象> (単一回答)	96
図 2-84 自身の DX リテラシー<レベル質問対象> (職業領域別)	97

図 2-85	身に着ける必要性を感じる DX リテラシー<レベル質問対象外>(複数回答)	98
図 2-86	身に着ける必要性を感じる DX リテラシー<レベル質問対象外>(職業領域別)	99
図 2-87	身に着ける必要性を感じる DX リテラシー(単一回答)	100
図 2-88	身に着ける必要性を感じる DX リテラシー(職業領域別)	101
図 2-89	特に身に着ける必要性を感じる DX リテラシー(単一回答)	102
図 2-90	特に身に着ける必要性を感じる DX リテラシー(職業領域別)(PC の基本操作~ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択)	103
図 2-91	特に身に着ける必要性を感じる DX リテラシー(職業領域別)(情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能~新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有)	103
図 2-92	今後 1 年間の DX リテラシーの習得予定・意向(単一回答)	104
図 2-93	今後 1 年間の DX リテラシーの習得予定・意向(職業領域別)	105
図 2-94	DX リテラシーの習得方法(複数回答)	106
図 2-95	DX リテラシーの習得に向けた行動をしない理由(複数回答)	107
図 3-1	所在地(単一回答)	124
図 3-2	学科数(数値入力を集計したもの)	124
図 3-3	生徒実員(数値入力を集計したもの)	125
図 3-4	職業実践専門課程に認定された課程の有無(単一回答)	125
図 3-5	同一の設置者による他校の設置有無(複数回答)	126
図 3-6	IT 系学科の有無(単一回答)	126
図 3-7	学科における DX 教育の実施状況(複数回答)	130
図 3-8	附帯事業における DX 教育の実施状況(複数回答)	131
図 3-9	学科における DX 教育の実施状況(複数回答)(地域別)	132
図 3-10	学科における DX 教育の実施状況(複数回答)(職業実践専門課程有無別)	133
図 3-11	学科における DX 教育の実施状況(複数回答)(他の学校の設置有無別)	134
図 3-12	DX 教育を実施している学科の分野(単一回答)	136
図 3-13	DX 教育を実施している学科の学科系統(単一回答)	137
図 3-14	教育内容別の実施学科数・実施学科割合(数値入力を集計したもの)	140
図 3-15	教育内容別の実施学科数(数値入力を集計したもの)(分野別)	141
図 3-16	教育内容別の実施学科割合(数値入力を集計したもの)(分野別)	141
図 3-17	教育内容別の実施学科数(数値入力を集計したもの)(学科系統別)	142
図 3-18	教育内容別の実施学科割合(数値入力を集計したもの)(学科系統別)	143
図 3-19	教育内容別の合計授業時数・平均授業時数(数値入力を集計したもの)	145
図 3-20	教育内容別の合計授業時数・平均授業時数(レベルの高低が想定される②③⑥をレベル別に分けたもの)(数値入力を集計したもの)	146
図 3-21	教育内容別の合計授業時数(数値入力を集計したもの)(分野別)	147
図 3-22	教育内容別の平均授業時数(数値入力を集計したもの)(分野別)	147
図 3-23	教育内容別の合計授業時数(数値入力を集計したもの)(学科系統別)	148
図 3-24	教育内容別の平均授業時数(数値入力を集計したもの)(学科系統別)	149

図 3-25	教育内容別の授業時数(10 時間刻み)(数値入力を集計したもの).....	150
図 3-26	DX 教育の授業形態別授業時数(合計)(数値入力を集計したもの).....	151
図 3-27	教育内容別の授業形態別授業時数(数値入力を集計したもの).....	152
図 3-28	DX 教育を実施している学科の主なターゲット(単一回答).....	153
図 3-29	DX 教育を実施している学科の社会人の在籍有無(単一回答).....	155
図 3-30	DX 教育を実施している学科の社会人の在籍有無(単一回答)(分野別).....	155
図 3-31	DX 教育を実施している学科の社会人の在籍有無(単一回答)(学科系統別).....	156
図 3-32	DX 教育を実施している附帯事業の分野(単一回答).....	157
図 3-33	DX 教育を実施している附帯事業の学科系統(単一回答).....	158
図 3-34	DX 教育を実施している附帯事業の主なターゲット(単一回答).....	159
図 3-35	DX 教育を実施している附帯事業の社会人の在籍有無(単一回答).....	161
図 3-36	DX 教育を始めたきっかけ(複数回答).....	162
図 3-37	DX 教育を始めたきっかけ(複数回答)(職業実践専門課程有無別).....	162
図 3-38	DX 教育を始めたきっかけ(複数回答)(分野別).....	163
図 3-39	学修目標の設定のために実施したこと(複数回答).....	165
図 3-40	学修目標の設定のために実施したこと(複数回答)(職業実践専門課程有無別).....	166
図 3-41	学修目標の設定のために実施したこと(複数回答)(他の学校の設置有無別).....	166
図 3-42	学修目標の設定のために実施したこと(複数回答)(分野別).....	167
図 3-43	教育活動(複数回答).....	169
図 3-44	教育活動(複数回答)(職業実践専門課程有無別).....	170
図 3-45	教育活動(複数回答)(他の学校の設置有無別).....	170
図 3-46	在校生の評価(単一回答).....	171
図 3-47	卒業生の評価(単一回答).....	172
図 3-48	在校生の評価(単一回答)(職業実践専門課程有無別).....	172
図 3-49	卒業生の評価(単一回答)(職業実践専門課程有無別).....	173
図 3-50	体制整備(複数回答).....	175
図 3-51	体制整備(複数回答)(職業実践専門課程有無別).....	176
図 3-52	体制整備(複数回答)(他の学校の設置有無別).....	177
図 3-53	体制整備(複数回答)(分野別).....	178
図 3-54	教員研修(複数回答).....	180
図 3-55	教員研修(複数回答)(地域別).....	180
図 3-56	その学科の運営予算が年間予算に占める割合(数値入力を集計したもの).....	184
図 3-57	上記予算の他学科との比較(単一回答).....	185
図 3-58	DX 教育の実施の課題(複数回答).....	186
図 3-59	DX 教育の実施の課題(複数回答)(職業実践専門課程有無別).....	187
図 3-60	DX 教育の実施の課題(複数回答)(分野別).....	188
図 3-61	学科における DX 教育の今後の方針:内容(単一回答)【DX 教育実施校】.....	192
図 3-62	学科における DX 教育の今後の方針:レベル(単一回答)【DX 教育実施校】.....	192
図 3-63	附帯事業における DX 教育の今後の方針:内容(単一回答)【DX 教育実施校】.....	192

図 3-64 附帯事業における DX 教育の今後の方針:レベル(単一回答)【DX 教育実施校】.....	193
図 3-65 DX 教育の今後の実施予定(単一回答)【DX 教育非実施校】	198
図 3-66 DX 教育の今後の実施予定(単一回答)【DX 教育非実施校】(職業実践専門課程有無別)	198
図 3-67 現在実施していない理由(複数回答)【DX 教育非実施校】.....	203
図 3-68 今後教えるべきと考える内容(レベルの高低が想定されないもの)(複数回答)【DX 教育実 施校】.....	206
図 3-69 今後教えるべきと考える内容(レベルの高低が想定されないもの)(複数回答)【DX 教育非 実施校】.....	206
図 3-70 今後教えるべきと考える内容・レベル(レベルの高低が想定されるもの)(各内容について 単一回答)【DX 教育実施校】.....	207
図 3-71 今後教えるべきと考える内容・レベル(レベルの高低が想定されるもの)(各内容について 単一回答)【DX 教育非実施校】.....	208
図 3-72 リソース等を踏まえて教えることが可能な内容(レベルの高低が想定されないもの)(複数 回答)【DX 教育実施校】.....	211
図 3-73 リソース等を踏まえて教えることが可能な内容(レベルの高低が想定されないもの)(複数 回答).....	211
図 3-74 リソース等を踏まえて教えることが可能な内容・レベル(レベルの高低が想定されるもの)	212
図 3-75 リソース等を踏まえて教えることが可能な内容・レベル(レベルの高低が想定されるもの) (各内容について単一回答)【DX 教育非実施校】.....	213
図 3-76 国に求める支援(複数回答)【DX 教育実施校】	215
図 3-77 国に求める支援(複数回答)【DX 教育実施校】(職業実践専門課程有無別).....	216
図 3-78 国に求める支援(複数回答)【DX 教育非実施校】	216
図 4-1 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(建設業)	219
図 4-2 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(各種製造業)	220
図 4-3 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(情報通信業)	221
図 4-4 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(自動車整備)	222
図 4-5 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(ゲーム制作).....	223
図 4-6 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、 発酵等))	224
図 4-7 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(医療)	225
図 4-8 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調 理師等))	226
図 4-9 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(飲食関連(ホール)).....	227
図 4-10 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(理容・美容)	228
図 4-11 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(トータルビューティー、エステティック、メイ ク、ネイル).....	229
図 4-12 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(教育、学習支援)	230

図 4-13	中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(福祉)	231
図 4-14	中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(卸売業、小売業(服飾関連を除く))	232
図 4-15	中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(宿泊業)	233
図 4-16	中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(旅行業)	234
図 4-17	中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(公認会計士事務所、税理士事務所)	235
図 4-18	中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(医療事務)	236
図 4-19	中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(経理(全業種))	237
図 4-20	中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(繊維工業)	238
図 4-21	中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(卸売業、小売業(服飾関連))	239
図 4-22	中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(その他のファッションビジネス)	240
図 4-23	中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(翻訳業・ガイド)	241
図 4-24	中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(アート・エンターテインメント関連(デザイン業、写真業、音楽関連、演劇・映画関連等))	242
図 4-25	中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(司法書士事務所、行政書士事務所)	243
図 4-26	中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(スポーツ関連(インストラクター等))	244
図 4-27	中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(ペット関連(動物看護師、トリマー等))	245
図 4-28	中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(行政機関)	246
図 4-29	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(建設業)	247
図 4-30	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(各種製造業)	248
図 4-31	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(情報通信業)	249
図 4-32	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(自動車整備)	250
図 4-33	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(ゲーム制作)	251
図 4-34	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等))	252
図 4-35	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(医療)	253
図 4-36	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等))	254
図 4-37	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(飲食関連(ホール))	255
図 4-38	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(理容・美容)	256
図 4-39	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(トータルビューティー、エステティック、メイク、ネイル)	257
図 4-40	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(教育、学習支援)	258
図 4-41	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(福祉)	259
図 4-42	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(卸売業、小売業(服飾関連を除く))	260
図 4-43	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(宿泊業)	261
図 4-44	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(旅行業)	262
図 4-45	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(公認会計士事務所、税理士事務所)	263
図 4-46	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(医療事務)	264

図 4-47	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(経理(全業種))	265
図 4-48	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(繊維工業)	266
図 4-49	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(卸売業、小売業(服飾関連))	267
図 4-50	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(その他のファッションビジネス)	268
図 4-51	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(翻訳業・ガイド)	269
図 4-52	新卒採用を通して獲得したい DX スキル (アート・エンターテインメント関連(デザイン業、写真業、音楽関連、演劇・映画関連等))	270
図 4-53	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(司法書士事務所、行政書士事務所)	271
図 4-54	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(スポーツ関連(インストラクター等))	272
図 4-55	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(ペット関連(動物看護師、トリマー等))	273
図 4-56	新卒採用を通して獲得したい DX スキル(行政機関)	274
図 4-57	DX 教育の実施状況マップ(IT・情報処理学科系)	276
図 4-58	DX 教育の実施状況マップ(CG・ゲーム学科系)	277
図 4-59	DX 教育の実施状況マップ(工業・電気・電子・通信学科系)	278
図 4-60	DX 教育の実施状況マップ(自動車・バイク・航空学科系)	279
図 4-61	DX 教育の実施状況マップ(建築・土木・インテリア学科系)	280
図 4-62	DX 教育の実施状況マップ(その他工業分野の学科)	281
図 4-63	DX 教育の実施状況マップ(農業・畜産・園芸学科系)	282
図 4-64	DX 教育の実施状況マップ(バイオ・環境・生命工学技術学科系)	283
図 4-65	DX 教育の実施状況マップ(その他農業分野の学科)	284
図 4-66	DX 教育の実施状況マップ(看護学科系)	285
図 4-67	DX 教育の実施状況マップ(医療技術・歯科技術学科系)	286
図 4-68	DX 教育の実施状況マップ(理学療法・作業療法学科系)	287
図 4-69	DX 教育の実施状況マップ(その他医療分野の学科)	288
図 4-70	DX 教育の実施状況マップ(美容・ビューティー学科系)	289
図 4-71	DX 教育の実施状況マップ(調理・栄養・製菓学科系)	290
図 4-72	DX 教育の実施状況マップ(その他衛生分野の学科)	291
図 4-73	DX 教育の実施状況マップ(介護・福祉学科系)	292
図 4-74	DX 教育の実施状況マップ(保育・幼児教育学科系)	293
図 4-75	DX 教育の実施状況マップ(その他教育・社会福祉分野の学科)	294
図 4-76	DX 教育の実施状況マップ(ビジネス・経理学科系)	295
図 4-77	DX 教育の実施状況マップ(観光・ホテル・ブライダル・エアライン学科系)	296
図 4-78	DX 教育の実施状況マップ(その他商業実務分野の学科)	297
図 4-79	DX 教育の実施状況マップ(ファッション学科系)	298
図 4-80	DX 教育の実施状況マップ(その他服飾・家政分野の学科)	299
図 4-81	DX 教育の実施状況マップ(マスメディア・映像・写真・音楽学科系)	300
図 4-82	DX 教育の実施状況マップ(デザイン・芸術・アニメ・まんが学科系)	301
図 4-83	DX 教育の実施状況マップ(動物・ペット学科系)	302
図 4-84	DX 教育の実施状況マップ(語学・通訳・翻訳・ガイド学科系)	303

図 4-85	DX 教育の実施状況マップ(日本語学科系).....	304
図 4-86	DX 教育の実施状況マップ(スポーツ系)	305
図 4-87	DX 教育の実施状況マップ(法律学科系).....	306
図 4-88	DX 教育の実施状況マップ(その他文化・教養分野の学科).....	307
図 4-89	企業等における DX スキルのニーズ(中途採用・育成)と 専門学校における DX 教育の実施状況の比較<工業分野>	310
図 4-90	企業等における DX スキルのニーズ(中途採用・育成)と 専門学校における DX 教育の実施状況の比較<農業分野>	311
図 4-91	企業等における DX スキルのニーズ(中途採用・育成)と.....	312
図 4-92	企業等における DX スキルのニーズ(中途採用・育成)と 専門学校における DX 教育の実施状況の比較<衛生分野>	313
図 4-93	企業等における DX スキルのニーズ(中途採用・育成)と 専門学校における DX 教育の実施状況の比較<教育・社会福祉分野>.....	314
図 4-94	企業等における DX スキルのニーズ(中途採用・育成)と 専門学校における DX 教育の実施状況の比較<商業実務分野>	315
図 4-95	企業等における DX スキルのニーズ(中途採用・育成)と 専門学校における DX 教育の実施状況の比較<服飾・家政分野>	316
図 4-96	企業等における DX スキルのニーズ(中途採用・育成)と 専門学校における DX 教育の実施状況の比較<文化・教養分野>	317
図 4-97	企業等における DX スキルのニーズ(新卒採用)と 専門学校における DX 教育の実施状況の比較<工業分野>	318
図 4-98	企業等における DX スキルのニーズ(新卒採用)と 専門学校における DX 教育の実施状況の比較<農業分野>	319
図 4-99	企業等における DX スキルのニーズ(新卒採用)と 専門学校における DX 教育の実施状況の比較<医療分野>	320
図 4-100	企業等における DX スキルのニーズ(新卒採用)と 専門学校における DX 教育の実施状況の比較<衛生分野>.....	321
図 4-101	企業等における DX スキルのニーズ(新卒採用)と 専門学校における DX 教育の実施状況の比較<教育・社会福祉分野>	322
図 4-102	企業等における DX スキルのニーズ(新卒採用)と 専門学校における DX 教育の実施状況の比較<商業実務分野>	323
図 4-103	企業等における DX スキルのニーズ(新卒採用)と 専門学校における DX 教育の実施状況の比較<服飾・家政分野>.....	324
図 4-104	企業等における DX スキルのニーズ(新卒採用)と 専門学校における DX 教育の実施状況の比較<文化・教養分野>.....	325

表 目次

表 1-1 検討体制.....	1
表 1-2 DX リテラシーの 7 つのカテゴリ.....	3
表 1-3 各カテゴリの「DX スキル」.....	4
表 1-4 「DX スキル」のレベル.....	5
表 1-5 略称表記.....	6
表 2-1 回答者の分野・職業領域.....	9
表 2-2 回答者の分野・職業領域.....	10
表 2-3 調査項目一覧.....	11
表 2-4 回収数.....	13
表 2-5 担当している IT 業務 その他(自由回答).....	26
表 2-6 DX ビジョンを策定しているが推進できていない理由 その他(自由回答).....	35
表 2-7 DX ビジョンを策定していない理由 その他(自由回答).....	36
表 2-8 専門学校への具体的な期待(中途採用・育成)(自由回答).....	82
表 2-9 専門学校への具体的な期待(新卒採用)(自由回答).....	83
表 2-10 大学・大学院への具体的な期待(中途採用・育成)(自由回答).....	87
表 2-11 大学・大学院への具体的な期待(新卒採用)(自由回答).....	88
表 2-12 DX リテラシーの習得方法 その他(自由回答).....	106
表 2-13 DX リテラシーの習得に向けた行動をしない理由 その他(自由回答).....	108
表 2-14 DX の具体事例(対象①)(自由回答).....	109
表 2-15 DX の具体事例(対象②)(自由回答).....	111
表 2-16 DX に限らない課題感(対象①)(自由回答).....	113
表 2-17 DX に限らない課題感(対象①)(自由回答).....	114
表 3-1 学校アンケートで明らかにすべきこと及び仮説.....	116
表 3-2 調査項目一覧.....	117
表 3-3 質問の対象とクロス集計に用いた属性.....	127
表 3-4 その他、貴校で『DX 教育』と考えているもの(自由回答).....	135
表 3-5 DX 教育を実施している学科の主なターゲット その他(自由回答).....	154
表 3-6 DX 教育を実施している附帯事業の主なターゲット その他(自由回答).....	160
表 3-7 DX 教育を始めたきっかけ その他(自由回答).....	164
表 3-8 学修目標の設定のために実施したこと その他のスキル標準の参照(自由回答).....	168
表 3-9 学修目標の設定のために実施したこと その他(自由回答).....	168
表 3-10 体制整備 その他(自由回答).....	179
表 3-11 学校・学校法人内の教職員による研修 具体的な内容(自由回答).....	181
表 3-12 外部主催の研修 具体的な内容(自由回答).....	182
表 3-13 教員研修 その他(自由回答).....	183
表 3-14 DX 教育の実施の課題 その他(自由回答).....	189
表 3-15 課題に対応するための工夫(自由回答).....	190

表 3-16	今後の方針の理由(自由回答).....	194
表 3-17	今後の実施予定の理由(自由回答).....	199
表 3-18	(「実施予定」あるいは「実施に関心がある」場合)現在実施していない理由 その他(自由回答).....	204
表 3-19	今後教えるべきと考える内容・レベル その他(自由回答).....	209
表 3-20	リソース等を踏まえて教えることが可能な内容・レベル その他(自由回答).....	214
表 3-21	国に求める支援 その他(自由回答).....	217
表 4-1	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	276
表 4-2	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	277
表 4-3	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	278
表 4-4	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	279
表 4-5	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	280
表 4-6	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	281
表 4-7	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	282
表 4-8	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	283
表 4-9	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	284
表 4-10	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	285
表 4-11	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	286
表 4-12	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	287
表 4-13	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	288
表 4-14	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	289
表 4-15	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	290
表 4-16	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	291
表 4-17	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	292
表 4-18	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	293
表 4-19	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	294
表 4-20	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	295
表 4-21	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	296
表 4-22	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	297
表 4-23	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	298
表 4-24	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	299
表 4-25	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	300
表 4-26	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	301
表 4-27	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	302
表 4-28	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	303
表 4-29	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	304
表 4-30	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	305
表 4-31	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	306
表 4-32	卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ.....	307

表 4-33 分野と職業領域(企業等)・学科系統(学科)の対応	309
---------------------------------------	-----

1. 本事業の概要

1.1 目的

日本では、デジタル人材の育成・確保は喫緊の課題となっているが、専修学校ではその専門分野や卒業後に就く職種の多様性等から、必要なデジタルスキルやリテラシーが未だに定義されていない。しかし、今後、DX 人材の確保や育成に取り組まなければならない業界や企業等にとっては、専修学校において、各分野で必要となるデジタルスキルやリテラシーを身に付けた卒業生を送り出すことの意義は大きく、専修学校の人材養成が業界や企業等にとって重要である。

そこで、本事業では専修学校における DX 人材養成に係る実態や取組状況について全国的な調査を行う。また、各業界・分野の企業等において行われている DX の事例と当該業務に関わる DX 人材の好事例等を収集する。これらの結果を検証・分析し、専修学校生に求められるデジタルリテラシーやスキルについて、共通的に必要なものと分野別に必要なものを精査し、専門分野・職種毎に整理する。その上で、モデル事業における DX 人材養成を支援するために、各事業の受託機関に対して調査結果を提供する。また、将来的に全ての専修学校で必要なデジタルスキルやリテラシーの養成ができるよう、業種別のスキルマップや支援ツールの作成を通じて各学校の取組を支援することを目的とする。

1.2 検討体制

今年度調査の実施にあたっては、「分野横断連絡調整会議」における有識者及び「専修学校と業界団体等との連携による DX 人材養成プログラムの開発プロジェクト」の各受託事業者と意見交換を行いつつ、調査方針、調査項目等の検討を進めた。表 1-1 に、意見交換を行った会議体を示す。

表 1-1 検討体制

	会議名	開催日	参加者	
			役割	団体名・氏名
1	合同会議	2022/12/12	有識者	株式会社 Social X 代表取締役 伊藤大貴氏
			有識者	さくらインターネット株式会社 代表取締役社長 田中邦裕氏
			有識者	武蔵野美術大学 教授 山崎和彦氏
			受託事業者	学校法人片柳学園 日本工学院専門学校 学校法人服部学園 服部栄養専門学校 一般社団法人全国専門学校情報教育協会 学校法人大和学園 京都調理師専門学校 学校法人誠和学院 専門学校日本工科大学校 学校法人金井学園 秀林外語専門学校 学校法人秋葉学園 千葉情報経理専門学校 一般社団法人四十万未来研究所 特定非営利活動法人デジタルコンテンツ制作者育成協会 学校法人宮崎総合学院 学校法人アイデア熊本アジア学園 アイデア IT カレッジ阿蘇 学校法人日本航空学園(日本航空大学校) 学校法人智帆学園専門学校 琉球リハビリテーション学院

	会議名	開催日	参加者	
			役割	団体名・氏名
				一般社団法人 安全安心社会構築教育協会
2	有識者会議	2022/10/19	有識者	さくらインターネット株式会社 代表取締役社長 田中邦裕氏
3	有識者会議	2022/10/20	有識者	株式会社 Social X 代表取締役 伊藤大貴氏
4	有識者会議	2022/10/20	有識者	富士通株式会社 CHRO 室 室長 森川学氏

1.3 本調査の概要

(1) 調査の全体像

今年度調査においては、企業等に対するアンケート調査及び専門学校に対するアンケート調査を実施し、専修学校が多く人材を輩出している業界におけるDX人材のニーズを把握し、業界別等のDXスキルマップ案を作成するとともに、専門学校におけるDX教育の現状を捉え、両者の乖離を可視化することを目指した。

(2) 本報告書の構成

本報告書の章構成を以下に示す(図 1-1)。

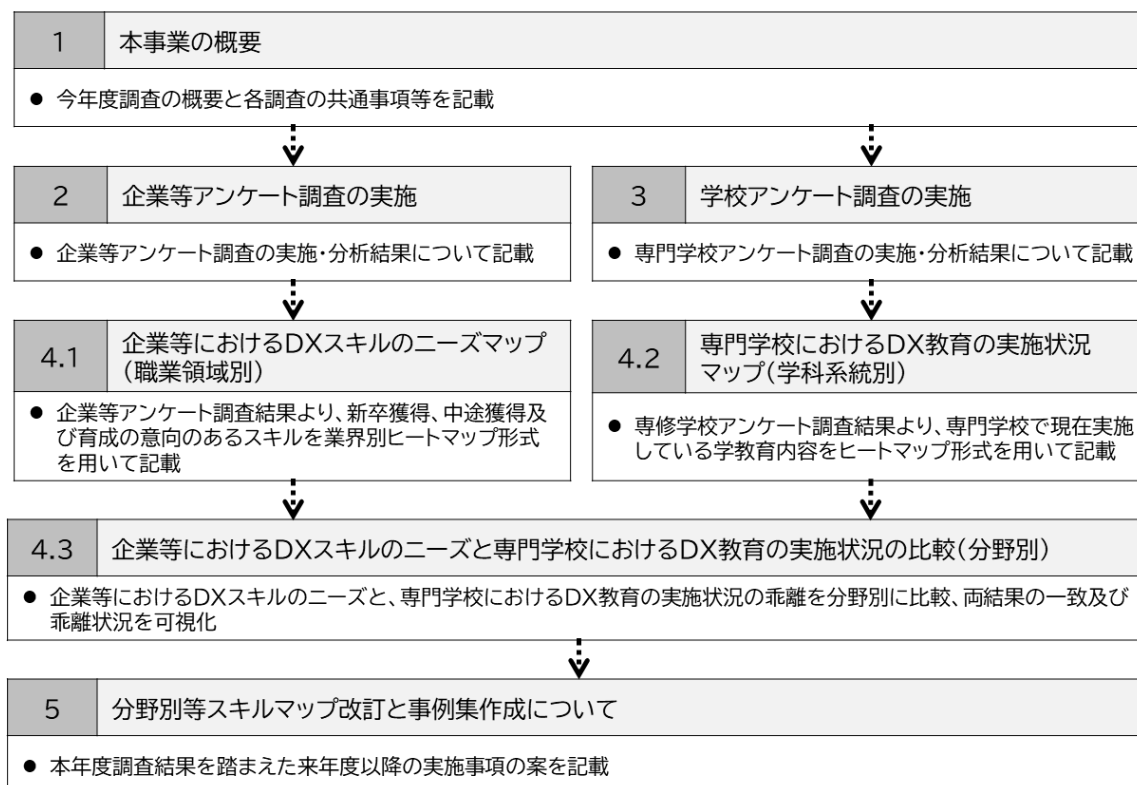


図 1-1 本報告書の構成

(3) 両調査における共通事項

企業等アンケート調査及び学校アンケート調査において共通する事項(定義・調査設計)に関して以下に記載する。各調査個別の設計に関しては、それぞれの章を参照。

- 「DX」の定義に関して
 - 本調査においては、「DX」を以下のように定義した。
「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。」¹
 - ただし、本調査にあたっては、上記定義に必要な知識・技術等を修得するための「DX 教育」だけでなく、より広く、DX 教育の準備過程とも捉えられる IT 教育やデジタル教育についても DX スキルに含めた上で状況を把握した。

- 「DX スキル」及び「レベル」の設定に関して
 - 本調査にあたり、DX リテラシーを 7 つの категория に分類(表 1-2)の上、各 categoria に属する DX スキルを設定(表 1-3)した²。
 - 今回設定した DX スキルのうち、レベルの高低が想定されるスキルは、表 1-3 の「レベル高低が想定されるスキル」の欄に“○”を付与した³。
 - 各「レベル」定義は表 1-4 に示す。

表 1-2 DX リテラシーの 7 つの categoria

No.	categoria
1	IT の基本的なリテラシー
2	データとは何か・データの扱い
3	デジタル技術の活用
4	データやデジタル技術の活用方法・事例
5	データやデジタル技術の活用における留意点
6	ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ
7	環境変化、マインド・スタンス

¹ 経済産業省(2020)「デジタルガバナンス・コード 2.0」p.1(2023 年 1 月 25 日閲覧)
https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/investment/dgc/dgc2.pdf

² 経済産業省(2022)「DX リテラシー標準」(2023 年 1 月 31 日閲覧)
https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/jinzai/skill_standard/DX_Literacy_standard_ver1.pdf を参考に、当社作成

³ IPA(2018)「ITSS+ 共通レベル定義」(2023 年 1 月 25 日閲覧)<https://www.ipa.go.jp/files/000065687.pdf> を参考に、当社作成

表 1-3 各カテゴリーの「DX スキル」

カテゴリー	DX スキル	レベル高低が 想定されるスキル
①IT の基本的なリテラシー	PC の基本操作を知っている/実行できる(電源 ON/OFF、マウスの使い方、キーボードの使い方等)	
②データとは何か・データの扱い	様々なデータの種類(文字・画像・音声・自分の行動履歴等)や社会におけるデータ活用(ビッグデータ、オープンデータ等)の例を知っている	○
	データの分析・読み取り・説明方法について知っている/実行できる	○
	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計について知っている/実行できる	○
	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計について知っている/実行できる	○
③デジタル技術の活用	AI の概要(歴史、手法・技術、得意分野・限界、人間中心の AI 社会原則等)について知っている/AI を活用できる	○
	クラウドの概要(データの持ち方、データを守る仕組み、サービスの提供形態(SaaS、IaaS、PaaS 等)等)について知っている/クラウドを活用できる	○
	ハードウェアの概要(ハードウェアの構成要素、コンピューターの種類等)について知っている/ハードウェアを活用できる	○
	ソフトウェアの概要(ソフトウェアの種類、プログラミング的思考、プログラミング言語の特徴等)について知っている/ソフトウェアを活用できる	○
	ネットワークの仕組み(LAN・WAN、通信プロトコル等)や代表的なサービス(電子メール等)について知っている/ネットワークを活用できる	○
④データやデジタル技術の活用方法・事例	活用事例を知っている	
	ツール(コミュニケーションツール、オフィスツール(文書作成ツール、表計算ツール等)、検索エンジン、ノーコード/ローコードツール、業務電子化・自動化ツール(予約管理システム、ネットショップ出店支援等)等)の活用方法を知っており、適切なツールを選択できる	
⑤データやデジタル技術の活用における留意点	情報セキュリティ(セキュリティ技術、個人がとるべきセキュリティ対策等)について知っており、安心してデータやデジタル技術を活用できる	
	モラル(ネット被害・SNS 等のトラブル事例・対策、データ活用における禁止事項等)について知っており、安心してデータやデジタル技術を活用できる	
	コンプライアンス(個人情報、著作権・産業財産権・その他権利、諸外国におけるデータ規制等)について知っており、安心してデータやデジタル技術を活用できる	

カテゴリー	DX スキル	レベル高低が想定されるスキル
⑥ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ	課題解決能力の概要(問題発見、解決の方向性の決定、解決方法の探索、解決の計画立案、解決方法の実行等を総合的に実行できる能力等)を知っている/課題解決ができる ※論理的思考力含む	○
	情報探索・精査・活用の方法について知っている/実行できる ※インターネットによる検索に限らない	○
	人材マネジメントやリーダーシップの概要を知っている/人材マネジメントをしたりリーダーシップを発揮したりできる	○
	事業戦略やマーケティングの概要を知っている/事業戦略の立案やマーケティングができる	○
	ファイナンスやアカウンティングの概要を知っている/ファイナンスやアカウンティングを担当できる	○
	デザイン思考やアジャイルな働き方(顧客・ユーザー視点でのニーズ・課題発見、常識にとらわれない発想、小さいサイクルで取組・改善を行う反復的なアプローチ)について知っている/実行できる	○
	情報デザイン(目的や状況に応じた受け手にとって分かりやすい情報の伝達)について知っている/実行できる	○
⑦環境変化、マインド・スタンス	データやデジタル技術の活用必要性を理解している(社会の変化、顧客価値の変化、競争環境の変化等)	
	新たな価値を生み出すマインド・スタンス(変化への適応、他者とのコラボレーション、柔軟・臨機応変な意思決定、客観的な事実やデータに基づく判断等)を持っている	

表 1-4 「DX スキル」のレベル

レベル	定義
レベル 6 【後進育成、課題発見・解決可能】	プロフェッショナルとして求められる、経験の知識化とその応用(後進育成)に貢献でき、一つ又は複数の専門を獲得したプロフェッショナルとして、専門スキルを駆使し、業務上の課題の発見と解決をリードするレベル。 (例 実習・演習等で、学修目標を超えるレベルの成果が出せる/知識や技術を他者に教えることができる)
レベル 5 【応用知識・独力での実践力あり】	専門を持つプロフェッショナルを目指し、必要となる応用的知識・技能を有した上で、要求された作業を全て独力で遂行するレベル。 (例 実習・演習等で、講師からの指導がなくてもひとりあるいはチームで作業ができる)
レベル 4 【応用知識・一部独力での実践力あり】	プロフェッショナルに向けて必要となる基本的知識・技能を有した上で、要求された作業について、上位者の指導の下、その一部を独力で遂行するレベル。 (例 実習・演習等で、基本的には講師の指導を受けながら作業を行うが、一部指導がなくてもひとりあるいはチームで作業ができる)
レベル 3 【基本知識・指導下で】	プロフェッショナルに向けて必要となる基本的知識・技能を有した上で、要求された作業について、上位者の指導を受けて遂行するレベル。

レベル	定義
の実践力あり】	(例 実習・演習等で、講師の指導を受けながら作業ができる)
レベル 2 【基本知識あり】	プロフェッショナルに向けて必要となる基本的知識・技能を有する。
レベル 1 【意義・リテラシー理解】	DX の必要性や、関連する技術の内容を概ね理解している。

- 本調査報告書における略称表記
 - 本報告書においては、グラフ等の見やすさの観点から、以下(表 1-5)のとおり一部の項目を省略して記載する。

表 1-5 略称表記

省略前	省略後
DX スキル	
PC の基本操作を知っている/実行できる(電源 ON/OFF、マウスの使い方、キーボードの使い方等)	PC の基本操作
様々なデータの種類(文字・画像・音声・自分の行動履歴等)や社会におけるデータ活用(ビッグデータ、オープンデータ等)の例を知っている	様々なデータの種類の種類や社会におけるデータ活用の例
データの分析・読み取り・説明方法について知っている/実行できる	データの分析・読み取り・説明方法
データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計について知っている/実行できる	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計
データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計について知っている/実行できる	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計
AI の概要(歴史、手法・技術、得意分野・限界、人間中心の AI 社会原則等)について知っている /AI を活用できる	AI の概要に関する知識/AI の活用
クラウドの概要(データの持ち方、データを守る仕組み、サービスの提供形態(SaaS、IaaS、PaaS 等)等)について知っている/クラウドを活用できる	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用
ハードウェアの概要(ハードウェアの構成要素、コンピューターの種類等)について知っている/ハードウェアを活用できる	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用
ソフトウェアの概要(ソフトウェアの種類、プログラミング的思考、プログラミング言語の特徴等)について知っている/ソフトウェアを活用できる	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用
ネットワークの仕組み(LAN・WAN、通信プロトコル等)や代表的なサービス(電子メール等)について知っている/ネットワークを活用できる	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用
活用事例を知っている	活用事例
ツール(コミュニケーションツール、オフィスツール(文書作成ツール、表計算ツール等)、検索エンジン、ノーコード/ローコードツール、業務電子化・自動化ツール(予約管理システム、ネットショップ出店支援等)等の活用方法を知っており、適切なツールを選択できる	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択
情報セキュリティ(セキュリティ技術、個人がとるべきセキュリティ対策等)について知っており、安心してデータやデジタル技術を活用できる	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能

モラル(ネット被害・SNS等のトラブル事例・対策、データ活用における禁止事項等)について知っており、安心してデータやデジタル技術を活用できる	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能
コンプライアンス(個人情報、著作権・産業財産権・その他権利、諸外国におけるデータ規制等)について知っており、安心してデータやデジタル技術を活用できる	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能
課題解決能力の概要(問題発見、解決の方向性の決定、解決方法の探索、解決の計画立案、解決方法の実行等を総合的に実行できる能力等)を知っている/課題解決ができる ※論理的思考力含む	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む
情報探索・精査・活用の方法について知っている/実行できる ※インターネットによる検索に限らない	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない
人材マネジメントやリーダーシップの概要を知っている/人材マネジメントをしたりリーダーシップを発揮したりできる	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮
事業戦略やマーケティングの概要を知っている/事業戦略の立案やマーケティングができる	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング
ファイナンスやアカウントिंगの概要を知っている/ファイナンスやアカウントिंगを担当できる	ファイナンスやアカウントिंगの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントिंगの担当
デザイン思考やアジャイルな働き方(顧客・ユーザー視点でのニーズ・課題発見、常識にとらわれない発想、小さいサイクルで取組・改善を行う反復的なアプローチ)について知っている/実行できる	デザイン思考やアジャイルな働き方
情報デザイン(目的や状況に応じた受け手にとって分かりやすい情報の伝達)について知っている/実行できる	情報デザイン
データやデジタル技術の活用の必要性を理解している(社会の変化、顧客価値の変化、競争環境の変化等)	データやデジタル技術の活用の必要性の理解
新たな価値を生み出すマインド・スタンス(変化への適応、他者とのコラボレーション、柔軟・臨機応変な意思決定、客観的な事実やデータに基づく判断等)を持っている	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有
DXスキルのレベル	
レベル 6:後進育成、課題発見・解決可能	レベル 6
レベル 5:応用知識・独力での実践力あり	レベル 5
レベル 4:応用知識・一部独力での実践力あり	レベル 4
レベル 3:基本知識・指導下での実践力あり	レベル 3
レベル 2:基本知識あり	レベル 2
レベル 1:意義・リテラシー理解	レベル 1

● 集計表のカラースケール、データバー

- 本報告書では、アンケート調査の集計結果を、グラフ形式ではなく、集計表形式で掲載している場合がある。これは、選択肢や属性等が多数に及ぶために、グラフ形式ではそれらの比較が困難であるところ、集計表形式にすることで、比較をしやすくすることを狙いとしている。
- 集計表には、カラースケールやデータバーの設定を施している場合がある。カラースケールは、集計表の範囲において、割合が高いほど・数値が大きいほど色が濃く、割合が低

いほど・数値が小さいほど色が薄く表示されるため、割合の高低や数値の大小の比較がしやすいという利点がある。データバーは、集計表の各セルの割合や数値がバーとして表示されるため、その長さにより、割合の高低や数値の大小の比較がしやすいという利点がある。両者の違いとしては、カラースケールは色の濃淡によりおおまかな傾向をつかみやすく、データバーはバーの長さによりそれぞれお割合・数値の大小を判断しやすいという点が挙げられる。

- しかし、異なる集計表では、異なる基準でカラースケールの色の濃淡やバーの長さが決定されているため、色の濃淡やバーの長さの比較は、各集計表内あるいは各行・列内の数値の比較のみに用いている点には注意が必要である。
- 以下にカラースケールの例(図 1-2)、データバーの例(図 1-3)を示す。

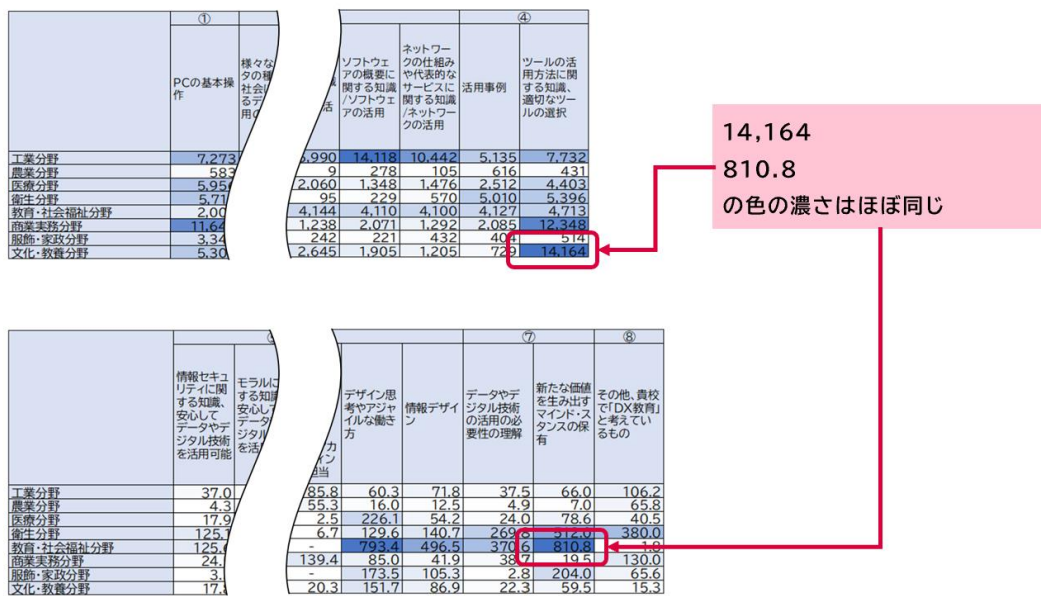


図 1-2 カラースケールの例

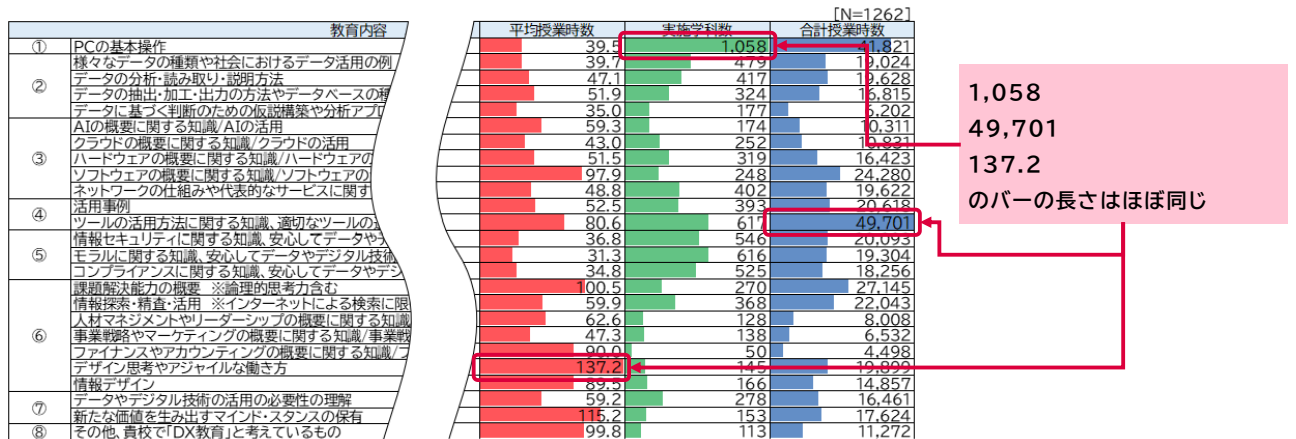


図 1-3 データバーの例

2. 企業等アンケート調査の実施

2.1 概要

(1) 目的

専門学校で行う DX 教育の検討材料とすることを狙い、企業等に存在する DX 人材の実態、及び DX 人材ニーズを、企業等向けアンケート調査により把握した。

(2) 調査件名

令和 4 年度 DX 人材実態・ニーズ調査(企業等調査)

(3) 調査方法

Web モニター調査

(4) 調査対象

本調査では、主に企業等全体に関する現状認識やニーズを把握するために、経営層、現場管理職、DX 推進担当者、人事関連業務従事者(対象①)に対する調査と、主に DX リテラシーの保有状況を把握するために、対象①以外の従業員(対象②)に対する調査を実施した。

対象①、②ともに、就業状況についてスクリーニングを実施し、正規の職員・従業員(役員も含む)又は自営業主(フリーランスも含む)に該当する者への調査を行った。

あわせて、回答者の業種や職種に基づき、表 2-1 のとおり計 28 の職業領域に該当する者への調査を行った。特に複数の業種に共通している職種については表 2-2 のとおり職業領域への分類と、スクリーニングを実施した。

表 2-1 回答者の分野・職業領域

分野・職業領域	
工業	建設業
	各種製造業
	情報通信業
	自動車整備
	ゲーム制作
農業	農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)
医療	医療
衛生	飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)
	飲食関連(ホール)
	理容・美容
	トータルビューティー、エステティック、メイク、ネイル
教育・社会 福祉	教育、学習支援
	福祉

分野・職業領域	
商業実務	卸売業、小売業(服飾関連を除く)
	宿泊業
	旅行業
	公認会計士事務所、税理士事務所
	医療事務
	経理(全業種)
服飾・家政	繊維工業
	卸売業、小売業(服飾関連)
	その他のファッションビジネス
文化・教養	翻訳業・ガイド
	アート・エンターテインメント関連(デザイン業、写真業、音楽関連、演劇・映画関連等)
	司法書士事務所、行政書士事務所
	スポーツ関連(インストラクター等)
	ペット関連(動物看護師、トリマー等)
	行政機関

表 2-2 回答者の分野・職業領域⁴

8分野	業種	事務職		営業職	販売職	それ以外の接客
		業務内容に 経理(全業種)を	それ以外			
工業	建設業	経理(全業種)	調査対象外	調査対象外	調査対象外	調査対象外
	各種製造業	経理(全業種)	調査対象外	調査対象外	調査対象外	調査対象外
	情報通信業	経理(全業種)	調査対象外	調査対象外	調査対象外	調査対象外
	自動車整備	経理(全業種)	調査対象外	調査対象外	調査対象外	調査対象外
	ゲーム制作	経理(全業種)	調査対象外	調査対象外	調査対象外	調査対象外
農業	農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)	経理(全業種)	調査対象外	調査対象外	調査対象外	調査対象外
医療	医療	医療事務	調査対象外	調査対象外	調査対象外	調査対象外
衛生	飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)	経理(全業種)	調査対象外	調査対象外	調査対象外	飲食関連(ホール)
	理容・美容	経理(全業種)	調査対象外	調査対象外	調査対象外	調査対象外
	トータルビューティ、エステティック、メイク、ネイル	経理(全業種)	調査対象外	調査対象外	調査対象外	調査対象外
教育・ 社会福祉	教育、学習支援	経理(全業種)	調査対象外	調査対象外	調査対象外	調査対象外
	福祉	経理(全業種)	調査対象外	調査対象外	調査対象外	調査対象外
商業実務	卸売業、小売業(服飾関連を除く)	経理(全業種)	調査対象外	卸売、小売	卸売、小売	調査対象外
	宿泊業	経理(全業種)	調査対象外	宿泊	宿泊	宿泊
	旅行業	経理(全業種)	調査対象外	旅行	旅行	旅行
	公認会計士事務所、税理士事務所	経理(全業種)	調査対象外	調査対象外	調査対象外	調査対象外
服飾・家政	繊維工業	経理(全業種)	調査対象外	調査対象外	調査対象外	調査対象外
	卸売業、小売業(服飾関連)	経理(全業種)	調査対象外	卸売、小売(服飾関連)	卸売、小売(服飾関連)	調査対象外
	その他のファッションビジネス	経理(全業種)	調査対象外	調査対象外	調査対象外	調査対象外
文化・教養	翻訳業・ガイド	経理(全業種)	調査対象外	調査対象外	調査対象外	調査対象外
	アート・エンターテインメント関連(デザイン業、写真業、音楽関連、演劇・映画関連等)	経理(全業種)	調査対象外	調査対象外	調査対象外	調査対象外
	司法書士事務所、行政書士事務所	経理(全業種)	調査対象外	調査対象外	調査対象外	調査対象外
	スポーツ関連(インストラクター等)	経理(全業種)	調査対象外	調査対象外	調査対象外	調査対象外
	ペット関連(動物看護師、トリマー等)	経理(全業種)	調査対象外	調査対象外	調査対象外	調査対象外
	行政機関	調査対象外	調査対象外	調査対象外	調査対象外	調査対象外
その他	上記以外の業種	調査対象外	調査対象外	調査対象外	調査対象外	調査対象外

⁴ 表側に業種、表頭には職種を記載している。本アンケート調査では、スクリーニング調査時点で業種・職種それぞれを尋ねたうえで、表内に記載の「職業領域」別に分析を行っている。なお「調査対象外」としている箇所は、本調査の対象外の回答者としてスクリーニング設問の後の本設問には回答いただかない設計とした。

(5) 調査項目

調査項目は表 2-3 のとおりである。

表 2-3 調査項目一覧

区分	調査項目
スクリーニング設問	
属性【スクリーニング】	就業状況
	自身の業種
	自身の職種
属性	性別
	居住地
	年齢
	配偶者の有無
	子どもの有無
	要介護・介助者の有無
	最終学歴
	就業時間
	業務として担当している IT 業務
	勤務先の従業員数
	勤務先の所在地
所得	
対象①向け設問	
勤務先の状況	従業員の平均年齢
	主な最終学歴
全社取組状況	DX ビジョン策定・推進状況
	策定しているが推進できていない理由
	策定していない理由
	DX ビジョンの内容
DX リテラシー	在籍している DX 人材の種類と量
	現在必要とする DX 人材の種類と量
	自社で不足している DX リテラシー<レベル質問対象外>
	自社で不足している DX リテラシー<レベル質問対象>
	5 年後に不足している DX リテラシー
	DX リテラシーを持つ人材の獲得意向(中途採用・育成)<レベル質問対象外>
	DX リテラシーを持つ人材の獲得意向(中途採用・育成)<レベル質問対象>
	DX リテラシーを持つ人材の獲得意向(新卒採用)<レベル質問対象外>
	DX リテラシーを持つ人材の獲得意向(新卒採用)<レベル質問対象>
	自社人材の半数以上が有する DX リテラシー<レベル質問対象外>
	自社人材の DX リテラシーの平均レベル<レベル質問対象>
DX リテラシー向上に向けて実施している育成施策	
DX リテラシー向上に向けた教育機関への期待	DX リテラシー向上に向けた専門学校への期待度
	(ある場合)具体的な期待
	DX リテラシー向上に向けた大学への期待度
	(ある場合)具体的な期待
DX の好事例	DX の好事例
職場での課題感	DX に限らない職場での課題感

対象②向け設問	
DXに関する自己認識	DXに関する自己認識
DX 取組状況	勤務先での DX リテラシー習得機会の提供有無
	DX ビジョン策定・推進状況
	DX ビジョンの内容
DX リテラシー	自身の DX 人材の種類
	自身の DX リテラシー<レベル質問対象外>
	自身の DX リテラシー<レベル質問対象>
	身に着ける必要性を感じる DX リテラシー<レベル質問対象外>
	身に着ける必要性を感じる DX リテラシー<レベル質問対象>
	特に身に着ける必要性を感じる DX リテラシー
	今後 1 年間の DX リテラシーの習得予定・意向
	DX リテラシーの習得方法
DX リテラシー習得に向けた行動をしない理由	
DX の好事例	DX の好事例
職場での課題感	DX に限らない職場での課題感

(6) 調査期間

2022 年 12 月 26 日～2023 年 1 月 13 日

(7) 回収結果

今回の調査では、業種によって回答者数に偏りが生じないよう、回収可能性も鑑みて対象①、対象②ともに回答者が所属する企業等の職業領域について割付を行った。職業領域ごとの回収数は表 2-4 のとおりである。

表 2-4 回収数

分野・職業領域		対象①	対象②
工業	建設業	227	234
	各種製造業	230	235
	情報通信業	305	318
	自動車整備	40	16
	ゲーム制作	28	25
農業	農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)	262	144
医療	医療	660	820
衛生	飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)	462	463
	飲食関連(ホール)		
	理容・美容	258	148
	トータルビューティー、エステティック、メイク、ネイル		
教育・社会福祉	教育、学習支援	349	359
	福祉	374	464
商業実務	卸売業、小売業(服飾関連を除く)	236	229
	宿泊業	391	481
	旅行業		
	公認会計士事務所、税理士事務所	58	60
	医療事務	30	35
	経理(全業種)	233	234
服飾・家政	繊維工業	373	467
	卸売業、小売業(服飾関連)		
	その他のファッションビジネス		
文化・教養	翻訳業・ガイド	116	119
	アート・エンターテインメント関連(デザイン業、写真業、音楽関連、演劇・映画関連等)		
	司法書士事務所、行政書士事務所		
	スポーツ関連(インストラクター等)		
	ペット関連(動物看護師、トリマー等)		
	行政機関	230	137
計		4862	4988

2.2 調査結果

2.2.1 調査結果の概要

調査結果は以下の通りであった。

(1) DX 推進状況

- 自身の所属する企業等において DX ビジョンを策定している、あるいは策定しようとしているといった回答は、約 40%であった。一方、DX ビジョンの策定予定がないといった回答は約 25%だった(図 2-16)。
- DX ビジョンを策定し、かつ推進しているといった回答の傾向として、下記が挙げられる。
 - 職業領域： 各種製造業、情報通信業等で割合が高く、飲食関連、宿泊業等で割合が低い(図 2-17)。
 - 企業規模： 企業等規模が大きいほど割合が高い(図 2-18)。
 - 所在地域： 三大都市圏にある企業等の方が、それ以外の企業等よりも割合が高い(図 2-19)。
- 多くの職業領域で、アナログデータのデジタルデータ化(デジタイゼーション)を DX ビジョンに含めているといった回答の割合が最も高かった。一方で、各種製造業等では、組織横断／前者の業務・製造プロセスのデジタル化が、各種製造業、旅行業、卸売業・小売業(服飾関連)等ではデジタルを使った事業やビジネスモデルの変革が DX ビジョンに含まれている割合が比較的高かった(図 2-21)。

(2) DX 人材在籍状況

- いずれの DX 人材の類型についても、約 2 割～3 割の回答者から「在籍している」といった回答があった(図 2-22)。そのうち、「デジタルツールの意義を理解し活用できる人材」が在籍するといった回答の割合が最も高かった。
- 「DX やデジタルビジネスに関するシステムの設計から実装ができる人材」や「機械学習、ブロックチェーンなどの先進的なデジタル技術を担う人材」が在籍するといった回答は、他の人材類型に比べ、割合が低かった(図 2-22)。
 - 比較的在籍割合が低いこのような人材は、業務・製造プロセスのデジタル化、デジタルを使った事業やビジネスモデルの変革等、比較的高度な取組の実施段階で必要になる傾向があると考えられる。そのため、現状は多くの職業領域でデジタイゼーションに関する取組が多い(「(1)DX 推進状況」参照)が、今後、デジタイゼーションや DX といった高度な取組が為されるようになると、この割合が高くなる可能性があるかと推測される。(もちろん、検討が為された結果、そのような人材が必ずしも必要になるわけではないことには留意が必要である。)

(3) DX 人材需要

- いずれの DX 人材の類型についても、約 3 割の回答者が不足感を持っていた(図 2-31)。

(4) DX リテラシー需要(レベル高低が想定されないもの)

- いずれかの DX スキルについて、約 6 割の回答者が不足感を持っていた。また、そのように回答した人物が所属する企業等には下記の傾向が見られた(図 2-40)。
 - 企業規模 : 大きいほど、いずれかの DX スキルについて不足感を持っている傾向にある(図 2-42)。
 - 所在地域 : 三大都市圏の企業等は、それ以外の企業等よりも、いずれかの DX スキルについて不足感を持っている(図 2-43)。
 - この傾向は、概ね DX ビジョンを策定・推進している企業等の傾向と一致しており、DX の必要性を感じている企業等ほど、DX リテラシーの必要性を感じていると推測できる。
- 各 DX スキルについて、「PC の基本操作」「ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択」「新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有」の順に不足感を持っていた(図 2-40)。それぞれの DX スキルの不足感は、職業領域別に下記のような傾向が見られた(図 2-41)。
 - PC の基本操作 : 自動車整備、建設業、福祉 等
 - ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択 : 各種製造業、福祉 等
 - 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有 : 情報通信業、各種製造業等

(5) DX リテラシー需要(レベル高低が想定されるもの)

- いずれの DX スキルについても、約 6 割の回答者がいずれかのレベルに不足感を持っていた(図 2-44)。また、そのように回答した人物が所属する企業等には下記の傾向が見られた。
 - 職業領域 : 各種製造業、ゲーム制作ではいずれのスキルについても不足感を持つ企業等の割合が比較的高く、理容・美容や飲食関連(ホール)ではいずれのスキルについても不足感を持つ企業等の割合が比較的低かった(図 2-45)。
 - 企業規模 : 大きいほど、いずれかの DX スキルについて不足感を持っている傾向にある(図 2-46)。
 - 所在地域 : 三大都市圏の企業等は、それ以外の企業等よりも、いずれかの DX スキルについて不足感を持っている(図 2-47)。
 - 企業規模や企業所在地に関し、この傾向は概ね DX ビジョンを策定・推進している企業等の傾向と一致しており、DX の必要性を感じている企業等ほど、DX リテラシーの必要性を感じていると推測できる。

- レベル 1～2 等、低いスキルレベルの方が不足を感じる回答者の割合が高い傾向にあった(図 2-44)。

(6) DX リテラシーの獲得意向

- 中途採用・育成と新卒採用に共通して、下記の傾向が見られた。
 - 約 5 割の回答者が、いずれかの DX スキル(レベル高低が想定されないもの)を持つ人材を中途採用・育成、新卒採用によって獲得する意向があった(図 2-51, 図 2-55)。
 - ・ 特に「PC の基本操作」、「ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択」を持つ人材を獲得する意向があるといった回答の割合が高かった。
 - ・ 「PC の基本操作」は自動車整備等で割合が高く、「ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択」は、ゲーム制作等で割合が高かった(図 2-52, 図 2-56)。
 - いずれの DX スキル(レベル高低が想定されるもの)についても、約 42～46%の回答者が、いずれかのレベルについて、中途採用・育成、新卒採用によって当該リテラシーを持つ人材を獲得する意向があった(図 2-53, 図 2-57)。
 - ・ 多くの DX スキルについて、レベル 2 を持つ人材を獲得する意向がある回答者の割合が最も高かった。
 - 不足感に関する設問(「(5)DXリテラシー需要(レベル高低が想定されるもの)」参照)では、レベル 1～2 に不足を感じている傾向が見られたが、コストをかけて採用・育成する場合は、不足感のあるレベルよりも少々上のレベルを持つ人材を求める傾向にあった。
 - ・ ゲーム制作、各種製造業では人材獲得意向を持つといった回答の割合が比較的高く、理容・美容や農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)では人材獲得意向を持つといった回答の割合が比較的低かった(図 2-54, 図 2-58)。

(7) DX リテラシー保有状況(レベル高低が想定されないもの)

- 自社人材の半数以上が保有するスキルとして「PC の基本操作」の割合が最も高く、「新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有」の割合が最も低かった(図 2-59)。
 - 「PC の基本操作」に関しては、先述のとおり不足感の高い項目でもある。他のスキルに比べると多くの人材が保有しているスキルである一方で、更に多くの人材に習得が求められるスキルであると推測される。
- いずれのスキルについても、企業規模が大きいほど DX リテラシーを保有している傾向が見られた(図 2-61)。
 - 先述の考察を踏まえると、規模の大きい企業等は DX の必要性を感じて DX リテラシーを持っている人材の獲得を進めているが、必要とする人数の水準に達せていない傾向にあることが推測される。

(8) DX リテラシー保有状況(レベル高低が想定されるもの)

- 各 DX スキルについて、レベル 1~6 のいずれかに最も多くの社員が属しているといった回答は、約 52~57%であった(図 2-62)。
 - 各種製造業、ゲーム制作では、それぞれのスキルについて従業員がレベル 1~6 のいずれかに属するといった回答の割合が比較的高く、飲食関連(ホール)や理容・美容では、レベル 1~6 いずれにも属さないといった回答の割合が比較的高かった(図 2-63)。
 - 企業規模が大きいほど、従業員がレベル 1~6 のいずれかに属すると回答した割合は高くなる傾向が見られた(図 2-64)。

(9) DX リテラシー向上に向けた育成施策

- 約 41%の回答者が、自身の所属する企業等で DX リテラシー向上に向けた育成施策を実施していると回答した(図 2-65)。
- 育成施策のうち、「社内での内製研修の実施(全員向け)」が最も多かった(図 2-65)。
- ゲーム制作、自動車整備、各種製造業等は「特に行っていることはない」が比較的低く(図 2-66)、DX リテラシー習得に向けた施策を行っている傾向にあると考えられる。

(10) DX リテラシー向上に向けた教育機関への期待

- DX リテラシー向上に向けた教育機関への期待は、専門学校と大学・大学院で大きな違いはなかった。両教育機関に対する期待としては、下記のようなものが見られた(図 2-68, 図 2-71)。
 - DX リテラシー向上に向け、55%程度の回答者が各教育機関に対して期待していた。(中途採用・育成における期待及び新卒採用における期待)
 - 特に、ゲーム制作、各種製造業、情報通信業等で、中途採用・育成に向けた期待が高かった(図 2-69, 図 2-72)。また、情報通信業、各種製造業等では、新卒採用に向けた期待が高かった(図 2-70, 図 2-73)。

(11) DX に関する従業員の認識

- DX を自分事として捉えられている従業員は、約 44%であった(図 2-74)。
 - 自分事として捉えられていない従業員は、建設業、卸売業、小売業、飲食関連で割合が高かった(図 2-75)。
- DX を自分事として捉えられている従業員のうち、DX の潮流についていけている、または、そのための行動に移している人は、全体の約 17%であった(図 2-74)。
 - 当該割合は、ゲーム制作、情報通信業等で割合が特に高かった(図 2-75)。
 - 一方、必要性を認識しているものの行動に移していない人は、ゲーム制作、医療事務、公認会計士事務所、税理士事務所等で多かった(図 2-75)。

(12) DX 人材としての自己認識

- 全体の約 72%が、自身がいずれの DX に関する人材類型にも当てはまらないと回答していた(図 2-79)。
- 自身が「デジタルツールの意義を理解し活用できる人材」と回答した割合は約 15%であった(図 2-79)。

(13) DX リテラシーに関する自己認識(レベル高低が想定されないもの)

- 自身が有する DX スキルとして、「PC の基本操作」の割合が最も高く約 73%だった。「新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有」の割合が最も低く約 12%だった(図 2-81)。
 - 特に、飲食関連、卸売業、小売業、宿泊業等では、どのスキルも持っていないと認識している割合が比較的高かった(図 2-82)。

(14) DX リテラシーに関する自己認識(レベル高低が想定されるもの)

- 「様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例」や「ネットワークの知識・活用」は比較的習得している人が多く、約 56~58%がレベル 1~6 のいずれかを習得していた。一方、「ファイナンスやアカウンティングの知識」「デザイン思考やアジャイルな考え方」は習得している人が比較的少なく、約 41~44%がレベル 1~6 を習得していた(図 2-83)。
 - 特に飲食関連(ホール)では、いずれのスキルについても「わからない、身に着いていない」の割合が高かった(図 2-84)。

(15) 自身が修得の必要性を感じる DX リテラシー(レベル高低が想定されないもの)

- 身に着ける必要性を感じる DX スキルとして、「PC の基本操作」が最も割合が高く約 61%だった。「新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有」が最も割合が低く約 26%だった(図 2-85)。
 - 先述のとおり、「PC の基本操作」は企業等が最も不足感を持っている DX スキルであるため、企業等の認識と個人の認識は合致していると言える。一方、自身が有する DX スキルとして最も割合が高かったのが「PC の基本操作」であったことを踏まえると、一層 PC の基本操作に関するスキルアップが必要と感じている従業員が多いと推測される。
 - また、「新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有」は、保有している自己認識が最も低い項目であったが、修得の必要性を感じていない傾向が見られた。企業等は比較的不足感を持っている項目であるため、企業等と従業員の認識に乖離が見られた。
- ゲーム制作、医療事務、教育、学習支援は、いずれかのスキルを身に着ける必要性があると感じていた一方で、飲食関連、卸売業、小売業、理容・美容等では、どのスキルも身に着ける必要性を感じていない傾向だった(図 2-86)。

(16) 自身が修得の必要性を感じる DX リテラシー(レベル高低が想定されるもの)

- 「様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例」や「データの分析・読み取り・説明方法」は身に着ける必要性を感じている人の割合が高かった。一方、「ファイナンスやアカウントिंगの知識」「デザイン思考やアジャイルな考え方」は身に着ける必要性を感じている人の割合が低かった(図 2-87)。
- 情報通信業、ゲーム制作では、いずれのスキルについてもレベル 1~6のいずれかを身に着ける必要性があると感じている割合が比較的高かった。飲食関連(ホール)では、いずれのスキルについても「わからない、必要性を感じていない」と回答した割合が高かった(図 2-88)。

(17) DX リテラシーの修得予定・意向

- DX リテラシーの修得に向け、学習している、あるいは学習予定があると回答した従業員は、約 30%であった。一方、今後 1 年間で修得意向がない従業員は、約 33%であった(図 2-92)。
- 予定している修得方法として、書籍による学習が最も多く、約 36%であった。勤め先での研修が約 28%、専門学校への通学は、約 4%であった(図 2-94)。
 - 個人として DX リテラシー修得の必要性を感じていても(「(15)自身が修得の必要性を感じる DX リテラシー(レベル高低が想定されないもの)」「(16)自身が修得の必要性を感じる DX リテラシー(レベル高低が想定されるもの)」参照)、専門学校に通学することは考えていない傾向が見られた。一方で、勤め先での研修での修得意向が高いため、このような研修機会に専門学校が寄与する余地があると考えられる。

(18) DX リテラシーを修得しない理由

- DX リテラシーを修得しない理由として、最も多かったのは「差し迫った学習の必要性を感じないため」、次いで「そもそも学習したくないため」、「職場からの求めが特にないため」であった(図 2-95)。

2.2.2 回答者の所属企業に関する基本的な事項

(1) 事前ヒアリングの実施

本アンケートの設計にあたっては、2.1(4)で述べたように、モデル事業の受託機関に対して事前ヒアリングを実施した。そこで得られた指摘のうち、本節での考察に資する主な指摘を以下にまとめた。

- 「DX」の想定範囲は、回答者によってばらつきが生じることが予想される。そのため、デジタルイゼーション、デジタルライゼーション、デジタルトランスフォーメーション(DX)のいずれを想定して回答しているのかを明らかにするための設問を用意した方がよいだろう。
- ツールの活用方法に関する認識を問う設問では、主にDXで使われやすいツールの具体例を付記しておいた方がよい。
- 「プロダクトマネージャー」「ビジネスデザイナー」等のDX人材に関する言葉は、DX化が進んでいない業界では聞き慣れないケースが多いと考えられる。可能な限り、このような言葉を使うのは避けた方がよいのではないか。
- 「レベル高低が想定されるスキル」とそうでないスキルの関連性が分かりにくいと感じた。回答する際は、回答者に混乱が生じないような設計にすることが重要だろう。

(2) アンケートでの基本調査項目

- 本調査は、正規の職員・従業員(役員も含む)、自営業主(フリーランスも含む)に絞って調査を行った。回答者のうち78.0%を正規の職員・従業員(役員も含む)が占めた。

- SC⁵ 現在のあなたの仕事に関して、勤め先での呼称や自営であるかどうかについて、もっとも当てはまるものを1つ選択してください。
※休職中の場合は、休職する直前の状況をお答えください。

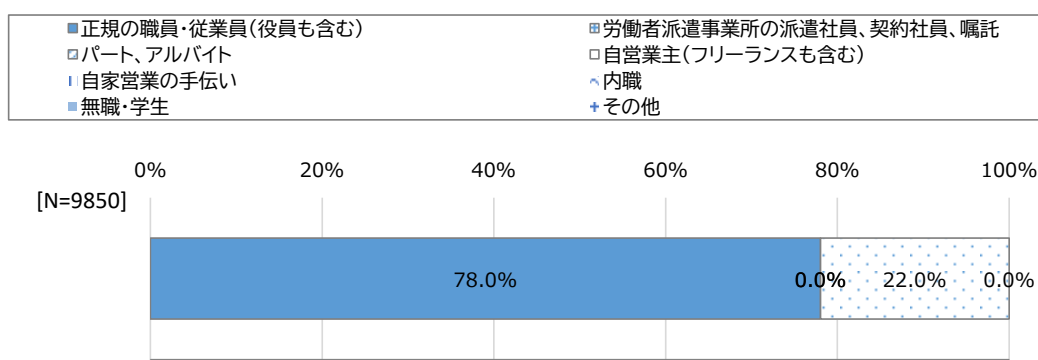


図 2-1 就業状況(単一回答)

- 回答者の71.0%が男性、28.6%が女性だった。

- SC4 あなたの性別をお答えください。

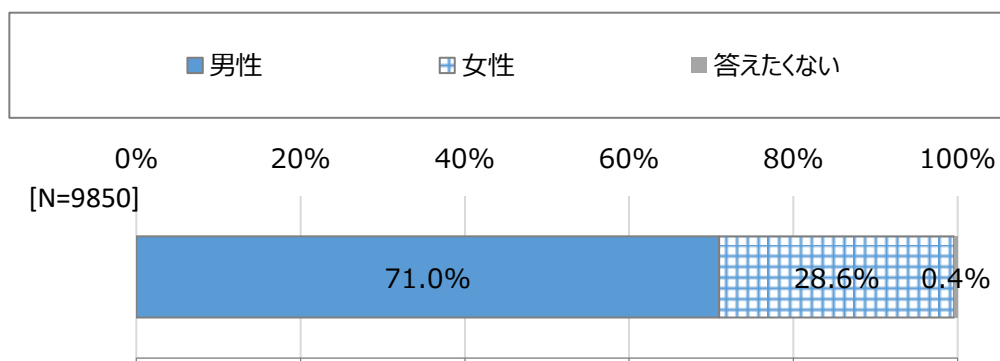


図 2-2 性別(単一回答)

⁵ 本アンケートは、調査対象者全員に回答いただく質問(スクリーニング質問)、対象①のみに回答いただく質問、対象②のみに回答いただく質問から成る。以下、スクリーニング質問の質問番号はSC〇、対象①のみに回答いただく質問はQA〇、対象②のみに回答いただく質問はQB〇(〇はいずれも番号)という形で表記する。

● 本調査は、全都道府県に居住する方から回答を得た。

● SC5 あなたが居住している都道府県を教えてください(2022年12月1日時点)。

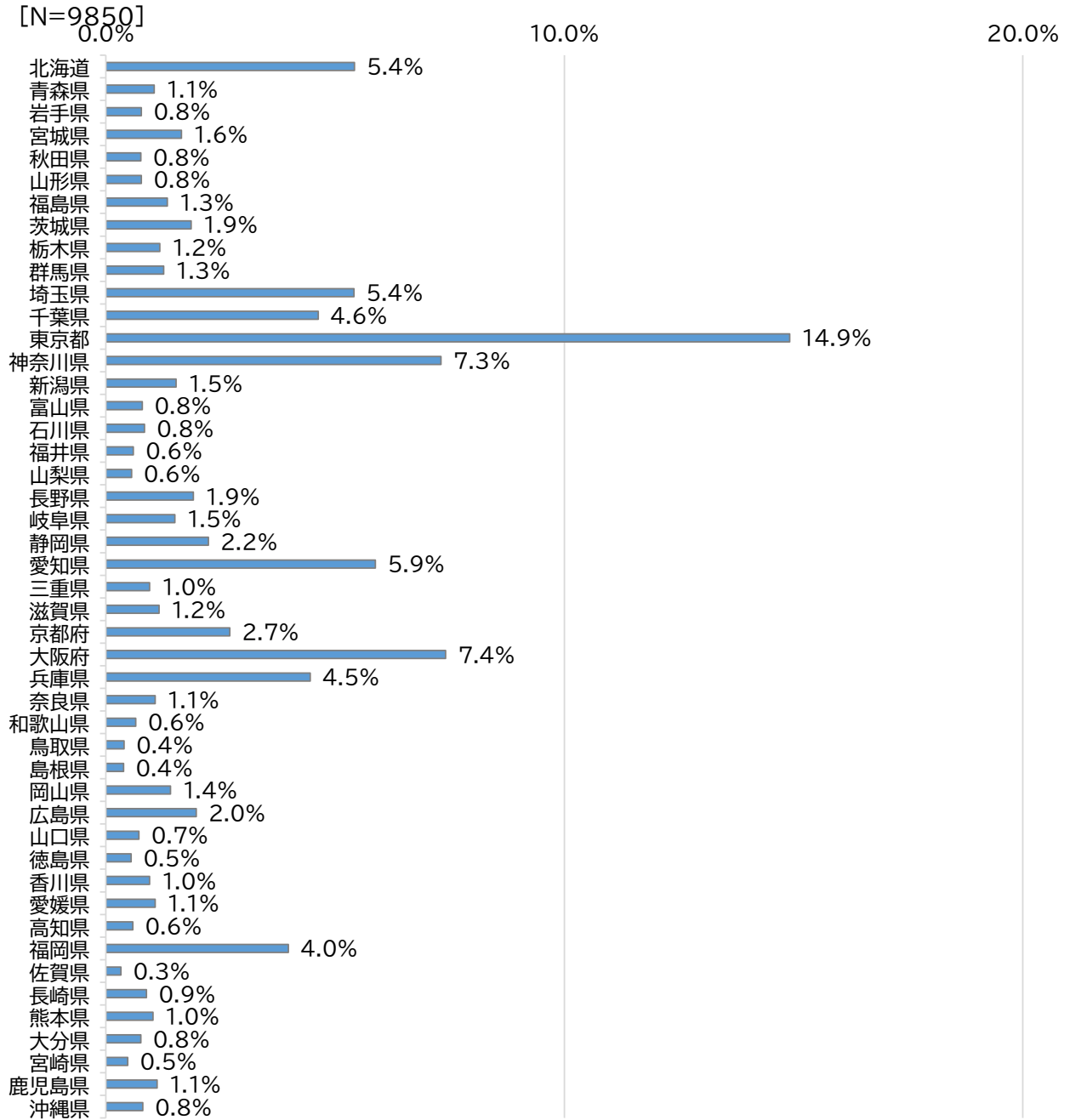


図 2-3 居住地(単一回答)

- 本調査は、40～49 歳、50～59 歳の方から比較的多くの回答を得た。

- SC6 あなたの年齢で、当てはまるものを1つお答えください(2022年12月1日時点)。

■19歳以下 †20～29歳 ✕30～39歳 ・40～49歳 †50～59歳 ※60～69歳 ▣70歳以上

[N=9850]

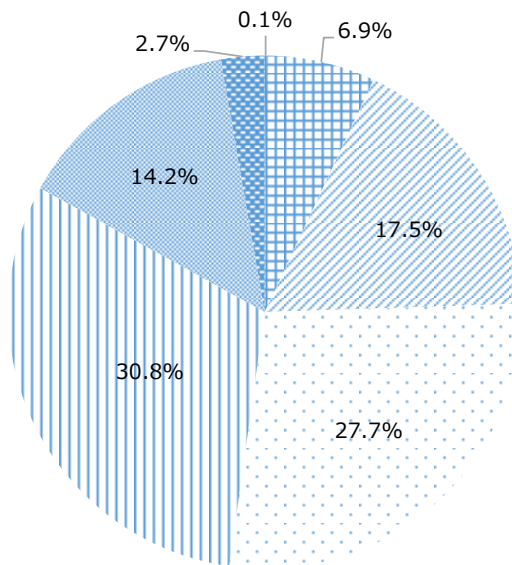


図 2-4 年齢(単一回答)

- 回答者のうち62.8%が配偶者有、37.2%が配偶者無だった。

- SC7 配偶者はいらっしゃいますか(2022年12月1日時点)。

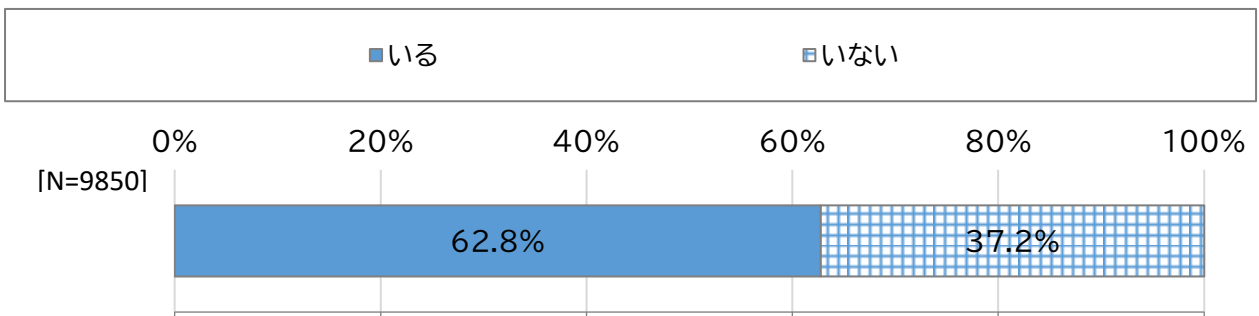


図 2-5 配偶者の有無(単一回答)

- 子どもの年齢別に区切ると、31.4%の回答者は18歳以上の子どもが1人以上いた。17歳以下の子どもについては、どの年代でも約9割の回答者には子どもはいなかった。

- SC8 あなたには、お子さんはいらっしゃいますか。いらっしゃる場合、各段階に当てはまるお子さんの人数を教えてください(2022年12月1日時点)。いらっしゃらない場合は、「0」を入力してください。

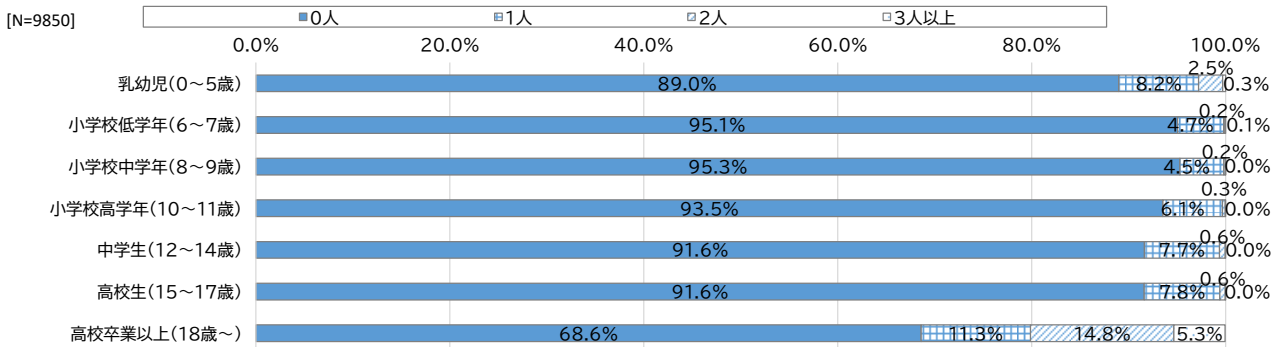


図 2-6 子どもの有無(人数を回答)

- 回答者のうち、18.8%に、家族に介護・介助が必要な方がいた。

- SC9 ご家族に、介護・介助が必要な方はいらっしゃいますか(2022年12月1日時点)。

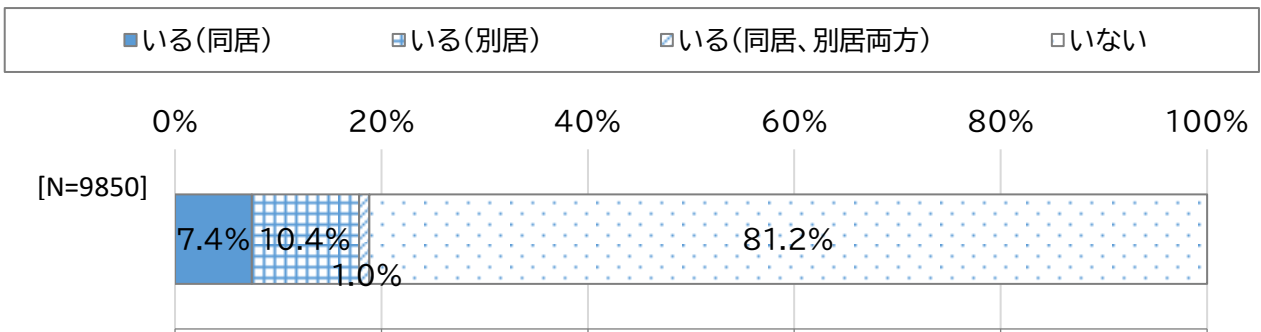


図 2-7 要介護・介助者の有無(単一回答)

- 回答者のうち、49.1%は最終学歴が大学だった。専修学校又は専門学校を最終学歴とする方は、17.3%だった。

- SC10 あなたの最終学歴として、当てはまるものを1つ選択してください。中途退学した場合はその前に卒業した学校を選択してください。

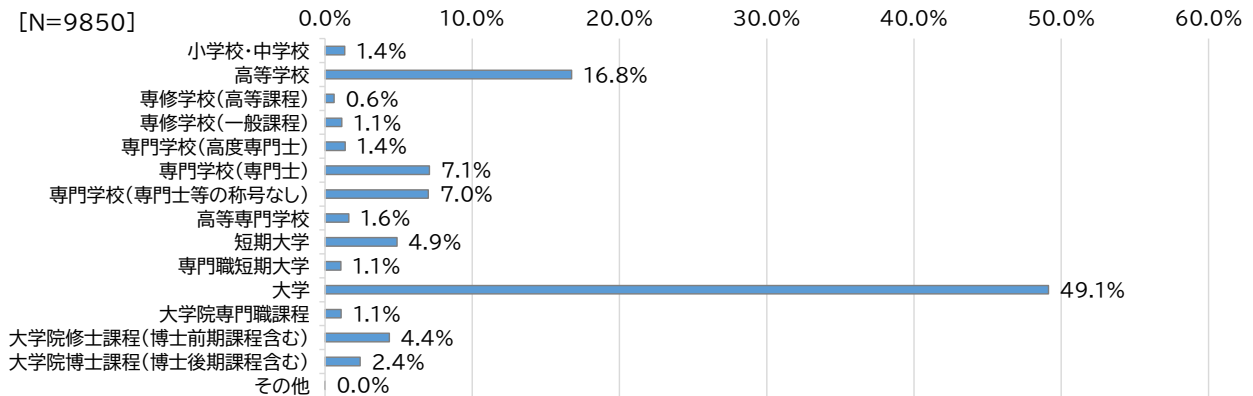


図 2-8 最終学歴(単一回答)

- 1週間の就業時間は、40～49時間が43.6%と最も割合が高かった。

- SC11 最近6か月(2022年7～12月)における、あなたの平均的な1週間の就業時間として、もっとも当てはまるものを1つ選択してください。

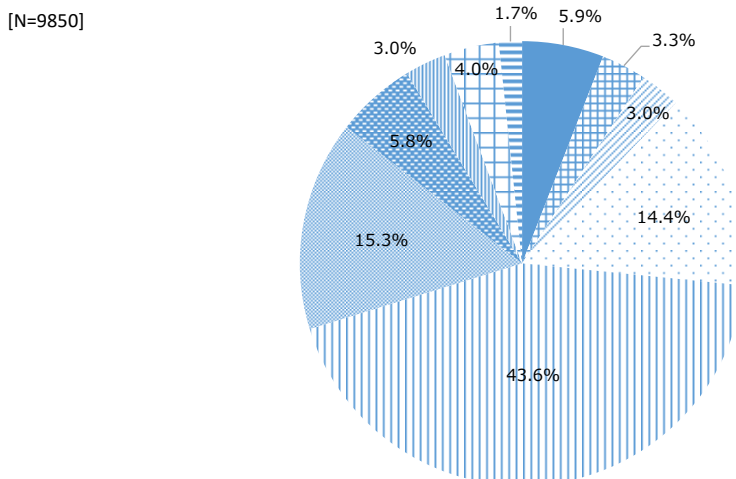
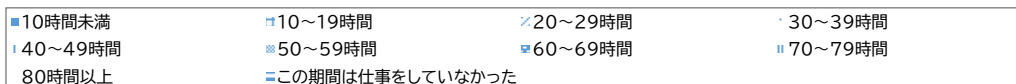


図 2-9 1週間の就業時間(単一回答)

- なんらかの IT 業務を業務として担当している方は、27.5%だった。

- SC12 現在、あなたの日常的な業務の中に下記の IT に関連した業務は含まれますか。当てはまるものをすべて選択してください。(月に 1 回以上行うことがあるものを選択してください。)

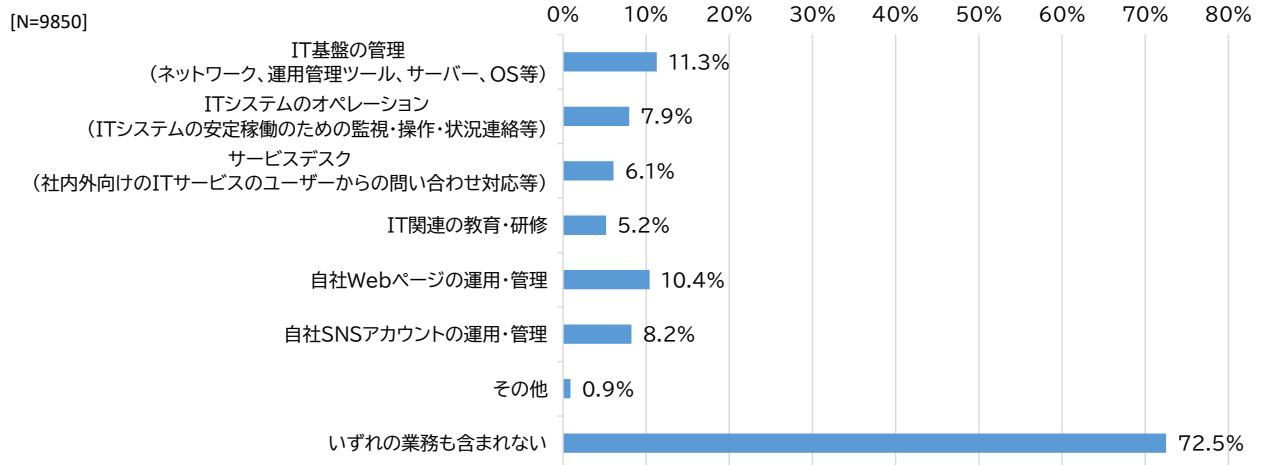


図 2-10 担当している IT 業務(複数回答)

表 2-5 担当している IT 業務 その他(自由回答)

カテゴリー	回答例
ソフトウェア等の開発	<ul style="list-style-type: none"> ・ システム開発 ・ ソフトウェア開発 ・ プログラム開発
データ分析	<ul style="list-style-type: none"> ・ アンケート集計 ・ データ分析
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ IT コンサルティング ・ エンジニア ・ 会計ソフト等の利用

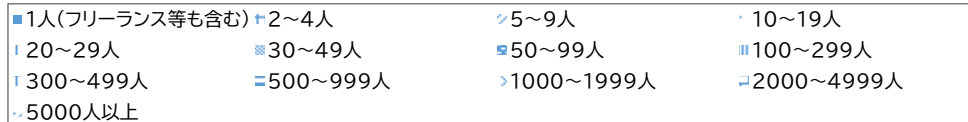
※当社にて回答をいくつか抜粋

- 本調査は、従業員数が1人の企業等から5,000人以上の企業まで、幅広い規模の企業等に属する方から回答を得た。

- SC13 現在のあなたのお勤め先(会社等)全体の従業員数について、当てはまるものを1つ選択してください。

※正規の職員・従業員、役員の数をお答えください。

※勤務先が複数ある場合は、最も従事する時間が長いお勤め先についてご回答ください。



[N=9850]

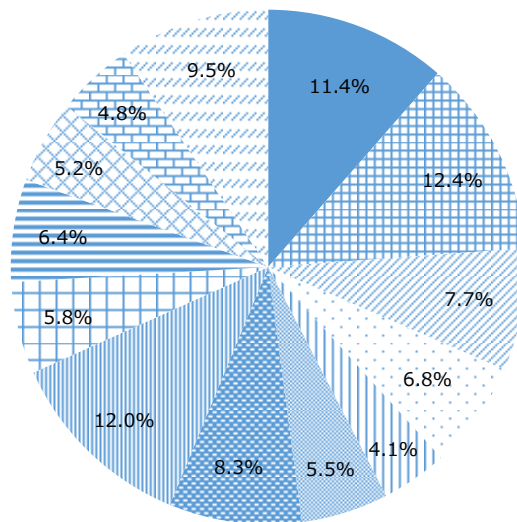


図 2-11 勤務先の従業員数(単一回答)

● 本調査については、全都道府県に勤務する方から回答を得た。

● SC14 現在のあなたのお勤め先(会社等)の所在する都道府県について、当てはまるものを1つ選択してください。

※本拠地(本社等)と現在お勤めの事業所が異なる場合は「現在お勤めの事業所」をお答えください。

※テレワークを行っている場合も、お勤め先の事業所がある場合は、事業所の所在地をお答えください。

※勤務先が複数ある場合は、最も従事する時間が長いお勤め先についてご回答ください。

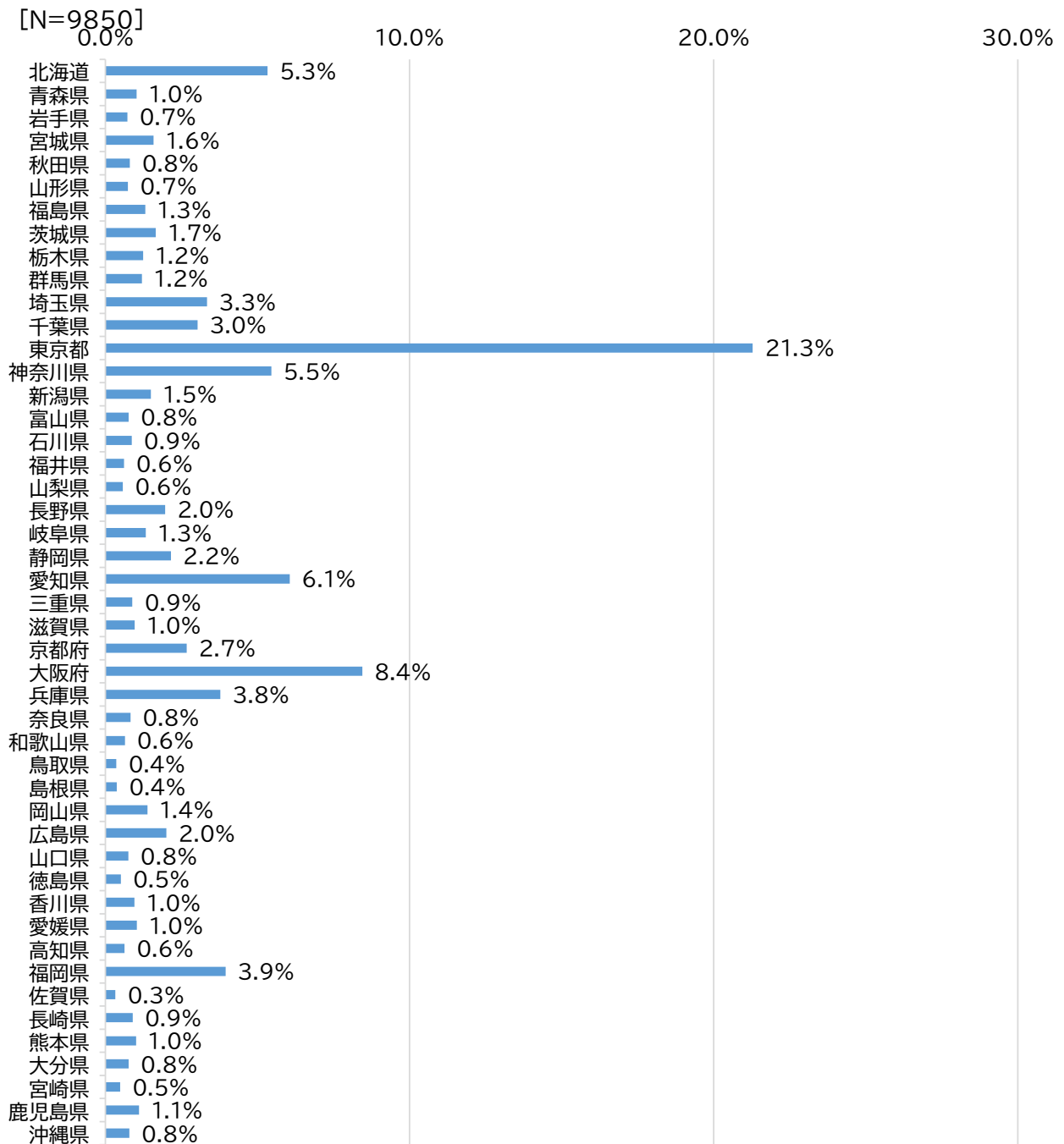


図 2-12 勤務先の所在地(単一回答)

- 最近一年間の所得については、300～400万円との回答が最も割合が高く、16.4%だった。

- SC15 現在のあなたの仕事に関して、最近1年間(2021年12～2022年11月)の所得を教えてください。※副業を行っている場合等であっても、合計の所得でお答えください。

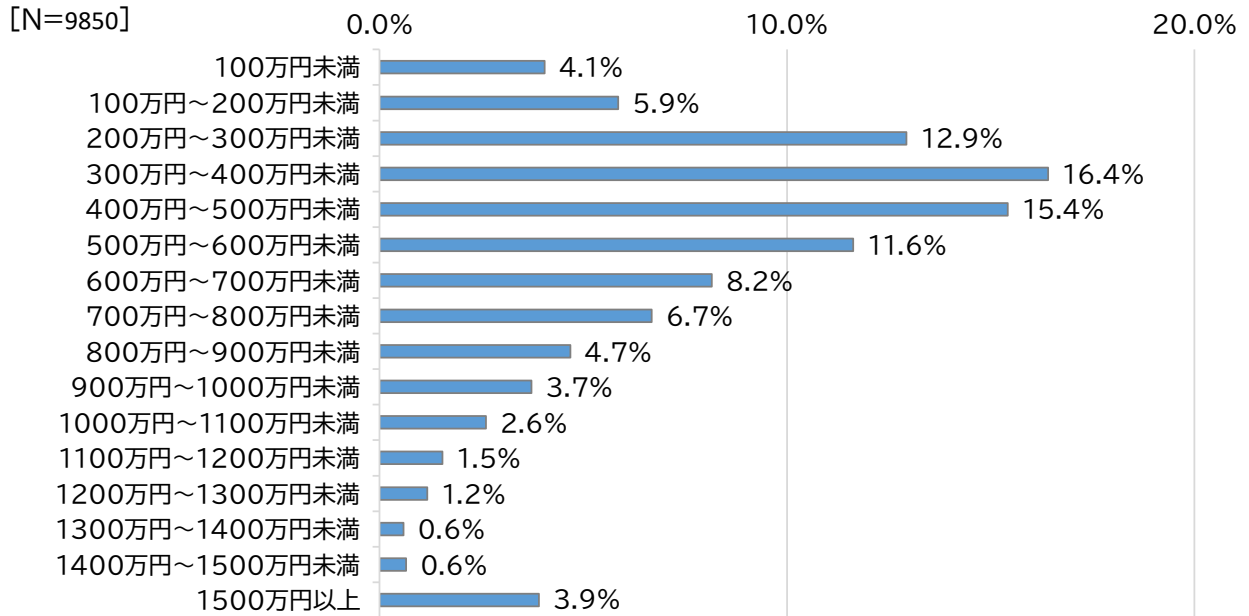


図 2-13 直近1年間の所得(単一回答)

2.2.3 調査結果の詳細

(1) 本調査における分析の方針

本報告書では、アンケート調査の単純集計結果とともに、分野別の差を明らかにするという本事業の趣旨に鑑み、職業領域とのクロス集計結果も併せて記載する。また、企業規模や企業等の所在地とのクロス集計結果についても、特に特徴が見られた結果について記載する。

(2) DX 人材ニーズ調査

各企業等における DX 人材のニーズ調査の結果として、対象①へのアンケート調査の結果を以下に示す。

2.1(4)のとおり対象①は経営層、現場管理職、DX 推進担当者、人事関連業務従事者であり、自身が勤める組織について回答を得た。

1) 勤務先の状況

- 勤務先の従業員の平均年齢は、40～49 歳との回答が 40.5%、30～39 歳との回答が 30.8%だった。

- QA1 現在のあなたのお勤め先(会社等)全体の従業員の平均年齢について、当てはまるものを1つ選択してください。

※勤務先が複数ある場合は、最も従事する時間が長いお勤め先についてご回答ください。(以降も同様です。)

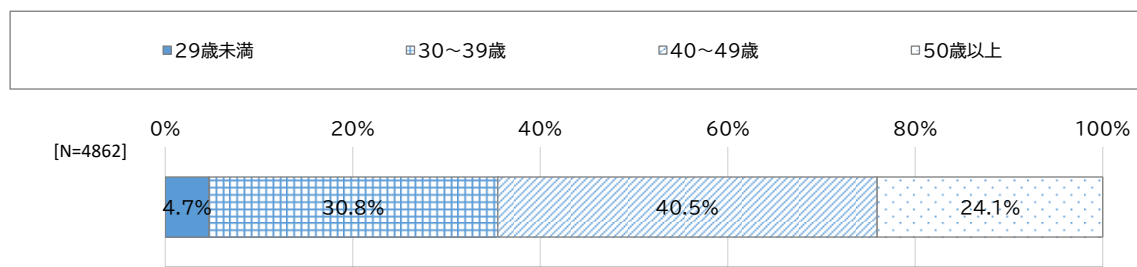


図 2-14 従業員の平均年齢(単一回答)

- 勤務先の従業員の主な最終学歴としては、大学が最も割合が高く 62.5%、高等学校が次いで割合が高く 33.3%、専門学校がその次に割合が高く 24.6%だった。

- QA2 現在のあなたのお勤め先の従業員の主要な最終学歴について、多いものから 3 つまで選択してください。

※極端に割合が少ないものは選択しないでください。

※経営層、人事部、DX 推進部署の方は、組織全体の状況を踏まえてお答えください。

※上記以外の管理職、採用・育成担当の方は、ご自身の部下、採用・育成対象の部署の状況を踏まえてお答えください。

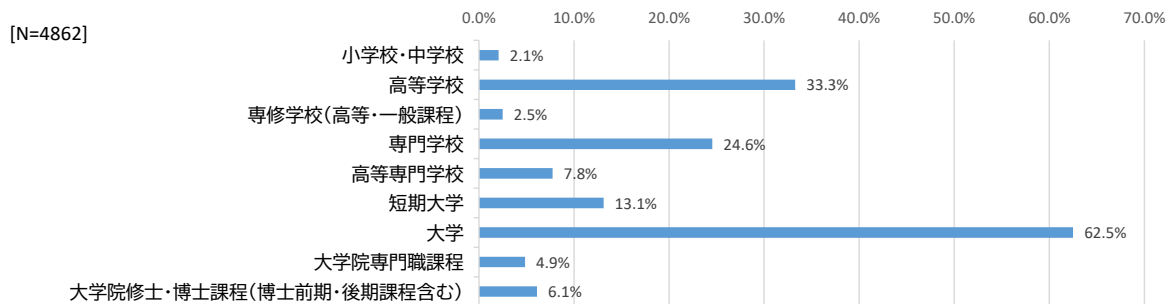


図 2-15 主な最終学歴(多いものから 3 つまで選択)

2) 全社取組状況⁶

- 「DX ビジョンを策定し推進している」は 16.9%、「DX ビジョンを策定しているが、推進できていない」は 10.2%、「DX ビジョンは策定していないが、策定しようとしている」は 12.7%だった。一方、「DX ビジョンは策定していないし、策定しようとしていない」は 25.3%だった。
- 職業領域別では、「DX ビジョンを策定し推進している」は各種製造業や情報通信業などで割合が高い一方、飲食関連、宿泊業などで割合が低かった。
- 企業規模が大きいほど「DX ビジョンを策定し推進している」の割合が高く、企業規模が小さいほど「DX ビジョンは策定していないし、策定しようとしていない」の割合が高かった。
- 三大都市圏にある企業等は、三大都市圏にない企業等よりも「DX ビジョンを策定し推進している」の割合が高かった。

- QA3 現在のあなたのお勤め先(会社等)における、デジタル・トランスフォーメーション(以下、DX)推進に向けたビジョンの策定や推進状況について、当てはまるものを1つ選択してください。

- DXに関するビジョンを策定し推進している。(あるいはそのように感じる)
- DXに関するビジョンを策定しているが、推進できていない。(あるいはそのように感じる)
- DXに関するビジョンは策定していないが、策定しようとしている。(あるいはそのように感じる)
- DXに関するビジョンは策定していないし、策定しようとしていない。(あるいはそのように感じる)
- わからない

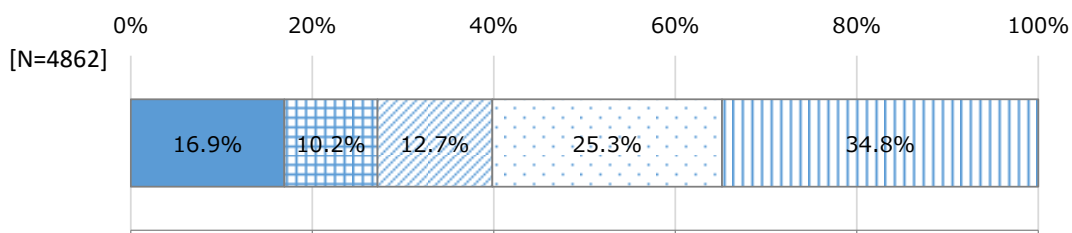


図 2-16 DX ビジョン策定・推進状況(単一回答)

⁶ 「三大都市圏」は、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県とし、「三大都市圏以外」はそれ以外の都道府県とした。

[N=4862]

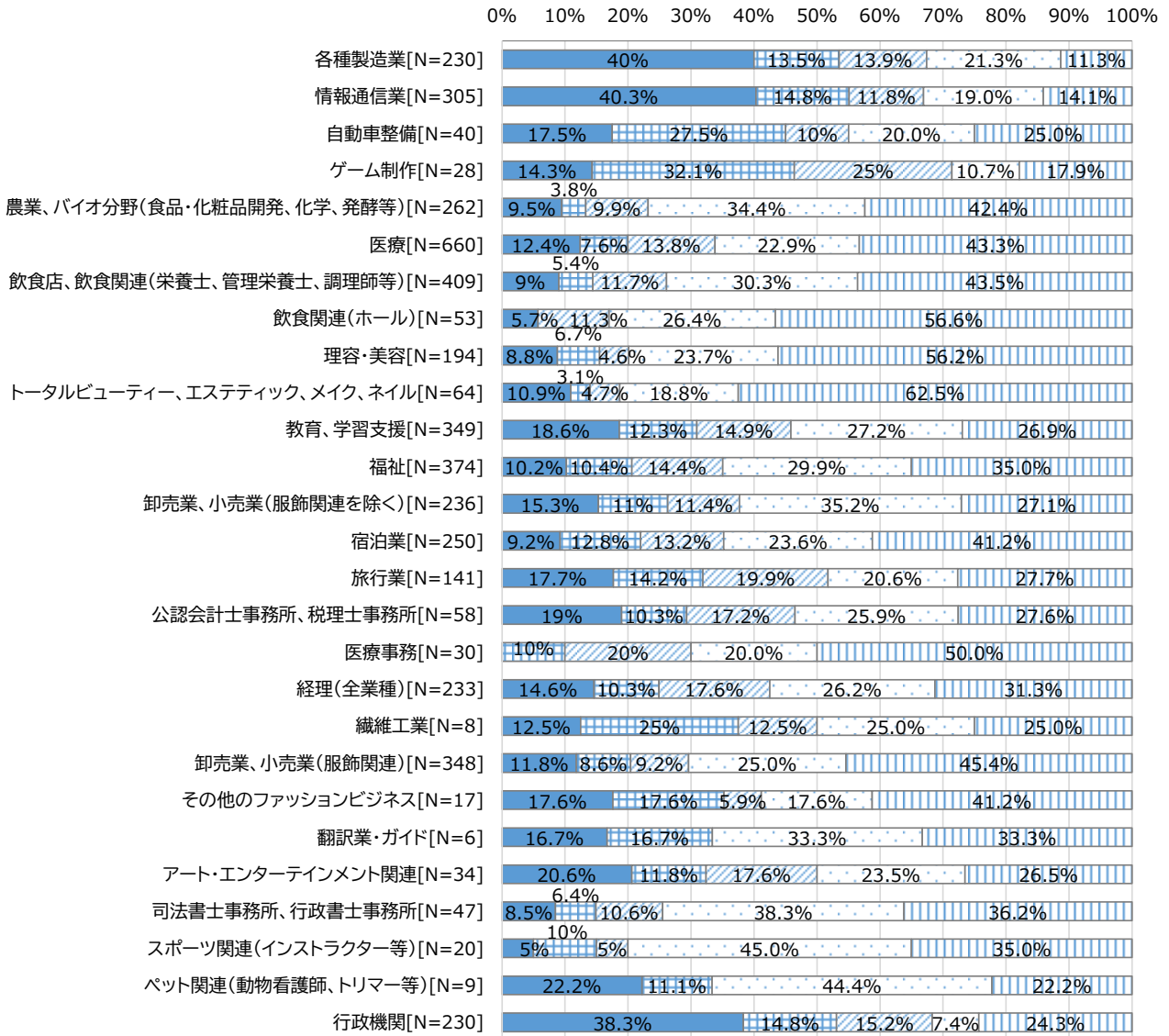
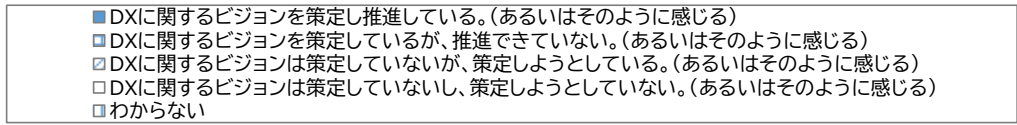


図 2-17 DX ビジョン策定・推進状況(職業領域別)

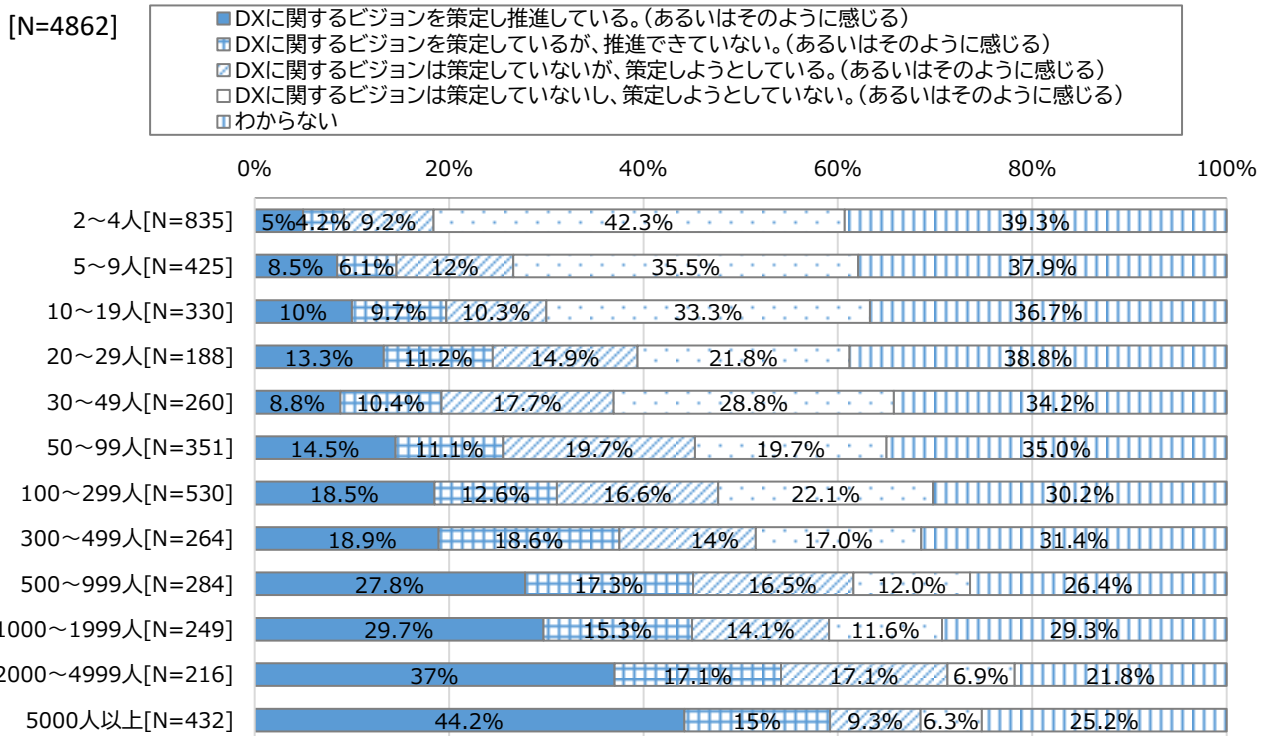


図 2-18 DX ビジョン策定・推進状況(企業規模別)

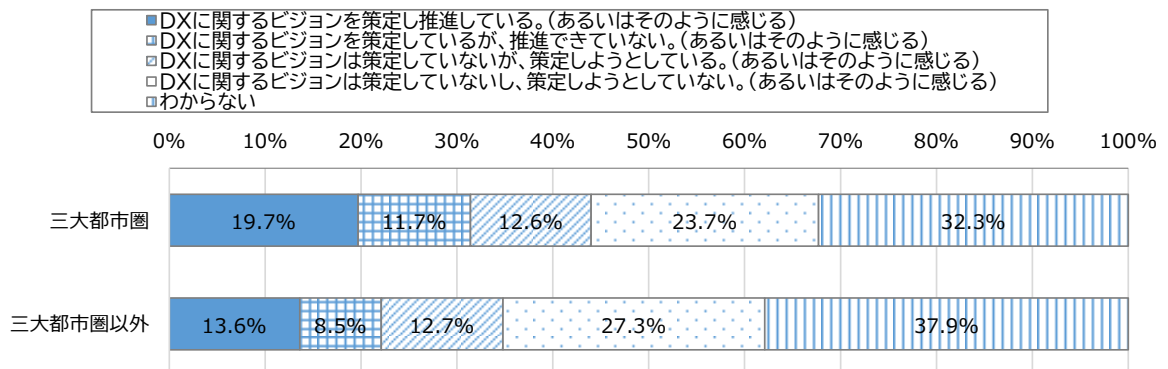


図 2-19 DX ビジョン策定・推進状況(企業所在地別)

- DXビジョンを策定しているが推進できていない理由として、例えば「社員の意識・理解不足」「人材不足」「資金不足」「時間不足」などが挙げられた。

- QA4 DXビジョンを策定しているが推進できていない理由をお答えください。

表 2-6 DXビジョンを策定しているが推進できていない理由 その他(自由回答)

カテゴリー	回答例
社員の意識・理解不足	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幹部の意識に幅がある ・ DX の概念が全社に浸透していない ・ ITリテラシーが低い ・ 社内に抵抗勢力がいる
人材不足	<ul style="list-style-type: none"> ・ DXに強い人材がない ・ 専門人材が不足している
資金不足	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算不足 ・ コストパフォーマンスが悪い ・ 導入コストが高い
時間不足	<ul style="list-style-type: none"> ・ それ以外の業務が忙しい ・ 現場業務と並行しており、時間が取れない
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナの影響を受け、IT ツールの導入が困難になっている ・ レガシーシステムがあり、新たなシステムの導入が難しい ・ 紙文化やアナログシステムが多い ・ 何から始めればよいかわからない ・ 必要性を感じていない

※当社にて回答をいくつか抜粋

- DX ビジョンを策定していない理由として、例えば「必要が無い」「社員の意識・理解不足」「人材不足」「資金不足」「時間が足りない」などが挙げられた。

- QA5 DX ビジョンを策定していない理由をお答えください。

表 2-7 DX ビジョンを策定していない理由 その他(自由回答)

カテゴリー	回答例
必要がない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の性格上、必要ない ・ 事業規模上、必要ない ・ 顧客が求めている
社員の意識・理解不足	<ul style="list-style-type: none"> ・ DX が何を指すのかわからない ・ よくわからない ・ 経営者や幹部の理解が不十分 ・ 何に取り組めばよいかわからない
人材不足	<ul style="list-style-type: none"> ・ DX に強い人材がいない ・ 専門人材が不足している
資金不足	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算不足 ・ コストパフォーマンスが悪い ・ 導入コストが高い
時間が足りない	<ul style="list-style-type: none"> ・ それ以外の業務が忙しい ・ 現場業務と並行しており、時間が取れない
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ それ以前の課題が多い ・ 紙文化やアナログシステムが多い

※当社にて回答をいくつか抜粋

- デジタルを使った事業やビジネスモデルの変革など、高度な内容になるほど DX ビジョンに含めている企業等の割合は低かった。
- 多くの職業領域で、アナログデータのデジタルデータ化を DX ビジョンに含める企業等が最も割合が高かった。各種製造業、ゲーム制作では、業務・製造プロセスのデジタル化が、旅行業ではデジタルを使った事業やビジネスモデルの変革が最も割合が高かった。

- QA6 策定されている(またはしようとしている)ビジョンに、下記のような趣旨の記載はありますか。当てはまるものを全て選択してください。

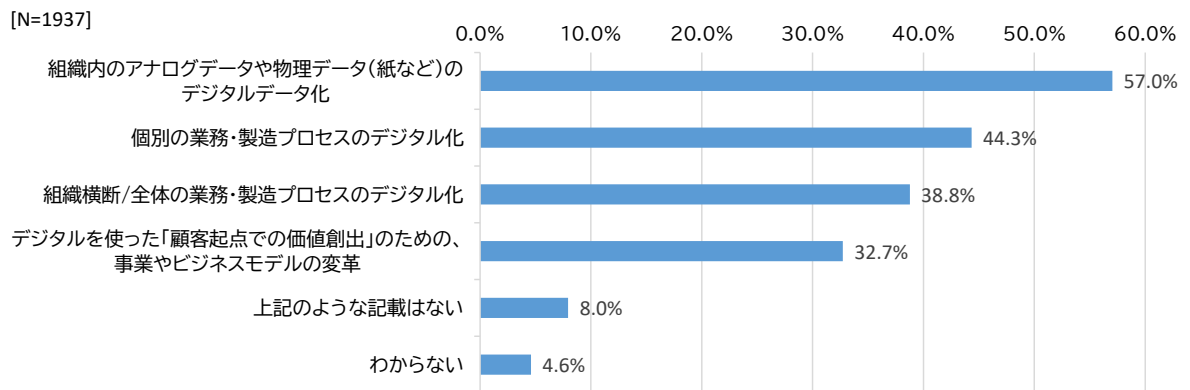


図 2-20 DX ビジョンの内容(複数回答)

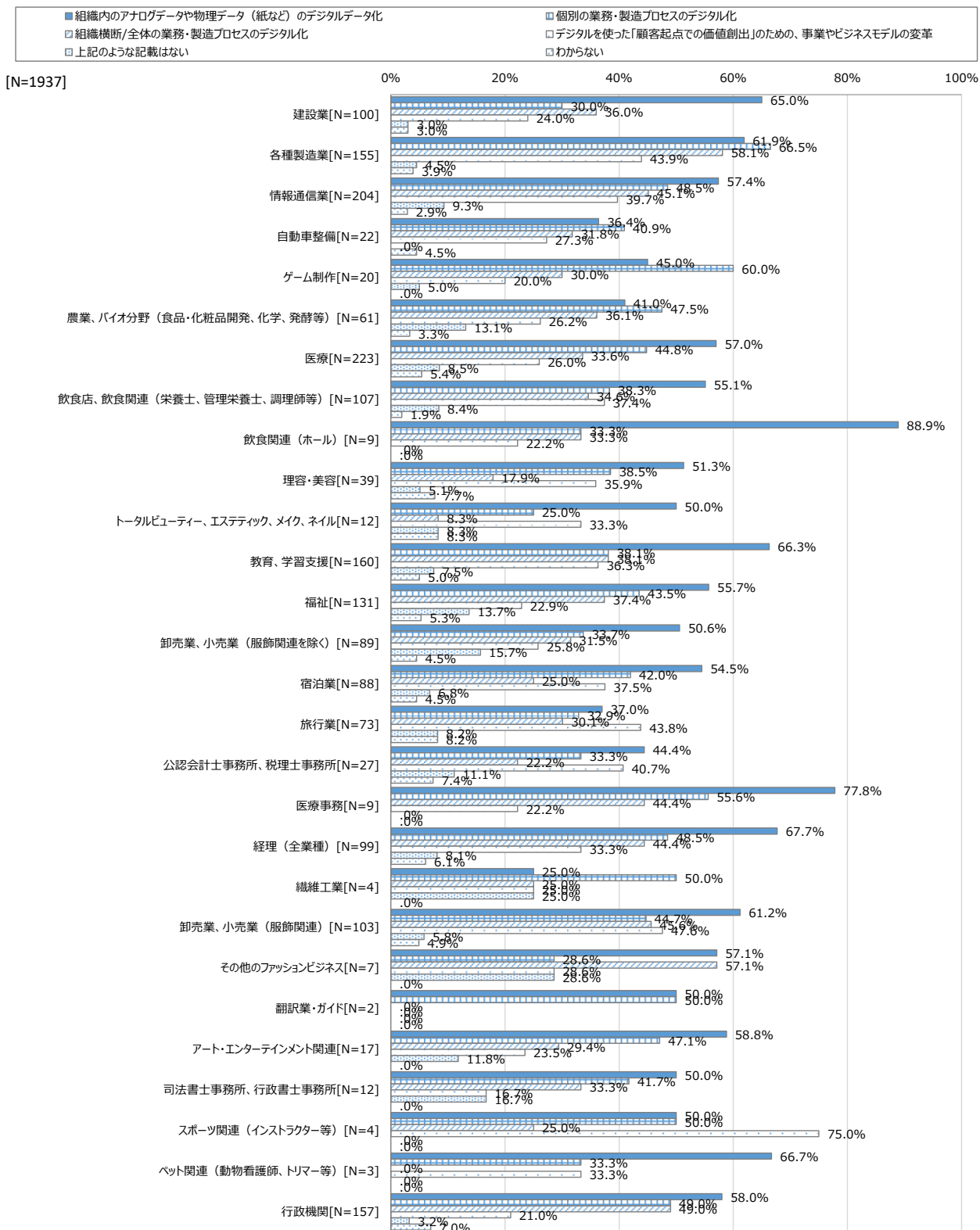


図 2-21 DX ビジョンの内容(職業領域別)

3) DXリテラシー

a. DX人材の在籍状況

- いずれのDX人材についても、約2割～3割の回答者からは、自身の在籍する企業等に「在籍している」との回答があった。
- 「デジタルツールの意義を理解し活用できる人材」が在籍するという回答の割合が最も高く、「DXやデジタルビジネスに関するシステムの設計から実装ができる人材」や「機械学習、ブロックチェーンなどの先進的なデジタル技術を担う人材」が在籍するといった回答の割合は比較的割合が低かった。
- 各種製造業、情報通信業、ゲーム制作等は、多くのDX人材の類型で、当該DX人材の在籍しているといった回答の割合が他の職業領域に比べ高かった。

- QA7 現在のあなたのお勤め先で、下記のDXに関わる人材はどのぐらい在籍していますか。

当てはまるものをそれぞれ1つ選択してください。

※経営層、人事部、DX推進部署の方は、組織全体の状況を踏まえてお答えください。

※上記以外の管理職、採用・育成担当の方は、ご自身の部下、採用・育成対象の部署の状況を踏まえてお答えください。

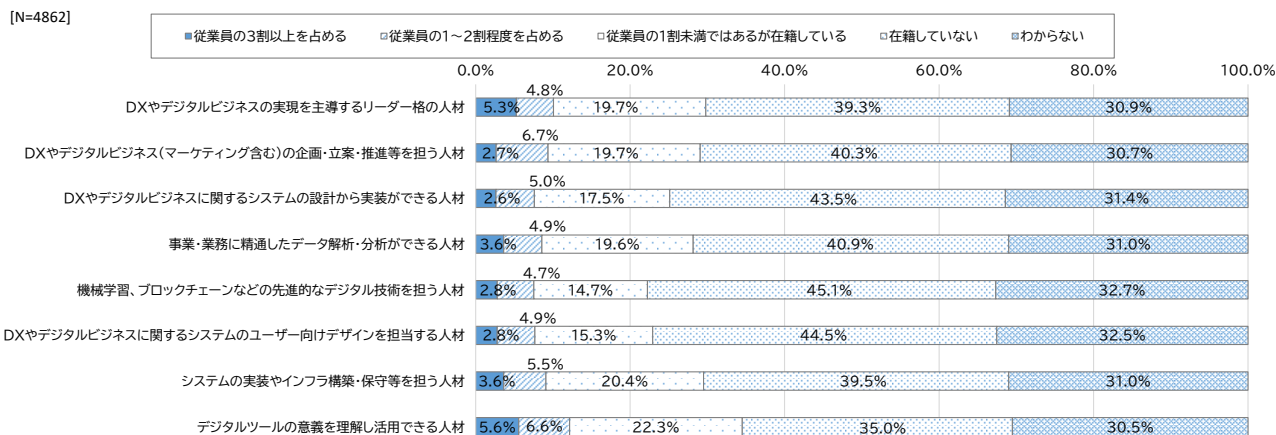


図 2-22 在籍しているDX人材の種類と量(単一回答)

[N=4862]

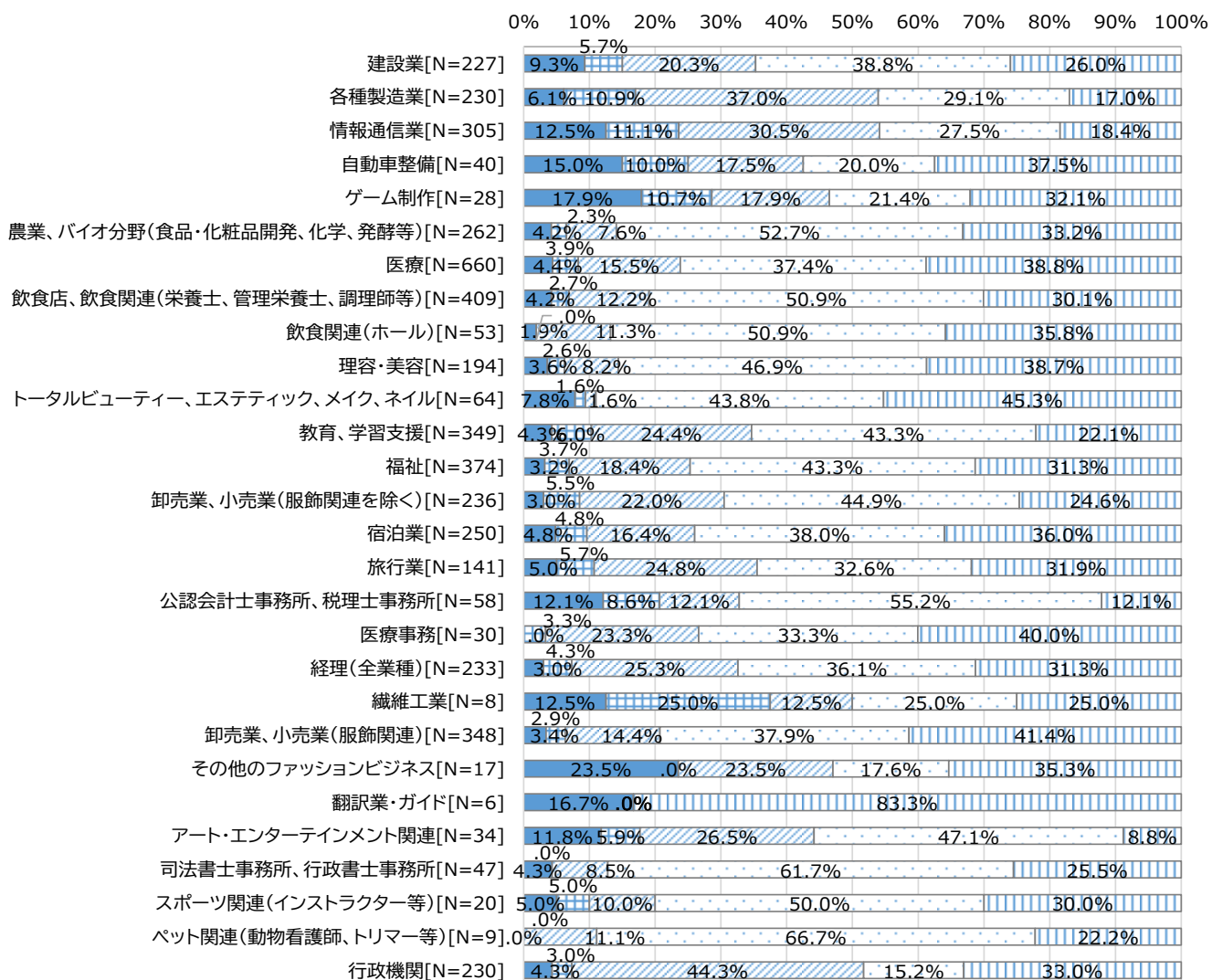
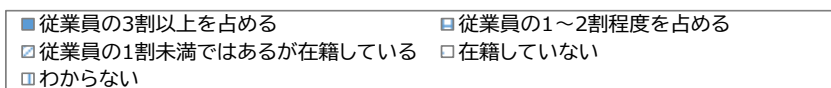


図 2-23 在籍している DX 人材の種類と量(職業領域別)(DX やデジタルビジネスの実現を主導するリーダー格の人材)

[N=4862]

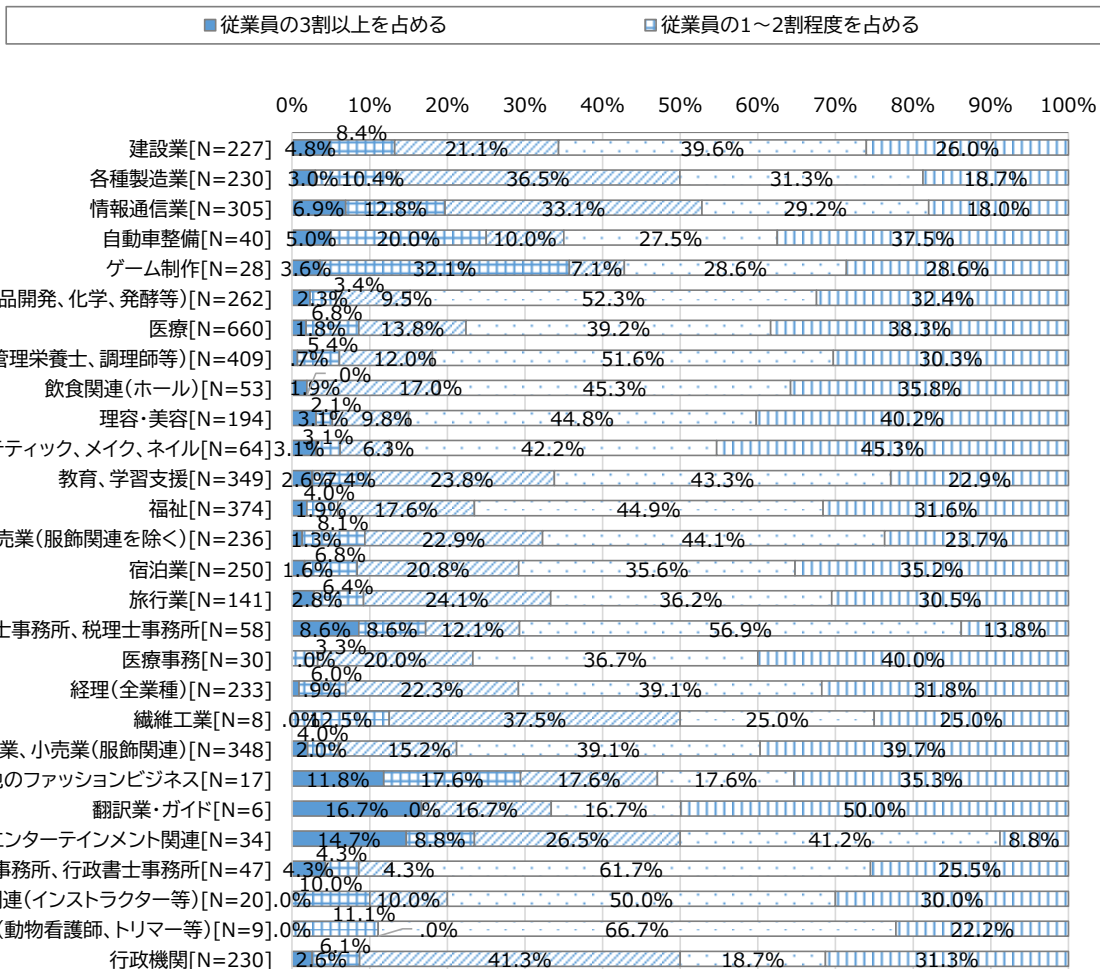


図 2-24 在籍している DX 人材の種類と量(職業領域別)(DX やデジタルビジネス(マーケティング含む)の企画・立案・推進等を担う人材)

[N=4862]

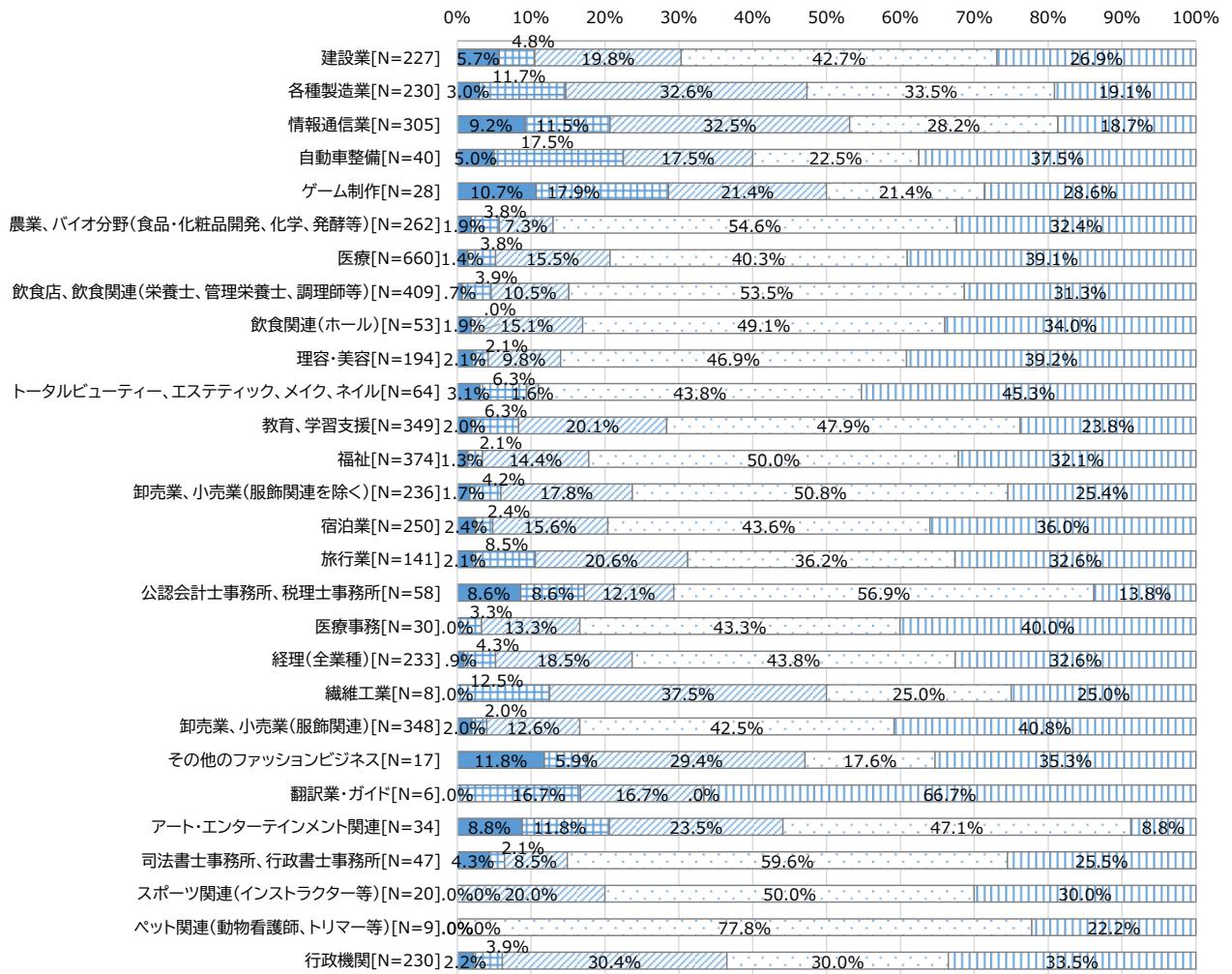
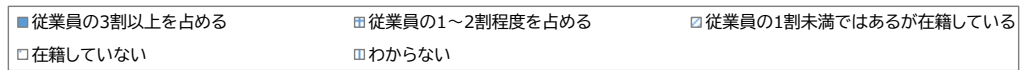


図 2-25 在籍している DX 人材の種類と量(職業領域別)(DX やデジタルビジネスに関するシステムの設計から実装ができる人材)

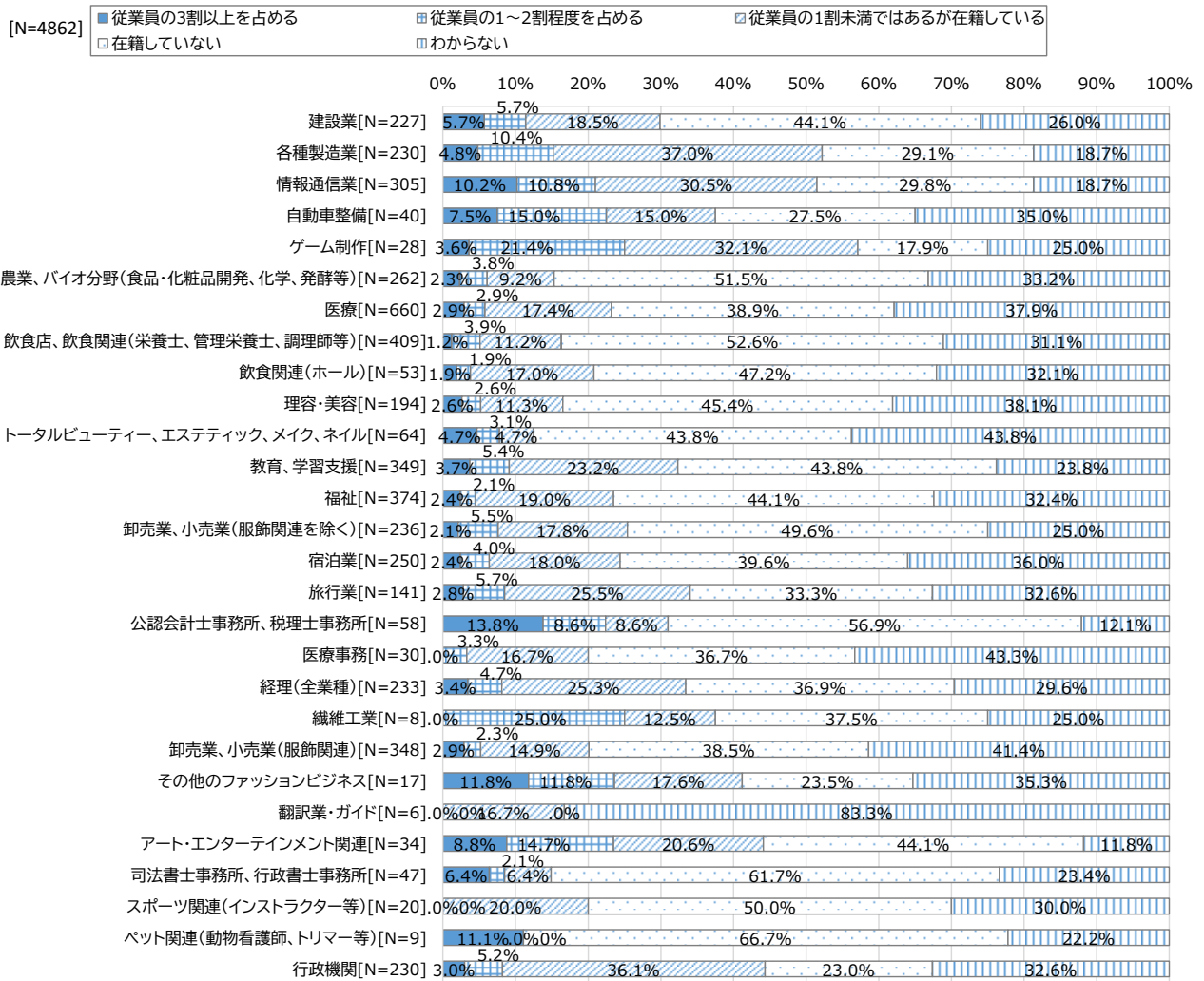


図 2-26 在籍している DX 人材の種類と量(職業領域別)(事業・業務に精通したデータ解析・分析ができる人材)



[N=4862]

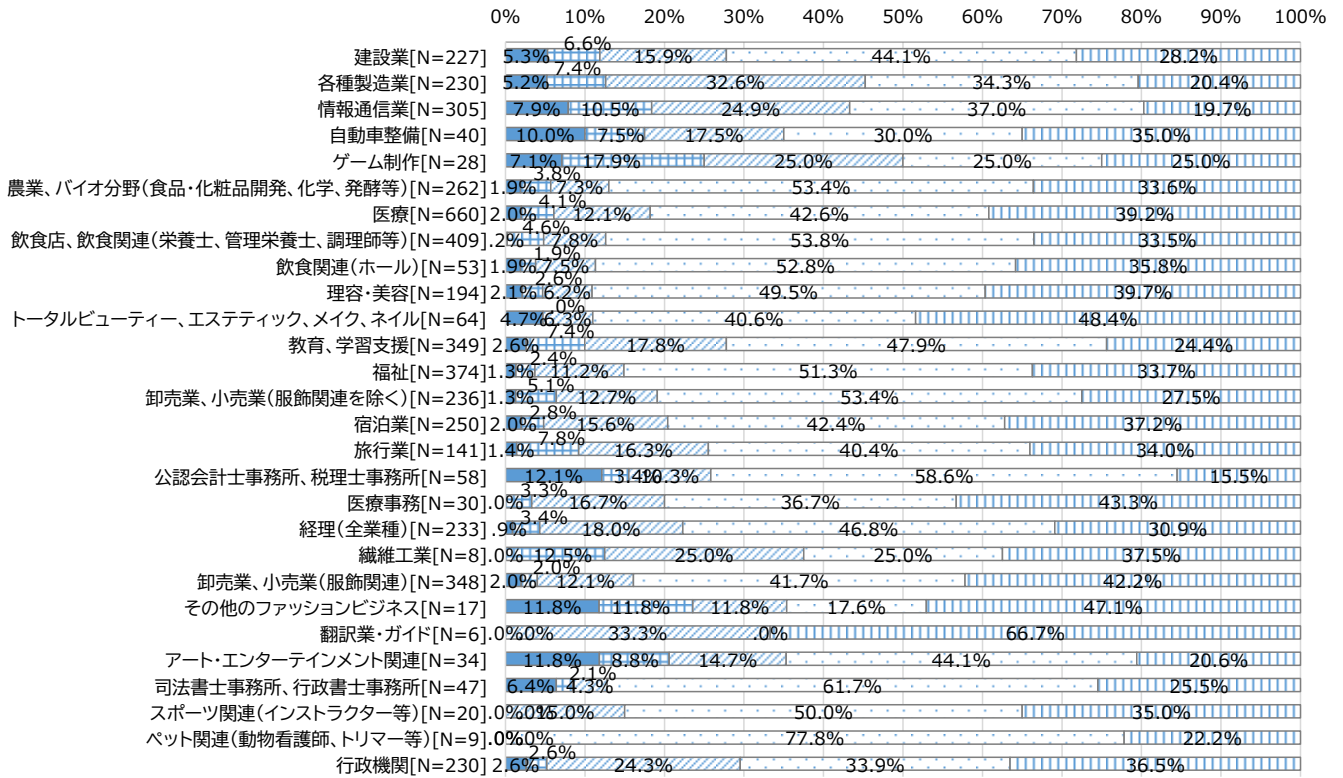


図 2-27 在籍している DX 人材の種類と量(職業領域別)(機械学習、ブロックチェーンなどの先進的なデジタル技術を担う人材)



[N=4862]

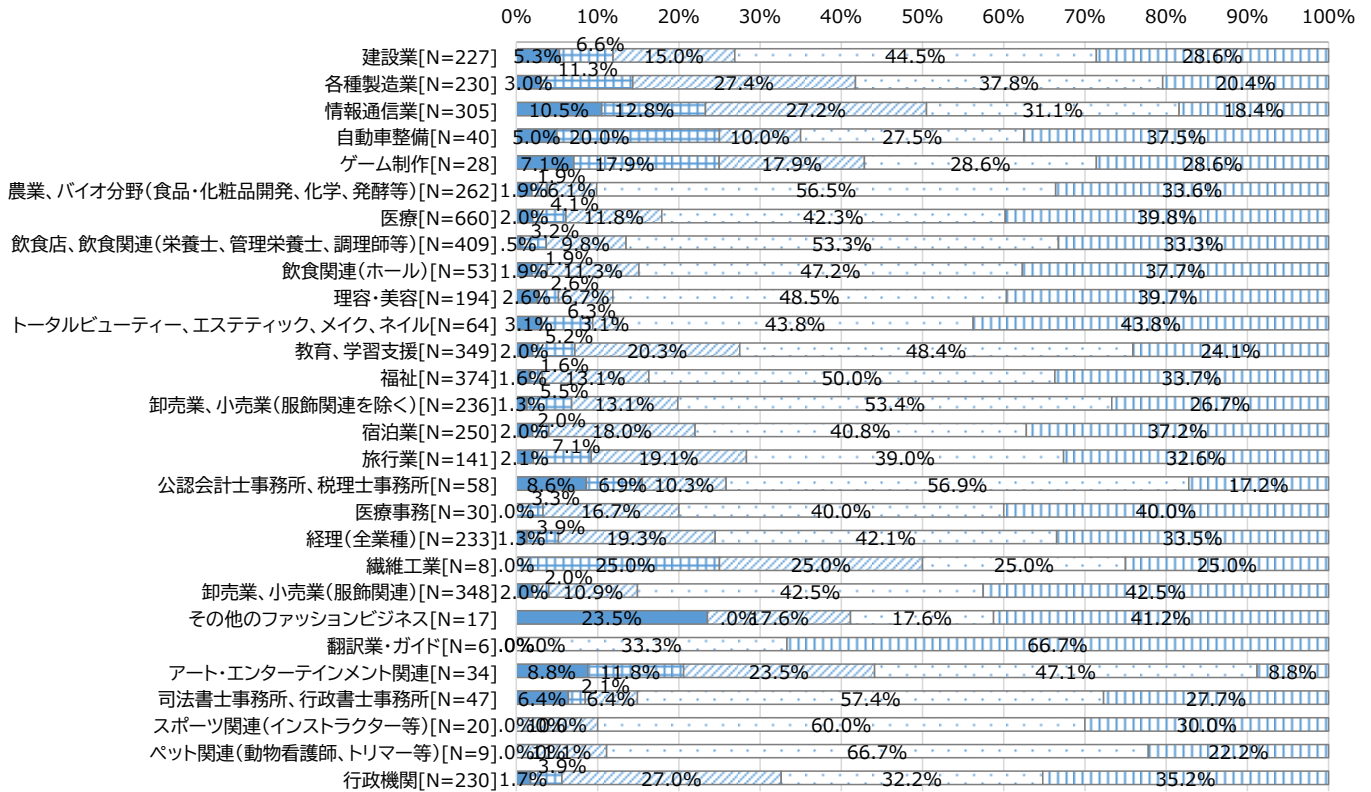


図 2-28 在籍している DX 人材の種類と量(職業領域別)(DX やデジタルビジネスに関するシステムのユーザー向けデザインを担当する人材)

[N=4862]

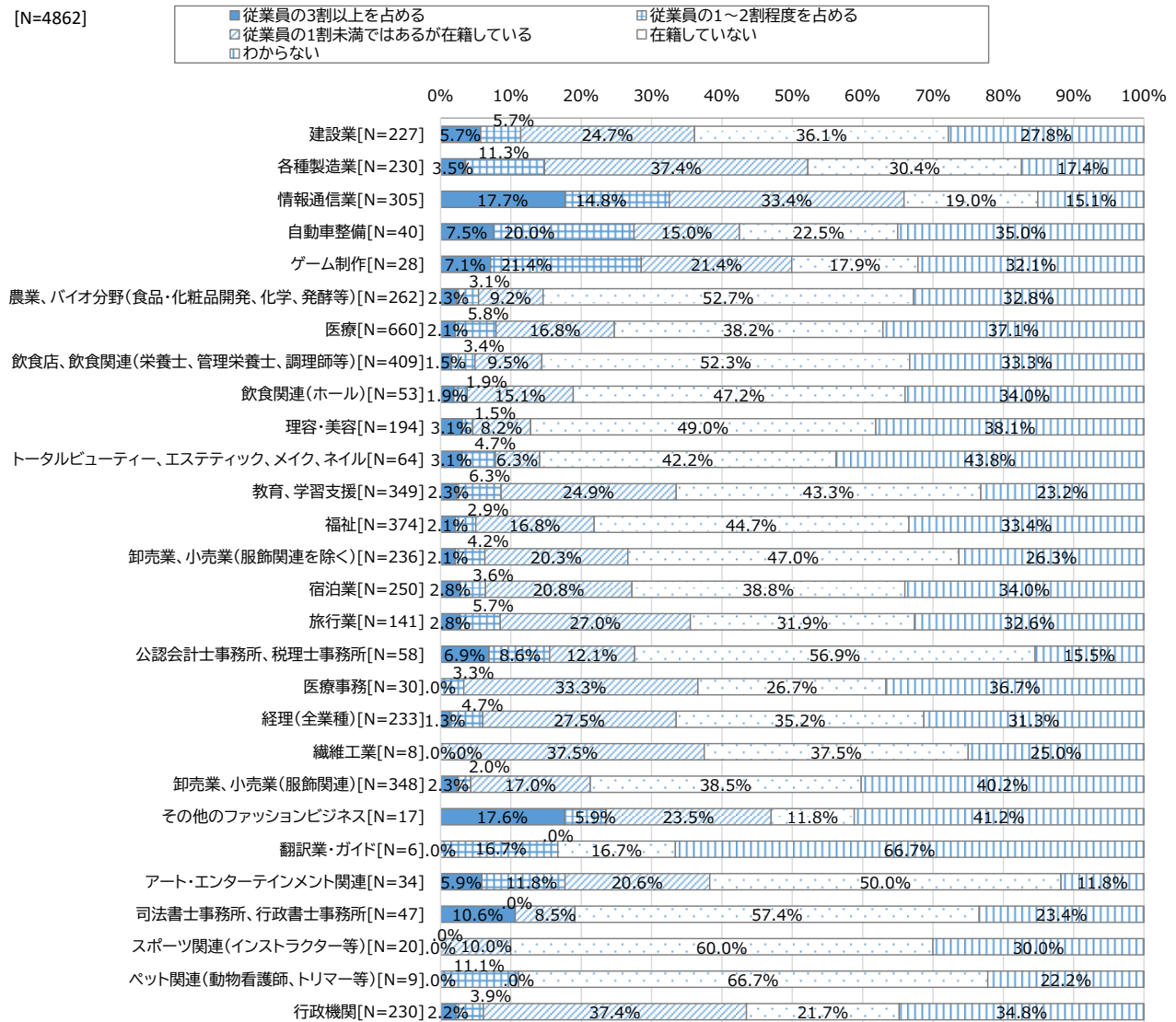


図 2-29 在籍している DX 人材の種類と量(職業領域別)(システムの実装やインフラ構築・保守等を担う人材)

[N=4862]

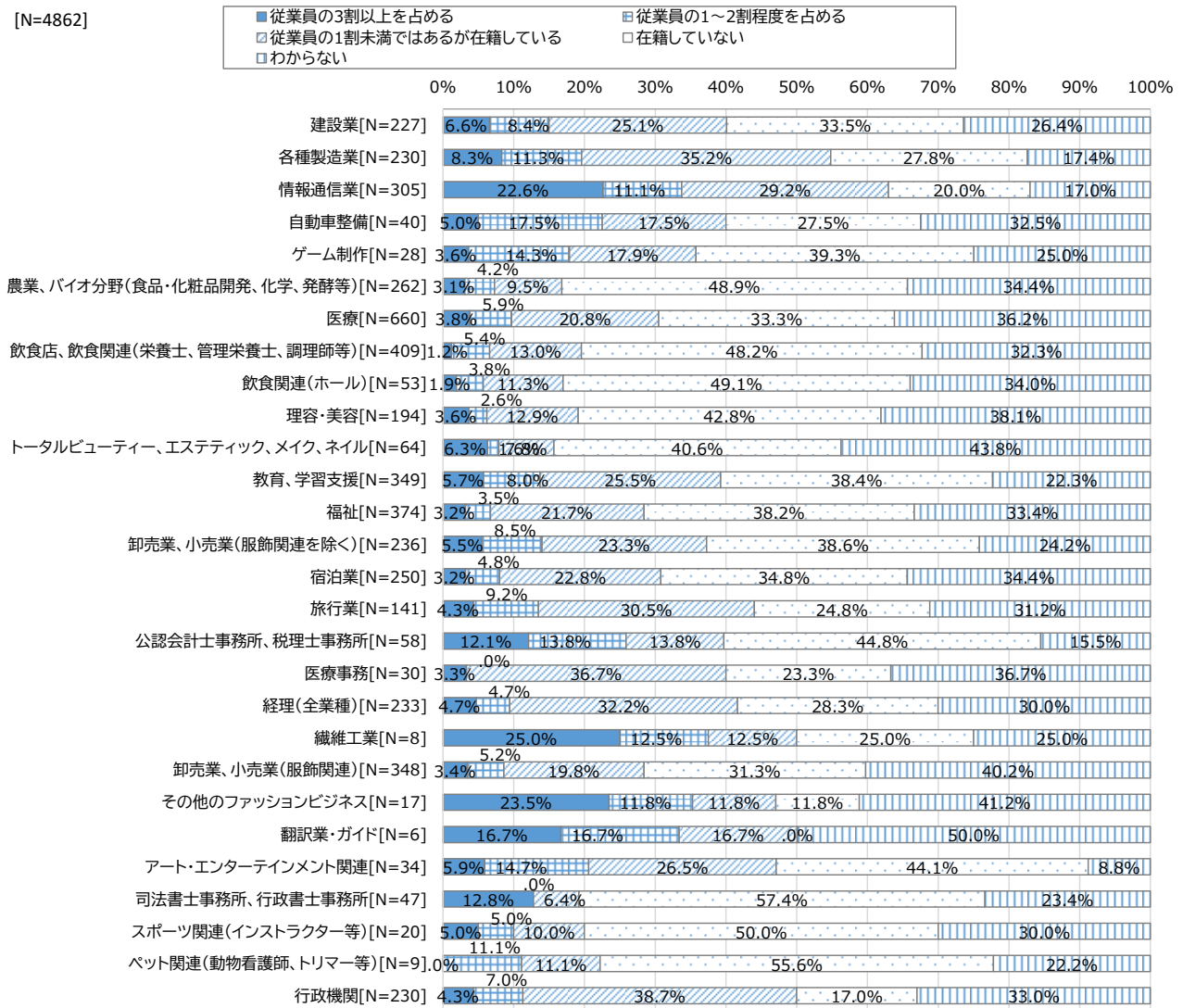


図 2-30 在籍している DX 人材の種類と量(職業領域別)(デジタルツールの意義を理解し活用できる人材)

b. DX 人材の需要

- いずれの DX 人材についても、約 3 割の回答者から「不足している」との回答があった。一方、「わからない」との回答が約 2 割、「自社には必要ない」との回答が約 3 割あった。

- QA8 現在のあなたのお勤め先で、下記の DX に関わる人材はどのぐらい不足していますか。

当てはまるものをそれぞれ1つ選択してください。

※経営層、人事部、DX 推進部署の方は、組織全体の状況を踏まえてお答えください。

※上記以外の管理職、採用・育成担当の方は、ご自身の部下、採用・育成対象の部署の状況を踏まえてお答えください。

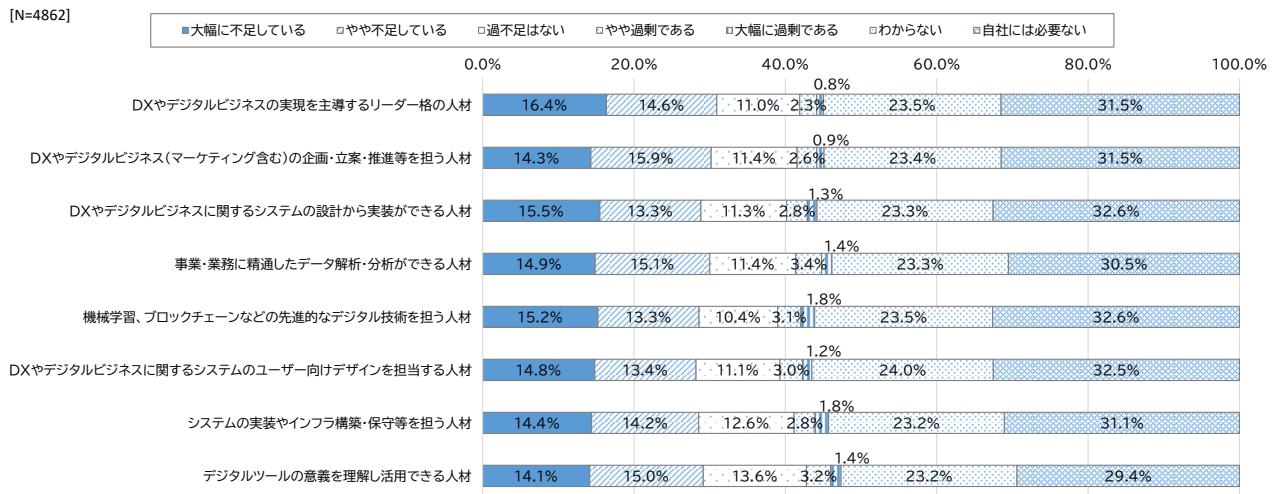


図 2-31 現在必要とする DX 人材の種類と量(単一回答)

	大幅に不足している	やや不足している	過不足はない	やや過剰である	大幅に過剰である	わからない	自社には必要ない
建設業[N=227]	13.7%	17.2%	10.1%	4.0%	1.3%	18.9%	34.8%
各種製造業[N=230]	26.1%	24.3%	12.2%	4.8%	.4%	18.3%	13.9%
情報通信業[N=305]	17.7%	24.9%	20.0%	2.6%	1.0%	16.1%	17.7%
自動車整備[N=40]	27.5%	10.0%	7.5%	5.0%	5.0%	20.0%	25.0%
ゲーム制作[N=28]	28.6%	25.0%	7.1%	7.1%	.0%	17.9%	14.3%
農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=262]	11.5%	7.3%	7.6%	1.1%	1.1%	21.4%	50.0%
医療[N=660]	14.2%	13.0%	9.8%	2.4%	.9%	27.9%	31.7%
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=409]	11.2%	9.8%	8.3%	2.2%	.5%	15.6%	52.3%
飲食関連(ホール)[N=53]	9.4%	7.5%	5.7%	1.9%	.0%	37.7%	37.7%
理容・美容[N=194]	7.2%	6.7%	10.3%	1.5%	2.6%	22.7%	49.0%
トータルビューティ、エステティック、メイク、ネイル[N=64]	9.4%	3.1%	10.9%	3.1%	.0%	28.1%	45.3%
教育、学習支援[N=349]	19.2%	14.3%	15.2%	1.1%	.3%	18.9%	30.9%
福祉[N=374]	21.7%	11.5%	11.0%	1.3%	.8%	24.9%	28.9%
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=236]	16.9%	14.4%	11.4%	2.5%	.0%	15.7%	39.0%
宿泊業[N=250]	19.6%	14.0%	9.2%	2.4%	.4%	30.4%	24.0%
旅行業[N=141]	19.1%	15.6%	10.6%	2.1%	.7%	26.2%	25.5%
公認会計士事務所、税理士事務所[N=58]	6.9%	19.0%	13.8%	.0%	.0%	17.2%	43.1%
医療事務[N=30]	16.7%	10.0%	3.3%	.0%	.0%	36.7%	33.3%
経理(全業種)[N=233]	23.6%	15.9%	9.9%	1.7%	.4%	30.9%	17.6%
繊維工業[N=8]	25.0%	12.5%	12.5%	12.5%	.0%	.0%	37.5%
卸売業、小売業(服飾関連)[N=348]	12.1%	12.1%	8.0%	2.3%	.9%	35.9%	28.7%
その他のファッションビジネス[N=17]	29.4%	11.8%	11.8%	.0%	.0%	17.6%	29.4%
翻訳業・ガイド[N=6]	16.7%	16.7%	.0%	.0%	16.7%	16.7%	33.3%
アート・エンターテインメント関連[N=34]	8.8%	8.8%	23.5%	2.9%	.0%	20.6%	35.3%
司法書士事務所、行政書士事務所[N=47]	8.5%	6.4%	14.9%	2.1%	2.1%	12.8%	53.2%
スポーツ関連(インストラクター等)[N=20]	15.0%	5.0%	20.0%	.0%	.0%	15.0%	45.0%
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=9]	.0%	33.3%	11.1%	.0%	.0%	11.1%	44.4%
行政機関[N=230]	20.9%	31.3%	10.9%	2.2%	1.7%	26.5%	6.5%

図 2-32 現在必要とする DX 人材の種類と量(職業領域別) (DX やデジタルビジネスの実現を主導するリーダー格の人材)

	大幅に不足している	やや不足している	過不足はない	やや過剰である	大幅に過剰である	わからない	自社には必要ない
建設業[N=227]	11.9%	16.7%	10.1%	6.6%	.9%	18.9%	34.8%
各種製造業[N=230]	23.5%	26.1%	12.6%	5.2%	.9%	17.4%	14.3%
情報通信業[N=305]	15.7%	27.2%	17.7%	4.3%	2.0%	15.4%	17.7%
自動車整備[N=40]	12.5%	20.0%	15.0%	10.0%	.0%	20.0%	22.5%
ゲーム制作[N=28]	7.1%	28.6%	14.3%	10.7%	7.1%	17.9%	14.3%
農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=262]	11.8%	8.4%	8.0%	1.1%	.4%	19.8%	50.4%
医療[N=660]	12.1%	14.5%	10.2%	3.2%	.9%	27.1%	32.0%
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=409]	10.0%	10.8%	9.8%	1.2%	.5%	16.4%	51.3%
飲食関連(ホール)[N=53]	9.4%	7.5%	3.8%	1.9%	.0%	39.6%	37.7%
理容・美容[N=194]	5.7%	6.7%	13.9%	.5%	1.5%	23.2%	48.5%
トータルビューティ、エステティック、メイク、ネイル[N=64]	6.3%	6.3%	10.9%	3.1%	.0%	28.1%	45.3%
教育、学習支援[N=349]	18.6%	16.3%	13.2%	1.4%	.9%	17.5%	32.1%
福祉[N=374]	19.0%	12.3%	11.0%	1.3%	1.1%	25.4%	29.9%
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=236]	15.3%	15.7%	12.3%	1.7%	1.3%	15.7%	38.1%
宿泊業[N=250]	16.4%	14.8%	11.2%	1.2%	1.2%	31.6%	23.6%
旅行業[N=141]	17.7%	17.0%	12.1%	1.4%	1.4%	24.8%	25.5%
公認会計士事務所、税理士事務所[N=58]	1.7%	20.7%	15.5%	1.7%	.0%	19.0%	41.4%
医療事務[N=30]	13.3%	13.3%	3.3%	.0%	.0%	40.0%	30.0%
経理(全業種)[N=233]	23.2%	15.9%	11.6%	1.3%	.4%	30.5%	17.2%
繊維工業[N=8]	.0%	12.5%	37.5%	.0%	.0%	12.5%	37.5%
卸売業、小売業(服飾関連)[N=348]	10.6%	12.6%	9.5%	2.6%	.6%	36.2%	27.9%
その他のファッションビジネス[N=17]	23.5%	17.6%	11.8%	.0%	.0%	17.6%	29.4%
翻訳業・ガイド[N=6]	.0%	16.7%	.0%	16.7%	16.7%	16.7%	33.3%
アート・エンターテインメント関連[N=34]	2.9%	20.6%	14.7%	5.9%	.0%	20.6%	35.3%
司法書士事務所、行政書士事務所[N=47]	4.3%	12.8%	12.8%	4.3%	.0%	12.8%	53.2%
スポーツ関連(インストラクター等)[N=20]	10.0%	5.0%	15.0%	.0%	5.0%	25.0%	40.0%
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=9]	.0%	44.4%	.0%	.0%	.0%	22.2%	33.3%
行政機関[N=230]	19.1%	31.3%	9.6%	4.3%	.9%	26.5%	8.3%

図 2-33 現在必要とする DX 人材の種類と量(職業領域別)(DX やデジタルビジネス(マーケティング含む)の企画・立案・推進等を担う人材)

	大幅に不足している	やや不足している	過不足はない	やや過剰である	大幅に過剰である	わからない	自社には必要ない
建設業[N=227]	12.3%	15.4%	11.0%	4.0%	2.6%	18.5%	36.1%
各種製造業[N=230]	24.8%	23.0%	14.8%	4.8%	.0%	17.4%	15.2%
情報通信業[N=305]	17.0%	22.6%	22.0%	2.3%	2.0%	16.1%	18.0%
自動車整備[N=40]	15.0%	10.0%	17.5%	10.0%	5.0%	17.5%	25.0%
ゲーム制作[N=28]	10.7%	21.4%	25.0%	14.3%	.0%	14.3%	14.3%
農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=262]	11.1%	6.5%	8.4%	1.5%	1.5%	20.6%	50.4%
医療[N=660]	13.3%	11.5%	9.5%	3.3%	1.5%	27.3%	33.5%
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=409]	10.5%	8.1%	10.3%	1.5%	1.0%	16.4%	52.3%
飲食関連(ホール)[N=53]	9.4%	5.7%	5.7%	1.9%	.0%	37.7%	39.6%
理容・美容[N=194]	5.7%	5.7%	11.3%	2.1%	2.1%	23.7%	49.5%
トータルビューティ、エステティック、メイク、ネイル[N=64]	4.7%	7.8%	10.9%	1.6%	1.6%	26.6%	46.9%
教育、学習支援[N=349]	18.9%	15.8%	12.3%	2.6%	.0%	17.2%	33.2%
福祉[N=374]	20.1%	11.0%	8.6%	3.5%	8%	25.1%	31.0%
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=236]	17.8%	11.4%	11.0%	3.8%	.4%	14.8%	40.7%
宿泊業[N=250]	19.2%	13.2%	9.2%	2.4%	1.2%	30.4%	24.4%
旅行業[N=141]	18.4%	17.0%	11.3%	2.1%	.7%	25.5%	24.8%
公認会計士事務所、税理士事務所[N=58]	1.7%	20.7%	13.8%	1.7%	1.7%	17.2%	43.1%
医療事務[N=30]	20.0%	6.7%	3.3%	.0%	.0%	40.0%	30.0%
経理(全業種)[N=233]	24.9%	13.7%	9.9%	.9%	2.1%	30.9%	17.6%
繊維工業[N=8]	12.5%	25.0%	12.5%	.0%	12.5%	.0%	37.5%
卸売業、小売業(服飾関連)[N=348]	11.8%	9.5%	9.5%	1.7%	1.7%	36.2%	29.6%
その他のファッションビジネス[N=17]	23.5%	5.9%	23.5%	.0%	.0%	17.6%	29.4%
翻訳業・ガイド[N=6]	.0%	33.3%	.0%	16.7%	.0%	16.7%	33.3%
アート・エンターテインメント関連[N=34]	5.9%	8.8%	23.5%	2.9%	2.9%	20.6%	35.3%
司法書士事務所、行政書士事務所[N=47]	6.4%	10.6%	14.9%	.0%	2.1%	12.8%	53.2%
スポーツ関連(インストラクター等)[N=20]	15.0%	.0%	15.0%	5.0%	.0%	20.0%	45.0%
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=9]	.0%	33.3%	.0%	11.1%	.0%	11.1%	44.4%
行政機関[N=230]	22.6%	27.0%	10.0%	3.5%	.9%	27.0%	9.1%

図 2-34 現在必要とする DX 人材の種類と量(職業領域別)(DX やデジタルビジネスに関するシステムの設計から実装ができる人材)

	大幅に不足している	やや不足している	過不足はない	やや過剰である	大幅に過剰である	わからない	自社には必要ない
建設業[N=227]	11.0%	16.7%	10.1%	7.0%	2.2%	18.5%	34.4%
各種製造業[N=230]	23.5%	28.3%	14.3%	2.2%	1.7%	16.5%	13.5%
情報通信業[N=305]	14.8%	25.9%	21.6%	3.6%	2.0%	15.7%	16.4%
自動車整備[N=40]	20.0%	10.0%	15.0%	10.0%	0%	22.5%	22.5%
ゲーム制作[N=28]	14.3%	25.0%	10.7%	25.0%	0%	14.3%	10.7%
農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=262]	10.3%	6.9%	9.2%	3.1%	8%	20.6%	49.2%
医療[N=660]	12.6%	12.7%	10.8%	3.6%	1.5%	27.7%	31.1%
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=409]	10.5%	9.3%	9.8%	2.2%	1.0%	17.1%	50.1%
飲食関連(ホール)[N=53]	9.4%	11.3%	3.8%	3.8%	0%	35.8%	35.8%
理容・美容[N=194]	6.2%	7.2%	11.3%	2.6%	2.1%	22.2%	48.5%
トータルビューティ、エステティック、メイク、ネイル[N=64]	6.3%	7.8%	10.9%	1.6%	0%	26.6%	46.9%
教育、学習支援[N=349]	18.1%	15.8%	14.6%	2.3%	9%	18.1%	30.4%
福祉[N=374]	19.3%	15.2%	9.6%	2.9%	1.3%	25.1%	26.5%
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=236]	15.7%	13.1%	13.6%	1.7%	1.7%	16.5%	37.7%
宿泊業[N=250]	18.0%	16.0%	7.2%	2.0%	2.4%	31.2%	23.2%
旅行業[N=141]	21.3%	14.9%	11.3%	2.8%	7%	25.5%	23.4%
公認会計士事務所、税理士事務所[N=58]	1.7%	24.1%	12.1%	3.4%	1.7%	15.5%	41.4%
医療事務[N=30]	16.7%	10.0%	3.3%	0%	0%	40.0%	30.0%
経理(全業種)[N=233]	23.6%	15.5%	9.9%	3.4%	4%	30.5%	16.7%
繊維工業[N=8]	12.5%	12.5%	25.0%	0%	0%	12.5%	37.5%
卸売業、小売業(服飾関連)[N=348]	11.5%	11.8%	10.1%	3.4%	9%	35.1%	27.3%
その他のファッションビジネス[N=17]	23.5%	11.8%	11.8%	5.9%	0%	17.6%	29.4%
翻訳業・ガイド[N=6]	0%	0%	50.0%	0%	0%	16.7%	33.3%
アート・エンターテインメント関連[N=34]	5.9%	17.6%	8.8%	11.8%	2.9%	17.6%	35.3%
司法書士事務所、行政書士事務所[N=47]	6.4%	8.5%	14.9%	4.3%	2.1%	12.8%	51.1%
スポーツ関連(インストラクター等)[N=20]	10.0%	10.0%	10.0%	0%	0%	25.0%	45.0%
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=9]	0%	33.3%	0%	0%	11.1%	11.1%	44.4%
行政機関[N=230]	23.0%	27.0%	7.8%	5.2%	2.2%	26.1%	8.7%

図 2-35 現在必要とする DX 人材の種類と量(職業領域別)(事業・業務に精通したデータ解析・分析ができる人材)

	大幅に不足している	やや不足している	過不足はない	やや過剰である	大幅に過剰である	わからない	自社には必要ない
建設業[N=227]	14.1%	13.2%	9.3%	4.8%	2.6%	19.4%	36.6%
各種製造業[N=230]	24.8%	26.1%	10.9%	4.3%	1.7%	18.3%	13.9%
情報通信業[N=305]	19.3%	20.0%	19.0%	3.3%	2.3%	16.4%	19.7%
自動車整備[N=40]	12.5%	12.5%	12.5%	15.0%	5.0%	20.0%	22.5%
ゲーム制作[N=28]	7.1%	17.9%	17.9%	21.4%	3.6%	17.9%	14.3%
農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=262]	10.7%	6.5%	6.9%	2.7%	.8%	21.8%	50.8%
医療[N=660]	12.3%	11.8%	9.5%	4.1%	2.0%	27.3%	33.0%
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=409]	9.8%	9.5%	7.8%	2.2%	.5%	16.1%	54.0%
飲食関連(ホール)[N=53]	11.3%	5.7%	3.8%	3.8%	.0%	35.8%	39.6%
理容・美容[N=194]	4.1%	8.2%	11.9%	.5%	3.1%	23.2%	49.0%
トータルビューティ、エステティック、メイク、ネイル[N=64]	4.7%	4.7%	10.9%	6.3%	.0%	26.6%	46.9%
教育、学習支援[N=349]	19.5%	14.6%	13.5%	1.7%	.6%	18.1%	32.1%
福祉[N=374]	19.5%	10.7%	9.1%	1.6%	2.7%	25.7%	30.7%
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=236]	16.1%	12.7%	10.2%	2.5%	.8%	16.5%	41.1%
宿泊業[N=250]	19.6%	13.6%	8.0%	2.8%	2.4%	30.8%	22.8%
旅行業[N=141]	19.9%	14.9%	11.3%	2.1%	2.8%	23.4%	25.5%
公認会計士事務所、税理士事務所[N=58]	3.4%	17.2%	15.5%	1.7%	1.7%	15.5%	44.8%
医療事務[N=30]	20.0%	6.7%	3.3%	.0%	.0%	36.7%	33.3%
経理(全業種)[N=233]	20.6%	15.5%	11.2%	2.1%	1.3%	30.0%	19.3%
繊維工業[N=8]	.0%	25.0%	12.5%	.0%	12.5%	12.5%	37.5%
卸売業、小売業(服飾関連)[N=348]	12.4%	9.2%	8.3%	2.9%	1.7%	35.6%	29.9%
その他のファッションビジネス[N=17]	23.5%	11.8%	11.8%	.0%	5.9%	17.6%	29.4%
翻訳業・ガイド[N=6]	16.7%	16.7%	16.7%	.0%	.0%	16.7%	33.3%
アート・エンターテインメント関連[N=34]	5.9%	17.6%	14.7%	5.9%	2.9%	17.6%	35.3%
司法書士事務所、行政書士事務所[N=47]	4.3%	10.6%	17.0%	4.3%	.0%	12.8%	51.1%
スポーツ関連(インストラクター等)[N=20]	15.0%	.0%	15.0%	.0%	5.0%	25.0%	40.0%
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=9]	11.1%	33.3%	.0%	.0%	.0%	22.2%	33.3%
行政機関[N=230]	22.6%	24.8%	8.7%	3.9%	3.0%	27.8%	9.1%

図 2-36 現在必要とする DX 人材の種類と量(職業領域別)(機械学習、ブロックチェーンなどの先進的なデジタル技術を担う人材)

	大幅に不足している	やや不足している	過不足はない	やや過剰である	大幅に過剰である	わからない	自社には必要ない
建設業[N=227]	12.3%	15.0%	8.4%	5.3%	1.8%	20.7%	36.6%
各種製造業[N=230]	22.2%	25.2%	12.6%	6.1%	.9%	18.7%	14.3%
情報通信業[N=305]	16.1%	23.6%	20.0%	3.9%	2.0%	16.7%	17.7%
自動車整備[N=40]	17.5%	10.0%	20.0%	7.5%	2.5%	20.0%	22.5%
ゲーム制作[N=28]	14.3%	14.3%	25.0%	10.7%	10.7%	10.7%	14.3%
農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=262]	10.7%	7.6%	7.3%	1.9%	1.5%	20.2%	50.8%
医療[N=660]	12.7%	11.1%	10.5%	3.0%	1.5%	27.6%	33.6%
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=409]	9.8%	8.8%	9.8%	2.4%	.2%	16.6%	52.3%
飲食関連(ホール)[N=53]	9.4%	5.7%	3.8%	3.8%	.0%	37.7%	39.6%
理容・美容[N=194]	4.6%	7.2%	10.8%	2.6%	1.5%	24.2%	49.0%
トータルビューティ、エステティック、メイク、ネイル[N=64]	4.7%	7.8%	12.5%	1.6%	.0%	26.6%	46.9%
教育、学習支援[N=349]	17.8%	15.8%	13.2%	1.7%	.3%	18.6%	32.7%
福祉[N=374]	20.6%	9.4%	9.1%	1.3%	2.1%	25.9%	31.6%
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=236]	16.5%	12.7%	11.4%	.8%	1.7%	15.7%	41.1%
宿泊業[N=250]	18.8%	12.4%	9.6%	1.6%	1.2%	32.4%	24.0%
旅行業[N=141]	19.9%	14.2%	10.6%	2.8%	1.4%	25.5%	25.5%
公認会計士事務所、税理士事務所[N=58]	1.7%	19.0%	15.5%	.0%	.0%	19.0%	44.8%
医療事務[N=30]	13.3%	13.3%	3.3%	.0%	.0%	36.7%	33.3%
経理(全業種)[N=233]	21.0%	16.3%	9.9%	2.6%	.9%	31.3%	18.0%
繊維工業[N=8]	.0%	12.5%	25.0%	12.5%	.0%	.0%	50.0%
卸売業、小売業(服飾関連)[N=348]	12.6%	8.6%	8.0%	3.7%	.9%	36.8%	29.3%
その他のファッションビジネス[N=17]	23.5%	.0%	23.5%	.0%	.0%	23.5%	29.4%
翻訳業・ガイド[N=6]	16.7%	16.7%	.0%	16.7%	.0%	16.7%	33.3%
アート・エンターテインメント関連[N=34]	5.9%	11.8%	14.7%	11.8%	.0%	20.6%	35.3%
司法書士事務所、行政書士事務所[N=47]	6.4%	10.6%	14.9%	4.3%	.0%	12.8%	51.1%
スポーツ関連(インストラクター等)[N=20]	10.0%	5.0%	15.0%	.0%	5.0%	25.0%	40.0%
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=9]	.0%	33.3%	.0%	.0%	.0%	22.2%	44.4%
行政機関[N=230]	21.3%	25.7%	12.2%	4.8%	.4%	27.4%	8.3%

図 2-37 現在必要とする DX 人材の種類と量(職業領域別)(DX やデジタルビジネスに関するシステムのユーザー向けデザインを担当する人材)

	大幅に不足している	やや不足している	過不足はない	やや過剰である	大幅に過剰である	わからない	自社には必要ない
建設業[N=227]	11.9%	15.0%	12.3%	4.0%	3.1%	19.4%	34.4%
各種製造業[N=230]	19.1%	30.4%	15.7%	3.5%	1.3%	17.8%	12.2%
情報通信業[N=305]	12.5%	24.9%	28.2%	3.0%	3.0%	14.4%	14.1%
自動車整備[N=40]	12.5%	10.0%	15.0%	15.0%	7.5%	20.0%	20.0%
ゲーム制作[N=28]	14.3%	17.9%	17.9%	17.9%	3.6%	17.9%	10.7%
農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=262]	10.7%	7.6%	8.0%	1.5%	1.5%	21.4%	49.2%
医療[N=660]	12.6%	12.9%	11.2%	2.9%	2.3%	27.3%	30.9%
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=409]	9.8%	9.3%	10.5%	1.2%	.7%	15.9%	52.6%
飲食関連(ホール)[N=53]	11.3%	5.7%	7.5%	1.9%	.0%	35.8%	37.7%
理容・美容[N=194]	5.7%	4.1%	14.9%	1.5%	2.6%	21.6%	49.5%
トータルビューティ、エステティック、メイク、ネイル[N=64]	6.3%	4.7%	9.4%	3.1%	3.1%	26.6%	46.9%
教育、学習支援[N=349]	17.8%	15.5%	14.9%	1.7%	1.4%	18.1%	30.7%
福祉[N=374]	21.1%	10.7%	10.2%	3.5%	1.1%	25.1%	28.3%
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=236]	15.7%	12.7%	11.4%	2.1%	2.1%	15.7%	40.3%
宿泊業[N=250]	18.4%	13.2%	10.0%	1.6%	.8%	32.8%	23.2%
旅行業[N=141]	19.9%	14.2%	12.1%	2.8%	.7%	24.8%	25.5%
公認会計士事務所、税理士事務所[N=58]	3.4%	24.1%	12.1%	.0%	.0%	13.8%	46.6%
医療事務[N=30]	10.0%	13.3%	10.0%	.0%	.0%	36.7%	30.0%
経理(全業種)[N=233]	22.3%	16.3%	10.7%	2.6%	1.3%	29.2%	17.6%
繊維工業[N=8]	25.0%	.0%	12.5%	12.5%	12.5%	.0%	37.5%
卸売業、小売業(服飾関連)[N=348]	12.1%	8.3%	10.6%	2.0%	2.0%	35.6%	29.3%
その他のファッションビジネス[N=17]	17.6%	11.8%	17.6%	.0%	.0%	17.6%	35.3%
翻訳業・ガイド[N=6]	.0%	.0%	.0%	16.7%	16.7%	33.3%	33.3%
アート・エンターテインメント関連[N=34]	5.9%	14.7%	17.6%	5.9%	.0%	17.6%	38.2%
司法書士事務所、行政書士事務所[N=47]	8.5%	8.5%	21.3%	2.1%	.0%	12.8%	46.8%
スポーツ関連(インストラクター等)[N=20]	10.0%	5.0%	15.0%	.0%	5.0%	25.0%	40.0%
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=9]	.0%	22.2%	11.1%	.0%	11.1%	22.2%	33.3%
行政機関[N=230]	20.0%	28.7%	8.7%	5.7%	1.7%	27.4%	7.8%

図 2-38 現在必要とする DX 人材の種類と量(職業領域別)(システムの実装やインフラ構築・保守等を担う人材)

	大幅に不足している	やや不足している	過不足はない	やや過剰である	大幅に過剰である	わからない	自社には必要ない
建設業[N=227]	11.5%	15.4%	12.3%	6.6%	3.1%	18.9%	32.2%
各種製造業[N=230]	19.6%	25.2%	20.0%	3.5%	2.6%	17.4%	11.7%
情報通信業[N=305]	14.4%	23.3%	27.9%	2.6%	3.0%	14.8%	14.1%
自動車整備[N=40]	10.0%	12.5%	25.0%	10.0%	0%	20.0%	22.5%
ゲーム制作[N=28]	14.3%	25.0%	28.6%	10.7%	0%	14.3%	7.1%
農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=262]	9.9%	8.0%	9.2%	3.4%	4%	20.2%	48.9%
医療[N=660]	13.6%	12.9%	11.7%	4.2%	1.4%	27.3%	28.9%
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=409]	10.5%	11.2%	10.3%	2.0%	5%	16.6%	48.9%
飲食関連(ホール)[N=53]	11.3%	9.4%	3.8%	5.7%	0%	32.1%	37.7%
理容・美容[N=194]	4.6%	7.7%	12.9%	2.1%	2.1%	21.6%	49.0%
トータルビューティ、エステティック、メイク、ネイル[N=64]	4.7%	7.8%	10.9%	3.1%	0%	26.6%	46.9%
教育、学習支援[N=349]	16.6%	16.6%	16.9%	1.4%	3%	18.6%	29.5%
福祉[N=374]	19.0%	14.7%	11.2%	2.1%	1.6%	25.7%	25.7%
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=236]	13.6%	15.3%	15.7%	2.1%	1.7%	15.7%	36.0%
宿泊業[N=250]	18.0%	13.2%	10.0%	3.6%	1.2%	30.8%	23.2%
旅行業[N=141]	19.1%	14.9%	13.5%	2.8%	2.1%	24.8%	22.7%
公認会計士事務所、税理士事務所[N=58]	3.4%	20.7%	19.0%	0%	1.7%	19.0%	36.2%
医療事務[N=30]	13.3%	10.0%	6.7%	0%	0%	43.3%	26.7%
経理(全業種)[N=233]	22.7%	15.5%	12.4%	2.6%	9%	30.0%	15.9%
繊維工業[N=8]	12.5%	12.5%	25.0%	12.5%	0%	0%	37.5%
卸売業、小売業(服飾関連)[N=348]	11.8%	10.6%	11.2%	2.9%	9%	35.3%	27.3%
その他のファッションビジネス[N=17]	17.6%	5.9%	23.5%	0%	0%	23.5%	29.4%
翻訳業・ガイド[N=6]	0%	0%	0%	33.3%	16.7%	16.7%	33.3%
アート・エンターテインメント関連[N=34]	2.9%	14.7%	14.7%	5.9%	5.9%	20.6%	35.3%
司法書士事務所、行政書士事務所[N=47]	8.5%	10.6%	17.0%	4.3%	0%	12.8%	46.8%
スポーツ関連(インストラクター等)[N=20]	10.0%	5.0%	15.0%	5.0%	0%	20.0%	45.0%
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=9]	0%	22.2%	11.1%	0%	0%	11.1%	55.6%
行政機関[N=230]	18.7%	30.9%	10.0%	3.5%	1.7%	27.4%	7.8%

図 2-39 現在必要とする DX 人材の種類と量(職業領域別)(デジタルツールの意義を理解し活用できる人材)

c. 現在の DX リテラシーの不足感

- 「この中に不足感のあるものはない」と回答した割合は、36.5%であった。
→63.5%の回答者が、いずれかの DX スキルについて不足感を持っていた。
- 「PC の基本操作」、「ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択」、「新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有」の順に不足感を持つ回答者の割合が高かった。
- 「PC の基本操作」は、特に自動車整備、建設業、福祉などで不足感を持つ回答者の割合が高かった。「ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択」は、各種製造業、福祉などで不足感を持つ回答者の割合が高かった。「新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有」は、情報通信業、各種製造業などで不足感を持つ回答者の割合が高かった。
- 企業規模が大きいほど、「この中に不足感のあるものはない」の割合が低く、いずれかの DX スキルについて不足感を持っていることがわかった。
- 企業所在地別に見ると、三大都市圏以外の企業等に所属する回答者は、三大都市圏の企業等に所属する回答者と比較して「PC の基本操作」に不足感を持つ割合が高かった。
三大都市圏以外の企業等に所属する回答者は、「この中に不足感のあるものはない」の割合が三大都市圏の企業等に所属する回答者よりも高かった。

- QA9 現在のあなたのお勤め先で、下記の DX に関わるスキルを持つ人材の不足感がありますか。不足感のあるスキルを全て選択してください。
※経営層、人事部、DX 推進部署の方は、組織全体の状況を踏まえてお答えください。
※上記以外の管理職、採用・育成担当の方は、ご自身の部下、採用・育成対象の部署の状況を踏まえてお答えください。

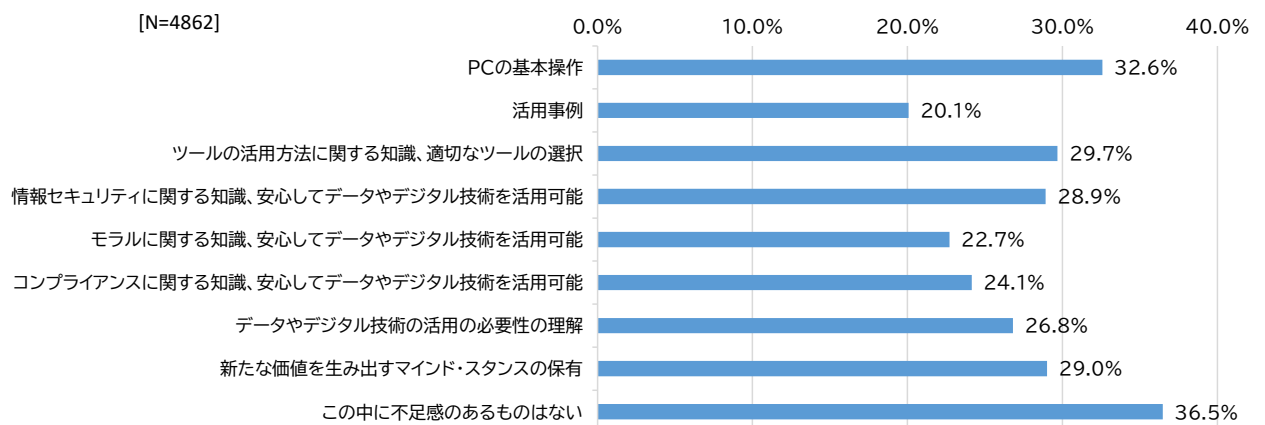


図 2-40 自社で不足している DX リテラシー<レベル質問対象外>(複数回答)

	PCの基本操作	活用事例	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	データやデジタル技術の必要性の理解	新たな価値を生み出すクラウド・システムの保有	この中に不足感のあるものはない
建設業[N=227]	43.2%	16.7%	29.1%	26.4%	17.6%	16.7%	22.5%	20.3%	33.0%
各種製造業[N=230]	37.0%	27.8%	43.0%	39.1%	28.7%	30.4%	39.6%	39.1%	23.9%
情報通信業[N=305]	25.6%	17.0%	29.2%	32.1%	20.3%	23.6%	35.7%	40.7%	31.5%
自動車整備[N=40]	55.0%	20.0%	22.5%	17.5%	27.5%	7.5%	17.5%	17.5%	22.5%
ゲーム制作[N=28]	35.7%	10.7%	35.7%	21.4%	28.6%	14.3%	10.7%	25.0%	17.9%
農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=262]	33.2%	22.9%	25.6%	25.6%	20.6%	22.1%	19.8%	20.6%	45.4%
医療[N=660]	32.9%	17.7%	28.6%	26.1%	22.9%	24.1%	26.7%	25.9%	39.4%
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=409]	32.3%	15.9%	23.2%	23.5%	19.3%	19.8%	20.8%	23.5%	48.7%
飲食関連(ホール)[N=53]	13.2%	11.3%	22.6%	18.9%	18.9%	20.8%	18.9%	22.6%	54.7%
理容・美容[N=194]	28.9%	13.4%	20.1%	18.6%	13.9%	14.9%	14.4%	16.5%	53.6%
トータルビューティ、エステティック、メイク、ネイル[N=64]	37.5%	12.5%	23.4%	14.1%	17.2%	9.4%	9.4%	14.1%	45.3%
教育、学習支援[N=349]	28.1%	22.3%	28.9%	30.1%	22.6%	26.1%	27.5%	33.8%	32.4%
福祉[N=374]	40.4%	24.6%	38.8%	37.2%	31.8%	32.4%	31.6%	31.8%	27.0%
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=236]	25.4%	18.2%	22.9%	22.9%	15.3%	17.8%	20.3%	21.6%	48.3%
宿泊業[N=250]	30.0%	21.6%	27.6%	32.0%	30.4%	34.0%	31.2%	31.6%	35.2%
旅行業[N=141]	40.4%	19.9%	34.0%	30.5%	19.9%	26.2%	27.0%	29.1%	34.0%
公認会計士事務所、税理士事務所[N=58]	31.0%	22.4%	25.9%	31.0%	15.5%	22.4%	31.0%	27.6%	37.9%
医療事務[N=30]	30.0%	23.3%	30.0%	33.3%	33.3%	26.7%	36.7%	30.0%	30.0%
経理(全業種)[N=233]	29.2%	21.9%	35.6%	32.2%	24.0%	31.3%	33.0%	36.5%	28.3%
繊維工業[N=8]	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	12.5%	0%	25.0%	37.5%
卸売業、小売業(服飾関連)[N=348]	32.2%	22.4%	31.3%	32.8%	25.9%	24.4%	30.7%	32.5%	37.6%
その他のファッションビジネス[N=17]	23.5%	17.6%	17.6%	11.8%	23.5%	17.6%	23.5%	35.3%	41.2%
翻訳業・ガイド[N=6]	50.0%	16.7%	33.3%	16.7%	0%	0%	16.7%	0%	16.7%
アート・エンターテインメント関連[N=34]	38.2%	20.6%	26.5%	32.4%	20.6%	26.5%	17.6%	41.2%	26.5%
司法書士事務所、行政書士事務所[N=47]	38.3%	14.9%	23.4%	21.3%	10.6%	14.9%	21.3%	23.4%	44.7%
スポーツ関連(インストラクター等)[N=20]	50.0%	25.0%	45.0%	30.0%	35.0%	30.0%	30.0%	35.0%	35.0%
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=9]	66.7%	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%	0%	11.1%	22.2%
行政機関[N=230]	27.8%	25.2%	35.7%	36.1%	23.9%	26.1%	29.1%	39.1%	22.2%

図 2-41 自社で不足している DX リテラシー<レベル質問対象外>(職業領域別)

	PCの基本操作	活用事例	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	データやデジタル技術の必要性の理解	新たな価値を生み出すクラウド・システムの保有	この中に不足感のあるものはない
1人(フリーランス等も含む)[N=498]	37.3%	15.7%	20.3%	18.5%	12.7%	13.5%	14.9%	12.7%	49.6%
2~4人[N=835]	28.7%	15.9%	20.4%	20.6%	15.9%	16.9%	16.3%	16.5%	56.0%
5~9人[N=425]	32.9%	17.2%	22.6%	24.2%	20.7%	21.2%	22.6%	21.4%	42.4%
10~19人[N=330]	31.2%	17.0%	27.3%	25.2%	20.9%	18.8%	22.7%	26.1%	42.4%
20~29人[N=188]	37.8%	21.3%	31.4%	28.7%	26.1%	26.1%	23.4%	27.1%	33.0%
30~49人[N=260]	33.1%	27.3%	36.9%	32.3%	28.5%	30.4%	32.7%	37.3%	31.5%
50~99人[N=351]	36.2%	18.5%	34.5%	35.6%	28.8%	29.6%	31.1%	33.0%	29.3%
100~299人[N=530]	30.6%	24.0%	38.7%	37.0%	29.4%	34.0%	35.5%	38.9%	24.9%
300~499人[N=264]	29.5%	21.6%	36.0%	34.8%	27.3%	28.0%	35.2%	37.5%	27.3%
500~999人[N=284]	31.7%	19.7%	30.3%	38.7%	26.1%	31.3%	36.3%	37.7%	25.0%
1000~1999人[N=249]	34.1%	22.1%	35.3%	29.7%	24.5%	30.1%	31.3%	36.9%	24.9%
2000~4999人[N=216]	30.1%	25.9%	36.6%	35.6%	29.6%	27.3%	32.4%	43.5%	21.3%
5000人以上[N=432]	35.0%	25.2%	36.3%	33.3%	23.1%	24.3%	35.2%	39.4%	25.0%

図 2-42 自社で不足している DX リテラシー<レベル質問対象外>(企業規模別)

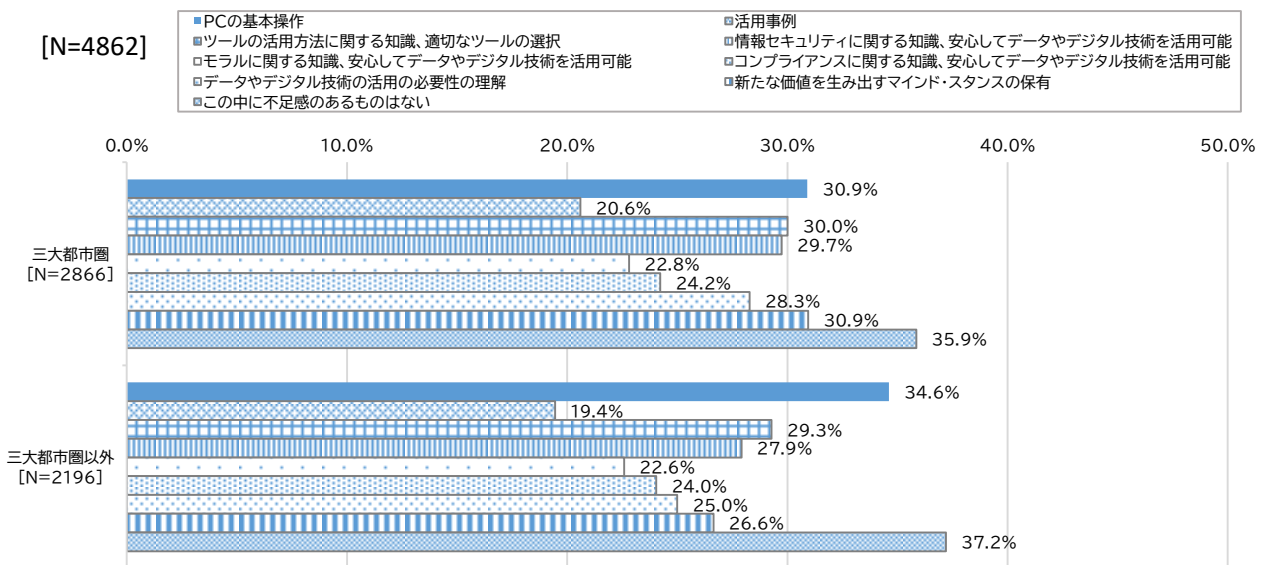


図 2-43 自社で不足している DX リテラシー<レベル質問対象外> (企業所在地別)

- いずれの DX スキルについても、約 6 割の回答者がいずれかのスキルレベルについて不足感を持っていた。
- レベル 1 や 2 など、低いスキルレベルほど、不足感を持つ回答者の割合が高かった。一方、「データ活用の例」、「データの分析・読み取り・説明方法」「ハードウェアに関する知識・ハードウェアの活用」「ネットワークに関する知識・ネットワークの活用」などでは、レベル 1 よりもレベル 2 の方が不足感を持つ回答者の割合が高かった。
- 各種製造業、ゲーム制作ではいずれのスキルについても不足感を持つ回答者の割合が比較的高く、理容・美容や飲食関連(ホール)ではいずれのスキルについても不足感を持つ回答者の割合が比較的低かった。
- いずれのスキルについても、企業規模が大きいほど不足感を持つ割合が高かった。
- 企業所在地別に見ると、三大都市圏の企業等に所属する回答者の方が、三大都市圏以外の企業等に所属する回答者よりも不足感を持つ割合が高かった。

- QA10 現在のあなたのお勤め先で、下記の DX に関わるスキル(レベル別)を持つ人材の不足感がありますか。不足感のあるスキルを全て選択してください。

※経営層、人事部、DX 推進部署の方は、組織全体の状況を踏まえてお答えください。

※上記以外の管理職、採用・育成担当の方は、ご自身の部下、採用・育成対象の部署の状況を踏まえてお答えください。

[N=4862]

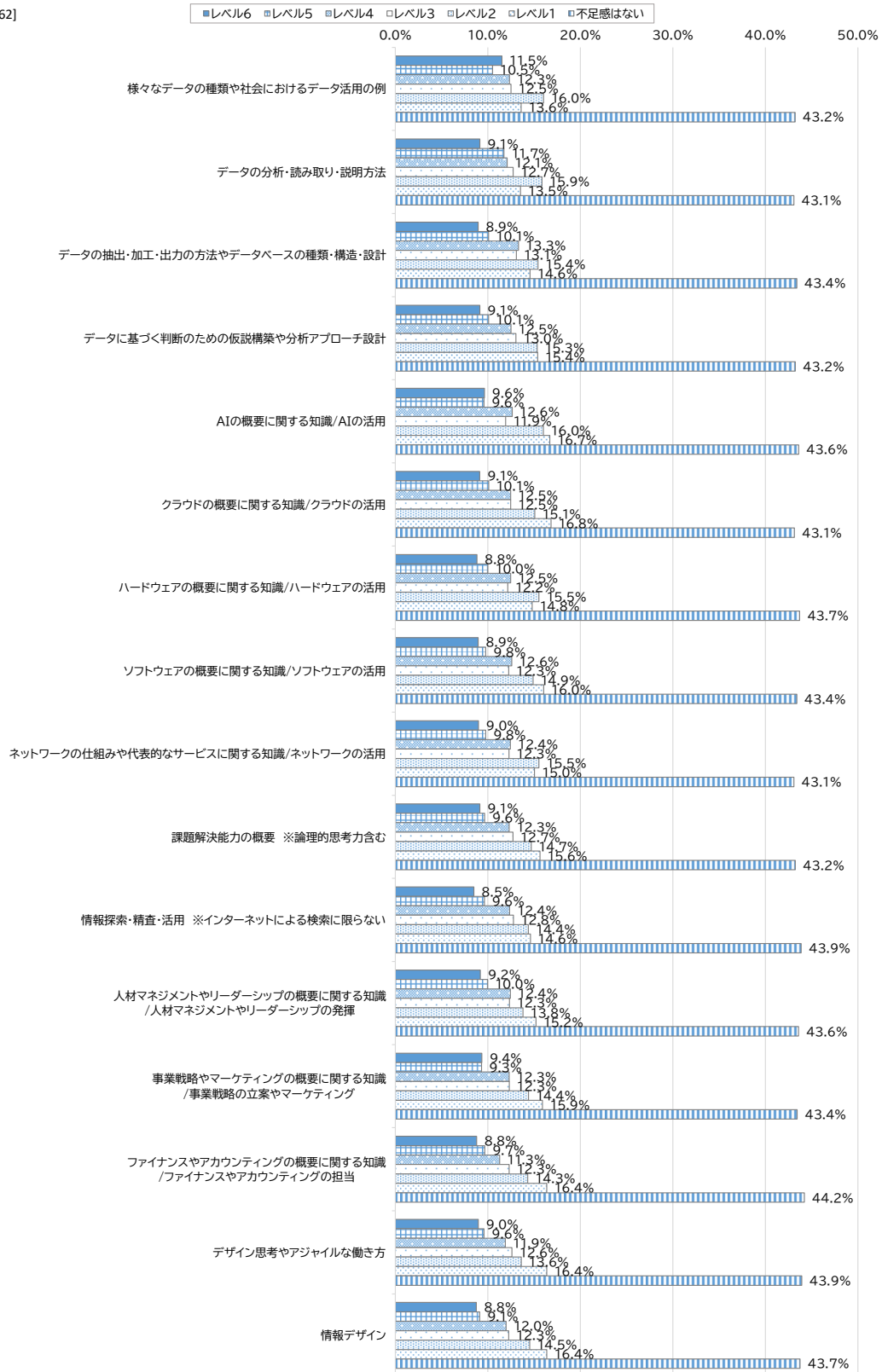


図 2-44 自社で不足している DX リテラシー<レベル質問対象> (複数回答)

	様々なデータの種類の社会におけるデータ活用の例	データの分析・読み取り・説明方法	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	データに基づいた判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	AIの概要に関する知識/AIの活用	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティングの担当	ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当	デザイン思考やアジャイルな働き方	情報デザイン
建設業[N=227]	54.6%	54.2%	53.7%	54.2%	51.0%	52.9%	51.5%	52.9%	52.4%	52.9%	52.0%	52.4%	52.0%	50.7%	50.7%	51.1%
各種製造業[N=230]	77.0%	75.2%	75.2%	76.5%	77.0%	76.1%	73.0%	73.9%	73.5%	75.2%	73.9%	75.7%	76.1%	74.3%	75.2%	75.7%
情報通信業[N=305]	64.9%	64.9%	63.6%	65.6%	65.2%	65.2%	62.0%	62.0%	63.3%	67.2%	63.0%	66.6%	68.2%	66.2%	66.2%	65.9%
自動車整備[N=40]	62.5%	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%	67.5%	67.5%	67.5%	67.5%	67.5%	65.0%	67.5%	67.5%	67.5%	67.5%
ゲーム制作[N=28]	75.0%	75.0%	75.0%	78.6%	82.1%	78.6%	75.0%	71.4%	75.0%	67.9%	75.0%	75.0%	78.6%	78.6%	75.0%	78.6%
農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学・発酵等)[N=262]	44.7%	45.8%	43.1%	43.5%	43.1%	43.5%	43.5%	44.7%	43.9%	43.1%	43.5%	42.4%	43.1%	42.0%	43.1%	43.1%
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=409]	44.3%	44.3%	44.3%	44.7%	43.0%	43.5%	44.5%	44.7%	46.5%	45.5%	45.5%	44.0%	44.7%	43.5%	43.8%	43.0%
飲食関連(ホテル)[N=53]	35.8%	35.8%	35.8%	35.8%	37.7%	37.7%	37.7%	37.7%	37.7%	35.8%	35.8%	37.7%	39.6%	41.5%	37.7%	39.6%
理容・美容[N=194]	35.6%	37.1%	35.6%	35.1%	37.6%	35.6%	35.6%	35.1%	37.1%	36.6%	36.1%	36.1%	36.6%	36.1%	37.1%	37.6%
トータルビューティ、エステティック・メイク、ネイル[N=64]	48.4%	46.9%	46.9%	46.9%	43.7%	45.3%	45.3%	45.3%	45.3%	46.9%	45.3%	46.9%	46.9%	46.9%	46.9%	46.9%
教育、学習支援[N=349]	58.7%	58.2%	58.7%	59.3%	58.5%	59.9%	58.2%	58.2%	57.9%	59.9%	59.3%	60.5%	59.9%	58.2%	58.7%	58.7%
福祉[N=374]	61.8%	62.3%	60.7%	60.4%	59.9%	60.7%	61.8%	62.0%	62.6%	60.4%	60.7%	59.6%	59.1%	58.8%	58.0%	59.1%
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=236]	52.1%	52.5%	52.1%	51.3%	52.1%	53.0%	51.7%	51.3%	52.1%	50.0%	50.4%	50.0%	51.3%	50.4%	49.6%	50.4%
宿泊業[N=250]	61.2%	60.8%	60.4%	61.2%	60.8%	61.6%	60.8%	60.4%	60.0%	60.8%	60.0%	58.8%	58.8%	57.6%	59.6%	60.0%
旅行業[N=141]	62.2%	63.8%	65.2%	65.2%	64.5%	64.5%	63.8%	65.1%	64.5%	64.5%	63.1%	64.5%	63.8%	62.4%	63.8%	64.5%
公認会計士事務所、税理士事務所[N=58]	48.3%	51.7%	55.2%	53.4%	53.4%	53.4%	51.7%	51.7%	53.4%	53.4%	51.7%	53.4%	51.7%	51.7%	51.7%	51.7%
医療事務[N=30]	63.3%	60.0%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	73.3%	70.0%	70.0%
経理(企業種)[N=233]	62.7%	63.1%	63.5%	62.7%	63.5%	64.8%	64.8%	65.2%	64.4%	63.5%	64.8%	63.5%	64.8%	63.9%	64.4%	66.5%
繊維工業[N=8]	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	62.5%	50.0%	62.5%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	62.5%	62.5%
卸売業、小売業(服飾関連)[N=348]	53.4%	54.0%	53.2%	53.4%	52.9%	52.6%	53.4%	52.9%	52.9%	53.4%	52.9%	53.7%	54.0%	50.9%	54.0%	52.9%
その他のファッションビジネス[N=17]	64.7%	64.7%	64.7%	64.7%	64.7%	64.7%	58.8%	64.7%	64.7%	64.7%	64.7%	64.7%	64.7%	64.7%	64.7%	64.7%
翻訳業・ガイド[N=6]	66.7%	83.3%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	50.0%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	83.3%	83.3%	83.3%	83.3%
アート・エンターテインメント関連[N=34]	70.6%	67.6%	70.6%	61.8%	58.8%	61.8%	61.8%	64.7%	64.7%	64.7%	61.8%	58.8%	58.8%	58.8%	61.8%	58.8%
司法書士事務所、行政書士事務所[N=47]	44.7%	42.6%	44.7%	42.6%	44.7%	46.8%	44.7%	44.7%	44.7%	44.7%	44.7%	44.7%	40.4%	42.6%	38.3%	40.4%
スポーツ関連(インストラクター等)[N=20]	60.0%	55.0%	50.0%	50.0%	45.0%	50.0%	60.0%	50.0%	50.0%	50.0%	45.0%	50.0%	50.0%	50.0%	40.0%	35.0%
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=9]	44.4%	44.4%	44.4%	33.3%	44.4%	44.4%	44.4%	44.4%	44.4%	44.4%	44.4%	22.2%	33.3%	44.4%	44.4%	44.4%
行政機関[N=230]	72.6%	74.8%	74.3%	75.7%	73.5%	76.5%	73.9%	76.1%	75.7%	73.5%	73.5%	73.9%	73.0%	74.3%	73.0%	72.6%

図 2-45 自社で不足している DX リテラシー<レベル質問対象>(職業領域別)⁷

	様々なデータの種類の社会におけるデータ活用の例	データの分析・読み取り・説明方法	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	データに基づいた判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	AIの概要に関する知識/AIの活用	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティングの担当	ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当	デザイン思考やアジャイルな働き方	情報デザイン
1人(フリーランス等も含む)[N=498]	32.7%	33.1%	32.3%	31.3%	30.5%	31.3%	31.3%	31.1%	32.1%	31.5%	30.9%	30.5%	30.3%	30.1%	30.1%	30.7%
2~4人[N=835]	36.8%	36.5%	36.5%	35.8%	35.7%	35.6%	37.2%	37.0%	37.6%	36.5%	36.4%	35.6%	36.6%	35.8%	35.9%	35.6%
5~9人[N=425]	46.8%	47.3%	47.1%	46.4%	45.9%	47.8%	45.9%	47.8%	47.5%	48.7%	46.4%	48.0%	46.8%	46.4%	46.8%	47.3%
10~19人[N=330]	50.6%	51.2%	51.2%	50.6%	49.1%	50.0%	50.9%	51.2%	52.1%	51.8%	51.8%	51.5%	50.9%	50.0%	50.0%	50.0%
20~29人[N=188]	62.2%	62.8%	62.2%	62.8%	60.1%	59.0%	59.0%	60.1%	60.6%	59.0%	59.0%	58.0%	60.1%	59.0%	60.1%	60.1%
30~49人[N=260]	59.6%	60.0%	59.2%	60.8%	60.4%	61.2%	62.7%	63.1%	62.3%	60.4%	60.4%	60.8%	61.5%	60.4%	59.6%	61.2%
50~99人[N=351]	66.7%	66.7%	67.0%	67.0%	67.0%	68.1%	66.4%	67.0%	66.7%	66.1%	66.7%	67.0%	67.0%	66.1%	65.5%	65.8%
100~299人[N=530]	69.2%	69.1%	68.5%	70.0%	69.6%	69.8%	67.4%	67.9%	68.9%	68.7%	67.7%	69.2%	69.2%	67.5%	68.3%	68.9%
300~499人[N=264]	68.9%	69.7%	68.6%	70.5%	70.8%	73.1%	71.6%	71.2%	70.5%	73.1%	70.8%	71.2%	71.6%	71.2%	71.6%	71.2%
500~999人[N=284]	74.6%	75.4%	75.4%	75.0%	75.4%	75.4%	75.4%	72.9%	73.6%	73.9%	75.4%	74.6%	72.9%	73.6%	74.3%	73.6%
1000~1999人[N=249]	73.5%	71.9%	71.5%	73.5%	73.1%	72.7%	69.9%	70.7%	73.1%	73.1%	71.1%	73.1%	74.3%	71.9%	72.3%	73.1%
2000~4999人[N=216]	73.1%	73.1%	73.1%	72.7%	72.7%	72.7%	72.2%	71.8%	71.3%	72.2%	72.2%	72.7%	73.6%	71.3%	73.1%	72.7%
5000人以上[N=432]	73.4%	73.6%	73.4%	74.1%	74.3%	74.1%	71.8%	73.6%	72.9%	72.9%	71.3%	72.2%	72.0%	72.5%	72.7%	72.9%

図 2-46 自社で不足している DX リテラシー<レベル質問対象>(企業規模別)⁸

	様々なデータの種類の社会におけるデータ活用の例	データの分析・読み取り・説明方法	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	データに基づいた判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	AIの概要に関する知識/AIの活用	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティングの担当	ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当	デザイン思考やアジャイルな働き方	情報デザイン
三大都市圏[N=2866]	58.3%	58.5%	58.1%	58.4%	58.1%	58.8%	58.1%	58.4%	58.8%	58.9%	58.0%	58.4%	58.5%	57.1%	57.8%	57.9%
三大都市圏以外[N=2196]	55.0%	55.0%	54.8%	54.7%	54.3%	54.6%	54.1%	54.5%	54.6%	54.2%	53.9%	54.0%	54.2%	54.2%	54.0%	54.3%

図 2-47 自社で不足している DX リテラシー<レベル質問対象>(企業所在地別)⁹

⁷ レベル1~6のうち、いずれかについて不足感ありを選択した人の割合

⁸ レベル1~6のうち、いずれかについて不足感ありを選択した人の割合

⁹ レベル1~6のうち、いずれかについて不足感ありを選択した人の割合

d. 5年後におけるDXリテラシーの不足感

- 57.2%の回答者から、5年後にいずれかのDXスキルが不足しているとの回答を得た。
- 特に「PCの基本操作」、「AIの概要に関する知識/AIの活用」、「新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有」の割合が高かった。
- 「PCの基本操作」は、自動車整備や、トータルビューティー、エステティック、メイク、ネイルで割合が高かった。「AIの概要に関する知識/AIの活用」は、医療事務、旅行業、福祉などで割合が高かった。

- QA11 5年後に不足している可能性があると思うスキルとして、当てはまるものを全て選択してください。

※経営層、人事部、DX推進部署の方は、組織全体の状況を踏まえてお答えください。

※上記以外の管理職、採用・育成担当の方は、ご自身の部下、採用・育成対象の部署の状況を踏まえてお答えください。

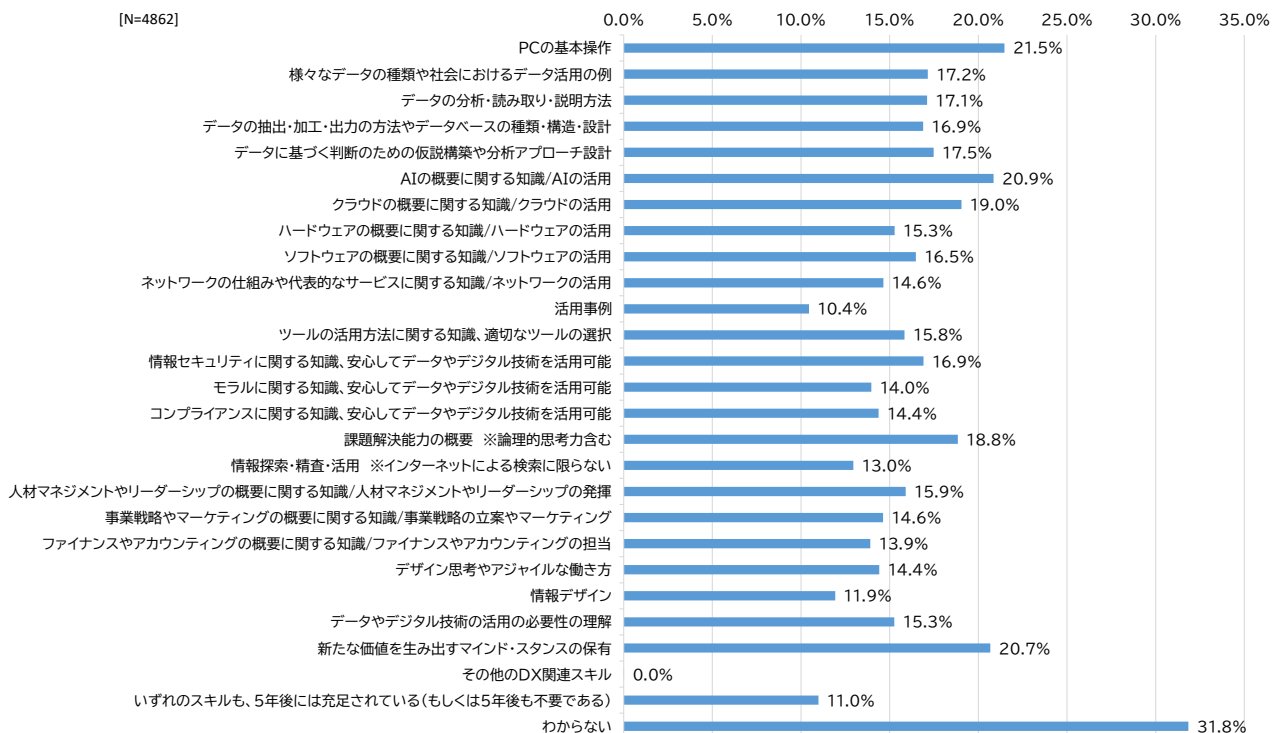


図 2-48 5年後に不足しているDXリテラシー(複数回答)

	PCの基本操作	様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例	データの分析・読み取り・説明方法	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	データに基づく判断のための仮説構築や分析・プロシ設計	AIの概要に関する知識/AIの活用	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	活用事例	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能
建設業[N=227]	33.5	18.5	12.3	12.8	10.1	20.3	15.9	9.7	9.7	10.6	9.3	12.8	16.3	9.3
各種製造業[N=230]	28.3	22.6	23.9	24.8	20.0	25.2	22.6	16.5	19.1	16.1	12.6	20.4	20.4	18.3
情報通信業[N=305]	16.1	14.1	14.8	15.1	16.7	21.0	16.4	8.9	10.5	9.2	6.9	13.4	15.7	11.5
自動車整備[N=40]	60.0	22.5	17.5	15.0	5.0	15.0	12.5	7.5	5.0	7.5	12.5	30.0	15.0	15.0
ゲーム制作[N=28]	17.9	42.9	21.4	17.9	25.0	10.7	14.3	10.7	17.9	17.9	3.6	14.3	10.7	10.7
農業・バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=262]	17.9	16.4	17.2	14.1	14.1	16.8	16.8	13.0	13.4	12.2	11.1	13.0	17.6	10.3
医療[N=660]	25.3	18.0	17.7	17.3	18.0	19.2	17.3	15.2	17.9	16.4	11.5	15.6	16.4	15.5
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=409]	17.4	16.9	16.4	14.9	13.2	21.3	19.1	14.7	14.9	12.2	10.0	15.6	14.9	14.7
飲食関連(ホール)[N=53]	11.3	11.3	11.3	15.1	18.9	24.5	22.6	20.8	20.8	15.1	9.4	15.1	13.2	15.1
理容・美容[N=194]	21.1	13.4	10.8	11.9	10.3	14.4	11.9	8.8	11.3	6.2	8.8	11.9	12.4	12.4
トータルビューティ、エステティック、メイク、ネイル[N=64]	34.4	7.8	10.9	7.8	7.8	6.3	7.8	9.4	9.4	7.8	3.1	9.4	4.7	4.7
教育、学習支援[N=349]	18.1	15.5	18.6	14.0	18.9	17.8	18.9	14.3	17.2	14.3	10.9	14.0	16.6	12.6
福祉[N=374]	20.9	19.5	23.0	23.5	26.7	26.2	26.7	21.1	21.1	20.6	13.4	19.0	21.1	16.8
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=236]	17.8	12.7	14.4	9.7	10.2	16.1	14.0	13.1	14.0	11.0	8.5	10.6	13.1	12.3
宿泊業[N=250]	17.6	16.4	20.0	21.2	22.8	24.8	23.2	18.8	20.4	19.2	12.8	18.8	18.4	17.6
旅行業[N=141]	27.0	17.7	19.1	19.9	20.6	28.4	20.6	18.4	19.1	19.9	12.8	17.7	15.6	12.8
公認会計士事務所、税理士事務所[N=58]	20.7	10.3	15.5	20.7	10.3	15.5	17.2	12.1	13.8	13.8	8.6	12.1	13.8	12.1
医療事務[N=30]	20.0	26.7	26.7	30.0	36.7	33.3	20.0	13.3	10.0	13.3	13.3	26.7	26.7	16.7
経理(全業種)[N=233]	18.9	19.7	18.5	20.2	25.3	23.2	21.5	15.9	20.6	16.7	9.4	18.5	19.7	15.5
繊維工業[N=8]	37.5	12.5	12.5	12.5	25.0	12.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
卸売業、小売業(服飾関連)[N=348]	18.1	15.8	14.9	15.5	16.4	23.0	23.0	21.3	18.7	17.2	10.6	15.8	18.7	14.9
その他のファッションビジネス[N=17]	17.6	23.5	11.8	23.5	5.9	17.6	23.5	23.5	17.6	17.6	5.9	23.5	23.5	29.4
翻訳業・ガイド[N=6]	50.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7
アート・エンターテインメント関連[N=34]	23.5	20.6	8.8	8.8	8.8	20.6	20.6	20.6	14.7	14.7	5.9	14.7	23.5	11.8
司法書士事務所、行政書士事務所[N=47]	25.5	17.0	6.4	17.0	12.8	17.0	12.8	10.6	14.9	17.0	10.6	10.6	23.4	8.5
スポーツ関連(インストラクター等)[N=20]	20.0	15.0	10.0	10.0	5.0	15.0	15.0	15.0	10.0	10.0	5.0	20.0	15.0	15.0
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=9]	22.2	0.0	11.1	11.1	11.1	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	22.2	11.1	0.0
行政機関[N=230]	20.0	19.6	18.3	20.9	23.0	24.8	20.9	20.0	22.6	18.3	10.9	20.9	18.3	14.3

図 2-49 5年後に不足しているDXリテラシー(職業領域別)(PCの基本操作～モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能)

	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	情報探査・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当	デザイン思考やアイデアを生み出すためのスキル	情報デザイン	データやデジタル技術の活用に関する理解	新たな価値を生み出すためのスキルの保有	その他のDX関連スキル	いずれのスキルも、5年後には充足されている(もしくは5年後も不要である)	わからない
建設業[N=227]	10.1	14.5	10.6	10.1	9.7	7.9	10.6	8.4	14.5	16.3	0.4	10.1	29.1
各種製造業[N=230]	17.8	23.5	15.2	17.8	18.3	17.8	21.7	13.9	19.6	28.3	0.0	8.3	19.1
情報通信業[N=305]	13.4	19.3	12.8	16.4	20.3	14.8	14.4	12.5	16.4	27.2	0.0	15.1	23.0
自動車整備[N=40]	5.0	17.5	12.5	5.0	5.0	10.0	12.5	7.5	7.5	25.0	0.0	5.0	17.5
ゲーム制作[N=28]	17.9	14.3	7.1	17.9	14.3	10.7	17.9	7.1	7.1	17.9	0.0	10.7	10.7
農業・バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=262]	9.9	14.5	9.9	14.1	12.6	13.0	11.1	11.1	14.1	16.8	0.0	13.4	42.7
医療[N=660]	15.6	18.6	14.5	16.4	14.5	13.5	14.5	12.4	15.5	19.1	0.0	8.9	34.7
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=409]	14.2	16.1	11.5	14.7	11.5	12.0	11.2	11.0	13.9	16.6	0.0	14.7	38.9
飲食関連(ホール)[N=53]	13.2	15.1	13.2	11.3	13.2	18.9	13.2	9.4	17.0	17.0	0.0	9.4	49.1
理容・美容[N=194]	9.3	13.4	9.3	9.3	8.2	8.2	8.8	4.6	8.8	12.9	0.0	9.8	45.4
トータルビューティ、エステティック、メイク、ネイル[N=64]	6.3	9.4	9.4	7.8	3.1	6.3	4.7	4.7	9.4	7.8	0.0	9.4	43.8
教育、学習支援[N=349]	12.6	18.9	10.6	14.6	15.2	14.3	16.9	13.5	13.8	21.5	0.0	14.9	27.5
福祉[N=374]	19.0	23.3	16.0	20.9	18.2	18.2	18.7	14.4	16.0	22.7	0.0	9.4	28.1
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=236]	13.1	12.3	11.9	13.1	11.0	10.2	9.7	10.2	12.7	15.7	0.0	16.1	34.7
宿泊業[N=250]	19.2	20.8	13.2	21.2	16.4	19.2	16.8	15.2	16.8	25.6	0.0	9.2	31.6
旅行業[N=141]	16.3	25.5	17.7	17.7	17.0	14.9	13.5	10.6	23.4	24.8	0.0	9.2	27.7
公認会計士事務所、税理士事務所[N=58]	12.1	6.9	12.1	12.1	6.9	8.6	10.3	5.2	13.8	19.0	0.0	15.5	34.5
医療事務[N=30]	13.3	16.7	23.3	20.0	23.3	13.3	16.7	16.7	23.3	26.7	0.0	3.3	26.7
経理(全業種)[N=233]	17.6	26.6	18.5	19.7	19.7	18.5	16.7	15.9	20.2	24.5	0.0	7.3	30.0
繊維工業[N=8]	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	25.0
卸売業、小売業(服飾関連)[N=348]	13.8	20.7	10.3	16.7	15.2	13.2	13.8	11.5	14.9	18.1	0.0	9.8	37.4
その他のファッションビジネス[N=17]	11.8	23.5	11.8	23.5	11.8	11.8	11.8	5.9	29.4	0.0	11.8	35.3	
翻訳業・ガイド[N=6]	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7
アート・エンターテインメント関連[N=34]	14.7	23.5	11.8	14.7	11.8	11.8	8.8	8.8	14.7	20.6	0.0	20.6	17.6
司法書士事務所、行政書士事務所[N=47]	8.5	17.0	10.6	6.4	6.4	10.6	10.6	6.4	12.8	17.0	0.0	19.1	25.5
スポーツ関連(インストラクター等)[N=20]	10.0	10.0	10.0	10.0	5.0	10.0	15.0	10.0	5.0	10.0	0.0	15.0	30.0
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=9]	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	11.1	33.3
行政機関[N=230]	17.0	24.8	14.8	21.3	19.6	17.4	21.3	17.4	17.4	30.4	0.0	5.2	22.2

図 2-50 5年後に不足しているDXリテラシー(職業領域別)(コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能～わからない)

e. 中途採用・育成で獲得意向のある DX リテラシー

【レベルの高低が想定されないもの】

- 51.3%の回答者から、いずれかの DX スキルを持つ人材を中途採用・育成によって獲得する意向があるとの回答を得た。
- 特に「PC の基本操作」、「ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択」を持つ人材を獲得する意向があるとの回答割合が高かった。
- 「PC の基本操作」は、自動車整備や、トータルビューティー、エステティック、メイク、ネイルで割合が高かった。「ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択」は、自動車整備やゲーム制作で割合が高かった。

- QA12 以下のスキル項目のうち、そのスキルを持つ人材を獲得する意向があるものを全て選択してください。なお、ここで言う「獲得」とは、中途採用・育成を指します(新卒採用は含みません)。どのスキルもコストをかけてまで獲得する必要がない場合は「どのスキルも獲得する意向はない」を選択してください。

※経営層、人事部、DX 推進部署の方は、組織全体の状況を踏まえてお答えください。

※上記以外の管理職、採用・育成担当の方は、ご自身の部下、採用・育成対象の部署の状況を踏まえてお答えください。

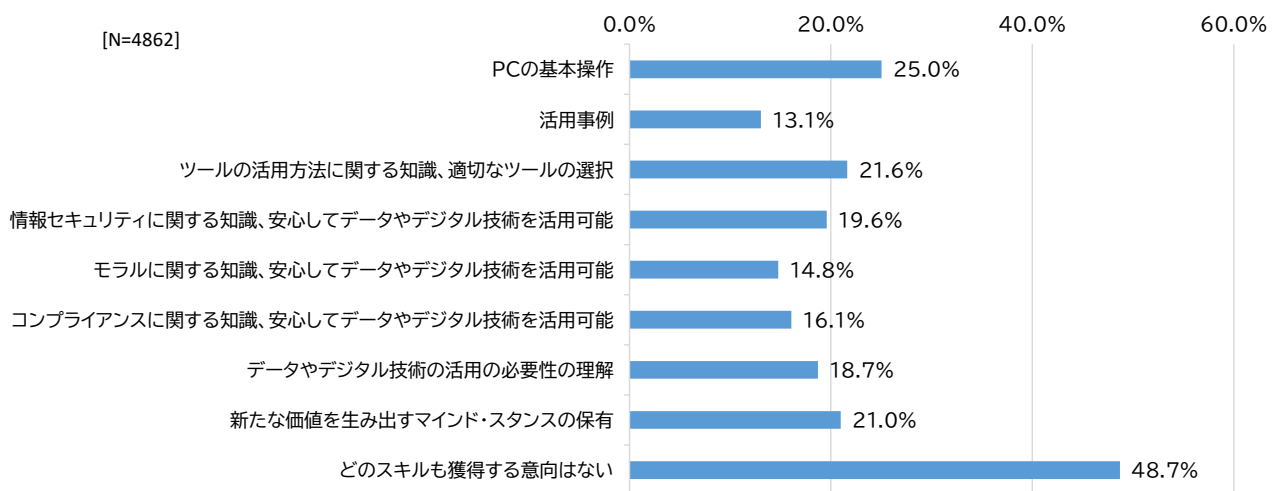


図 2-51 DX リテラシーを持つ人材の獲得意向(中途採用・育成) <レベル質問対象外> (複数回答)

	PCの基本操作	活用事例	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	データやデジタル技術の必要性の理解	新たな価値を生み出すマイルド・スタンスの保有	この中に不足感のあるものはない
建設業[N=227]	33.9%	12.3%	22.0%	15.9%	12.8%	11.0%	16.7%	17.2%	45.4%
各種製造業[N=230]	34.8%	22.2%	31.3%	37.0%	22.6%	19.6%	30.9%	35.2%	26.5%
情報通信業[N=305]	19.7%	11.1%	28.9%	27.2%	20.0%	25.2%	31.1%	35.1%	37.0%
自動車整備[N=40]	50.0%	20.0%	37.5%	27.5%	10.0%	7.5%	27.5%	12.5%	25.0%
ゲーム制作[N=28]	32.1%	7.1%	35.7%	28.6%	28.6%	28.6%	10.7%	17.9%	21.4%
農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=262]	21.4%	11.1%	18.3%	16.0%	14.9%	13.4%	14.1%	14.5%	62.6%
医療[N=660]	24.7%	13.3%	19.7%	17.9%	13.2%	13.8%	15.6%	15.8%	51.8%
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=409]	22.0%	10.3%	15.9%	13.4%	11.7%	12.7%	11.7%	13.7%	63.1%
飲食関連(ホール)[N=53]	18.9%	15.1%	13.2%	17.0%	24.5%	22.6%	15.1%	24.5%	56.6%
理容・美容[N=194]	21.6%	8.8%	12.9%	12.4%	5.7%	7.7%	12.4%	11.9%	63.9%
トータルビューティ、エステティック、メイク、ネイル[N=64]	35.9%	3.1%	17.2%	6.3%	7.8%	4.7%	6.3%	6.3%	54.7%
教育、学習支援[N=349]	20.6%	12.6%	18.9%	18.1%	10.3%	14.6%	21.2%	26.1%	47.6%
福祉[N=374]	31.6%	17.4%	28.1%	21.9%	19.0%	20.9%	21.7%	20.1%	43.6%
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=236]	20.8%	11.9%	18.6%	15.3%	8.9%	14.4%	14.4%	21.6%	55.5%
宿泊業[N=250]	24.4%	14.8%	24.0%	18.0%	15.2%	17.2%	17.6%	23.6%	47.6%
旅行業[N=141]	32.6%	19.9%	19.9%	23.4%	14.9%	14.9%	25.5%	25.5%	37.6%
公認会計士事務所、税理士事務所[N=58]	32.8%	17.2%	22.4%	20.7%	19.0%	15.5%	17.2%	27.6%	41.4%
医療事務[N=30]	33.3%	20.0%	30.0%	40.0%	33.3%	33.3%	23.3%	13.3%	36.7%
経理(全業種)[N=233]	24.0%	10.7%	24.9%	23.2%	15.9%	18.5%	19.3%	21.5%	46.4%
繊維工業[N=8]	12.5%	12.5%	12.5%	25.0%	12.5%	0%	25.0%	12.5%	50.0%
卸売業、小売業(服飾関連)[N=348]	21.6%	13.2%	18.4%	17.0%	16.1%	19.0%	17.5%	20.1%	55.5%
その他のファッションビジネス[N=17]	17.6%	5.9%	35.3%	23.5%	35.3%	11.8%	35.3%	23.5%	35.3%
翻訳業・ガイド[N=6]	50.0%	0%	16.7%	16.7%	16.7%	0%	0%	16.7%	16.7%
アート・エンターテインメント関連[N=34]	32.4%	5.9%	14.7%	11.8%	17.6%	20.6%	8.8%	20.6%	47.1%
司法書士事務所、行政書士事務所[N=47]	25.5%	8.5%	10.6%	17.0%	10.6%	8.5%	19.1%	17.0%	51.1%
スポーツ関連(インストラクター等)[N=20]	20.0%	10.0%	25.0%	5.0%	5.0%	15.0%	10.0%	25.0%	60.0%
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=9]	11.1%	0%	11.1%	0%	11.1%	0%	0%	0%	66.7%
行政機関[N=230]	20.0%	11.7%	25.7%	26.5%	17.0%	19.6%	23.5%	29.1%	37.0%

図 2-52 DX リテラシーを持つ人材の獲得意向(中途採用・育成) <レベル質問対象外> (職業領域別)

【レベルの高低が想定されるもの】

- いずれの DX スキルについても、約 44~46%の回答者から、いずれかのスキルレベルについて、中途採用や育成によって当該スキルを持つ人材を獲得する意向があるとの回答を得た。
- 多くの DX スキルについて、レベル 2 のスキルレベルを持つ人材を獲得する意向がある回答者の割合が最も高かった。
- ゲーム制作、各種製造業では人材獲得意向を持つ回答者の割合が比較的高く、理容・美容や農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)では人材獲得意向を持つ回答者の割合が比較的低かった。

- QA13 以下のスキル項目(レベル別)のうち、そのスキルを持つ人材を獲得する意向があるものを全て選択してください。なお、ここで言う「獲得」とは、中途採用・育成を指します(新卒採用は含みません)。そのスキルをコストをかけてまで獲得する必要がない場合は「獲得意向なし」を選択してください。

※経営層、人事部、DX 推進部署の方は、組織全体の状況を踏まえてお答えください。

※上記以外の管理職、採用・育成担当の方は、ご自身の部下、採用・育成対象の部署の状況を踏まえてお答えください。

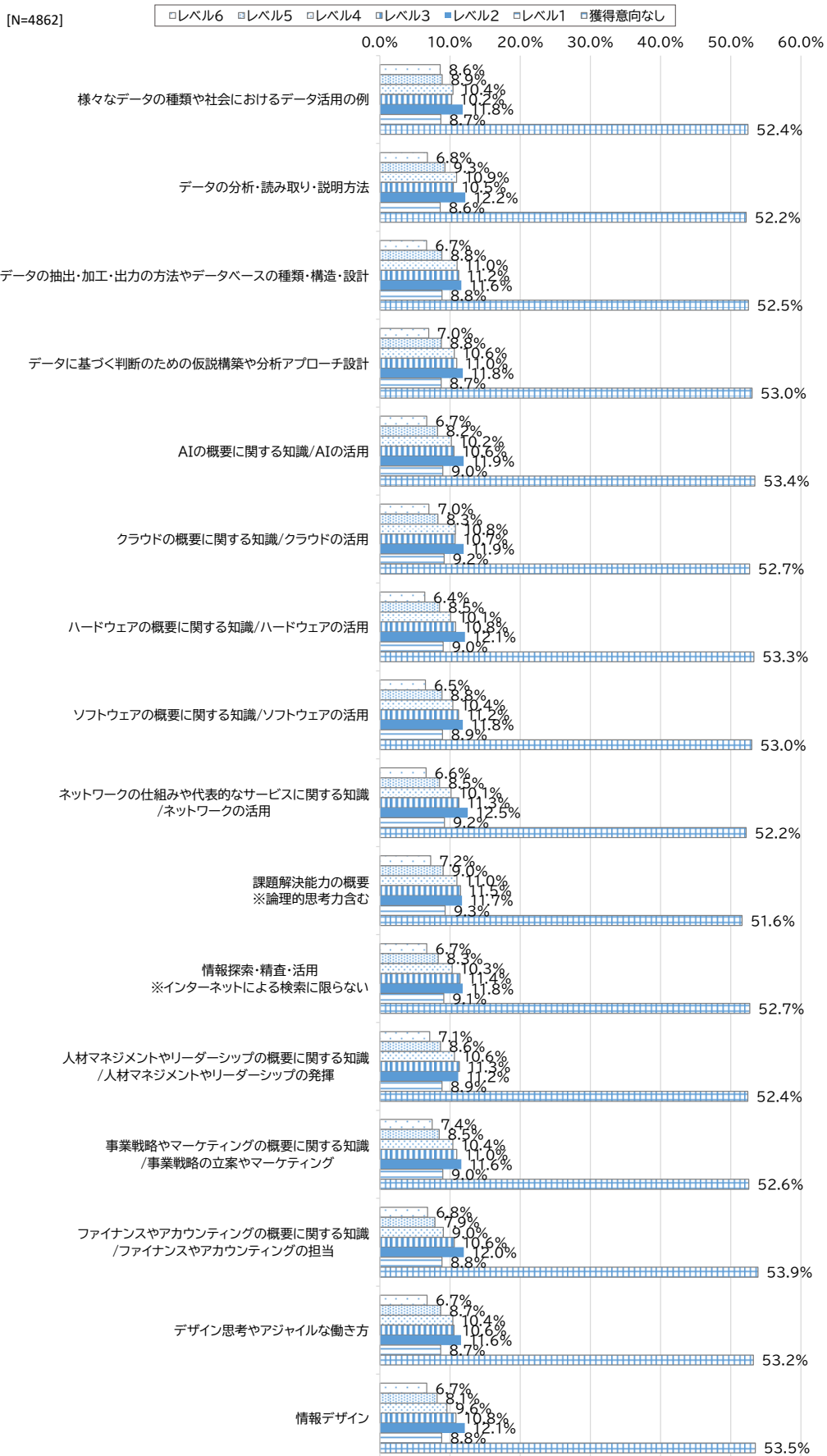


図 2-53 DX リテラシーを持つ人材の獲得意向(中途採用・育成) <レベル質問対象> (複数回答)

	様々なデータの種類や社会におけるデータの活用例	データの分析・読み取り・説明方法	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	データに基づいた判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	AIの概要に関する知識/AIの活用	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	課題解決能力の概要に関する知識/論理的思考力を含む	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当	デザイン思考やアジャイルな働き方	情報デザイン
建設業[N=227]	48.0%	48.0%	47.6%	47.1%	47.6%	49.3%	48.0%	49.8%	48.0%	49.3%	48.9%	48.9%	47.6%	46.7%	46.3%	47.1%
各種製造業[N=230]	68.3%	68.7%	67.8%	67.4%	67.8%	66.1%	65.7%	65.2%	66.1%	68.7%	67.8%	64.8%	68.7%	64.8%	68.3%	66.1%
情報通信業[N=305]	58.7%	59.0%	59.0%	59.7%	60.3%	61.0%	57.0%	59.7%	60.7%	62.3%	59.3%	62.0%	62.6%	57.4%	60.0%	58.7%
自動車整備[N=40]	55.0%	52.5%	57.5%	55.0%	57.5%	57.5%	57.5%	57.5%	57.5%	60.0%	57.5%	57.5%	57.5%	57.5%	57.5%	57.5%
ゲーム制作[N=28]	71.4%	71.4%	71.4%	67.9%	71.4%	75.0%	75.0%	71.4%	75.0%	75.0%	71.4%	71.4%	71.4%	71.4%	71.4%	71.4%
農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学・発酵等)[N=262]	31.3%	33.6%	32.1%	31.7%	33.2%	33.2%	33.2%	33.2%	34.0%	33.6%	33.6%	32.8%	32.1%	31.3%	30.9%	30.9%
医療[N=660]	47.7%	48.3%	47.7%	47.7%	45.0%	46.4%	46.5%	46.8%	47.9%	47.6%	47.0%	47.4%	46.2%	45.2%	45.3%	45.3%
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=409]	36.9%	36.7%	35.5%	35.7%	34.7%	35.0%	37.2%	35.5%	36.4%	36.7%	35.9%	35.9%	35.9%	36.4%	36.4%	35.7%
飲食関連(ホール)[N=53]	37.7%	35.8%	34.0%	34.0%	35.8%	39.6%	34.0%	35.8%	35.8%	34.0%	32.1%	34.0%	37.7%	34.0%	37.7%	35.8%
理容・美容[N=194]	32.5%	30.9%	31.4%	30.4%	32.0%	31.4%	30.9%	32.0%	33.5%	32.5%	31.4%	32.0%	32.0%	30.9%	32.5%	32.0%
トータルビューティ、エステティック、メイク、ネイル[N=64]	37.5%	35.9%	37.5%	35.9%	34.4%	34.4%	35.9%	35.9%	35.9%	37.5%	35.9%	35.9%	35.9%	34.4%	34.4%	34.4%
教育、学習支援[N=349]	50.4%	50.7%	50.7%	50.4%	50.1%	50.4%	48.4%	49.0%	49.0%	51.9%	50.7%	50.7%	51.3%	49.3%	49.9%	49.6%
福祉[N=374]	45.7%	47.1%	46.0%	45.7%	43.6%	44.9%	45.7%	44.1%	46.8%	47.6%	44.9%	47.6%	45.2%	43.6%	44.7%	44.9%
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=236]	42.8%	41.1%	41.1%	40.3%	41.5%	41.1%	41.5%	42.4%	42.8%	42.8%	40.7%	41.1%	41.1%	40.7%	40.3%	40.7%
宿泊業[N=250]	45.6%	45.6%	46.0%	46.0%	45.6%	48.4%	44.8%	46.8%	47.2%	46.8%	46.8%	44.8%	45.6%	45.6%	45.2%	45.6%
旅行業[N=141]	58.2%	57.4%	58.2%	56.7%	56.7%	56.0%	57.4%	56.7%	57.4%	57.4%	58.2%	58.2%	58.9%	57.4%	58.2%	58.2%
公認会計士事務所、税理士事務所[N=58]	46.6%	48.3%	50.0%	44.8%	46.6%	46.6%	48.3%	48.3%	50.0%	48.3%	46.6%	44.8%	44.8%	46.6%	48.3%	48.3%
医療事務[N=30]	50.0%	53.3%	50.0%	43.3%	50.0%	53.3%	53.3%	56.7%	56.7%	63.3%	60.0%	60.0%	53.3%	53.3%	56.7%	56.7%
経理(企業種)[N=233]	50.6%	51.5%	51.9%	50.2%	47.6%	49.8%	49.8%	49.4%	50.6%	52.8%	50.2%	50.2%	51.5%	51.1%	48.9%	48.9%
繊維工業[N=8]	62.5%	62.5%	62.5%	62.5%	62.5%	62.5%	62.5%	62.5%	50.0%	62.5%	62.5%	62.5%	50.0%	62.5%	62.5%	62.5%
卸売業、小売業(服飾関連)[N=348]	42.5%	42.5%	43.4%	42.2%	41.7%	42.5%	41.7%	42.0%	42.8%	42.2%	42.8%	44.0%	43.4%	42.2%	43.1%	44.0%
その他のファッションビジネス[N=17]	64.7%	64.7%	64.7%	64.7%	58.8%	64.7%	58.8%	64.7%	58.8%	64.7%	58.8%	64.7%	58.8%	64.7%	64.7%	64.7%
翻訳業・ガイド[N=6]	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
アート・エンターテインメント関連[N=34]	55.9%	55.9%	52.9%	52.9%	50.0%	47.1%	47.1%	50.0%	52.9%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	47.1%	47.1%	47.1%
司法書士事務所、行政書士事務所[N=47]	38.3%	38.3%	38.3%	38.3%	40.4%	42.6%	40.4%	42.6%	42.6%	42.6%	42.6%	40.4%	40.4%	40.4%	38.3%	36.2%
スポーツ関連(インストラクター等)[N=20]	40.0%	40.0%	35.0%	35.0%	30.0%	35.0%	45.0%	30.0%	30.0%	35.0%	30.0%	35.0%	30.0%	45.0%	35.0%	35.0%
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=9]	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%	11.1%	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%
行政機関[N=230]	64.8%	65.7%	64.8%	64.3%	65.7%	66.1%	62.6%	63.9%	64.3%	64.3%	63.0%	63.5%	63.0%	60.4%	63.9%	61.7%

図 2-54 DX リテラシーを持つ人材の獲得意向(中途採用・育成) <レベル質問対象> (職業領域別)¹⁰

¹⁰ レベル1~6のうち、いずれかについて獲得意向ありを選択した人の割合

f. 新卒採用で獲得意向のある DX リテラシー

【レベルの高低が想定されないもの】

- 48.3%の回答者から、いずれかの DX スキルについて、新卒採用によって当該スキルを持つ人材を獲得する意向があるとの回答を得た。
- 特に「PC の基本操作」、「ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択」を持つ人材を獲得する意向があるとの回答者の割合が高かった。
- 「PC の基本操作」は、自動車整備、旅行業などで割合が高かった。「ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択」は、ゲーム制作、各種製造業などで割合が高かった。

- QA14 以下のスキル項目のうち、そのスキルを持つ人材を新卒採用で獲得する意向があるものを全て選択してください。どのスキルもコストをかけてまで獲得する必要がない場合は「どのスキルも獲得する意向はない」を選択してください。

※経営層、人事部、DX 推進部署の方は、組織全体の状況を踏まえてお答えください。

※上記以外の管理職、採用・育成担当の方は、ご自身の部下、採用・育成対象の部署の状況を踏まえてお答えください。

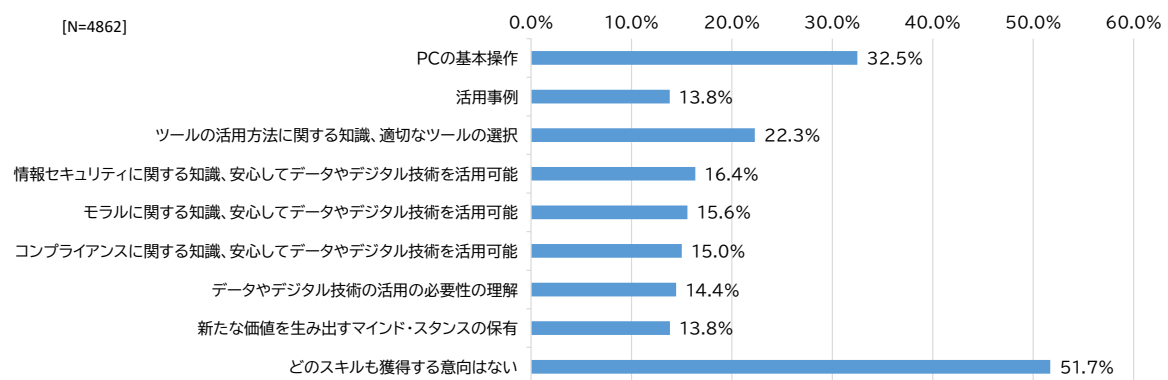


図 2-55 DX リテラシーを持つ人材の獲得意向(新卒採用) <レベル質問対象外> (複数回答)

	PCの基本操作	活用事例	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	データやデジタル技術の必要性の理解	新たな価値を生み出すマイルド・スタンスの保有	どのスキルも獲得する意向はない
建設業[N=227]	42.3%	12.8%	21.6%	16.3%	11.9%	11.0%	14.5%	14.1%	45.4%
各種製造業[N=230]	41.3%	24.8%	35.2%	24.3%	27.8%	24.8%	28.3%	23.5%	31.7%
情報通信業[N=305]	37.0%	13.1%	29.2%	25.2%	25.2%	21.6%	23.9%	23.0%	38.4%
自動車整備[N=40]	50.0%	10.0%	32.5%	17.5%	10.0%	15.0%	15.0%	17.5%	35.0%
ゲーム制作[N=28]	32.1%	3.6%	46.4%	7.1%	10.7%	10.7%	25.0%	17.9%	28.6%
農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=262]	20.2%	12.2%	14.5%	12.6%	11.5%	12.2%	10.3%	8.4%	67.6%
医療[N=660]	32.4%	11.8%	18.3%	14.8%	13.6%	13.9%	11.7%	13.3%	52.7%
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=409]	26.7%	12.0%	17.6%	12.7%	12.5%	10.5%	11.0%	9.5%	63.1%
飲食関連(ホール)[N=53]	28.3%	18.9%	20.8%	15.1%	18.9%	22.6%	13.2%	17.0%	64.2%
理容・美容[N=194]	21.1%	11.3%	14.9%	10.3%	7.7%	6.7%	11.3%	8.8%	65.5%
トータルビューティ、エステティック、メイク、ネイル[N=64]	39.1%	7.8%	14.1%	4.7%	0%	7.8%	4.7%	4.7%	51.6%
教育、学習支援[N=349]	33.2%	14.6%	24.1%	21.8%	18.1%	14.3%	17.5%	16.9%	49.6%
福祉[N=374]	40.9%	20.9%	26.5%	19.0%	19.3%	18.2%	13.6%	15.8%	48.7%
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=236]	25.8%	11.0%	14.8%	9.3%	9.7%	9.3%	8.9%	9.3%	62.3%
宿泊業[N=250]	31.2%	14.0%	22.4%	13.6%	12.8%	12.8%	12.4%	10.8%	53.2%
旅行業[N=141]	44.7%	24.8%	31.2%	22.0%	19.9%	19.1%	19.9%	16.3%	40.4%
公認会計士事務所、税理士事務所[N=58]	34.5%	10.3%	20.7%	22.4%	17.2%	19.0%	15.5%	12.1%	51.7%
医療事務[N=30]	40.0%	20.0%	23.3%	20.0%	20.0%	23.3%	20.0%	10.0%	53.3%
経理(全業種)[N=233]	33.0%	9.0%	24.0%	17.2%	15.5%	15.9%	13.7%	14.6%	46.8%
繊維工業[N=8]	37.5%	12.5%	25.0%	25.0%	0%	0%	12.5%	0%	37.5%
卸売業、小売業(服飾関連)[N=348]	26.7%	11.8%	20.4%	12.1%	14.4%	14.4%	11.2%	11.5%	60.9%
その他のファッションビジネス[N=17]	29.4%	11.8%	41.2%	17.6%	23.5%	17.6%	23.5%	23.5%	47.1%
翻訳業・ガイド[N=6]	50.0%	0%	16.7%	16.7%	33.3%	0%	0%	16.7%	16.7%
アート・エンターテインメント関連[N=34]	23.5%	5.9%	17.6%	8.8%	8.8%	17.6%	8.8%	8.8%	52.9%
司法書士事務所、行政書士事務所[N=47]	25.5%	12.8%	8.5%	10.6%	4.3%	4.3%	8.5%	4.3%	63.8%
スポーツ関連(インストラクター等)[N=20]	15.0%	5.0%	20.0%	5.0%	15.0%	10.0%	0%	10.0%	75.0%
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=9]	22.2%	11.1%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	66.7%
行政機関[N=230]	35.2%	13.9%	30.4%	22.6%	22.6%	25.7%	20.4%	17.4%	35.7%

図 2-56 DX リテラシーを持つ人材の獲得意向(新卒採用) <レベル質問対象外> (職業領域別)

【レベルの高低が想定されるもの】

- いずれの DX スキルについても、約 42~44%の回答者から、いずれかのスキルレベルについて、新卒採用によって当該スキルを持つ人材を獲得する意向があるとの回答を得た。
- 全ての DX スキルについて、レベル 2 のスキルレベルを持つ人材を獲得する意向がある回答者が最も多かった。
- 各種製造業、ゲーム制作では人材獲得意向を持つ回答者の割合が比較的高く、理容・美容や農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)では人材獲得意向を持つ回答者の割合が比較的低かった。

- QA15 以下のスキル項目(レベル別)のうち、そのスキルを持つ人材を新卒採用で獲得する意向があるものを全て選択してください。そのスキルをコストをかけてまで獲得する必要がない場合は「獲得意向なし」を選択してください。

※経営層、人事部、DX 推進部署の方は、組織全体の状況を踏まえてお答えください。

※上記以外の管理職、採用・育成担当の方は、ご自身の部下、採用・育成対象の部署の状況を踏まえてお答えください。

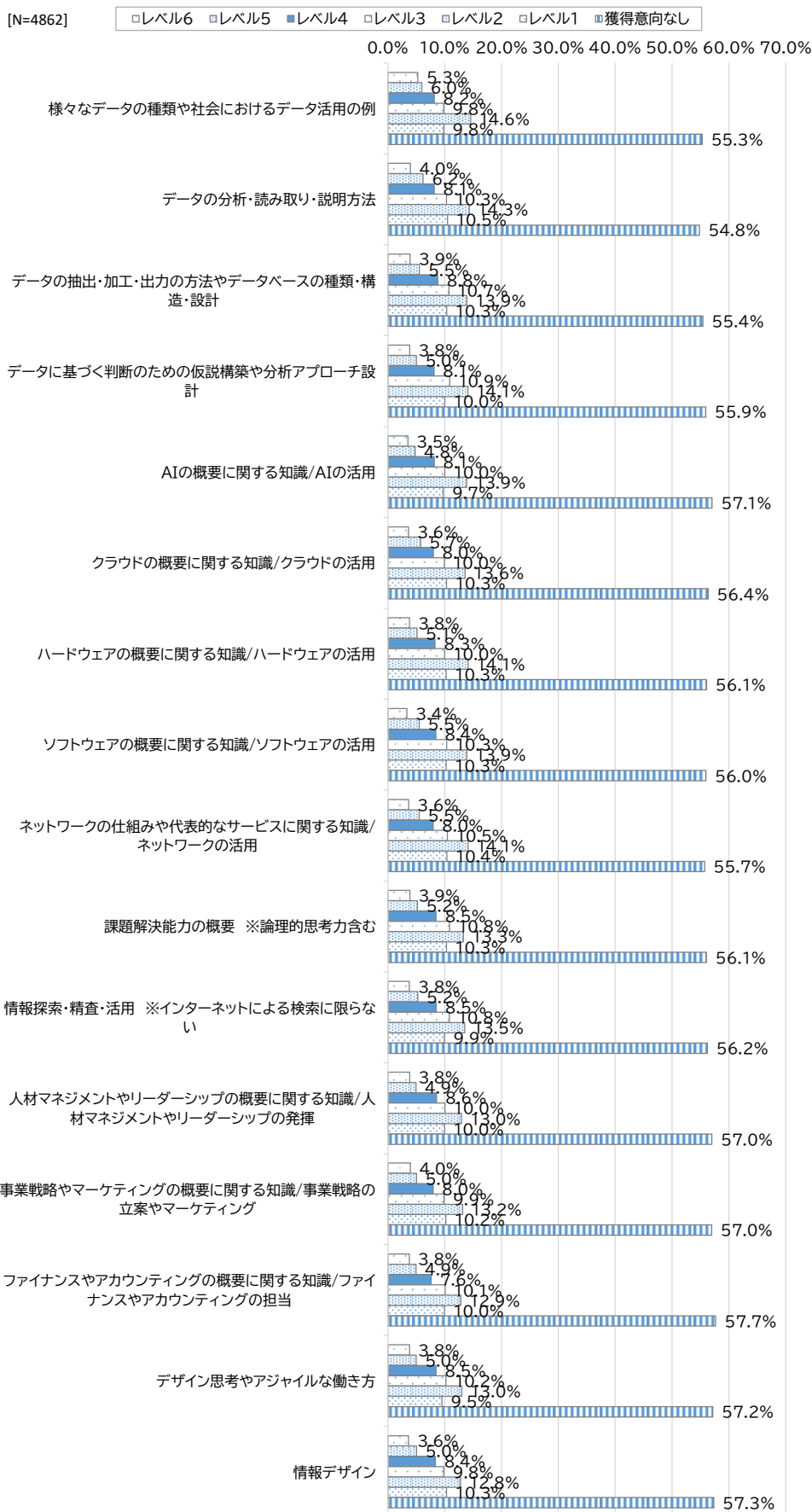


図 2-57 DX リテラシーを持つ人材の獲得意向(新卒採用) <レベル質問対象> (複数回答)

	様々なデータの種類の社会におけるデータの活用	データの分析・読み取り・説明方法	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	AIの概要に関する知識/AIの活用	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	ハードウェアの概要に関する知識/H/AIの活用	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	課題解決能力の概要※論理的思考力含む	情報探索・精査・活用※インターネットによる検索に限らない	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの登壇	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティングの担当	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当	デザイン思考やアジャイルな働き方	情報デザイン
建設業[N=227]	47.1%	45.8%	45.8%	44.9%	44.5%	44.9%	44.5%	44.5%	44.5%	45.4%	45.4%	42.7%	44.5%	44.5%	44.5%	44.5%
各種製造業[N=230]	64.8%	63.9%	63.9%	64.8%	64.8%	64.3%	64.8%	66.1%	67.0%	65.2%	63.5%	63.0%	61.3%	63.5%	64.3%	64.3%
情報通信業[N=305]	54.8%	57.0%	57.0%	58.0%	56.4%	58.4%	57.4%	59.3%	59.7%	57.0%	56.7%	54.1%	55.4%	51.8%	54.8%	54.4%
自動車整備[N=40]	55.0%	60.0%	60.0%	60.0%	57.5%	60.0%	57.5%	55.0%	55.0%	57.5%	57.5%	57.5%	57.5%	57.5%	57.5%	57.5%
ゲーム制作[N=28]	71.4%	71.4%	75.0%	71.4%	71.4%	75.0%	75.0%	78.6%	78.6%	67.9%	67.9%	71.4%	71.4%	75.0%	75.0%	75.0%
農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=262]	30.5%	32.4%	30.9%	29.8%	30.2%	29.4%	30.2%	29.8%	30.2%	29.0%	29.0%	29.4%	29.0%	28.2%	29.4%	29.0%
医療[N=660]	44.8%	45.6%	44.4%	43.6%	42.9%	43.2%	44.5%	44.5%	44.5%	43.9%	44.2%	43.8%	43.3%	42.4%	42.9%	43.2%
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=409]	35.0%	35.0%	34.0%	33.0%	32.0%	32.0%	32.5%	33.3%	33.5%	34.0%	33.5%	32.5%	33.5%	33.5%	32.8%	32.5%
飲食関連(ホール)[N=53]	34.0%	34.0%	34.0%	34.0%	34.0%	32.1%	32.1%	32.1%	32.1%	32.1%	34.0%	32.1%	34.0%	32.1%	32.1%	34.0%
理容・美容[N=194]	31.4%	32.5%	32.5%	32.0%	31.4%	33.0%	33.0%	30.9%	31.4%	33.0%	32.0%	33.5%	31.4%	28.4%	28.9%	29.9%
トータルビューティ、エステティック、メイク、ネイル[N=64]	37.5%	35.9%	35.9%	34.4%	35.9%	35.9%	34.4%	32.8%	34.4%	35.9%	35.9%	35.9%	35.9%	34.4%	34.4%	34.4%
教育、学習支援[N=349]	49.6%	49.0%	48.4%	47.3%	46.4%	46.7%	47.0%	47.3%	45.8%	46.4%	46.7%	44.7%	45.8%	45.6%	47.0%	45.8%
福祉[N=374]	45.5%	46.3%	44.1%	42.2%	42.0%	43.0%	42.5%	42.0%	43.6%	43.3%	43.9%	43.3%	42.8%	41.7%	41.4%	41.2%
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=236]	36.0%	36.9%	35.6%	36.9%	34.7%	36.9%	36.0%	36.4%	36.4%	36.0%	35.2%	35.6%	36.0%	34.3%	34.7%	33.1%
宿泊業[N=250]	42.4%	41.6%	42.0%	42.8%	39.6%	40.4%	39.6%	41.2%	40.8%	40.4%	39.6%	39.6%	39.6%	39.2%	38.8%	40.4%
旅行業[N=141]	57.4%	56.0%	56.0%	56.7%	55.3%	56.0%	56.0%	54.6%	55.3%	56.0%	53.9%	53.9%	53.9%	55.3%	56.0%	55.3%
公認会計士事務所、税理士事務所[N=58]	39.7%	41.4%	37.9%	36.2%	36.2%	36.2%	36.2%	36.2%	36.2%	34.5%	34.5%	34.5%	34.5%	36.2%	34.5%	36.2%
医療事務[N=30]	40.0%	40.0%	43.3%	40.0%	40.0%	43.3%	43.3%	40.0%	43.3%	43.3%	43.3%	43.3%	43.3%	36.7%	40.0%	40.0%
経理(企業種)[N=233]	46.8%	47.6%	47.6%	46.8%	43.8%	45.5%	47.6%	46.4%	46.4%	48.1%	47.2%	45.9%	45.9%	45.5%	45.9%	45.1%
繊維工業[N=8]	50.0%	50.0%	50.0%	37.5%	50.0%	50.0%	62.5%	62.5%	62.5%	62.5%	62.5%	62.5%	50.0%	62.5%	62.5%	50.0%
卸売業、小売業(服飾関連)[N=348]	37.9%	39.7%	39.7%	38.8%	36.8%	37.6%	37.9%	38.2%	38.2%	37.6%	37.6%	37.9%	37.9%	37.4%	37.6%	38.2%
その他のファッションビジネス[N=17]	52.9%	52.9%	47.1%	52.9%	52.9%	52.9%	52.9%	52.9%	47.1%	52.9%	52.9%	52.9%	47.1%	47.1%	52.9%	52.9%
翻訳業・ガイド[N=6]	83.3%	83.3%	83.3%	83.3%	83.3%	83.3%	83.3%	83.3%	83.3%	83.3%	83.3%	83.3%	83.3%	83.3%	83.3%	83.3%
アート・エンターテインメント関連[N=34]	41.2%	41.2%	41.2%	41.2%	38.2%	38.2%	35.3%	38.2%	38.2%	41.2%	41.2%	41.2%	44.1%	38.2%	38.2%	38.2%
司法書士事務所、行政書士事務所[N=47]	23.4%	27.7%	27.7%	27.7%	27.7%	27.7%	31.9%	31.9%	27.7%	27.7%	31.9%	27.7%	27.7%	29.8%	25.5%	23.4%
スポーツ関連(インストラクター等)[N=20]	30.0%	20.0%	25.0%	25.0%	20.0%	25.0%	20.0%	25.0%	30.0%	25.0%	30.0%	20.0%	20.0%	30.0%	20.0%	20.0%
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=9]	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%	11.1%	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%
行政機関[N=230]	62.6%	63.0%	62.2%	62.2%	59.6%	60.4%	61.7%	61.7%	63.0%	60.9%	61.3%	58.7%	58.3%	57.0%	59.1%	57.8%

図 2-58 DX リテラシーを持つ人材の獲得意向(新卒採用) <レベル質問対象> (職業領域別)¹¹

¹¹ レベル1~6のうち、いずれかについて獲得意向ありを選択した人の割合

g. DX リテラシー保有人材の在籍状況

【レベルの高低が想定されないもの】

- 自社人材のうち、半数以上が持つスキルとして「PC の基本操作」が最も割合が高く、52.8%だった。一方、「新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有」は最も割合が低く、13.1%だった。
- 情報通信業、各種製造業、公認会計士事務所・税理士事務所では、いずれのスキルについても、半数の人材が有するとの回答が比較的割合が高かった。一方、理容・美容、トータルビューティー、エステティック、メイク、ネイルや、農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)では、いずれのスキルについても、半数が有するとの回答が比較的割合が低く、「どのスキルも持っていない」の回答が比較的割合が高かった。
- いずれのスキルについても、企業規模が大きいほど半数の人材が有するとの割合が高かった。

- QA16 現在のあなたのお勤め先に所属する人材は、下記の DX に関わるスキルを持っていると思いますか。約半数以上の人材が持っていると思われるものを全て選択してください。

※経営層、人事部、DX 推進部署の方は、組織全体の状況を踏まえてお答えください。

※上記以外の管理職、採用・育成担当の方は、ご自身の部下、採用・育成対象の部署の状況を踏まえてお答えください。

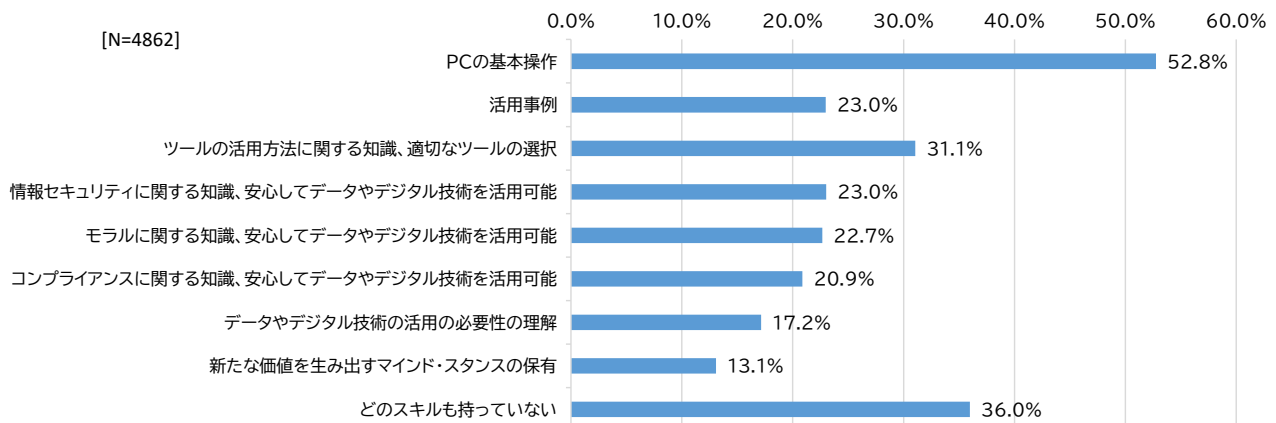


図 2-59 自社人材の半数以上が有する DX リテラシー(レベル質問対象外)(複数回答)

	PCの基本操作	活用事例	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	データやデジタル技術の必要性の理解	新たな価値を生み出すクラウド・システムの保有	どのスキルも持っていない
建設業[N=227]	54.6%	22.5%	31.7%	21.6%	21.6%	16.3%	16.7%	12.8%	34.4%
各種製造業[N=230]	58.3%	34.3%	43.0%	30.0%	29.1%	23.5%	29.1%	21.3%	23.5%
情報通信業[N=305]	66.6%	39.0%	54.8%	46.9%	43.6%	42.6%	36.7%	26.2%	17.0%
自動車整備[N=40]	45.0%	12.5%	30.0%	10.0%	20.0%	7.5%	10.0%	22.5%	25.0%
ゲーム制作[N=28]	50.0%	25.0%	39.3%	35.7%	21.4%	21.4%	17.9%	17.9%	21.4%
農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=262]	38.5%	14.9%	18.3%	14.9%	14.9%	12.2%	9.5%	8.0%	52.7%
医療[N=660]	51.4%	17.1%	25.2%	18.0%	16.4%	16.5%	12.9%	11.2%	38.0%
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=409]	42.1%	16.9%	23.2%	16.1%	15.4%	13.4%	11.0%	9.8%	49.9%
飲食関連(ホール)[N=53]	50.9%	24.5%	30.2%	22.6%	30.2%	32.1%	24.5%	17.0%	43.4%
理容・美容[N=194]	35.1%	13.9%	19.6%	12.4%	13.9%	10.3%	9.8%	10.8%	56.7%
トータルビューティー、エステティック、メイク、ネイル[N=64]	51.6%	12.5%	12.5%	6.3%	9.4%	4.7%	6.3%	3.1%	46.9%
教育、学習支援[N=349]	58.2%	27.8%	36.1%	30.9%	29.2%	28.1%	21.5%	15.8%	30.7%
福祉[N=374]	57.0%	21.1%	27.8%	20.3%	21.9%	19.8%	12.8%	9.1%	35.3%
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=236]	52.1%	19.1%	26.3%	18.6%	16.5%	18.2%	14.0%	12.7%	38.1%
宿泊業[N=250]	53.6%	26.4%	31.2%	25.2%	21.6%	23.6%	18.4%	12.0%	35.6%
旅行業[N=141]	58.2%	26.2%	38.3%	32.6%	31.2%	29.8%	24.1%	11.3%	29.8%
公認会計士事務所、税理士事務所[N=58]	65.5%	31.0%	37.9%	37.9%	31.0%	27.6%	25.9%	15.5%	24.1%
医療事務[N=30]	73.3%	43.3%	43.3%	26.7%	36.7%	30.0%	20.0%	6.7%	26.7%
経理(全業種)[N=233]	56.7%	19.7%	35.6%	21.9%	19.7%	18.9%	14.6%	10.3%	31.3%
繊維工業[N=8]	25.0%	0%	37.5%	0%	0%	12.5%	37.5%	25.0%	37.5%
卸売業、小売業(服飾関連)[N=348]	50.9%	25.9%	30.7%	19.8%	23.3%	19.8%	15.5%	12.4%	39.4%
その他のファッションビジネス[N=17]	47.1%	17.6%	41.2%	17.6%	29.4%	17.6%	35.3%	23.5%	29.4%
翻訳業・ガイド[N=6]	66.7%	16.7%	50.0%	16.7%	16.7%	50.0%	16.7%	33.3%	0%
アート・エンターテインメント関連[N=34]	47.1%	23.5%	26.5%	14.7%	29.4%	26.5%	23.5%	20.6%	41.2%
司法書士事務所、行政書士事務所[N=47]	66.0%	25.5%	31.9%	21.3%	25.5%	21.3%	19.1%	14.9%	27.7%
スポーツ関連(インストラクター等)[N=20]	55.0%	10.0%	40.0%	10.0%	25.0%	25.0%	10.0%	20.0%	40.0%
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=9]	44.4%	0%	11.1%	0%	11.1%	11.1%	0%	0%	44.4%
行政機関[N=230]	57.4%	30.4%	36.1%	31.3%	30.0%	27.4%	18.7%	12.2%	23.5%

図 2-60 自社人材の半数以上が有する DX リテラシー(レベル質問対象外)(職業領域別)

	PCの基本操作	活用事例	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	データやデジタル技術の必要性の理解	新たな価値を生み出すクラウド・システムの保有	どのスキルも持っていない
1人(フリーランス等も含む)[N=498]	45.2%	16.3%	18.1%	14.1%	13.3%	11.6%	12.0%	8.0%	50.2%
2~4人[N=835]	45.1%	18.8%	23.7%	16.6%	17.4%	15.3%	12.8%	10.8%	50.1%
5~9人[N=425]	50.1%	20.0%	26.6%	21.2%	19.1%	16.7%	15.8%	10.6%	41.6%
10~19人[N=330]	49.7%	19.7%	31.8%	20.0%	22.1%	17.0%	14.5%	13.6%	40.6%
20~29人[N=188]	57.4%	20.7%	34.0%	21.8%	22.3%	17.6%	16.5%	11.2%	28.7%
30~49人[N=260]	55.4%	21.5%	27.7%	23.1%	20.4%	19.6%	15.8%	9.6%	35.8%
50~99人[N=351]	58.7%	25.4%	33.3%	25.6%	23.6%	22.8%	17.1%	13.4%	30.5%
100~299人[N=530]	60.0%	26.8%	36.4%	25.5%	27.4%	25.5%	17.9%	12.3%	26.8%
300~499人[N=264]	55.3%	24.6%	38.6%	25.8%	25.0%	22.0%	21.6%	14.8%	28.0%
500~999人[N=284]	59.5%	25.7%	36.3%	28.2%	30.3%	28.9%	18.0%	14.4%	24.6%
1000~1999人[N=249]	50.2%	24.5%	34.5%	28.5%	22.1%	20.1%	20.1%	18.1%	29.7%
2000~4999人[N=216]	57.4%	31.5%	41.7%	33.8%	27.8%	31.0%	25.9%	15.3%	24.5%
5000人以上[N=432]	56.9%	31.5%	41.0%	31.5%	34.0%	33.8%	25.7%	23.1%	23.8%

図 2-61 自社人材の半数以上が有する DX リテラシー(レベル質問対象外)(企業規模別)

h. 保有している DX リテラシーの平均レベル

【レベルの高低が想定されるもの】

- いずれの DX スキルについても、約 52~57%の回答者から、レベル 1~6 のいずれかに最も多くの社員が属するとの回答を得た。

- いずれの DX スキルについても、レベル 1~6 のうち、レベル 2 に最も多くの社員が属するとの回答が最も割合が高かった。
- 各種製造業、ゲーム制作では、それぞれのスキルについて従業員がレベル 1~6 のいずれかに属すると回答した回答者の割合が比較的高く、飲食関連(ホール)や理容・美容では、レベル 1~6 いずれにも属しないと回答した回答者の割合が比較的高かった。
- 企業規模が大きいほど、従業員がレベル 1~6 のいずれかに属するとの回答割合が高くなる傾向が見られた。

- QA17 現在のあなたのお勤め先の人材は、下記の DX に関わる各スキルのどのレベルに最も多く属していますか。最も当てはまるものを 1つ選択してください。

※経営層、人事部、DX 推進部署の方は、組織全体の状況を踏まえてお答えください。

※上記以外の管理職、採用・育成担当の方は、ご自身の部下、採用・育成対象の部署の状況を踏まえてお答えください。

[N=4862]

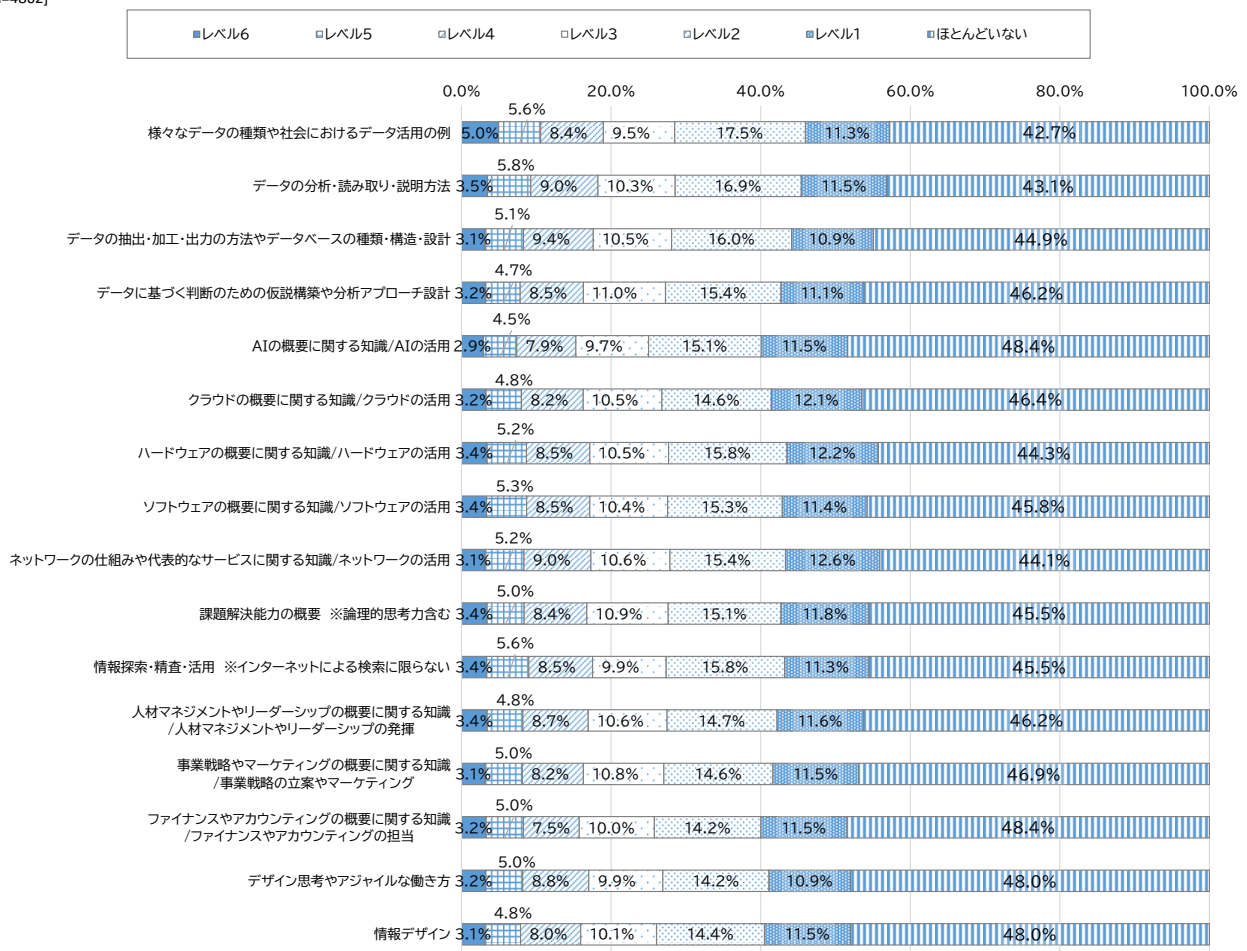


図 2-62 自社人材の DX リテラシーの平均レベル<レベル質問対象>(単一回答)

	様々なデータの種類や社会におけるデータの活用の例	データの分析・読み取り・説明方法	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	AIの概要に関する知識/AIの活用	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティングの担当	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当	デザイン思考やアジャイルな働き方	情報デザイン
建設業[N=227]	59.0%	57.3%	56.4%	58.1%	55.5%	55.9%	57.3%	55.1%	56.8%	57.3%	57.7%	55.1%	55.1%	54.2%	52.4%	53.7%
各種製造業[N=230]	74.8%	74.8%	73.0%	71.3%	71.3%	73.0%	73.9%	73.9%	74.3%	74.3%	72.6%	73.0%	73.0%	71.7%	70.4%	70.0%
情報通信業[N=305]	80.7%	80.0%	79.7%	78.4%	74.8%	80.0%	81.0%	82.6%	80.7%	79.0%	78.4%	78.4%	77.0%	72.5%	76.7%	76.7%
自動車整備[N=40]	62.5%	62.5%	62.5%	62.5%	62.5%	62.5%	65.0%	62.5%	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%	62.5%	62.5%	65.0%	67.5%
ゲーム制作[N=28]	75.0%	78.6%	75.0%	78.6%	78.6%	78.6%	78.6%	82.1%	78.6%	78.6%	78.6%	78.6%	78.6%	75.0%	78.6%	78.6%
農業、ハイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=262]	41.6%	42.7%	40.1%	38.2%	37.0%	35.9%	39.7%	38.5%	38.9%	37.4%	38.2%	35.9%	37.4%	36.6%	36.3%	36.6%
医療[N=660]	57.1%	54.7%	52.7%	51.4%	49.5%	51.5%	53.5%	52.3%	54.4%	52.3%	52.7%	52.4%	51.4%	49.8%	50.3%	50.2%
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=409]	42.5%	42.3%	40.3%	39.6%	37.7%	38.6%	42.8%	41.1%	42.1%	40.1%	41.1%	39.9%	39.4%	38.1%	39.1%	38.6%
飲食関連(ホテル)[N=53]	30.2%	32.1%	34.0%	32.1%	28.3%	30.2%	34.0%	30.2%	35.8%	39.6%	41.5%	39.6%	34.0%	28.3%	32.1%	34.0%
理容・美容[N=194]	37.1%	38.1%	37.6%	35.6%	34.5%	36.1%	36.1%	36.6%	36.6%	37.6%	37.6%	37.6%	36.6%	36.1%	36.6%	36.6%
トータルビューティ、エステティック、メイク、ネイル[N=64]	42.2%	42.2%	40.6%	39.1%	39.1%	39.1%	37.5%	37.5%	39.1%	39.1%	39.1%	40.6%	40.6%	40.6%	40.6%	39.1%
教育、学習支援[N=349]	64.2%	63.0%	60.7%	59.9%	58.7%	59.9%	61.6%	57.9%	60.7%	59.6%	59.9%	59.3%	58.7%	57.0%	57.6%	57.6%
福祉[N=374]	54.3%	53.7%	49.2%	47.1%	44.4%	47.3%	50.3%	47.1%	50.5%	47.9%	47.1%	46.0%	43.9%	44.4%	43.3%	43.6%
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=236]	52.5%	53.4%	53.0%	50.4%	47.0%	48.7%	54.2%	51.3%	53.8%	50.4%	51.3%	49.6%	49.6%	47.9%	46.6%	47.0%
宿泊業[N=250]	55.2%	55.6%	54.8%	52.4%	49.2%	52.4%	54.4%	53.2%	54.0%	53.6%	52.8%	52.0%	53.2%	50.8%	52.0%	52.0%
旅行業[N=141]	69.5%	72.3%	68.1%	66.7%	62.4%	66.7%	68.1%	66.0%	68.1%	67.4%	66.7%	63.8%	64.5%	63.8%	63.1%	63.8%
公認会計士事務所、税理士事務所[N=58]	56.9%	58.6%	56.9%	55.2%	53.4%	58.6%	55.2%	56.9%	56.9%	56.9%	58.6%	55.2%	55.2%	56.9%	53.4%	51.7%
医療事務[N=30]	66.7%	66.7%	70.0%	66.7%	56.7%	56.7%	66.7%	66.7%	70.0%	66.7%	60.0%	70.0%	60.0%	63.3%	60.0%	63.3%
経理(企業種)[N=233]	60.1%	58.4%	56.7%	54.9%	51.1%	53.2%	55.4%	54.1%	56.7%	55.4%	55.8%	53.6%	54.1%	53.6%	49.8%	51.5%
繊維工業[N=8]	62.5%	62.5%	62.5%	50.0%	62.5%	62.5%	50.0%	62.5%	62.5%	62.5%	62.5%	62.5%	62.5%	50.0%	50.0%	50.0%
卸売業、小売業(服飾関連)[N=348]	50.6%	51.1%	48.9%	48.6%	45.7%	46.8%	51.7%	46.8%	50.9%	49.1%	48.3%	49.4%	48.6%	46.0%	49.4%	48.0%
その他のファッションビジネス[N=17]	64.7%	64.7%	64.7%	64.7%	64.7%	64.7%	64.7%	64.7%	64.7%	64.7%	64.7%	64.7%	64.7%	64.7%	64.7%	70.6%
翻訳業、ガイド[N=6]	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	83.3%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
アート、エンターテインメント関連[N=34]	61.8%	61.8%	61.8%	58.8%	55.9%	61.8%	55.9%	58.8%	58.8%	55.9%	58.8%	55.9%	55.9%	52.9%	50.0%	50.0%
司法書士事務所、行政書士事務所[N=47]	53.2%	53.2%	51.1%	55.3%	48.9%	51.1%	51.1%	53.2%	55.3%	51.1%	51.1%	48.9%	48.9%	53.2%	57.4%	55.3%
スポーツ関連(インストラクター等)[N=20]	65.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	60.0%	50.0%	50.0%	50.0%	45.0%	55.0%	55.0%	45.0%	40.0%
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=9]	44.4%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	44.4%	44.4%	44.4%	33.3%	33.3%	44.4%	44.4%	44.4%
行政機関[N=230]	73.9%	74.8%	72.6%	71.3%	71.3%	74.3%	73.9%	73.0%	75.7%	73.0%	72.6%	73.5%	70.4%	65.2%	68.7%	67.8%

図 2-63 自社人材の DX リテラシーの平均レベル<レベル質問対象>(職業領域別)¹²

	様々なデータの種類や社会におけるデータの活用の例	データの分析・読み取り・説明方法	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	AIの概要に関する知識/AIの活用	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティングの担当	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当	デザイン思考やアジャイルな働き方	情報デザイン
1人(フリーランス等も含む)[N=498]	36.9%	36.9%	35.7%	34.1%	32.1%	33.3%	34.7%	33.9%	35.1%	34.5%	34.3%	33.5%	33.3%	33.3%	33.9%	32.7%
2~4人[N=835]	39.8%	39.2%	35.6%	34.4%	33.4%	33.8%	38.3%	36.8%	38.3%	35.2%	36.0%	34.4%	34.7%	33.1%	34.4%	33.7%
5~9人[N=425]	48.7%	48.5%	46.4%	45.6%	41.4%	42.8%	45.9%	44.7%	47.5%	44.5%	45.9%	44.0%	44.0%	42.4%	42.4%	42.8%
10~19人[N=330]	51.8%	48.5%	47.6%	45.2%	43.3%	47.0%	47.9%	47.0%	48.5%	47.3%	48.5%	45.5%	44.8%	45.5%	44.5%	44.8%
20~29人[N=188]	62.2%	63.8%	60.1%	60.6%	58.0%	58.5%	61.7%	61.2%	60.6%	62.8%	60.1%	59.0%	59.0%	56.9%	60.1%	60.6%
30~49人[N=260]	53.1%	53.1%	53.1%	51.9%	48.5%	50.4%	55.8%	52.7%	55.0%	51.9%	51.2%	51.5%	48.8%	46.9%	46.5%	47.3%
50~99人[N=351]	64.4%	64.7%	64.7%	61.3%	58.4%	61.5%	63.2%	61.5%	63.5%	62.7%	61.8%	61.5%	61.3%	60.4%	59.8%	59.8%
100~299人[N=530]	67.0%	67.0%	64.2%	63.6%	60.2%	63.8%	65.1%	62.6%	66.0%	63.8%	63.4%	63.8%	61.7%	60.0%	59.6%	59.8%
300~499人[N=264]	67.4%	66.3%	64.4%	64.4%	60.6%	64.4%	65.5%	64.4%	64.4%	64.8%	64.4%	63.6%	64.4%	63.6%	63.6%	63.6%
500~999人[N=284]	72.9%	72.9%	70.4%	70.4%	68.0%	70.8%	71.5%	69.4%	71.8%	70.4%	69.7%	69.7%	69.0%	66.5%	67.6%	68.3%
1000~1999人[N=249]	72.7%	71.9%	71.5%	69.9%	69.1%	71.5%	71.5%	70.3%	72.3%	70.7%	71.5%	71.5%	69.9%	65.9%	67.9%	68.3%
2000~4999人[N=216]	69.9%	69.4%	68.5%	65.7%	64.8%	65.7%	68.5%	68.5%	68.1%	69.9%	67.1%	69.0%	66.7%	64.4%	64.8%	65.3%
5000人以上[N=432]	78.0%	78.2%	77.3%	76.2%	75.9%	77.1%	77.3%	75.5%	76.6%	76.4%	77.1%	76.6%	75.7%	73.1%	73.4%	73.6%

図 2-64 自社人材の DX リテラシーの平均レベル<レベル質問対象>(企業規模別)¹³

¹² レベル 1~6 のいずれかを選択した割合の合計

¹³ レベル 1~6 のいずれかを選択した割合の合計

i. DX リテラシー向上に向けた育成施策

- 41.2%の回答者が、DX リテラシー向上に向けて育成施策を実施している企業等に所属していた。
- 「社内での内製研修の実施(全員向け)」が最も多く、21.9%だった。
- ゲーム制作、自動車整備、各種製造業などは「特に行っていることはない」が比較的割合が低く、DX リテラシー習得に向けた施策を行っている企業等の割合が高いと考えられる。

- QA18 ここまでにお伺いした DX に関するスキルを従業員が身に着けるために、現在のあなたのお勤め先が行っていることとして、当てはまるものを全て選択してください。
 ※経営層、人事部、DX 推進部署の方は、組織全体の状況を踏まえてお答えください。
 ※上記以外の管理職、採用・育成担当の方は、ご自身の部下、採用・育成対象の部署の状況を踏まえてお答えください。

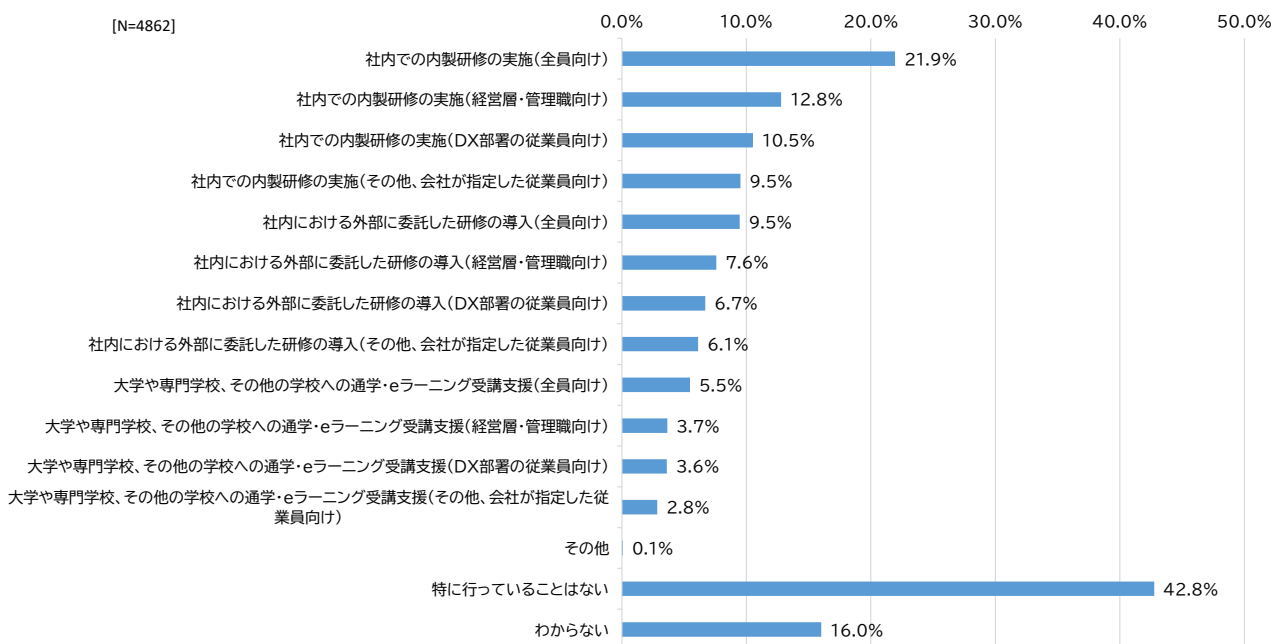


図 2-65 DX リテラシー向上に向けて実施している育成施策(複数回答)

	社内での内製研修の実施(全員向け)	社内での内製研修の実施(経営層・管理職向け)	社内での内製研修の実施(DX部署の従業員向け)	社内での内製研修の実施(その他、会社が指定した従業員向け)	社内における外部に委託した研修の導入(全員向け)	社内における外部に委託した研修の導入(経営層・管理職向け)	社内における外部に委託した研修の導入(DX部署の従業員向け)	社内における外部に委託した研修の導入(その他、会社が指定した従業員向け)
建設業[N=227]	23.8	14.5	11.9	10.6	10.1	7.5	6.2	3.1
各種製造業[N=230]	29.1	23.5	23.9	21.3	15.2	15.2	17.4	8.7
情報通信業[N=305]	35.7	17.7	22.3	22.3	18.7	14.8	17.7	13.1
自動車整備[N=40]	22.5	20.0	10.0	17.5	7.5	12.5	10.0	7.5
ゲーム制作[N=28]	25.0	28.6	21.4	17.9	14.3	25.0	10.7	7.1
農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=262]	11.5	7.6	5.3	5.3	3.8	3.4	4.2	4.6
医療[N=660]	21.2	10.3	8.2	7.7	8.2	4.1	3.9	5.5
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=409]	11.5	8.3	6.8	4.4	5.4	5.1	3.7	3.9
飲食関連(ホール)[N=53]	18.9	11.3	3.8	1.9	3.8	3.8	1.9	1.9
理容・美容[N=194]	13.4	9.3	4.6	5.7	5.2	3.1	5.2	4.6
トータルビューティー、エステティック、メイク、ネイル[N=64]	4.7	7.8	0.0	4.7	7.8	1.6	1.6	4.7
教育、学習支援[N=349]	26.6	13.8	10.0	11.5	12.6	5.7	7.4	6.6
福祉[N=374]	26.7	14.2	8.0	8.0	8.6	8.3	5.3	5.1
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=236]	18.2	12.3	10.2	5.9	5.9	6.4	4.7	5.9
宿泊業[N=250]	21.2	10.4	8.4	8.4	7.6	6.8	5.2	4.0
旅行業[N=141]	27.0	12.8	12.1	7.1	7.1	9.2	6.4	5.0
公認会計士事務所、税理士事務所[N=58]	20.7	8.6	6.9	10.3	12.1	6.9	3.4	5.2
医療事務[N=30]	30.0	13.3	6.7	3.3	13.3	6.7	6.7	6.7
経理(全業種)[N=233]	20.2	13.7	10.3	9.4	10.7	8.6	3.9	9.4
繊維工業[N=8]	12.5	0.0	37.5	25.0	12.5	25.0	12.5	12.5
卸売業、小売業(服飾関連)[N=348]	18.1	12.1	8.0	8.6	7.8	8.3	4.3	4.6
その他のファッションビジネス[N=17]	17.6	29.4	23.5	11.8	29.4	17.6	5.9	5.9
翻訳業・ガイド[N=6]	16.7	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7
アート・エンターテインメント関連[N=34]	23.5	8.8	11.8	2.9	17.6	5.9	8.8	5.9
司法書士事務所、行政書士事務所[N=47]	8.5	4.3	2.1	2.1	2.1	4.3	4.3	2.1
スポーツ関連(インストラクター等)[N=20]	10.0	5.0	0.0	5.0	5.0	5.0	0.0	5.0
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=9]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
行政機関[N=230]	38.3	20.0	20.4	13.0	17.0	14.3	14.3	11.3

図 2-66 DXリテラシー向上に向けて実施している育成施策(職業領域別)(社内での内製研修の実施(全員向け)～社内における外部に委託した研修の導入(その他、会社が指定した従業員向け))

	大学や専門学校、 その他の学校への 通学・e ラーニング受講支援(全員 向け)	大学や専門学校、 その他の学校への 通学・e ラーニング受講支援(経営 層・管理 職向け)	大学や専門学校、 その他の学校への 通学・e ラーニング受講支援(DX部 署の従業員 向け)	大学や専門学校、 その他の学校への 通学・e ラーニング受講支援(その 他、会社 が指定した従業員 向け)	その他	特に行っ ているこ とはない	わからな い
建設業[N=227]	5.3	3.5	4.4	3.5	0.0	44.5	12.3
各種製造業[N=230]	10.0	7.4	10.0	4.8	0.0	28.7	8.7
情報通信業[N=305]	11.1	5.6	6.9	5.2	0.0	31.1	7.9
自動車整備[N=40]	7.5	5.0	15.0	5.0	0.0	25.0	12.5
ゲーム制作[N=28]	3.6	10.7	3.6	3.6	0.0	21.4	7.1
農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=262]	3.1	2.3	2.3	3.1	0.0	56.9	18.7
医療[N=660]	4.2	4.1	2.3	2.0	0.0	41.4	19.7
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=409]	5.4	2.9	1.5	1.5	0.0	59.4	16.6
飲食関連(ホール)[N=53]	1.9	0.0	0.0	1.9	0.0	58.5	17.0
理容・美容[N=194]	2.6	4.1	3.1	1.0	0.0	46.9	25.3
トータルビューティ、エステティック、メイク、ネイル[N=64]	1.6	1.6	0.0	1.6	0.0	50.0	29.7
教育、学習支援[N=349]	6.0	3.2	2.6	3.7	0.3	43.0	9.7
福祉[N=374]	4.8	2.9	2.9	2.9	0.0	43.3	14.2
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=236]	3.0	3.4	1.3	1.7	0.0	51.7	16.1
宿泊業[N=250]	2.8	2.4	2.8	3.2	0.4	38.0	22.0
旅行業[N=141]	6.4	3.5	3.5	2.8	0.7	30.5	17.7
公認会計士事務所、税理士事務所[N=58]	10.3	6.9	5.2	8.6	0.0	51.7	8.6
医療事務[N=30]	6.7	6.7	10.0	6.7	0.0	43.3	13.3
経理(全業種)[N=233]	6.9	1.7	4.7	0.9	0.0	39.9	17.6
繊維工業[N=8]	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	25.0	12.5
卸売業、小売業(服飾関連)[N=348]	4.9	3.7	3.4	2.0	0.3	43.1	21.8
その他のファッションビジネス[N=17]	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	41.2	5.9
翻訳業・ガイド[N=6]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
アート・エンターテインメント関連[N=34]	2.9	5.9	0.0	0.0	0.0	41.2	11.8
司法書士事務所、行政書士事務所[N=47]	4.3	6.4	2.1	6.4	0.0	78.7	2.1
スポーツ関連(インストラクター等)[N=20]	15.0	0.0	10.0	0.0	0.0	60.0	10.0
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=9]	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	55.6	33.3

図 2-67 DXリテラシー向上に向けて実施している育成施策(職業領域別)(大学や専門学校、その他の学校への通学・eラーニング受講支援(全員向け)～わからない)

4) DX リテラシー向上に向けた教育機関への期待

a. 専門学校への期待

- DX リテラシー向上に向けた専門学校への期待として、中途採用・育成に向けた期待では「とてもある」「まあまあある」の合計が 56.1%、新卒採用に向けた期待では「とてもある」「まあまあある」の合計が 53.6%だった。
- ゲーム制作、各種製造業、情報通信業などで、中途採用・育成に向けた専門学校への期待が高かった。また、情報通信業、各種製造業、教育、学習支援などで、新卒採用に向けた専門学校への期待が高かった。

- QA19 人材の獲得意向があると回答した下記のスキル項目の育成にあたり、専門学校への期待度はどの程度ありますか。

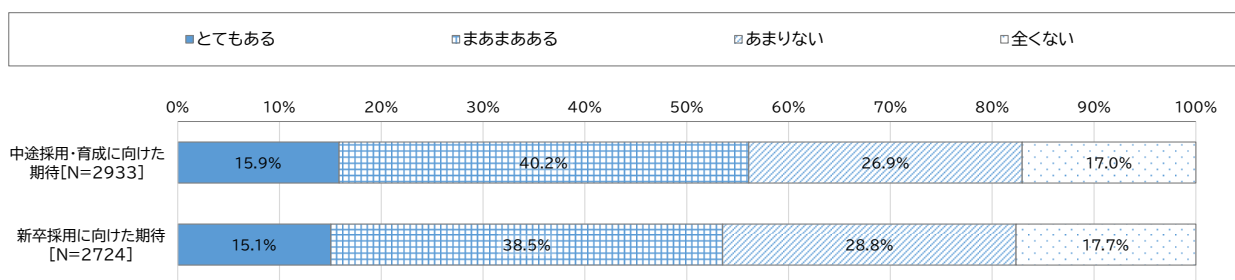


図 2-68 DX リテラシー向上に向けた専門学校への期待度(単一回答)

[N=2933]

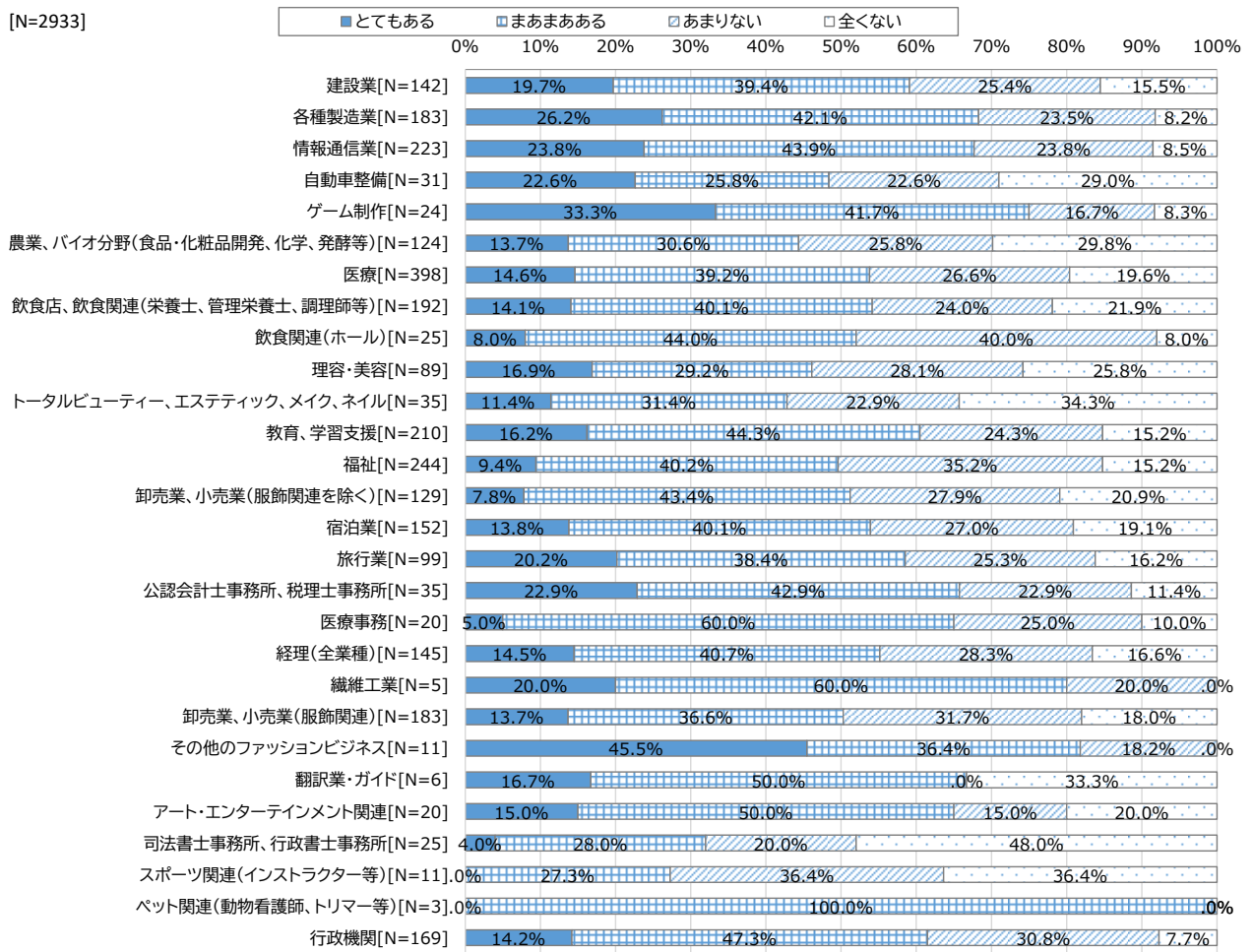


図 2-69 DX リテラシー向上に向けた専門学校への期待度(中途採用・育成に向けた期待)(職業領域別)

[N=2724]

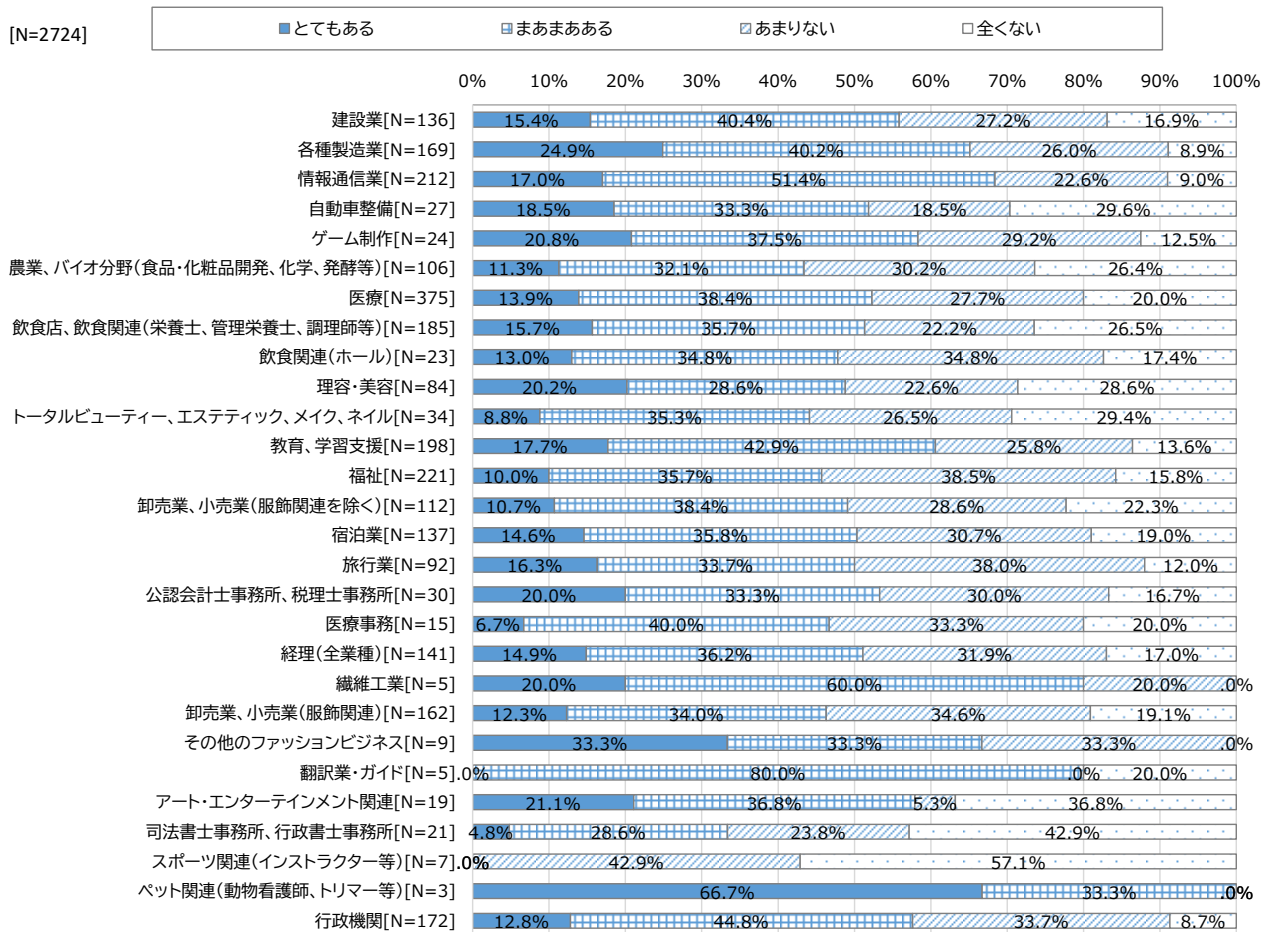


図 2-70 DX リテラシー向上に向けた専門学校への期待度(新卒採用に向けた期待)(職業領域別)

- 専門学校への具体的な期待として、中途採用・育成でも、新卒採用でも、「DX 等の知識・スキル」「即戦力としての能力」「基礎的な職業能力」等が挙げられた。具体的な内容として、中途採用・育成には比較的高度なDX等の知識・スキルを求めているのに対して、新卒採用には基礎的な職業能力を求めている。

- QA20 具体的に、専門学校にどのようなことを期待しますか。

表 2-8 専門学校への具体的な期待(中途採用・育成)(自由回答)

専門学校への期待	回答例
DX 等の知識・スキル	<ul style="list-style-type: none"> ・ AI、SaaS、ネットワーク等に関する専門的知識 ・ プログラミングの能力 ・ DX の基礎知識 ・ DX の専門知識 ・ DX の推進力 ・ IT の基礎知識 ・ IT の専門知識 ・ 情報処理スキル ・ 基礎的な PC のスキル
即戦力としての能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 即戦力として活躍すること、実践力 ・ 専門性 ・ 前職での経験を活かすこと
基礎的な職業能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニケーション能力 ・ 基礎的な知識や能力 ・ 学び続ける意欲 ・ 積極性 ・ リーダーシップ ・ 一般常識
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人材育成

※当社にて回答をいくつか抜粋

表 2-9 専門学校への具体的な期待(新卒採用)(自由回答)

専門学校への期待	回答例
DX 等の知識・スキル	<ul style="list-style-type: none"> ・ DX の基礎知識 ・ DX に取り組む姿勢 ・ DX の応用力 ・ IT リテラシー ・ デジタルツールを使いこなせる ・ 基礎的な PC のスキル
即戦力としての能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門性、専門知識 ・ 即戦力
基礎的な職業能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニケーション能力 ・ 基礎的な知識や能力 ・ 一般常識 ・ まじめさ ・ 向上心があること ・ 柔軟性 ・ 積極性 ・ 新しい発想
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長期間働き続けること

※当社にて回答をいくつか抜粋

b. 大学への期待

- DX リテラシー向上に向けた大学への期待として、中途採用・育成に向けた期待では「とてもある」「まあまあある」の合計が 53.7%、新卒採用に向けた期待では「とてもある」「まあまあある」の合計が 52.3%だった。
- ゲーム制作、情報通信業、各種製造業などで、中途採用・育成に向けた大学への期待が高かった。また、各種製造業、情報通信業、自動車整備などで、新卒採用に向けた大学への期待が高かった。

- QA21 人材の獲得意向があると回答した下記のスキル項目の育成にあたり、大学・大学院（あるいはそのいずれか）への期待度はどの程度ありますか。

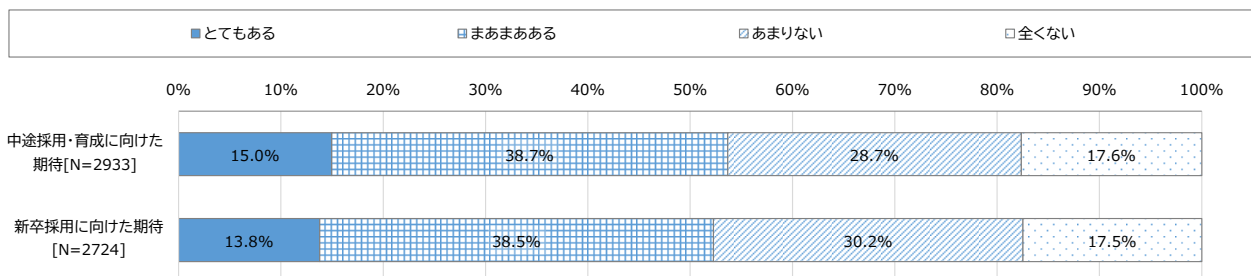


図 2-71 DX リテラシー向上に向けた大学への期待度(単一回答)

[N=2933]

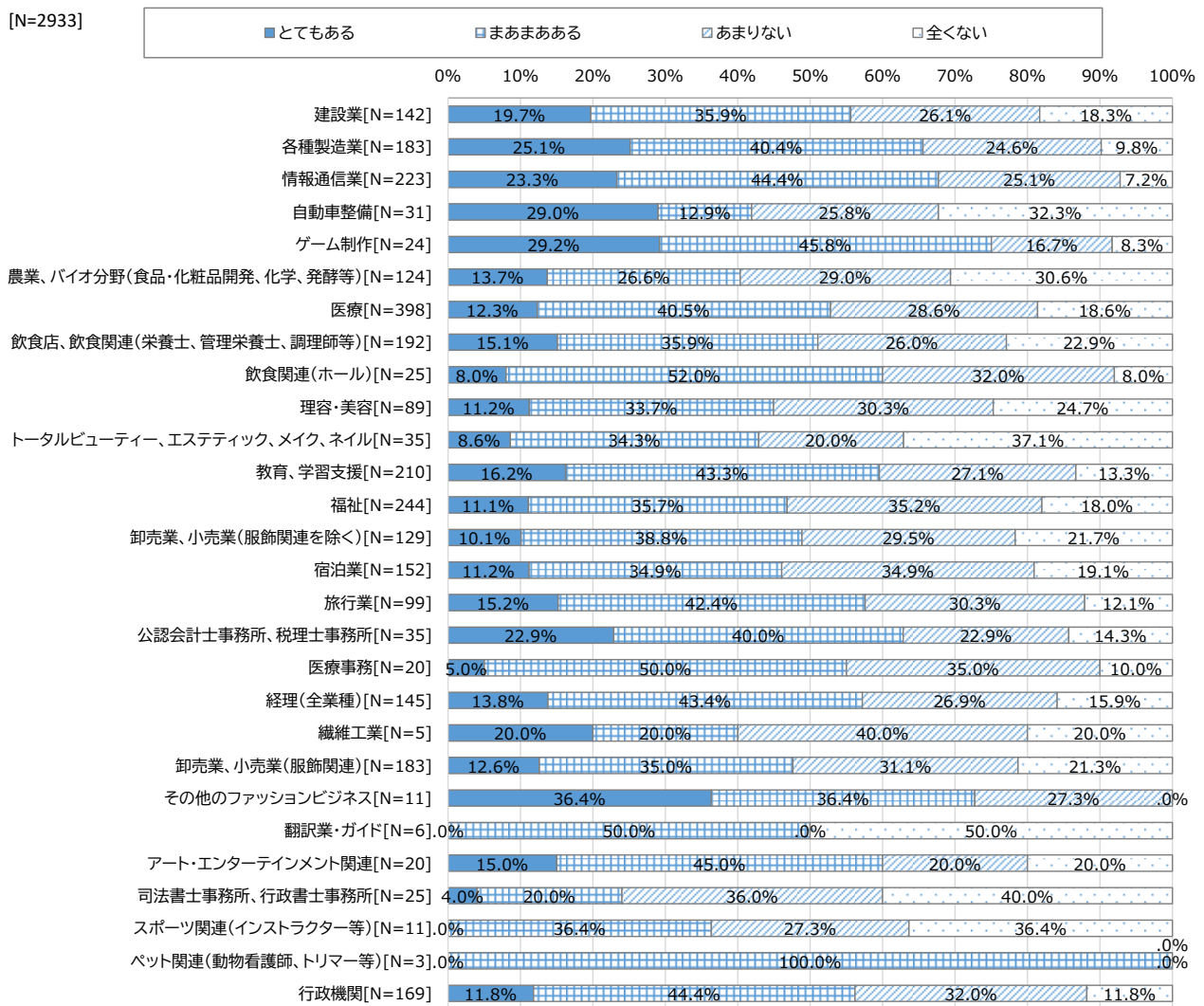


図 2-72 DX リテラシー向上に向けた大学への期待度(中途採用・育成に向けた期待)(職業領域別)

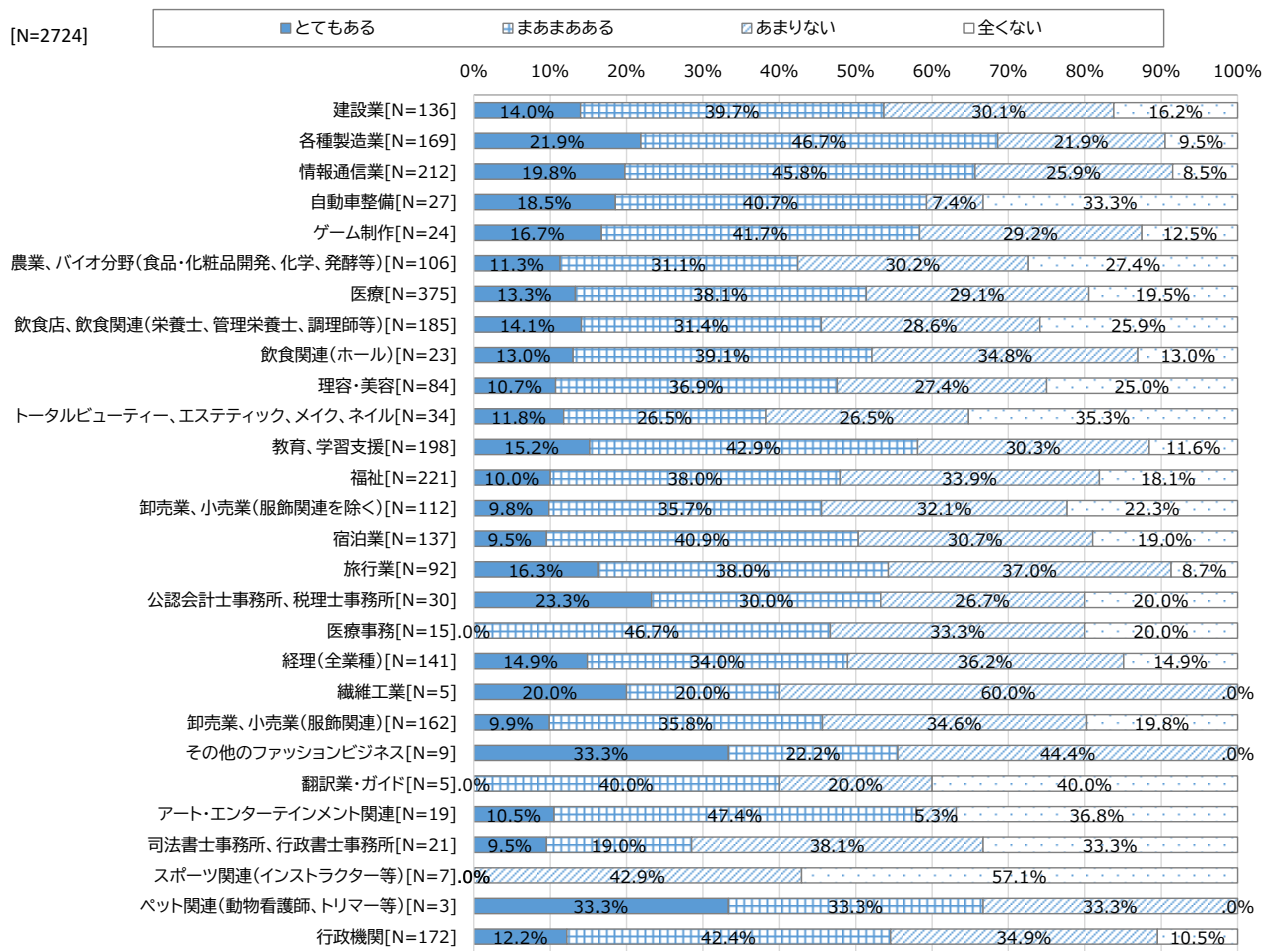


図 2-73 DX リテラシー向上に向けた大学への期待度(新卒採用に向けた期待)(職業領域別)

- 大学への具体的な期待として中途採用・育成でも、新卒採用でも、「DX 等の知識・スキル」「即戦力としての能力」「基礎的な職業能力」等が挙げられた。中途採用・育成には、応用力、実践力、イノベーションを起こす能力等、新卒採用よりも高度な能力を求めている。

- QA22 具体的に、大学・大学院(あるいはそのいずれか)にどのようなことを期待しますか。

表 2-10 大学・大学院への具体的な期待(中途採用・育成)(自由回答)

大学・大学院への期待	回答例
DX 等の知識・スキル	<ul style="list-style-type: none"> ・ DX の専門性 ・ IT の知識や活用力 ・ プログラミングスキルや、応用力 ・ セキュリティ ・ データの活用 ・ デジタルツールを使いこなせる ・ 基礎的な PC のスキル
即戦力としての能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 即戦力として活躍すること、実践力 ・ スペシャリスト ・ 専門性 ・ イノベーションを起こす能力 ・ 実践能力 ・ マネジメントスキル ・ 応用力 ・ 前職での経験を活かすこと
基礎的な職業能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニケーション能力 ・ 積極性 ・ 基礎的な知識や能力

※当社にて回答をいくつか抜粋

表 2-11 大学・大学院への具体的な期待(新卒採用)(自由回答)

大学・大学院への期待	回答例
DX 等の知識・スキル	<ul style="list-style-type: none"> ・ プログラミングスキル ・ DX の基礎知識 ・ DX に取り組む姿勢 ・ DX の応用力 ・ IT リテラシー ・ デジタルツールを使いこなせる ・ デジタル化の推進 ・ 基礎的な PC のスキル
即戦力としての能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門性、専門知識 ・ 即戦力
基礎的な職業能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニケーション能力 ・ 基礎的な知識や能力 ・ リーダーシップ ・ 一般常識 ・ 応用力 ・ 吸収力 ・ 向上心があること ・ 柔軟性
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長期間働き続けること

※当社にて回答をいくつか抜粋

(3) DX 人材実態調査

DX 人材の実態調査の結果として、対象②へのアンケート調査の結果を以下に示す。

2.1(4)のとおり、対象②は経営層、現場管理職、DX 推進担当者、人事関連業務従事者以外の方であり、自身の状況や、自身が勤める組織について回答を得た。

1) DX に関する自己認識

- DX の動きを自分事としてとらえており、既に流れについていっている人と、流れについていくための成長をしている最中である人の合計は 16.7%、自分事としてとらえていて必要性の認識はしているが行動に移せていない人は 22.2%、自分事としてとらえているが成長する気はない人は 4.7%、自分事としてとらえていない人が 34.7% だった。
- すでに流れについていっている・そのための成長をしている人は、ゲーム制作、情報通信業などで割合が高い。必要性は認識しているが行動に移せていない人は、ゲーム制作、医療事務、公認会計士事務所、税理士事務所などで割合が高い。一方、自分事としてとらえていない人は、建設業、卸売業、小売業、飲食関連で割合が高い。

- QB1 現在、様々なデジタル技術によって組織内の業務プロセスを変革したり、組織が顧客に提供する事業を変革したりする「デジタル・トランスフォーメーション(以下、DX)」に向けた動きが加速しています。このような動きに対する、あなたのお考えに近いものを 1 つ選択してください。

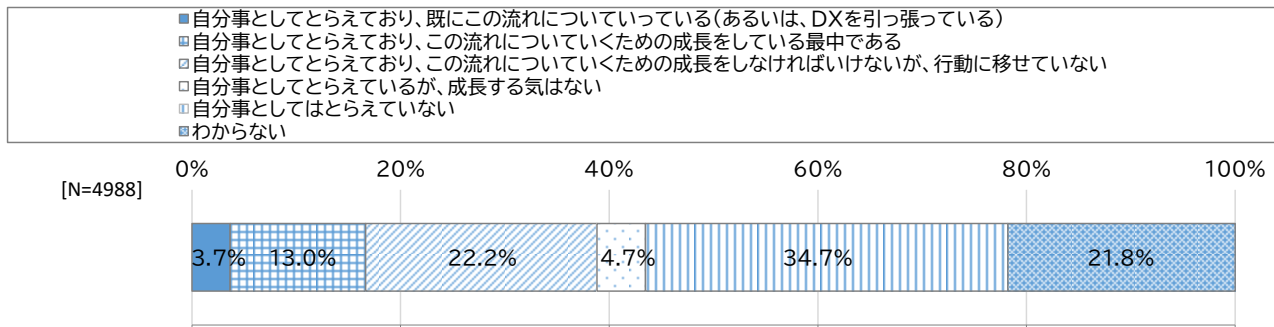


図 2-74 DX に関する自己認識(単一回答)

[N=4988]

- 自分事としてとらえており、既にこの流れについている(あるいは、DXを引っ張っている)
- ▨ 自分事としてとらえており、この流れについていくための成長をしている最中である
- ▩ 自分事としてとらえており、この流れについていくための成長をしなければいけないが、行動に移せていない
- 自分事としてとらえているが、成長する気はない
- ▭ 自分事としてはとらえていない
- わからない

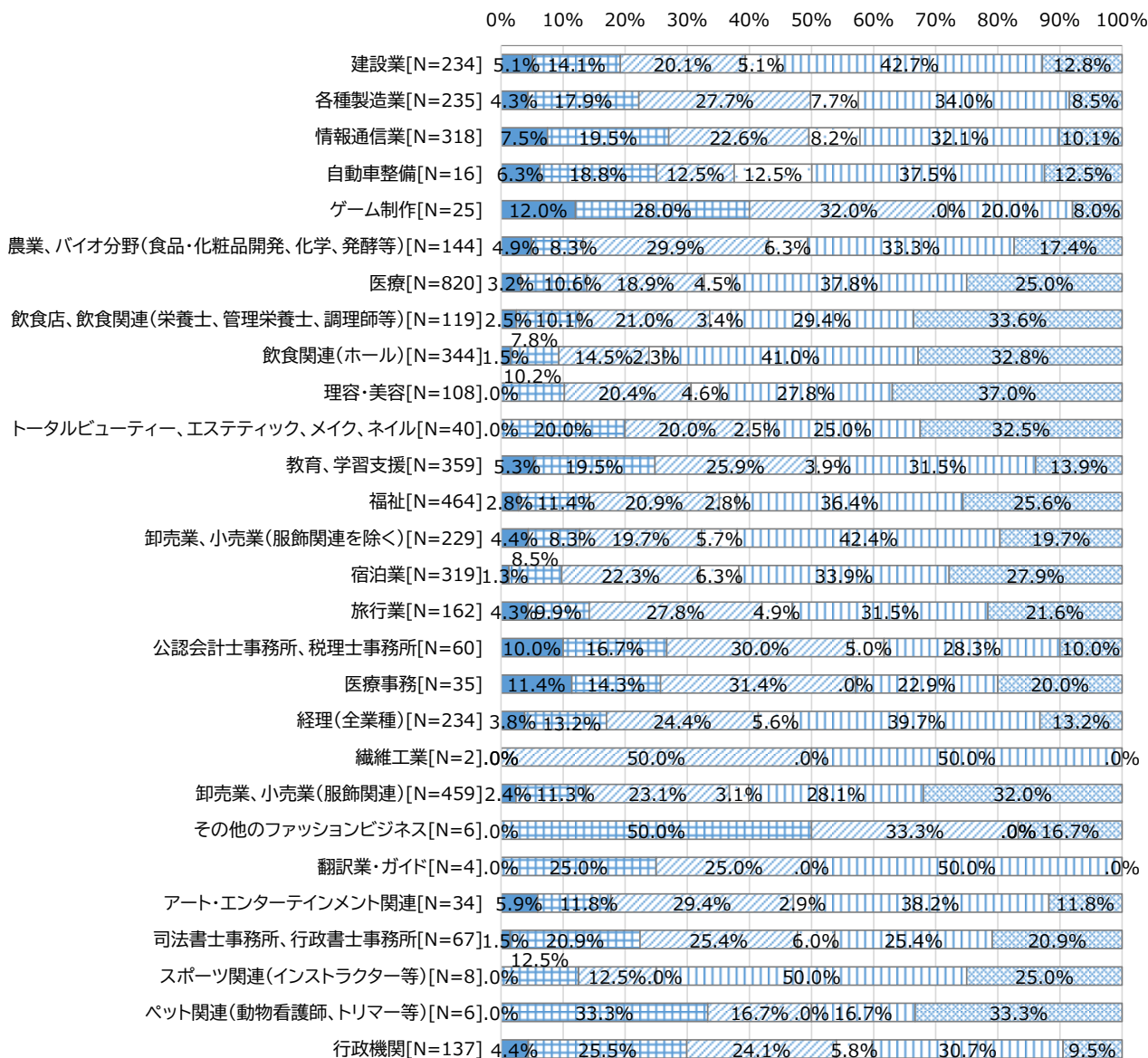


図 2-75 DXに関する自己認識(職業領域別)

2) DX 取組状況

- 勤務先での DX リテラシー習得機会は、「提供されている」は 12.2%、「提供されていない」は 56.9%だった。

- QB2 現在お勤めの組織では、DX の流れについていくための成長機会が提供されていますか。

※具体的には、DX 関連の研修や、DX 関連事業を行う企業や部署への出向・異動などを想定しています。

※勤務先が複数ある場合は、最も従事する時間が長いお勤め先についてご回答ください。(以降も同様です。)

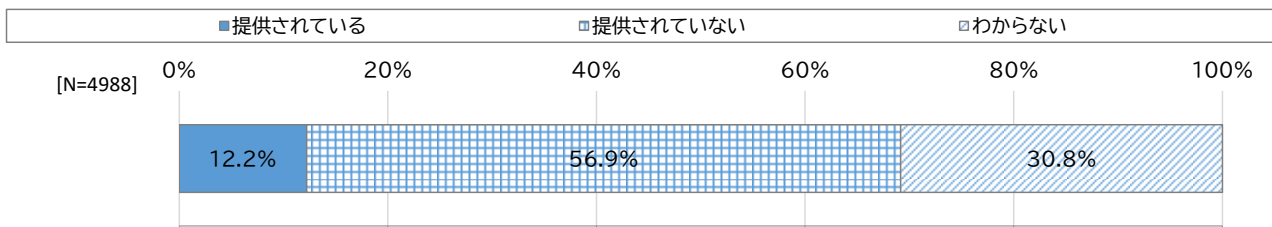


図 2-76 勤務先での DX リテラシー習得機会の提供有無(単一回答)

- 「DX ビジョンを策定し推進している」は 8.0%、「DX ビジョンを策定しているが、推進できていない」は 7.5%、「DX ビジョンは策定していないが、策定しようとしている」は 10.6%だった。一方、「DX ビジョンは策定していないし、策定しようとしていない」は 31.0%だった。

- QB3 現在のあなたのお勤め先(会社等)における、DX 推進に向けたビジョンの策定や推進状況について、当てはまるものを 1 つ選択してください。

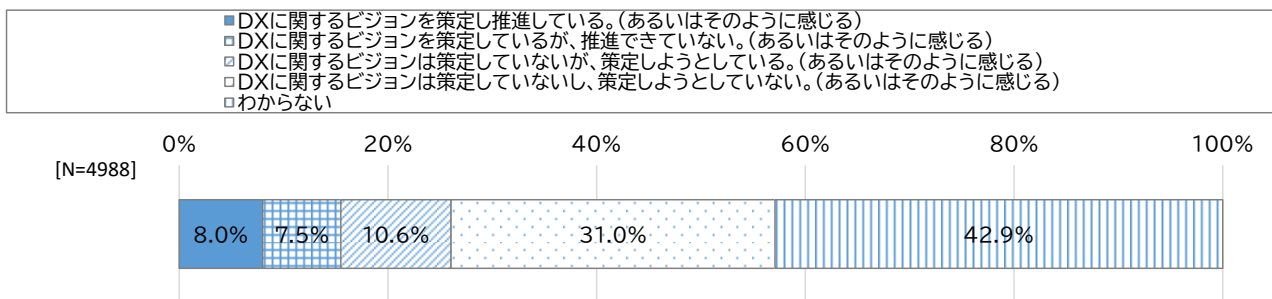


図 2-77 DX ビジョン策定・推進状況(単一回答)

- デジタルを使った事業やビジネスモデルの変革など、高度な内容になるほど DX ビジョンに含めているとの回答割合は低かった。

- QB4 策定されている(またはしようとしている)ビジョンに、下記のような趣旨の記載はありますか。

当てはまるものを全て選択してください。

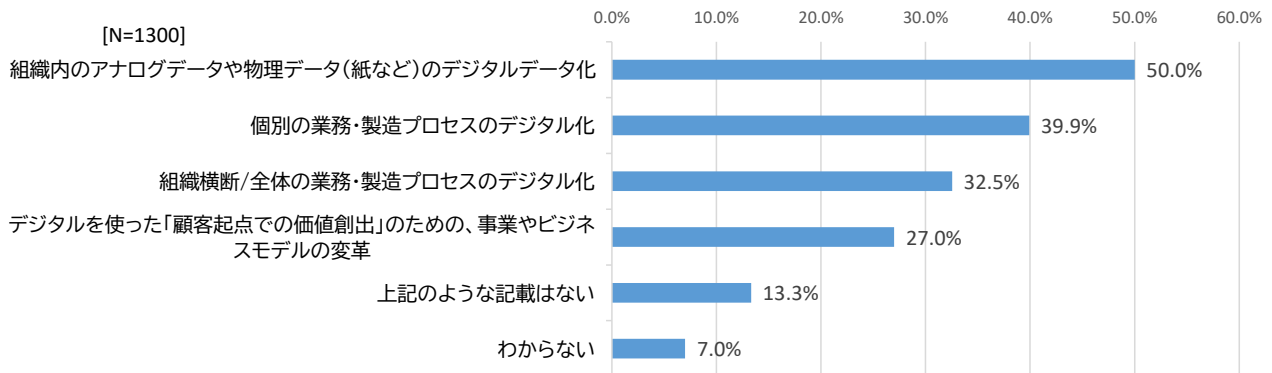


図 2-78 DX ビジョンの内容(複数回答)

3) DXリテラシー

a. 自身のDX人材の種類

- 回答者のうち 27.6%が、自身は DX 人材に該当すると回答した。「デジタルツールの意義を理解し活用できる人材」は 15.2%だったが、他の DX 人材類型については、いずれも約 2～6%の割合であった。
- ゲーム制作、情報通信業などでは「いずれにも当てはまらない」の割合が比較的低く、特に「システムの実装やインフラ構築・保守等を担う人材」や「デジタルツールの意義を理解し活用できる人材」の割合が比較的高かった。一方、飲食関連、宿泊業、卸売業、小売業では「いずれにも当てはまらない」の割合が比較的高かった。

- QB5 あなたは下記の人材類型のいずれに当てはまりますか。当てはまるもの全てを選択してください。

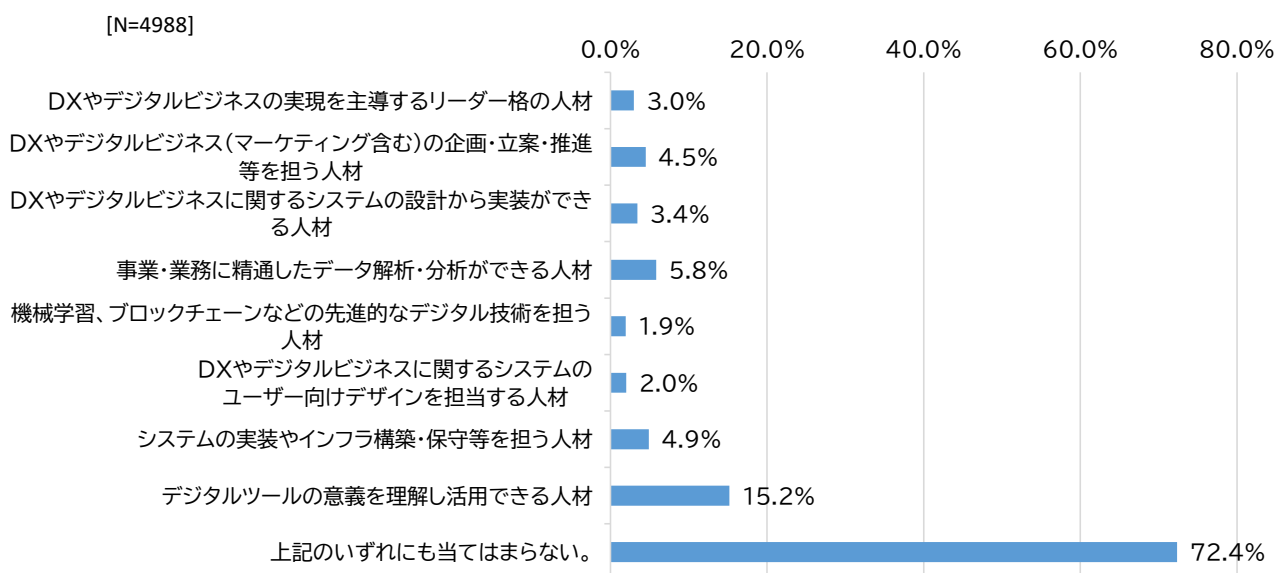


図 2-79 自身のDX人材の種類(複数回答)

	DXやデジタルビジネスの実現を主導するリーダー格の人材	DXやデジタルビジネス(マーケティング含む)の企画・立案・推進等を担う人材	DXやデジタルビジネスに関するシステム的设计から実装ができる人材	事業・業務に精通したデータ解析・分析ができる人材	機械学習、ブロックチェーンなどの先進的なデジタル技術を担う人材	DXやデジタルビジネスに関するシステムのユーザー向けデザインを担当する人材	システムの実装やインフラ構築・保守等を担う人材	デジタルツールの意義を理解し活用できる人材	上記のいずれにも当てはまらない
建設業[N=234]	2.6%	5.1%	6.0%	5.1%	1.3%	2.6%	3.8%	17.1%	70.9%
各種製造業[N=235]	2.6%	4.7%	5.5%	11.9%	3.4%	2.1%	5.5%	23.4%	57.0%
情報通信業[N=318]	4.4%	7.2%	13.8%	12.3%	5.3%	7.5%	32.7%	22.0%	44.7%
自動車整備[N=16]	0.0%	12.5%	6.3%	12.5%	6.3%	0.0%	18.8%	6.3%	56.3%
ゲーム制作[N=25]	4.0%	20.0%	4.0%	4.0%	0.0%	4.0%	8.0%	36.0%	36.0%
農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=144]	5.6%	6.9%	2.1%	9.7%	2.8%	1.4%	5.6%	16.7%	66.7%
医療[N=820]	1.6%	2.9%	2.0%	2.9%	9%	1.1%	2.2%	12.0%	79.6%
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=119]	4.2%	5.0%	2.5%	5.9%	0.0%	3.4%	2.5%	12.6%	76.5%
飲食関連(ホール)[N=344]	1.5%	2.0%	1.7%	2.9%	6%	9%	1.7%	6.4%	87.8%
理容・美容[N=108]	3.7%	8.3%	2.8%	10.2%	0.0%	0.0%	1.2%	9.3%	75.9%
トータルビューティー、エステティック、メイク、ネイル[N=40]	12.5%	5.0%	5.0%	10.0%	0.0%	7.5%	2.5%	22.5%	65.0%
教育、学習支援[N=359]	4.2%	5.3%	3.3%	8.9%	4.7%	3.1%	4.5%	26.2%	61.0%
福祉[N=464]	2.2%	4.5%	2.4%	4.7%	1.9%	1.1%	2.6%	16.4%	74.4%
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=229]	2.6%	3.5%	3.5%	4.8%	9%	9%	2.2%	7.9%	81.2%
宿泊業[N=319]	9%	3.1%	1.6%	2.8%	6%	6%	3.1%	8.8%	82.8%
旅行業[N=162]	3.7%	3.7%	3.1%	3.1%	1.9%	2.5%	1.2%	14.2%	74.1%
公認会計士事務所、税理士事務所[N=60]	6.7%	3.3%	1.7%	5.0%	3.3%	1.7%	0%	15.0%	71.7%
医療事務[N=35]	5.7%	8.6%	2.9%	2.9%	14.3%	5.7%	2.9%	17.1%	68.6%
経理(全業種)[N=234]	3.4%	6.0%	2.1%	9.0%	1.7%	1.7%	1.7%	17.9%	70.5%
繊維工業[N=2]	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100.0%
卸売業、小売業(服飾関連)[N=459]	2.4%	3.7%	2.2%	3.3%	1.3%	1.7%	2.8%	13.7%	78.2%
その他のファッションビジネス[N=6]	0%	0%	0%	16.7%	0%	0%	0%	0%	83.3%
翻訳業・ガイド[N=4]	0%	0%	25.0%	25.0%	25.0%	0%	25.0%	75.0%	25.0%
アート・エンターテインメント関連[N=34]	5.9%	8.8%	0%	2.9%	0%	2.9%	2.9%	14.7%	70.6%
司法書士事務所、行政書士事務所[N=67]	7.5%	6.0%	1.5%	4.5%	0%	0%	3.0%	11.9%	74.6%
スポーツ関連(インストラクター等)[N=8]	0%	0%	0%	0%	0%	0%	12.5%	0%	87.5%
ペット関連(動物看護師、ドッグ等)[N=6]	16.7%	16.7%	16.7%	0%	16.7%	0%	0%	33.3%	50.0%
行政機関[N=137]	6.6%	4.4%	3.6%	10.2%	2.2%	2.2%	5.8%	20.4%	59.9%

図 2-80 自身の DX 人材の種類(職業領域別)

b. 自身の保有する DX リテラシー

【レベルの高低が想定されないもの】

- 自身が有する DX スキルとして、「PC の基本操作」が最も割合が高く 72.9%だった。「新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有」が最も割合が低く 12.1%だった。
- 情報通信業、ゲーム制作、教育、学習支援は、「どのスキルも持っていない」の割合が比較的 low、いずれのスキルについても、身につけていると回答した割合が比較的高かった。一方、飲食関連、卸売業、小売業、宿泊業などでは、「どのスキルも持っていない」の割合が比較的高く、いずれのスキルについても、身につけていると回答した割合が比較的 low だった。

- QB6 下記の DX に関わるスキルのうち、ご自身が身につけていると思うものとして当てはまるものを全て選択してください。

[N=4988]

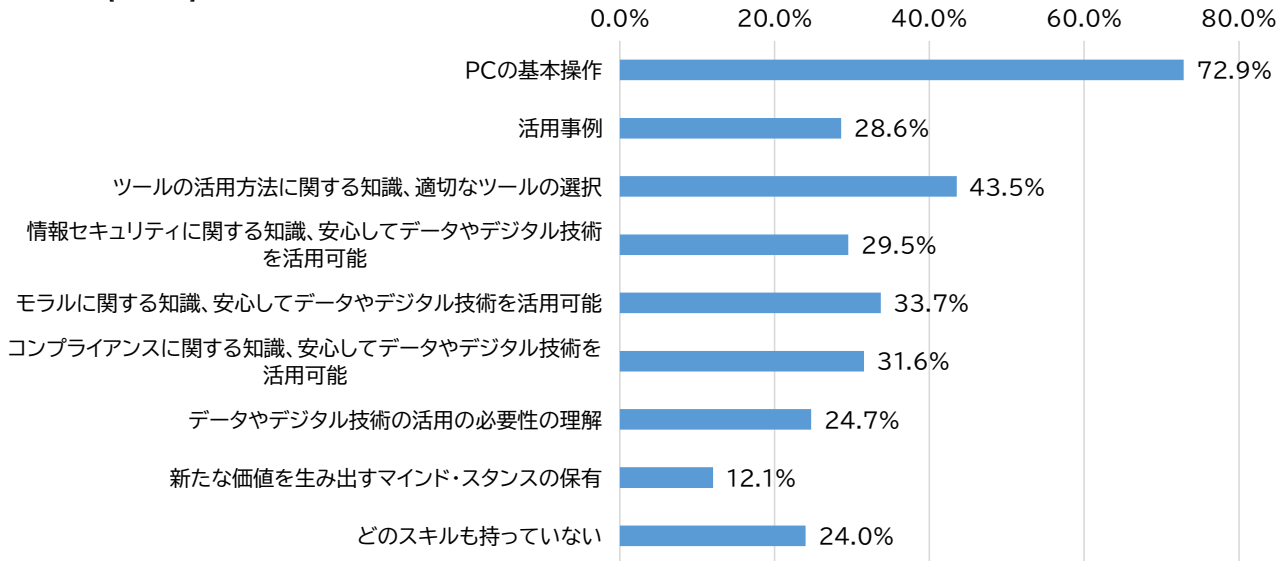


図 2-81 自身の DX リテラシー<レベル質問対象外> (複数回答)

	PCの基本操作	活用事例	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	データやデジタル技術の活用の必要性の理解	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	どのスキルも持っていない
建設業[N=234]	78.2%	32.1%	53.4%	39.7%	40.6%	41.5%	31.2%	16.2%	19.2%
各種製造業[N=235]	80.4%	41.7%	56.6%	45.1%	46.0%	43.0%	38.3%	17.4%	14.5%
情報通信業[N=318]	89.9%	52.2%	73.6%	67.0%	67.3%	65.4%	51.3%	26.7%	6.0%
自動車整備[N=16]	62.5%	12.5%	43.8%	12.5%	12.5%	25.0%	12.5%	18.8%	31.3%
ゲーム制作[N=25]	88.0%	64.0%	76.0%	60.0%	72.0%	72.0%	56.0%	20.0%	8.0%
農業、バイオ分野(食品:化粧品開発、化学、発酵等)[N=144]	77.8%	36.8%	54.2%	41.0%	37.5%	38.2%	35.4%	14.6%	18.1%
医療[N=820]	71.5%	22.2%	37.2%	24.1%	28.7%	25.2%	17.1%	8.7%	26.0%
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=119]	60.5%	20.2%	32.8%	18.5%	28.6%	27.7%	18.5%	8.4%	37.8%
飲食関連(ホール)[N=344]	48.8%	13.4%	20.3%	13.4%	17.2%	15.4%	10.8%	5.2%	49.4%
理容・美容[N=108]	68.5%	23.1%	31.5%	16.7%	24.1%	18.5%	19.4%	10.2%	28.7%
トータルビューティー、エステティック、メイク、ネイル[N=40]	80.0%	22.5%	32.5%	22.5%	30.0%	30.0%	12.5%	12.5%	17.5%
教育、学習支援[N=359]	86.9%	44.8%	57.7%	42.3%	47.9%	43.7%	39.6%	19.5%	10.6%
福祉[N=464]	77.2%	26.3%	38.8%	20.9%	31.5%	28.2%	20.3%	8.6%	19.4%
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=229]	58.5%	17.0%	31.0%	14.8%	15.7%	13.1%	13.5%	8.3%	35.8%
宿泊業[N=319]	63.6%	17.2%	31.7%	19.1%	21.3%	21.9%	16.6%	6.3%	33.2%
旅行業[N=162]	67.9%	27.8%	37.0%	24.7%	29.0%	33.3%	22.2%	11.1%	29.6%
公認会計士事務所、税理士事務所[N=60]	85.0%	38.3%	65.0%	40.0%	46.7%	41.7%	35.0%	8.3%	15.0%
医療事務[N=35]	80.0%	45.7%	60.0%	31.4%	45.7%	37.1%	22.9%	25.7%	17.1%
経理(全業種)[N=234]	82.1%	28.6%	54.7%	28.2%	33.3%	25.6%	20.1%	11.1%	15.0%
繊維工業[N=2]	100.0%	0%	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0%	0%
卸売業、小売業(服飾関連)[N=459]	64.7%	22.9%	34.4%	22.4%	25.5%	25.5%	17.9%	10.2%	32.0%
その他のファッションビジネス[N=6]	100.0%	16.7%	66.7%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	33.3%	0%
翻訳業・ガイド[N=4]	100.0%	50.0%	100.0%	50.0%	50.0%	75.0%	75.0%	25.0%	0%
アート・エンターテインメント関連[N=34]	85.3%	41.2%	64.7%	23.5%	44.1%	29.4%	35.3%	17.6%	14.7%
司法書士事務所、行政書士事務所[N=67]	77.6%	29.9%	52.2%	28.4%	37.3%	38.8%	29.9%	13.4%	19.4%
スポーツ関連(インストラクター等)[N=8]	87.5%	0%	62.5%	12.5%	37.5%	37.5%	12.5%	0%	12.5%
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=6]	83.3%	33.3%	66.7%	16.7%	50.0%	33.3%	33.3%	16.7%	16.7%
行政機関[N=137]	80.3%	43.1%	54.0%	50.4%	47.4%	44.5%	43.8%	15.3%	14.6%

図 2-82 自身の DX リテラシー<レベル質問対象外> (職業領域別)

【レベルの高低が想定されるもの】

- 「様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例」や「ネットワークの知識・活用」は比較的習得している人が多く、約 56~58%がレベル 1~6 のいずれかを習得していた。一方、「ファイナンスやアカウントティングの知識」「デザイン思考やアジャイルな考え方」は習得している人が比較的少なく、約 41~44%がレベル 1~6 を習得していた。
- 情報通信業、ゲーム制作では、いずれのスキルについてもレベル 1~6 のいずれかが身

に着いているとの割合が比較的高かった。飲食関連(ホール)では、いずれのスキルについても「わからない、身に着いていない」の割合が高かった。

- QB7 現在あなたは、下記の DX に関わるスキルはどれぐらい身に着いていると思いますか。

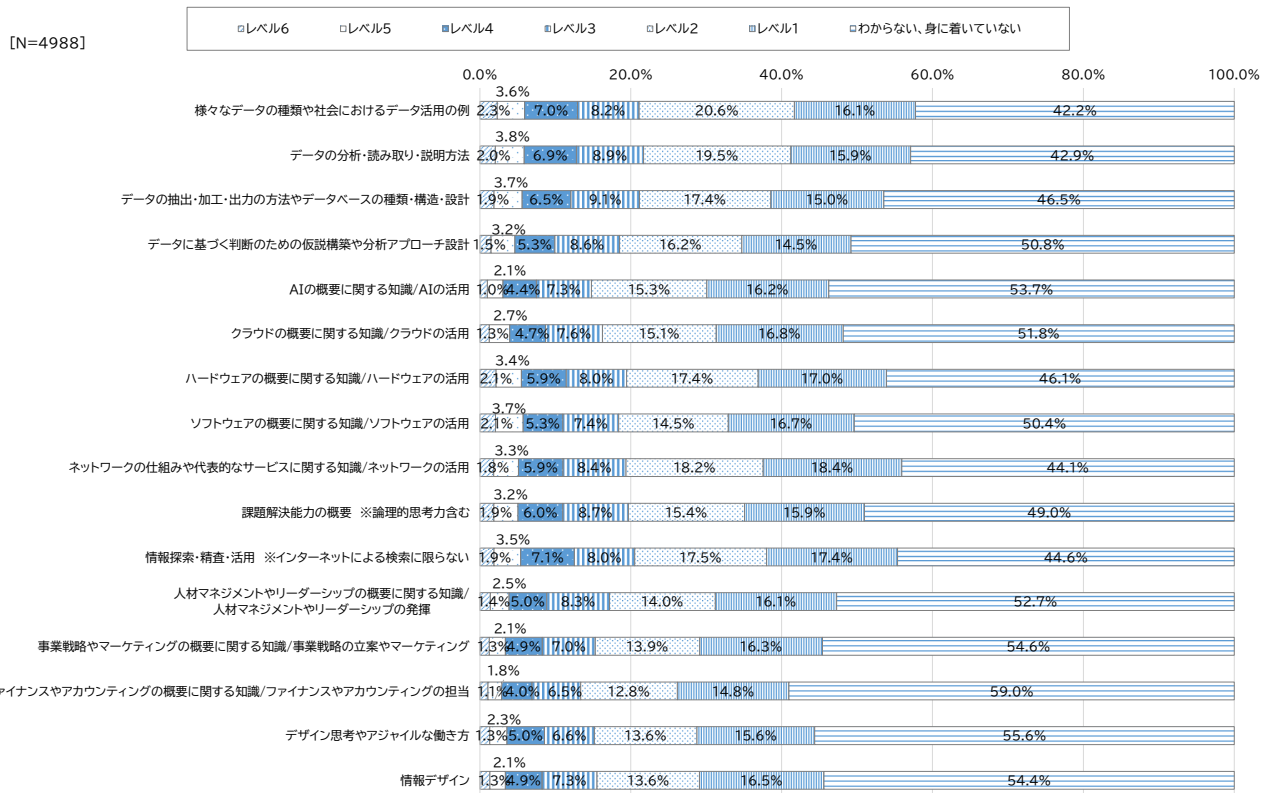


図 2-83 自身の DX リテラシー<レベル質問対象>(単一回答)

	様々なデータの種類や社会におけるデータの活用例	データの分析・読み取り・説明方法	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	データに基づいた判断のための仮説構築や分析アプローチ	AIの概要に関する知識/AIの活用	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当	デザイン思考やアジャイルな働き方	情報デザイン
建設業[N=234]	65.4%	65.4%	65.0%	56.0%	56.0%	58.1%	66.7%	60.7%	66.2%	62.4%	65.4%	55.1%	53.0%	46.6%	50.4%	51.7%
各種製造業[N=235]	72.8%	72.3%	71.5%	65.5%	64.7%	63.0%	73.2%	65.5%	72.3%	68.5%	68.5%	61.3%	60.4%	53.6%	56.2%	57.9%
情報通信業[N=318]	81.4%	82.1%	81.8%	77.0%	74.2%	80.8%	87.7%	89.0%	88.4%	81.8%	82.1%	75.2%	70.4%	63.2%	72.6%	72.6%
自動車整備[N=16]	56.2%	62.5%	50.0%	43.7%	43.7%	43.7%	62.5%	56.2%	62.5%	62.5%	56.2%	62.5%	50.0%	43.7%	43.7%	43.7%
ゲーム制作[N=25]	92.0%	84.0%	80.0%	80.0%	72.0%	76.0%	88.0%	84.0%	84.0%	84.0%	80.0%	84.0%	80.0%	68.0%	88.0%	84.0%
農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学・発酵等)[N=144]	66.0%	63.9%	62.5%	56.9%	54.9%	55.6%	66.7%	60.4%	66.0%	59.7%	63.9%	54.9%	56.9%	50.7%	52.1%	54.9%
医療[N=820]	52.2%	51.3%	45.9%	42.8%	40.4%	41.2%	48.2%	42.8%	51.7%	44.3%	49.0%	40.0%	38.2%	35.0%	36.6%	38.7%
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=119]	43.7%	46.2%	40.3%	39.5%	32.8%	36.1%	40.3%	37.8%	40.3%	39.5%	44.5%	37.8%	37.8%	32.8%	36.1%	39.5%
飲食関連(ホール)[N=344]	31.7%	31.7%	29.1%	27.9%	24.1%	26.2%	29.1%	24.7%	31.4%	27.6%	33.1%	28.5%	25.3%	23.8%	26.5%	28.8%
理容・美容[N=108]	46.3%	41.7%	37.0%	33.3%	32.4%	38.0%	38.0%	33.3%	45.4%	38.0%	45.4%	37.0%	37.0%	28.7%	38.9%	35.2%
トータルビューティ、エステティック、メイク、ネイル[N=40]	45.0%	45.0%	42.5%	40.0%	30.0%	32.5%	35.0%	30.0%	55.0%	37.5%	45.0%	35.0%	40.0%	32.5%	42.5%	37.5%
教育、学習支援[N=359]	78.6%	77.2%	71.0%	65.5%	62.4%	65.2%	73.8%	67.1%	73.3%	68.2%	75.8%	61.3%	57.7%	51.5%	54.9%	60.2%
福祉[N=464]	55.2%	54.7%	49.4%	42.9%	40.1%	42.0%	47.2%	42.0%	51.5%	47.0%	54.7%	45.3%	40.7%	34.5%	38.6%	40.3%
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=229]	44.1%	41.9%	38.4%	37.6%	35.4%	38.4%	43.7%	41.9%	45.4%	39.7%	41.0%	35.8%	37.1%	34.1%	32.8%	33.2%
卸売業[N=319]	47.6%	46.4%	43.6%	40.8%	36.7%	38.6%	41.7%	38.2%	44.5%	40.4%	45.5%	38.6%	36.4%	35.7%	38.6%	38.9%
旅行業[N=162]	58.6%	54.3%	53.7%	50.6%	47.5%	48.8%	49.4%	47.5%	49.4%	50.0%	54.9%	49.4%	50.0%	44.4%	44.4%	45.7%
公認会計士事務所、税理士事務所[N=60]	78.3%	75.0%	73.3%	66.7%	63.3%	68.3%	75.0%	66.7%	66.7%	63.3%	65.0%	56.7%	56.7%	68.3%	56.7%	56.7%
医療事務[N=35]	77.1%	74.3%	74.3%	68.6%	62.9%	65.7%	68.6%	68.6%	71.4%	65.7%	74.3%	60.0%	57.1%	54.3%	57.1%	57.1%
経理(企業種)[N=234]	61.5%	62.0%	59.0%	52.1%	47.4%	49.1%	52.6%	49.6%	53.8%	51.3%	53.4%	44.9%	44.9%	46.6%	45.3%	44.4%
繊維工業[N=2]	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
卸売業、小売業(服飾関連)[N=459]	50.3%	49.5%	47.1%	42.7%	37.3%	37.5%	42.3%	39.2%	44.0%	41.0%	44.9%	41.2%	40.5%	34.2%	41.8%	40.5%
その他のファッションビジネス[N=6]	66.7%	66.7%	66.7%	50.0%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	83.3%
翻訳業・ガイド[N=4]	100.0%	100.0%	75.0%	50.0%	50.0%	75.0%	100.0%	50.0%	100.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	50.0%	100.0%	75.0%
アート・エンターテインメント関連[N=34]	76.5%	73.5%	61.8%	55.9%	61.8%	64.7%	64.7%	55.9%	85.3%	67.6%	76.5%	47.1%	47.1%	35.3%	52.9%	55.9%
司法書士事務所、行政書士事務所[N=67]	53.7%	59.7%	52.2%	49.3%	53.7%	56.7%	58.2%	55.2%	56.7%	56.7%	64.2%	46.3%	49.3%	46.3%	40.3%	41.8%
スポーツ関連(インストラクター等)[N=8]	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	62.5%	62.5%	50.0%	50.0%	62.5%	50.0%	62.5%	50.0%	37.5%	37.5%	50.0%	50.0%
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=6]	66.7%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	66.7%	66.7%	50.0%	50.0%	66.7%	66.7%
行政機関[N=137]	73.0%	77.4%	72.3%	65.7%	62.0%	62.0%	69.3%	65.0%	73.7%	65.0%	68.6%	62.0%	57.7%	49.6%	54.7%	57.7%

図 2-84 自身の DX リテラシー<レベル質問対象>(職業領域別)¹⁴

¹⁴ レベル 1~6 のうち、いずれかについて身に着いているを選択した人の割合

c. 修得の必要性を感じる DX リテラシー

【レベルの高低が想定されないもの】

- 身に着ける必要性を感じる DX スキルとして、「PC の基本操作」が最も割合が高く 61.3%だった。「新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有」が最も割合が低く 25.6%だった。
- ゲーム制作、医療事務、教育、学習支援は、「どのスキルも身に着ける必要性を感じていない」が比較的割合が低かった。一方、飲食関連、卸売業、小売業、理容・美容などでは、「どのスキルも身に着ける必要性を感じていない」が比較的割合が高かった。

- QB8 現在あなたは、下記の DX に関わるスキルを身に着ける必要性を感じていますか。必要と感じているものを全て選択してください。

※先ほどの設問で「身に着いている」と回答した場合でも、さらに成長する必要があると感じている場合は、選択してください。

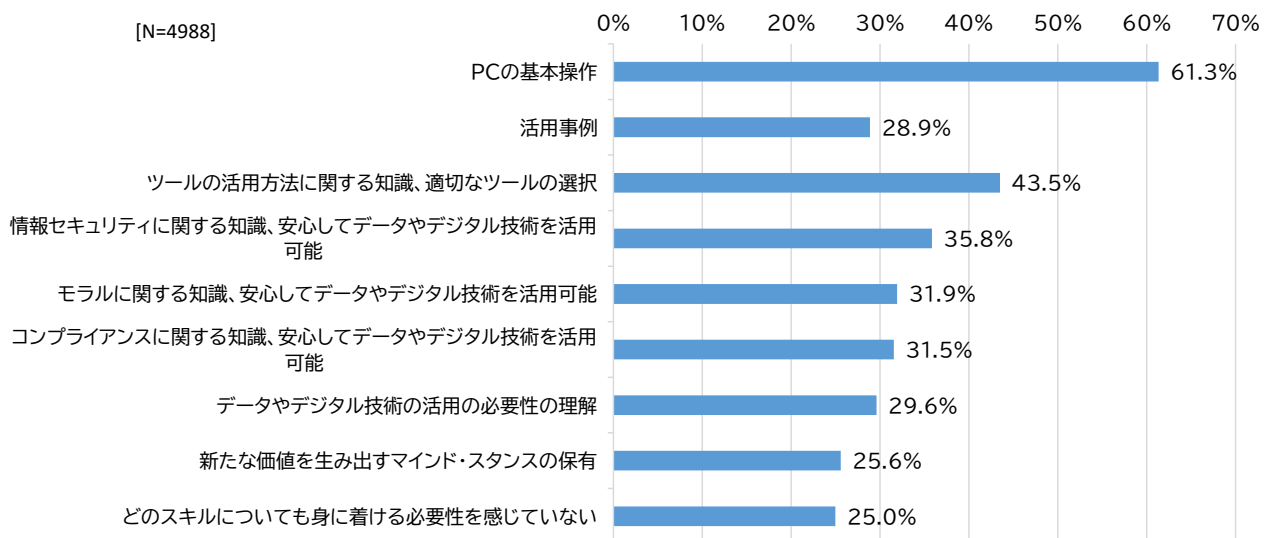


図 2-85 身に着ける必要性を感じる DX リテラシー<レベル質問対象外> (複数回答)

	PCの基本操作	活用事例	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	データやデジタル技術の必要性の理解	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	どのスキルについても身に着ける必要性を感じていない
建設業[N=234]	59.0%	31.2%	46.2%	35.0%	32.1%	32.9%	28.6%	24.8%	26.1%
各種製造業[N=235]	60.4%	34.9%	47.2%	40.9%	34.5%	37.4%	36.6%	30.6%	19.6%
情報通信業[N=318]	46.9%	39.6%	52.2%	54.7%	43.4%	42.1%	49.4%	44.7%	23.0%
自動車整備[N=16]	62.5%	18.8%	37.5%	25.0%	25.0%	25.0%	12.5%	18.8%	31.3%
ゲーム制作[N=25]	48.0%	44.0%	72.0%	52.0%	52.0%	60.0%	72.0%	64.0%	4.0%
農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=144]	66.0%	39.6%	52.1%	42.4%	36.1%	36.1%	33.3%	24.3%	19.4%
医療[N=820]	64.5%	27.8%	44.3%	37.3%	33.4%	32.2%	27.1%	21.7%	23.4%
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=119]	53.8%	24.4%	39.5%	32.8%	31.1%	31.1%	26.1%	22.7%	40.3%
飲食関連(ホール)[N=344]	49.7%	17.4%	23.5%	20.6%	17.2%	14.5%	14.5%	13.7%	44.5%
理容・美容[N=108]	62.0%	28.7%	43.5%	29.6%	32.4%	31.5%	28.7%	26.9%	30.6%
トータルビューティー、エステティック、メイク、ネイル[N=40]	57.5%	20.0%	45.0%	30.0%	27.5%	32.5%	30.0%	35.0%	25.0%
教育、学習支援[N=359]	65.5%	40.1%	54.3%	47.1%	41.8%	38.4%	40.4%	34.0%	16.2%
福祉[N=464]	68.3%	28.0%	47.4%	36.9%	36.2%	32.5%	29.1%	23.9%	19.8%
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=229]	55.0%	20.1%	31.4%	22.3%	18.8%	18.8%	19.7%	16.2%	34.1%
宿泊業[N=319]	63.0%	20.1%	33.2%	24.1%	23.2%	23.8%	19.1%	18.8%	28.8%
旅行業[N=162]	61.7%	26.5%	36.4%	30.9%	27.8%	28.4%	30.2%	30.2%	26.5%
公認会計士事務所、税理士事務所[N=60]	55.0%	20.0%	48.3%	33.3%	28.3%	31.7%	31.7%	28.3%	23.3%
医療事務[N=35]	65.7%	42.9%	60.0%	34.3%	40.0%	34.3%	37.1%	25.7%	8.6%
経理(全業種)[N=234]	66.7%	26.5%	48.3%	35.5%	28.6%	30.8%	29.1%	25.2%	18.8%
繊維工業[N=2]	100.0%	50.0%	100.0%	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%
卸売業、小売業(服飾関連)[N=459]	61.0%	24.6%	37.5%	29.4%	28.8%	29.8%	24.2%	23.1%	28.8%
その他のファッションビジネス[N=6]	66.7%	16.7%	33.3%	66.7%	66.7%	66.7%	50.0%	50.0%	0.0%
翻訳業・ガイド[N=4]	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	25.0%
アート・エンターテインメント関連[N=34]	70.6%	47.1%	55.9%	58.8%	52.9%	52.9%	47.1%	35.3%	8.8%
司法書士事務所、行政書士事務所[N=67]	64.2%	32.8%	50.7%	41.8%	23.9%	28.4%	29.9%	14.9%	20.9%
スポーツ関連(インストラクター等)[N=8]	62.5%	37.5%	37.5%	37.5%	50.0%	50.0%	25.0%	12.5%	37.5%
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=6]	66.7%	33.3%	50.0%	33.3%	50.0%	33.3%	33.3%	50.0%	33.3%
行政機関[N=137]	75.2%	40.1%	56.2%	49.6%	39.4%	43.8%	43.1%	37.2%	11.7%

図 2-86 身に着ける必要性を感じる DX リテラシー<レベル質問対象外>(職業領域別)

【レベルの高低が想定されるもの】

- 「様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例」や「データの分析・読み取り・説明方法」は身に着ける必要性を感じている人の割合が高かった。一方、「ファイナンスやアカウンティングの知識」「デザイン思考やアジャイルな考え方」は身に着ける必要性を感じている人の割合が低かった。
- 情報通信業、ゲーム制作では、いずれのスキルについてもレベル 1~6のいずれかを身に着ける必要があるとの割合が比較的高かった。飲食関連(ホール)では、いずれのスキルについても「わからない、必要性を感じていない」の割合が高かった。

- QB9 現在あなたは、下記の DX に関わるスキルを身に着ける必要性を感じていますか。感じている場合、どの程度のレベルまで身に着ける必要があると感じますか。

※選択肢は、ご自身の現在のレベル以上のもののみ表示しています

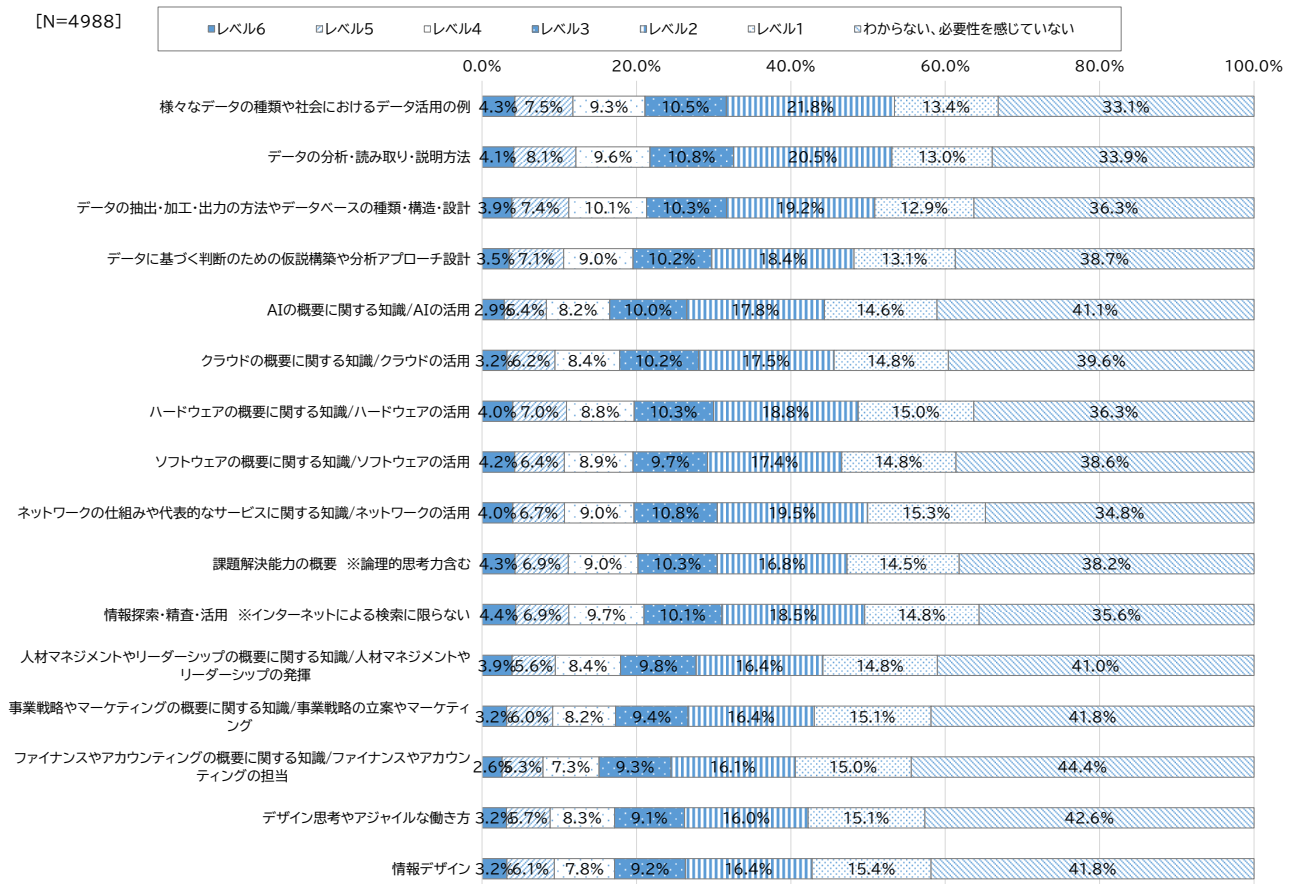


図 2-87 身に着ける必要性を感じる DX リテラシー(単一回答)

	様々なデータの種類や社会におけるデータの活用例	データの分析・読み取り・説明方法	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ	AIの概要に関する知識/AIの活用	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	ハードウェアの概要に関する知識/H/AIの活用	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当	デザイン思考やアジャイルな働き方	情報デザイン
建設業[N=234]	71.4%	70.1%	70.1%	64.5%	62.8%	64.1%	71.4%	67.9%	71.4%	67.5%	70.9%	62.4%	61.1%	58.5%	59.4%	59.0%
各種製造業[N=235]	77.4%	78.3%	76.6%	73.6%	72.3%	72.3%	78.3%	75.7%	77.9%	75.3%	75.3%	71.1%	71.1%	66.4%	68.1%	69.8%
情報通信業[N=318]	86.8%	87.1%	86.8%	84.6%	83.3%	86.8%	89.3%	90.6%	90.6%	87.1%	86.5%	83.0%	80.8%	76.4%	81.8%	82.7%
自動車整備[N=16]	62.5%	68.7%	56.2%	68.7%	62.5%	62.5%	81.2%	62.5%	75.0%	75.0%	75.0%	68.7%	68.7%	62.5%	68.7%	68.7%
ゲーム制作[N=25]	92.0%	92.0%	92.0%	92.0%	92.0%	92.0%	92.0%	92.0%	92.0%	98.0%	92.0%	92.0%	92.0%	76.0%	88.0%	88.0%
農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学・発酵等)[N=144]	76.4%	72.9%	71.5%	68.7%	68.7%	67.4%	74.3%	69.4%	73.6%	70.1%	71.5%	67.4%	67.4%	63.9%	63.9%	65.3%
医療[N=820]	65.1%	64.3%	61.1%	59.1%	56.3%	57.4%	61.2%	58.3%	62.6%	58.7%	60.6%	54.6%	54.0%	53.0%	52.8%	53.7%
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=119]	54.6%	56.3%	55.5%	53.8%	49.6%	49.6%	52.9%	52.9%	54.6%	54.6%	55.5%	52.9%	50.4%	46.2%	47.1%	50.4%
飲食関連(ホール)[N=344]	39.0%	38.7%	37.2%	35.8%	32.0%	33.7%	36.6%	32.0%	40.1%	35.8%	39.8%	34.0%	33.7%	31.1%	33.7%	35.8%
理容・美容[N=108]	55.6%	51.9%	51.9%	47.2%	47.2%	49.1%	50.0%	47.2%	55.6%	49.1%	52.8%	48.1%	49.1%	44.4%	50.0%	48.1%
トータルビューティ、エステティック、メイク、ネイル[N=40]	65.0%	60.0%	62.5%	62.5%	57.5%	55.0%	60.0%	60.0%	65.0%	60.0%	62.5%	57.5%	62.5%	55.0%	65.0%	62.5%
教育、学習支援[N=359]	84.4%	83.6%	78.3%	75.2%	74.9%	78.3%	80.5%	77.7%	80.2%	76.6%	80.8%	73.0%	70.5%	69.4%	70.2%	72.4%
福祉[N=464]	68.5%	67.5%	62.7%	61.0%	58.6%	58.8%	61.4%	59.7%	64.2%	62.1%	66.8%	61.4%	58.6%	55.4%	56.7%	57.5%
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=229]	53.3%	54.1%	50.7%	48.9%	46.7%	48.9%	50.7%	48.5%	52.0%	49.3%	50.7%	46.7%	47.6%	44.5%	45.0%	45.9%
卸売業[N=319]	57.7%	55.2%	54.2%	52.4%	48.9%	49.8%	52.7%	50.5%	55.5%	51.1%	55.2%	49.8%	48.9%	47.3%	50.8%	49.2%
旅行業[N=162]	67.9%	66.7%	65.4%	64.2%	61.1%	61.7%	63.6%	62.3%	65.4%	64.8%	64.8%	64.2%	62.3%	60.5%	59.9%	60.5%
公認会計士事務所、税理士事務所[N=60]	80.0%	78.3%	76.7%	73.3%	70.0%	75.0%	78.3%	76.7%	75.0%	73.3%	75.0%	70.0%	70.0%	76.7%	70.0%	70.0%
医療事務[N=35]	82.9%	80.0%	77.1%	74.3%	77.1%	71.4%	80.0%	74.3%	85.7%	77.1%	80.0%	71.4%	71.4%	68.6%	68.6%	71.4%
経理(企業種)[N=234]	68.8%	67.9%	66.2%	61.1%	57.7%	59.4%	60.7%	60.3%	63.2%	59.8%	60.7%	56.0%	56.4%	58.1%	55.6%	56.8%
繊維工業[N=2]	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
卸売業、小売業(服飾関連)[N=459]	58.6%	57.7%	56.2%	53.8%	49.7%	52.1%	54.9%	53.2%	54.9%	52.9%	56.2%	51.6%	52.1%	47.9%	53.2%	52.7%
その他のファッションビジネス[N=6]	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	83.3%	83.3%
翻訳業・ガイド[N=4]	100.0%	100.0%	100.0%	75.0%	75.0%	75.0%	100.0%	75.0%	100.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	100.0%	75.0%
アート・エンターテインメント関連[N=34]	85.3%	88.2%	82.4%	79.4%	79.4%	79.4%	79.4%	79.4%	91.2%	79.4%	88.2%	67.6%	64.7%	58.8%	79.4%	76.5%
司法書士事務所、行政書士事務所[N=67]	65.7%	70.1%	62.7%	59.7%	61.2%	65.7%	67.2%	64.2%	67.2%	64.2%	68.7%	55.2%	59.7%	56.7%	53.7%	58.2%
スポーツ関連(インストラクター等)[N=8]	62.5%	50.0%	50.0%	50.0%	62.5%	62.5%	50.0%	50.0%	62.5%	50.0%	62.5%	50.0%	37.5%	37.5%	62.5%	62.5%
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=6]	66.7%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	50.0%	50.0%	66.7%	66.7%
行政機関[N=137]	81.8%	81.8%	78.8%	76.6%	73.7%	76.6%	81.0%	77.4%	83.2%	76.6%	80.3%	74.5%	73.0%	66.4%	68.6%	70.1%

図 2-88 身に着ける必要性を感じる DX リテラシー(職業領域別)¹⁵

¹⁵ レベル 1~6 のうち、いずれかについて身に着ける必要があるを選択した人の割合

- 最も身に着ける必要性を感じる DX スキルとして、「PC の基本操作」が最も割合が高く、28.6%だった。
- 多くの職業領域では、「PC の基本操作」が最も割合が高かったが、情報通信業では「課題解決能力」、ゲーム制作では「データやデジタル技術の活用の必要性の理解」の割合が最も高かった。

- QB10 身に着ける必要があると回答したスキルのうち、最も身に着ける必要があると感じるスキルを選択してください。

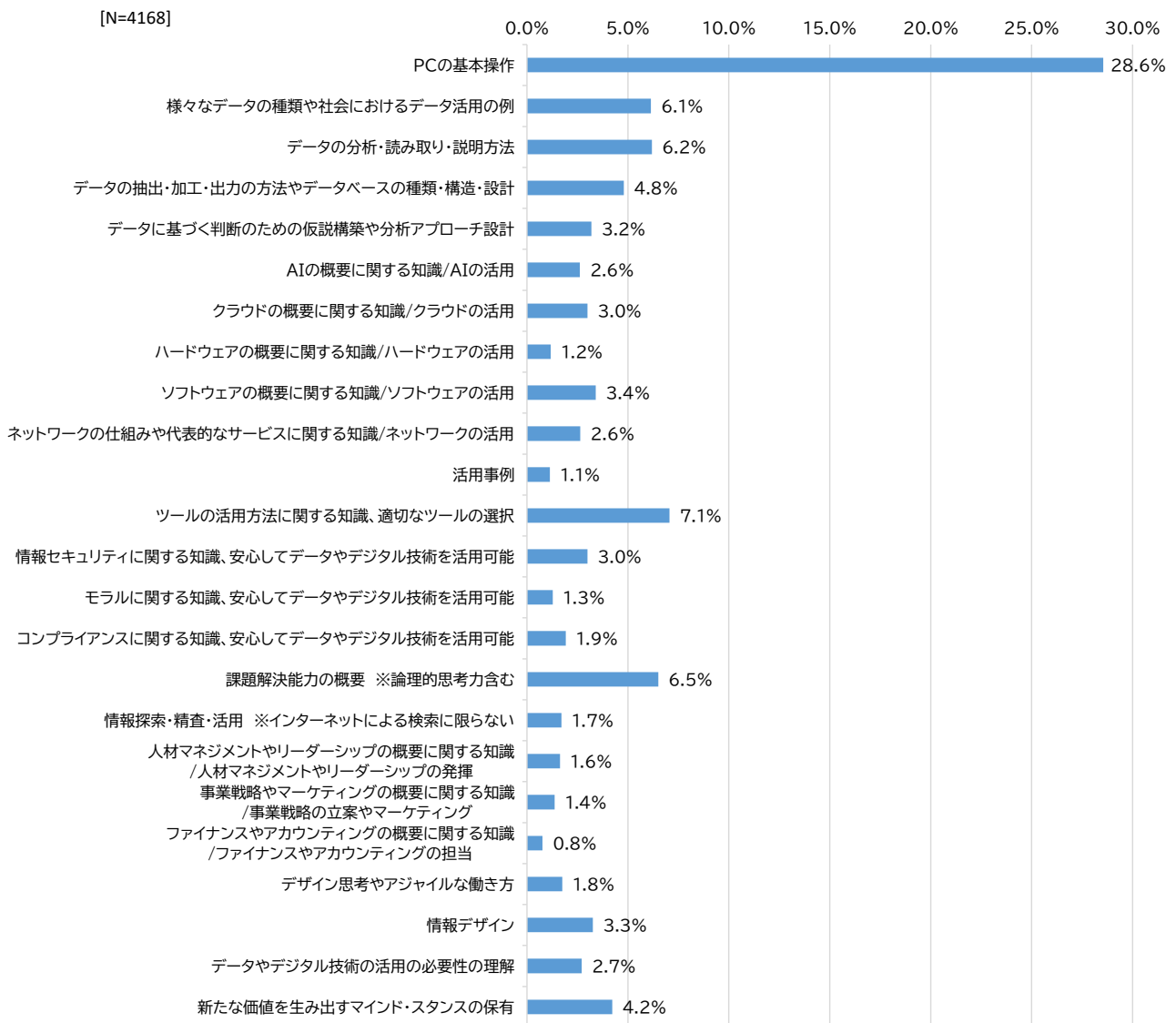


図 2-89 特に身に着ける必要性を感じる DX リテラシー(単一回答)

	PCの基本操作	様々なデータの種類の社会におけるデータの活用例	データの分析・読み取り・説明方法	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	AIの概要に関する知識/AIの活用	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	ハードウェアの概要に関する知識/Hardwareの活用	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	活用事例	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択
建設業[N=199]	23.1	8.0	5.5	7.0	1.5	4.0	0.5	1.0	4.5	4.5	1.0	6.5
各種製造業[N=212]	25.0	6.6	7.1	4.2	5.2	4.7	3.3	2.4	2.8	2.4	1.4	1.9
情報通信業[N=303]	7.6	2.3	1.3	2.6	2.3	9.9	8.9	1.0	8.9	5.3	0.7	3.6
自動車整備[N=14]	28.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ゲーム制作[N=24]	8.3	4.2	0.0	4.2	0.0	8.3	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	4.2
農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=126]	23.0	5.6	13.5	5.6	3.2	4.8	1.6	2.4	5.6	3.2	2.4	10.3
医療[N=683]	34.3	6.0	7.2	4.8	3.1	1.6	2.3	0.6	2.3	3.2	0.9	8.5
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=81]	24.7	6.2	6.2	3.7	1.2	1.2	2.5	1.2	1.2	2.5	1.2	7.4
飲食関連(ホール)[N=223]	38.1	6.3	5.4	3.6	4.9	2.2	3.6	1.3	0.9	0.9	1.3	5.8
理容・美容[N=80]	31.3	3.8	5.0	2.5	3.8	0.0	5.0	1.3	2.5	3.8	1.3	7.5
トータルビューティー、エステティック、メイク、ネイル[N=31]	29.0	6.5	0.0	3.2	0.0	0.0	3.2	0.0	3.7	0.0	3.2	6.5
教育、学習支援[N=331]	19.9	6.6	6.0	4.2	3.6	2.7	3.9	1.2	4.8	2.4	2.7	9.4
福祉[N=403]	30.5	6.2	7.7	5.7	2.7	2.0	2.0	2.0	2.7	2.2	0.5	8.7
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=173]	38.7	6.4	7.5	5.8	3.5	1.2	2.3	0.0	1.7	4.6	0.6	4.0
宿泊業[N=247]	44.1	7.3	5.7	2.4	1.2	0.8	1.2	1.2	1.6	1.6	0.0	6.1
旅行業[N=135]	30.4	6.7	8.9	3.0	4.4	0.0	4.4	0.7	3.0	0.7	1.5	5.9
公認会計士事務所、税理士事務所[N=54]	18.5	7.4	1.9	7.4	3.7	1.9	3.7	5.6	3.7	0.0	0.0	11.1
医療事務[N=32]	18.8	6.3	3.1	6.3	9.4	0.0	0.0	3.1	3.1	0.0	6.3	3.1
経理(全業種)[N=205]	32.7	6.3	10.7	6.8	2.9	2.9	2.0	0.5	2.9	1.5	0.0	11.7
繊維工業[N=2]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
卸売業、小売業(服飾関連)[N=365]	32.3	8.2	3.3	6.0	2.7	0.5	1.9	1.6	2.2	1.1	1.9	6.3
その他のファッションビジネス[N=6]	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
翻訳業・ガイド[N=4]	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
アート・エンターテインメント関連[N=34]	11.8	5.9	5.9	0.0	2.9	2.9	5.9	0.0	17.6	0.0	0.0	2.9
司法書士事務所、行政書士事務所[N=60]	26.7	1.7	3.3	1.7	5.0	3.3	3.3	0.0	5.0	3.3	1.7	11.7
スポーツ関連(インストラクター等)[N=6]	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=4]	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
行政機関[N=131]	22.9	5.3	6.9	9.2	6.9	2.3	2.3	0.0	0.8	6.1	0.8	6.9

図 2-90 特に身に着ける必要性を感じる DX リテラシー(職業領域別)(PC の基本操作～ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択)

	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	課題解決力の概要※論理的思考力含む	情報探索・精査活用 ※インターネットによる検索に限らない	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティングの担当	ファイナンスやマーケティングの概要に関する知識/ファイナンスやマーケティングの担当	デザイン思考やアジャイルな働き方	情報デザイン	データやデジタル技術の活用性の理解	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	
建設業[N=199]	2.5	0.5	2.5	8.0	4.0	1.5	0.5	2.0	1.0	2.0	7.5	
各種製造業[N=212]	1.4	0.9	3.3	13.7	2.4	2.4	1.4	0.5	0.5	2.8	3.8	
情報通信業[N=303]	4.0	0.3	1.3	15.8	1.3	2.0	1.3	3.0	5.6	3.0	7.6	
自動車整備[N=14]	14.3	0.0	0.0	0.0	7.1	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	
ゲーム制作[N=24]	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	4.2	4.2	8.3	8.3	16.7	8.3	
農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=126]	1.6	0.0	0.8	4.0	1.6	0.0	0.8	0.0	3.2	2.4	4.8	
医療[N=683]	4.1	1.9	1.9	5.7	1.6	0.7	0.9	0.7	1.0	2.8	2.0	1.8
飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=81]	6.2	0.0	4.9	6.2	3.7	1.2	1.2	1.2	2.5	7.4	1.2	4.9
飲食関連(ホール)[N=223]	1.3	2.2	0.4	2.7	0.9	3.6	0.9	1.3	4.0	1.8	5.4	
理容・美容[N=80]	3.8	2.5	2.5	5.0	1.3	1.3	3.8	0.0	1.3	6.3	3.8	
トータルビューティー、エステティック、メイク、ネイル[N=31]	6.5	6.5	0.0	3.2	0.0	0.0	6.5	0.0	6.5	0.0	3.2	6.5
教育、学習支援[N=331]	4.5	1.5	1.8	7.3	1.2	1.2	1.2	1.8	1.5	2.1	3.3	4.8
福祉[N=403]	2.2	1.7	2.2	5.2	1.7	2.2	0.5	0.7	2.0	2.2	3.2	3.0
卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=173]	0.0	0.0	1.2	4.0	2.3	1.2	1.7	0.6	2.9	4.6	1.7	3.5
宿泊業[N=247]	1.6	1.6	2.4	4.0	0.8	1.2	2.0	0.4	3.6	2.8	2.4	3.6
旅行業[N=135]	0.7	0.7	0.7	5.9	0.0	0.7	0.0	0.7	2.2	8.1	3.7	6.7
公認会計士事務所、税理士事務所[N=54]	5.6	1.9	0.0	13.0	0.0	1.9	0.0	3.7	0.0	1.9	3.7	3.7
医療事務[N=32]	3.1	0.0	0.0	3.1	0.0	3.1	3.1	3.1	3.1	9.4	9.4	3.1
経理(全業種)[N=205]	3.9	0.5	0.5	3.9	2.4	0.5	0.0	1.0	0.5	2.4	1.0	2.4
繊維工業[N=2]	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
卸売業、小売業(服飾関連)[N=365]	2.2	0.5	2.5	3.6	2.7	2.5	3.8	0.8	2.2	4.4	2.2	4.4
その他のファッションビジネス[N=6]	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	16.7	0.0
翻訳業・ガイド[N=4]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
アート・エンターテインメント関連[N=34]	5.9	5.9	0.0	8.8	0.0	0.0	5.9	0.0	2.9	11.8	2.9	0.0
司法書士事務所、行政書士事務所[N=60]	6.7	0.0	3.3	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	3.3	5.0	0.0
スポーツ関連(インストラクター等)[N=6]	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=4]	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
行政機関[N=131]	2.3	1.5	3.8	6.1	1.5	3.1	1.5	0.8	0.8	3.8	3.8	3.8

図 2-91 特に身に着ける必要性を感じる DX リテラシー(職業領域別)(情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能～新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有)

d. DX リテラシーの修得予定・意向

- 前問で選択したスキルを今後 1 年間で学習して習得する予定や意向について、「現在学習している」「現在学習していないが、今後学習する予定はある」の合計は 29.9%、「学習する予定はないが学習したいと思っている」が 37.0%、「学習しないと思う」が 33.0%だった。
- 医療事務、教育、学習支援などで「今後 1 年間は学習しない」の割合が低く、比較的 DX リテラシーの習得意欲が高い様子が見られた。一方、卸売業、小売業、飲食関連では「今後 1 年間は学習しない」の割合が高く、比較的 DX リテラシーの習得意欲が低い様子が見られた。

- QB11 前問で回答したスキルを、今後 1 年間の間に学習して習得する予定や意向はありますか。当てはまるものを 1 つ選択してください。

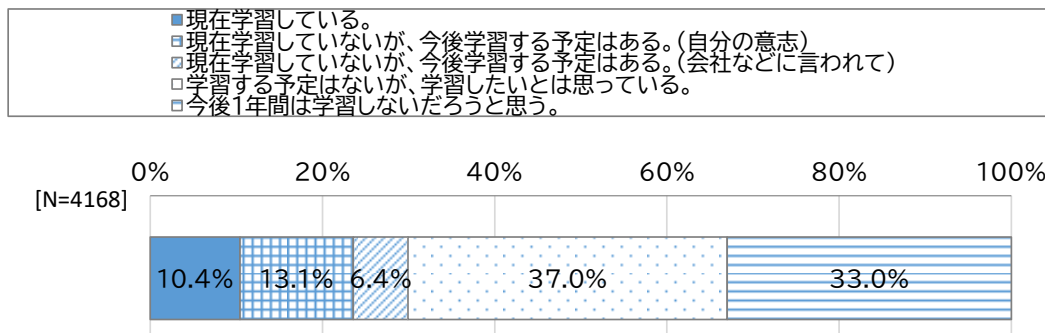


図 2-92 今後 1 年間の DX リテラシーの習得予定・意向(単一回答)

[N=4988]

- 現在学習している。
- ▨ 現在学習していないが、今後学習する予定はある。(自分の意志)
- ▨ 現在学習していないが、今後学習する予定はある。(会社などに言われて)
- 学習する予定はないが、学習したいとは思っている。
- ▨ 今後1年間は学習しないだろうと思う。

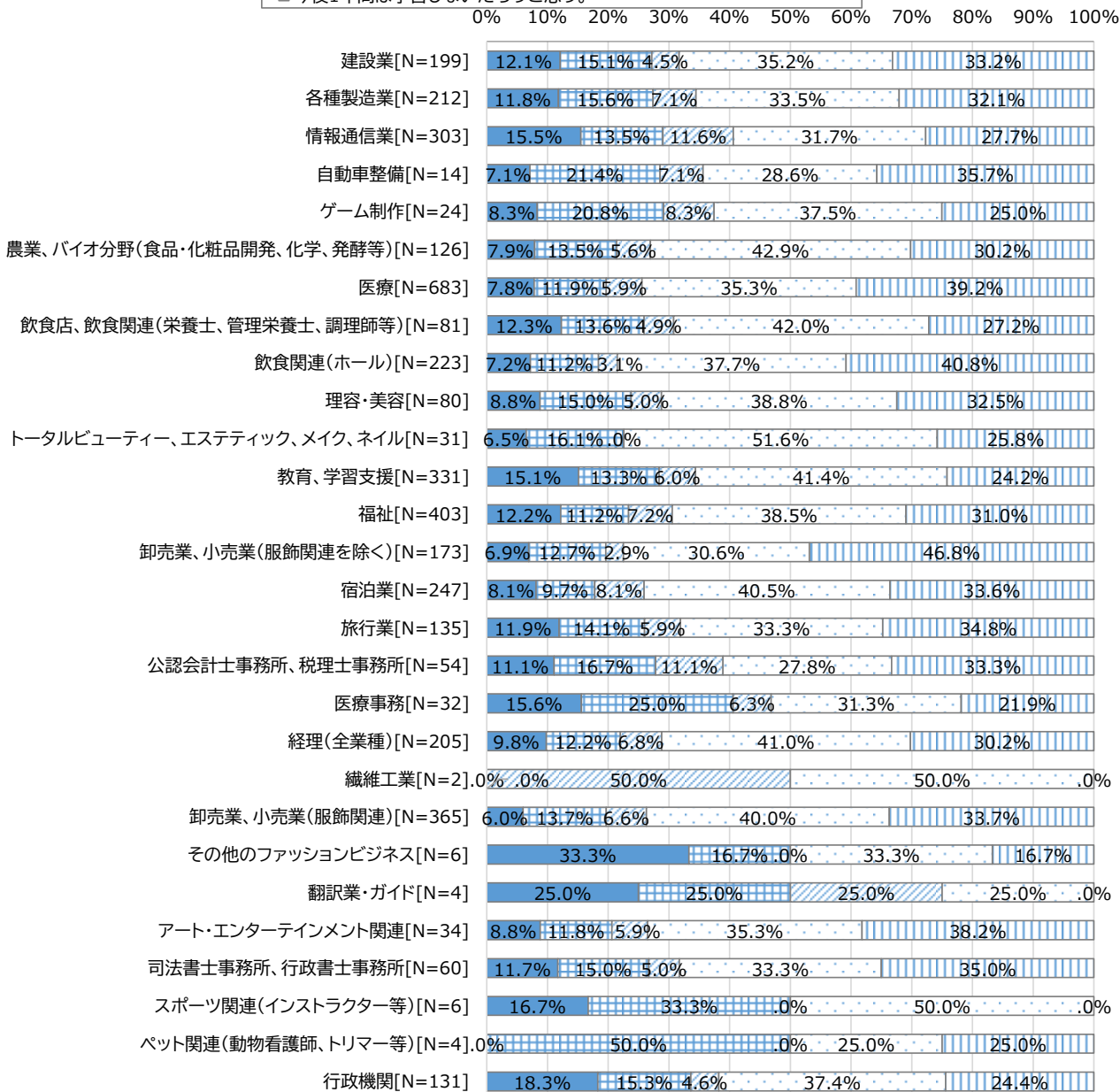


図 2-93 今後1年間のDXリテラシーの習得予定・意向(職業領域別)

- 学習の方法としては、書籍や、個人・有志で学習するとの割合が比較的高かった。専門学校への通学を予定するとの回答は4.0%だった。

- QB12 前問での学習は、どのような方法で行う予定ですか。当てはまるものを全て選択してください。

※既に学習している場合は、その学習方法を選択してください。

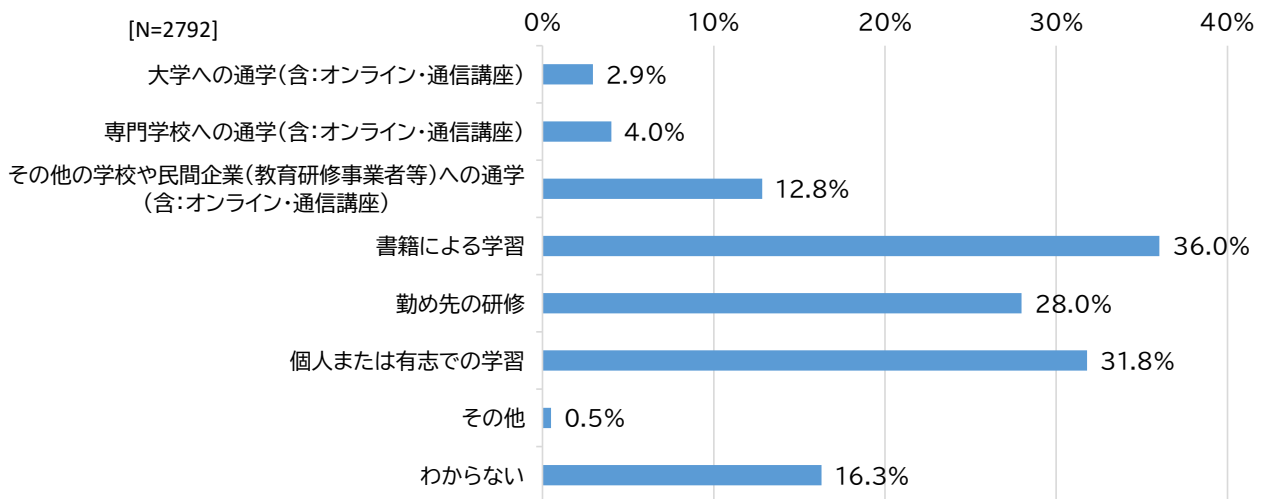


図 2-94 DXリテラシーの習得方法(複数回答)

- DXリテラシーの習得方法として、例えば「学校を活用」「人材不足」「インターネットでの学習」「業務を通じて習得」「自治体が提供する講座を活用」などが挙げられた。

表 2-12 DXリテラシーの習得方法 その他(自由回答)

カテゴリー	回答例
学校を活用	・ 卒業校との連携
インターネットでの学習	・ Youtube を活用 ・ インターネットのコンテンツを活用
業務を通じて習得	・ 業務を通じて
自治体が提供する講座を活用	・ 市の無料講座

※当社にて回答をいくつか抜粋

e. DX リテラシーを修得しない理由

- DX リテラシーの習得に向けた行動をしない理由として、「差し迫った必要性を感じない」が37.1%、「そもそも学習したくない」が24.8%と比較的高かった。

- QB13 学習しないと思う理由として、当てはまるものを全て選択してください。

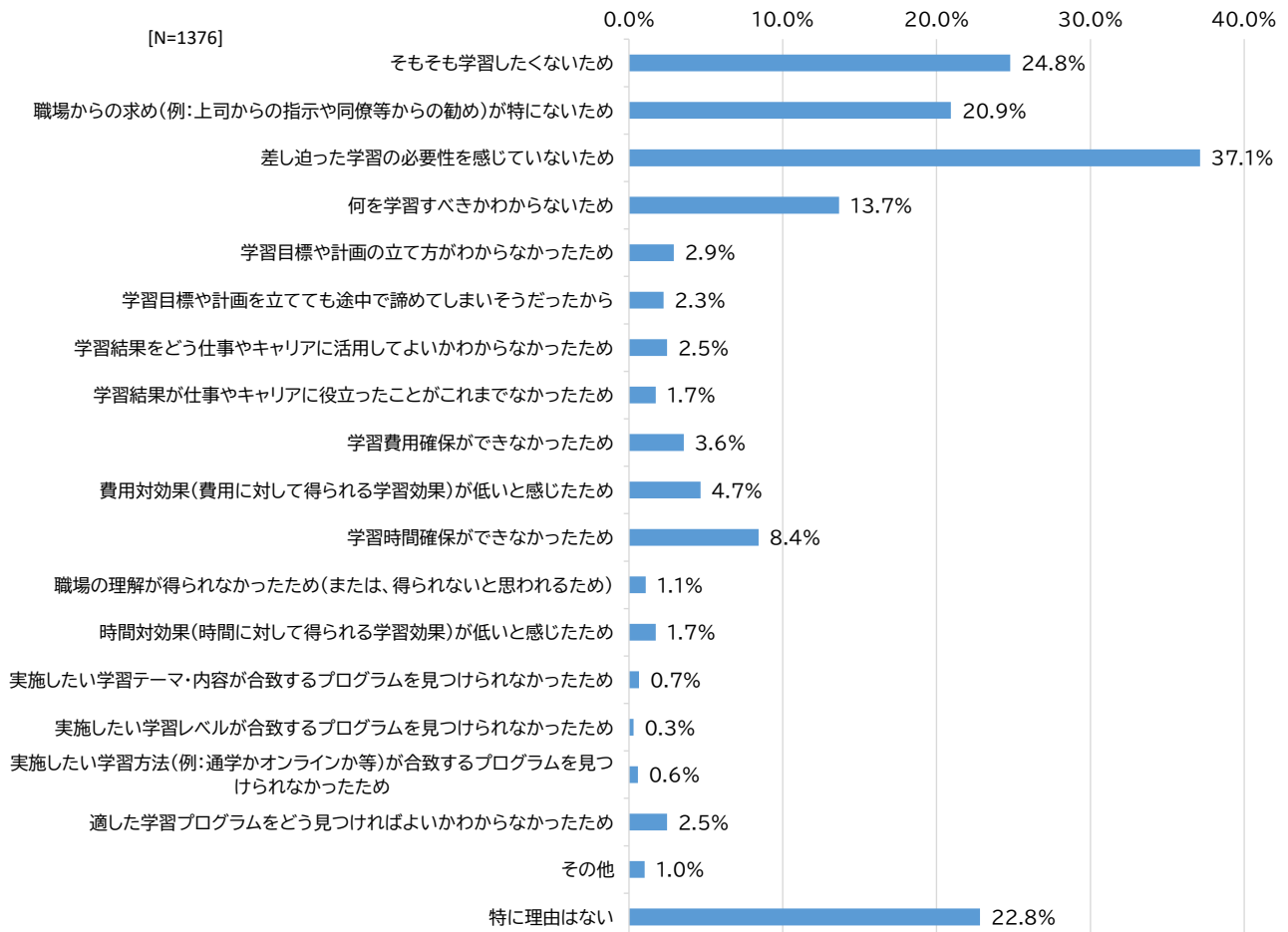


図 2-95 DX リテラシーの習得に向けた行動をしない理由(複数回答)

- DX リテラシーの習得に向けた行動をしない理由として、例えば「他に学習すべきものがあるため」などが挙げられた。

表 2-13 DX リテラシーの習得に向けた行動をしない理由 その他(自由回答)

カテゴリー	回答例
他に学習すべきものがあるため	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他に学習したいことがあるため ・ 他に学習しなければならない課題があるため ・ 他の学習をしようと思っているから
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 流行なので将来役に立たない ・ 修得十分だから ・ 優先順位が低い。お金をかけてでも専門の人に依頼する

※当社にて回答をいくつか抜粋

(4) 企業等の DX 事例

対象①、対象②へのアンケート調査において、企業等における DX の好事例や職場での課題感に関する調査を行った。

1) DX に関する具体事例

- 対象①へのアンケート調査での回答では、DX の具体事例として「社内コミュニケーション等に DX を活用」「商品販売や支払い等に DX を活用」「データ管理に DX を活用」「業務の効率化に DX を活用」等が挙げられた。一方、「導入したが使いこなせていない」という事例や、「導入を検討したが人材不足、コストパフォーマンスの悪さ等から導入を断念した」という事例もあった。

- QA23 現在のあなたのお勤め先で行われている、DX のお取組を教えてください。
 ※「デジタル」を使って行われている「変革」(トランスフォーメーション)に向けたお取組であれば、どのようなものでも構いません。
 ※取組中のもの、失敗事例でも構いません。
 ※具体的な会社名の記載はお控えください。

表 2-14 DX の具体事例(対象①)(自由回答)

カテゴリ	回答例
社内コミュニケーション等に DX を活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ ペーパーレス化 ・ オンライン会議 ・ グループウェアの活用 ・ 従業員にモバイル端末を配布して、在宅やリモートワーク時にコミュニケーションが取れるようにする ・ タブレット端末を活用した、迅速に情報を得られる仕組み ・ E-learning による教育の提供 ・ 勤怠管理のデジタル化 ・ 週の半分は出社せずにオンライン会議を使うようにした。高齢の従業員はまだまだ使いこなせているとは言い難い。とくに話し出すタイミングが被って妙な雰囲気になることが多い
商品販売や支払い等に DX を活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS を活用した宣伝、広告、予約、商品の注文受け・商品お渡し等 ・ オンライン接客 ・ オンラインでの展示会開催 ・ キャッシュレス決済の導入 ・ EC サイトの立ち上げ

カテゴリー	回答例
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 製品のネット通販を考えたが、手間暇とコストパフォーマンスの面から企画倒れに終わった
データ管理に DX を活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ アナログデータのデジタル化 ・ クラウドサーバの活用 ・ 顧客管理 ・ 顧客の購買データを活用し、需要分析を実施 ・ 顧客の開拓に活用 ・ 在庫管理に利用 ・ AI モデリングや解析の実装化
業務の効率化に DX を活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ AI を使ってフードロスを削減 ・ AI を活用し人員不足を解消 ・ チャットボットの導入 ・ CAD¹⁶や BIM¹⁷の活用 ・ RPA¹⁸による業務のオートメーション化 ・ ICT 機器を取り入れたが、それを進める人材がない
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ マイナンバーカードの活用(保険証の確認等) ・ 急速に進めたため、ついてこれない部署もあった

¹⁶ Computer Aided Design(コンピューター・エイデイド・デザイン)の略称。設計・製図を、コンピューター上で効率よく実施することができるソフトウェア。

¹⁷ Building Information Modeling(ビルディング・インフォメーション・モデリング)の略称。建物を建設する前に、建物の立体モデルをコンピューター上で構築すること。

¹⁸ Robotic Process Automation(ロボティック・プロセス・オートメーション)の略称。事務系の定型的な作業を、ソフトウェアやロボットにより自動化するツールを指す。

- 対象②へのアンケート調査での回答では、DX の具体事例として「社内コミュニケーション等に DX を活用」「商品販売や支払い等に DX を活用」「データ管理に DX を活用」「業務の効率化に DX を活用」等が挙げられた。一方、「導入したが高齢の従業員中心に使いこなせていない」という事例や、「セキュリティ対策を優先した結果、DX 対応が遅れている」という事例もあった。

- QB14 現在のあなたのお勤め先で行われている、DX のお取組を教えてください。

※「デジタル」を使って行われている「変革」(トランスフォーメーション)に向けたお取組であれば、どのようなものでも構いません。

※取組中のもの、失敗事例でも構いません。

※具体的な会社名の記載はお控えください。

表 2-15 DX の具体事例(対象②)(自由回答)

カテゴリー	回答例
社内コミュニケーション等に DX を活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ ペーパーレス化 ・ オンライン会議 ・ スマートフォンを販売業務に活用 ・ E-learning による教育の提供 ・ 勤怠管理のデジタル化
商品販売や支払い等に DX を活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS を活用した宣伝 ・ オンライン接客 ・ キャッシュレス決済の導入 ・ 電子契約の導入 ・ EC サイトの立ち上げ
データ管理に DX を活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ アナログデータのデジタル化 ・ クラウドサーバの活用 ・ 顧客管理 ・ 顧客の購買データを活用し、需要分析を実施 ・ 顧客の開拓に活用 ・ 高齢の従業員が多く、デジタル化された資料やシステムに苦戦している ・ 紙ベースの顧客データをデジタル化しようとしているが、海外本社のシステムとうまくリンクしておらず国内支店で使うには使いづらいシステムになっている
業務の効率化に DX を活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ AI を使った画像検査 ・ AI を使った FAQ システムの構築 ・ CAD や BIM の活用 ・ Excel 関数等の活用

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工場の遠隔管理 ・ RPA による効率化
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ DX の専門部署を設置した ・ ノーコード・ローコード開発を学んでいる ・ ウイルス感染を防ぐことが最優先で、USB が使えないため、デジタル化に失敗している。

※当社にて回答をいくつか抜粋

2) 職場での課題感

- 対象①へのアンケート調査での回答で DX に限らず、職場での課題感を聞いたところ「DX 関係の課題」や「人材の採用・育成・雇用管理関係の課題」等が挙げられた。
- 特に、人材育成、人材の確保、人手不足に課題感を持つ回答者が非常に多かった。

- QA24 現在のあなたのお勤め先で、あなたが最も課題だと思っていることを教えてください。

※人材育成、労働時間、社内調整の煩雑さ等、DX に限らない幅広い観点で具体的にお答えください。

※具体的な会社名の記載はお控えください。

表 2-16 DXに限らない課題感(対象①)(自由回答)

カテゴリー	回答例
DX 関係の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ AI の活用 ・ DX の組織的な理解 ・ DX の活用 ・ DX に詳しい人材の育成、採用 ・ 全社的な IT リテラシーの向上 ・ アナログからデジタルへの転換 ・ 社内システムの構築 ・ 情報セキュリティ対策 ・ データの活用 ・ デジタル化、ペーパーレスへの対応
人材の採用・育成・雇用管理関係の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人材不足、採用の困難化 ・ 10 年後に役員として活躍する人材の育成 ・ 5 年後、10 年後に向けた人材育成 ・ 後継者不足 ・ 管理職の危機感不足 ・ コミュニケーション能力の向上 ・ 社員のコンプライアンス意識の向上 ・ 社員の高齢化 ・ 即戦力の獲得 ・ 働き方改革、労働時間の短縮
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナによる売上げ低下からの脱却、顧客獲得 ・ 業務の効率化 ・ 社内調整が煩雑 ・ 専門的なスキルの不足

※当社にて回答をいくつか抜粋

- 対象②へのアンケート調査での回答で DX に限らず、職場での課題感を聞いたところ「DX 関係の課題」や「人材の採用・育成・雇用管理関係の課題」等が挙げられた。
- 特に、人材育成、人材の確保、人手不足に課題感がある、との回答が非常に多かった。

- QB15 現在のあなたのお勤め先で、あなたが最も課題だと思っていることを教えてください。
人材育成、労働時間、社内調整の煩雑さ等、DX に限らない幅広い観点で具体的にお答えください。
※具体的な会社名の記載はお控えください。

表 2-17 DXに限らない課題感(対象①)(自由回答)

カテゴリー	回答例
DX 関係の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ DX の組織的な理解 ・ DX の活用 ・ DX に関する組織的な戦略がない ・ DX に詳しい人材の育成、採用 ・ 全社的な IT リテラシーの向上 ・ アナログからデジタルへの転換 ・ 情報セキュリティ対策 ・ データの活用 ・ デジタル化、ペーパーレス化が進まない
人材の採用・育成・雇用管理関係の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人材不足、採用の困難化 ・ 人材育成 ・ 後継者不足 ・ 管理職の危機感不足 ・ 社員のコンプライアンス意識の向上 ・ 社員の高齢化、若手社員の不足 ・ 離職率の高さ ・ 働き方改革、労働時間の短縮 ・ 給与が低い
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ インボイス制度への対応 ・ コロナによる売上げ低下からの脱却、顧客獲得 ・ マーケティング ・ 業務の効率化 ・ 社内調整が煩雑

※当社にて回答をいくつか抜粋

3. 学校アンケート調査の実施

3.1 概要

(1) 目的

専門学校においてどのような DX 教育が行われているか、実態を把握するとともに、専門学校が DX 教育を実施するにあたり、どのようなニーズや課題を有しているかを把握することを目的として、専門学校を対象としたアンケート調査を実施した。

(2) 調査件名

専修学校における DX 人材養成に関するアンケート調査

(3) 調査方法

Web アンケート調査

(4) 調査対象

専門課程を有する専修学校全校

※学校に関する設問と DX 教育を実施している学科/附帯事業に関する設問があるため、設問により適切な方(学校長、当該学科の学科長、当該附帯事業の担当者等)に回答を依頼した。

(5) 調査項目

調査項目の検討にあたり、本調査で「明らかにすべきこと」及び「仮説」を設定した(表 3-1)。

表 3-1 学校アンケートで明らかにすべきこと及び仮説

明らかにすべきこと	仮説
A) どの程度の学校が DX 教育を実施しているのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ DX 教育を実施している学校は少ないのではないかと。 ・ DX 教育を実施している学校には偏りがあるのではないかと(規模が大きい、IT 系学科を有する、等)。
B) DX教育としてどのような内容が扱われているのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 扱われている内容には偏りがあるのではないかと(IT リテラシーが多い、課題解決能力は少ない、等)。
C) どのような学科/付帯事業で DX 教育が実施されているのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ DX 教育を実施している分野・学科系統には偏りがあるのではないかと(IT 系学科が多い等)。 ・ 分野・学科系統により、扱う内容・レベルに傾向がみられるのではないかと(IT 系学科では比較的レベルが高い、等)。 ・ 学科/付帯事業の主なターゲットにより、扱う内容・レベルに傾向がみられるのではないかと(社会人をターゲットにした学科/付帯事業は比較的レベルが高い、等)。
D) DX 教育の実施にあたり、どのようなマネジメントが行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ DX 教育を実施している学科では、DX 教育の実施にあたり、企業等と密に連携を行っているのではないかと。 ・ DX 教育を実施している学科では、DX 教育の実施にあたり、教員の確保や研修等を通して体制整備を行っているのではないかと。
E) DX 教育の実施にあたっての課題・工夫は何か。	<ul style="list-style-type: none"> ・ DX 教育を実施している学科では、DX 教育の実施にあたり、課題を抱えているのではないかと。
F) 専修学校における DX 教育は今後拡大していくか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内容の拡大やレベル向上を目指す学校や、新たに DX 教育の実施に関心を持つ学校は多いのではないかと。 ・ 一方で、専修学校が扱える内容・レベルには限界もあるのではないかと。
G) 専修学校における DX 教育を拡大するために必要な支援は何か。	<ul style="list-style-type: none"> ・ DX 教育の継続・実施を目指す学校は、国による支援を求めているのではないかと。

上記を踏まえて設定した調査項目は表 3-2 の通りである。なお、★を付した項目は、DX 教育を実施している学科/附帯事業に関する調査項目である。

表 3-2 調査項目一覧

区分		調査項目
学校の基本属性		学校名
		所在地
		学科数
		生徒実員
		職業実践専門課程に認定された課程の有無
		同一の設置者(例 学校法人等)による他校の設置有無
		IT 系学科の有無
DX 教育の実施状況	DX 教育の実施状況	学科/附帯事業での DX 教育の実施状況
	★DX 教育を実施している学科の詳細 ※DX 教育の時間数が多い順に最大 5 学科分	学科名
		分野
		学科系統
		授業形態別の授業時数
		学科の主なターゲット
		社会人の在籍有無
	★DX 教育を実施している附帯事業の詳細 ※DX 教育の時間数が多い順に最大 5 事業分	附帯事業名
		分野
		学科系統
		授業形態別の授業時数
		附帯事業の主なターゲット
		社会人の在籍有無
	★DX 教育の開発・運営 ※DX 教育の時間数が最も多い学科について回答	
		学修目標の設定のために実施したこと
		教育活動
		在校生/卒業生の評価
		体制整備
		教員研修
		運営予算(年間予算に占める割合)
		上記予算の他学科との比較
		DX 教育の実施の課題
		課題に対応するための工夫

区分		調査項目
その他	(DX 教育実施校) ¹⁹	DX 教育の今後の方針(拡大・現状維持・縮小等)
		上記の理由
		今後教えるべきと考える内容・レベル
		リソース等を踏まえて教えることが可能な内容・レベル
		国に求める支援
	(DX 教育非実施校) ²⁰	DX 教育の今後の実施意向
		上記の理由
		(実施意向がある場合)現在実施していない理由
		今後教えるべきと考える内容・レベル
		リソース等を踏まえて教えることが可能な内容・レベル
		国に求める支援

(6) 調査期間

2022年12月12日～2023年1月13日

(7) 回収結果

回答回収結果は以下の通りである。

配布数	回収数	回収率
2,670 校	1,027 校	38.5%

¹⁹ 「学科/附帯事業でのDX教育の実施状況」の質問(3.2.3(3))において、学科あるいは附帯事業において、いずれかの教育内容を扱っていると回答した学校を、「DX教育実施校」とした。

²⁰ 「学科/附帯事業でのDX教育の実施状況」の質問(3.2.3(3))において、学科・附帯事業の双方において、「いずれも扱っていない」と回答した学校を、「DX教育非実施校」とした。

3.2 調査結果

3.2.1 調査結果の概要

調査結果は以下の通りであった。なお、表 3-1 の「明らかにすべきこと」との対応を A～G にて示している。

(1) DX 教育の実施状況【A、B】

- 学科において DX 教育を扱っている学校は約 65% だった(図 3-7)一方で、附帯事業において DX 教育を扱っている学校は約 18% と比較的少なかった(図 3-8)。また、職業実践専門課程のある学校、及び、同一の設置者による他の学校がある学校の方が、そうでない学校に比べ、学科において DX 教育を扱っている割合が高かった(図 3-10、図 3-11)。

【A】

- 学科においては、DX 教育の内容により、実施割合に違いがみられた。具体的には、①IT の基本的なリテラシー、④データやデジタル技術の活用方法・事例、⑤データやデジタル技術の活用における留意点、といった、IT・データ・デジタルの活用に関する知識や基本的な技術等を扱っている割合は比較的高い一方で、⑥ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ、⑦環境変化、マインド・スタンス、といった、それらを実際の仕事に応用する際に重要となると考えられる知識や技術、考え方等を扱っている割合は比較的低かった(図 3-14)。

- 「今後教えるべきと考える内容・レベル」「リソースを踏まえて教えることが可能な内容・レベル」(3.2.1(5)2)、3.2.1(5)3))の結果も踏まえると、学校は⑥⑦については教える必要性を感じておらず、かつ、リソース的に教えることも不可能であると感じていると推測できる。今後、専修学校において⑥⑦の教育も充実させる方針を採るのであれば、学校に対して、これらの教育の必要性について理解を促進するとともに、ソース確保のための支援を行うことが重要となると考えられる。一方、専修学校においては⑥⑦の教育は不要とし、他の機会にこれらの知識や技術、考え方等を育成するという方針も考えうる。その場合、どのような組織(他の教育機関、就職先の企業等)がこれらの知識や技術、考え方等の育成を担うか検討するとともに、専修学校での学びとの連続性を担保できるよう、連携を行う必要があると考えられる。

(2) DX 教育を実施している学科の詳細【C】

1) 概要

- DX 教育を実施している学科は、分野としては「医療分野」の割合が最も高く、「商業実務分野」がそれに続いていた(図 3-12)。学科系統としては「看護学科系」の割合が最も高く、「その他商業実務分野」がそれに続いていた(図 3-13)。
- DX 教育を実施している学科の主なターゲットは「高卒生」が最も高かった(図 3-28)。社会人が在籍している割合は約 50%であり(図 3-29)、分野別には、「医療分野」「教育・社会福祉分野」において、学科系統には、「理学療法・作業療法学科系」「看護学科系」において、社会人が在籍している割合が高かった(図 3-30、図 3-31)。

2) 教育内容別の実施割合、授業時数

- 「DX 教育の実施状況」(3.2.1(1))と同様、DX 教育の内容により、実施割合に違いがみられた。具体的には、①IT の基本的なリテラシー、④データやデジタル技術の活用方法・事例、⑤データやデジタル技術の活用における留意点、といった、IT・データ・デジタルの活用に関する知識や基本的な技術等を扱っている割合は比較的高い一方で、⑥ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ、⑦環境変化、マインド・スタンス、といった、それらを実際の仕事に応用する際に重要となると考えられる知識や技術、考え方等を扱っている割合は比較的低かった(図 3-14)。
- 分野別にみても大きな傾向の違いはみられなかったが、「工業分野」(特に「IT・情報処理科系」)は他の分野に比べ、②データとは何か・データの扱い、③デジタル技術の活用、⑥ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ、⑦環境変化、マインド・スタンス、を扱っている割合が高かった(図 3-16)。
 - 工業分野においては、実際の仕事における知識や技術の応用を見据えたカリキュラム設計となっている可能性がある。
- 教育内容別の平均授業時数は、「デザイン思考やアジャイルな働き方」「新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有」「課題解決能力の概要」(いずれも⑥⑦)の順に多かった(図 3-19)。
 - 上記の内容は、実施している学科の割合は低いものの、実施している学科では一定程度の授業時数を割いていると考えられる。
- 教育内容別に、どの程度の学科が何時間程度の授業時数を割いているか、10 時間刻みで見ると、全ての教育内容について、「1~10 時間」の割合が最も高かった(図 3-25)。
 - いずれの教育内容についても、長時間の授業時数を割いている学科は少ないと考えられる。
- DX 教育を扱っている授業時数を授業形態別にみると、全ての教育内容を合計した場合は、「学内での実習・演習(企業等と連携のないもの)」が 205,933 授業時数で最も多く、「講義」が 150,282 時間でそれに続いていた(図 3-26)。

- 企業等との連携よりも、学内で完結する授業において、DX 教育を扱っている傾向にあると考えられる。

(3) DX 教育を実施している附帯事業の詳細【C】

- DX 教育を実施している附帯事業は、分野としては「医療分野」の割合が最も高く、「工業分野」がそれに続いていた(図 3-32)。学科系統としては「看護学科系」の割合が最も高く、「IT・情報処理系」がそれに続いていた(図 3-33)。
- DX 教育を実施している附帯事業の主なターゲットは「高卒生」が最も高かったが、学科と比較するとその割合は低く、「社会人」「その他」を対象とするとの回答や「特に定めていない」との回答の割合が比較的高かった(図 3-34)。また、社会人が在籍しているとの割合は約 60%だった(図 3-35)。

(4) DX 教育の開発・運営【D、E】

- DX 教育を始めたきっかけは「学校・学校法人内で発案」が最も高かった(図 3-36)。なお、学校の属性による大きな傾向の違いはみられなかったが、職業実践専門課程がある学校はない学校より、また、工業分野の学科は他の分野の学科より、「企業からの要請」「学校と企業等の共同検討」の割合が高かった(図 3-37、図 3-38)。【D】
- 学修目標の設定のために実施したことは、「学内での検討」が最も高かった(図 3-39)。なお、学校の属性による大きな傾向の違いはみられなかったが、職業実践専門課程がある学校はない学校より、また、同一の設置者による他の学校がある学校はない学校より、ほとんどの項目で実施割合が高く、特に「企業等に対する調査」「有識者との意見交換」はその差が比較的大きかった(図 3-40、図 3-41)。【D】
 - 上記 2 点を踏まえると、学校・学校法人による主体的な検討や取組が行われているものの、外部連携が十分に行われていない可能性がある。なお、職業実践専門課程がある学校、工業分野の学科、同一の設置者による他の学校がある学校は、そうでない学校・学科より、外部連携(特に企業等)が行われている傾向にあると考えられる。
- 在校生・卒業生の評価は、「評価をもらっていない」が最も高いものの、評価をもらっている場合は「よい評価を受けている」が最も高かった(図 3-46、図 3-47)。【D】
- DX 教育を行うための体制整備は、「指導できる非常勤教員の新規採用」「当該学科に所属する既存の常勤教員への研修」が比較的高かった(図 3-50)。研修を実施している場合は、「学校・学校法人内の教職員による研修の実施」が最も高かった(図 3-54)。【D】
- DX 教育を実施する際の課題は、「指導できる人材の確保」が最も高かった(図 3-58)。【E】
 - 上記 2 点を踏まえると、DX 教育を行う際には、指導できる人材の確保(新たな人材の獲得、既存の人材の能力開発)が重要である一方で、課題を感じている学校が多いことがわかる。

(5) その他【F、G】

1) DX 教育の今後の方針・実施意向【F】

- DX 教育実施校における今後の DX 教育の方針は、学科・附帯事業のいずれにおいても、内容・レベルともに「現状維持」の割合が最も高かった(図 3-61、図 3-62、図 3-63、図 3-64)。現状維持意向の理由(自由記述)としては、「現状で問題なし」「最低限の内容・レベルでよい」「職業専門的な教育を優先」「カリキュラムのバランス」「カリキュラムの規定」「カリキュラムを変更したばかり」「教育効果を評価中」「生徒のレベルを考慮」「今後検討」「拡大不可能」等の回答が得られた(表 3-16)。
- DX 教育非実施校における今後の DX 教育の実施意向は、「実施予定はない」の割合が最も高かった(図 3-65)。「実施予定はない」の理由(自由記述)としては、「必要なし」「職業専門的な教育を優先」「カリキュラム上求められていない」「カリキュラム上の余裕のなさ」「費用・人材不足」「募集停止・閉校」等の回答が得られた。なお、今後 DX 教育を「実施予定」あるいは「実施に関心がある」にも関わらず現在実施できていない理由は、「指導できる人材が確保できない」が最も高かった(表 3-17)。
 - 「実施予定はない」の理由として「必要なし」「職業専門的な教育を優先」「カリキュラム上求められていない」「カリキュラム上の余裕のなさ」等に分類した回答の中には、看護師、調理師、美容師等、国家資格取得を目指す学科系統の回答が複数含まれる(表 3-17)。ここから、国家資格取得を目指す学科系統では、DX 教育の必要性を感じづらい、あるいは、感じていてもカリキュラム上導入しづらい可能性が考えられる。
 - 企業等アンケートにおける「医療」「飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)」「理容・美容」の新卒採用を通して獲得したい DX スキルをみると、他の職業領域と比較して、これらの職業領域での DX スキルニーズが顕著に低いとはいえない(4.1.2)。そのため、企業等側のニーズを確実に学校に伝えるとともに、カリキュラムの柔軟性を上げる、指定養成施設以外の場で DX 教育を行う、等、DX スキルを学ぶ機会を増やすことが重要と考えられる。
 - ただし、上記は、自由記述の回答傾向という定性的なデータにもとづくものであるため、今後さらに詳細な調査研究を行い、国家資格取得を目指す学科系統における DX 教育の在り方を検討する必要があると考えられる。

2) 今後教えるべきと考える内容・レベル【F】

- レベルの高低が想定されないものについては、DX 教育実施校・DX 教育非実施校のいずれも、①IT の基本的なリテラシー、⑤データやデジタル技術の活用における留意点、を教えるべきとの割合が比較的高かった。なお、現在の DX 教育の実施有無による大きな傾向の違いはみられなかったが、DX 教育実施校の方が、DX 教育非実施校より、ほとんどの内容で「教えるべき」との割合が高かった(図 3-68、図 3-69)。
- レベルの高低が想定されるものについては、DX 教育実施校・DX 教育非実施校のいずれ

も、「様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例」「データの分析・読み取り・説明方法」「情報探索・精査・活用」、を教えるべきとの割合が比較的高かった。なお、いずれの内容もレベル 1 が最も割合が高かった。一方、教える必要がないとの回答の割合が高かったのは、「ファイナンスやアカウンティング」「デザイン思考やアジャイルな働き方」等だった(図 3-70、図 3-71)。

3) リソースを踏まえて教えることが可能な内容・レベル【F】

- レベルの高低が想定されないものについては、DX 教育実施校・DX 教育非実施校のいずれも、①IT の基本的なリテラシー、④データやデジタル技術の活用方法・事例、⑤データやデジタル技術の活用における留意点、を教えることが可能との割合が比較的高かった。なお、現在の DX 教育の実施有無による大きな傾向の違いはみられなかったが、DX 教育実施校の方が、DX 教育非実施校より、全ての内容で「教えることが可能」との割合が高かった(図 3-72、図 3-73)。
- レベルの高低が想定されるものについては、DX 教育実施校・DX 教育非実施校のいずれも、「様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例」「データの分析・読み取り・説明方法」「情報探索・精査・活用」、を教えることが可能との割合が比較的高かった。なお、いずれの内容もレベル 1 が最も割合が高かった。また、これらの回答は、「今後教えるべきと考える内容・レベル」と一致していた。一方、教えることが不可能との回答は、「事業戦略やマーケティング」「ファイナンスやアカウンティング」「デザイン思考やアジャイルな働き方」等であり、「今後教える必要がないと考える内容・レベル」とほぼ一致していた(図 3-74、図 3-75)。

4) 国に求める支援【G】

- DX 教育実施校・DX 教育非実施校のいずれにおいても、「教育活動への補助金助成金等の給付」が最も高かった(図 3-76、図 3-78)。

3.2.2 回答者に関する基本的な事項

(1) 所在地(Q2)

- 学校の所在地は、「三大都市圏」が42.8%、「三大都市圏以外」が57.2%だった。

- Q2 貴校の所在地を教えてください。

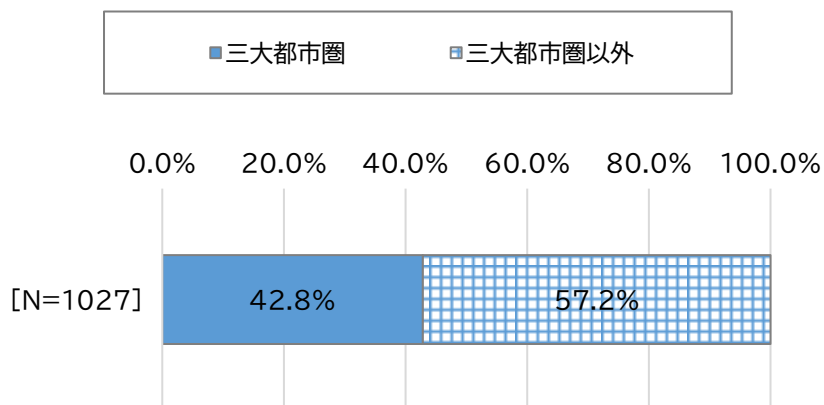


図 3-1 所在地(単一回答)

(2) 学科数(Q3)

- 学科数は、「2～5学科」が49.2%で最も高く、「1学科」が40.3%でそれに続いていた。

- Q3 2022年5月1日時点(学校基本調査回答時点)の学科数を教えてください。

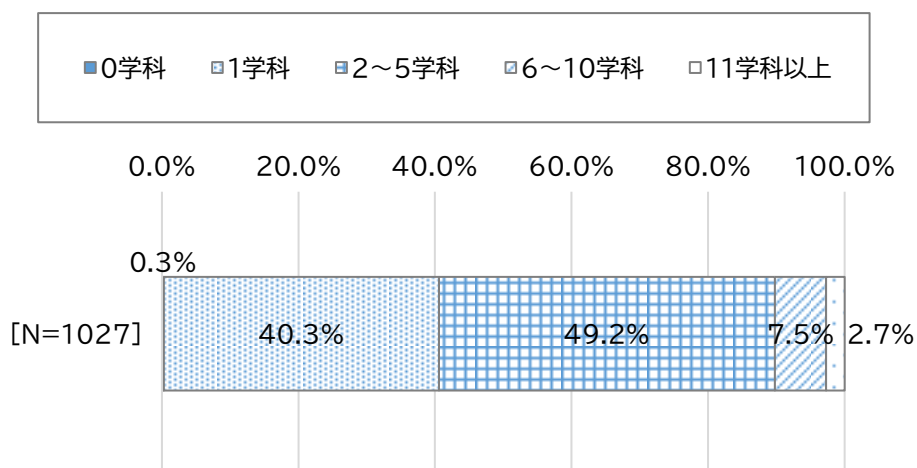


図 3-2 学科数(数値入力を集計したもの)

(3) 生徒実員(Q4)

- 生徒実員は、「51～100人」が19.4%で最も高く、「101～150人」が18.8%でそれに続いていた。
- Q4 2022年5月1日時点(学校基本調査回答時点)の生徒実員の合計を教えてください。

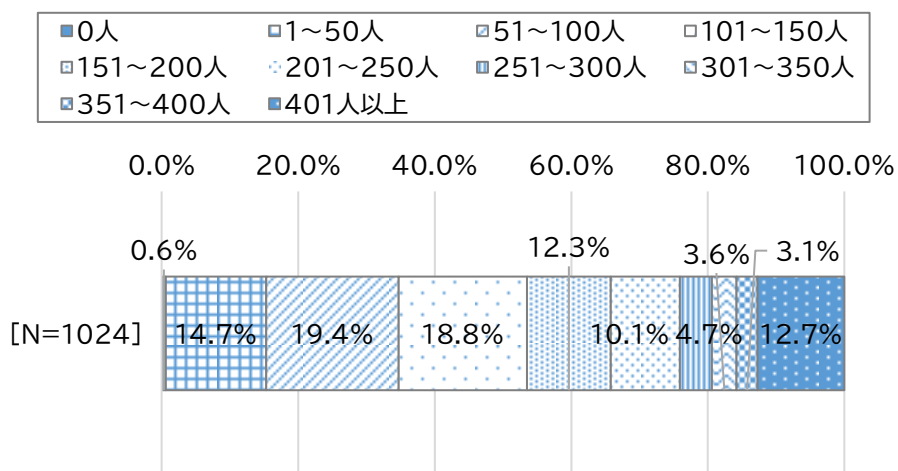


図 3-3 生徒実員(数値入力を集計したもの)

(4) 職業実践専門課程に認定された課程の有無(Q5)

- 職業実践専門課程に認定された課程のある学校は49.6%、ない学校は50.4%だった。
- Q5 職業実践専門課程に認定された課程をお持ちですか。

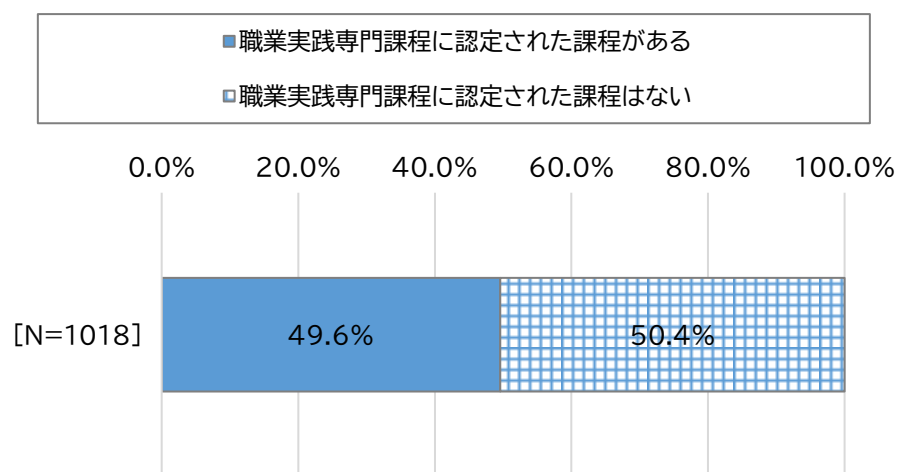


図 3-4 職業実践専門課程に認定された課程の有無(単一回答)

(5) 同一の設置者による他校の設置有無(Q6)

- 同一の設置者(例 学校法人等)によって設置されている学校は、「他の専門学校」46.3%が最も高く、「他の学校等は設置していない」が38.9%でそれに続いていた。

- Q6 貴校の設置者(例 学校法人等)は貴校以外の学校等も設置していますか。

■[N=1018]

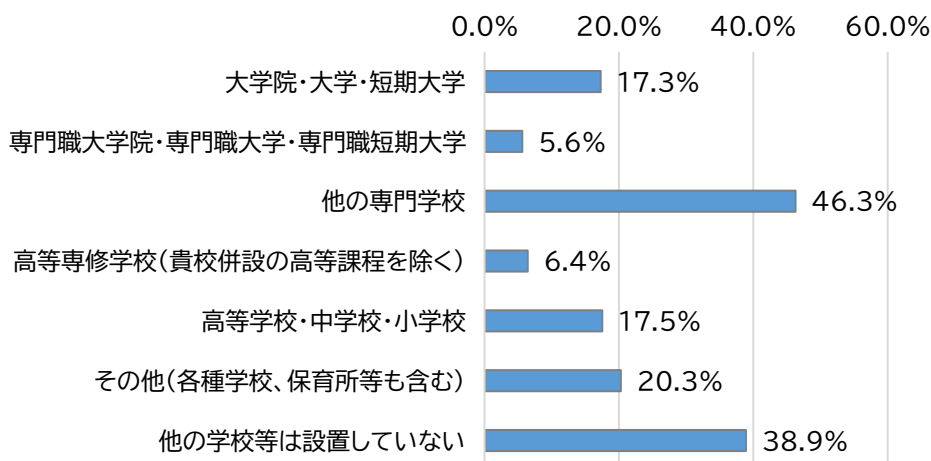


図 3-5 同一の設置者による他校の設置有無(複数回答)

(6) IT 系学科の有無(Q7)

- IT 系学科がある学校は 10.0%、ない学校は 90.0%だった。

- Q7 貴校は IT 系の学科をお持ちですか。

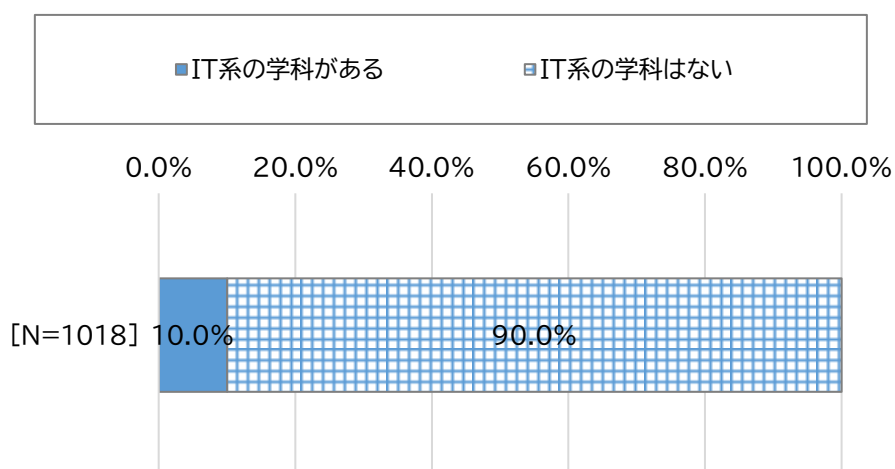


図 3-6 IT 系学科の有無(単一回答)

3.2.3 調査結果の詳細

(1) 報告書記載上の留意点

学校アンケート調査では、「DX 教育を実施している学科の詳細」及び「DX 教育を実施している附帯事業の詳細」について、DX 教育の時間数が多い順に最大 5 学科/事業分、同一の質問を設定している（表 3-2）。集計にあたっては、同一の質問に対する回答を統合することで、「DX 教育を実施している学科」及び「DX 教育を実施している附帯事業」の全体傾向を把握した。

(例)

DX 教育を実施している学科の「分野」を尋ねる質問は、以下 5 つが存在する。

- Q10 :1 番目に DX 教育の時間数が多い学科の分野
- Q16 :2 番目に DX 教育の時間数が多い学科の分野
- Q22 :3 番目に DX 教育の時間数が多い学科の分野
- Q28 :4 番目に DX 教育の時間数が多い学科の分野
- Q34 :5 番目に DX 教育の時間数が多い学科の分野

集計にあたっては、Q10、Q16、Q22、Q28、Q34 に対する回答を個別に集計するのではなく、Q10、Q16、Q22、Q28、Q34 に対する回答を統合し、(DX 教育の時間数によらず)「DX 教育を実施している学科」の「分野」が何であるかを分析した。

(2) 本調査における分析の方針

1) 単純集計とクロス集計の実施

本調査では、単純集計をもとに全体傾向を把握するとともに、学校や学科の属性とのクロス集計を行うことで、属性別の傾向の違いを分析した²¹。本報告書では、このうち、属性によりある程度の傾向の違いがみられたグラフを掲載した。

なお、質問により対象(学校、学科等)が異なることを踏まえ、クロス集計には以下の属性を用いた。

表 3-3 質問の対象とクロス集計に用いた属性

質問の対象	クロス集計に用いた属性
学校	・ 学校の所在地(三大都市圏か否か) ・ 職業実践専門課程の認定学科の有無 ・ 同一の設置者による他の学校の設置有無
学科	・ 分野 ・ 学科系統

²¹ 附帯事業は、DX 教育を実施している事業数が少ないため、クロス集計は実施していない。

2) DX 教育実施校と DX 教育非実施校の比較

表 3-2 に記載の通り、学校アンケート調査では、「その他」の区分の質問として、DX 教育実施校と DX 教育非実施校に対し、類似の質問を行っている。3.2.3(7)においては、DX 教育実施校と DX 教育非実施校の回答傾向を比較するため、調査票における質問の順序によらず、DX 教育実施校と DX 教育非実施校の回答結果を並べて掲載している。

(3) DX 教育の実施状況(Q8)

【全体傾向】

- 学科における DX 教育の実施状況
 - 学科で DX 教育を扱っている学校は 65.4% だった(「いずれも扱っていない」が 34.6%)。
 - ①IT の基本的なリテラシー、④データやデジタル技術の活用方法・事例、⑤データやデジタル技術の活用における留意点、を扱っている割合が比較的高かった。
 - ⑥ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ、⑦環境変化、マインド・スタンス、を扱っている割合は比較的低かった。
- 附帯事業における DX 教育の実施状況
 - 「いずれも扱っていない」(附帯事業がない場合も含む)の割合が 82.5% で最も高かった。
 - 附帯事業で DX 教育を扱っている学校においては、①IT の基本的なリテラシーを扱っている割合が 12.1% で最も高かった。

【地域別の傾向】

- 学科における DX 教育の実施状況に、所在地による大きな傾向の違いはみられなかった。
- 附帯事業は DX 教育を実施している学校数が少ないため割愛する。

【職業実践専門課程有無による傾向】

- 学科における DX 教育の実施状況は、職業実践専門課程の有無によらず、全体傾向と大きな違いはみられなかった。しかし、いずれの項目についても、職業実践専門課程がある学校の方が、ない学校に比べ、実施割合が高かった。
- 附帯事業は DX 教育を実施している学校数が少ないため割愛する。

【他の学校の設置有無による傾向】

- 学科における DX 教育の実施状況は、他の学校の設置有無によらず、全体傾向と大きな違いはみられなかった。しかし、いずれの項目についても、同一の設置者による他の学校がある学校の方が、ない学校に比べ、実施割合が高かった。
- 附帯事業は DX 教育を実施している学校数が少ないため割愛する。

- Q8 貴校では、学科及び附帯事業で、次の内容を扱っていますか。学科と附帯事業それぞれについて、扱っているものをすべてお選びください。

※本調査でいう「附帯事業」は「私立専修学校・各種学校に関する実態調査」における附帯事業と同じものを指します。同調査では、「附帯事業として位置づけている正規課程以外の教育事業」が附帯事業となっていますので、同様の定義で回答してください。

※少なくとも 1 つの学科で扱っていたら、「その内容を学科で扱っている」とお考え下さい。同様に、少なくとも 1 つの附帯事業で扱っていたら、「その内容を附帯事業で扱っている」とお考え下さい。

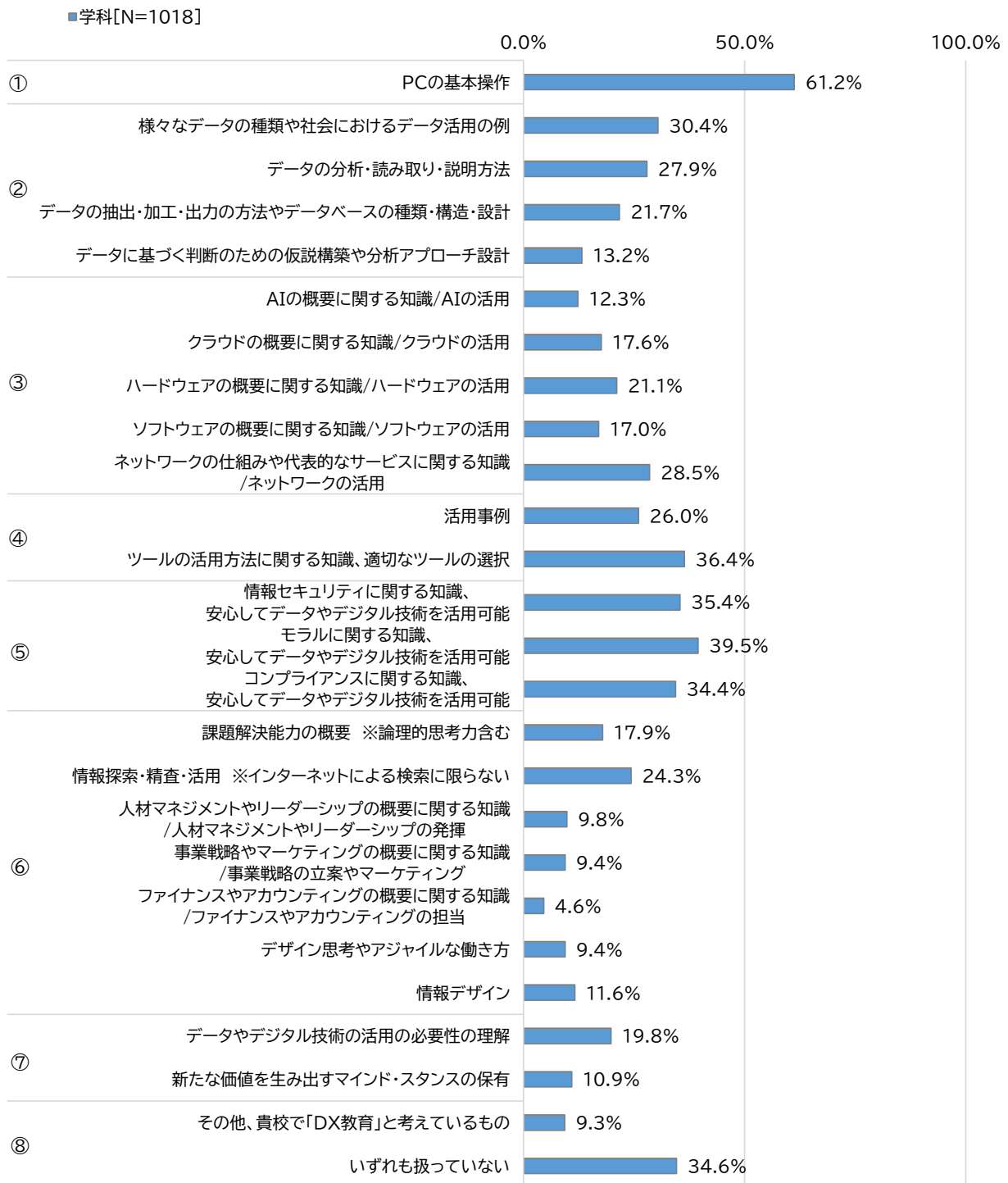


図 3-7 学科における DX 教育の実施状況(複数回答)

■ 附帯事業 [N=1018]

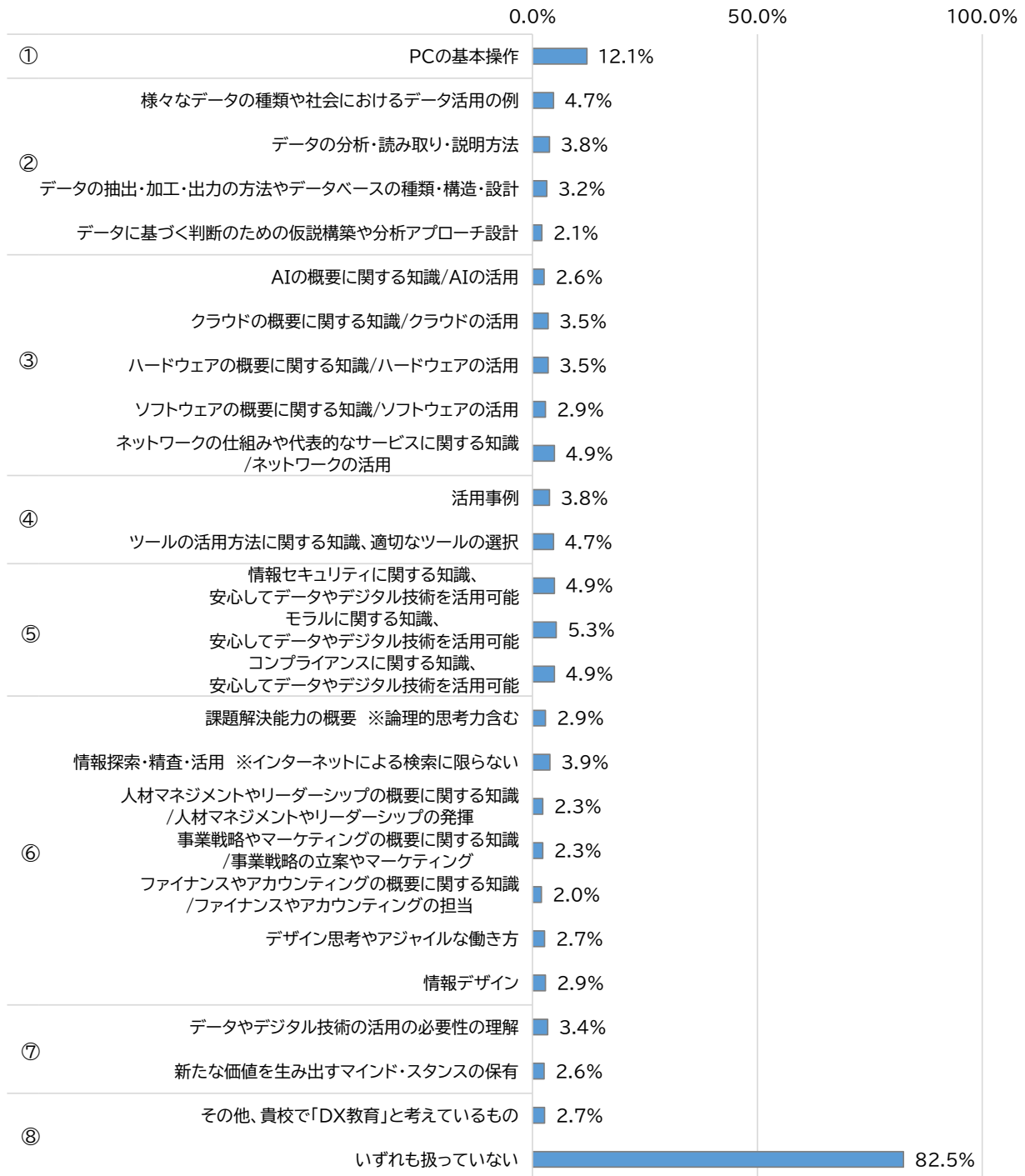


図 3-8 附帯事業における DX 教育の実施状況 (複数回答)

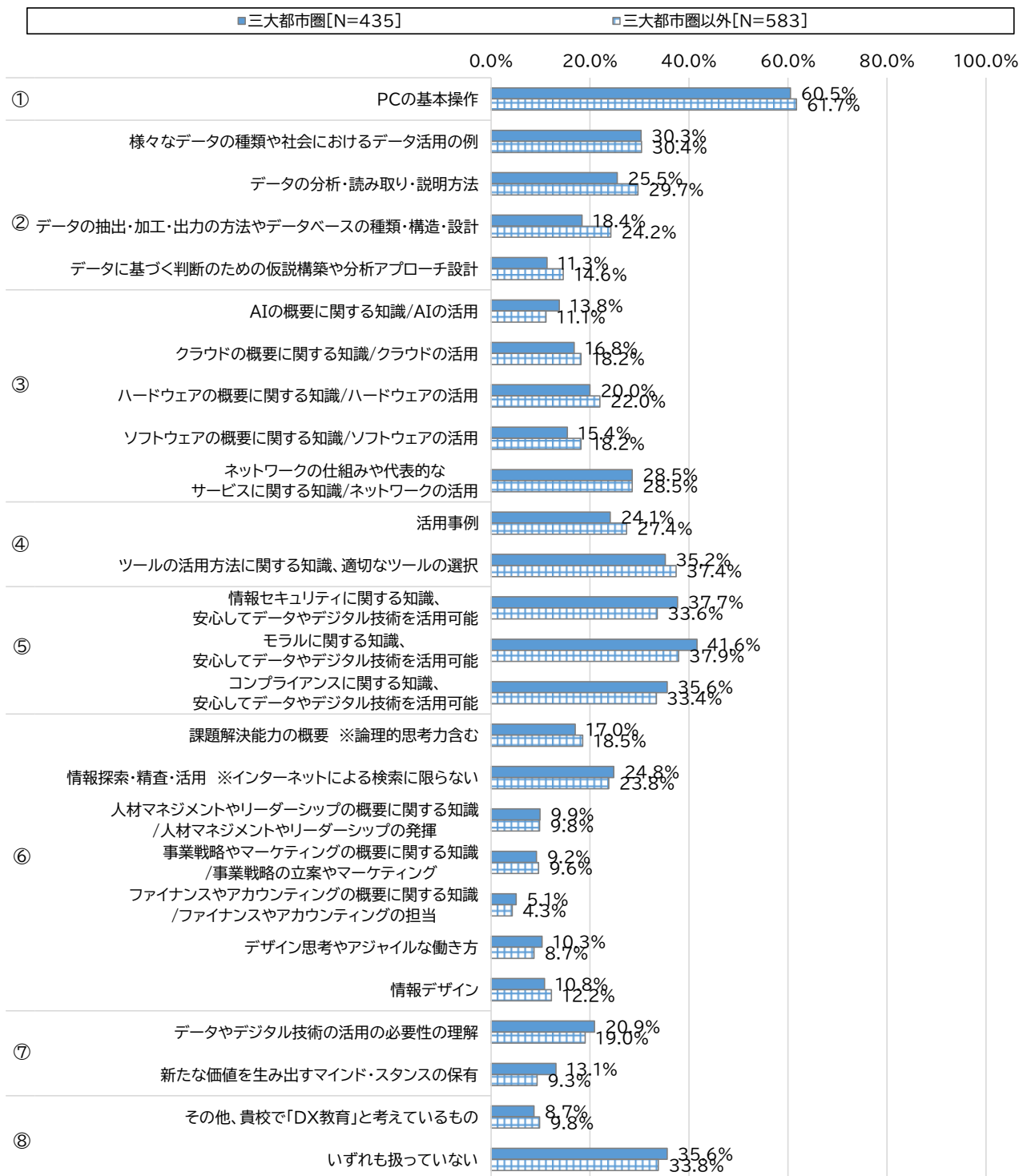


図 3-9 学科における DX 教育の実施状況(複数回答)(地域別)

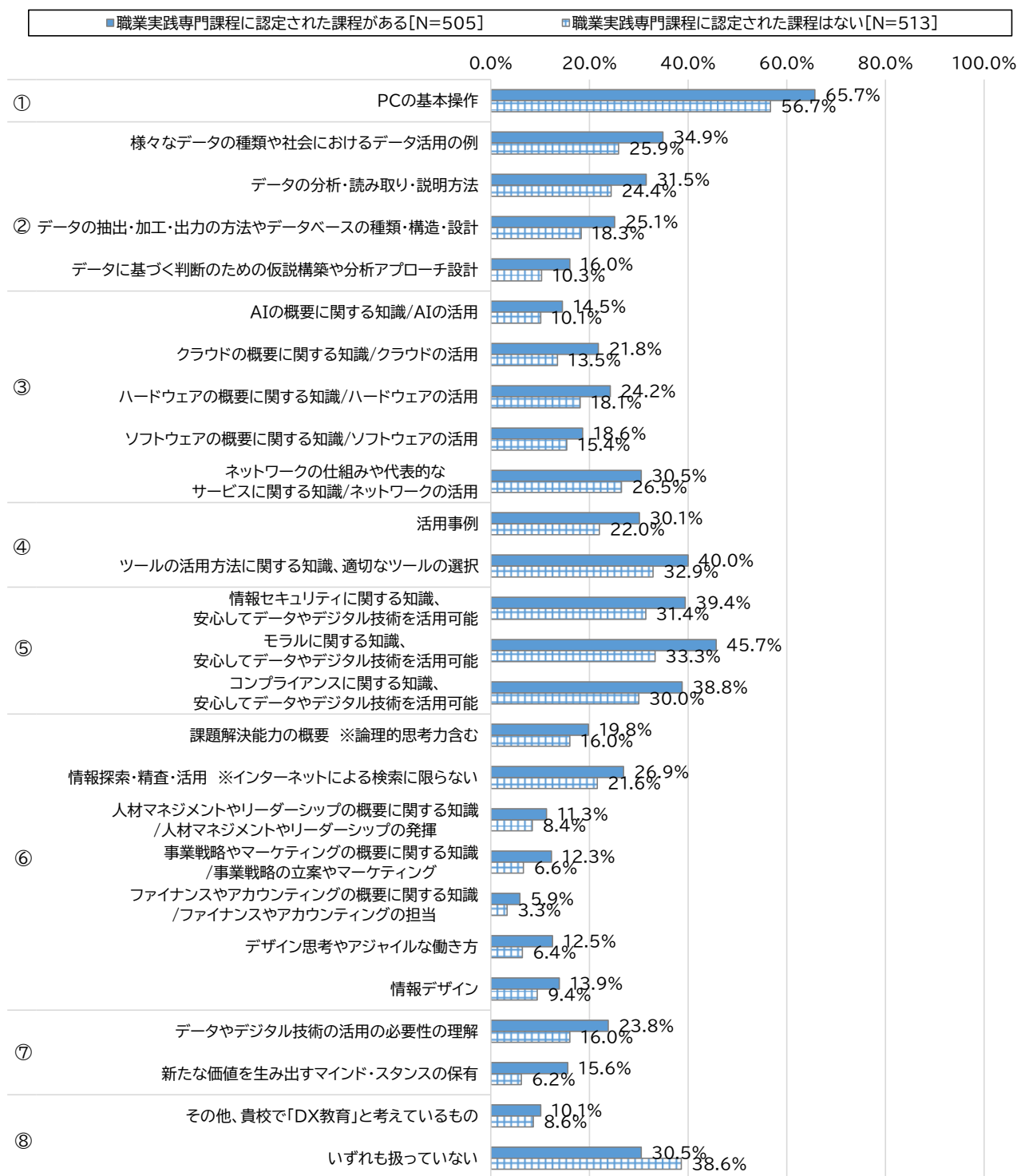


図 3-10 学科における DX 教育の実施状況(複数回答)(職業実践専門課程有無別)

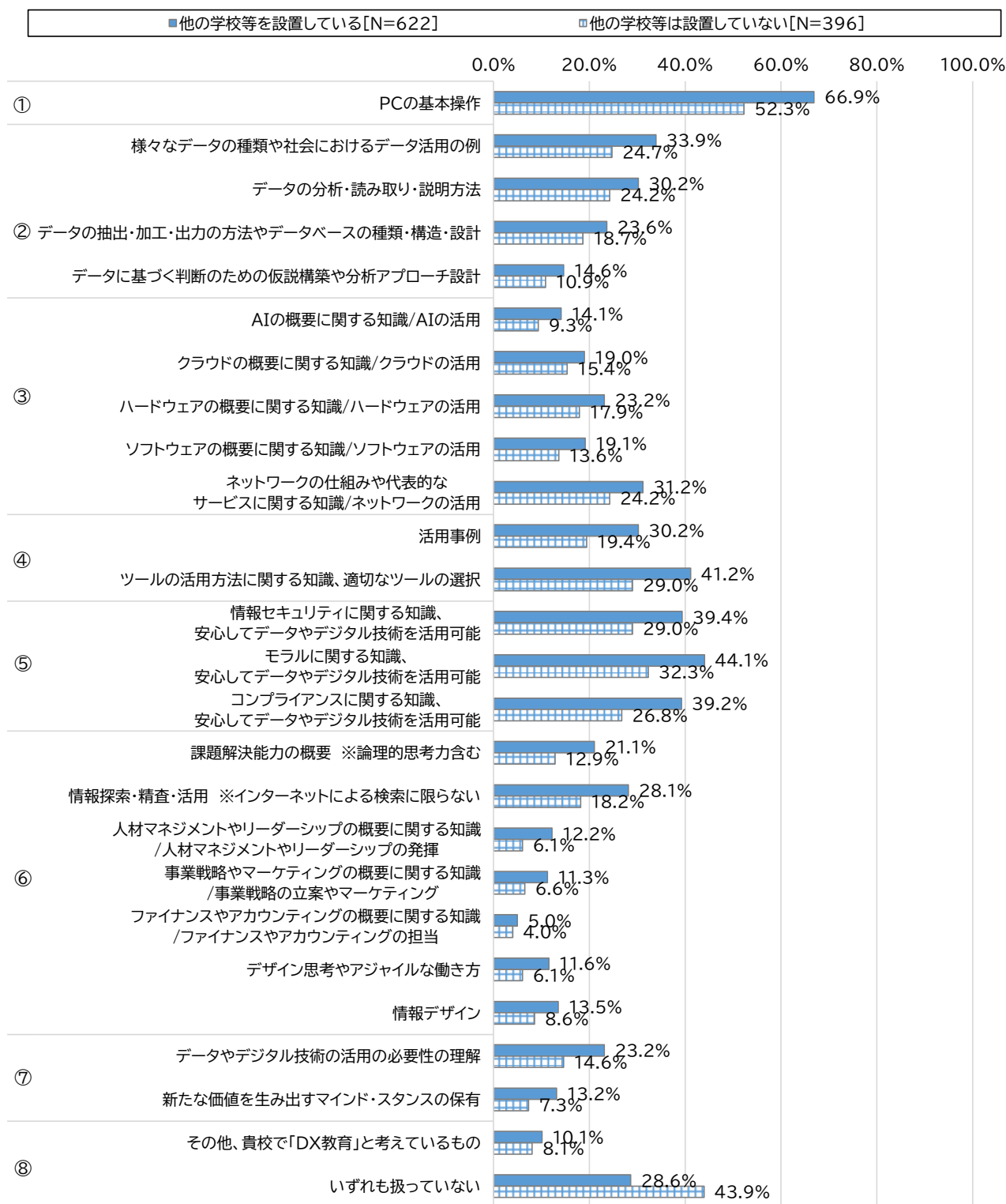


図 3-11 学科における DX 教育の実施状況(複数回答)(他の学校の設置有無別)

- 「その他、貴校で『DX 教育』と考えているもの」については、学科においては「SNS、コミュニケーションツールの活用」「当該分野のデジタル機器の活用」等、附帯事業においては「コミュニケーションツールの活用」等の回答が得られた。

表 3-4 その他、貴校で『DX 教育』と考えているもの(自由回答)

カテゴリー	回答例
学科	
SNS、コミュニケーションツールの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS の活用、office ツールの活用 ・ Microsoft teams の導入など
当該分野のデジタル機器の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ スマート農業 ・ 建築設計ソフト ・ デジタル技工実習 CAD/CAM を利用しての歯科技工物の制作 ・ 医療情報システムについて
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報科学 ・ リモートワークの利点と欠点 ・ プレゼンテーション作成と工夫 ・ 統計、データサイエンス ・ IT パスポート
附帯事業	
コミュニケーションツールの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ Microsoft teams の導入など
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ IT パスポートの取得強化 ・ RPA ・ DX 関連活用の実際について体験学習 ・ 統計、データサイエンス

※当社にて回答をいくつか抜粋

(4) DX 教育を実施している学科の詳細²²

1) 分野(Q10、Q16、Q22、Q28、Q34)

- DX 教育を実施している学科の分野は、「医療分野」が 28.8%で最も高く、「商業実務分野」が 17.6%でそれに続いていた。

- Q10、Q16、Q22、Q28、Q34 その学科の分野を教えてください。

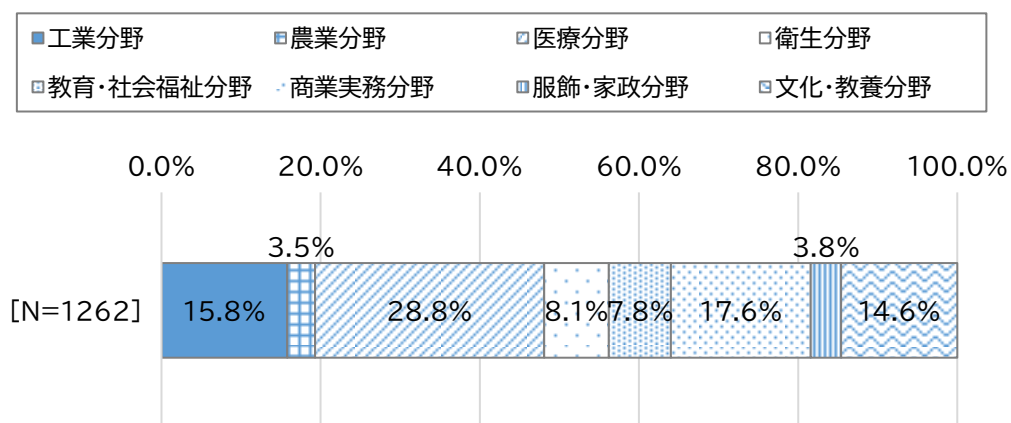


図 3-12 DX 教育を実施している学科の分野(単一回答)

²² DX 教育実施校(Q8 で、「学科」に関して「いずれも扱っていない」以外を選択した学校)に対し、DX 教育の時間数が多い順に最大 5 学科分回答を依頼した。そのため、DX 教育実施校における全ての学科についての情報を収集できているわけではないことには注意を要する。

2) 学科系統(Q11、Q17、Q23、Q29、Q35)

- DX 教育を実施している学科の学科系統は、「看護学科系」が 13.6%で最も高く、「その他商業実務分野の学科」が 7.4%でそれに続いていた。

- Q11、Q17、Q23、Q29、Q35 その学科の学科系統を教えてください。

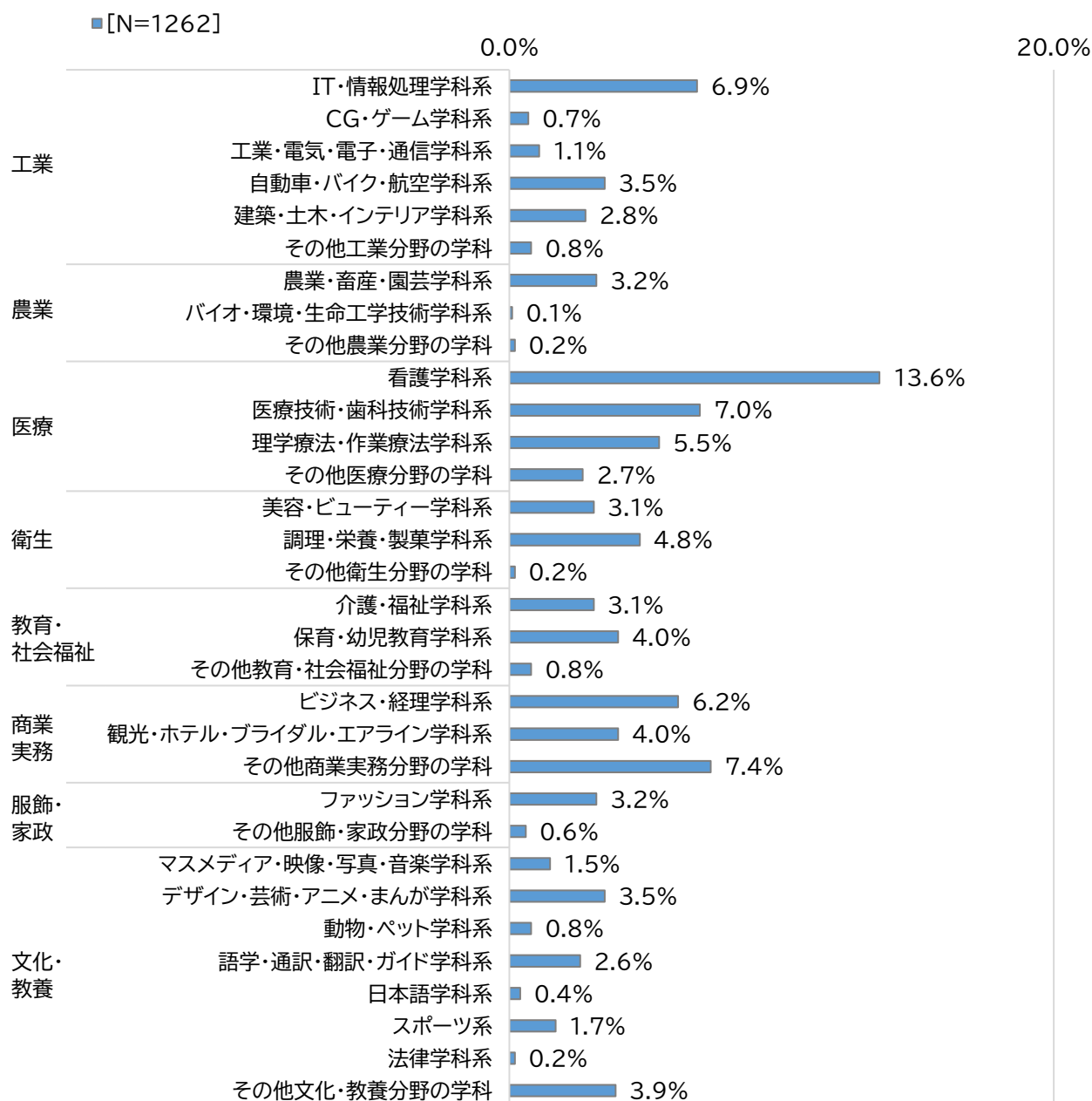


図 3-13 DX 教育を実施している学科の学科系統(単一回答)²³

²³ 単一回答形式の質問であるため、本来であれば 100%積み上げ棒グラフで示すのが適切だが、見やすさを考慮し、棒グラフにて示している。

3) DX 教育の実施状況(詳細)

(Q12-13、Q18-19、Q24-25、Q30-31、Q36-37 を用いて算出)

DX 教育実施校の、学科における DX 教育の実施状況について、以下の 3 つの観点から詳細を確認する。

- 各教育内容について、どの程度の学科が扱っているか。分野や学科系統による違いはあるか(3.2.3(4)3)a)。
- 各教育内容について、どの程度の授業時数を割いているか。分野や学科系統による違いはあるか(3.2.3(4)3)b)。
- DX 教育全体及び各教育内容について、どのような授業形態でどの程度の授業時数扱っているのか(3.2.3(4)3)c)。

なお、本項目の集計対象である質問は以下の通りである。

- Q12-13、Q18-19、Q24-25、Q30-31、Q36-37

その学科では、No.8 で選択いただいた各内容(レベル)について、以下の授業形態別にどの程度の授業時数扱っていますか。それぞれについて、おおよその授業時数を教えてください。

<授業形態>

- ・講義
- ・学内での実習・演習(企業等と連携のあるもの)
- ・学内での実習・演習(企業等と連携のないもの)
- ・企業等内実習

※単位は「分」ではなく「授業時数」でお答えください。1 授業時数は原則 50 分とします。なお、教育上、支障がない場合には 45 分でも差し支えないとされていることから、この考えに基づき、1 コマ 90 分としている場合で、これを 2 授業時数とされている場合はそのように換算ください。

※全学年の合計授業時数をご記入ください。

※Q12～Q13/Q18～19/Q24～25/Q30～31/Q36～37 で回答する授業時数の合計が「1」以上となるようご記入ください。

※「企業等と連携」とは、企業や病院等から以下のような協力を得ることを指します。

- ・講師派遣
- ・教材等の提供
- ・授業内容や指導方法に対する助言
- ・学習成果に対する評価

※「企業内実習」とは、企業や病院等において行われる専門現場実習や、職場体験型インターンシップを指します。

a. 教育内容別の実施学科数・実施学科割合

【全体傾向】

- ①IT の基本的なリテラシー、④データやデジタル技術の活用方法・事例、⑤データやデジタル技術の活用における留意点、を扱っている割合が比較的高かった。
- ⑥ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ、⑦環境変化、マインド・スタンス、を扱っている割合は比較的低かった。
- 上記は 3.2.3(3)の傾向と同様だった。

【分野別の傾向】

- 全体傾向と同様、①④⑤を扱っている割合が比較的高く、⑥⑦を扱っている割合は比較的低いが、「工業分野」は他の分野に比べ、②③⑥⑦を扱っている割合が高かった。
- 「工業分野」「農業分野」「医療分野」において、DX 関連の教育内容を扱っている割合が比較的高かった(全教育内容の実施割合の平均値が高いものから 3 分野に着目)。

【学科系統別の傾向】

- 全体傾向と同様、①④⑤を扱っている割合が比較的高く、⑥⑦を扱っている割合は比較的低いが、「IT・情報処理学科系」は他の学科系統に比べ、②③⑥⑦を扱っている割合が高かった。
- 「IT・情報処理学科系」「デザイン・芸術・アニメ・まんが学科系」「農業・畜産・園芸学科系」において、DX 関連の教育内容を扱っている学科の割合が比較的高かった(全教育内容の実施割合の平均値が高く、N が 40 以上ものから 3 学科系統に着目)。

[N=1262]

教育内容		実施学科数	実施学科割合
①	PCの基本操作	1,058	83.8%
②	様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例	479	38.0%
	データの分析・読み取り・説明方法	417	33.0%
	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	324	25.7%
	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	177	14.0%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	174	13.8%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	252	20.0%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	319	25.3%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	248	19.7%
	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	402	31.9%
④	活用事例	393	31.1%
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	617	48.9%
⑤	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	546	43.3%
	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	616	48.8%
	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	525	41.6%
	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	270	21.4%
⑥	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	368	29.2%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	128	10.1%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	138	10.9%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当	50	4.0%
	デザイン思考やアジャイルな働き方	145	11.5%
	情報デザイン	166	13.2%
	データやデジタル技術の活用の必要性の理解	278	22.0%
⑦	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	153	12.1%
⑧	その他、貴校で「DX教育」と考えているもの	113	9.0%

図 3-14 教育内容別の実施学科数・実施学科割合(数値入力を集計したもの)²⁴

²⁴ レベルの高低が想定される②③⑥については、いずれかのレベルを扱っている場合は「実施学科」としてカウントしている。

	①		②				③					④	
	PCの基本操作	様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例	データの分析・読み取り・説明方法	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	AIの概要に関する知識/AIの活用	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	活用事例	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	
工業分野	171	103	81	89	53	69	86	97	88	101	103	111	
農業分野	34	17	24	15	8	3	12	3	10	14	20	27	
医療分野	318	145	148	99	61	34	66	83	55	134	119	208	
衛生分野	66	27	22	18	11	6	7	3	7	21	17	32	
教育・社会福祉分野	84	28	20	16	5	12	15	21	16	24	23	41	
商業実務分野	191	77	64	51	22	29	31	56	45	57	64	111	
服飾・家政分野	42	18	19	6	0	6	8	8	5	14	11	13	
文化・教養分野	152	64	39	30	17	15	27	48	22	37	36	74	

	⑤				⑥				⑦		⑧		
	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当	デザイン思考やアジャイルな働き方	情報デザイン	データやデジタル技術の活用性の理解	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	その他、貴校で「DX教育」と考えているもの
工業分野	105	104	99	68	82	46	47	20	47	53	72	49	16
農業分野	18	17	19	19	20	7	9	3	1	4	17	4	9
医療分野	183	196	172	68	107	25	10	2	14	26	63	30	35
衛生分野	40	55	45	13	19	7	15	3	9	3	19	10	11
教育・社会福祉分野	36	39	34	10	22	1	0	0	5	8	11	5	4
商業実務分野	87	97	77	42	60	19	32	18	27	26	55	22	20
服飾・家政分野	12	15	6	6	8	1	3	0	4	6	4	3	10
文化・教養分野	65	93	73	44	50	22	22	4	38	40	37	30	8

図 3-15 教育内容別の実施学科数(数値入力を集計したもの)(分野別)²⁵

	①		②				③					④	
	PCの基本操作	様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例	データの分析・読み取り・説明方法	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	AIの概要に関する知識/AIの活用	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	活用事例	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	
工業分野[N=199]	85.9%	51.8%	40.7%	44.7%	26.6%	34.7%	43.2%	48.7%	44.2%	50.8%	51.8%	55.8%	
農業分野[N=44]	77.3%	38.6%	54.5%	34.1%	18.2%	6.8%	27.3%	6.8%	22.7%	31.8%	45.5%	61.4%	
医療分野[N=364]	87.4%	39.8%	40.7%	27.2%	16.8%	9.3%	18.1%	22.8%	15.1%	36.8%	32.7%	57.1%	
衛生分野[N=102]	64.7%	26.5%	21.6%	17.6%	10.8%	5.9%	6.9%	2.9%	6.9%	20.6%	16.7%	31.4%	
教育・社会福祉分野[N=99]	84.8%	28.3%	20.2%	16.2%	5.1%	12.1%	15.2%	21.2%	16.2%	24.2%	23.2%	41.4%	
商業実務分野[N=222]	86.0%	34.7%	28.8%	23.0%	9.9%	13.1%	14.0%	25.2%	20.3%	25.7%	28.8%	50.0%	
服飾・家政分野[N=48]	87.5%	37.5%	39.6%	12.5%	0.0%	12.5%	16.7%	16.7%	10.4%	29.2%	22.9%	27.1%	
文化・教養分野[N=184]	82.6%	34.8%	21.2%	16.3%	9.2%	8.2%	14.7%	26.1%	12.0%	20.1%	19.6%	40.2%	

	⑤				⑥				⑦		⑧	
	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当	デザイン思考やアジャイルな働き方	情報デザイン	データやデジタル技術の活用性の理解	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有
工業分野[N=199]	52.8%	52.3%	49.7%	34.2%	41.2%	23.1%	10.1%	23.6%	26.6%	36.2%	24.6%	8.0%
農業分野[N=44]	40.9%	38.6%	43.2%	43.2%	45.5%	15.9%	20.5%	6.8%	2.3%	38.6%	9.1%	20.5%
医療分野[N=364]	50.3%	53.8%	47.3%	18.7%	29.4%	6.9%	2.7%	0.5%	3.8%	7.1%	17.3%	9.6%
衛生分野[N=102]	39.2%	53.9%	44.1%	12.7%	18.6%	6.9%	14.7%	2.9%	8.8%	2.9%	18.6%	9.8%
教育・社会福祉分野[N=99]	36.4%	39.4%	34.3%	10.1%	22.2%	1.0%	0.0%	5.1%	8.1%	11.1%	5.1%	4.0%
商業実務分野[N=222]	39.2%	43.7%	34.7%	18.9%	27.0%	8.6%	14.4%	8.1%	12.2%	11.7%	24.8%	9.9%
服飾・家政分野[N=48]	25.0%	31.3%	12.5%	12.5%	16.7%	2.1%	6.3%	0.0%	8.3%	12.5%	8.3%	20.8%
文化・教養分野[N=184]	35.3%	50.5%	39.7%	23.9%	27.2%	12.0%	12.0%	2.2%	20.7%	21.7%	20.1%	16.3%

図 3-16 教育内容別の実施学科割合(数値入力を集計したもの)(分野別)²⁶

²⁵ レベルの高低が想定される②③⑥については、いずれかのレベルを扱っている場合は「実施学科」としてカウントしている。

²⁶ レベルの高低が想定される②③⑥については、いずれかのレベルを扱っている場合は「実施学科」としてカウントしている。

		①		②				③					④	
		PCの基本操作	様々なデータの種類や社会におけるデータの活用例	データの分析・読み取り	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	データに基づく判断のための仮説構築やフロー設計	AIの概要に関する知識/AIの活用	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	活用事例	ツールの活用方法に関する知識・適切なツールの選択	
工業	IT・情報処理学科系	72	66	60	67	40	52	56	65	69	66	62	62	
	CG・ゲーム学科系	6	5	3	4	2	2	2	5	6	5	4	3	
	工業・電気・電子・通信学科系	12	6	4	5	3	5	5	6	6	6	6	6	
	自動車・バイク・航空学科系	38	10	7	5	4	4	10	7	2	9	13	13	
	建築・土木・インテリア学科系	34	12	3	6	2	6	10	10	4	11	13	22	
農業	農産・畜産・園芸学科系	9	4	4	2	2	0	3	4	1	4	5	5	
	バイオ・環境・生命工学技術学科系	30	16	24	14	8	3	11	2	9	13	18	26	
	その他農業分野の学科	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1	
医療	看護学科系	149	70	71	49	30	21	32	43	25	68	59	88	
	医療技術・歯科技術学科系	81	31	31	20	12	6	11	20	20	33	24	48	
	理学療法・作業療法学科系	58	30	35	23	13	5	17	14	7	23	23	47	
	その他医療分野の学科	30	14	11	7	6	2	6	6	3	10	13	25	
衛生	美容・ビューティー学科系	22	8	6	5	2	2	2	1	2	8	7	12	
	調理・栄養・製菓学科系	41	16	13	11	8	3	3	1	4	11	8	17	
	その他衛生分野の学科	3	3	3	2	1	1	2	1	1	2	2	3	
教育・社会福祉	介護・福祉学科系	31	8	5	1	0	0	2	3	3	4	3	13	
	保育・幼児教育学科系	44	17	11	13	5	11	11	17	12	18	17	25	
	その他教育・社会福祉分野の学科	9	3	4	2	0	1	2	1	1	2	3	3	
商業実務	ビジネス・経理学科系	60	33	24	19	9	12	12	20	19	21	27	45	
	観光・ホテル・ブライダル・エアライン学科系	47	10	10	4	2	2	1	6	2	10	5	21	
服飾・家政	その他商業実務分野の学科	84	34	30	28	11	15	18	30	24	26	32	45	
	ファッション学科系	34	17	18	5	0	5	7	8	5	14	10	12	
	その他服飾・家政分野の学科	8	1	1	1	0	1	1	0	0	0	1	1	
文化・教養	マスメディア・映像・写真・音楽学科系	11	5	0	3	0	0	3	5	1	0	1	1	
	デザイン・芸術・アニメ・まんが学科系	37	19	13	9	1	6	15	17	10	17	15	20	
	動物・ペット学科系	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	語学・通訳・翻訳・ガイド学科系	29	10	10	6	6	2	1	10	2	5	4	22	
	日本語学科系	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	スポーツ系	19	12	5	6	6	1	1	5	0	5	8	7	
法律学科系	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1		
その他文化・教養分野の学科	46	18	11	6	4	6	7	11	9	10	7	21		

		⑤				⑥				⑦		⑧		
		情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発掘	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティングの担当	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当	デザイン思考やアジャイルな働き方	情報デザイン	データやデジタル技術の活用に必要な理解	新たな価値を生み出すマインド・スキルの保有	その他、貴校で「DX教育」と考えているもの
工業	IT・情報処理学科系	69	63	62	50	53	33	37	17	34	41	51	36	9
	CG・ゲーム学科系	4	4	4	4	3	2	1	0	3	2	1	0	0
	工業・電気・電子・通信学科系	6	7	7	2	5	4	3	2	2	2	5	3	0
	自動車・バイク・航空学科系	8	12	13	5	10	6	4	0	0	0	8	5	1
	建築・土木・インテリア学科系	15	14	10	4	7	0	0	0	6	5	3	3	5
農業	農産・畜産・園芸学科系	3	4	3	3	4	1	2	1	2	3	4	1	1
	バイオ・環境・生命工学技術学科系	17	16	16	18	20	7	9	3	1	4	14	3	8
	その他農業分野の学科	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
医療	看護学科系	104	110	96	31	55	13	2	1	4	12	34	9	15
	医療技術・歯科技術学科系	38	41	33	11	12	1	0	0	0	4	11	4	11
	理学療法・作業療法学科系	28	31	30	19	26	5	2	1	4	4	8	8	8
	その他医療分野の学科	13	14	13	7	14	6	6	0	6	6	10	9	1
衛生	美容・ビューティー学科系	14	23	17	5	9	4	8	2	4	2	8	5	3
	調理・栄養・製菓学科系	24	29	25	6	8	1	5	1	4	0	9	4	5
	その他衛生分野の学科	2	3	3	2	2	2	2	0	1	1	2	1	3
教育・社会福祉	介護・福祉学科系	5	7	6	2	4	0	0	0	1	0	1	1	0
	保育・幼児教育学科系	26	28	26	7	17	1	0	0	3	8	9	4	4
	その他教育・社会福祉分野の学科	5	4	2	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0
商業実務	ビジネス・経理学科系	23	28	19	19	20	9	16	9	11	8	18	9	10
	観光・ホテル・ブライダル・エアライン学科系	15	19	14	6	17	5	3	1	3	3	14	3	1
服飾・家政	その他商業実務分野の学科	49	50	44	17	23	5	13	8	13	15	23	10	9
	ファッション学科系	11	13	6	6	8	1	3	0	4	6	4	3	9
	その他服飾・家政分野の学科	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
文化・教養	マスメディア・映像・写真・音楽学科系	1	12	8	1	0	0	0	0	4	4	3	0	0
	デザイン・芸術・アニメ・まんが学科系	22	25	25	19	18	7	12	1	24	25	16	16	2
	動物・ペット学科系	3	6	3	2	4	2	0	0	0	1	0	2	1
	語学・通訳・翻訳・ガイド学科系	9	15	10	8	10	2	3	1	1	0	4	2	0
	日本語学科系	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スポーツ系	12	15	11	1	1	2	0	0	1	1	4	1	0
法律学科系	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
その他文化・教養分野の学科	17	18	14	13	17	9	7	2	8	9	10	9	4	

図 3-17 教育内容別の実施学科数(数値入力を集計したもの)(学科系統別)²⁷

²⁷ レベルの高低が想定される②③⑥については、いずれかのレベルを扱っている場合は「実施学科」としてカウントしている。

		①		②				③				④	
		PCの基本操作	様々なデータの種類や社会におけるデータの活用例	データの分析・読み取り方法	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	データに基づく判断のための仮説構築や分析ソフトウェア設計	AIの概要に関する知識/AIの活用	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	活用事例	ツールの活用方法に関する知識/ツールの選択
工業	IT・情報処理学科系[N=87]	82.8%	75.9%	69.0%	77.0%	46.0%	59.8%	64.4%	74.7%	79.3%	75.9%	71.3%	71.3%
	CG・ゲーム学科系[N=9]	66.7%	55.6%	33.3%	44.4%	22.2%	22.2%	22.2%	55.6%	66.7%	55.6%	44.4%	33.3%
	工業・電気・電子・通信学科系[N=14]	85.7%	42.9%	28.6%	35.7%	21.4%	35.7%	35.7%	42.9%	42.9%	42.9%	42.9%	42.9%
	自動車・バイク・航空学科系[N=44]	86.4%	22.7%	15.9%	11.4%	9.1%	9.1%	22.7%	15.9%	4.5%	20.5%	29.5%	29.5%
	建築・土木・インテリア学科系[N=35]	97.1%	34.3%	8.6%	17.1%	5.7%	17.1%	28.6%	28.6%	11.4%	31.4%	37.1%	62.9%
農業	その他工業分野の学科系[N=10]	90.0%	40.0%	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%	30.0%	40.0%	10.0%	40.0%	50.0%	50.0%
	農業・畜産・園芸学科系[N=40]	75.0%	40.0%	60.0%	35.0%	20.0%	7.5%	27.5%	5.0%	22.5%	32.5%	45.0%	65.0%
	バイオ・環境・生命工学技術学科系[N=1]	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他農業分野の学科系[N=3]	100.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	66.7%	33.3%
	看護学科系[N=172]	86.6%	40.7%	41.3%	28.5%	17.4%	12.2%	18.6%	25.0%	14.5%	39.5%	34.3%	51.2%
医療	医療技術・歯科技術学科系[N=88]	92.0%	35.2%	35.2%	22.7%	13.6%	6.8%	12.5%	22.7%	22.7%	37.5%	27.3%	54.5%
	理学療法・作業療法学科系[N=70]	82.9%	42.9%	50.0%	32.9%	18.6%	7.1%	24.3%	20.0%	10.0%	32.9%	32.9%	67.1%
	その他医療分野の学科系[N=34]	88.2%	41.2%	32.4%	20.6%	17.6%	5.9%	17.6%	17.6%	8.8%	29.4%	38.2%	73.5%
	美容・ビューティー学科系[N=39]	56.4%	20.5%	15.4%	12.8%	5.1%	5.1%	5.1%	2.6%	5.1%	20.5%	17.9%	30.8%
	調理・栄養・製菓学科系[N=60]	68.3%	26.7%	21.7%	18.3%	13.3%	5.0%	5.0%	1.7%	6.7%	18.3%	13.3%	28.3%
衛生	その他衛生分野の学科系[N=3]	100.0%	100.0%	100.0%	66.7%	33.3%	33.3%	66.7%	33.3%	33.3%	66.7%	66.7%	100.0%
	介護・福祉学科系[N=39]	79.5%	20.5%	12.8%	2.6%	0.0%	0.0%	5.1%	7.7%	7.7%	10.3%	7.7%	33.3%
	保育・幼児教育学科系[N=50]	88.0%	34.0%	22.0%	26.0%	10.0%	22.0%	22.0%	34.0%	24.0%	36.0%	34.0%	50.0%
	その他教育・社会福祉分野の学科系[N=10]	90.0%	30.0%	40.0%	20.0%	0.0%	10.0%	20.0%	10.0%	10.0%	20.0%	30.0%	30.0%
	ビジネス・経理学科系[N=78]	76.9%	42.3%	30.8%	24.4%	11.5%	15.4%	15.4%	25.6%	24.4%	26.9%	34.6%	57.7%
商業美術	観光・ホテル・ブライダル・エアライン学科系[N=50]	94.0%	20.0%	20.0%	8.0%	4.0%	4.0%	2.0%	12.0%	4.0%	20.0%	10.0%	42.0%
	その他商業美術分野の学科系[N=94]	89.4%	36.2%	31.9%	29.8%	11.7%	16.0%	19.1%	31.9%	25.5%	27.7%	34.0%	47.9%
	ファッション学科系[N=40]	85.0%	42.5%	45.0%	12.5%	0.0%	12.5%	17.5%	20.0%	12.5%	35.0%	25.0%	30.0%
	その他服飾・家政分野の学科系[N=8]	100.0%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%
	マスメディア・映像・写真・音楽学科系[N=19]	57.9%	26.3%	0.0%	15.8%	0.0%	0.0%	15.8%	26.3%	5.3%	5.3%	5.3%	5.3%
文化・教養	デザイン・芸術・アニメ・まんが学科系[N=44]	84.1%	43.2%	29.5%	20.5%	2.3%	13.6%	34.1%	38.6%	22.7%	38.6%	34.1%	45.5%
	動物・ペット学科系[N=10]	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%
	語学・通訳・翻訳・ガイド学科系[N=33]	87.9%	30.3%	30.3%	18.2%	18.2%	6.1%	3.0%	30.3%	6.1%	15.2%	12.1%	66.7%
	日本語学科系[N=5]	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%
	スポーツ系[N=21]	90.5%	57.1%	23.8%	28.6%	28.6%	4.8%	4.8%	23.8%	0.0%	23.8%	38.1%	33.3%
法律学科系[N=3]	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	
その他文化・教養分野の学科系[N=49]	93.9%	36.7%	22.4%	12.2%	8.2%	12.2%	14.3%	22.4%	18.4%	20.4%	14.3%	42.9%	

		⑤				⑥				⑦				⑧
		情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティングの発掘	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識	ファイナンスやマーケティングの概要に関する知識	デザイン思考やアジャイルな働き方	情報デザイン	データやデジタル技術の活用に必要な理解	新たな価値を生み出すマインド・スキルの保有	その他、貴校で「DX教育」と考えているもの
工業	IT・情報処理学科系[N=87]	79.3%	72.4%	71.3%	57.5%	60.9%	37.9%	42.5%	19.5%	39.1%	47.1%	58.6%	41.4%	10.3%
	CG・ゲーム学科系[N=9]	44.4%	44.4%	44.4%	44.4%	33.3%	22.2%	11.1%	0.0%	33.3%	22.2%	11.1%	11.1%	0.0%
	工業・電気・電子・通信学科系[N=14]	42.9%	50.0%	50.0%	14.3%	35.7%	28.6%	21.4%	14.3%	14.3%	14.3%	35.7%	21.4%	0.0%
	自動車・バイク・航空学科系[N=44]	18.2%	27.3%	29.5%	11.4%	22.7%	13.6%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	11.4%	2.3%
	建築・土木・インテリア学科系[N=35]	42.9%	40.0%	28.6%	11.4%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	17.1%	14.3%	8.6%	8.6%	14.3%
農業	その他工業分野の学科系[N=10]	30.0%	40.0%	30.0%	30.0%	40.0%	10.0%	20.0%	10.0%	20.0%	30.0%	40.0%	10.0%	10.0%
	農業・畜産・園芸学科系[N=40]	42.5%	40.0%	40.0%	45.0%	50.0%	17.5%	22.5%	7.5%	2.5%	10.0%	35.0%	7.5%	20.0%
	バイオ・環境・生命工学技術学科系[N=1]	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	
	その他農業分野の学科系[N=3]	33.3%	33.3%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	33.3%	
	看護学科系[N=172]	60.5%	64.0%	55.8%	18.0%	32.0%	7.6%	1.2%	0.6%	2.3%	7.0%	19.8%	5.2%	8.7%
医療	医療技術・歯科技術学科系[N=88]	43.2%	46.6%	37.5%	12.5%	13.6%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	12.5%	4.5%	12.5%
	理学療法・作業療法学科系[N=70]	40.0%	44.3%	42.9%	27.1%	37.1%	7.1%	2.9%	1.4%	5.7%	11.4%	11.4%	11.4%	
	その他医療分野の学科系[N=34]	38.2%	41.2%	38.2%	20.6%	41.2%	17.6%	17.6%	0.0%	17.6%	17.6%	29.4%	26.5%	2.9%
	美容・ビューティー学科系[N=39]	35.9%	59.0%	43.6%	12.8%	23.1%	10.3%	20.5%	5.1%	10.3%	5.1%	20.5%	12.8%	7.7%
	調理・栄養・製菓学科系[N=60]	40.0%	48.3%	41.7%	10.0%	13.3%	1.7%	8.3%	1.7%	6.7%	0.0%	15.0%	6.7%	8.3%
衛生	その他衛生分野の学科系[N=3]	66.7%	100.0%	100.0%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	0.0%	33.3%	33.3%	66.7%	33.3%	100.0%
	介護・福祉学科系[N=39]	12.8%	17.9%	15.4%	5.1%	10.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	2.6%	2.6%	0.0%
	保育・幼児教育学科系[N=50]	52.0%	56.0%	52.0%	14.0%	34.0%	2.0%	0.0%	0.0%	6.0%	16.0%	18.0%	8.0%	8.0%
	その他教育・社会福祉分野の学科系[N=10]	50.0%	40.0%	20.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	ビジネス・経理学科系[N=78]	29.5%	35.9%	24.4%	24.4%	25.6%	11.5%	20.5%	11.5%	14.1%	10.3%	23.1%	11.5%	12.8%
商業美術	観光・ホテル・ブライダル・エアライン学科系[N=50]	30.0%	38.0%	28.0%	12.0%	34.0%	10.0%	6.0%	2.0%	6.0%	28.0%	6.0%	2.0%	
	その他商業美術分野の学科系[N=94]	52.1%	53.2%	46.8%	18.1%	24.5%	5.3%	13.8%	8.5%	13.8%	16.0%	24.5%	10.6%	9.6%
	ファッション学科系[N=40]	27.5%	32.5%	15.0%	15.0%	20.0%	2.5%	7.5%	0.0%	10.0%	15.0%	10.0%	7.5%	22.5%
	その他服飾・家政分野の学科系[N=8]	12.5%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%
	マスメディア・映像・写真・音楽学科系[N=19]	5.3%	63.2%	42.1%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	21.1%	21.1%	15.8%	0.0%	0.0%
文化・教養	動物・ペット学科系[N=10]	50.0%	56.8%	56.8%	43.2%	40.9%	15.9%	27.3%	2.3%	54.5%	56.8%	36.4%	36.4%	4.5%
	語学・通訳・翻訳・ガイド学科系[N=33]	27.3%	45.5%	30.3%	24.2%	30.3%	6.1%	9.1%	3.0%	3.0%	0.0%	12.1%	6.1%	0.0%
	日本語学科系[N=5]	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	スポーツ系[N=21]	57.1%	71.4%	52.4%	4.8%	4.8%	9.5%	0.0%	0.0%	4.8%	4.8%	19.0%	4.8%	0.0%
	法律学科系[N=3]	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%
その他文化・教養分野の学科系[N=49]	34.7%	36.7%	28.6%	26.5%	34.7%	18.4%	14.3%	4.1%	16.3%	18.4%	20.4%	18.4%	8.2%	

図 3-18 教育内容別の実施学科割合(数値入力を集計したもの)(学科系統別)²⁸

²⁸ レベルの高低が想定される②③⑥については、いずれかのレベルを扱っている場合は「実施学科」としてカウントしている。

b. 教育内容別の授業時数

ア) 教育内容別の合計授業時数・平均授業時数

【全体傾向】

- 教育内容別の合計授業時数は、「ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択」(49,701 授業時数)、「PC の基本操作」(41,821 授業時数)の順に多かった。
- 教育内容別の平均授業時数は、「デザイン思考やアジャイルな働き方」(137.2 授業時数)、「新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有」(115.2 授業時数)、「課題解決能力の概要」(100.5 授業時数)の順に多かった。
- レベルの高低が想定される教育内容をレベル別に分けると、全ての教育内容において、「レベル 2」の合計授業時数が最も多かった。一方、実施学科数はレベルが高くなるにつれ少なくなる傾向がみられた。平均授業時数については一様の傾向はみられないが、「レベル 4」の平均授業時数が最も多い教育内容が比較的多かった。

【分野別の傾向】

- 教育内容別の合計授業時数は、全体傾向と同様、「ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択」、「PC の基本操作」が多い傾向にあるが、「工業分野」では「ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用」の合計授業時数も比較的多かった。また、「ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択」については「商業実務分野」「文化・教養分野」の合計授業時数が、「PC の基本操作」については「商業実務分野」の合計授業時数が比較的多かった。
- 「工業分野」「教育・社会福祉分野」「商業実務分野」において、合計授業時数が比較的多かった(全教育内容の合計授業時数の多いものから 3 分野に着目)。
- 教育内容別の平均授業時数は、全体的に、「教育・社会福祉分野」が多い傾向にあった。

【学科系統別の傾向】

- 教育内容別の合計授業時数は、全体傾向と同様、「ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択」、「PC の基本操作」が多い傾向にあるが、「IT・情報処理学科系」では「ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用」の合計授業時数も比較的多かった。また、「ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択」については「その他文化・教養分野の学科」の合計授業時数が比較的多かった。
- 「IT・情報処理学科系」「保育・幼児教育学科系」「美容・ビューティー学科系」において、合計授業時数が比較的多かった(全教育内容の合計授業時数の多いものから 3 分野に着目)。
- 教育内容別の平均授業時数は、全体的に、「保育・幼児教育学科系」が多い傾向にあった。

[N=1262]

	教育内容	平均授業時数	実施学科数	合計授業時数
①	PCの基本操作	39.5	1,058	41,821
②	様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例	39.7	479	19,024
	データの分析・読み取り・説明方法	47.1	417	19,628
	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	51.9	324	16,815
	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	35.0	177	6,202
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	59.3	174	10,311
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	43.0	252	10,831
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	51.5	319	16,423
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	97.9	248	24,280
④	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	48.8	402	19,622
	活用事例	52.5	393	20,618
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	80.6	617	49,701
	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	36.8	546	20,093
⑤	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	31.3	616	19,304
	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	34.8	525	18,256
	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	100.5	270	27,145
⑥	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	59.9	368	22,043
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	62.6	128	8,008
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	47.3	138	6,532
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当	90.0	50	4,498
	デザイン思考やアジャイルな働き方	137.2	145	19,899
	情報デザイン	89.5	166	14,857
⑦	データやデジタル技術の活用の必要性の理解	59.2	278	16,461
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	115.2	153	17,624
⑧	その他、貴校でDX教育Iと考えているもの	99.8	113	11,272

図 3-19 教育内容別の合計授業時数・平均授業時数(数値入力を集計したもの)²⁹

²⁹ レベルの高低が想定される②③⑥については、いずれかのレベルを扱っている場合は「実施学科」としてカウントしている。

教育内容		平均授業時数	実施学科数	合計授業時数	
①	PCの基本操作	-	39.5	1,058	41,821
②	様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例	レベル1	15.1	264	3,982
		レベル2	37.3	193	7,200
		レベル3	39.2	136	5,327
		レベル4	41.3	43	1,776
		レベル5	36.2	18	651
		レベル6	13.0	6	78
	データの分析・読み取り・説明方法	レベル1	26.1	196	5,118
		レベル2	36.6	179	6,552
		レベル3	54.3	141	4,835
		レベル4	54.8	42	2,301
		レベル5	37.5	17	638
		レベル6	26.3	7	184
	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	レベル1	16.2	146	2,472
		レベル2	44.5	155	6,897
		レベル3	36.5	127	4,638
		レベル4	71.4	33	2,357
		レベル5	22.6	14	316
		レベル6	22.2	6	134
データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	レベル1	16.2	82	1,328	
	レベル2	22.7	78	1,771	
	レベル3	29.1	60	1,744	
	レベル4	41.1	27	1,110	
	レベル5	22.0	7	154	
	レベル6	15.8	7	95	
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	レベル1	17.2	90	1,703
		レベル2	72.5	80	5,801
		レベル3	21.2	58	1,229
		レベル4	48.6	16	778
		レベル5	34.8	9	313
		レベル6	121.8	4	487
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	レベル1	8.6	121	1,044
		レベル2	50.4	119	6,002
		レベル3	27.8	79	2,195
		レベル4	45.7	24	1,097
		レベル5	35.6	11	392
		レベル6	25.3	4	101
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	レベル1	16.8	149	2,503
		レベル2	45.7	153	6,992
		レベル3	42.2	88	3,712
		レベル4	90.0	23	2,071
		レベル5	77.1	14	1,080
		レベル6	16.3	4	65
ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	レベル1	22.8	110	2,511	
	レベル2	85.1	128	10,896	
	レベル3	73.5	95	6,986	
	レベル4	83.8	30	2,514	
	レベル5	57.6	17	980	
	レベル6	78.6	5	393	
ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	レベル1	13.2	210	2,771	
	レベル2	45.8	159	7,278	
	レベル3	38.6	109	4,207	
	レベル4	112.5	35	3,937	
	レベル5	85.7	15	1,285	
	レベル6	48.0	3	144	
④	活用事例	-	52.5	393	20,618
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	-	80.6	617	49,701
⑤	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	-	36.8	546	20,093
	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	-	31.3	616	19,304
	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	-	34.8	525	18,256
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	レベル1	23.3	108	2,520
		レベル2	79.6	122	9,707
		レベル3	71.0	102	7,241
		レベル4	153.4	43	6,597
		レベル5	72.4	14	1,013
		レベル6	13.4	5	67
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	レベル1	19.6	174	3,417
		レベル2	51.4	148	7,604
		レベル3	33.2	103	3,420
		レベル4	155.7	43	6,697
		レベル5	58.4	15	876
		レベル6	9.7	3	29
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	レベル1	20.2	55	1,113
		レベル2	54.2	62	3,363
		レベル3	44.1	49	2,159
		レベル4	37.0	25	926
		レベル5	50.4	8	403
		レベル6	11.0	4	44
事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	レベル1	13.8	67	927	
	レベル2	42.5	67	2,850	
	レベル3	46.3	46	2,128	
	レベル4	30.5	17	518	
	レベル5	16.8	6	101	
	レベル6	2.7	3	8	
ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当	レベル1	18.4	25	460	
	レベル2	39.0	28	1,093	
	レベル3	74.1	23	1,705	
	レベル4	136.3	9	1,227	
	レベル5	10.0	1	10	
	レベル6	1.5	2	3	
デザイン思考やアジャイルな働き方	レベル1	30.0	58	1,738	
	レベル2	122.0	70	8,537	
	レベル3	80.6	53	4,272	
	レベル4	178.9	28	5,008	
	レベル5	31.3	9	282	
	レベル6	20.7	3	62	
情報デザイン	レベル1	23.6	60	1,416	
	レベル2	92.1	80	7,364	
	レベル3	31.2	60	1,871	
	レベル4	96.5	36	3,474	
	レベル5	68.9	10	689	
	レベル6	10.8	4	43	
⑦	データやデジタル技術の活用の必要性の理解	-	59.2	278	16,461
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	-	115.2	153	17,624
⑧	その他、貴校で「DX教育」と考えているもの	-	99.8	113	11,272

図 3-20 教育内容別の合計授業時数・平均授業時数
(レベルの高低が想定される②③⑥をレベル別に分けたもの)(数値入力を集計したもの)

	①		②				③					④	
	PCの基本操作	様々なデータの種類の社会におけるデータ活用の例	データの分析・読み取り・説明方法	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	AIの概要に関する知識/AIの活用	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	活用事例	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	
工業分野	7,273	5,309	4,879	5,695	3,147	3,726	4,205	5,990	14,118	10,442	5,135	7,732	
農業分野	583	145	396	446	77	205	217	9	278	105	616	431	
医療分野	5,956	2,483	4,366	2,958	1,283	508	856	2,060	1,348	1,476	2,512	4,403	
衛生分野	5,718	665	634	817	463	423	109	95	229	570	5,010	5,396	
教育・社会福祉分野	2,000	4,346	5,383	4,043	66	4,038	4,068	4,144	4,110	4,100	4,127	4,713	
商業実務分野	11,643	4,147	1,699	2,060	492	544	617	1,238	2,071	1,292	2,085	12,348	
服飾・家政分野	3,342	389	377	26	0	27	34	242	221	432	404	514	
文化・教養分野	5,306	1,540	1,894	770	674	840	725	2,645	1,905	1,205	729	14,164	

	⑤		⑥				⑦		⑧				
	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	事業戦略やマーケティングに関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当	デザイン思考やアジャイルな働き方	情報デザイン	データやデジタル技術の活用必要性の理解	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	その他、貴校で「DX教育」と考えているもの
工業分野	3,886	2,174	2,201	6,677	5,674	2,884	1,601	1,716	2,832	3,806	2,697	3,236	1,699
農業分野	78	56	103	340	282	104	158	166	16	50	83	28	592
医療分野	3,278	3,269	3,010	6,962	7,087	1,537	1,204	5	3,166	1,409	1,515	2,359	1,416
衛生分野	5,003	5,078	4,989	6,27	299	313	415	20	1,166	422	5,127	5,120	4,180
教育・社会福祉分野	4,520	4,511	4,263	4,187	4,185	1	0	0	3,967	3,972	4,077	4,054	7
商業実務分野	2,131	2,144	2,114	3,674	1,497	2,145	2,046	2,510	2,295	1,089	2,127	429	2,600
服飾・家政分野	40	86	27	707	95	6	316	0	694	632	11	612	656
文化・教養分野	1,157	1,986	1,549	3,971	2,924	1,018	792	81	5,763	3,477	824	1,786	122

図 3-21 教育内容別の合計授業時数(数値入力を集計したもの)(分野別)³⁰

	①		②				③					④	
	PCの基本操作	様々なデータの種類の社会におけるデータ活用の例	データの分析・読み取り・説明方法	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	AIの概要に関する知識/AIの活用	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	活用事例	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	
工業分野	42.5	51.5	60.2	64.0	59.4	54.0	48.9	61.8	160.4	103.4	49.9	69.7	
農業分野	17.1	8.5	16.5	29.7	9.6	68.3	18.1	3.0	27.8	7.5	30.8	16.0	
医療分野	18.7	17.1	29.5	29.9	21.0	14.9	13.0	24.8	24.5	11.0	21.1	21.2	
衛生分野	86.6	24.6	28.8	45.4	42.1	70.5	15.6	31.7	32.7	27.1	294.7	168.6	
教育・社会福祉分野	23.8	155.2	269.2	252.7	13.2	336.5	271.2	197.3	256.9	170.8	179.4	115.0	
商業実務分野	61.0	53.9	26.5	40.4	22.4	18.8	19.9	22.1	46.0	22.7	32.6	111.2	
服飾・家政分野	79.6	21.6	19.8	4.3	-	4.5	4.3	30.3	44.2	30.9	36.7	39.5	
文化・教養分野	34.9	24.1	48.6	25.7	39.6	56.0	26.9	55.1	86.6	32.6	20.3	191.4	

	⑤		⑥				⑦		⑧				
	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	事業戦略やマーケティングに関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当	デザイン思考やアジャイルな働き方	情報デザイン	データやデジタル技術の活用必要性の理解	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	その他、貴校で「DX教育」と考えているもの
工業分野	37.0	20.9	22.2	98.2	69.2	62.7	34.1	85.8	60.3	71.8	37.5	66.0	106.2
農業分野	4.3	3.3	5.4	17.9	14.1	14.9	17.6	55.3	16.0	12.5	4.9	7.0	65.8
医療分野	17.9	16.7	17.5	102.4	66.2	61.5	120.4	2.5	226.1	54.2	24.0	78.6	40.5
衛生分野	125.1	92.3	110.9	48.2	15.7	44.7	27.7	6.7	129.6	140.7	269.8	512.0	380.0
教育・社会福祉分野	125.6	115.7	125.4	418.7	190.2	1.0	-	-	793.4	496.5	370.6	810.8	1.8
商業実務分野	24.5	22.1	27.5	87.5	25.0	112.9	63.9	139.4	85.0	41.9	38.7	19.5	130.0
服飾・家政分野	3.3	5.7	4.5	117.8	11.9	6.0	105.3	-	173.5	105.3	2.8	204.0	65.6
文化・教養分野	17.8	21.4	21.2	90.3	58.5	46.3	36.0	20.3	151.7	86.9	22.3	59.5	15.3

図 3-22 教育内容別の平均授業時数(数値入力を集計したもの)(分野別)³¹

³⁰ レベルの高低が想定される②③⑥については、いずれかのレベルを扱っている場合は「実施学科」としてカウントしている。

³¹ レベルの高低が想定される②③⑥については、いずれかのレベルを扱っている場合は「実施学科」としてカウントしている。なお、平均授業時数を算出するにあたっての「教育内容別の実施学科数」は、図 3-15 を参照のこと。

	①	②				③				④			
		PCの基本操作	様々なデータの種類の社会におけるデータ活用の例	データの分析・読み取り方法	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	AIの概要に関する知識/AIの活用	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	活用事例	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択
工業	IT・情報処理学科系	4,148	4,375	4,327	5,099	2,725	3,308	3,547	5,220	12,789	8,216	2,703	5,133
	CG・ゲーム学科系	127	183	56	72	32	21	37	212	924	119	94	120
	工業・電気・電子・通信学科系	310	298	187	187	116	330	450	301	244	582	216	158
	自動車・バイク・航空学科系	539	111	185	63	178	15	53	77	60	56	142	252
	建築・土木・インテリア学科系	1,857	252	34	190	32	52	99	117	99	1,376	1,789	1,828
農業	その他工業分野の学科	292	90	90	84	64	0	19	63	2	93	191	241
	農業・畜産・園芸学科系	323	139	396	440	77	205	211	3	272	99	496	401
	バイオ・環境・生命工芸技術学科系	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他農業分野の学科	160	6	0	6	0	0	6	6	6	6	120	30
	看護学科系	3,026	1,196	1,341	1,740	737	254	318	1,490	426	932	1,388	1,562
医療	医療技術・歯科技術学科系	1,192	461	775	370	262	110	45	282	308	233	173	695
	理学療法・作業療法学科系	992	605	2,115	734	141	69	430	168	129	200	366	1,258
	その他医療分野の学科	746	221	135	114	143	75	63	120	485	111	585	888
	美容・ビューティー学科系	4,051	346	317	307	302	151	9	3	151	327	3,884	3,989
	調理・栄養・製菓学科系	552	100	98	300	41	212	4	2	18	33	74	350
衛生	その他衛生分野の学科	1,115	219	219	210	120	60	96	90	60	210	1,052	1,057
	介護・福祉学科系	536	233	105	3	0	0	33	38	48	39	40	296
	保育・幼児教育学科系	1,019	4,101	4,032	4,036	66	4,036	4,032	4,104	4,060	4,057	4,078	4,392
	その他教育・社会福祉分野の学科	445	12	1,246	4	0	2	3	2	2	4	9	25
	ビジネス・経理学科系	4,271	2,329	535	602	195	142	195	304	1,164	472	825	6,445
商業実務	観光・ホテル・ブライダル・エアライン学科系	3,003	519	31	13	3	40	8	30	184	220	54	1,355
	その他商業実務分野の学科	4,369	1,299	1,133	1,445	294	362	414	904	723	600	1,206	4,548
	ファッション学科系	3,075	387	375	25	0	25	32	242	221	432	400	510
	その他服飾・家政分野の学科	267	2	1	0	2	2	0	0	0	0	4	4
	マスメディア・映像・写真・音楽学科系	487	31	0	9	0	0	9	450	70	0	48	120
文化・教養	デザイン・芸術・アニメ・まんが学科系	1,192	368	175	185	120	155	397	268	1,001	170	176	1,781
	動物・ペット学科系	67	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	118
	語学・通訳・翻訳・ガイド学科系	882	132	134	0	50	29	10	604	20	105	78	905
	日本語学科系	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60
	スポーツ系	918	632	110	162	222	2	6	308	0	330	203	279
その他文化・教養分野の学科	70	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	19	
その他文化・教養分野の学科	1,630	377	1,475	303	282	654	303	1,015	814	600	223	10,882	

	⑤	⑥	⑦	⑧										
					情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に頼らない	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティングの担当	ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当	デザイン思考やアジャイルな働き方	情報デザイン
工業	IT・情報処理学科系	3,274	1,713	1,718	5,442	3,762	2,356	1,433	786	2,410	2,474	2,406	2,995	325
	CG・ゲーム学科系	66	66	76	874	150	80	10	0	190	34	2	4	0
	工業・電気・電子・通信学科系	295	101	186	216	262	171	103	90	90	74	167	135	0
	自動車・バイク・航空学科系	150	95	110	45	76	257	15	0	0	0	89	74	80
	建築・土木・インテリア学科系	77	77	77	53	1,358	0	0	0	120	51	16	18	1,234
農業	その他工業分野の学科	24	122	34	47	66	20	40	840	22	1,173	17	10	60
	農業・畜産・園芸学科系	72	50	77	334	282	104	158	166	16	50	57	22	392
	バイオ・環境・生命工芸技術学科系	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0
	その他農業分野の学科	6	6	16	6	0	0	0	0	0	0	16	6	200
	看護学科系	2,436	2,399	2,297	3,440	3,717	365	62	3	2,067	282	231	1,092	201
医療	医療技術・歯科技術学科系	332	345	161	60	74	1	0	0	0	22	29	14	222
	理学療法・作業療法学科系	292	304	325	2,322	1,996	71	62	2	14	20	154	236	953
	その他医療分野の学科	218	221	227	1,140	1,300	1,100	1,080	0	1,085	1,085	1,101	1,017	40
	美容・ビューティー学科系	3,889	3,900	3,890	314	182	192	263	4	589	302	3,900	3,913	2,014
	調理・栄養・製菓学科系	62	124	45	186	53	16	57	16	277	0	175	187	64
衛生	その他衛生分野の学科	1,052	1,054	1,054	127	64	105	95	0	300	120	1,052	1,020	2,102
	介護・福祉学科系	64	66	66	123	129	0	0	0	3	0	90	90	0
	保育・幼児教育学科系	4,165	4,173	4,166	4,054	4,052	1	0	0	3,960	3,972	3,984	3,964	7
	その他教育・社会福祉分野の学科	291	272	31	10	4	0	0	0	4	0	3	0	0
	ビジネス・経理学科系	507	636	572	507	540	348	1,015	1,862	566	149	391	65	498
商業実務	観光・ホテル・ブライダル・エアライン学科系	306	330	333	2,167	408	1,272	55	195	1,230	600	1,359	76	300
	その他商業実務分野の学科	1,318	1,178	1,209	1,000	549	525	976	453	499	340	377	288	1,802
	ファッション学科系	36	81	27	707	95	6	316	0	694	632	11	612	629
	その他服飾・家政分野の学科	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27
	マスメディア・映像・写真・音楽学科系	1	342	332	164	0	0	0	0	402	33	78	0	0
文化・教養	デザイン・芸術・アニメ・まんが学科系	238	313	329	2,204	614	470	429	3	4,602	2,863	404	1,380	50
	動物・ペット学科系	5	15	5	8	16	8	0	0	0	4	0	12	11
	語学・通訳・翻訳・ガイド学科系	100	148	71	131	72	20	83	26	64	0	37	9	0
	日本語学科系	0	10	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スポーツ系	419	431	389	120	120	6	0	0	6	6	64	30	0
その他文化・教養分野の学科	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
その他文化・教養分野の学科	393	726	412	1,344	2,102	514	280	52	689	571	241	355	57	

図 3-23 教育内容別の合計授業時数(数値入力を集計したもの)(学科系統別)³²

³² レベルの高低が想定される②③⑥については、いずれかのレベルを扱っている場合は「実施学科」としてカウントしている。

		①		②				③				④	
		PCの基本操作	様々なデータの種類や社会におけるデータの活用例	データの分析・読み取り・説明方法	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの構築・設計	データに基づいた判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	AIの概要に関する知識/AIの活用	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	ネットワークの概要に関する知識/ネットワークの活用	活用事例	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択
工業	IT・情報処理科系	57.6	66.3	72.1	76.1	68.1	63.6	63.3	80.3	185.3	124.5	43.6	82.8
	CG・ゲーム学科系	21.2	36.6	18.7	18.0	16.0	10.5	18.5	42.4	154.0	23.8	23.5	40.0
	工業・電気・電子・通信学科系	25.8	49.7	46.8	37.4	38.7	66.0	90.0	50.2	40.7	97.0	36.0	26.3
	自動車・バイク・航空学科系	14.2	11.1	26.4	12.6	44.5	3.8	5.3	11.0	30.0	6.2	10.9	19.4
	建築・土木・インテリア学科系	54.6	21.0	11.3	31.7	16.0	8.7	9.9	11.7	24.8	125.1	137.6	83.1
農業	その他工業分野の学科	32.4	22.5	22.5	42.0	30.0	-	3.3	15.8	2.0	23.3	38.2	48.2
	農業・畜産・園芸学科系	10.8	8.7	16.5	31.4	9.6	68.3	19.2	1.5	30.2	7.6	27.6	15.4
	バイオ・環境・生命工学技術学科系	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他農業分野の学科	53.3	6.0	-	6.0	-	-	6.0	6.0	6.0	6.0	60.0	30.0
	看護学科系	20.3	17.1	18.9	35.5	24.6	12.1	9.9	34.7	17.0	13.7	23.5	17.8
医療	医療技術・歯科技術学科系	14.7	14.9	25.0	18.5	21.8	18.3	4.1	14.1	15.4	7.1	7.2	14.5
	理学療法・作業療法学科系	17.1	20.2	60.4	31.9	10.8	13.8	25.3	12.0	18.4	8.7	15.9	26.8
	その他医療分野の学科	24.9	15.8	12.3	16.3	23.8	37.5	10.5	20.0	161.7	11.1	45.0	35.5
	美容・ビューティー学科系	184.1	43.3	52.8	61.4	151.0	75.5	4.5	3.0	75.5	40.9	554.9	332.4
	調理・栄養・製菓学科系	13.5	6.3	7.5	27.3	5.1	70.7	1.3	2.0	4.5	3.0	9.3	20.6
衛生	その他衛生分野の学科	371.7	73.0	73.0	105.0	120.0	60.0	48.0	90.0	60.0	105.0	526.0	352.3
	介護・福祉学科系	17.3	29.1	21.0	3.0	-	-	16.5	12.7	16.0	9.8	13.3	22.8
	保育・幼児教育学科系	23.2	241.2	366.5	310.5	13.2	366.9	366.5	241.4	338.3	225.4	239.9	175.7
	その他教育・社会福祉分野の学科	49.4	4.0	311.5	2.0	-	2.0	1.5	2.0	2.0	2.0	3.0	8.3
	ビジネス・経理学科系	71.2	70.6	22.3	31.7	21.7	11.8	16.3	15.2	61.3	22.5	30.6	143.2
商業実務	観光・ホテル・ブライダル・エアライン学科系	63.9	51.9	3.1	3.3	1.5	20.0	8.0	5.0	92.0	22.0	10.8	64.5
	その他商業実務分野の学科	52.0	38.2	37.8	51.6	26.7	24.1	23.0	30.1	30.1	23.1	37.7	101.1
	ファッション学科系	90.4	22.8	20.8	5.0	-	5.0	4.6	30.3	44.2	30.9	40.0	42.5
	その他服飾・家政分野の学科	33.4	2.0	2.0	1.0	-	2.0	2.0	-	-	-	4.0	4.0
	マスメディア・映像・写真・音楽学科系	44.3	6.2	-	3.0	-	-	3.0	90.0	70.0	-	48.0	120.0
文化・教養	デザイン・芸術・アニメ・まんが学科系	32.2	19.4	13.5	20.6	120.0	25.8	26.5	15.8	100.1	10.0	11.7	89.1
	動物・ペット学科系	11.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	118.0
	語学・通訳・翻訳・ガイド学科系	30.4	13.2	13.4	18.5	8.3	14.5	10.0	60.4	10.0	21.0	19.5	41.1
	日本語学科系	60.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60.0
	スポーツ系	48.3	52.7	22.0	27.0	37.0	2.0	6.0	61.6	-	66.0	25.4	39.9
法律学科系	23.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.0	19.0	
その他文化・教養分野の学科	35.4	20.9	134.1	50.5	70.5	109.0	43.3	92.3	90.4	60.0	31.9	518.2	

		⑤		⑥				⑦		⑧				
		情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識	デザイン思考やアジャイルな働き方	情報デザイン	データやデジタル技術の活用に必要な理解	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	その他、貴校で「DX教育」と考えているもの
工業	IT・情報処理科系	47.4	27.2	27.7	108.8	71.0	71.4	38.7	46.2	70.9	60.3	47.2	83.2	36.1
	CG・ゲーム学科系	16.5	16.5	19.0	218.5	50.0	40.0	10.0	-	63.3	17.0	2.0	4.0	-
	工業・電気・電子・通信学科系	49.2	14.4	26.6	108.0	52.4	42.8	34.3	45.0	45.0	37.0	33.4	45.0	-
	自動車・バイク・航空学科系	18.8	7.9	8.5	9.0	7.6	42.8	3.8	-	-	-	11.1	14.8	80.0
	建築・土木・インテリア学科系	5.1	5.5	7.7	13.3	194.0	-	-	-	20.0	10.2	5.3	6.0	246.8
農業	その他工業分野の学科	8.0	30.5	11.3	15.7	16.5	20.0	20.0	840.0	11.0	391.0	4.3	10.0	60.0
	農業・畜産・園芸学科系	4.2	3.1	4.8	18.6	14.1	14.9	17.6	55.3	16.0	12.5	4.1	7.3	49.0
	バイオ・環境・生命工学技術学科系	-	-	10.0	-	-	-	-	-	-	-	10.0	-	-
	その他農業分野の学科	6.0	6.0	8.0	6.0	-	-	-	-	-	-	8.0	6.0	200.0
	看護学科系	23.4	21.8	23.9	111.0	67.6	28.1	31.0	3.0	516.8	23.5	6.8	121.3	13.4
医療	医療技術・歯科技術学科系	8.7	8.4	4.9	5.5	6.2	1.0	-	-	-	5.5	2.6	3.5	20.2
	理学療法・作業療法学科系	10.4	9.8	10.8	122.2	76.8	14.2	31.0	2.0	3.5	5.0	19.3	29.5	119.1
	その他医療分野の学科	16.8	15.8	17.5	162.9	92.9	183.3	180.0	-	180.8	180.8	110.1	113.0	40.0
	美容・ビューティー学科系	277.8	169.6	228.8	62.8	20.2	48.0	32.9	2.0	147.3	151.0	487.5	782.6	671.3
	調理・栄養・製菓学科系	2.6	4.3	1.8	31.0	6.6	16.0	11.4	16.0	69.3	-	19.4	46.8	12.8
衛生	その他衛生分野の学科	526.0	351.3	351.3	63.5	32.0	52.5	47.5	-	300.0	120.0	526.0	1020.0	700.7
	介護・福祉学科系	12.8	9.4	11.0	61.5	32.3	-	-	-	3.0	-	90.0	90.0	-
	保育・幼児教育学科系	160.2	149.0	160.2	579.1	238.4	-	1.0	-	1320.0	496.5	442.7	991.0	1.8
	その他教育・社会福祉分野の学科	58.2	68.0	15.5	10.0	4.0	-	-	-	4.0	-	3.0	-	-
	ビジネス・経理学科系	22.0	22.7	30.1	26.7	27.0	38.7	63.4	206.9	51.5	18.6	21.7	7.2	49.8
商業実務	観光・ホテル・ブライダル・エアライン学科系	20.4	17.4	23.8	361.2	24.0	254.4	18.3	195.0	410.0	200.0	97.1	25.3	300.0
	その他商業実務分野の学科	26.9	23.6	27.5	58.8	23.9	105.0	75.1	56.6	38.4	22.7	16.4	28.8	200.2
	ファッション学科系	3.3	6.2	4.5	117.8	11.9	6.0	105.3	-	173.5	105.3	2.8	204.0	69.9
	その他服飾・家政分野の学科	4.0	2.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27.0
	マスメディア・映像・写真・音楽学科系	1.0	28.5	41.5	164.0	-	-	-	-	100.5	8.3	26.0	-	-
文化・教養	デザイン・芸術・アニメ・まんが学科系	10.8	12.5	13.2	116.0	34.1	67.1	35.8	3.0	191.8	114.5	25.3	86.3	25.0
	動物・ペット学科系	1.7	2.5	1.7	4.0	4.0	4.0	-	-	-	4.0	-	6.0	11.0
	語学・通訳・翻訳・ガイド学科系	11.1	9.9	7.1	16.4	7.2	10.0	27.7	26.0	64.0	-	9.3	4.5	-
	日本語学科系	-	10.0	10.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	スポーツ系	34.9	28.7	35.4	120.0	120.0	3.0	-	-	6.0	6.0	16.0	30.0	-
法律学科系	1.0	1.0	1.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.0	
その他文化・教養分野の学科	23.1	40.3	29.4	103.4	123.6	57.1	40.0	26.0	86.1	63.4	24.1	39.4	14.3	

図 3-24 教育内容別の平均授業時数(数値入力を集計したもの)(学科系統別)³³

³³ レベルの高低が想定される②③⑥については、いずれかのレベルを扱っている場合は「実施学科」としてカウントしている。なお、平均授業時数を算出するにあたっての「教育内容別の実施学科数」は、図 3-17 を参照のこと。

イ) 教育内容別の授業時数(10 時間刻み)

- 教育内容別に、どの程度の学科が何時間程度の授業時数を割いているか、10 時間刻みでみると、全ての教育内容について、「1～10 時間」の割合が最も高かった(「0 時間」は実施していないという意味であるため割愛)。

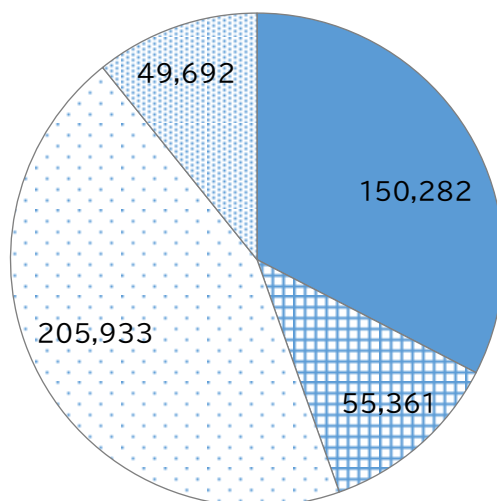
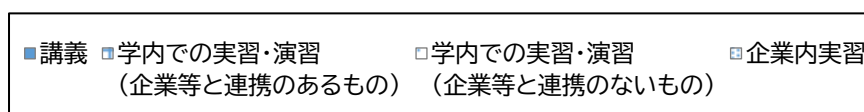
[N=1262]	①		②				③					④	
	PCの基本操作	様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例	データの分析・読み取り・説明方法	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	AIの概要に関する知識/AIの活用	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	活用事例	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	
0時間	16.2%	62.0%	67.0%	74.3%	86.0%	86.2%	80.0%	74.7%	80.3%	68.1%	68.9%	51.1%	
1～10時間	46.1%	22.3%	19.5%	12.5%	7.2%	7.4%	12.7%	14.2%	8.9%	19.9%	18.4%	18.2%	
11～20時間	8.5%	4.1%	3.2%	2.9%	1.4%	1.3%	1.7%	2.4%	1.6%	3.5%	2.7%	6.7%	
21～30時間	9.4%	2.9%	2.5%	2.4%	1.6%	1.0%	1.6%	2.5%	2.3%	2.5%	4.0%	9.0%	
31～40時間	1.7%	0.9%	0.5%	1.1%	0.2%	0.4%	0.5%	0.9%	0.9%	0.6%	0.7%	2.0%	
41～50時間	2.0%	0.6%	0.6%	0.6%	0.2%	0.7%	0.1%	0.5%	0.4%	0.5%	0.4%	1.4%	
51～60時間	6.3%	2.1%	1.3%	1.7%	1.1%	0.8%	0.9%	1.0%	0.7%	1.0%	1.4%	3.1%	
61～70時間	0.8%	0.1%	0.5%	0.5%	0.2%	0.2%	0.2%	0.4%	0.3%	0.3%	0.2%	0.4%	
71～80時間	0.7%	0.5%	0.5%	0.3%	0.3%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.3%	
81～90時間	1.7%	1.0%	1.0%	0.5%	0.4%	0.2%	0.2%	0.5%	0.2%	0.2%	0.6%	1.2%	
91～100時間	0.4%	0.2%	0.0%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%	0.0%	0.2%	
101時間以上	6.3%	3.4%	3.4%	3.2%	1.3%	1.7%	1.8%	2.9%	4.2%	3.2%	2.8%	6.5%	

[N=1262]	⑤			⑥					⑦		⑧		
	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識 /ファイナンスやアカウントティングの担当	デザイン思考やアジャイルな働き方	情報デザイン	データやデジタル技術の活用の必要性の理解	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	その他、貴校で「DX教育」と考えているもの
0時間	56.7%	51.2%	58.4%	78.6%	70.8%	89.9%	89.1%	96.0%	88.5%	86.8%	78.0%	87.9%	91.0%
1～10時間	29.8%	36.0%	29.2%	9.0%	16.6%	3.9%	4.1%	1.6%	4.0%	5.5%	14.0%	5.5%	3.8%
11～20時間	2.9%	2.5%	2.8%	2.5%	3.4%	1.5%	1.4%	0.5%	1.6%	1.7%	1.6%	1.2%	1.2%
21～30時間	4.4%	4.7%	4.6%	1.6%	2.4%	0.9%	1.2%	0.5%	1.0%	1.0%	2.1%	1.3%	0.7%
31～40時間	0.7%	0.5%	0.6%	0.9%	0.8%	0.5%	0.8%	0.1%	0.3%	0.7%	0.6%	0.2%	0.5%
41～50時間	0.8%	0.3%	0.3%	0.4%	0.2%	0.5%	0.4%	0.2%	0.1%	0.3%	0.6%	0.6%	0.4%
51～60時間	1.7%	2.3%	1.8%	0.7%	1.1%	0.7%	1.1%	0.2%	0.4%	0.6%	1.2%	0.8%	0.6%
61～70時間	0.3%	0.3%	0.2%	0.2%	0.3%	0.1%	0.2%	0.0%	0.3%	0.2%	0.1%	0.1%	0.0%
71～80時間	0.1%	0.1%	0.1%	0.5%	0.6%	0.3%	0.6%	0.1%	0.6%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%
81～90時間	0.6%	0.2%	0.3%	0.7%	0.2%	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.2%	0.4%	0.2%
91～100時間	0.1%	0.2%	0.3%	0.4%	0.2%	0.2%	0.2%	0.0%	0.1%	0.2%	0.0%	0.1%	0.1%
101時間以上	1.9%	1.7%	1.4%	4.5%	3.4%	1.5%	1.0%	0.7%	2.9%	2.5%	1.6%	1.8%	1.4%

図 3-25 教育内容別の授業時数(10 時間刻み)(数値入力を集計したもの)

c. 授業形態別の授業時数

- DX 教育を扱っている授業時数を授業形態別にみると、全ての教育内容を合計した場合は、「学内での実習・演習(企業等と連携のないもの)」が 205,933 授業時数で最も多く、「講義」が 150,282 時間でそれに続いていた。
- 授業形態別の授業時数を、教育内容別にみると、全ての教育内容を合計した場合と同様、「講義」と「学内での実習・演習(企業等と連携のないもの)」が多い傾向にあるが、「PC の基本操作」「新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有」では「学内での実習・演習(企業等と連携のあるもの)」、「情報セキュリティに関する知識」「モラルに関する知識」「コンプライアンスに関する知識」等では「企業内実習」の授業時数も比較的多かった。



単位: 授業時数

図 3-26 DX 教育の授業形態別授業時数(合計)(数値入力を集計したもの)

教育内容		講義	学内での 実習・演習 (企業等と連携のある もの)	学内での 実習・演習 (企業等と連携のない もの)	企業内実習	
①	PCの基本操作	-	15,894	3,479	21,325	1,123
②	様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例	レベル1	1,547	939	1,283	213
		レベル2	1,858	519	3,742	1,081
		レベル3	1,702	911	2,506	218
		レベル4	820	286	392	278
		レベル5	318	135	198	0
		レベル6	29	8	41	0
	データの分析・読み取り・説明方法	レベル1	1,843	806	1,834	635
		レベル2	1,115	566	3,700	1,171
		レベル3	1,875	858	1,616	486
		レベル4	823	262	263	950
		レベル5	307	105	186	40
		レベル6	97	6	61	20
	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	レベル1	1,261	323	806	83
		レベル2	1,183	625	3,869	1,220
		レベル3	1,664	715	2,160	99
		レベル4	816	302	212	1,027
		レベル5	136	55	105	20
		レベル6	30	6	98	0
データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	レベル1	714	75	475	64	
	レベル2	785	162	763	61	
	レベル3	567	441	693	43	
	レベル4	679	180	81	90	
	レベル5	24	30	16	20	
	レベル6	27	1	55	12	
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	レベル1	810	211	563	119
		レベル2	1,140	531	3,118	1,012
		レベル3	531	290	399	9
		レベル4	480	149	84	65
		レベル5	80	143	85	5
		レベル6	144	3	340	0
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	レベル1	583	123	295	43
		レベル2	1,326	610	2,987	1,079
		レベル3	1,029	335	803	28
		レベル4	523	292	207	75
		レベル5	102	128	147	15
		レベル6	57	1	43	0
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	レベル1	1,156	413	720	214
		レベル2	1,815	678	3,506	993
		レベル3	1,187	911	1,529	85
		レベル4	696	415	130	830
		レベル5	142	608	325	5
		レベル6	40	1	24	0
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	レベル1	1,168	394	902	47
		レベル2	2,545	1,981	5,370	1,000
		レベル3	3,048	1,020	2,802	116
		レベル4	1,229	698	477	110
		レベル5	218	408	354	0
		レベル6	105	2	286	0
ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	レベル1	1,306	382	900	183	
	レベル2	2,218	721	3,371	987	
	レベル3	1,559	1,180	1,309	159	
	レベル4	1,163	952	1,719	103	
	レベル5	173	714	363	35	
	レベル6	71	1	72	0	
④	活用事例	-	6,862	1,630	10,138	1,988
	ツールの活用方法に関する知識・適切なツールの選択	-	14,870	2,374	31,182	1,275
⑤	情報セキュリティに関する知識・安心してデータやデジタル技術を活用可能	-	7,452	791	8,973	2,877
	モラルに関する知識・安心してデータやデジタル技術を活用可能	-	7,258	785	8,444	2,817
	コンプライアンスに関する知識・安心してデータやデジタル技術を活用可能	-	6,490	720	8,209	2,837
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	レベル1	1,319	266	876	59
		レベル2	1,651	985	4,268	2,803
		レベル3	2,576	707	2,857	1,101
		レベル4	1,627	1,525	1,368	2,077
		レベル5	411	271	306	25
		レベル6	27	12	28	0
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	レベル1	1,605	194	1,548	70
		レベル2	1,904	907	3,524	1,269
		レベル3	950	544	1,384	542
		レベル4	1,575	667	1,680	2,775
		レベル5	401	341	114	20
		レベル6	12	6	11	0
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	レベル1	450	169	273	221
		レベル2	863	502	1,126	872
		レベル3	937	226	860	136
		レベル4	531	118	137	140
		レベル5	25	331	47	0
		レベル6	12	6	26	0
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	レベル1	518	111	250	18
		レベル2	987	637	908	318
		レベル3	1,043	272	794	19
		レベル4	351	51	56	60
		レベル5	5	70	26	0
		レベル6	7	1	0	0
ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当	レベル1	287	57	116	0	
	レベル2	740	69	283	1	
	レベル3	824	30	851	0	
	レベル4	888	10	329	0	
	レベル5	0	10	0	0	
	レベル6	2	1	0	0	
デザイン思考やアジャイルな働き方	レベル1	632	259	805	42	
	レベル2	1,652	1,043	4,026	1,816	
	レベル3	1,273	813	1,657	529	
	レベル4	1,423	1,258	1,217	1,110	
	レベル5	61	85	116	20	
	レベル6	26	11	25	0	
情報デザイン	レベル1	434	233	374	375	
	レベル2	1,709	916	3,526	1,213	
	レベル3	904	358	575	34	
	レベル4	706	1,380	1,318	70	
	レベル5	558	39	82	10	
	レベル6	17	6	20	0	
⑦	データやデジタル技術の活用の必要性の理解	-	4,987	1,910	7,847	1,717
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	-	3,979	3,267	8,351	2,027
⑧	その他、貴校で「DX教育」と考えているもの	-	3,703	2,313	5,118	138

図 3-27 教育内容別の授業形態別授業時数(数値入力を集計したもの)

4) 主なターゲット(Q14、Q20、Q26、Q32、Q38)

- DX 教育を実施している学科の主なターゲットは、「高卒生」が 78.1%で最も高く、「その他」が 9.2%でそれに続いていた。

- Q14、Q20、Q26、Q32、Q38

その学科は、主にどのような対象をターゲットとした学科ですか。

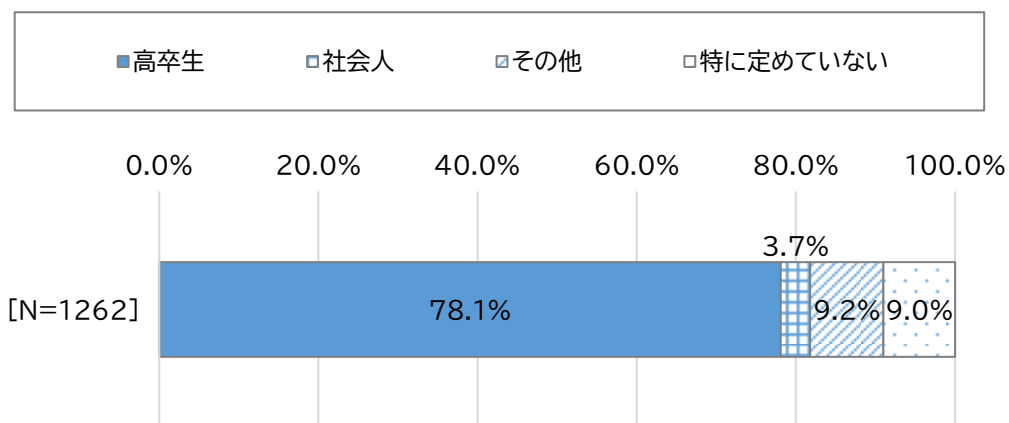


図 3-28 DX 教育を実施している学科の主なターゲット(単一回答)

- 「その他」については、「留学生」「一般人」「特定の資格保有者・取得希望者」等の回答が得られた。

表 3-5 DX 教育を実施している学科の主なターゲット その他(自由回答)

カテゴリー	回答例
留学生	<ul style="list-style-type: none"> ・ 留学生
一般人(学歴制限あり)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高卒 ・ 社会人経験、大卒 ・ 高等学校または中東教育学校卒業(見込)者等 ・ 医療養成施設及び大学(主に工学部・理工学部)又は高等専門学校出身者を対象 ・ 農業大学校または専門学校、短期大学、大学卒業(見込)者等、最終学歴が高校卒の場合は、2年以上の就業経験が必要 ・ 当校の学科卒業生
一般人(学歴制限なし)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 女性、こどもなど
特定の資格保有者・取得希望者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 准看護師の免許取得している者 ・ 歯科技工士希望者 ・ 幼稚園免許 ・ 医療職を希望するもの ・ 2級自動車整備士を取得しているもの

※当社にて回答をいくつか抜粋

5) 社会人の在籍有無(Q15、Q21、Q27、Q33、Q39)

- DX 教育を実施している学科への社会人の在籍有無は、「在籍している」が 50.1%、「在籍していない」が 47.6%で、同程度だった。
- 分野別にみると、社会人が「在籍している」割合は、「医療分野」が 84.1%で最も高く、「教育・社会福祉分野」が 65.7%でそれに続いていた。
- 学科系統別にみると、社会人が「在籍している」割合は、「理学療法・作業療法学科系」が 88.6%で最も高く、「看護学科系」が 85.5%でそれに続いていた。

● Q15、Q21、Q27、Q33、Q39

その学科には、2022年5月1日時点(学校基本調査回答時点)で、社会人(休職者、無職者含む)は在籍していますか。

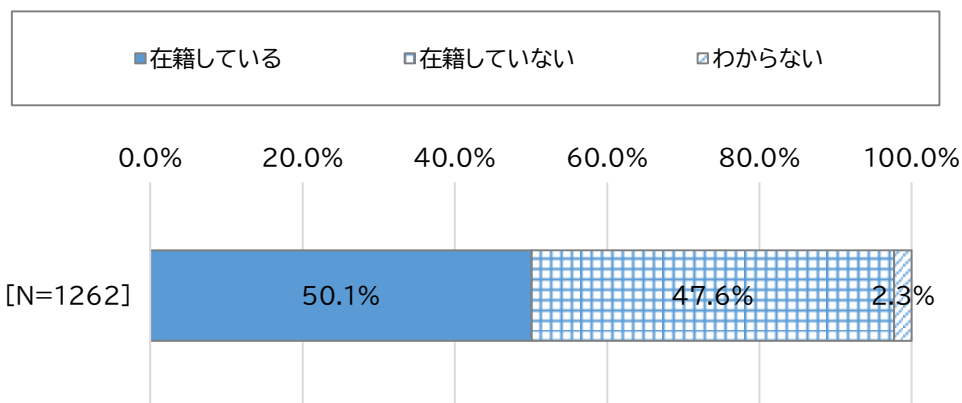


図 3-29 DX 教育を実施している学科の社会人の在籍有無(単一回答)

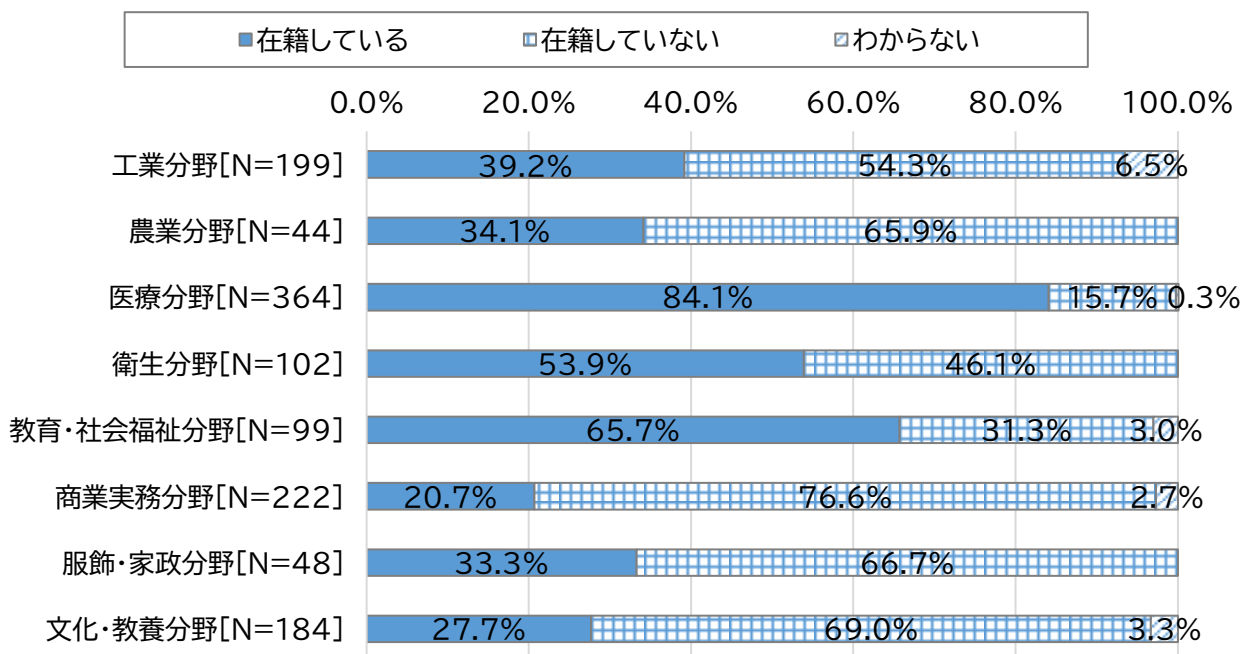


図 3-30 DX 教育を実施している学科の社会人の在籍有無(単一回答)(分野別)

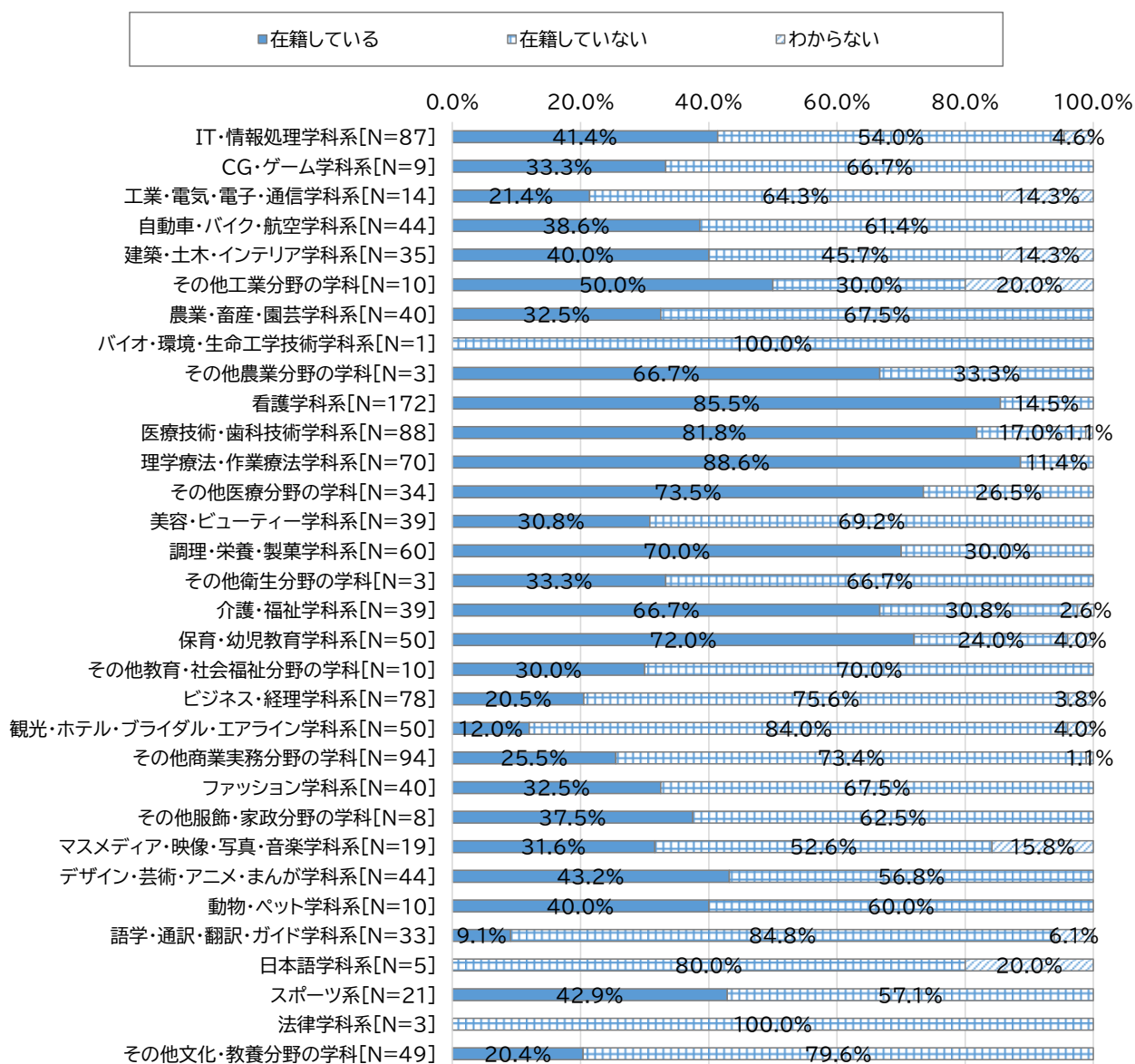


図 3-31 DX 教育を実施している学科の社会人の在籍有無(単一回答)(学科系統別)

(5) DX 教育を実施している附帯事業の詳細³⁴

1) 分野(Q41、Q47、Q53、Q59、Q65)

- DX 教育を実施している附帯事業の分野は、「医療分野」が 35.0%で最も高く、「工業分野」が 16.4%でそれに続いていた。

- Q41、Q47、Q53、Q59、Q65
その附帯事業の分野を教えてください。

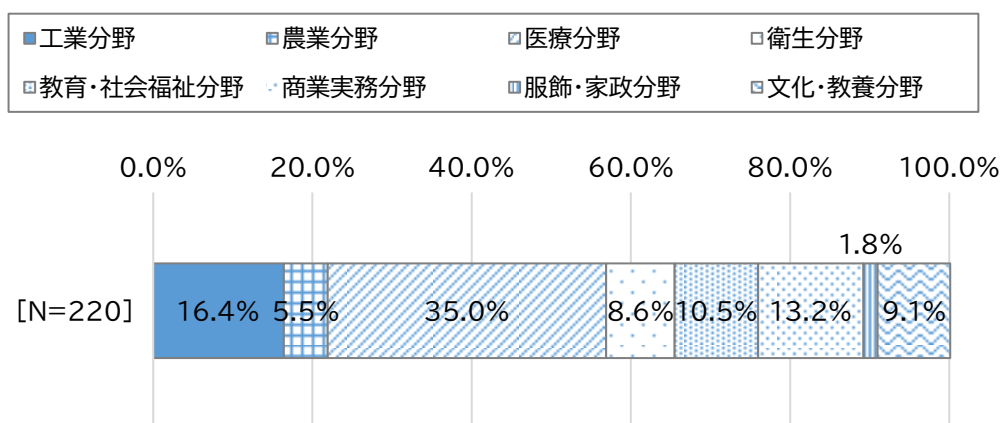


図 3-32 DX 教育を実施している附帯事業の分野(単一回答)

³⁴ DX 教育実施校(Q8 で、「附帯事業」に関して「いずれも扱っていない」以外を選択した学校)に対し、DX 教育の時間数が多い順に最大 5 事業分回答を依頼した。そのため、DX 教育実施校における全ての附帯事業についての情報を収集できているわけではないことには注意を要する。なお、DX 教育を実施している附帯事業数は少ないことから、授業形態別の授業時数の集計は割愛する。

2) 学科系統(Q42、Q48、Q54、Q60、Q66)

● DX 教育を実施している附帯事業の学科系統は、「看護学科系」が 23.2%で最も高く、「IT・情報処理系」が 11.8%でそれに続いていた。

- Q42、Q48、Q54、Q60、Q66
その附帯事業の学科系統を教えてください。

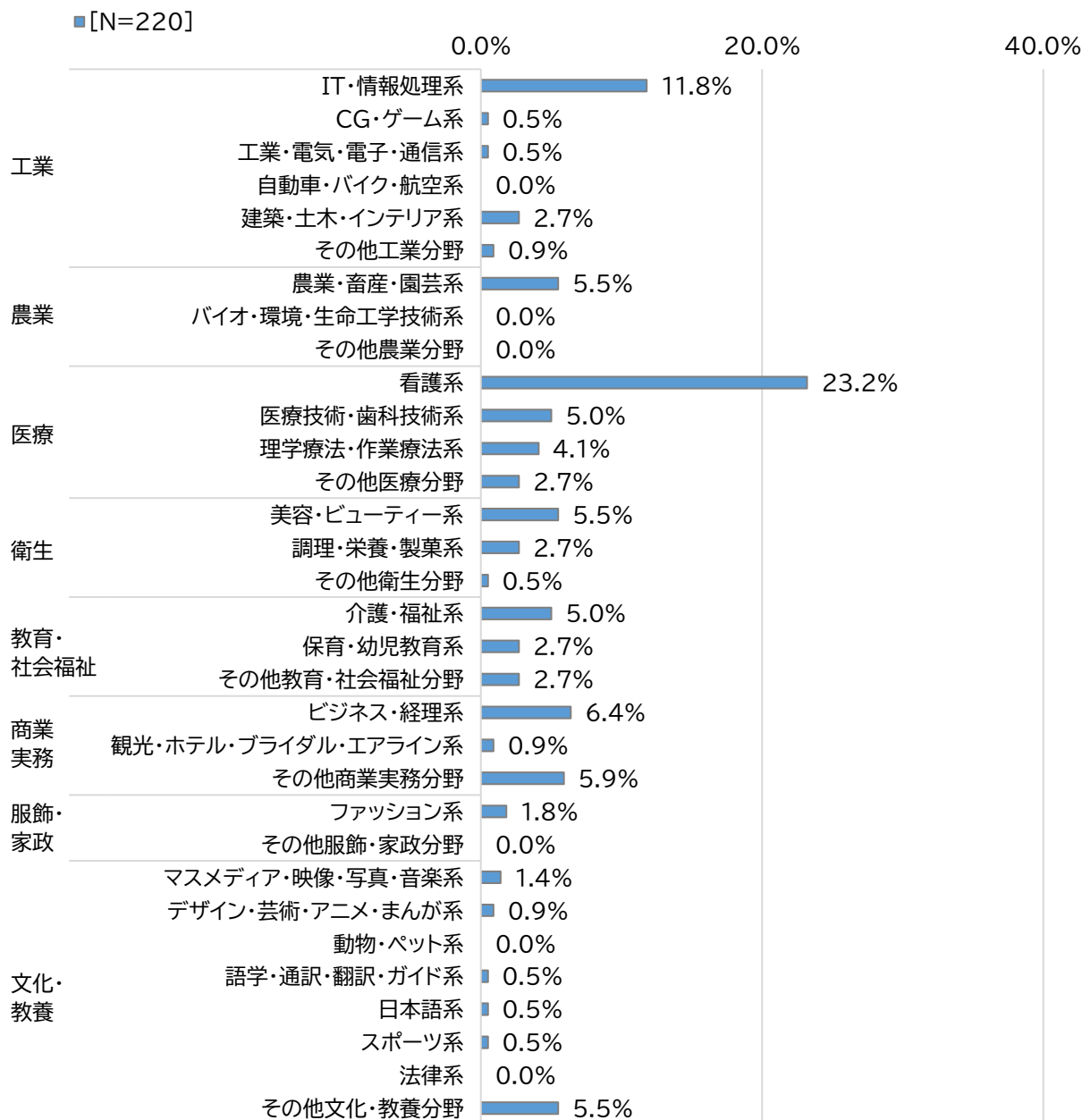


図 3-33 DX 教育を実施している附帯事業の学科系統(単一回答)³⁵

³⁵ 単一回答形式の質問であるため、本来であれば 100%積み上げ棒グラフで示すのが適切だが、見やすさを考慮し、棒グラフにて示している。

3) 主なターゲット(Q45、Q51、Q57、Q63、Q69)

● DX 教育を実施している附帯事業の主なターゲットは、「高卒生」が 44.5%で最も高く、「社会人」が 21.8%でそれに続いていた。

- Q45、Q51、Q57、Q63、Q69
その附帯事業は、主にどのような対象をターゲットとした附帯事業ですか。

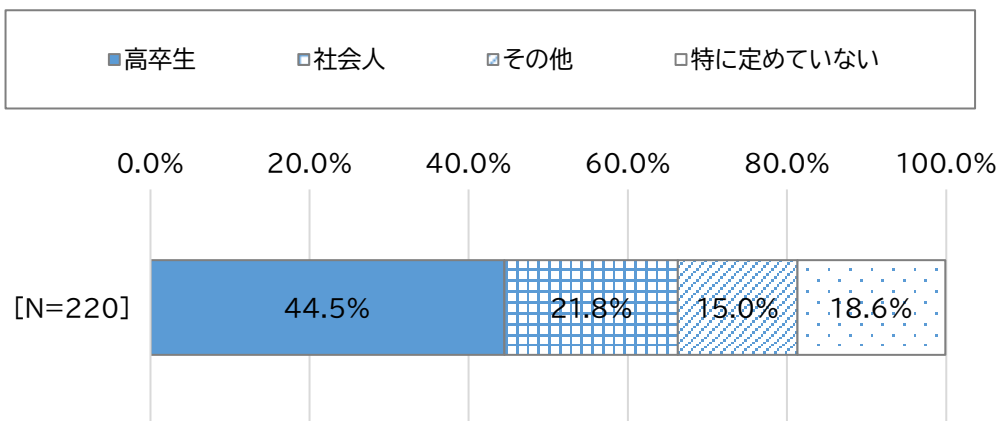


図 3-34 DX 教育を実施している附帯事業の主なターゲット(単一回答)

- 「その他」については、「留学生」「一般人」「特定の資格保有者・取得希望者」「離職者・求職者」等の回答が得られた。

表 3-6 DX 教育を実施している附帯事業の主なターゲット その他(自由回答)

カテゴリー	回答例
留学生	・ 留学生
一般人(学歴制限あり)	・ 一般(高卒)と社会人 ・ 中卒以上
一般人(学歴制限なし)	・ 母子 ・ 小学生、中学生、高校生 ・ 地域高齢者 ・ 子ども
特定の資格保有者・取得希望者	・ 歯科技工士 ・ 准看護師資格保有者
離職者・求職者	・ 離職者 ・ 求職者
その他	・ 認定農業者及びそれを志向する者で経営力の向上を目指す農業者

※当社にて回答をいくつか抜粋

4) 社会人の在籍有無(Q46、Q52、Q58、Q64、Q70)

● DX 教育を実施している附帯事業への社会人の在籍有無は、「在籍している」が 58.2%、「在籍していない」が 28.6%だった。

- Q46、Q52、Q58、Q64、Q70
その附帯事業には、2022 年 5 月 1 日時点(学校基本調査回答時点)で、社会人(休職者、無職者含む)は在籍していますか。

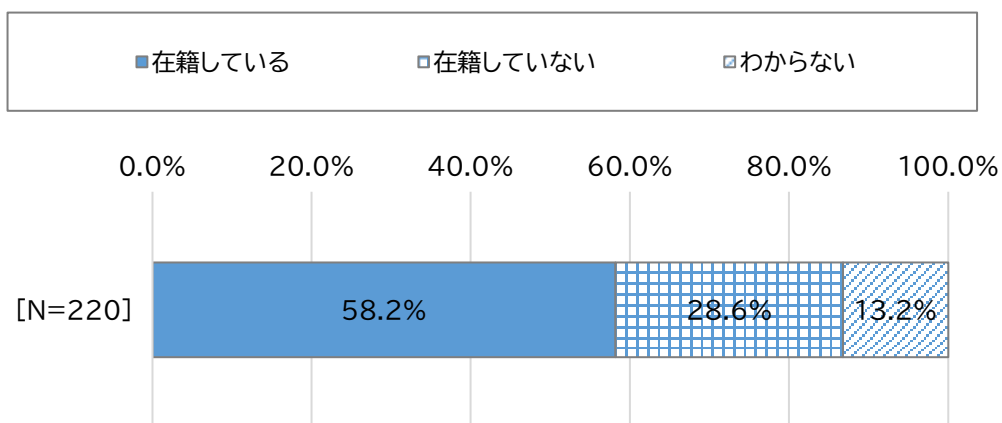


図 3-35 DX 教育を実施している附帯事業の社会人の在籍有無(単一回答)

(6) DX 教育の開発・運営

DX 教育を実施している学校に対し、DX 教育の時間数が最も多い学科を想定して、開発や運営に関する質問を行った。

1) DX 教育を始めたきっかけ(Q71)

- DX 教育を始めたきっかけは、「学校・学校法人内で発案」が 82.3%で最も高かった。
- 職業実践専門課程の有無別にみても、全体傾向と大きな傾向の違いはないが、職業実践専門課程のある学校の方が、「企業等からの要請」や「学校と企業等の共同検討」の割合が高い。
- 分野別にみても、全体傾向と大きな傾向の違いはないが、工業分野は他の分野に比べて「企業等からの要請」「学校と企業等の共同検討」の割合が高い。

- Q71 その学科において、Q12・Q13 で回答した内容を扱い始めたきっかけは何ですか。

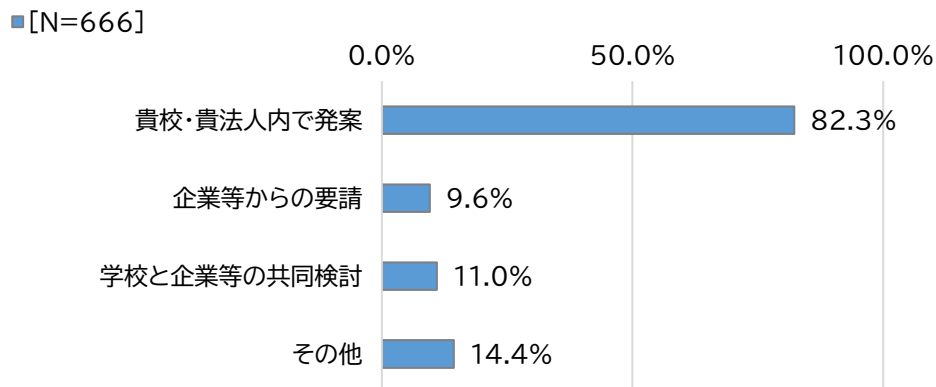


図 3-36 DX 教育を始めたきっかけ(複数回答)

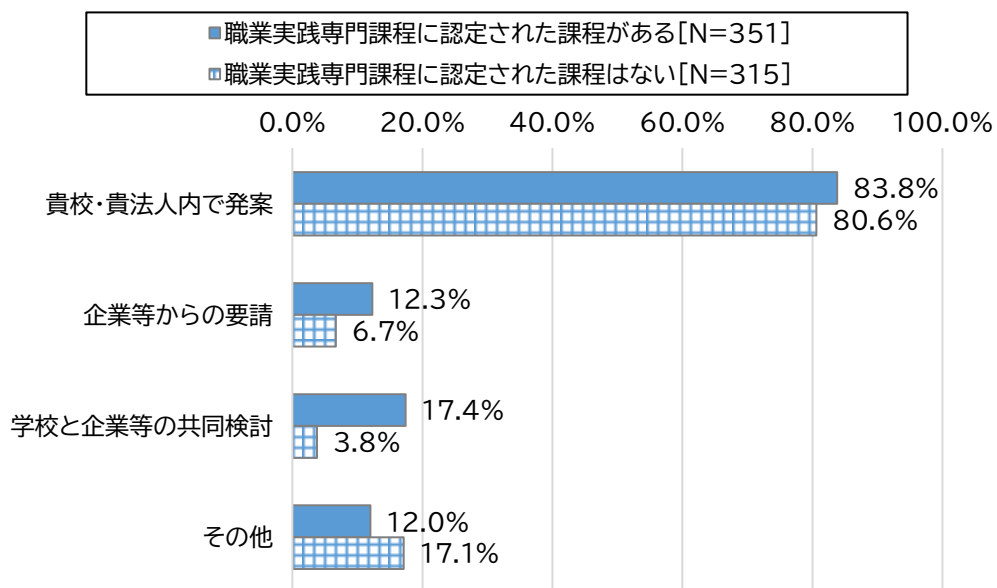


図 3-37 DX 教育を始めたきっかけ(複数回答)(職業実践専門課程有無別)

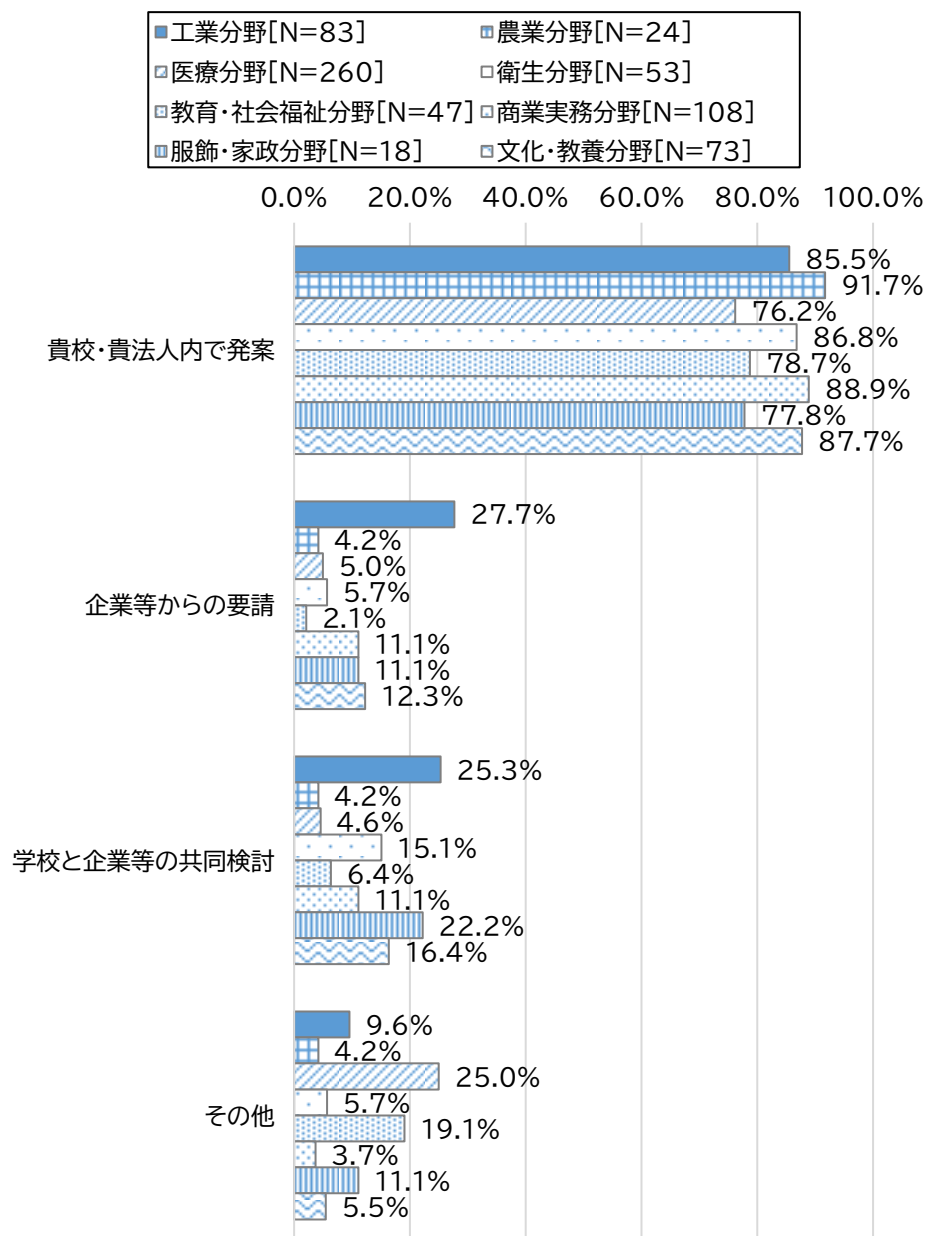


図 3-38 DX 教育を始めたきっかけ(複数回答)(分野別)

- 「その他」については、「ガイドラインやカリキュラム等による規定」「当該業界の業務上の必要性・重要性」「企業等からの提案」等の回答が得られた。

表 3-7 DX 教育を始めたきっかけ その他(自由回答)

カテゴリー	回答例
ガイドラインやカリキュラム等による規定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看護師等養成所の運営に関する指導要領 ・ 国家試験対象科目 ・ 国カリキュラム変更に伴う ・ カリキュラムに含まれているため ・ 厚労省のカリキュラム改正により
当該業界の業務上の必要性・重要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職種として必要なため ・ 自動車整備に必要なため ・ 歯科技工のデジタル化に伴う必要性 ・ 職業上最低限度のPCスキルとマインドを修得させるため ・ 就職してからの業務に必須のため
企業等からの提案	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育課程編成委員会での提案 ・ 学校評価委員からの提言 ・ 学校関係者評価委員会・教育課程編成委員会等の外部評価
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不適切な SNS の使用があったため ・ プライバシーマークの取得 ・ 知識として必要だから

※当社にて回答をいくつか抜粋

2) 学修目標の設定のために実施したこと(Q72)

- 学修目標の設定のために実施したことは、「学内での検討」が 86.5%で最も高く、「有識者との意見交換」が 30.0%、「企業等に対する調査」17.6%、がそれに続いていた。
- 職業実践専門課程の有無別にみても、全体傾向と大きな傾向の違いはないが、職業実践専門課程のある学校の方が、「その他」を除く全ての項目で実施割合が高い。特に「企業等に対する調査」「有識者との意見交換」は、職業実践専門課程のない学校との差が比較的大きい。
- 他の学校の設置有無別にみても、全体傾向と大きな傾向の違いはないが、他の学校の設置のある学校の方が、「学内での検討」を除く全ての項目で実施割合が高い、あるいは他の学校の設置のない学校と同等である。特に「企業等に対する調査」「有識者との意見交換」は、他の学校の設置のない学校との差が比較的大きい。
- 分野別にみても、全体傾向と大きな傾向の違いはないが、工業分野は他の分野に比べて「ITSS+(IPA)の参照」の割合が高い。また、工業分野、衛生分野、商業実務分野、文化教養分野は他の分野に比べて「企業等に対する調査」「有識者との意見交換」の割合が高い。

- Q72 その学科において、学修目標(ディプロマ・ポリシー)の設定のために、どのようなことを実施しましたか。

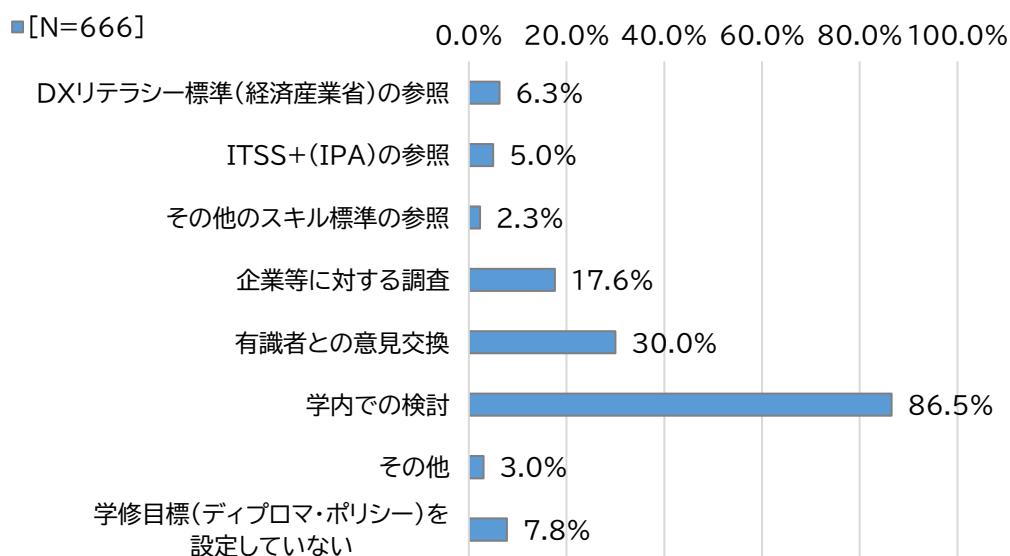


図 3-39 学修目標の設定のために実施したこと(複数回答)

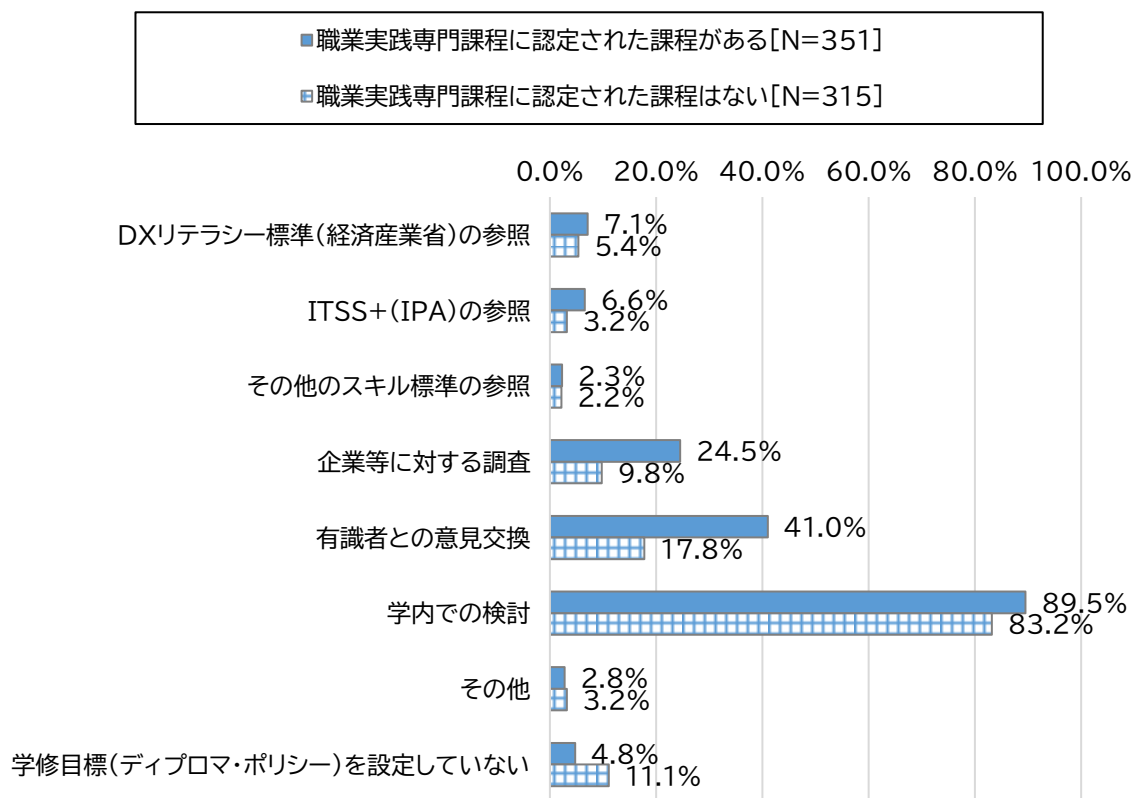


図 3-40 学修目標の設定のために実施したこと(複数回答)(職業実践専門課程有無別)

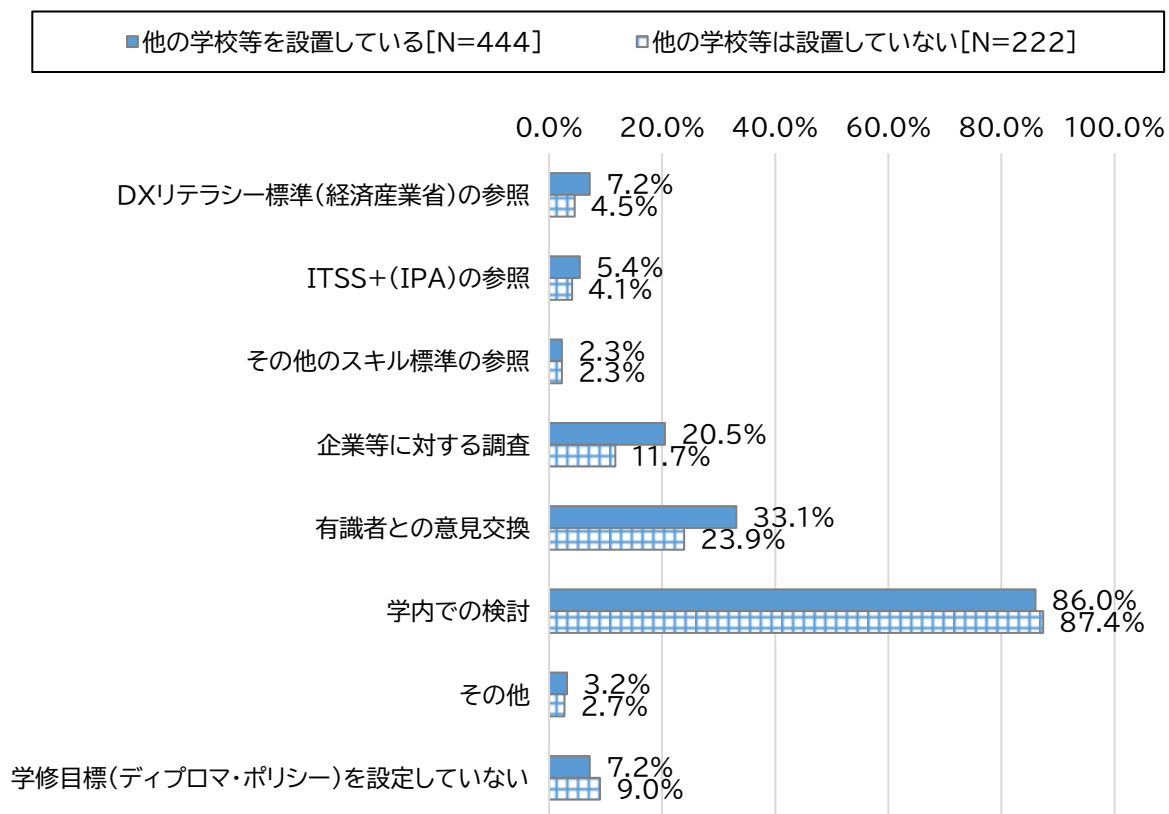


図 3-41 学修目標の設定のために実施したこと(複数回答)(他の学校の設置有無別)

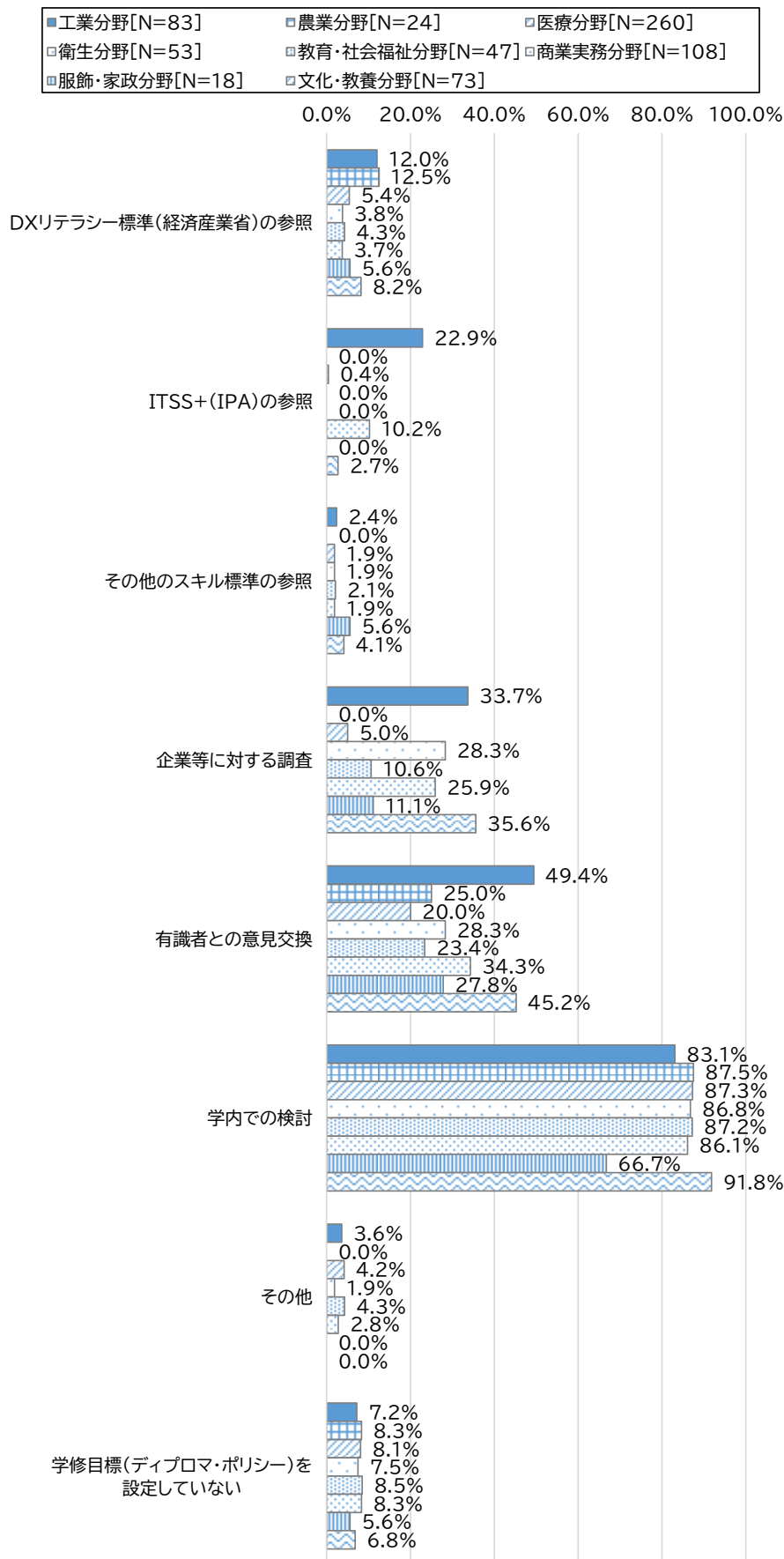


図 3-42 学修目標の設定のために実施したこと(複数回答)(分野別)

- 「その他のスキル標準の参照」については、当該業界の資格やカリキュラム、ガイドライン等の回答が得られた。

表 3-8 学修目標の設定のために実施したこと その他のスキル標準の参照(自由回答)

回答例	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 理学療法教育モデル・コア・カリキュラム ・ 保健師助産師看護師法施行規則 ・ 文科省新指導要領 ・ サーティファイ ・ CCNA 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報検定, ベンダ資格等 ・ 看護師等養成所の運営に関する指導ガイドラインの別表 13 ・ 日本スポーツアナリスト協会 ・ 情報処理検定

※当社にて回答をいくつか抜粋

- 「その他」については、「外部者との検討」「他校との意見交換・検討」「ガイドライン等の参照」等の回答が得られた。

表 3-9 学修目標の設定のために実施したこと その他(自由回答)

カテゴリー	回答例
外部者との検討	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講師と検討 ・ 教育課程編成委員会 ・ 赤十字のカリキュラム検討部会
他校との意見交換・検討	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連携校との意見交換 ・ 同一管内所属校で検討
ガイドライン等の参照	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看護師等養成所の運営に関する指導ガイドラインの参照 ・ 法令に定める資格取得要件による
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修参加

※当社にて回答をいくつか抜粋

3) 教育活動(Q73)

- DX教育を行っている学科での教育活動は、「講義(企業等連携無なし)」が63.2%で最も高く、「実習・演習等(校内、企業等連携あり)」が56.0%、「実習・演習等(校内、企業等連携なし)」が52.7%でそれに続いていた。
- 職業実践専門課程の有無別にみると、職業実践専門課程のある学校は、「実習・演習等(校内、企業等連携あり)」が69.5%で最も高く、「講義(企業等連携あり)」が62.1%でそれに続いていた。一方、職業実践専門課程のない学校は、「講義(企業等連携無なし)」が65.4%で最も高く、「実習・演習等(校内、企業等連携なし)」が50.8%でそれに続いていた。
- 他の学校の設置有無別にみても、全体傾向と大きな傾向の違いはないが、他の学校の設置のある学校の方が、全ての項目で実施割合が高い。

- Q73 その学科では、どのような教育活動を行っていますか。

※「企業等と連携」とは、企業や病院等から以下のような協力を得ることを指します。

- ・講師派遣
- ・教材等の提供
- ・授業内容や指導方法に対する助言
- ・学習成果に対する評価

※「企業内実習」とは、企業や病院等において行われる専門現場実習や、職場体験型インターンシップを指します。

■[N=666]

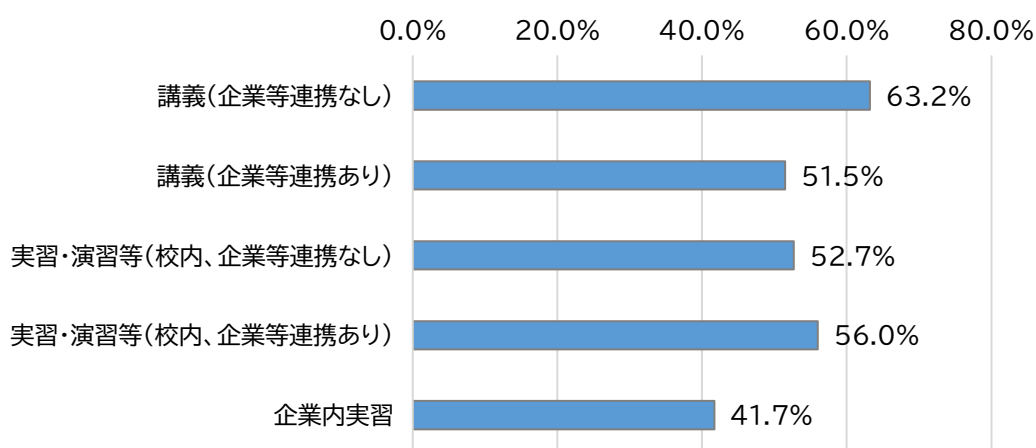


図 3-43 教育活動(複数回答)

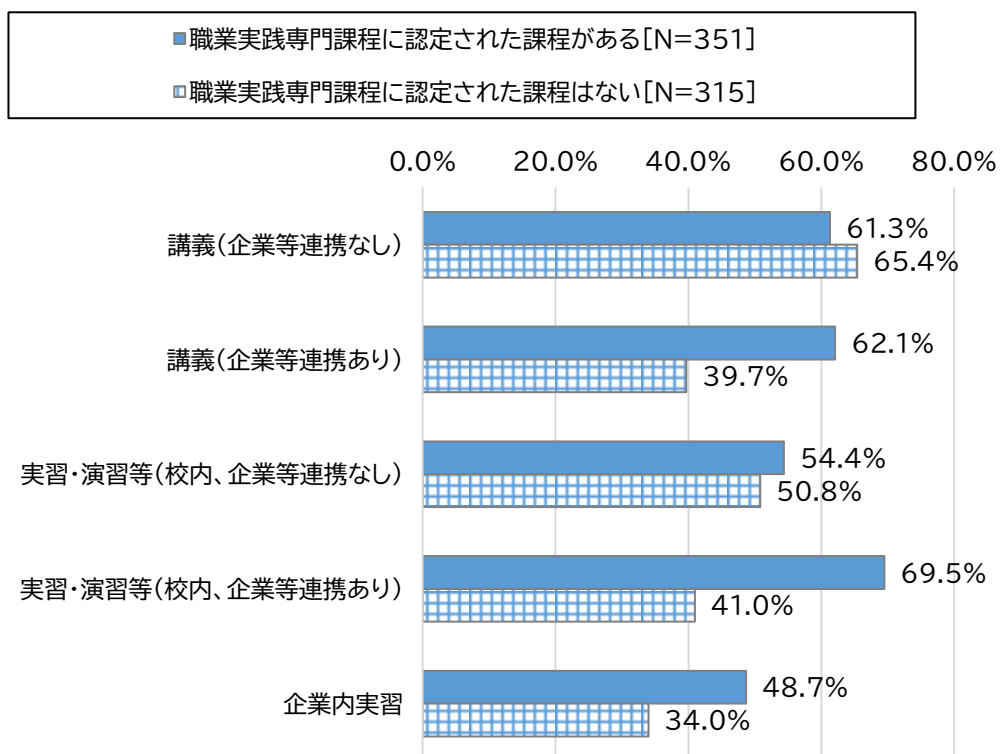


図 3-44 教育活動(複数回答)(職業実践専門課程有無別)

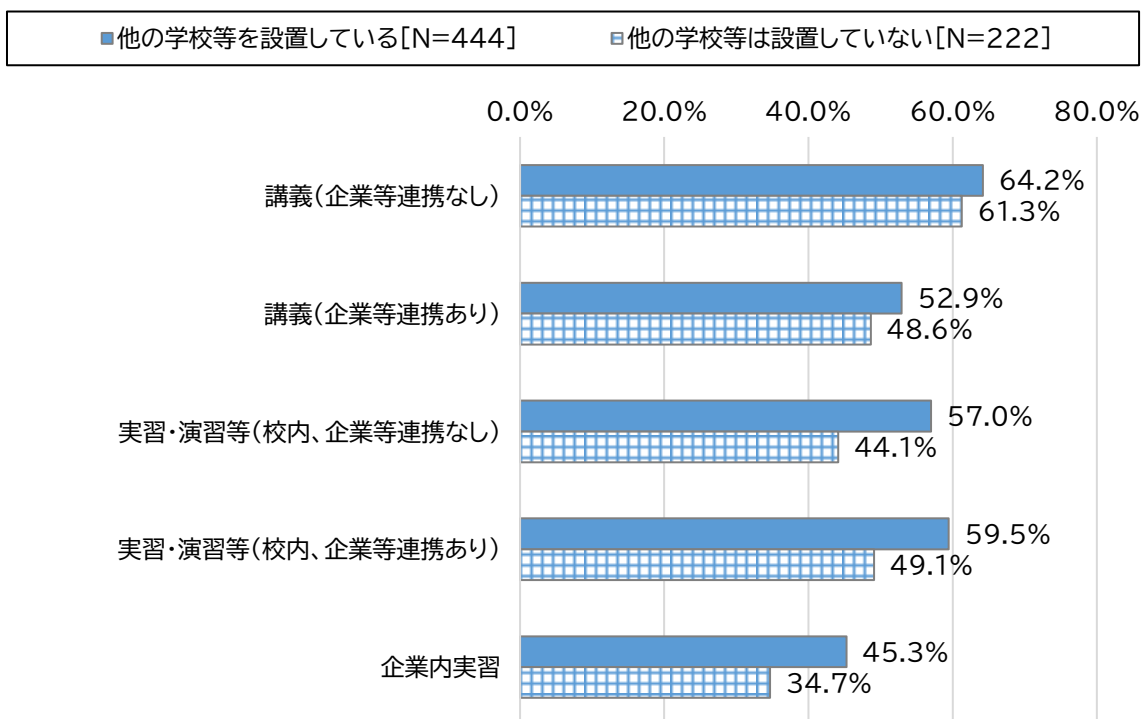


図 3-45 教育活動(複数回答)(他の学校の設置有無別)

4) 在校生/卒業生の評価(Q74)

【全体傾向】

- 在校生の評価は、「評価をもらっていない」が 35.1%で最も高いが、評価をもらっている場合は「よい評価を受けている」が 33.6%で最も高かった。
- 卒業生の評価は、「評価をもらっていない」が 35.6%で最も高いが、評価をもらっている場合は「よい評価を受けている」が 33.6%で最も高かった。

【職業実践専門課程有無別の傾向】

- 在校生の評価について、職業実践専門課程のある学校の方が、ない学校に比べ、「よい評価を受けている」の割合が高かった。
- 卒業生の評価について、職業実践専門課程のある学校の方が、ない学校に比べ、「よい評価を受けている」の割合が高かった。
- 職業実践専門課程のない学校は、在校生の評価と卒業生の評価のいずれも、「評価をもらっていない」の割合が最も高かった。

- Q74 その学科の在校生及び卒業生は、Q12・Q13 で回答した内容の修得度合いについて、企業等からどのような評価を受けていますか。

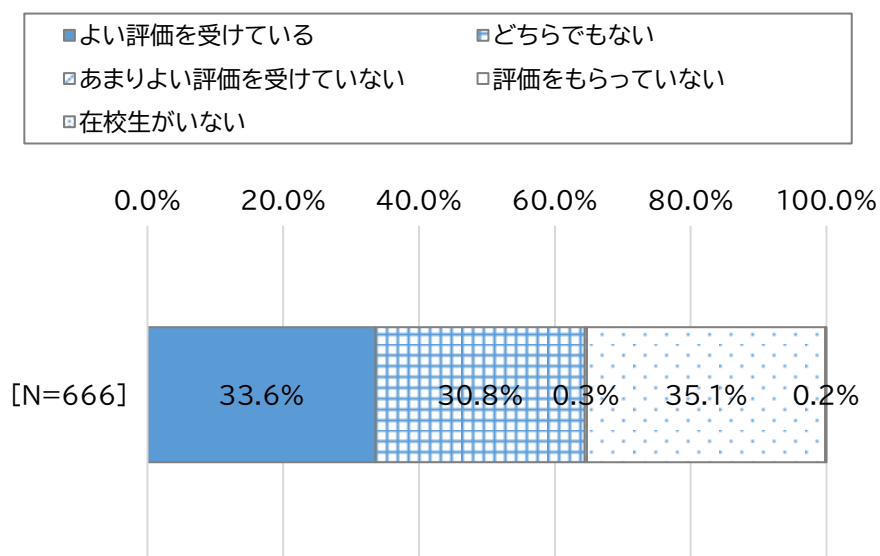


図 3-46 在校生の評価(単一回答)

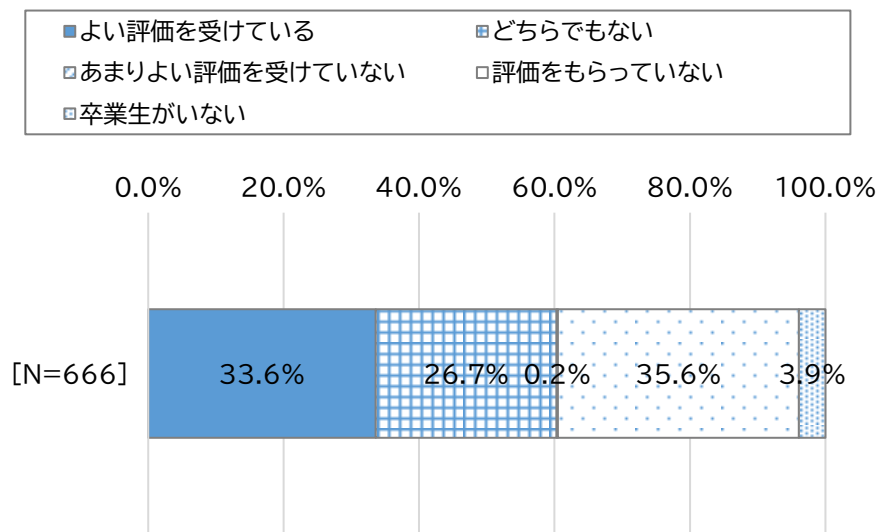


図 3-47 卒業生の評価(単一回答)

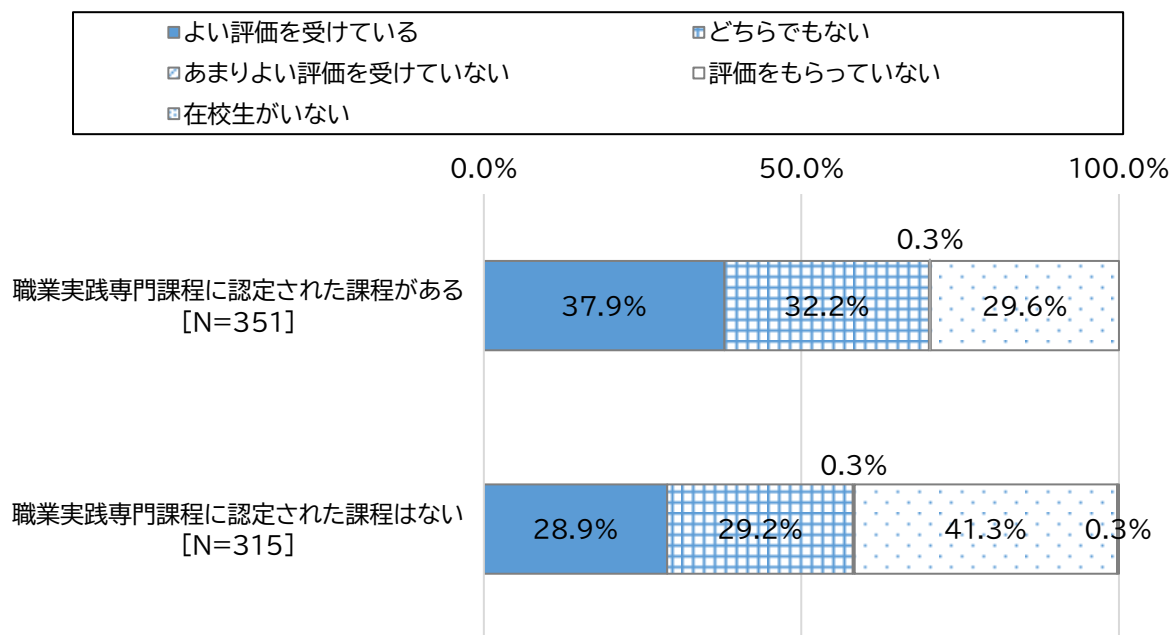


図 3-48 在校生の評価(単一回答)(職業実践専門課程有無別)

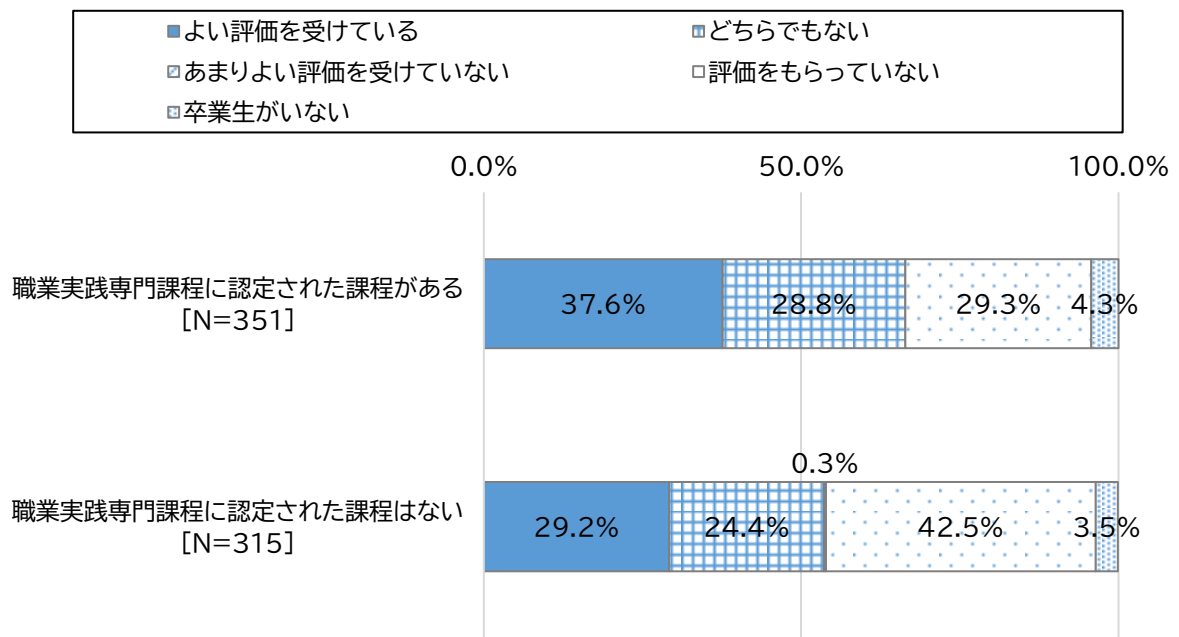


図 3-49 卒業生の評価(単一回答)(職業実践専門課程有無別)

5) 体制整備(Q75)

- DX 教育を行うための体制整備は、「指導できる非常勤教員の新規採用」が 35.7%で最も高く、「当該学科に所属する既存の常勤教員への研修」が 31.7%でそれに続いていた。
 - 職業実践専門課程の有無別にみても、全体傾向と大きな傾向の違いはないが、職業実践専門課程のある学校の方が、「指導できる非常勤教員の新規採用」「指導できる非常勤教員の当該学科への人事異動」「その他」を除く全ての項目の実施割合が高かった(この 3 つの差も比較的小さい)。職業実践専門課程のある学校の方が、実施割合が高く、その差が比較的大きい項目は、「当該学科に所属する既存の常勤教員への研修」「連携先企業等の新規確保」「外部の教材の導入」等であった。
 - 他の学校の設置有無別にみても、全体傾向と大きな傾向の違いはないが、他の学校の設置のある学校の方が、「外部の教材の導入」「その他」を除く全ての項目で実施割合が高い。
 - 分野別にみても、全体傾向と大きな傾向の違いはないが、工業分野、衛生分野、は「指導できる非常勤教員の新規採用」より「当該学科に所属する既存の常勤教員への研修」の方が、割合が高く、全体傾向と逆転していた。
-
- Q75 その学科では、Q12・Q13 で回答したような教育を行うために、どのような体制整備を行いましたか。

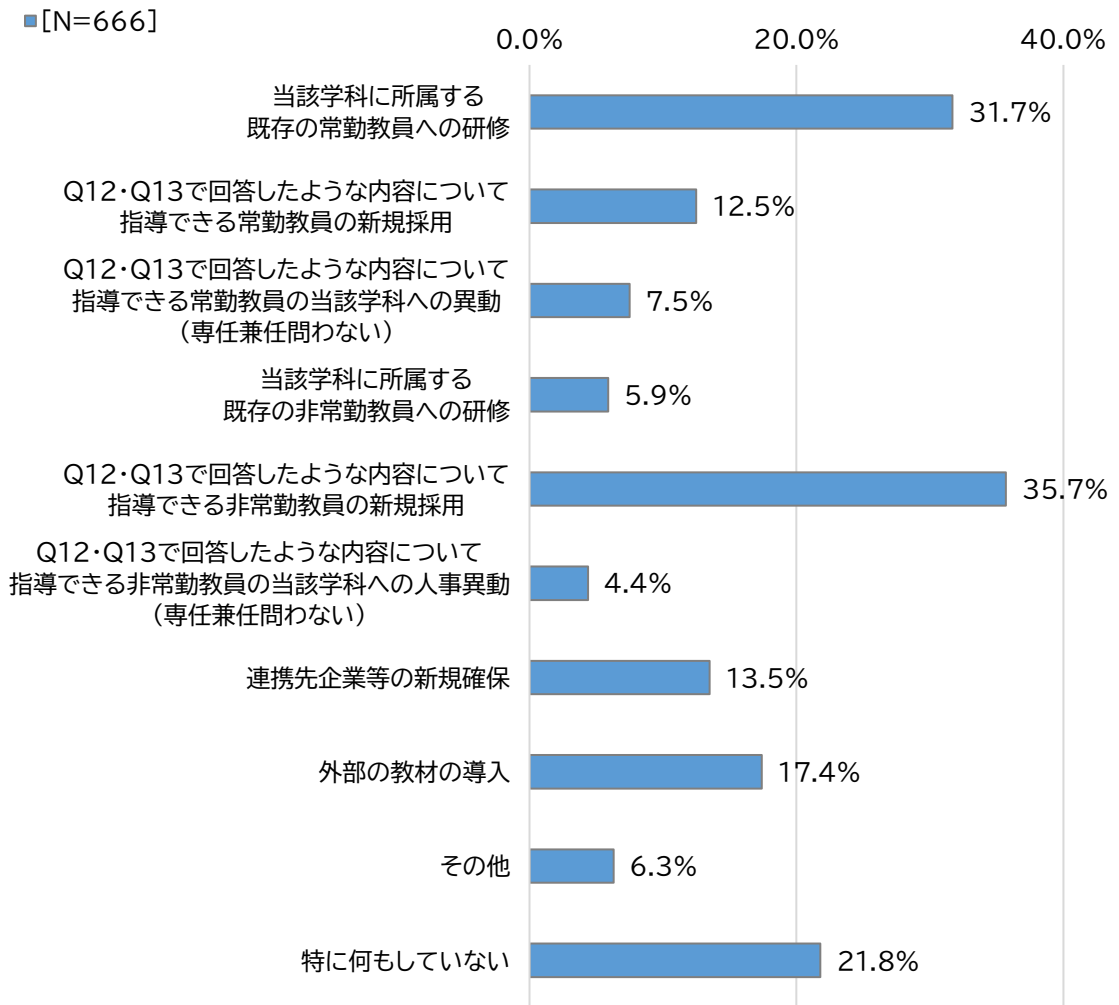


図 3-50 体制整備(複数回答)

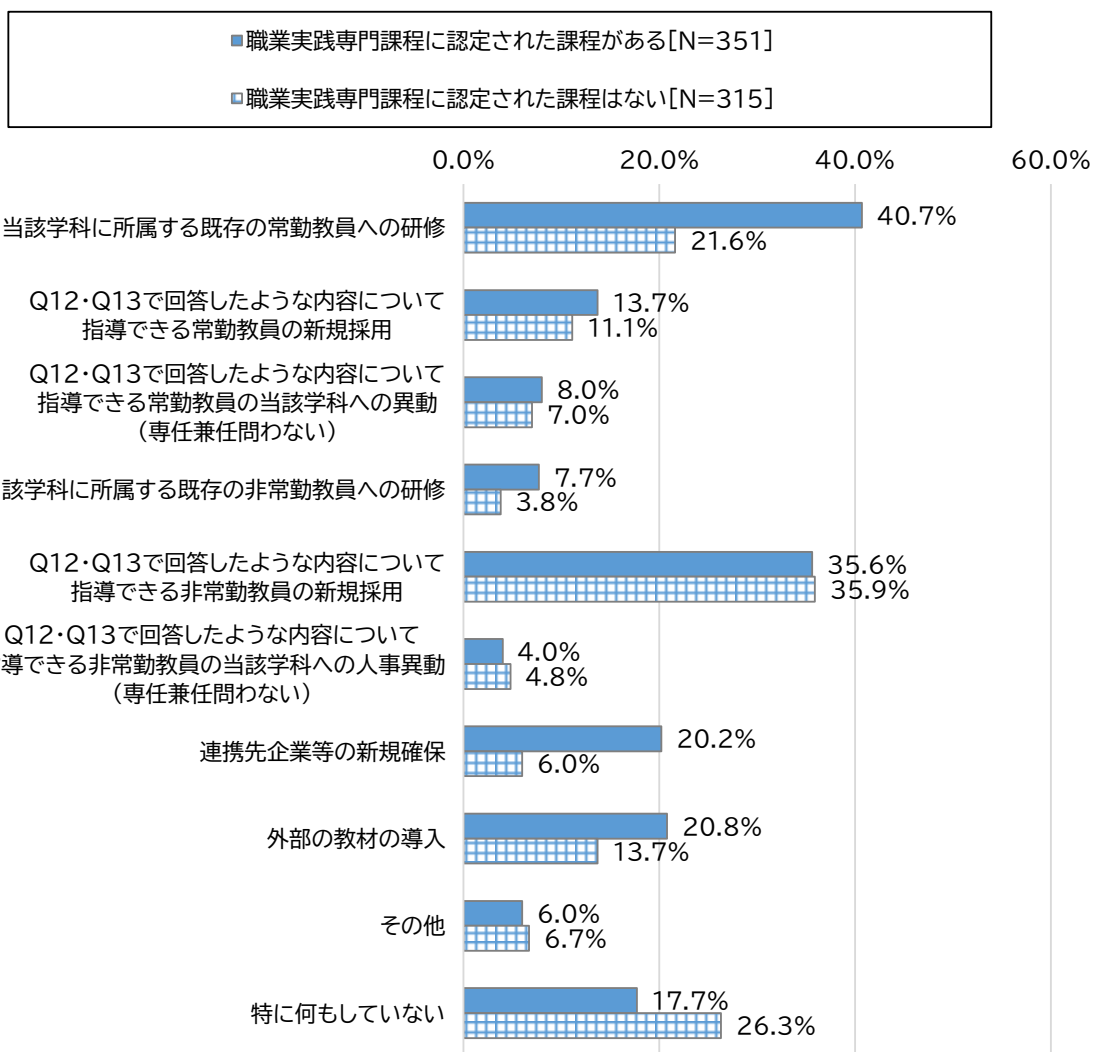


図 3-51 体制整備(複数回答)(職業実践専門課程有無別)

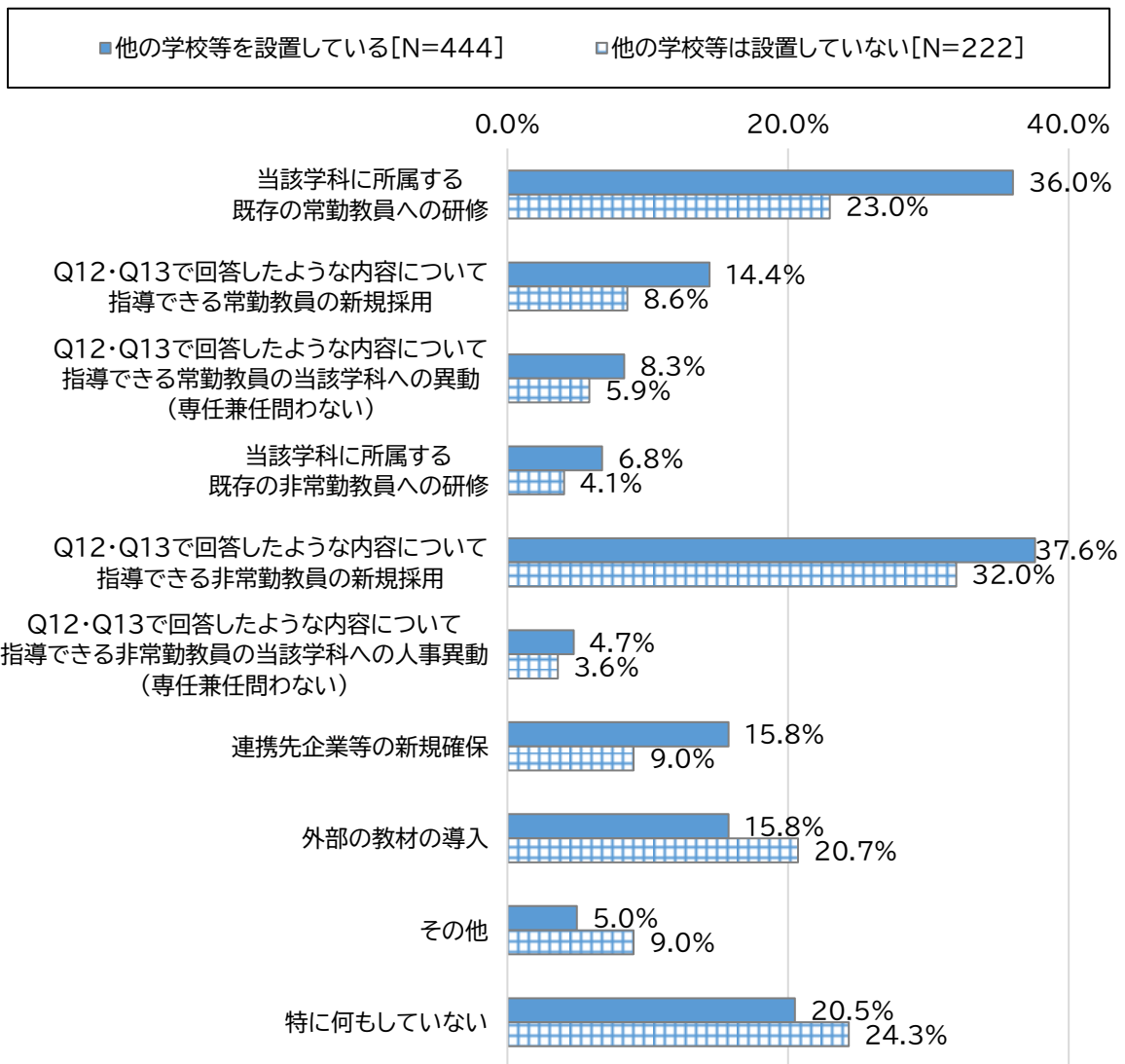


図 3-52 体制整備(複数回答)(他の学校の設置有無別)

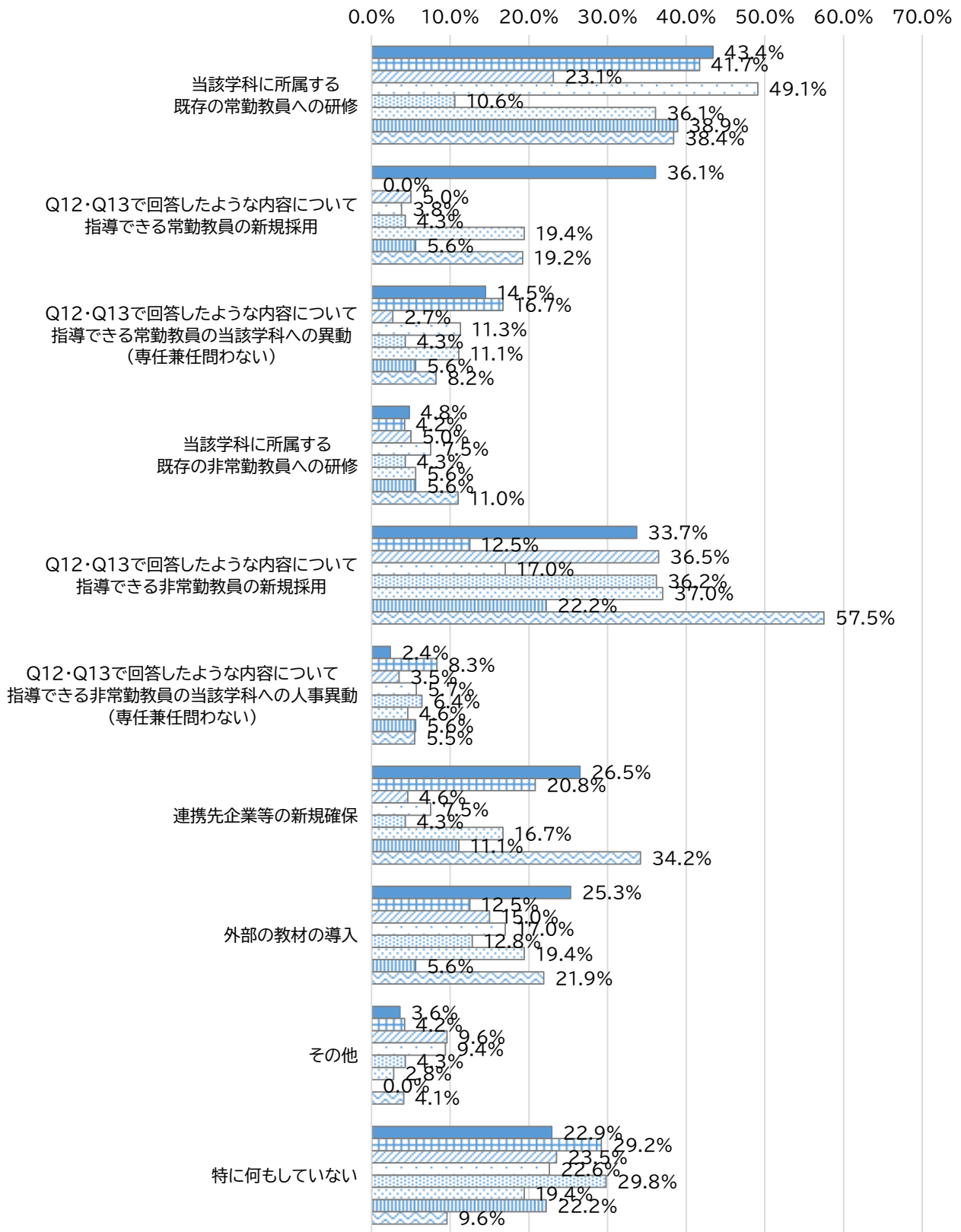
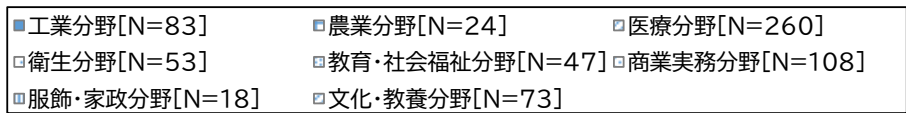


図 3-53 体制整備(複数回答)(分野別)

- 「その他」については、「既存の常勤教員への分担」「既存の非常勤教員への依頼」「教員個人の自己研鑽」「設備導入・更新」等の回答が得られた。

表 3-10 体制整備 その他(自由回答)

カテゴリー	回答例
既存の常勤教員への分担	<ul style="list-style-type: none"> ・ Q12・Q13 で回答したような内容について指導できる常勤教員に対して既存担当科目に加え該当授業を追加で割り当て ・ 本校の教員で対応できる教科について専任教員、できない場合は対応できる企業から教員を派遣して頂いている
既存の非常勤教員への依頼	<ul style="list-style-type: none"> ・ 従前講師との連携 ・ 非常勤講師に講義内容の変更を依頼した ・ 非常勤講師の継続採用 ・ 講師への授業内容依頼
教員個人の自己研鑽	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己研鑽 ・ 専任教員が実施の中でスキルを上げている
設備導入・更新	<ul style="list-style-type: none"> ・ PC 購入等 ・ 実習機器の整備 ・ 学生全員にタブレット貸出 ・ 情報処理室の整備
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ シラバスの変更 ・ 独学、学内勉強会の開催 ・ 学内 IT 部署による教科書の作成 ・ 連携先学校の確保

※当社にて回答をいくつか抜粋

6) 教員研修(Q76)

- (3.2.3(6)5)で「研修」を選択した場合実施した教員研修は、「学校・学校法人内の教職員による研修の実施」が67.9%で最も高かった。
- 地域別にみても、全体傾向と大きな傾向の違いはないが、三大都市圏の学校は「学校・学校法人内の教職員による研修の実施」の割合が比較的高く、三大都市圏以外の学校は「外部主催の研修への参加」の割合が比較的高かった。

- Q76 その学科では、どのような教員研修を行いましたか。

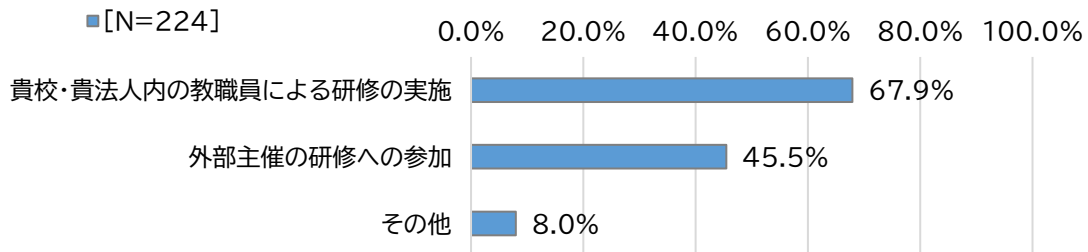


図 3-54 教員研修(複数回答)

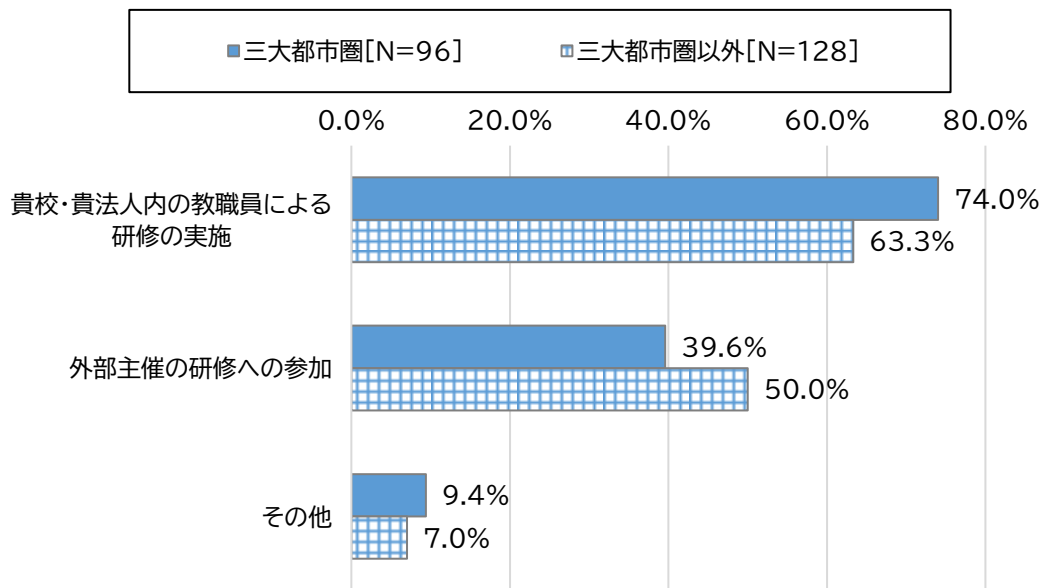


図 3-55 教員研修(複数回答)(地域別)

- 「学校・学校法人内の教職員による研修」の具体的な内容については、「ツール活用」「情報セキュリティ」「SNS のリスク等」「IT・情報リテラシー」「教育方法」等の回答が得られた。

表 3-11 学校・学校法人内の教職員による研修 具体的な内容(自由回答)

カテゴリー	回答例
ツール活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ Word,Excel 研修 ・ AI 技術研修 ・ ICT の活用方法 ・ ビジネスソフトやクラウドシステムに関する研修 ・ システム開発及びプログラミングのスキルアップ研修
情報セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報セキュリティ
SNS のリスク等	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS 利用の際の留意点 ・ SNSトラブル、コンプライアンス研修
IT・情報リテラシー	<ul style="list-style-type: none"> ・ IT リテラシー研修 ・ 情報リテラシー ・ リテラシー、個人情報管理について
教育方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ ICT を活用した教育方法 ・ デジタル教材の活用等 ・ アクティブラーニング研修 ・ 遠隔授業・microsoft365 ・ 教授法、インストラクショナルデザイン
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 著作権について ・ 高等学校における教育のデジタル化の現状と今後の展望について

※当社にて回答をいくつか抜粋

- 「外部主催の研修」の具体的な内容については、「ツール活用」「情報セキュリティ」「SNS のリスク等」「IT・情報リテラシー」「教育方法」等の回答が得られた。

表 3-12 外部主催の研修 具体的な内容(自由回答)

カテゴリー	回答例
ツール活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ IoT技術研修 ・ ICT活用 ・ デジタル歯科技工について講義・実習 ・ 実践学校的具体例を集めた研修、デジタル機器の具体的使用例の研修 ・ CAD 研修に参加
情報セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ・ サイバーセキュリティー研修 ・ 情報セキュリティ
SNS のリスク等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県警による SNS 啓蒙
IT・情報リテラシー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報リテラシー ・ IT リテラシー
教育方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育力向上 ・ インストラクター資格取得、専門スキル取得 ・ オンライン授業研修会 ・ 学生の指導スキル向上を目的とした研修 ・ LMS 活用 ・ オンライン・ICT授業
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報保護研修 ・ プログラム教育、最新セキュリティ動向、著作権 ・ DX とデザイン思考の異業種研修

※当社にて回答をいくつか抜粋

- 「その他」については、「資格取得」「自己研鑽」等の回答が得られた。

表 3-13 教員研修 その他(自由回答)

カテゴリー	回答例
資格取得	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検定受験 ・ 資格試験の受験 ・ IT パスポートの取得
自己研鑽	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己研鑽 ・ 自己研鑽による修得
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツの展示会へ参加など ・ 病院関係者との意見交換 ・ 日常的な指導の促進 ・ テキストの購入 ・ インターネットで研究

※当社にて回答をいくつか抜粋

7) 運営予算(年間予算に占める割合)(Q77)

- 学科の運営予算が年間予算に占める割合は、「1～9%」が 24.8%で最も高く、「100%」が 20.0%でそれに続いていた³⁶。

- Q77 その学科の運営には、貴校の年間予算の何%程度の予算を使用していますか。

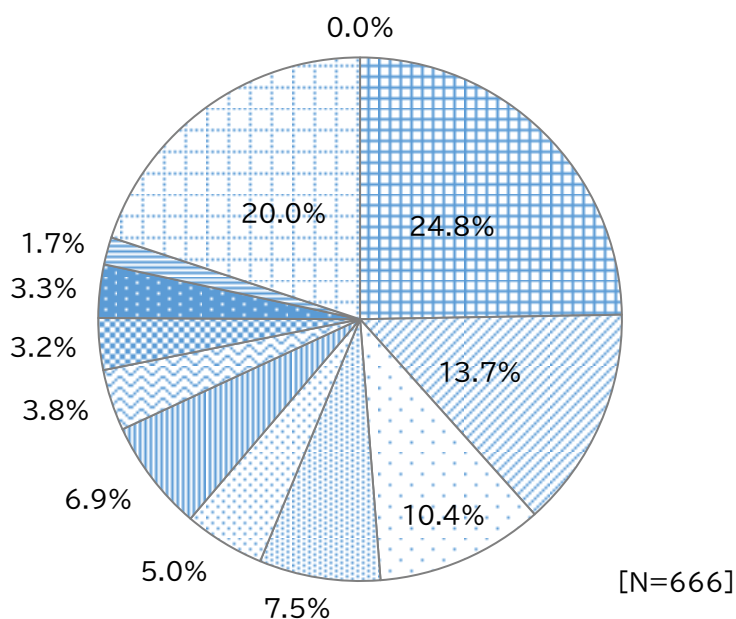
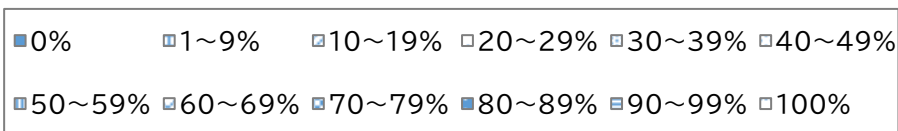


図 3-56 その学科の運営予算が年間予算に占める割合(数値入力を集計したもの)

³⁶ 学科の運営予算が年間予算に占める割合が「100%」の学校のうち 91.7%は、1 学科のみ有する学校であった(グラフの掲載は割愛)。

8) 上記予算の他学科との比較(Q78)

- 3.2.3(6)7)で回答した割合を、他学科の運営予算が年間予算に占める割合と比較すると、(どちらが高いか)「わからない」が 38.9%で最も高かったが、高低の判断がつく場合は、「同等程度」が 32.0%で最も高かった。

- Q78 上記は、他の学科の運営予算と比較して、高いですか、低いですか。

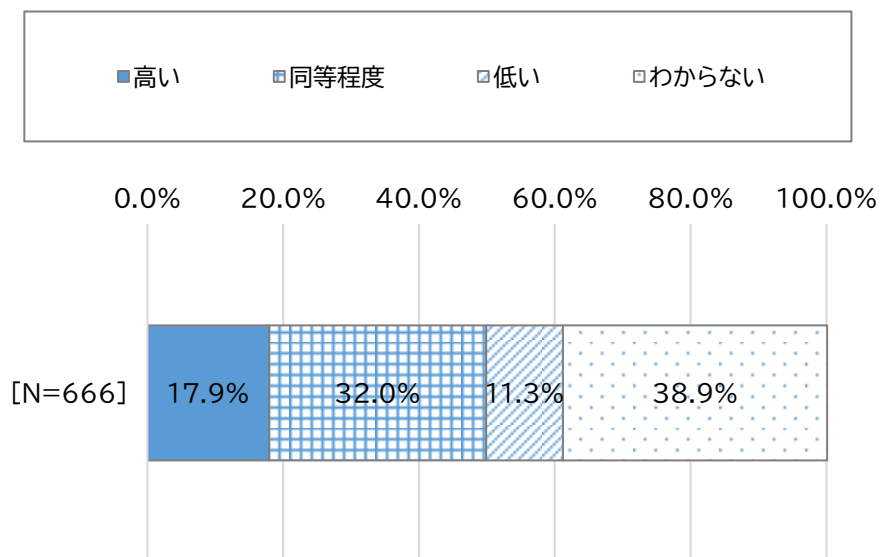


図 3-57 上記予算の他学科との比較(単一回答)

9) DX 教育の実施の課題(Q79)

- DX 教育を実施する際の課題は、「指導できる人材の確保」が 39.5%で最も高く、「企業等業界ニーズを踏まえた学修目標の明確化や教育課程編成」が 26.3%でそれに続いていた。
- 職業実践専門課程の有無別にみると、職業実践専門課程のある学校の方が、「企業等や業界のニーズ把握」「企業等業界ニーズを踏まえた学修目標の明確化や教育課程編成」「連携先企業等の確保」等に課題を感じている割合が高かった。
- 分野別にみると、工業分野と文化教養分野は他の分野に比べ、「企業等や業界のニーズ把握」「指導できる人材の確保」「教育に活用する教材の入手・作成」「連携先企業等の確保」「受講生確保」「他校や他の教育機関による類似の教育プログラムとの差別化」に課題を感じている割合が高かった。

- Q79 その学科では、Q12・Q13 で回答したような内容を扱うにあたり、どのような課題がありましたか。

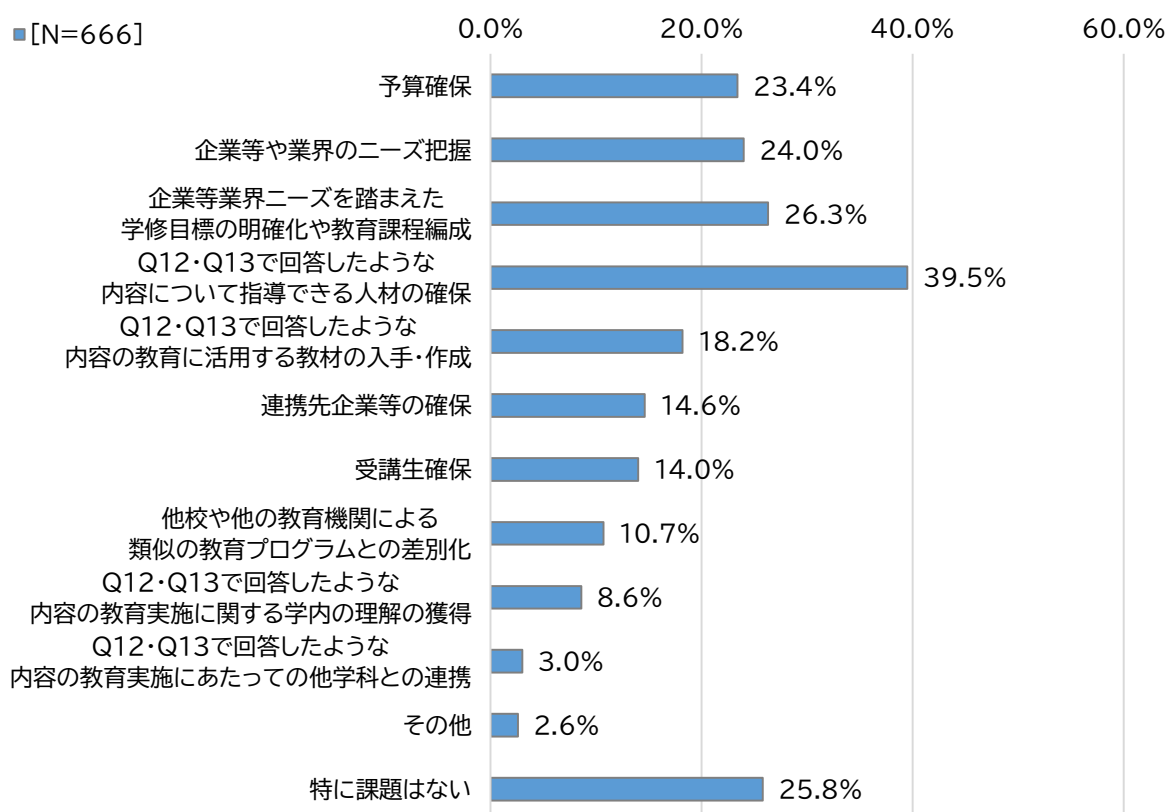


図 3-58 DX 教育の実施の課題(複数回答)

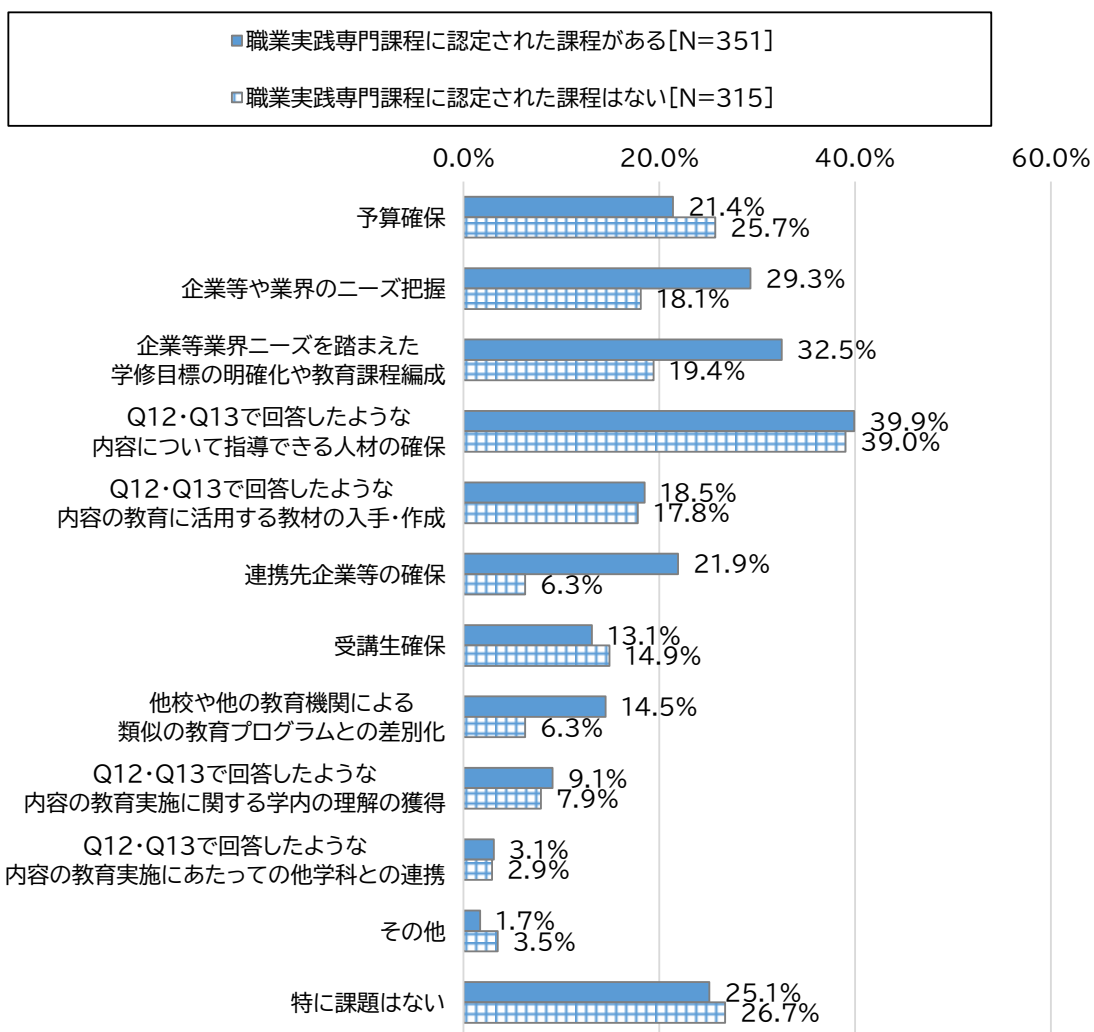


図 3-59 DX 教育の実施の課題(複数回答)(職業実践専門課程有無別)

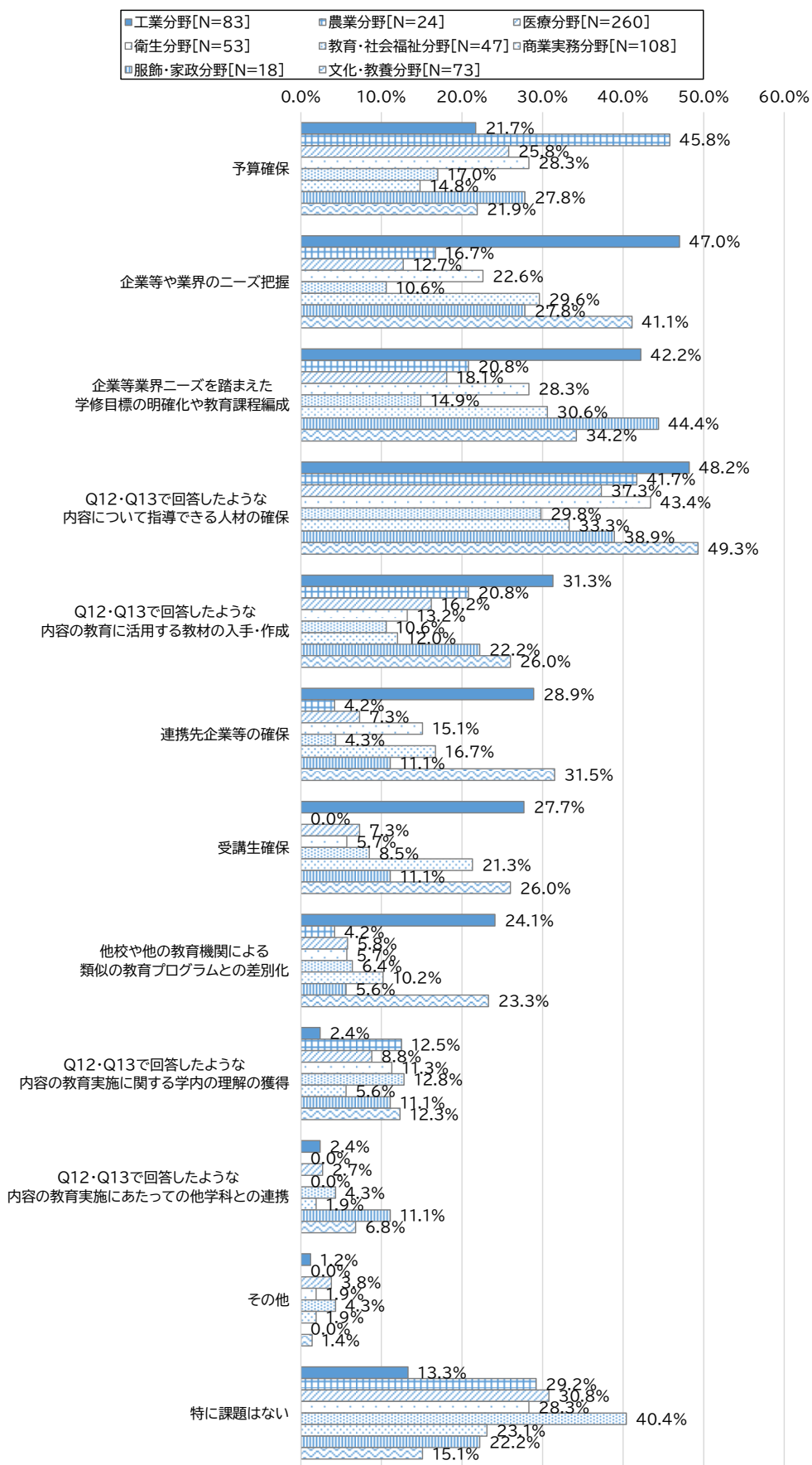


図 3-60 DX 教育の実施の課題(複数回答)(分野別)

- 「その他」については、「設備導入・更新等」「その他リソースの確保」等の回答が得られた。

表 3-14 DX 教育の実施の課題 その他(自由回答)

カテゴリー	回答例
設備導入・更新等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実習設備・教員の配置 ・ パソコン機器の購入 ・ 教具教材の設備 ・ WiFi・ZOOM 回線などの環境整備 ・ 機器の更新、保守等
その他リソースの確保	<ul style="list-style-type: none"> ・ 材料費、光熱費の高騰 ・ 連携先学校の確保
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業以外に学生の時間を確保することが難しい ・ 新規校の為、学生の質、能力と学修目標のレベル設定

※当社にて回答をいくつか抜粋

10) 課題に対応するための工夫(Q80)

- 課題に対応するための工夫としては、以下のような回答が得られた。
 - 予算確保 :学内予算の維持・増額要求、公的補助金の活用
 - 企業等や業界のニーズ把握:企業等からの情報収集、卒業生からの情報収集
 - 企業等業界ニーズを踏まえた学修目標の明確化や教育課程編成:
教育課程編成委員会や非常勤講師との連携
 - 指導できる人材の確保 :教員の新規採用、既存の教員の能力開発
 - 教材の入手・作成 :無料の教材ソフト導入、記載内容の工夫、
同一教材の継続的な利用
 - 連携先企業等の確保 :新部署の設置、協会等との連携
 - 受講生確保 :個別対応、ブランディングの見直し、予算措置

- Q80 Q79 で選択した課題に対応するために、工夫した点があれば教えてください。

表 3-15 課題に対応するための工夫(自由回答)

課題	カテゴリー	回答例
予算確保	学内予算の維持・増額要求	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算要求 ・ 予算の増加理事会等への働きかけ相談 ・ 予算維持のために、支出項目に対する必要性についての理解を求めた
	公的補助金の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公的助成金の活用 ・ 国庫補助金の活用
企業等や業界のニーズ把握	企業等からの情報収集	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業を実施するにあたり企業の取り組みの徹底調査 ・ 学内で積極的に会社説明会を開催して、必要な能力を指示してもらい、教育につなげる。なおかつ卒業生の講演会なども積極的に開催。 ・ 業界で活躍されている人物や企業様との意見交換・教育連携 ・ 実務経験豊富な IT 分野に精通した講師を採用し意見の交換を積極的に行う ・ 有識者や企業等を招いての会議や出向いての聞き取りで学生に必要となってくる知識や技術へのアドバイスを頂いた ・ 学校関係者評価や企業との連携を図り、今後本校が取り組むべき方向を模索している。
	卒業生からの情報収集	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実習先との連携、卒業生へのフォロー対策

課題	カテゴリー	回答例
	その他	<ul style="list-style-type: none"> アンテナを高くしてメディア等による情報収集を行った。また定期的に展示会などに赴き時代のトレンドを知るだけでなく、出展を通して世の中のニーズのリサーチを行った。
企業等業界ニーズを踏まえた学修目標の明確化や教育課程編成	—	<ul style="list-style-type: none"> 教育課程編成委員会において、他業種からの意見も参考にした 教育課程編成委員会での意見集約など 担当非常勤講師との綿密な連携と打ち合わせ
Q12・Q13 で回答したような内容について指導できる人材の確保	教員の新規採用	<ul style="list-style-type: none"> 指導できる人材を常勤、非常勤で揃える。常に募集を掛けている。 教員採用活動を続けている
	既存の教員の能力開発	<ul style="list-style-type: none"> 教職員の自己研鑽 学内外の研修への積極的な参加促進
Q12・Q13 で回答したような内容の教育に活用する教材の入手・作成	—	<ul style="list-style-type: none"> ・無料の教材ソフトの導入 ・学生が脱落しないことと達成感を得られるように、How to を意識した資料作り ・数年は同じバージョンを使用する
連携先企業等の確保	—	<ul style="list-style-type: none"> ・企業との連携やDX関連等の業務を主に担当する新部署の設置 ・各種協会などと連携し企業・人材を確保した
受講生確保	—	<ul style="list-style-type: none"> ・授業以外の個別対応 ・ブランディング計画の再構築 ・学生確保のため IT 機器の充実を図るなど予算的な措置を実施した

※当社にて回答をいくつか抜粋

※3.2.3(6)9)において課題を複数選択している場合、課題と工夫の対応づけは当社判断による

※「他校や他の教育機関による類似の教育プログラムとの差別化」「Q12・Q13 で回答したような内容の教育実施に関する学内の理解の獲得」「Q12・Q13 で回答したような内容の教育実施にあたっての他学科との連携」に対応する工夫はみられなかった

(7) その他

1) DX 教育の今後の方針(Q81【DX 教育実施校】)

- DX 教育実施校の今後の方針は、学科については、内容もレベルも「現状維持」が最も高かった(いずれも約 80%)。また、附帯事業についても、内容もレベルも「現状維持」が最も高かった(いずれも約 87%)。

- Q81 Q8 で選択した内容の教育について、今後の方針を教えてください。

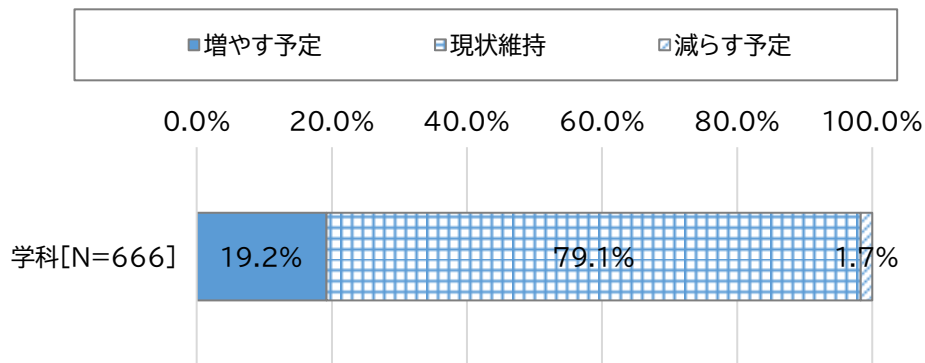


図 3-61 学科における DX 教育の今後の方針:内容(単一回答)【DX 教育実施校】

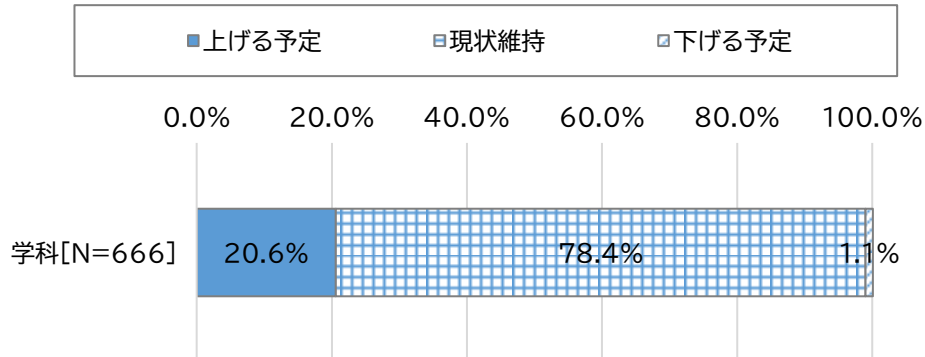


図 3-62 学科における DX 教育の今後の方針:レベル(単一回答)【DX 教育実施校】

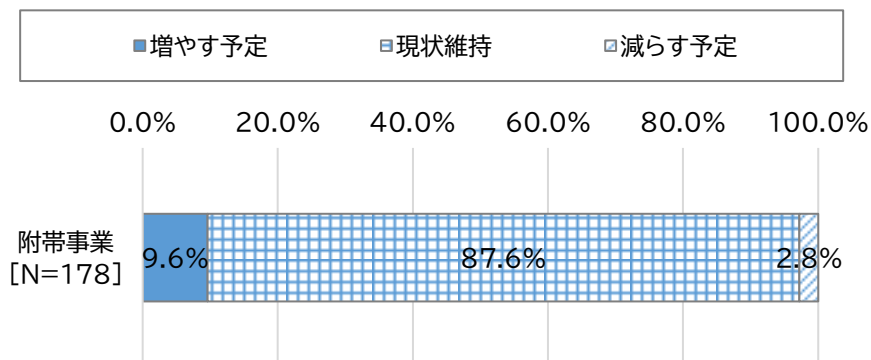


図 3-63 附帯事業における DX 教育の今後の方針:内容(単一回答)【DX 教育実施校】

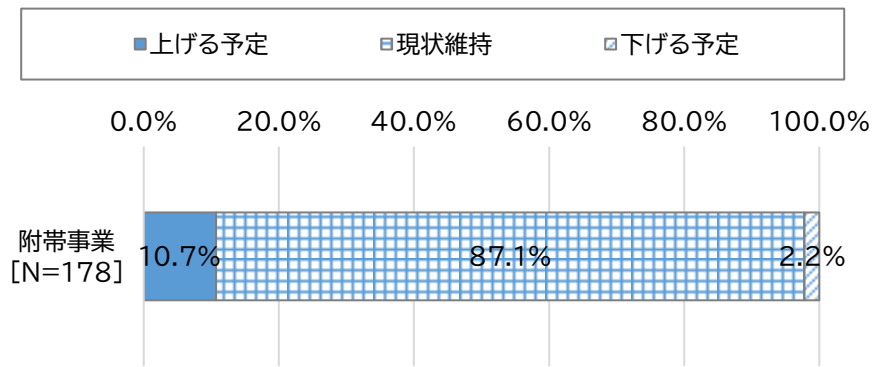


図 3-64 附帯事業における DX 教育の今後の方針:レベル(単一回答)【DX 教育実施校】

2) 上記の理由(Q82【DX 教育実施校】)

- 拡大意向の理由については、「時代・社会の要請」「当該業界の業務上の必要性・重要性」「学園の方針」等の回答が得られた。
- 現状維持意向の理由については、「現状で問題なし」「最低限の内容・レベルでよい」「職業専門的な教育を優先」「カリキュラムのバランス」「カリキュラムの規定」「カリキュラムを変更したばかり」「教育効果を評価中」「生徒のレベルを考慮」「今後検討」「拡大不可能」等の回答が得られた。
- 縮小意向の理由については、「教員確保が困難」「募集停止・閉校」等の回答が得られた。

- Q82 上記の理由を教えてください。

表 3-16 今後の方針の理由(自由回答)

今後の方針	カテゴリー	回答例
拡大意向	時代・社会の要請	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報に関わる知識や技術は今後さらに求められるため ・ これからの時代に対応するため ・ 今後の社会においてより重要性が増すと考えられるため ・ 時代の要請。 ・ 社会情勢の状況変化への対応 ・ 地域の情報へのニーズの高まり、国の DX 推進などによる。 ・ 社会や企業からのニーズに対応するため
	当該業界の業務上の必要性・重要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現場での利用が増大すると見込まれるため ・ スポーツ業界の DX は今から発展していくため ・ 電子カルテ等の必要性が増加しているため。 ・ 就職後に他の社員から後れをとり、困ってしまわないようにするため。 ・ 幼稚園、保育園等の時代の要請、求められる人材養成 ・ オンライン診療、在宅医療など医療 DX に対応できる人材育成を検討しているため ・ 卒業後の業界でますます必要となるから
	学園の方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学園グループの方針 ・スマート農業への対応 ・ DX が学園全体でも求められているため。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小中高の教育でも情報分野の教育が始まっているため必然的に専門学校の教育のレベルも上げなくてはならない。

今後の方針	カテゴリー	回答例
現状維持意向	現状で問題なし	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現状から変更するための課題がないため ・ 現状で問題が無いため ・ 現状の教育で科目の目的を達成できるため。 ・ 目指す業界への就職にあたり、特別不足していると考えていない ・ 現時点では大きな変更を考えていないため ・ 当面、教育内容に問題は見当たらないため。 ・ 学科の特性からしても必要性を感じない ・ 卒業生に対する企業 CS アンケートで十分な評価を頂いており、このレベルを維持していく。
	最低限の内容・レベルでよい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最低限度の理解で十分と考えている ・ 一般的な知識があれば十分だから ・ PC の基本操作、また Word、Excel 等の基本操作ができれば問題ないと思われるため ・ 最低限の内容は教えられていると思う ・ 本学科では基本的内容の理解があればよいと考えるため ・ 卒業後の就職先で求められるレベルがクリアできれば十分なため
	職業専門的な教育を優先	<ul style="list-style-type: none"> ・ IT レベルより医療レベルに合わせた教育を行っている為、上記分野は現状維持で考える。状況が変化した際は、柔軟に対応する。 ・ 現場での知識を求められているから ・ PC スキル以上に必要な現場での学びや企業連携した授業を行うため ・ 養成施設設置基準上のカリキュラムを優先させるため ・ 看護師国家試験に対応する科目が優先されるため
	カリキュラムのバランス	<ul style="list-style-type: none"> ・ カリキュラム全体のバランスを考えると現状が妥当。 ・ 全体カリキュラムにおいて、PC 活用等の度合いは変化しない為 ・ 他の授業時間とのバランスのため
	カリキュラムの規定	<ul style="list-style-type: none"> ・ カリキュラムにて規程 ・ カリキュラムに沿って講義内容が決まっているので現状維持が妥当だと考えます。 ・ 日本医師会カリキュラムに準じているため ・ カリキュラムに則した授業の実施が必要な為

今後の方針	カテゴリー	回答例
	カリキュラムを変更したばかり	<ul style="list-style-type: none"> ・ カリキュラム評価に応じて今後変更するが、新カリキュラムが R4 より開始となったばかりであるため現状維持としました ・ カリキュラムを編成したばかりのため ・ 2022 年度から取り入れた内容のため
	教育効果を評価中	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育効果を検証中のため ・ 現状のカリキュラムの効果を分析中のため ・ ニーズや教育効果がまだ不明
	生徒のレベルを考慮	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生のレベルに応じた教育が必要で、レベル差が大きくなっている現状を考慮すると現状維持で精一杯のところがある。 ・ 教員のレベル・学生のレベルを勘案 ・ 学生の日本語力や、理解力を見て検討する ・ 学生のレベルに合わせて行う必要がある。当校は留学生を 3 年前から入学させており、そのレベルから行う必要があるため。
	今後検討	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他の科目編成の変更後検討していく可能性あり。 ・ 現状で問題は感じられないから。ただし、現況の変化には柔軟に対応できるように準備はしている。 ・ とりあえず現状のカリキュラムのまま、今後の世間の動向を見極めて検討する。 ・ 今後企業ニーズを把握してニーズに対応できる内容にする ・ 学生の日本語力や、理解力を見て検討する ・ 今後の業界ニーズの動向により変化させる。
	拡大不可能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時間と経費を割くことが難しい為 ・ コマ数の頭打ち 他のコマを削る作業が必要となるため ・ 新教育課程の中で、これまでの時間を維持するのが精一杯である。 ・ これ以上の対応は時間的・予算的に不可能である。 ・ カリキュラム上時間数の配分が困難 ・ 人員不足

今後の方針	カテゴリー	回答例
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校側から明確な目的や指示がないため。担当教員側としては更なるレベルの上昇を望みコマ数の増加を望む。 ・ 学生の意欲が上がらない ・ 入学生の確保が急務となっているため。
縮小意向	教員確保が困難	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教員確保が難しい
	募集停止・閉校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃校の為 ・ 募集停止になっており、当該科目を履修する学生が存在しないため。

※当社にて回答をいくつか抜粋

※3.2.3(7)1)で選択した方針ごとに回答を求めたわけではないため、学科・附帯事業、内容・レベルの区別はせず、「拡大意向の学校」「現状維持意向の学校」「縮小意向の学校」に大まかに分類して分析した

3) DX 教育の今後の実施予定(Q88【DX 教育非実施校】)

- DX 教育非実施校の今後の実施予定は、「実施予定はない」が79.4%で最も高かった。
- 職業実践専門課程の有無別にみても、全体傾向と大きな傾向の違いはないが、職業実践専門課程のある学校の方が、「実施に関心がある(計画は行っていない)」の割合が高い。

- Q88 今後、Q8 の選択肢のような内容の教育を実施する予定はありますか。

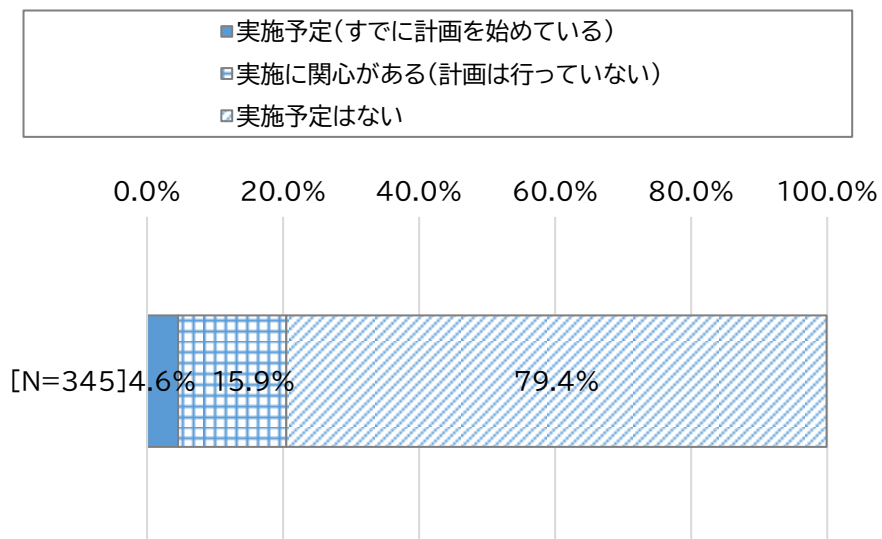


図 3-65 DX 教育の今後の実施予定(単一回答)【DX 教育非実施校】

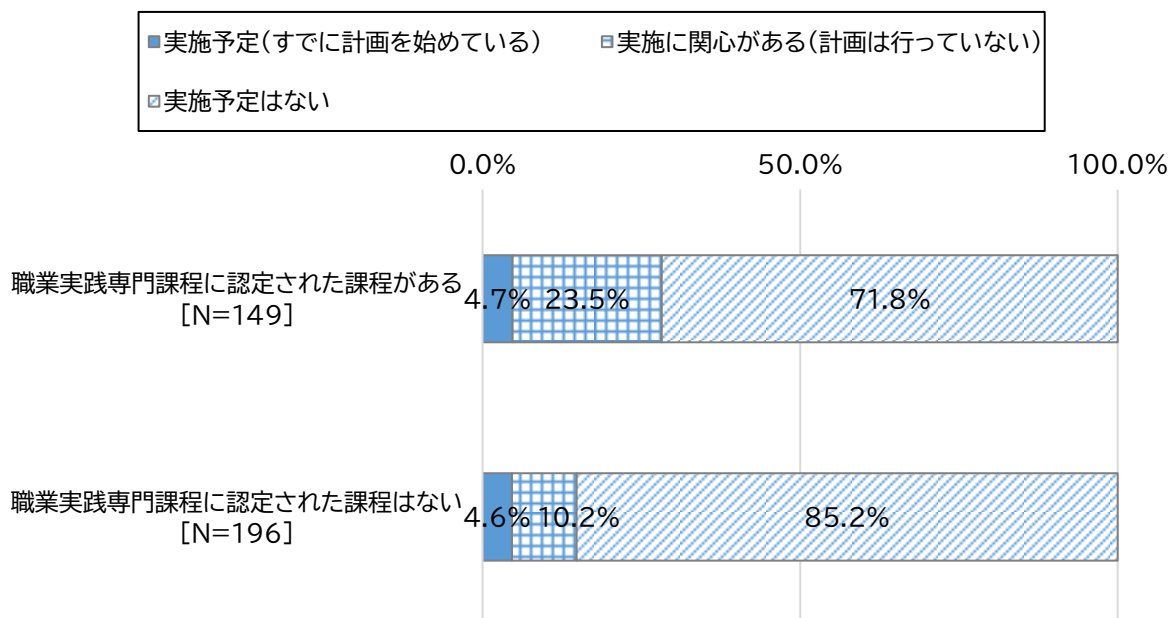


図 3-66 DX 教育の今後の実施予定(単一回答)【DX 教育非実施校】(職業実践専門課程有無別)

4) 上記の理由(Q89【DX 教育非実施校】)

- 「実施予定(すでに計画を始めている)」の理由については、「当該業界の業務上の必要性・重要性」等の回答が得られた。
- 「実施に関心がある(計画は行っていない)」の理由については、関心がある理由として「(当該業界の)業務上の必要性・重要性」、計画を行っていない理由として「リソース不足」「カリキュラム上の余裕のなさ」等の回答が得られた。
- 「実施予定はない」の理由については、「必要なし」「職業専門的な教育を優先」「カリキュラム上求められていない」「カリキュラム上の余裕のなさ」「費用・人材不足」「募集停止・閉校」等の回答が得られた。

- Q89 上記の理由を教えてください。

表 3-17 今後の実施予定の理由(自由回答)

今後の実施予定	カテゴリー	回答例
実施予定(すでに計画を始めている)	当該業界の業務上の必要性・重要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療職においてデータの活用は不可欠であるため
実施に関心がある(計画は行っていない)	(当該業界の)業務上の必要性・重要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後必要とされてくることはわかっているから。 ・ データの取り扱いについては、今後、ビジネスにおいて必須であると思われるため。 ・ 少子化がすすむなか新たな販路が必要な業界のため将来マネージャーとなった際に分析できるスキルを身につけさせたいため ・ 時代の変化に対応できる人材を育成する上では、求められるスキルと考えているから。 ・ 保育業界もIT化が進みつつある中で、必要性を感じています。 ・ 今後は企業人として DX のスキルが求められる。 ・ 学生が就職後に IT や DX の知識が役に立つと考えているため ・ カリキュラム科目には DX に関する内容はないが介護業界等では導入されているところもあるため基本的な情報は提供すべきではないかと考える。 ・ 教育課程の中に今後必要となるため ・ 社会に出たときに必要なレベルは習得してもらいたい。

今後の実施予定	カテゴリー	回答例
	リソース不足	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境が整ってない ・ IT や DX の教育に必要な設備が十分でないことから現状の実施は困難であるが、その必要性は認識している ・ PC 基礎やソフトウェア・SNS の活用、セキュリティなどのリテラシーを高める共通授業を持ちたいが、PC ルームが未整備で、他にもやるべき授業が多くあるため、実現に至っていない。 ・ 専門の指導者がいない ・ 機材や環境が整っていない、栄養士養成コアカリキュラムに入っていない
	カリキュラム上の余裕のなさ	<ul style="list-style-type: none"> ・ カリキュラムの余裕がなく、施設設備的な部分でも難しい。 ・ 関心はあるが養成施設の教科時間数が多く対応が難しいのと教員がいない。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ DX教育を受けたいと考える学生がある可能性があるため。 ・ 機材や環境が整っていない、栄養士養成コアカリキュラムに入っていない

今後の実施予定	カテゴリー	回答例
実施予定はない	必要なし	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的には当校で扱う必要がないと考えています。 ・ 最低限のレベルについては既に高等学校までに習得しているため。 ・ 必要がないから ・ 美容専門学校のため、手作業による仕事の技術者養成のため、DXに関する授業を扱う予定がない ・ 看護師養成校につき DX や IT に関する専門知識が必須ではないため ・ 当校の教育の内容から見て必要ありません。 ・ IT を必要とする学科が現時点でないため ・ 現在の学生は PC の取扱いが分かっているため、その予定はありません。 ・ 看護課程に必須でない ・ 目指す業界に就職するために不可欠な要素ではないため ・ 本校は調理師養成が目的で DX を活かせる分野が思い当たらない。 ・ 分野に関係がないから ・ 学生就職先企業からそのようなスキルは求められていない ・ 書道という分野では必要と感じない ・ まだ業界としてここまでのスキルを必要とされていない。
	職業専門的な教育を優先	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門的な技術を 2 年間で修得しなければならないので、IT 関係のことを授業に組み込むのは難しく、現実的ではないため ・ 技術修得を優先している。あと本校教員自体の準備ができていない。 ・ 国家資格取得と技術習得に力を入れるため。 ・ 専門分野を学び、国家試験に合格することを優先しているため ・ スポーツ業界に必要な学びを優先したいため ・ 資格取得のための基礎科目のおよびその他科目の履修時間の確保のため ・ 専門分野を学び、国家試験に合格することを優先しているため ・ 技術を習得する授業内容を優先しているため

今後の実施予定	カテゴリー	回答例
	カリキュラム上求められていない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 美容師養成施設指定規則中の指導要領に記載がない ・ 美容技術専門校ゆえに、美容に関する技術の検定・国家試験の内容に含まれるカリキュラムではないから。 ・ 資格取得の要件に含まれていないため
	カリキュラム上の余裕のなさ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療系分野の専門学校であり、国家試験合格をめざしているため、本来の趣旨以外の項目について授業を行う余裕がないため ・ 美容を教える専門学校のため、割り当てられる時間数がない(優先順位が低い) ・ 医療系国家試験を目指す学生に費やす時間がないため ・
	費用・人材不足	<ul style="list-style-type: none"> ・ 費用の問題 ・ 生徒募集を行っている学科との関連性、履修優先度が低いため。また、IT 関係に明るい職員の不在と各種機器設備にかかるコスト面を考えると実施が難しいと考えます。 ・ 指導できる教員の確保が難しい。仮に教員を確保できても、調理師資格取得を主とするため、指導時間に不足が生じる。
	募集停止・閉校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 募集停止状態で今後の展開未定の為 ・ 令和 5 年 3 月卒業生をもって、休校となるため ・ 令和 5 年度閉校予定
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関心がない ・ 将来の必要性は感じますが、現状考えていない。 ・ 知識が不足しているため ・ 生徒がデジタル技術を用いて行うような授業がない。使用できる環境が整っていない。生徒は、問題解決能力がある程度備わっているの、能力不足の部分は教員がサポートしている。以上の理由から、実施の予定はない。

※当社にて回答をいくつか抜粋

5) (「実施予定」あるいは「実施に関心がある」場合)

現在実施していない理由(Q90【DX 教育非実施校】)

- (3.2.3(7)3)で「実施予定」あるいは「実施に関心がある」と回答した学校が)現在 DX 教育を実施していない理由は、「指導できる人材が確保できない」が 52.1%で最も高く、「企業等業界ニーズを踏まえた学修目標の明確化や教育課程編成が困難」が 39.4%、「予算が確保できない」が 38.0%でそれに続いていた。

- Q90 現在、Q8 の選択肢のような内容の教育を実施していない理由は何ですか。

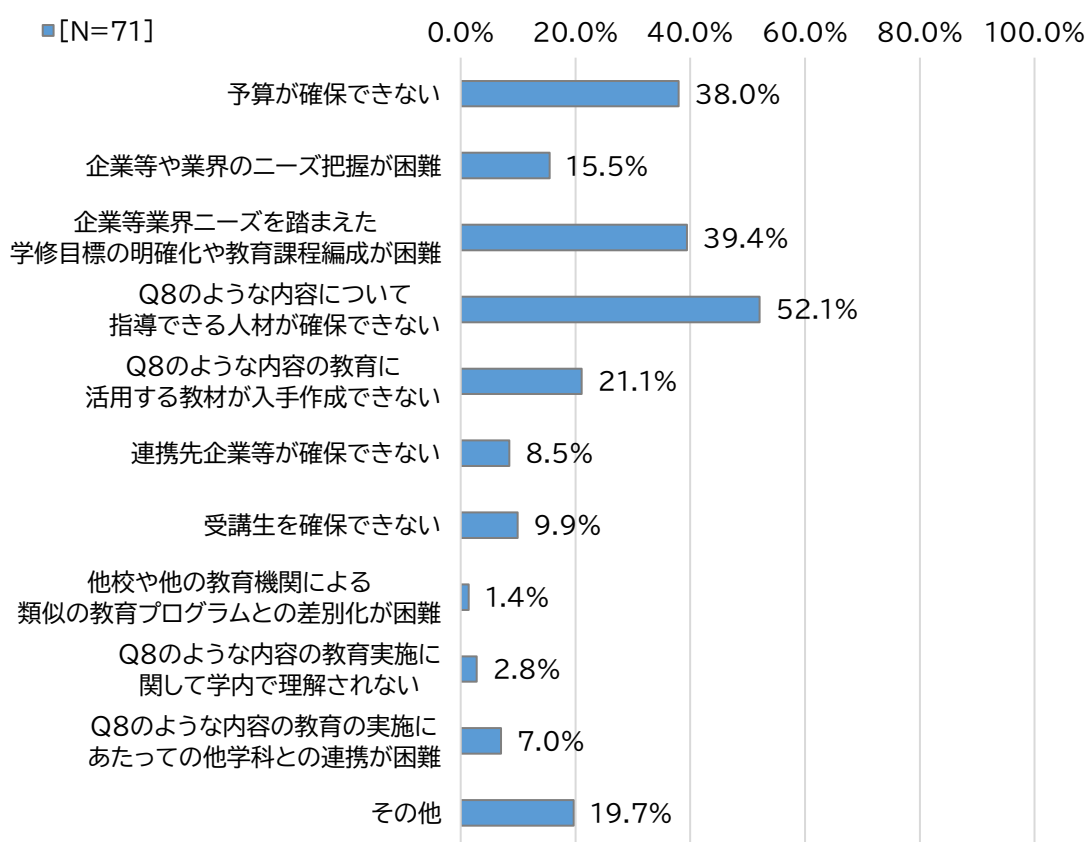


図 3-67 現在実施していない理由(複数回答)【DX 教育非実施校】

- 「その他」については、「リソース不足」「職業専門的な教育を優先」「カリキュラム上の余裕のなさ」等の回答が得られた。

表 3-18 (「実施予定」あるいは「実施に関心がある」場合)現在実施していない理由 その他(自由回答)

カテゴリー	回答例
リソース不足	<ul style="list-style-type: none"> ・ PC ルームなどの教室確保が困難
職業専門的な教育を優先	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国試合格優先 ・ 国家試験との関係性が無い
カリキュラム上の余裕のなさ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時数的にカリキュラムに盛り込む余裕が無い。 ・ 目標試験合格の為のカリキュラムを優先し、限られた時間内でその充実を図っているため。 ・ コロナ禍で PC・タブレット端末等を利用したオンライン授業は導入しているが、鍼灸師養成の専門学校として、現状の時間数では体系的な DX 教育を正規授業内に取り入れる余裕がない。 ・ 美容師国家資格を取得させるだけの時間しかない。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研究不足 ・ 高校在学時に最低限必要と思われる教育は受けているとみなしているため。

※当社にて回答をいくつか抜粋

6) 今後教えるべきと考える内容・レベル

(Q83-84【DX 教育実施校】)、Q91-92【DX 教育非実施校】)

【レベルの高低が想定されないもの】

- DX 教育実施校では、①IT の基本的なリテラシー、⑤データやデジタル技術の活用における留意点、を教えるべきとの割合が比較的高かった。
- DX 教育非実施校では、①IT の基本的なリテラシー、⑤データやデジタル技術の活用における留意点、を教えるべきとの割合が比較的高かった。
- DX 教育実施校と DX 教育非実施校で大きな傾向には違いはないが、DX 教育実施校の方が、「データやデジタル技術の活用の必要性の理解」を除く全ての内容で「教えるべき」という回答の割合が高かった。

【レベルの高低が想定されるもの】

- 教えるべき(レベル 1～)との回答の割合が大きいものは、「様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例」「データの分析・読み取り・説明方法」「情報探索・精査・活用」であり、DX 教育実施校・DX 教育非実施校も同様だった。なお、いずれの内容も、レベル 1 が最も割合が高かった。
- 教える必要がない(レベル 0)との回答の割合が高いものは、
 - DX 教育実施校は、「事業戦略やマーケティング」「ファイナンスやアカウンティング」「デザイン思考やアジャイルな働き方」だった。
 - DX 教育非実施校は、「ファイナンスやアカウンティング」「デザイン思考やアジャイルな働き方」「情報デザイン」だった。

【DX 教育実施校】

- Q83 貴校が、今後教えるべきと考えている内容をすべてお選びください。
- Q84 貴校では、今後、これらの内容について、どの程度のレベルまで教えるべきと考えていますか。
※その内容は教育で扱う必要はないと考えている場合は、「レベル 0」を選択ください。

【DX 教育非実施校】

- Q91 貴校が、今後教えるべきと考えている内容をすべてお選びください。
- Q92 貴校では、今後、これらの内容について、どの程度のレベルまで教えるべきと考えていますか。
※その内容は教育で扱う必要はないと考えている場合は、「レベル 0」を選択ください。

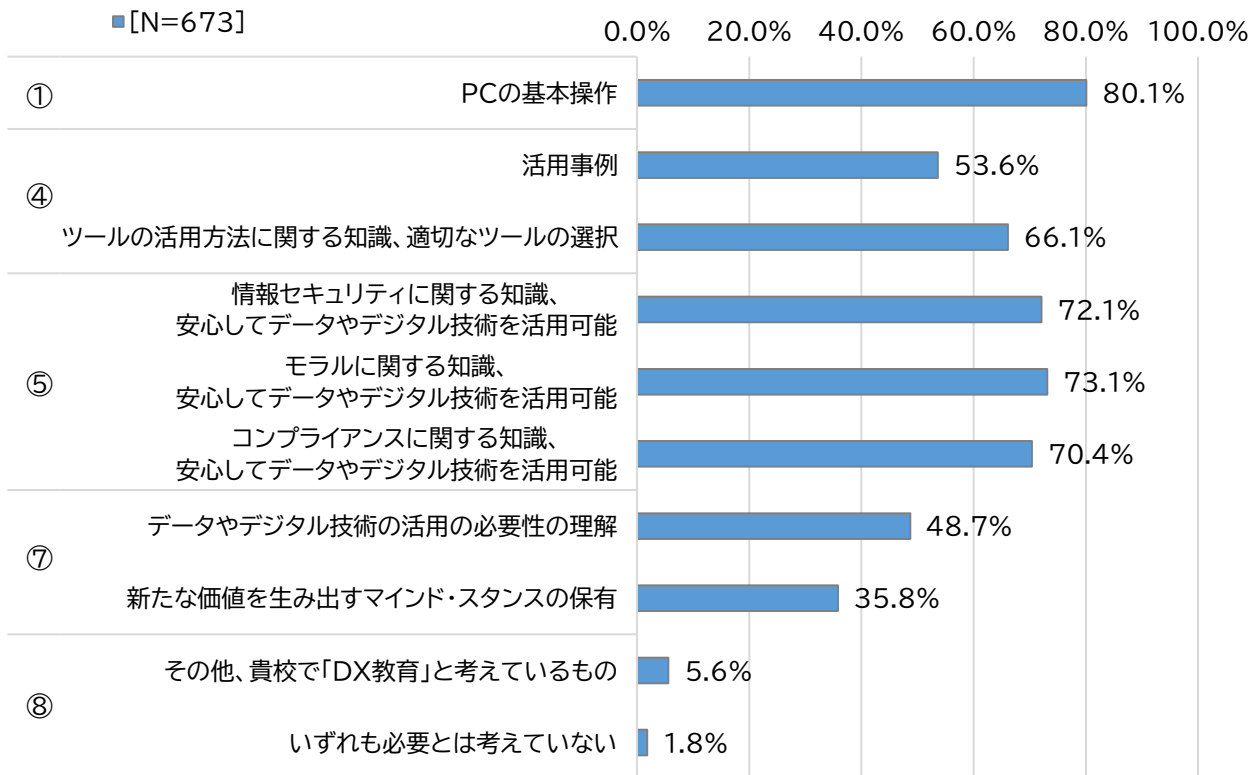


図 3-68 今後教えるべきと考える内容(レベルの高低が想定されないもの)(複数回答)【DX 教育実施校】

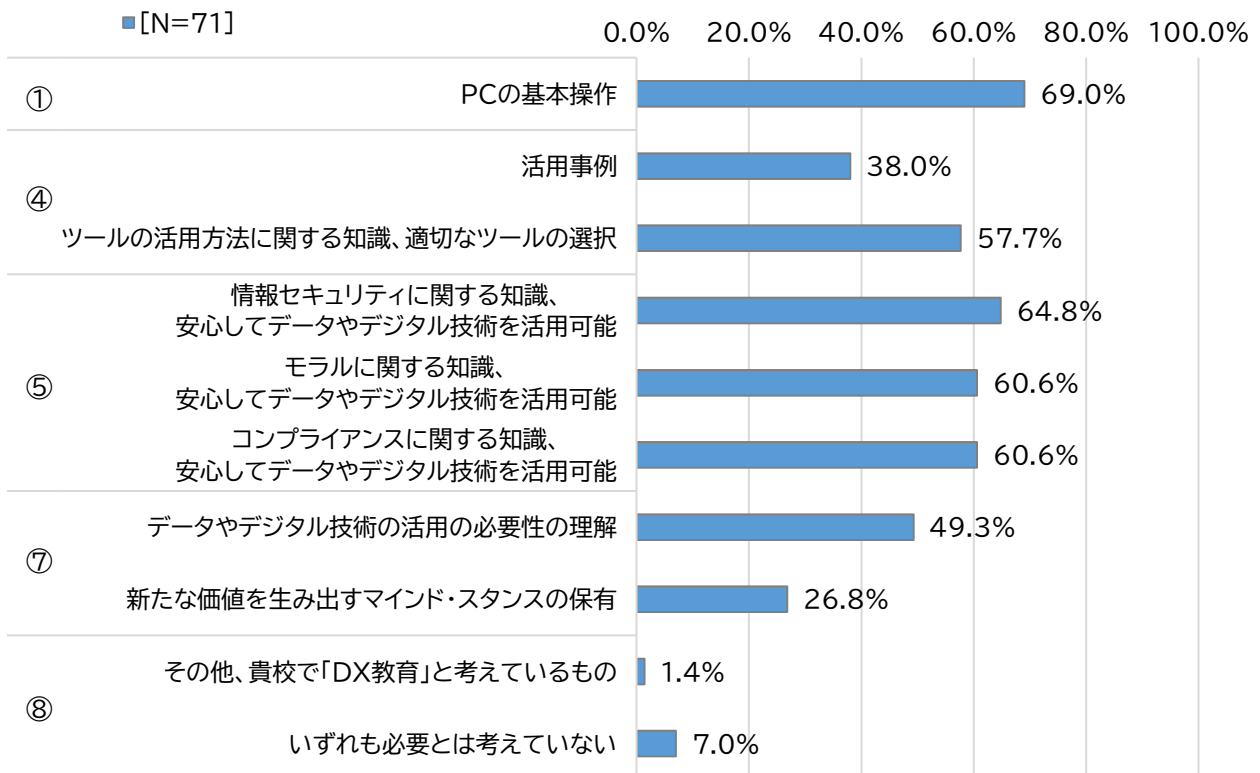


図 3-69 今後教えるべきと考える内容(レベルの高低が想定されないもの)(複数回答)【DX 教育非実施校】

[N=673]

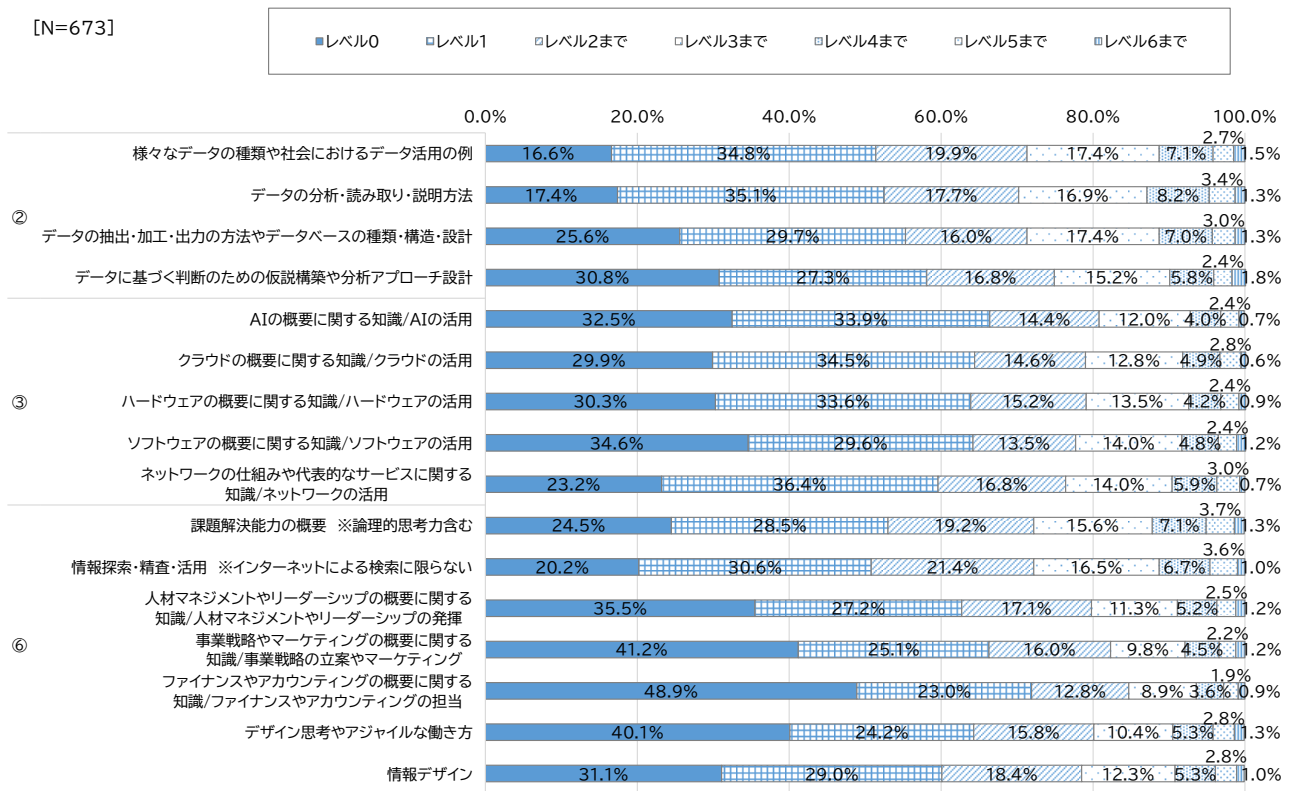


図 3-70 今後教えるべきと考える内容・レベル(レベルの高低が想定されるもの)(各内容について単一回答)
【DX 教育実施校】

[N=71]

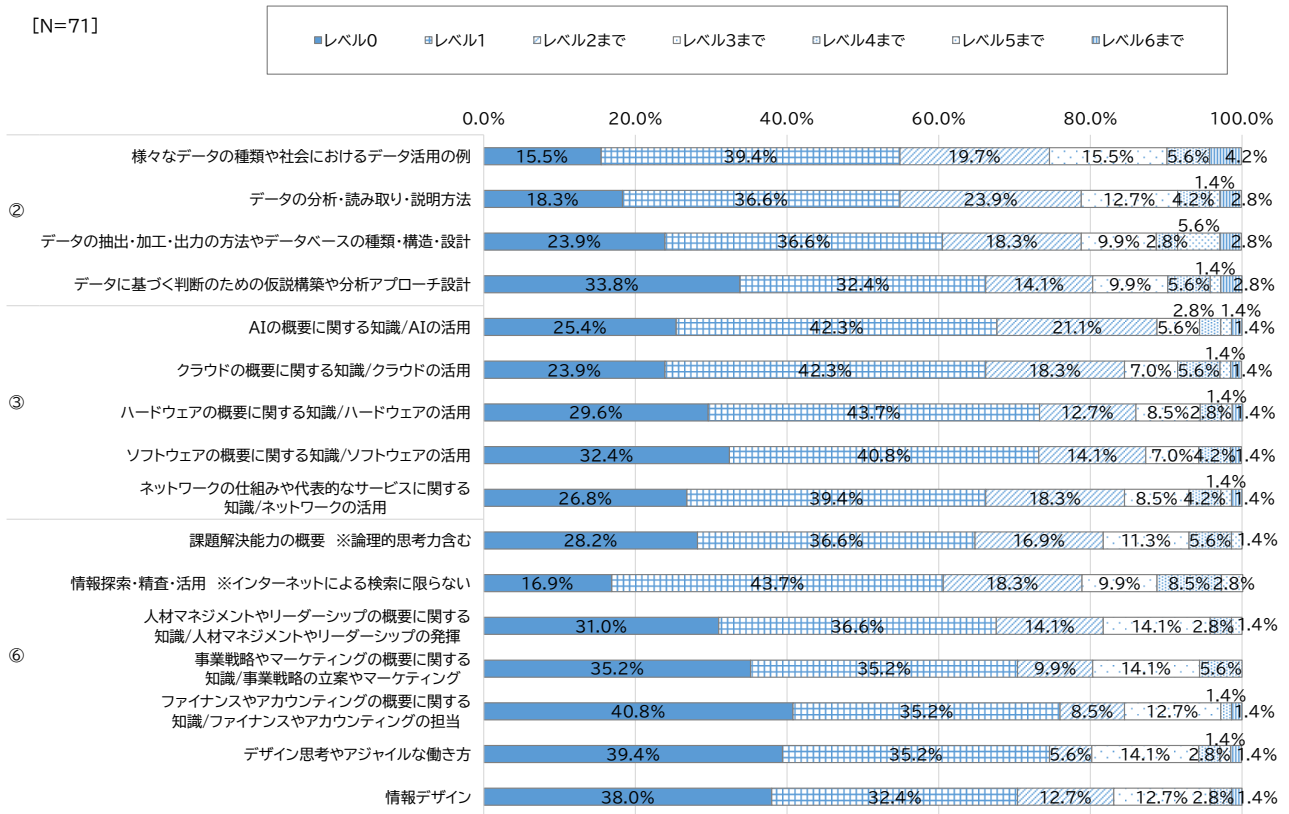


図 3-71 今後教えるべきと考える内容・レベル(レベルの高低が想定されるもの)(各内容について単一回答)
【DX 教育非実施校】

- 「その他」については、DX 教育実施校において、「SNS 関連」「当該分野の DX」等の回答が得られた。

表 3-19 今後教えるべきと考える内容・レベル その他(自由回答)

カテゴリー	回答例
DX 教育実施校	
SNS 関連	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS の活用
当該分野の DX	<ul style="list-style-type: none"> ・ スマート農機、デジタル機器の活用 ・ 歯科分野の各種デジタル関連端末の応用 ・ スマート農業 ・ 3DCG アパレルソフトの使用スキル ・ 自動車の電動化、自動化に対応した技術
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 統計学 ・ 画像処理と加工・活用 ・ 今後の進化への対応 ・ データサイエンス ・ 業務改善

※当社にて回答をいくつか抜粋

※DX 教育非実施校では、「その他」に該当すると思われる回答はみられなかった

7) リソース等を踏まえて教えることが可能な内容・レベル

(Q85-86【DX 教育実施校】、Q93-94【DX 教育非実施校】)

【レベルの高低が想定されないもの】

- DX 教育実施校では、①IT の基本的なリテラシー、④データやデジタル技術の活用方法・事例、⑤データやデジタル技術の活用における留意点、を教えることが可能との割合が比較的高かった。
- DX 教育非実施校では、①IT の基本的なリテラシー、④データやデジタル技術の活用方法・事例、⑤データやデジタル技術の活用における留意点、を教えることが可能との割合が比較的高かった。
- DX 教育実施校と DX 教育非実施校で大きな傾向には違いはないが、DX 教育実施校の方が、全ての内容で「教えることが可能」という回答の割合が大きかった。

【レベルの高低が想定されるもの】

- 教えることが可能(レベル 1～)との回答の割合が高いものは、「様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例」「データの分析・読み取り・説明方法」「情報探索・精査・活用」であり、DX 教育実施校・DX 教育非実施校も同様だった。なお、いずれの内容も、レベル 1 が最も割合が高かった。また、これらの項目は、「教えるべき」(6)3.2.3(7)6))との回答とも一致していた。
- 教えることが不可能(レベル 0)との回答の割合が高いものは以下の通りであり、「教える必要はない」(3.2.3(7)6))との回答ともほぼ一致していた。
 - DX 教育実施校は、「事業戦略やマーケティング」「ファイナンスやアカウンティング」「デザイン思考やアジャイルな働き方」だった。
 - DX 教育非実施校は、「事業戦略やマーケティング」「ファイナンスやアカウンティング」「デザイン思考やアジャイルな働き方」「人材マネジメントやリーダーシップ」だった。

【DX 教育実施校】

- Q85 貴校のリソース等を踏まえ、教えることが可能と思われる内容をすべてお選びください。
- Q86 貴校のリソース等を踏まえると、これらの内容について、どの程度のレベルまで教えることが可能ですか。
※リソースを踏まえるとその内容は教育で扱えないと考えている場合は、「レベル 0」を選択ください。

【DX 教育非実施校】

- Q93 貴校のリソース等を踏まえ、教えることが可能と思われる内容をすべてお選びください。
- Q94 貴校のリソース等を踏まえると、これらの内容について、どの程度のレベルまで教えることが可能ですか。
※リソースを踏まえるとその内容は教育で扱えないと考えている場合は、「レベル 0」を選択ください。

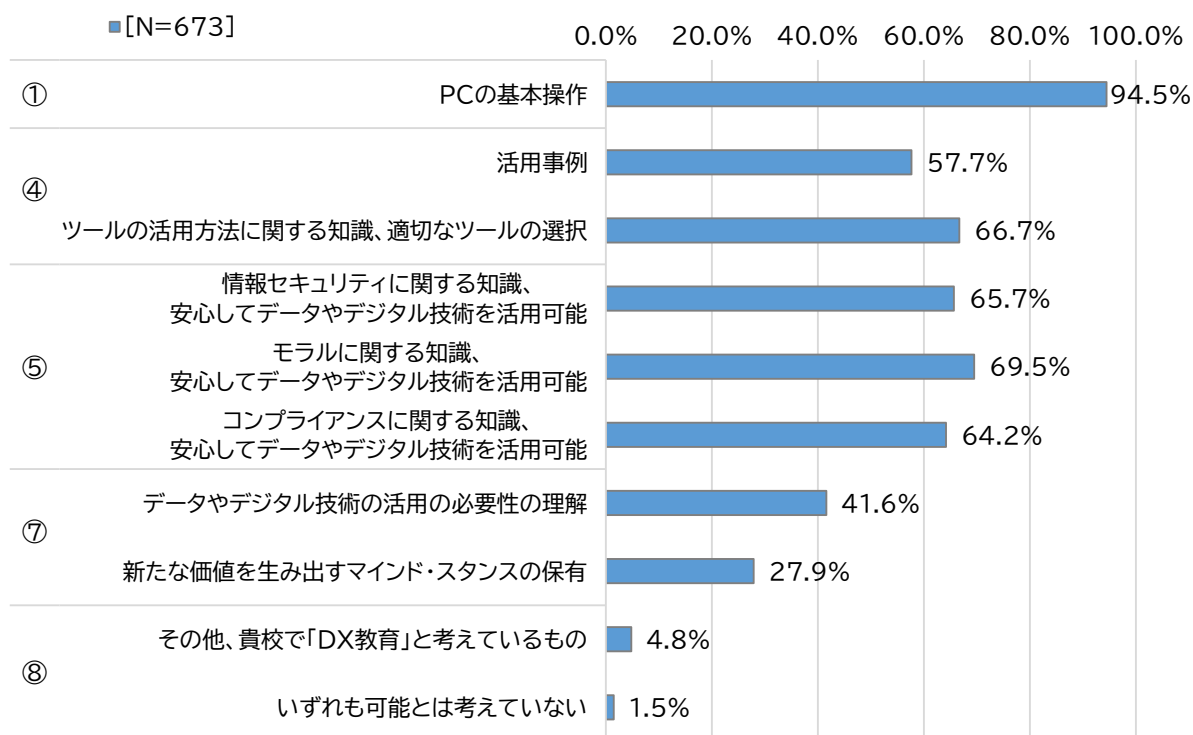


図 3-72 リソース等を踏まえて教えることが可能な内容(レベルの高低が想定されないもの)(複数回答)
【DX 教育実施校】

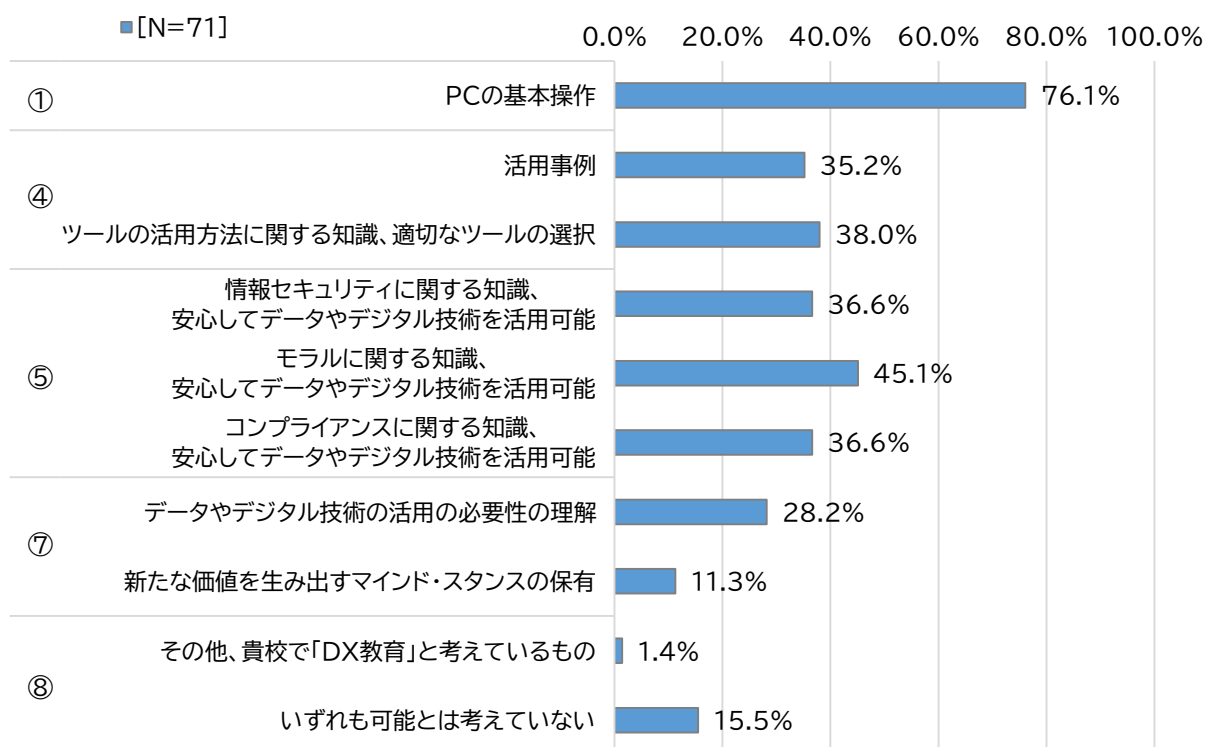


図 3-73 リソース等を踏まえて教えることが可能な内容(レベルの高低が想定されないもの)(複数回答)
【DX 教育非実施校】

[N=673]

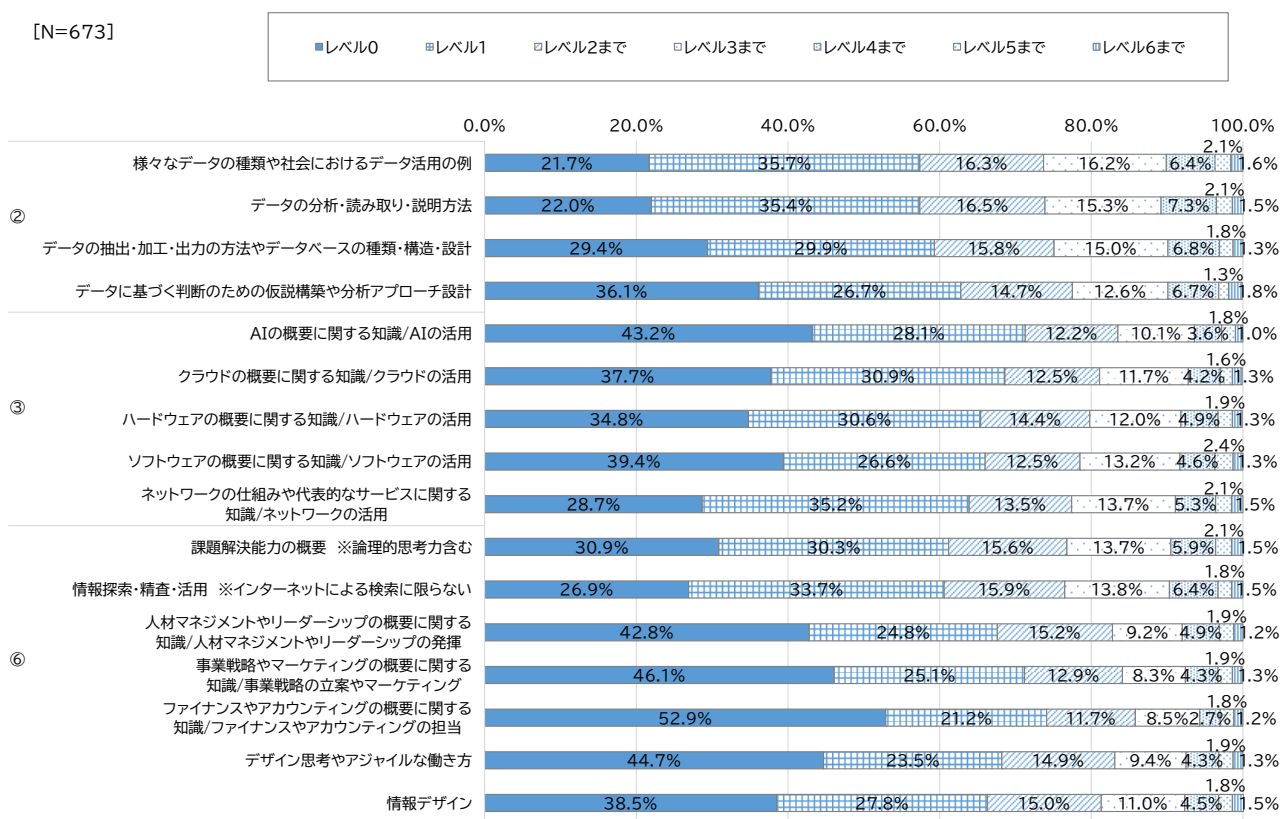


図 3-74 リソース等を踏まえて教えることが可能な内容・レベル(レベルの高低が想定されるもの)
(各内容について単一回答)【DX 教育実施校】

[N=71]

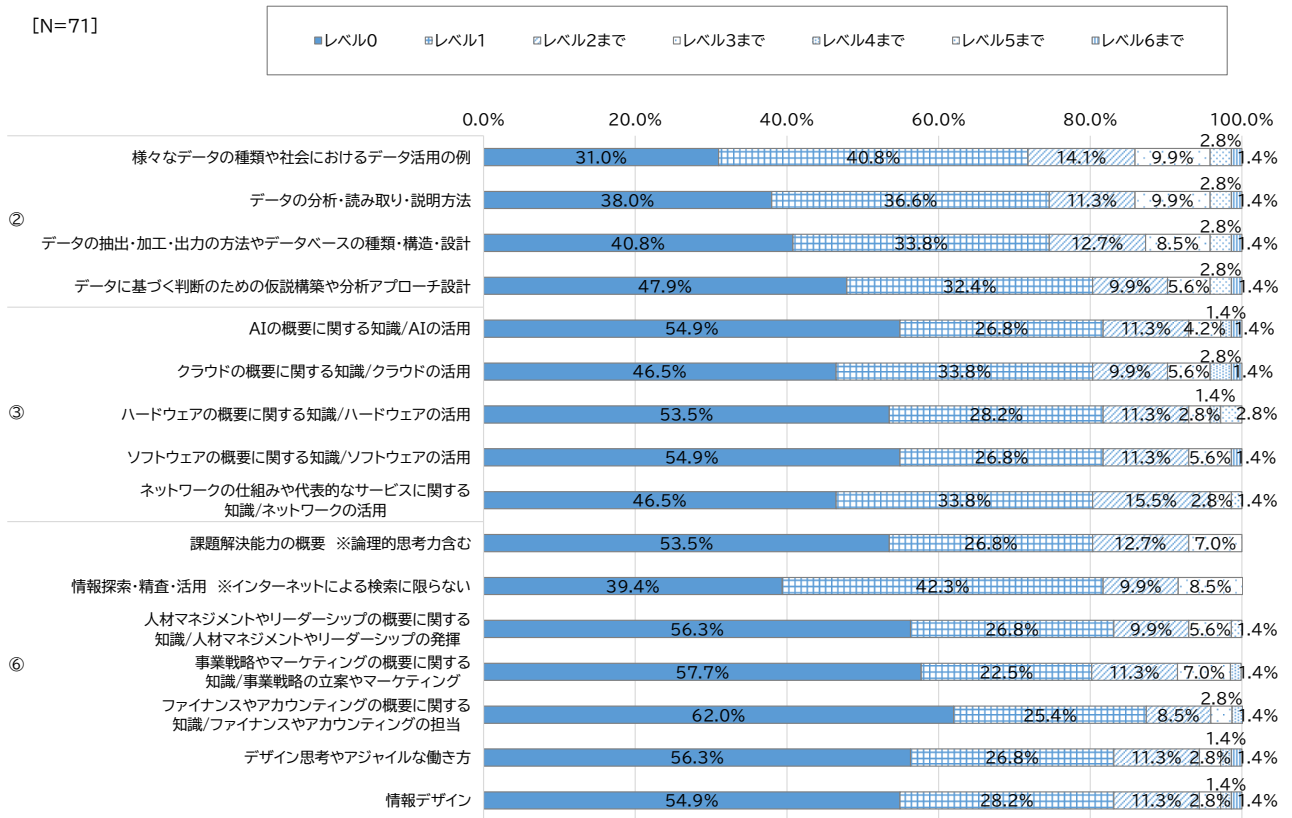


図 3-75 リソース等を踏まえて教えることが可能な内容・レベル(レベルの高低が想定されるもの)
(各内容について単一回答)【DX 教育非実施校】

- 「その他」については、DX 教育実施校において、「SNS 関連」「当該分野の DX」等、DX 教育非実施校において、「情報科学」の回答が得られた。

表 3-20 リソース等を踏まえて教えることが可能な内容・レベル その他(自由回答)

カテゴリー	回答例
DX 教育実施校	
SNS 関連	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS 教育 ・ SNS の活用
当該分野の DX	<ul style="list-style-type: none"> ・ スマート農機、デジタル機器の活用方法 ・ 歯科医療に係るデジタル関連端末の応用 ・ スマート農業 ・ スマート農業に関連する技術 ・ 自動車の電動化、自動化に対応した知識、技術
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 進化への対応 ・ データサイエンス、プログラミング ・ ネットワークの利点と欠点 ・ デジタル化 ・ 業務改善
DX 教育非実施校	
情報科学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報科学

※当社にて回答をいくつか抜粋

8) 国に求める支援(Q87【DX 教育実施校】、Q95【DX 教育非実施校】)

【DX 教育実施校】

- DX 教育実施校が国に求める支援は、「教育活動への補助金助成金等の給付」が 73.7%で最も高かった。
- 職業実践専門課程の有無別にみても、全体傾向と大きな傾向の違いはないが、職業実践専門課程のある学校の方が、「企業等や業界のニーズ調査の実施支援」「DX 教育に活用できる教材の紹介」「連携先企業等の紹介」「専門学校が DX 人材を育成していることに関する、世間の認知度の向上(広報等)」の割合が高かった。

【DX 教育非実施校】

- DX 教育非実施校が国に求める支援は、「教育活動への補助金助成金等の給付」が 84.5%で最も高かった。
- DX 教育非実施校の方が、DX 教育実施校に比べ、「専門学校がDX 人材を育成していることに関する、世間の認知度の向上(広報等)」を除く全ての項目で、支援してほしいとの割合が高かった。

【DX 教育実施校】

- Q87 Q8 で選択したような内容の教育を継続するに当たり、国に求める支援は何ですか。

【DX 教育非実施校】

- Q95 Q8 の選択肢のような内容の教育を実施するに当たり、国に求める支援は何ですか。

■ [N=673]

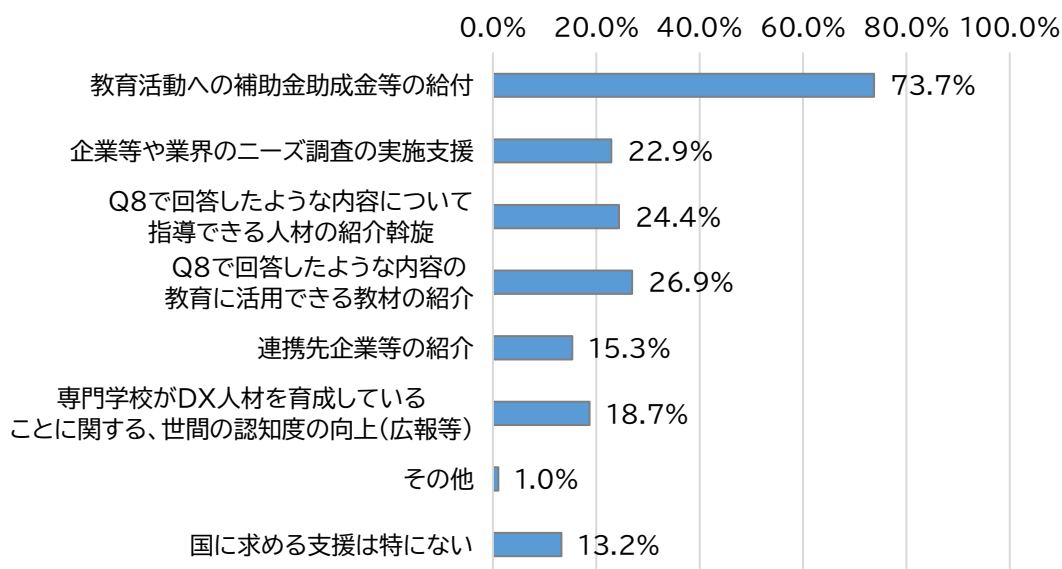


図 3-76 国に求める支援(複数回答)【DX 教育実施校】

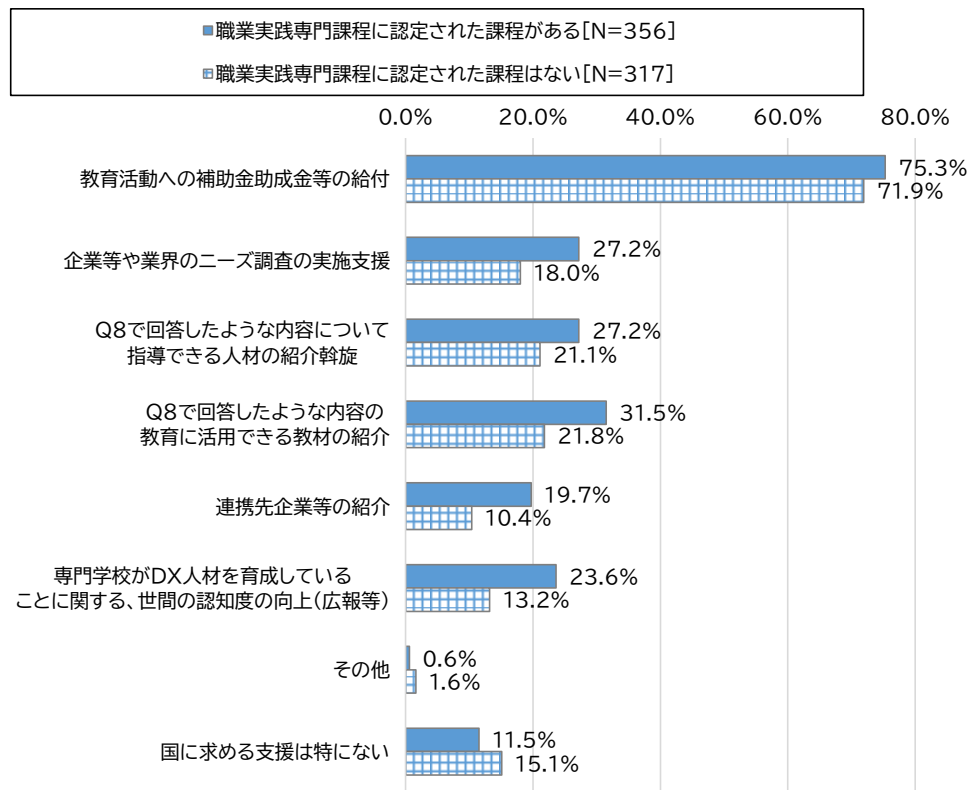


図 3-77 国に求める支援(複数回答)【DX 教育実施校】(職業実践専門課程有無別)

■[N=71]

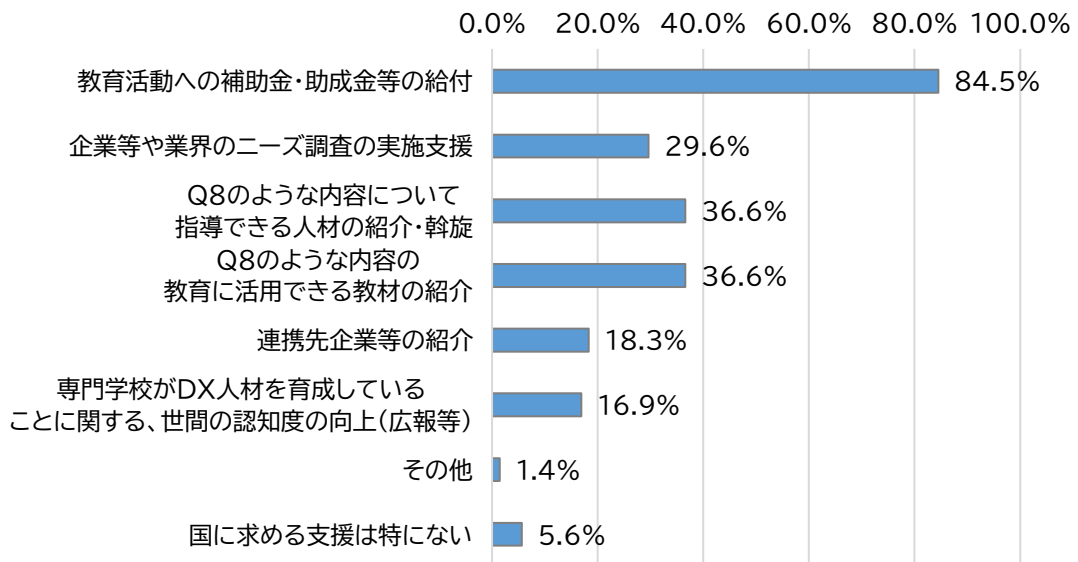


図 3-78 国に求める支援(複数回答)【DX 教育非実施校】

- 「その他」については、DX 教育実施校においては、「設備導入・更新」「人材の提供」等、DX 教育非実施校においては、「国家資格のカリキュラムとの調整」の回答が得られた。

表 3-21 国に求める支援 その他(自由回答)

カテゴリー	回答例
DX 教育実施校	
設備導入・更新	<ul style="list-style-type: none"> ・ PC 等機材やソフトウェアの無償提供 ・ 学生の PC 購入補助
人材の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人材の無償派遣
DX 教育非実施校	
国家資格のカリキュラムとの調整	<ul style="list-style-type: none"> ・ 限られた時間の中で、新たに DX 関連の科目を追加するには、国家資格取得のために必要な教育との量的調整が求められると考えます。

※当社にて回答をいくつか抜粋

4. 分野別 DX 人材スキルマップ案

4.1 企業等における DX スキルのニーズマップ(職業領域別)

本節では、企業等アンケート調査のうち、経営層、現場管理職、DX 推進担当者、人事関連業務従事者(対象①)を対象として収集した結果を基に、各職業領域における専門学校教育の参入可能性を示している。

参入可能性に関する示唆を得るためには、産業界のニーズを把握する必要がある。本調査では、それを把握するための指標として「中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル」及び「新卒採用を通して獲得したい DX スキル」を採用した。産業界のニーズ把握としては、本アンケート調査でも収集している「不足感」を分析する手法も考えられるが、各職業領域に人材を輩出、あるいはリカレント教育の文脈で各職業領域の人材を育成するといった専門学校の役割、及び本調査の趣旨に照らし、当該指標を採用することとした。

専門学校が、リカレント教育の領域、高卒者を対象とした教育の領域において、それぞれどのような内容の DX 教育に注力すればよいかといった検討の一助となるよう、職業領域別にスキルレベルごとのニーズを可視化した。

4.1.1 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル

(1) 建設業

建設業[N=227]

①	スキル	中途採用・育成意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	33.9%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	48.0%	6.6%	9.3%	10.6%	10.1%	9.3%	9.3%
	データの分析・読み取り・説明方法	48.0%	6.6%	10.1%	11.0%	11.5%	9.7%	6.6%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	47.6%	6.6%	8.4%	13.2%	12.8%	8.8%	7.9%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	47.1%	7.0%	8.8%	11.9%	10.6%	8.4%	7.9%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	47.6%	8.4%	10.6%	11.5%	9.7%	8.4%	9.7%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	49.3%	7.9%	12.3%	10.1%	12.8%	9.3%	7.5%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	48.0%	7.0%	9.7%	12.8%	10.1%	11.9%	7.0%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	49.8%	7.5%	11.0%	13.2%	12.3%	9.3%	7.0%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	48.0%	5.3%	11.9%	11.9%	11.5%	9.7%	7.0%
④	活用事例	12.3%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	22.0%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	15.9%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	12.8%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	11.0%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	49.3%	6.6%	11.5%	12.3%	11.0%	10.6%	5.7%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	48.9%	8.8%	8.8%	15.0%	11.0%	9.3%	6.6%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	48.9%	8.4%	10.1%	12.8%	11.5%	8.8%	7.0%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	47.6%	6.6%	10.6%	12.8%	11.0%	8.8%	7.9%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	46.7%	6.6%	11.9%	10.6%	10.6%	8.8%	7.5%
	デザイン思考やアジャイルな働き方	46.3%	7.5%	8.4%	9.7%	12.3%	9.7%	7.5%
	情報デザイン	47.1%	6.6%	11.5%	11.0%	11.0%	6.2%	7.0%
⑦	データやデジタル技術の活用の必要性の理解	16.7%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	17.2%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-1 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(建設業)

(2) 各種製造業

各種製造業[N=230]

スキル	中途採用・育成意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	34.8%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	68.3%	7.8%	10.0%	15.2%	19.1%	18.3%	16.1%
	68.7%	9.6%	10.0%	18.3%	20.9%	14.8%	12.2%
	67.8%	7.4%	12.2%	19.6%	18.7%	14.3%	11.7%
	67.4%	7.8%	13.5%	16.1%	18.7%	15.7%	13.9%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	67.8%	7.8%	13.0%	17.8%	18.7%	13.5%	12.2%
	66.1%	7.0%	13.0%	17.4%	17.8%	13.5%	11.3%
	65.7%	7.0%	8.7%	20.4%	18.7%	15.7%	10.0%
	65.2%	6.1%	11.3%	17.4%	17.8%	15.2%	10.4%
	66.1%	6.5%	11.7%	17.8%	20.0%	13.5%	10.9%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	22.2%	-	-	-	-	-	-
	31.3%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	37.0%	-	-	-	-	-	-
	22.6%	-	-	-	-	-	-
	19.6%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	68.7%	7.8%	11.7%	16.5%	20.0%	14.3%	13.9%
	67.8%	7.0%	11.3%	17.0%	17.8%	18.3%	12.2%
	64.8%	7.0%	10.9%	17.0%	17.8%	16.1%	12.6%
	68.7%	7.0%	10.9%	19.1%	16.5%	17.8%	13.9%
	64.8%	5.7%	11.7%	17.0%	18.7%	12.2%	13.0%
	68.3%	7.0%	11.7%	18.7%	18.7%	15.7%	13.5%
	66.1%	6.1%	12.6%	17.8%	19.6%	14.8%	12.6%
⑦ データやデジタル技術の活用必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	30.9%	-	-	-	-	-	-
	35.2%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-2 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(各種製造業)

(3) 情報通信業

情報通信業[N=305]

スキル	中途採用・育成意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	19.7%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	58.7%	7.2%	11.5%	13.1%	16.4%	18.4%	18.4%
	59.0%	6.6%	11.1%	11.5%	15.1%	22.6%	15.1%
	59.0%	5.9%	10.8%	12.8%	19.0%	20.3%	15.1%
	59.7%	6.2%	10.5%	13.4%	17.0%	21.6%	18.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	60.3%	6.9%	13.8%	14.1%	17.0%	19.7%	16.1%
	61.0%	7.9%	10.8%	13.8%	20.0%	19.3%	16.7%
	57.0%	6.9%	13.8%	12.1%	16.1%	17.4%	15.4%
	59.7%	7.5%	11.1%	15.7%	18.4%	21.0%	16.4%
	60.7%	7.2%	13.1%	14.1%	17.7%	20.7%	15.7%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	11.1%	-	-	-	-	-	-
	28.9%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	27.2%	-	-	-	-	-	-
	20.0%	-	-	-	-	-	-
	25.2%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	62.3%	7.2%	11.1%	15.4%	18.7%	21.0%	17.7%
	59.3%	7.5%	9.2%	12.1%	18.7%	19.0%	16.1%
	62.0%	6.9%	9.8%	13.1%	17.7%	20.7%	18.0%
	62.6%	7.5%	10.2%	14.4%	16.4%	20.0%	20.0%
	57.4%	7.9%	11.8%	10.5%	13.8%	18.4%	15.7%
	60.0%	6.2%	10.8%	14.1%	17.7%	20.0%	17.4%
	58.7%	6.2%	11.5%	13.4%	15.1%	20.0%	16.7%
⑦ データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	31.1%	-	-	-	-	-	-
	35.1%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-3 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(情報通信業)

(4) 自動車整備

自動車整備[N=40]

スキル		中途採用・育成意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	50.0%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	55.0%	5.0%	0.0%	12.5%	22.5%	7.5%	12.5%
	データの分析・読み取り・説明方法	52.5%	2.5%	10.0%	7.5%	15.0%	12.5%	7.5%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	57.5%	7.5%	2.5%	10.0%	22.5%	10.0%	7.5%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	55.0%	7.5%	7.5%	15.0%	12.5%	7.5%	7.5%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	57.5%	2.5%	10.0%	12.5%	15.0%	5.0%	12.5%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	57.5%	2.5%	7.5%	10.0%	20.0%	5.0%	15.0%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	57.5%	5.0%	10.0%	12.5%	15.0%	12.5%	7.5%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	57.5%	5.0%	7.5%	12.5%	12.5%	17.5%	5.0%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	57.5%	7.5%	12.5%	15.0%	7.5%	10.0%	7.5%
④	活用事例	20.0%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	37.5%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	27.5%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	10.0%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	7.5%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	60.0%	7.5%	10.0%	15.0%	17.5%	7.5%	5.0%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	57.5%	0.0%	10.0%	12.5%	17.5%	12.5%	7.5%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	57.5%	5.0%	7.5%	20.0%	15.0%	7.5%	5.0%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	57.5%	2.5%	10.0%	10.0%	17.5%	10.0%	10.0%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	57.5%	5.0%	10.0%	15.0%	10.0%	12.5%	7.5%
	デザイン思考やアジャイルな働き方	57.5%	2.5%	5.0%	12.5%	22.5%	7.5%	7.5%
	情報デザイン	57.5%	2.5%	5.0%	17.5%	20.0%	10.0%	5.0%
⑦	データやデジタル技術の活用性の理解	27.5%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	12.5%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-4 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(自動車整備)

(5) ゲーム制作

ゲーム制作[N=28]

①	スキル	中途採用・育成意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	32.1%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	71.4%	7.1%	21.4%	17.9%	14.3%	17.9%	10.7%
	データの分析・読み取り・説明方法	71.4%	3.6%	28.6%	17.9%	17.9%	14.3%	7.1%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	71.4%	10.7%	14.3%	21.4%	21.4%	14.3%	7.1%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	67.9%	3.6%	14.3%	32.1%	17.9%	10.7%	7.1%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	71.4%	10.7%	14.3%	28.6%	14.3%	14.3%	10.7%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	75.0%	17.9%	17.9%	21.4%	14.3%	10.7%	10.7%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	75.0%	17.9%	17.9%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	71.4%	10.7%	14.3%	28.6%	17.9%	14.3%	3.6%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	75.0%	14.3%	14.3%	25.0%	10.7%	17.9%	10.7%
④	活用事例	7.1%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	35.7%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	28.6%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	28.6%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	28.6%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	75.0%	14.3%	14.3%	21.4%	17.9%	17.9%	7.1%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	71.4%	14.3%	17.9%	25.0%	7.1%	10.7%	14.3%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	71.4%	3.6%	14.3%	17.9%	25.0%	14.3%	3.6%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	71.4%	14.3%	28.6%	17.9%	7.1%	7.1%	14.3%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	71.4%	3.6%	17.9%	21.4%	10.7%	17.9%	14.3%
	デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	71.4%	3.6%	28.6%	17.9%	17.9%	7.1%	14.3%
	データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	71.4%	10.7%	10.7%	28.6%	14.3%	10.7%	14.3%
⑦	データやデジタル技術の活用性の理解	10.7%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	17.9%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-5 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(ゲーム制作)

(6) 農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)

農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=262]

スキル		中途採用・育成意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	21.4%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例	31.3%	6.9%	9.5%	8.4%	6.1%	3.4%	5.3%
	データの分析・読み取り・説明方法	33.6%	8.4%	11.8%	8.4%	5.0%	3.8%	3.8%
	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	32.1%	7.6%	9.5%	9.9%	5.3%	3.4%	3.8%
	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	31.7%	7.3%	9.9%	8.8%	5.3%	3.8%	4.2%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	33.2%	7.6%	12.2%	8.0%	5.7%	2.7%	3.8%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	33.2%	7.3%	12.6%	7.6%	6.9%	3.4%	3.4%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	33.2%	8.4%	10.3%	8.8%	5.7%	3.8%	3.1%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	33.2%	7.6%	13.0%	7.3%	5.7%	3.1%	3.8%
	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	34.0%	6.9%	13.4%	7.3%	6.1%	3.1%	4.2%
④	活用事例	11.1%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	18.3%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	16.0%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	14.9%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	13.4%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	33.6%	6.1%	13.0%	9.5%	5.3%	3.1%	4.2%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	33.6%	8.0%	12.2%	9.2%	5.7%	3.4%	3.4%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	32.8%	6.9%	11.1%	8.8%	5.7%	3.4%	4.6%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	32.1%	7.6%	9.9%	10.3%	4.2%	1.9%	4.6%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当	31.3%	5.7%	12.6%	8.0%	3.1%	3.4%	5.0%
	デザイン思考やアジャイルな働き方	30.9%	6.1%	10.7%	7.3%	5.7%	3.8%	3.8%
	情報デザイン	30.9%	6.5%	9.9%	9.2%	5.3%	2.7%	4.2%
⑦	データやデジタル技術の活用必要性の理解	14.1%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	14.5%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-6 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等))

(7) 医療

医療[N=660]

スキル		中途採用・育成意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	24.7%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	47.7%	11.4%	11.7%	9.7%	10.5%	8.3%	8.2%
	データの分析・読み取り・説明方法	48.3%	11.4%	12.4%	11.4%	10.3%	8.5%	5.6%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	47.7%	10.9%	11.8%	11.7%	10.3%	8.3%	6.2%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	47.7%	10.9%	12.7%	11.2%	10.2%	7.7%	6.4%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	45.0%	10.9%	12.1%	9.4%	9.4%	7.0%	4.5%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	46.4%	12.4%	10.8%	10.3%	10.0%	6.1%	5.6%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	46.5%	11.7%	11.4%	10.8%	10.0%	6.7%	5.3%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	46.8%	10.8%	11.1%	10.3%	10.6%	8.0%	5.8%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	47.9%	11.5%	12.9%	12.1%	9.1%	7.0%	6.1%
④	活用事例	13.3%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	19.7%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	17.9%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	13.2%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	13.8%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	47.6%	12.1%	10.2%	11.5%	11.2%	7.6%	5.9%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	47.0%	11.5%	12.1%	11.2%	10.5%	6.8%	5.3%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	47.4%	11.5%	10.0%	11.5%	11.8%	7.0%	5.0%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	46.2%	10.6%	11.1%	10.0%	10.3%	7.1%	6.2%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	45.2%	10.6%	11.8%	11.1%	8.6%	6.2%	5.6%
	デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	45.3%	11.1%	10.2%	10.3%	9.7%	7.6%	5.0%
	データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	45.3%	10.3%	12.0%	10.8%	9.2%	6.8%	5.6%
⑦	データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	15.6%	-	-	-	-	-	-
		15.8%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-7 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(医療)

(8) 飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)

飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=409]

スキル		中途採用・育成意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	22.0%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	36.9%	6.6%	11.5%	5.9%	6.6%	5.1%	4.6%
	データの分析・読み取り・説明方法	36.7%	5.4%	12.0%	6.4%	8.1%	5.1%	2.7%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	35.5%	7.1%	10.5%	6.6%	6.8%	4.6%	2.0%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	35.7%	6.4%	10.0%	8.1%	7.3%	3.7%	2.7%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	34.7%	8.6%	8.6%	7.3%	4.2%	5.1%	2.4%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	35.0%	7.1%	10.0%	5.6%	8.1%	3.4%	2.9%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	37.2%	8.8%	12.0%	6.1%	6.6%	4.9%	2.2%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	35.5%	6.8%	10.3%	7.3%	7.8%	3.7%	2.4%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	36.4%	8.8%	9.5%	7.1%	6.8%	3.4%	2.2%
④	活用事例	10.3%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	15.9%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	13.4%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	11.7%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	12.7%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	36.7%	7.6%	10.0%	6.6%	6.1%	5.9%	3.2%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	35.9%	7.6%	10.3%	6.1%	7.6%	3.7%	2.7%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	35.9%	6.8%	10.0%	6.6%	7.1%	4.6%	3.2%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	35.9%	7.6%	10.3%	7.1%	7.6%	3.4%	3.2%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	36.4%	7.6%	10.5%	7.3%	5.9%	4.6%	3.4%
	デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	36.4%	7.3%	11.2%	7.6%	5.4%	4.4%	2.7%
	データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	35.7%	7.3%	11.5%	5.9%	7.1%	3.2%	2.0%
⑦	データやデジタル技術の活用性の理解	11.7%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	13.7%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-8 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等))

(9) 飲食関連(ホール)

飲食関連(ホール)[N=53]

スキル	中途採用・育成意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	18.9%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	37.7%	13.2%	11.3%	11.3%	9.4%	5.7%	5.7%
	35.8%	13.2%	11.3%	11.3%	7.5%	5.7%	5.7%
	34.0%	13.2%	9.4%	13.2%	5.7%	7.5%	3.8%
	34.0%	11.3%	9.4%	11.3%	7.5%	7.5%	5.7%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	35.8%	11.3%	9.4%	17.0%	7.5%	5.7%	3.8%
	39.6%	9.4%	11.3%	20.8%	5.7%	7.5%	3.8%
	34.0%	15.1%	11.3%	7.5%	5.7%	7.5%	5.7%
	35.8%	15.1%	9.4%	9.4%	9.4%	5.7%	5.7%
	35.8%	13.2%	13.2%	9.4%	7.5%	5.7%	5.7%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	15.1%	-	-	-	-	-	-
	13.2%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	17.0%	-	-	-	-	-	-
	24.5%	-	-	-	-	-	-
	22.6%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	34.0%	11.3%	7.5%	13.2%	5.7%	7.5%	7.5%
	32.1%	13.2%	7.5%	13.2%	5.7%	7.5%	3.8%
	34.0%	13.2%	9.4%	11.3%	7.5%	5.7%	5.7%
	37.7%	13.2%	9.4%	11.3%	9.4%	7.5%	5.7%
	34.0%	17.0%	7.5%	9.4%	7.5%	7.5%	3.8%
	37.7%	17.0%	9.4%	9.4%	9.4%	7.5%	3.8%
	35.8%	13.2%	11.3%	11.3%	7.5%	5.7%	5.7%
⑦ データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	15.1%	-	-	-	-	-	-
	24.5%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-9 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(飲食関連(ホール))

(10) 理容・美容

理容・美容[N=194]

スキル		中途採用・育成意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	21.6%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	32.5%	9.3%	8.8%	5.7%	7.2%	4.6%	3.1%
	データの分析・読み取り・説明方法	30.9%	8.8%	8.2%	5.7%	6.7%	4.6%	1.5%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	31.4%	9.8%	8.2%	4.6%	7.2%	4.6%	2.1%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	30.4%	9.8%	8.8%	4.1%	7.7%	5.2%	1.5%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	32.0%	9.3%	10.3%	5.7%	6.7%	4.6%	1.0%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	31.4%	9.3%	7.7%	5.2%	7.2%	4.1%	3.1%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	30.9%	9.3%	8.8%	4.6%	7.2%	4.1%	1.5%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	32.0%	10.3%	8.8%	5.2%	6.2%	5.2%	1.5%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	33.5%	12.4%	6.7%	6.7%	6.2%	5.2%	1.5%
④	活用事例	8.8%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	12.9%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	12.4%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	5.7%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	7.7%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	32.5%	10.8%	8.8%	3.6%	5.7%	5.7%	2.6%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	31.4%	9.8%	8.2%	6.2%	5.2%	5.2%	2.1%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	32.0%	9.3%	8.8%	5.7%	6.2%	4.6%	2.6%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	32.0%	10.3%	8.2%	3.6%	8.2%	4.1%	1.5%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	30.9%	10.3%	9.3%	3.6%	6.2%	3.6%	3.1%
	デザイン思考やアジャイルな働き方	32.5%	11.3%	6.7%	5.2%	6.7%	5.7%	1.5%
	情報デザイン	32.0%	10.8%	7.7%	6.7%	5.7%	3.1%	2.6%
⑦	データやデジタル技術の活用性の理解	12.4%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	11.9%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-10 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(理容・美容)

(11) トータルビューティー、エステティック、メイク、ネイル

トータルビューティー、エステティック、メイク、ネイル[N=64]

スキル		中途採用・育成意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	35.9%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	37.5%	10.9%	9.4%	7.8%	3.1%	3.1%	9.4%
	データの分析・読み取り・説明方法	35.9%	12.5%	7.8%	6.3%	3.1%	4.7%	3.1%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	37.5%	15.6%	7.8%	4.7%	6.3%	1.6%	6.3%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	35.9%	14.1%	4.7%	7.8%	7.8%	0.0%	4.7%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	34.4%	10.9%	10.9%	4.7%	7.8%	3.1%	1.6%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	34.4%	10.9%	9.4%	6.3%	6.3%	1.6%	3.1%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	35.9%	14.1%	9.4%	3.1%	7.8%	4.7%	1.6%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	35.9%	14.1%	6.3%	4.7%	7.8%	4.7%	1.6%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	35.9%	14.1%	10.9%	4.7%	6.3%	3.1%	1.6%
④	活用事例	3.1%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	17.2%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	6.3%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	7.8%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	4.7%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	37.5%	14.1%	7.8%	9.4%	4.7%	3.1%	3.1%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	35.9%	12.5%	6.3%	6.3%	6.3%	6.3%	1.6%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	35.9%	14.1%	6.3%	4.7%	6.3%	6.3%	1.6%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	35.9%	14.1%	6.3%	4.7%	9.4%	3.1%	1.6%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	34.4%	10.9%	9.4%	10.9%	4.7%	1.6%	1.6%
	デザイン思考やアジャイルな働き方	34.4%	10.9%	7.8%	4.7%	4.7%	10.9%	1.6%
	情報デザイン	34.4%	14.1%	9.4%	7.8%	6.3%	3.1%	1.6%
⑦	データやデジタル技術の活用性の理解	6.3%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	6.3%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-11 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(トータルビューティー、エステティック、メイク、ネイル)

(12) 教育、学習支援

教育、学習支援[N=349]

①	スキル	中途採用・育成意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	20.6%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例	50.4%	8.6%	9.7%	9.7%	11.5%	11.7%	11.7%
	データの分析・読み取り・説明方法	50.7%	8.3%	10.6%	9.5%	13.5%	9.7%	11.2%
	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	50.7%	8.3%	11.5%	11.2%	12.9%	10.0%	9.7%
	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	50.4%	7.2%	10.9%	9.7%	14.9%	10.9%	9.7%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	50.1%	8.3%	9.2%	10.3%	13.5%	11.5%	11.2%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	50.4%	8.3%	10.0%	10.6%	12.3%	10.6%	10.6%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	48.4%	9.2%	10.3%	10.9%	12.3%	10.0%	8.9%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	49.0%	8.6%	9.2%	12.3%	12.6%	11.7%	9.2%
	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	49.0%	8.3%	9.7%	12.0%	11.5%	10.6%	8.3%
④	活用事例	12.6%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	18.9%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	18.1%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	10.3%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	14.6%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	51.9%	8.0%	10.6%	10.3%	15.2%	12.0%	12.0%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	50.7%	7.4%	11.2%	10.9%	12.9%	10.9%	10.9%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	50.7%	7.4%	10.6%	10.0%	14.3%	11.2%	11.2%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	51.3%	9.2%	10.9%	8.9%	13.5%	12.0%	10.6%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当	49.3%	8.3%	9.5%	11.5%	10.9%	10.9%	10.9%
	デザイン思考やアジャイルな働き方	49.9%	8.3%	11.2%	8.9%	12.6%	8.9%	10.6%
	情報デザイン	49.6%	8.3%	10.3%	10.3%	10.9%	11.5%	9.5%
⑦	データやデジタル技術の活用必要性の理解	21.2%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	26.1%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-12 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(教育、学習支援)

(13) 福祉

福祉[N=374]

スキル	中途採用・育成意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	31.6%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	45.7%	12.0%	16.0%	11.0%	9.6%	8.0%	6.4%
	47.1%	11.8%	15.0%	9.1%	11.2%	8.3%	6.7%
	46.0%	13.4%	14.2%	11.2%	8.8%	7.2%	5.9%
	45.7%	14.7%	13.1%	9.9%	9.4%	7.5%	5.9%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	43.6%	12.6%	16.0%	9.6%	8.6%	6.4%	5.3%
	44.9%	12.8%	15.8%	9.9%	8.3%	7.2%	6.7%
	45.7%	12.6%	15.0%	10.7%	9.4%	7.2%	6.1%
	44.1%	11.8%	14.2%	9.9%	8.0%	7.0%	5.9%
	46.8%	12.6%	16.6%	11.0%	7.8%	7.5%	6.1%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	17.4%	-	-	-	-	-	-
	28.1%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	21.9%	-	-	-	-	-	-
	19.0%	-	-	-	-	-	-
	20.9%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	47.6%	13.1%	14.2%	11.8%	9.6%	7.0%	6.7%
	44.9%	13.1%	15.5%	10.2%	8.6%	6.4%	5.3%
	47.6%	13.9%	15.0%	11.8%	7.8%	7.8%	6.7%
	45.2%	12.8%	14.4%	10.7%	8.0%	7.0%	6.4%
	43.6%	12.8%	15.0%	11.5%	7.2%	5.3%	5.6%
	44.7%	13.1%	15.2%	10.4%	9.1%	5.6%	5.3%
	44.9%	13.1%	15.0%	9.9%	8.0%	7.0%	5.9%
⑦ データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	21.7%	-	-	-	-	-	-
	20.1%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-13 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(福祉)

(14) 卸売業、小売業(服飾関連を除く)

卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=236]

スキル	中途採用・育成意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	20.8%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	42.8%	8.1%	14.0%	11.9%	8.5%	5.9%	7.6%
	41.1%	6.4%	14.0%	9.7%	9.7%	7.6%	6.4%
	41.1%	6.4%	13.6%	12.7%	8.1%	7.2%	5.5%
	40.3%	5.9%	11.9%	13.1%	7.2%	7.6%	5.1%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	41.5%	5.9%	13.1%	11.0%	7.6%	9.3%	5.5%
	41.1%	5.9%	10.6%	13.6%	7.2%	8.1%	7.2%
	41.5%	3.8%	13.1%	10.6%	7.6%	7.6%	7.2%
	42.4%	5.9%	11.9%	11.9%	6.8%	8.5%	5.9%
	42.8%	5.5%	12.3%	11.0%	8.9%	8.5%	5.9%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	11.9%	-	-	-	-	-	-
	18.6%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	15.3%	-	-	-	-	-	-
	8.9%	-	-	-	-	-	-
	14.4%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	42.8%	7.2%	11.9%	13.1%	7.6%	9.3%	5.9%
	40.7%	3.4%	10.2%	15.3%	7.6%	7.6%	5.5%
	41.1%	5.1%	9.7%	12.7%	7.6%	9.3%	6.4%
	41.1%	4.2%	11.4%	11.4%	9.3%	7.6%	6.4%
	40.7%	4.7%	12.7%	10.6%	4.7%	9.3%	5.1%
	40.3%	4.2%	11.0%	12.7%	7.6%	9.3%	5.5%
	40.7%	5.5%	11.0%	12.7%	8.1%	7.2%	5.5%
⑦ データやデジタル技術の活用必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	14.4%	-	-	-	-	-	-
	21.6%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-14 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(卸売業、小売業(服飾関連を除く))

(15) 宿泊業

宿泊業[N=250]

スキル		中途採用・育成意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	24.4%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	45.6%	11.2%	14.0%	8.8%	9.2%	8.0%	6.0%
	データの分析・読み取り・説明方法	45.6%	11.2%	15.2%	8.8%	8.4%	8.8%	4.8%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	46.0%	11.2%	14.0%	9.6%	9.2%	8.8%	4.8%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	46.0%	10.8%	15.2%	10.4%	8.4%	8.0%	4.8%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	45.6%	13.2%	12.0%	8.8%	8.8%	10.4%	3.2%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	48.4%	13.6%	14.8%	9.6%	10.0%	8.4%	4.8%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	44.8%	10.8%	14.4%	10.8%	8.8%	9.2%	4.4%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	46.8%	13.2%	15.2%	10.8%	9.2%	7.6%	4.4%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	47.2%	13.6%	14.4%	9.6%	8.4%	9.6%	6.0%
④	活用事例	14.8%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	24.0%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	18.0%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	15.2%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	17.2%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	46.8%	12.8%	15.2%	11.6%	9.2%	7.6%	4.8%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	46.8%	13.6%	16.0%	9.6%	7.2%	9.2%	4.4%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	44.8%	12.8%	14.0%	9.2%	9.2%	8.0%	4.4%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	45.6%	12.4%	15.6%	10.0%	8.8%	8.8%	4.4%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	45.6%	13.6%	12.0%	10.0%	7.6%	9.2%	4.4%
	デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	45.2%	13.2%	13.2%	6.8%	9.6%	10.0%	4.0%
	データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	45.6%	11.6%	14.4%	9.2%	6.4%	8.8%	4.8%
⑦	データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	17.6%	-	-	-	-	-	-
		23.6%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-15 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(宿泊業)

(16) 旅行業

旅行業[N=141]

スキル		中途採用・育成意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	32.6%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	58.2%	6.4%	17.7%	12.8%	10.6%	6.4%	8.5%
	データの分析・読み取り・説明方法	57.4%	4.3%	17.7%	12.8%	14.9%	5.7%	5.7%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	58.2%	7.1%	16.3%	13.5%	10.6%	6.4%	6.4%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	56.7%	6.4%	15.6%	9.9%	11.3%	8.5%	7.1%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	56.7%	7.1%	17.0%	12.8%	10.6%	4.3%	5.7%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	56.0%	6.4%	14.9%	13.5%	9.9%	7.1%	5.0%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	57.4%	6.4%	16.3%	12.8%	11.3%	5.7%	5.0%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	56.7%	6.4%	17.7%	12.1%	10.6%	5.7%	5.0%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	57.4%	7.8%	17.0%	12.1%	8.5%	7.8%	4.3%
④	活用事例	19.9%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	19.9%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	23.4%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	14.9%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	14.9%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	57.4%	7.8%	14.9%	13.5%	10.6%	7.1%	5.7%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	58.2%	9.2%	14.2%	14.9%	9.9%	6.4%	5.7%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	58.2%	8.5%	17.0%	11.3%	10.6%	4.3%	6.4%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	58.9%	9.2%	15.6%	12.1%	11.3%	7.8%	5.7%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	57.4%	9.2%	17.0%	12.1%	11.3%	5.7%	5.0%
	デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	58.2%	7.8%	16.3%	12.1%	12.8%	5.7%	5.7%
	データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	58.2%	9.9%	16.3%	9.2%	12.1%	6.4%	7.1%
⑦	データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	25.5%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-16 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(旅行業)

(17) 公認会計士事務所、税理士事務所

公認会計士事務所、税理士事務所[N=58]

①	スキル	中途採用・育成意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	32.8%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	46.6%	3.4%	8.6%	12.1%	6.9%	10.3%	12.1%
	データの分析・読み取り・説明方法	48.3%	8.6%	5.2%	6.9%	10.3%	12.1%	10.3%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	50.0%	6.9%	5.2%	10.3%	12.1%	8.6%	8.6%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	44.8%	3.4%	10.3%	12.1%	6.9%	8.6%	8.6%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	46.6%	6.9%	10.3%	12.1%	8.6%	5.2%	10.3%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	46.6%	5.2%	8.6%	15.5%	3.4%	8.6%	8.6%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	48.3%	6.9%	12.1%	8.6%	6.9%	6.9%	8.6%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	48.3%	8.6%	12.1%	8.6%	6.9%	8.6%	10.3%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	50.0%	6.9%	10.3%	6.9%	12.1%	5.2%	8.6%
④	活用事例	17.2%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	22.4%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	20.7%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	19.0%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	15.5%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	48.3%	3.4%	8.6%	12.1%	12.1%	3.4%	10.3%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	46.6%	8.6%	5.2%	8.6%	10.3%	6.9%	6.9%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	44.8%	5.2%	6.9%	13.8%	8.6%	5.2%	8.6%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	44.8%	5.2%	8.6%	15.5%	8.6%	5.2%	6.9%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	46.6%	5.2%	12.1%	5.2%	5.2%	8.6%	10.3%
	デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	48.3%	3.4%	12.1%	13.8%	5.2%	8.6%	8.6%
	データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	48.3%	5.2%	8.6%	10.3%	6.9%	13.8%	10.3%
⑦	データやデジタル技術の活用性の理解	17.2%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	27.6%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-17 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(公認会計士事務所、税理士事務所)

(18) 医療事務

医療事務[N=30]

スキル	中途採用・育成意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	33.3%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	50.0%	13.3%	13.3%	6.7%	6.7%	10.0%	3.3%
	53.3%	10.0%	16.7%	13.3%	6.7%	13.3%	3.3%
	50.0%	10.0%	16.7%	6.7%	6.7%	10.0%	3.3%
	43.3%	10.0%	13.3%	6.7%	6.7%	10.0%	3.3%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	50.0%	10.0%	13.3%	13.3%	10.0%	6.7%	3.3%
	53.3%	13.3%	16.7%	13.3%	10.0%	13.3%	6.7%
	53.3%	10.0%	20.0%	13.3%	10.0%	10.0%	6.7%
	56.7%	10.0%	23.3%	13.3%	10.0%	10.0%	6.7%
	56.7%	13.3%	20.0%	16.7%	6.7%	10.0%	6.7%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	20.0%	-	-	-	-	-	-
	30.0%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	40.0%	-	-	-	-	-	-
	33.3%	-	-	-	-	-	-
	33.3%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	63.3%	13.3%	20.0%	16.7%	10.0%	20.0%	6.7%
	60.0%	16.7%	20.0%	20.0%	10.0%	6.7%	6.7%
	60.0%	13.3%	20.0%	16.7%	6.7%	13.3%	6.7%
	53.3%	13.3%	20.0%	13.3%	13.3%	6.7%	6.7%
	53.3%	13.3%	20.0%	6.7%	6.7%	6.7%	3.3%
	56.7%	13.3%	23.3%	13.3%	10.0%	6.7%	6.7%
	56.7%	13.3%	20.0%	13.3%	6.7%	13.3%	6.7%
⑦ データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	23.3%	-	-	-	-	-	-
	13.3%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-18 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(医療事務)

(19) 経理(全業種)

経理(全業種)[N=233]

スキル		中途採用・育成意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	24.0%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	50.6%	9.9%	12.0%	11.2%	12.4%	9.4%	9.9%
	データの分析・読み取り・説明方法	51.5%	11.2%	11.6%	15.5%	10.7%	9.4%	9.0%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	51.9%	10.3%	12.4%	12.4%	12.4%	11.2%	8.2%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	50.2%	11.2%	12.4%	12.9%	12.4%	10.3%	7.7%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	47.6%	7.3%	12.0%	11.2%	12.4%	6.9%	9.4%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	49.8%	8.6%	14.6%	10.7%	12.0%	9.0%	9.4%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	49.8%	10.3%	13.3%	9.9%	12.4%	9.4%	8.6%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	49.4%	9.4%	12.9%	13.3%	11.6%	8.2%	9.0%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	50.6%	11.2%	12.0%	12.0%	11.2%	9.9%	9.9%
④	活用事例	10.7%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	24.9%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	23.2%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	15.9%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	18.5%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	52.8%	12.4%	11.6%	12.4%	13.7%	10.3%	8.6%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	50.2%	10.7%	13.3%	12.0%	10.3%	8.6%	9.4%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	50.2%	9.0%	13.3%	11.6%	13.7%	9.4%	8.6%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	51.5%	10.3%	12.0%	12.9%	12.0%	11.2%	9.0%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	51.1%	11.2%	10.7%	14.2%	12.9%	10.3%	7.7%
	デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	48.9%	10.7%	9.9%	11.6%	12.4%	12.0%	7.3%
	情報デザイン	48.9%	10.7%	12.0%	12.9%	12.4%	8.2%	7.3%
⑦	データやデジタル技術の活用性の理解	19.3%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	21.5%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-19 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(経理(全業種))

(20) 繊維工業

繊維工業[N=8]

①	スキル	中途採用・育成意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	12.5%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	62.5%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%	12.5%	25.0%
	データの分析・読み取り・説明方法	62.5%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	12.5%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	62.5%	12.5%	12.5%	12.5%	25.0%	0.0%	0.0%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	62.5%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%	25.0%	0.0%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	62.5%	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%	25.0%	0.0%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	62.5%	0.0%	0.0%	12.5%	50.0%	0.0%	0.0%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	62.5%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%	25.0%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	62.5%	0.0%	12.5%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%
④	活用事例	12.5%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	12.5%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	25.0%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	12.5%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	0.0%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	62.5%	12.5%	12.5%	0.0%	25.0%	12.5%	0.0%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	62.5%	0.0%	25.0%	12.5%	0.0%	25.0%	0.0%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	62.5%	0.0%	12.5%	12.5%	25.0%	0.0%	12.5%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	50.0%	0.0%	12.5%	0.0%	25.0%	0.0%	12.5%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	62.5%	0.0%	12.5%	12.5%	25.0%	12.5%	0.0%
	デザイン思考やアジャイルな働き方	62.5%	0.0%	12.5%	25.0%	25.0%	12.5%	0.0%
	情報デザイン	62.5%	12.5%	12.5%	25.0%	0.0%	0.0%	12.5%
	データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	25.0%	-	-	-	-	-	-
⑦		12.5%	-	-	-	-	-	

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-20 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(繊維工業)

(21) 卸売業、小売業(服飾関連)

卸売業、小売業(服飾関連) [N=348]

スキル		中途採用・育成意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	21.6%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	42.5%	6.3%	12.4%	7.5%	8.9%	6.9%	5.2%
	データの分析・読み取り・説明方法	42.5%	6.9%	11.5%	9.2%	8.3%	6.9%	4.3%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	43.4%	6.0%	12.6%	10.6%	7.5%	7.2%	5.2%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	42.2%	6.6%	12.4%	8.3%	8.9%	6.3%	4.9%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	41.7%	6.9%	11.5%	7.8%	7.8%	6.3%	5.2%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	42.5%	7.5%	13.5%	7.2%	8.6%	6.6%	4.3%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	41.7%	7.2%	12.4%	10.3%	6.3%	6.0%	4.9%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	42.0%	7.8%	11.2%	10.6%	6.6%	7.2%	4.9%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	42.8%	7.5%	12.1%	10.1%	7.8%	5.5%	4.9%
④	活用事例	13.2%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	18.4%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	17.0%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	16.1%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	19.0%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	42.2%	6.9%	13.2%	9.5%	7.8%	5.5%	4.9%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	42.8%	7.2%	12.6%	9.8%	7.8%	5.2%	5.7%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	44.0%	8.0%	10.1%	10.3%	8.0%	6.6%	6.0%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	43.4%	7.2%	12.1%	8.9%	8.6%	4.9%	5.2%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	42.2%	7.2%	12.6%	9.2%	7.8%	4.9%	4.9%
	デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	43.1%	6.3%	12.6%	9.8%	7.8%	5.2%	5.5%
	44.0%	8.3%	14.4%	8.0%	6.3%	6.6%	4.6%	
⑦	データやデジタル技術の活用性の理解	17.5%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	20.1%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-21 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(卸売業、小売業(服飾関連))

(22) その他のファッションビジネス

その他のファッションビジネス[N=17]

スキル		中途採用・育成意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	17.6%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	64.7%	0.0%	17.6%	17.6%	11.8%	23.5%	29.4%
	データの分析・読み取り・説明方法	64.7%	5.9%	11.8%	17.6%	17.6%	17.6%	17.6%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	64.7%	5.9%	5.9%	29.4%	17.6%	23.5%	17.6%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	64.7%	11.8%	11.8%	23.5%	11.8%	23.5%	17.6%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	58.8%	0.0%	11.8%	23.5%	5.9%	23.5%	17.6%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	64.7%	11.8%	11.8%	17.6%	11.8%	17.6%	23.5%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	58.8%	5.9%	5.9%	23.5%	5.9%	17.6%	23.5%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	64.7%	11.8%	11.8%	11.8%	11.8%	17.6%	23.5%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	58.8%	0.0%	11.8%	23.5%	17.6%	17.6%	23.5%
④	活用事例	5.9%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	35.3%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	23.5%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	35.3%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	11.8%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	64.7%	11.8%	5.9%	17.6%	23.5%	17.6%	23.5%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	58.8%	11.8%	5.9%	17.6%	17.6%	17.6%	23.5%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	58.8%	11.8%	5.9%	17.6%	11.8%	11.8%	17.6%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	64.7%	11.8%	5.9%	23.5%	17.6%	23.5%	17.6%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	58.8%	17.6%	5.9%	11.8%	5.9%	11.8%	17.6%
	デザイン思考やアジャイルな働き方	64.7%	0.0%	23.5%	11.8%	11.8%	11.8%	17.6%
	情報デザイン	64.7%	5.9%	11.8%	17.6%	5.9%	11.8%	23.5%
	データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	35.3%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-22 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(その他のファッションビジネス)

(23) 翻訳業・ガイド

翻訳業・ガイド[N=6]

スキル	中途採用・育成意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	50.0%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	100.0%	0.0%	33.3%	16.7%	33.3%	16.7%	0.0%
	100.0%	0.0%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	16.7%
	100.0%	0.0%	33.3%	16.7%	16.7%	33.3%	0.0%
	100.0%	0.0%	33.3%	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	100.0%	16.7%	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%	16.7%
	100.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	16.7%	16.7%
	100.0%	0.0%	33.3%	16.7%	33.3%	16.7%	0.0%
	100.0%	0.0%	33.3%	50.0%	0.0%	16.7%	0.0%
	100.0%	0.0%	33.3%	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	0.0%	-	-	-	-	-	-
	16.7%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	16.7%	-	-	-	-	-	-
	16.7%	-	-	-	-	-	-
	0.0%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	100.0%	0.0%	16.7%	33.3%	0.0%	33.3%	16.7%
	100.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	16.7%	16.7%
	100.0%	0.0%	50.0%	16.7%	16.7%	0.0%	16.7%
	100.0%	0.0%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	16.7%
	100.0%	0.0%	33.3%	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%
	100.0%	0.0%	50.0%	16.7%	0.0%	16.7%	16.7%
	100.0%	16.7%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	16.7%
⑦ データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	0.0%	-	-	-	-	-	-
	16.7%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-23 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(翻訳業・ガイド)

(24) アート・エンターテインメント関連(デザイン業、写真業、音楽関連、演劇・映画関連等)

アート・エンターテインメント関連(デザイン業、写真業、音楽関連、演劇・映画関連等)[N=34]

①	スキル	中途採用・育成意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	32.4%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類の 社会におけるデータ活用の例	55.9%	5.9%	11.8%	11.8%	8.8%	11.8%	5.9%
	データの分析・読み取り・説明方法	55.9%	5.9%	11.8%	11.8%	8.8%	17.6%	2.9%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	52.9%	5.9%	5.9%	8.8%	23.5%	5.9%	2.9%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	52.9%	8.8%	11.8%	14.7%	5.9%	8.8%	2.9%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	50.0%	5.9%	5.9%	17.6%	11.8%	5.9%	2.9%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	47.1%	5.9%	2.9%	20.6%	11.8%	2.9%	2.9%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	47.1%	2.9%	11.8%	11.8%	11.8%	5.9%	2.9%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	50.0%	5.9%	11.8%	14.7%	5.9%	8.8%	2.9%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	52.9%	5.9%	11.8%	11.8%	8.8%	11.8%	2.9%
④	活用事例	5.9%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	14.7%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	11.8%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	17.6%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	20.6%	-	-	-	-	-	-
	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	50.0%	2.9%	5.9%	17.6%	8.8%	11.8%	2.9%
⑥	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	50.0%	2.9%	8.8%	11.8%	17.6%	2.9%	5.9%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	50.0%	2.9%	2.9%	17.6%	11.8%	11.8%	2.9%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	50.0%	2.9%	8.8%	14.7%	5.9%	11.8%	5.9%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	47.1%	2.9%	5.9%	11.8%	14.7%	5.9%	5.9%
	デザイン思考やアジャイルな働き方	47.1%	2.9%	8.8%	5.9%	14.7%	8.8%	5.9%
	情報デザイン	47.1%	2.9%	2.9%	17.6%	8.8%	11.8%	2.9%
	データやデジタル技術の活用の必要性の理解	8.8%	-	-	-	-	-	-
⑦	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	20.6%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-24 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル
(アート・エンターテインメント関連(デザイン業、写真業、音楽関連、演劇・映画関連等))

(25) 司法書士事務所、行政書士事務所

司法書士事務所、行政書士事務所[N=47]

スキル	中途採用・育成意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	25.5%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	38.3%	14.9%	6.4%	4.3%	6.4%	4.3%	2.1%
	38.3%	10.6%	10.6%	6.4%	4.3%	2.1%	4.3%
	38.3%	12.8%	10.6%	6.4%	2.1%	4.3%	4.3%
	38.3%	12.8%	8.5%	8.5%	4.3%	4.3%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	40.4%	17.0%	8.5%	4.3%	6.4%	2.1%	2.1%
	42.6%	12.8%	14.9%	6.4%	2.1%	6.4%	2.1%
	40.4%	10.6%	10.6%	12.8%	4.3%	0.0%	4.3%
	42.6%	10.6%	14.9%	10.6%	2.1%	4.3%	2.1%
	42.6%	12.8%	14.9%	8.5%	4.3%	4.3%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	8.5%	-	-	-	-	-	-
	10.6%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	17.0%	-	-	-	-	-	-
	10.6%	-	-	-	-	-	-
	8.5%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	42.6%	12.8%	14.9%	6.4%	2.1%	6.4%	2.1%
	42.6%	10.6%	14.9%	8.5%	4.3%	4.3%	2.1%
	40.4%	10.6%	10.6%	6.4%	4.3%	4.3%	4.3%
	40.4%	12.8%	12.8%	4.3%	8.5%	2.1%	2.1%
	40.4%	10.6%	14.9%	6.4%	2.1%	4.3%	2.1%
	38.3%	12.8%	10.6%	4.3%	4.3%	4.3%	2.1%
	36.2%	10.6%	10.6%	8.5%	2.1%	4.3%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	19.1%	-	-	-	-	-	-
	17.0%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-25 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(司法書士事務所、行政書士事務所)

(26) スポーツ関連(インストラクター等)

スポーツ関連(インストラクター等)[N=20]

スキル		中途採用・育成意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	20.0%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	40.0%	10.0%	15.0%	5.0%	5.0%	0.0%	5.0%
	データの分析・読み取り・説明方法	40.0%	10.0%	15.0%	10.0%	0.0%	5.0%	0.0%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	35.0%	10.0%	15.0%	0.0%	5.0%	5.0%	0.0%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	35.0%	5.0%	20.0%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	30.0%	10.0%	15.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	35.0%	15.0%	15.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	45.0%	15.0%	25.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	30.0%	15.0%	10.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	30.0%	5.0%	20.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%
④	活用事例	10.0%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	25.0%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	5.0%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	5.0%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	15.0%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	35.0%	10.0%	20.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	30.0%	5.0%	10.0%	15.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	35.0%	5.0%	15.0%	10.0%	0.0%	5.0%	0.0%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	30.0%	5.0%	15.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	45.0%	20.0%	15.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	35.0%	5.0%	10.0%	15.0%	5.0%	0.0%	0.0%
	35.0%	5.0%	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	
⑦	データやデジタル技術の活用性の理解	10.0%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	25.0%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-26 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(スポーツ関連(インストラクター等))

(27) ペット関連(動物看護師、トリマー等)

ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=9]

スキル	中途採用・育成意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	11.1%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	22.2%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%
	22.2%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%
	22.2%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%
	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%
	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	0.0%	-	-	-	-	-	-
	11.1%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	0.0%	-	-	-	-	-	-
	11.1%	-	-	-	-	-	-
	0.0%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	22.2%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%
	22.2%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%
	22.2%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%
	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%
	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	0.0%	-	-	-	-	-	-
	0.0%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-27 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(ペット関連(動物看護師、トリマー等))

(28) 行政機関

行政機関[N=230]

①	スキル	中途採用・育成意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	20.0%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	64.8%	8.3%	12.2%	17.8%	13.5%	10.9%	10.4%
	データの分析・読み取り・説明方法	65.7%	7.8%	13.5%	13.9%	17.4%	14.8%	8.3%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	64.8%	9.1%	13.0%	13.5%	19.1%	12.2%	8.7%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	64.3%	8.7%	14.8%	16.5%	15.2%	11.7%	8.7%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	65.7%	9.6%	12.2%	16.5%	18.7%	11.3%	9.1%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	66.1%	9.1%	10.9%	17.8%	16.5%	15.2%	8.7%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	62.6%	8.3%	13.0%	16.1%	13.5%	13.9%	7.4%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	63.9%	8.3%	13.5%	15.2%	16.1%	13.0%	8.7%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	64.3%	7.8%	13.5%	17.4%	16.5%	12.2%	8.3%
④	活用事例	11.7%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	25.7%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	26.5%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	17.0%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	19.6%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	64.3%	8.3%	12.6%	16.5%	16.5%	11.7%	9.6%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	63.0%	8.3%	13.5%	17.4%	16.5%	10.0%	7.8%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	63.5%	7.4%	13.0%	19.1%	11.7%	11.3%	8.7%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	63.0%	8.7%	12.6%	17.0%	13.0%	11.3%	9.6%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	60.4%	7.0%	13.0%	14.8%	13.0%	8.7%	7.8%
	デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	63.9%	7.8%	13.9%	17.4%	13.5%	12.6%	8.7%
	61.7%	7.8%	15.2%	15.7%	12.6%	12.2%	8.7%	
⑦	データやデジタル技術の活用性の理解	23.5%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	29.1%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-28 中途採用・育成を通して獲得したい DX スキル(行政機関)

4.1.2 新卒採用を通して獲得したい DX スキル

(1) 建設業

建設業[N=227]

スキル	新卒採用意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	42.3%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	47.1%	7.9%	9.3%	11.5%	9.3%	7.0%	7.9%
	45.8%	9.3%	7.9%	10.6%	10.1%	7.5%	5.7%
	45.8%	9.7%	8.4%	12.8%	9.7%	6.2%	6.6%
	44.9%	8.4%	10.6%	11.9%	7.9%	7.0%	5.3%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	44.5%	8.4%	10.1%	10.6%	9.7%	6.6%	5.3%
	44.9%	9.3%	7.0%	9.7%	11.5%	8.8%	6.2%
	44.5%	7.0%	9.3%	10.1%	10.1%	7.9%	6.6%
	44.5%	7.0%	9.7%	10.6%	9.7%	10.1%	4.0%
	44.5%	7.9%	8.4%	11.9%	11.0%	6.6%	5.3%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	12.8%	-	-	-	-	-	-
	21.6%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	16.3%	-	-	-	-	-	-
	11.9%	-	-	-	-	-	-
	11.0%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	45.4%	10.1%	7.0%	13.7%	7.0%	9.7%	4.4%
	45.4%	9.3%	7.5%	10.1%	10.6%	10.6%	4.4%
	42.7%	7.5%	7.5%	11.5%	9.3%	8.4%	5.3%
	44.5%	7.0%	9.3%	11.5%	10.6%	7.0%	5.3%
	44.5%	8.8%	9.7%	9.7%	7.9%	7.5%	6.2%
	44.5%	7.9%	9.3%	9.3%	9.7%	9.3%	4.8%
	44.5%	8.8%	9.7%	7.5%	11.0%	7.5%	4.8%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	14.5%	-	-	-	-	-	-
	14.1%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-29 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(建設業)

(2) 各種製造業

各種製造業[N=230]

スキル		新卒採用意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	41.3%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	64.8%	10.0%	20.4%	16.5%	17.4%	12.2%	9.6%
	データの分析・読み取り・説明方法	63.9%	10.0%	19.6%	13.5%	17.4%	13.9%	7.0%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	63.9%	10.0%	18.7%	18.3%	17.4%	12.2%	6.1%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	64.8%	10.4%	19.6%	18.7%	17.0%	10.4%	6.1%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	64.8%	10.9%	20.0%	18.3%	16.5%	8.3%	7.8%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	64.3%	10.9%	18.7%	17.8%	17.8%	10.4%	6.1%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	64.8%	10.9%	20.9%	17.4%	15.7%	10.9%	7.0%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	66.1%	12.2%	18.3%	20.4%	16.5%	9.1%	6.5%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	67.0%	12.2%	20.0%	18.3%	16.5%	13.0%	6.1%
④	活用事例	24.8%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	35.2%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	24.3%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	27.8%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	24.8%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	65.2%	11.7%	18.3%	18.7%	14.8%	10.0%	7.8%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	63.5%	11.7%	17.8%	17.8%	13.9%	11.7%	6.5%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	63.0%	12.6%	19.6%	15.7%	15.7%	9.1%	7.4%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	61.3%	10.0%	18.7%	17.4%	15.2%	7.8%	7.8%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	63.5%	10.9%	16.1%	19.1%	17.0%	9.1%	7.8%
	デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	64.3%	11.7%	17.0%	17.8%	15.7%	10.9%	6.5%
	データやデジタル技術の活用に関する知識/ 情報デザイン	64.3%	12.6%	14.3%	18.7%	17.0%	11.3%	7.0%
⑦	データやデジタル技術の活用に関する知識/ 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	28.3%	-	-	-	-	-	-
		23.5%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-30 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(各種製造業)

(3) 情報通信業

情報通信業[N=305]

スキル	新卒採用意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	37.0%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	54.8%	10.5%	19.7%	13.1%	12.5%	9.2%	10.2%
	57.0%	11.5%	19.7%	15.4%	10.8%	13.4%	6.2%
	57.0%	12.1%	21.0%	14.4%	14.8%	9.8%	6.9%
	58.0%	11.8%	19.0%	16.1%	14.1%	10.2%	5.9%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	56.4%	13.1%	19.0%	14.4%	11.5%	9.2%	6.2%
	58.4%	14.8%	22.0%	14.4%	10.5%	11.1%	5.9%
	57.4%	13.1%	21.3%	12.1%	13.1%	10.5%	5.6%
	59.3%	13.4%	21.3%	14.1%	14.4%	11.8%	5.9%
	59.7%	12.8%	20.3%	17.7%	11.5%	12.8%	5.6%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	13.1%	-	-	-	-	-	-
	29.2%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	25.2%	-	-	-	-	-	-
	25.2%	-	-	-	-	-	-
	21.6%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	57.0%	13.1%	18.0%	16.7%	14.4%	9.2%	7.9%
	56.7%	12.8%	19.7%	15.4%	12.5%	10.5%	7.2%
	54.1%	12.1%	17.4%	14.1%	11.5%	10.5%	5.6%
	55.4%	11.8%	18.0%	14.8%	12.5%	7.9%	7.2%
	51.8%	9.8%	16.1%	12.5%	10.8%	10.2%	5.9%
	54.8%	10.8%	17.0%	15.4%	11.8%	10.8%	7.2%
	54.4%	12.1%	17.7%	13.1%	13.8%	9.8%	7.2%
⑦ データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	23.9%	-	-	-	-	-	-
	23.0%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-31 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(情報通信業)

(4) 自動車整備

自動車整備[N=40]

スキル	新卒採用意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	50.0%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	55.0%	2.5%	7.5%	10.0%	17.5%	12.5%	7.5%
	60.0%	5.0%	10.0%	0.0%	32.5%	10.0%	7.5%
	60.0%	2.5%	10.0%	10.0%	22.5%	12.5%	5.0%
	60.0%	5.0%	5.0%	15.0%	20.0%	15.0%	5.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	57.5%	0.0%	12.5%	17.5%	15.0%	12.5%	2.5%
	60.0%	5.0%	5.0%	12.5%	17.5%	12.5%	10.0%
	57.5%	5.0%	15.0%	12.5%	10.0%	10.0%	5.0%
	55.0%	2.5%	12.5%	7.5%	20.0%	10.0%	2.5%
	55.0%	2.5%	12.5%	10.0%	20.0%	7.5%	2.5%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	10.0%	-	-	-	-	-	-
	32.5%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	17.5%	-	-	-	-	-	-
	10.0%	-	-	-	-	-	-
	15.0%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	57.5%	5.0%	7.5%	7.5%	22.5%	10.0%	5.0%
	57.5%	2.5%	5.0%	12.5%	27.5%	7.5%	5.0%
	57.5%	0.0%	7.5%	12.5%	15.0%	17.5%	5.0%
	57.5%	2.5%	2.5%	12.5%	15.0%	12.5%	12.5%
	57.5%	2.5%	10.0%	15.0%	20.0%	5.0%	7.5%
	57.5%	0.0%	7.5%	22.5%	10.0%	7.5%	10.0%
	57.5%	5.0%	7.5%	12.5%	20.0%	12.5%	2.5%
⑦ データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	15.0%	-	-	-	-	-	-
	17.5%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-32 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(自動車整備)

(5) ゲーム制作

ゲーム制作[N=28]

スキル		新卒採用意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	32.1%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	71.4%	14.3%	14.3%	21.4%	7.1%	14.3%	17.9%
	データの分析・読み取り・説明方法	71.4%	14.3%	21.4%	21.4%	14.3%	7.1%	10.7%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	75.0%	14.3%	17.9%	14.3%	17.9%	21.4%	7.1%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	71.4%	17.9%	14.3%	28.6%	10.7%	10.7%	7.1%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	71.4%	17.9%	14.3%	17.9%	17.9%	10.7%	10.7%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	75.0%	21.4%	25.0%	17.9%	3.6%	14.3%	10.7%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	75.0%	14.3%	14.3%	32.1%	7.1%	14.3%	10.7%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	78.6%	21.4%	17.9%	21.4%	14.3%	14.3%	7.1%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	78.6%	14.3%	21.4%	21.4%	14.3%	7.1%	17.9%
④	活用事例	3.6%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	46.4%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	7.1%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	10.7%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	10.7%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	67.9%	10.7%	17.9%	17.9%	21.4%	7.1%	10.7%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	71.4%	14.3%	14.3%	32.1%	10.7%	7.1%	14.3%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	71.4%	10.7%	25.0%	17.9%	14.3%	10.7%	10.7%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	71.4%	10.7%	17.9%	17.9%	17.9%	10.7%	14.3%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	75.0%	17.9%	14.3%	25.0%	10.7%	7.1%	17.9%
	デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	75.0%	10.7%	10.7%	32.1%	17.9%	3.6%	17.9%
	情報デザイン	75.0%	17.9%	25.0%	14.3%	14.3%	10.7%	10.7%
⑦	データやデジタル技術の活用性の理解	25.0%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	17.9%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-33 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(ゲーム制作)

(6) 農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)

農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等)[N=262]

スキル		新卒採用意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	20.2%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	30.5%	6.9%	12.2%	5.0%	5.3%	2.7%	4.2%
	データの分析・読み取り・説明方法	32.4%	9.2%	12.6%	6.5%	2.7%	3.8%	3.4%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	30.9%	6.9%	12.6%	5.3%	6.1%	1.9%	3.4%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	29.8%	7.6%	9.5%	6.5%	4.6%	3.1%	3.4%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	30.2%	8.8%	10.7%	6.5%	3.8%	2.3%	3.1%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	29.4%	6.9%	12.6%	5.0%	4.2%	3.1%	3.1%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	30.2%	7.6%	12.2%	6.9%	3.8%	3.1%	2.7%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	29.8%	6.5%	13.7%	7.6%	2.7%	3.1%	2.7%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	30.2%	6.1%	13.0%	5.7%	4.6%	3.1%	2.7%
④	活用事例	12.2%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	14.5%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	12.6%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	11.5%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	12.2%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	29.0%	7.3%	10.7%	5.7%	3.8%	3.4%	3.4%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	29.0%	6.1%	11.5%	7.6%	3.1%	3.1%	3.1%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	29.4%	6.9%	11.1%	5.0%	4.6%	3.4%	3.4%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	29.0%	6.9%	11.1%	6.1%	3.4%	3.1%	3.4%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	28.2%	7.6%	8.4%	6.9%	4.2%	2.7%	3.4%
	デザイン思考やアジャイルな働き方	29.4%	6.9%	9.9%	6.9%	5.7%	2.3%	3.1%
	情報デザイン	29.0%	6.9%	10.3%	5.7%	5.0%	3.4%	2.7%
⑦	データやデジタル技術の活用性の理解	10.3%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	8.4%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-34 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等))

(7) 医療

医療[N=660]

スキル		新卒採用意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	32.4%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	44.8%	10.3%	15.9%	9.1%	6.7%	7.0%	5.8%
	データの分析・読み取り・説明方法	45.6%	11.5%	15.6%	10.6%	7.0%	5.8%	4.1%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	44.4%	10.8%	14.4%	10.9%	9.4%	5.5%	3.9%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	43.6%	9.2%	16.1%	10.8%	8.2%	4.4%	4.4%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	42.9%	9.4%	14.2%	10.3%	9.1%	4.2%	3.3%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	43.2%	9.7%	13.2%	11.1%	7.9%	5.6%	4.1%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	44.5%	10.8%	13.9%	10.8%	8.8%	4.4%	4.2%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	44.5%	10.5%	14.2%	11.1%	9.1%	4.2%	3.8%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	44.5%	10.0%	14.8%	10.5%	8.5%	4.2%	4.5%
④	活用事例	11.8%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	18.3%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	14.8%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	13.6%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	13.9%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	43.9%	9.7%	15.0%	10.6%	8.9%	5.0%	3.5%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	44.2%	9.8%	14.8%	10.2%	10.0%	4.5%	3.8%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	43.8%	10.2%	12.9%	10.5%	9.2%	5.3%	3.9%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	43.3%	9.8%	13.9%	10.2%	9.1%	4.7%	4.1%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	42.4%	9.7%	13.6%	11.4%	7.0%	4.4%	3.8%
	デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	42.9%	9.4%	12.9%	11.5%	8.3%	4.5%	4.2%
	データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	43.2%	10.2%	14.4%	10.5%	8.6%	4.5%	3.3%
⑦	データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	11.7%	-	-	-	-	-	-
		13.3%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-35 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(医療)

(8) 飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)

飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等)[N=409]

スキル	新卒採用意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	26.7%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	35.0%	7.6%	9.8%	6.4%	5.9%	3.9%	3.4%
	35.0%	7.6%	9.8%	7.6%	5.1%	5.6%	1.7%
	34.0%	7.6%	8.1%	8.8%	5.6%	4.2%	2.0%
	33.0%	7.1%	10.3%	6.8%	5.1%	3.7%	1.7%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	32.0%	6.4%	9.5%	6.1%	5.6%	4.6%	1.2%
	32.0%	7.1%	8.3%	5.9%	5.1%	4.9%	1.7%
	32.5%	6.6%	10.3%	6.6%	4.2%	4.2%	2.4%
	33.3%	7.8%	9.8%	6.4%	4.9%	4.6%	1.7%
	33.5%	6.8%	10.3%	7.8%	4.6%	4.2%	1.5%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	12.0%	-	-	-	-	-	-
	17.6%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	12.7%	-	-	-	-	-	-
	12.5%	-	-	-	-	-	-
	10.5%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	34.0%	6.4%	9.8%	8.1%	5.9%	4.4%	2.2%
	33.5%	6.8%	9.8%	7.3%	5.9%	3.9%	2.4%
	32.5%	6.6%	9.0%	7.6%	5.9%	3.9%	1.5%
	33.5%	8.6%	8.8%	5.9%	6.4%	4.6%	1.7%
	33.5%	8.6%	8.3%	8.1%	4.6%	4.2%	2.2%
	32.8%	6.8%	9.8%	5.1%	7.1%	4.4%	2.2%
	32.5%	8.3%	8.1%	7.3%	4.6%	4.4%	2.0%
⑦ データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	11.0%	-	-	-	-	-	-
	9.5%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-36 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等))

(9) 飲食関連(ホール)

飲食関連(ホール)[N=53]

スキル	新卒採用意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	28.3%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	34.0%	15.1%	9.4%	5.7%	3.8%	1.9%	1.9%
	34.0%	13.2%	13.2%	3.8%	1.9%	1.9%	3.8%
	34.0%	15.1%	9.4%	5.7%	1.9%	3.8%	1.9%
	34.0%	13.2%	7.5%	9.4%	1.9%	1.9%	3.8%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	34.0%	13.2%	15.1%	1.9%	3.8%	3.8%	0.0%
	32.1%	13.2%	11.3%	3.8%	3.8%	1.9%	1.9%
	32.1%	15.1%	5.7%	5.7%	3.8%	3.8%	1.9%
	32.1%	13.2%	9.4%	3.8%	3.8%	5.7%	0.0%
	32.1%	15.1%	9.4%	1.9%	3.8%	3.8%	1.9%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	18.9%	-	-	-	-	-	-
	20.8%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	15.1%	-	-	-	-	-	-
	18.9%	-	-	-	-	-	-
	22.6%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	32.1%	11.3%	9.4%	7.5%	1.9%	1.9%	3.8%
	34.0%	17.0%	7.5%	5.7%	1.9%	1.9%	3.8%
	32.1%	13.2%	11.3%	3.8%	1.9%	1.9%	3.8%
	34.0%	17.0%	7.5%	5.7%	1.9%	3.8%	1.9%
	32.1%	15.1%	7.5%	5.7%	3.8%	1.9%	1.9%
	32.1%	15.1%	9.4%	3.8%	1.9%	3.8%	1.9%
	34.0%	15.1%	9.4%	5.7%	3.8%	3.8%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	13.2%	-	-	-	-	-	-
	17.0%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-37 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(飲食関連(ホール))

(10) 理容・美容

理容・美容 [N=194]

スキル		新卒採用意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	21.1%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	31.4%	10.3%	5.7%	5.2%	6.2%	5.2%	4.1%
	データの分析・読み取り・説明方法	32.5%	10.3%	5.7%	7.7%	4.1%	5.2%	2.6%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	32.5%	10.3%	5.7%	6.7%	6.2%	4.1%	3.1%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	32.0%	9.3%	7.2%	6.7%	6.2%	4.1%	2.1%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	31.4%	10.8%	6.2%	4.6%	7.2%	4.1%	2.1%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	33.0%	12.9%	6.2%	5.7%	4.6%	3.6%	3.6%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	33.0%	11.3%	6.7%	5.2%	7.2%	4.1%	2.6%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	30.9%	9.8%	5.7%	5.7%	6.2%	4.6%	2.1%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	31.4%	11.3%	5.7%	4.1%	7.2%	4.6%	2.6%
④	活用事例	11.3%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	14.9%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	10.3%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	7.7%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	6.7%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	33.0%	11.9%	6.7%	6.2%	6.2%	3.1%	4.1%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	32.0%	9.3%	6.7%	7.2%	7.7%	3.1%	2.1%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	33.5%	12.9%	6.2%	4.1%	8.2%	2.1%	4.6%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	31.4%	10.3%	7.2%	4.6%	5.7%	5.2%	2.6%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	28.4%	7.7%	7.2%	3.6%	6.7%	4.6%	3.1%
	デザイン思考やアジャイルな働き方	28.9%	7.7%	6.7%	6.2%	5.7%	2.6%	3.6%
	情報デザイン	29.9%	9.3%	4.6%	5.7%	7.2%	4.1%	3.1%
⑦	データやデジタル技術の活用性の理解	11.3%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	8.8%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-38 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(理容・美容)

(11) トータルビューティー、エステティック、メイク、ネイル

トータルビューティー、エステティック、メイク、ネイル[N=64]

スキル	新卒採用意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	39.1%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	37.5%	10.9%	7.8%	6.3%	4.7%	3.1%	7.8%
	35.9%	9.4%	7.8%	7.8%	3.1%	4.7%	4.7%
	35.9%	10.9%	7.8%	6.3%	4.7%	4.7%	4.7%
	34.4%	9.4%	6.3%	6.3%	4.7%	6.3%	4.7%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	35.9%	9.4%	9.4%	4.7%	7.8%	3.1%	4.7%
	35.9%	9.4%	9.4%	6.3%	7.8%	3.1%	3.1%
	34.4%	9.4%	9.4%	6.3%	3.1%	6.3%	3.1%
	32.8%	7.8%	9.4%	3.1%	6.3%	3.1%	4.7%
	34.4%	9.4%	7.8%	10.9%	4.7%	3.1%	3.1%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	7.8%	-	-	-	-	-	-
	14.1%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	4.7%	-	-	-	-	-	-
	0.0%	-	-	-	-	-	-
	7.8%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	35.9%	9.4%	6.3%	9.4%	6.3%	4.7%	3.1%
	35.9%	10.9%	4.7%	9.4%	4.7%	3.1%	4.7%
	35.9%	9.4%	7.8%	9.4%	6.3%	1.6%	4.7%
	35.9%	9.4%	7.8%	9.4%	3.1%	4.7%	3.1%
	34.4%	9.4%	7.8%	7.8%	7.8%	1.6%	3.1%
	34.4%	7.8%	7.8%	7.8%	6.3%	1.6%	4.7%
	34.4%	10.9%	6.3%	9.4%	6.3%	4.7%	3.1%
⑦ データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	4.7%	-	-	-	-	-	-
	4.7%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-39 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(トータルビューティー、エステティック、メイク、ネイル)

(12) 教育、学習支援

教育、学習支援[N=349]

スキル	新卒採用意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	33.2%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	49.6%	13.8%	14.6%	8.3%	10.9%	7.4%	5.4%
	49.0%	12.9%	13.2%	9.5%	10.9%	7.4%	5.4%
	48.4%	12.6%	13.5%	10.9%	8.9%	8.3%	4.9%
	47.3%	11.7%	14.3%	10.0%	10.0%	5.2%	5.7%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	46.4%	11.7%	14.6%	9.5%	7.4%	6.3%	5.2%
	46.7%	11.5%	14.0%	8.6%	11.2%	5.7%	4.9%
	47.0%	12.0%	15.5%	10.0%	9.5%	5.2%	4.9%
	47.3%	12.0%	14.0%	10.0%	10.0%	5.4%	4.6%
	45.8%	11.2%	15.2%	8.9%	8.9%	5.2%	5.4%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	14.6%	-	-	-	-	-	-
	24.1%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	21.8%	-	-	-	-	-	-
	18.1%	-	-	-	-	-	-
	14.3%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	46.4%	12.0%	12.9%	10.9%	9.7%	7.2%	5.4%
	46.7%	11.2%	14.3%	11.2%	9.2%	6.3%	6.3%
	44.7%	11.7%	14.3%	8.3%	9.5%	5.2%	5.4%
	45.8%	12.9%	13.5%	8.9%	9.2%	6.6%	5.4%
	45.6%	11.5%	14.3%	9.5%	8.6%	5.7%	4.9%
	47.0%	12.0%	14.6%	9.7%	10.3%	4.9%	5.4%
	45.8%	11.2%	13.8%	9.7%	8.0%	6.9%	4.9%
⑦ データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	17.5%	-	-	-	-	-	-
	16.9%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-40 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(教育、学習支援)

(13) 福祉

福祉[N=374]

スキル		新卒採用意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	40.9%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	45.5%	12.3%	18.7%	12.0%	5.9%	5.6%	4.3%
	データの分析・読み取り・説明方法	46.3%	14.2%	17.1%	11.5%	8.6%	2.9%	3.5%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	44.1%	13.9%	16.6%	11.5%	6.7%	3.7%	3.2%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	42.2%	12.3%	15.8%	11.8%	7.2%	2.7%	3.7%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	42.0%	13.1%	14.7%	10.7%	8.0%	2.4%	3.2%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	43.0%	13.1%	15.8%	11.5%	7.0%	3.5%	2.7%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	42.5%	12.0%	16.3%	11.8%	7.0%	2.9%	2.7%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	42.0%	12.6%	15.5%	10.4%	7.8%	2.4%	2.9%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	43.6%	14.7%	17.9%	9.9%	5.1%	3.7%	2.9%
④	活用事例	20.9%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	26.5%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	19.0%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	19.3%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	18.2%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	43.3%	13.1%	16.6%	11.2%	7.0%	1.6%	3.7%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	43.9%	13.6%	16.6%	11.8%	7.0%	2.7%	3.2%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	43.3%	13.4%	13.9%	11.0%	8.3%	3.2%	3.7%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	42.8%	13.4%	15.5%	11.2%	6.7%	1.6%	3.5%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	41.7%	15.2%	14.7%	11.8%	6.4%	2.1%	2.4%
	デザイン思考やアジャイルな働き方	41.4%	13.6%	15.2%	9.4%	7.2%	2.7%	2.7%
	情報デザイン	41.2%	13.9%	15.2%	10.2%	7.0%	1.3%	3.2%
⑦	データやデジタル技術の活用性の理解	13.6%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	15.8%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-41 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(福祉)

(14) 卸売業、小売業(服飾関連を除く)

卸売業、小売業(服飾関連を除く)[N=236]

スキル	新卒採用意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	25.8%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	36.0%	7.2%	14.0%	8.1%	6.8%	2.5%	3.0%
	36.9%	8.5%	14.0%	10.2%	4.2%	3.4%	2.5%
	35.6%	8.1%	10.2%	11.4%	5.1%	2.5%	2.5%
	36.9%	9.3%	12.3%	12.7%	3.0%	2.1%	2.1%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	34.7%	7.2%	11.4%	11.4%	3.8%	3.0%	1.3%
	36.9%	8.5%	11.9%	9.7%	5.5%	2.5%	1.7%
	36.0%	8.1%	11.9%	9.7%	5.1%	3.0%	1.7%
	36.4%	7.2%	11.4%	9.3%	5.9%	3.8%	1.7%
	36.4%	7.6%	12.7%	9.7%	3.8%	4.2%	1.7%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	11.0%	-	-	-	-	-	-
	14.8%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	9.3%	-	-	-	-	-	-
	9.7%	-	-	-	-	-	-
	9.3%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	36.0%	8.1%	11.9%	8.5%	5.1%	3.4%	1.7%
	35.2%	6.8%	11.0%	11.4%	5.1%	3.4%	1.3%
	35.6%	8.5%	11.0%	8.1%	4.2%	4.2%	2.1%
	36.0%	8.9%	11.0%	8.9%	5.1%	2.5%	2.5%
	34.3%	7.2%	10.2%	7.6%	5.5%	4.7%	1.7%
	34.7%	7.2%	11.0%	9.3%	5.5%	2.5%	1.3%
	33.1%	6.8%	8.9%	8.9%	5.1%	3.0%	2.1%
⑦ データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	8.9%	-	-	-	-	-	-
	9.3%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-42 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(卸売業、小売業(服飾関連を除く))

(15) 宿泊業

宿泊業[N=250]

スキル	新卒採用意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	31.2%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	42.4%	12.0%	15.6%	8.4%	6.8%	4.0%	2.0%
	41.6%	11.2%	17.2%	6.0%	8.4%	3.6%	2.4%
	42.0%	10.4%	18.4%	6.8%	8.0%	2.8%	2.0%
	42.8%	13.6%	16.0%	7.2%	7.6%	3.6%	2.4%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	39.6%	11.2%	16.8%	5.6%	8.4%	2.4%	2.0%
	40.4%	12.0%	14.8%	6.4%	8.0%	3.6%	1.6%
	39.6%	11.2%	14.4%	6.4%	9.2%	3.2%	1.6%
	41.2%	10.8%	16.0%	7.2%	8.0%	3.6%	1.6%
	40.8%	10.8%	15.6%	8.8%	7.2%	4.0%	2.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	14.0%	-	-	-	-	-	-
	22.4%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	13.6%	-	-	-	-	-	-
	12.8%	-	-	-	-	-	-
	12.8%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	40.4%	12.8%	13.6%	6.0%	10.0%	3.6%	1.6%
	39.6%	10.8%	14.4%	7.6%	7.6%	4.0%	2.4%
	39.6%	10.4%	15.2%	7.2%	8.0%	3.6%	2.0%
	39.6%	10.8%	15.2%	8.4%	5.2%	5.2%	2.0%
	39.2%	11.6%	16.0%	5.6%	7.6%	3.6%	1.6%
	38.8%	10.8%	15.2%	5.6%	8.4%	3.2%	1.6%
	40.4%	13.2%	14.8%	6.4%	7.6%	2.8%	2.0%
⑦ データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	12.4%	-	-	-	-	-	-
	10.8%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-43 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(宿泊業)

(16) 旅行業

旅行業[N=141]

①	スキル	新卒採用意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	44.7%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	57.4%	10.6%	19.1%	13.5%	10.6%	1.4%	2.8%
	データの分析・読み取り・説明方法	56.0%	11.3%	19.9%	12.8%	9.2%	2.8%	0.7%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	56.0%	8.5%	21.3%	11.3%	12.8%	0.7%	2.1%
③	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	56.7%	9.9%	21.3%	12.1%	10.6%	2.8%	0.7%
	AIの概要に関する知識/AIの活用	55.3%	12.1%	17.0%	14.2%	8.5%	1.4%	2.1%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	56.0%	11.3%	20.6%	12.8%	6.4%	2.8%	2.1%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	56.0%	9.9%	20.6%	14.9%	9.2%	0.0%	2.1%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	54.6%	11.3%	19.1%	10.6%	10.6%	1.4%	1.4%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	55.3%	12.8%	18.4%	12.1%	7.1%	5.0%	0.7%
④	活用事例	24.8%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	31.2%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	22.0%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	19.9%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	19.1%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	56.0%	11.3%	18.4%	14.2%	9.9%	2.1%	0.7%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	53.9%	8.5%	19.9%	12.8%	9.9%	2.8%	0.7%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	53.9%	9.9%	16.3%	15.6%	11.3%	0.7%	0.7%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	53.9%	12.1%	18.4%	10.6%	8.5%	3.5%	0.7%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	55.3%	13.5%	17.7%	12.1%	7.8%	3.5%	0.7%
	デザイン思考やアジャイルな働き方	56.0%	13.5%	16.3%	10.6%	9.9%	4.3%	1.4%
	情報デザイン	55.3%	12.8%	18.4%	13.5%	7.8%	1.4%	1.4%
⑦	データやデジタル技術の活用の必要性の理解	19.9%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	16.3%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-44 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(旅行業)

(17) 公認会計士事務所、税理士事務所

公認会計士事務所、税理士事務所[N=58]

スキル	新卒採用意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	34.5%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	39.7%	8.6%	8.6%	12.1%	3.4%	5.2%	6.9%
	41.4%	10.3%	5.2%	10.3%	5.2%	5.2%	5.2%
	37.9%	5.2%	3.4%	12.1%	8.6%	6.9%	5.2%
	36.2%	5.2%	5.2%	10.3%	6.9%	5.2%	5.2%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	36.2%	5.2%	5.2%	10.3%	3.4%	3.4%	8.6%
	36.2%	5.2%	3.4%	8.6%	5.2%	8.6%	6.9%
	36.2%	5.2%	5.2%	6.9%	12.1%	6.9%	5.2%
	36.2%	5.2%	3.4%	8.6%	6.9%	8.6%	5.2%
	36.2%	5.2%	5.2%	10.3%	6.9%	5.2%	3.4%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	10.3%	-	-	-	-	-	-
	20.7%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	22.4%	-	-	-	-	-	-
	17.2%	-	-	-	-	-	-
	19.0%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	34.5%	3.4%	5.2%	10.3%	8.6%	6.9%	3.4%
	34.5%	3.4%	3.4%	10.3%	8.6%	5.2%	5.2%
	34.5%	5.2%	8.6%	10.3%	6.9%	1.7%	5.2%
	34.5%	3.4%	5.2%	12.1%	5.2%	5.2%	5.2%
	36.2%	5.2%	8.6%	6.9%	10.3%	1.7%	6.9%
	34.5%	3.4%	6.9%	10.3%	6.9%	5.2%	3.4%
	36.2%	6.9%	5.2%	8.6%	12.1%	0.0%	6.9%
⑦ データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	15.5%	-	-	-	-	-	-
	12.1%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-45 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(公認会計士事務所、税理士事務所)

(18) 医療事務

医療事務[N=30]

スキル	新卒採用意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	40.0%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	40.0%	6.7%	16.7%	6.7%	3.3%	6.7%	0.0%
	40.0%	6.7%	16.7%	6.7%	3.3%	6.7%	0.0%
	43.3%	10.0%	20.0%	3.3%	0.0%	10.0%	0.0%
	40.0%	6.7%	20.0%	3.3%	3.3%	6.7%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	40.0%	6.7%	20.0%	6.7%	3.3%	3.3%	0.0%
	43.3%	10.0%	20.0%	3.3%	3.3%	6.7%	0.0%
	43.3%	13.3%	13.3%	6.7%	3.3%	6.7%	0.0%
	40.0%	6.7%	16.7%	6.7%	3.3%	6.7%	0.0%
	43.3%	13.3%	16.7%	3.3%	0.0%	10.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	20.0%	-	-	-	-	-	-
	23.3%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	20.0%	-	-	-	-	-	-
	20.0%	-	-	-	-	-	-
	23.3%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	43.3%	13.3%	16.7%	6.7%	0.0%	6.7%	0.0%
	43.3%	13.3%	13.3%	10.0%	0.0%	6.7%	0.0%
	43.3%	13.3%	13.3%	6.7%	6.7%	3.3%	0.0%
	43.3%	10.0%	13.3%	10.0%	6.7%	6.7%	0.0%
	36.7%	6.7%	13.3%	10.0%	3.3%	3.3%	0.0%
	40.0%	6.7%	23.3%	3.3%	3.3%	3.3%	0.0%
	40.0%	10.0%	16.7%	3.3%	3.3%	6.7%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	20.0%	-	-	-	-	-	-
	10.0%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-46 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(医療事務)

(19) 経理(全業種)

経理(全業種)[N=233]

スキル	新卒採用意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	33.0%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	46.8%	10.3%	16.7%	9.4%	11.2%	6.0%	6.0%
	47.6%	11.2%	15.0%	11.6%	9.4%	7.7%	4.7%
	47.6%	11.2%	16.3%	11.6%	9.0%	6.0%	6.0%
	46.8%	11.6%	15.5%	8.6%	10.7%	5.6%	6.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	43.8%	9.0%	17.2%	7.7%	10.3%	6.0%	3.9%
	45.5%	11.2%	17.2%	9.4%	9.4%	6.0%	3.4%
	47.6%	12.4%	15.5%	10.7%	8.6%	7.3%	5.2%
	46.4%	11.2%	16.3%	9.4%	10.3%	6.0%	4.3%
	46.4%	12.0%	12.0%	12.9%	9.9%	6.0%	5.2%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	9.0%	-	-	-	-	-	-
	24.0%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	17.2%	-	-	-	-	-	-
	15.5%	-	-	-	-	-	-
	15.9%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	48.1%	13.3%	15.0%	10.3%	9.4%	6.4%	4.7%
	47.2%	11.2%	16.3%	9.9%	9.4%	6.4%	4.3%
	45.9%	11.2%	16.3%	9.4%	10.3%	6.0%	3.9%
	45.9%	12.0%	15.0%	8.6%	9.4%	5.6%	6.0%
	45.5%	10.7%	17.6%	9.4%	9.9%	5.6%	5.6%
	45.9%	10.3%	16.7%	9.4%	11.6%	6.4%	4.3%
	45.1%	10.3%	14.2%	11.2%	12.4%	5.2%	4.3%
⑦ データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	13.7%	-	-	-	-	-	-
	14.6%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-47 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(経理(全業種))

(20) 繊維工業

繊維工業[N=8]

①	スキル	新卒採用意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	37.5%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	50.0%	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%
	データの分析・読み取り・説明方法	50.0%	12.5%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	12.5%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	37.5%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	50.0%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	25.0%	0.0%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	50.0%	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	62.5%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	62.5%	12.5%	0.0%	25.0%	12.5%	12.5%	0.0%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	62.5%	12.5%	12.5%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%
④	活用事例	12.5%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	25.0%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	25.0%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	0.0%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	0.0%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	62.5%	0.0%	12.5%	0.0%	37.5%	12.5%	0.0%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	62.5%	0.0%	12.5%	37.5%	0.0%	12.5%	0.0%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	62.5%	0.0%	0.0%	25.0%	12.5%	12.5%	12.5%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	50.0%	0.0%	12.5%	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	62.5%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	25.0%	12.5%
	デザイン思考やアジャイルな働き方	62.5%	0.0%	37.5%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	情報デザイン	50.0%	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%
	データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	12.5%	-	-	-	-	-	-
	0.0%	-	-	-	-	-	-	

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-48 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(繊維工業)

(21) 卸売業、小売業(服飾関連)

卸売業、小売業(服飾関連)[N=348]

スキル	新卒採用意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	26.7%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	37.9%	6.6%	11.8%	11.5%	4.9%	4.6%	3.2%
	39.7%	7.8%	13.2%	11.5%	4.0%	3.4%	3.4%
	39.7%	9.2%	11.8%	10.3%	6.6%	2.9%	2.9%
	38.8%	8.0%	11.5%	12.4%	4.9%	3.7%	2.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	36.8%	6.3%	12.4%	10.6%	4.6%	3.4%	2.0%
	37.6%	8.0%	10.9%	12.4%	4.3%	3.4%	2.3%
	37.9%	8.6%	10.3%	9.5%	6.3%	2.6%	3.4%
	38.2%	9.2%	10.9%	12.6%	3.2%	4.6%	2.0%
	38.2%	9.5%	10.6%	10.6%	5.5%	3.4%	2.6%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	11.8%	-	-	-	-	-	-
	20.4%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	12.1%	-	-	-	-	-	-
	14.4%	-	-	-	-	-	-
	14.4%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	37.6%	8.6%	11.2%	11.5%	4.9%	2.9%	2.6%
	37.6%	8.3%	12.4%	9.5%	5.5%	3.4%	2.3%
	37.9%	8.0%	12.6%	9.5%	6.0%	1.7%	2.6%
	37.9%	8.6%	12.4%	9.8%	4.6%	4.0%	2.3%
	37.4%	7.5%	12.1%	10.9%	5.2%	3.2%	2.3%
	37.6%	6.9%	12.4%	10.9%	4.9%	3.7%	2.3%
	38.2%	9.2%	13.2%	9.8%	4.3%	2.6%	3.2%
⑦ データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	11.2%	-	-	-	-	-	-
	11.5%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-49 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(卸売業、小売業(服飾関連))

(22) その他のファッションビジネス

その他のファッションビジネス[N=17]

①	スキル	新卒採用意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	29.4%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	52.9%	11.8%	0.0%	11.8%	5.9%	11.8%	29.4%
	データの分析・読み取り・説明方法	52.9%	11.8%	0.0%	11.8%	11.8%	23.5%	11.8%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	47.1%	5.9%	0.0%	11.8%	11.8%	17.6%	17.6%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	52.9%	11.8%	0.0%	23.5%	5.9%	17.6%	11.8%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	52.9%	17.6%	0.0%	11.8%	11.8%	17.6%	11.8%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	52.9%	11.8%	0.0%	11.8%	5.9%	29.4%	11.8%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	52.9%	5.9%	17.6%	17.6%	17.6%	11.8%	17.6%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	52.9%	11.8%	5.9%	17.6%	11.8%	23.5%	17.6%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	47.1%	11.8%	5.9%	17.6%	17.6%	11.8%	17.6%
④	活用事例	11.8%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	41.2%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	17.6%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	23.5%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	17.6%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	52.9%	11.8%	0.0%	23.5%	11.8%	17.6%	17.6%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	52.9%	11.8%	0.0%	17.6%	17.6%	11.8%	23.5%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	52.9%	11.8%	5.9%	17.6%	17.6%	17.6%	17.6%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	47.1%	11.8%	5.9%	17.6%	17.6%	11.8%	17.6%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	47.1%	11.8%	0.0%	11.8%	11.8%	11.8%	17.6%
	デザイン思考やアジャイルな働き方	52.9%	11.8%	5.9%	11.8%	5.9%	17.6%	17.6%
	情報デザイン	52.9%	11.8%	0.0%	11.8%	5.9%	23.5%	17.6%
⑦	データやデジタル技術の活用性の理解	23.5%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	23.5%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-50 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(その他のファッションビジネス)

(23) 翻訳業・ガイド

翻訳業・ガイド[N=6]

スキル	新卒採用意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	50.0%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	83.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	16.7%	0.0%
	83.3%	16.7%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	16.7%
	83.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	16.7%
	83.3%	0.0%	50.0%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	83.3%	0.0%	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%	16.7%
	83.3%	0.0%	33.3%	16.7%	0.0%	33.3%	0.0%
	83.3%	16.7%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%
	83.3%	16.7%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%
	83.3%	0.0%	33.3%	16.7%	16.7%	16.7%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	0.0%	-	-	-	-	-	-
	16.7%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	16.7%	-	-	-	-	-	-
	33.3%	-	-	-	-	-	-
	0.0%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	83.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	16.7%
	83.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	16.7%	0.0%
	83.3%	0.0%	16.7%	33.3%	16.7%	0.0%	16.7%
	83.3%	0.0%	33.3%	16.7%	0.0%	16.7%	16.7%
	83.3%	0.0%	50.0%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%
	83.3%	0.0%	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%	16.7%
	83.3%	0.0%	33.3%	16.7%	0.0%	16.7%	16.7%
⑦ データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	0.0%	-	-	-	-	-	-
	16.7%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-51 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(翻訳業・ガイド)

(24) アート・エンターテインメント関連(デザイン業、写真業、音楽関連、演劇・映画関連等)

アート・エンターテインメント関連(デザイン業、写真業、音楽関連、演劇・映画関連等)[N=34]

①	スキル	新卒採用意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	23.5%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例	41.2%	2.9%	8.8%	14.7%	0.0%	8.8%	5.9%
	データの分析・読み取り・説明方法	41.2%	2.9%	5.9%	8.8%	11.8%	8.8%	2.9%
	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	41.2%	2.9%	5.9%	14.7%	5.9%	8.8%	2.9%
	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	41.2%	5.9%	5.9%	8.8%	8.8%	5.9%	5.9%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	38.2%	2.9%	8.8%	14.7%	8.8%	0.0%	2.9%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	38.2%	5.9%	5.9%	5.9%	14.7%	2.9%	2.9%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	35.3%	2.9%	8.8%	8.8%	5.9%	2.9%	5.9%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	38.2%	5.9%	2.9%	11.8%	11.8%	2.9%	2.9%
	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	38.2%	2.9%	8.8%	5.9%	14.7%	2.9%	2.9%
④	活用事例	5.9%	-	-	-	-	-	-
⑤	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	17.6%	-	-	-	-	-	-
	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	8.8%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	8.8%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	17.6%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	41.2%	2.9%	5.9%	14.7%	8.8%	2.9%	5.9%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	41.2%	5.9%	2.9%	11.8%	14.7%	2.9%	2.9%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	41.2%	5.9%	5.9%	8.8%	11.8%	5.9%	2.9%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	44.1%	8.8%	2.9%	14.7%	5.9%	5.9%	5.9%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当	38.2%	5.9%	2.9%	11.8%	5.9%	2.9%	8.8%
	デザイン思考やアジャイルな働き方	38.2%	2.9%	5.9%	11.8%	11.8%	2.9%	2.9%
	情報デザイン	38.2%	2.9%	8.8%	8.8%	11.8%	2.9%	2.9%
⑦	データやデジタル技術の活用必要性の理解	8.8%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	8.8%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-52 新卒採用を通して獲得したい DX スキル
(アート・エンターテインメント関連(デザイン業、写真業、音楽関連、演劇・映画関連等))

(25) 司法書士事務所、行政書士事務所

司法書士事務所、行政書士事務所[N=47]

スキル	新卒採用意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	25.5%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	23.4%	2.1%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%
	27.7%	6.4%	4.3%	6.4%	4.3%	4.3%	2.1%
	27.7%	6.4%	4.3%	4.3%	2.1%	8.5%	2.1%
	27.7%	6.4%	4.3%	6.4%	2.1%	6.4%	2.1%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	27.7%	8.5%	4.3%	2.1%	8.5%	2.1%	2.1%
	27.7%	8.5%	6.4%	2.1%	2.1%	8.5%	0.0%
	31.9%	10.6%	6.4%	6.4%	4.3%	6.4%	0.0%
	31.9%	4.3%	14.9%	2.1%	2.1%	4.3%	4.3%
	27.7%	6.4%	6.4%	2.1%	4.3%	8.5%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	12.8%	-	-	-	-	-	-
	8.5%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	10.6%	-	-	-	-	-	-
	4.3%	-	-	-	-	-	-
	4.3%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	27.7%	6.4%	8.5%	4.3%	4.3%	4.3%	2.1%
	31.9%	6.4%	10.6%	2.1%	4.3%	6.4%	2.1%
	27.7%	4.3%	8.5%	4.3%	2.1%	8.5%	0.0%
	27.7%	4.3%	8.5%	4.3%	2.1%	6.4%	2.1%
	29.8%	4.3%	10.6%	2.1%	6.4%	4.3%	2.1%
	25.5%	4.3%	4.3%	4.3%	2.1%	4.3%	6.4%
	23.4%	2.1%	6.4%	4.3%	2.1%	8.5%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	8.5%	-	-	-	-	-	-
	4.3%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-53 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(司法書士事務所、行政書士事務所)

(26) スポーツ関連(インストラクター等)

スポーツ関連(インストラクター等)[N=20]

スキル		新卒採用意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	15.0%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	30.0%	10.0%	10.0%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%
	データの分析・読み取り・説明方法	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	25.0%	15.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	25.0%	20.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	20.0%	10.0%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	25.0%	5.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	25.0%	20.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	30.0%	10.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④	活用事例	5.0%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	20.0%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	5.0%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	15.0%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	10.0%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	25.0%	10.0%	10.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	30.0%	15.0%	10.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	20.0%	0.0%	15.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	20.0%	5.0%	15.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	30.0%	10.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	デザイン思考やアジャイルな働き方	20.0%	5.0%	10.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	情報デザイン	20.0%	5.0%	10.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦	データやデジタル技術の活用性の理解	0.0%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	10.0%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-54 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(スポーツ関連(インストラクター等))

(27) ペット関連(動物看護師、トリマー等)

ペット関連(動物看護師、トリマー等)[N=9]

スキル	新卒採用意向						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	22.2%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	22.2%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%
	22.2%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%
	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	22.2%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%	11.1%	0.0%
	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%
	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
	22.2%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	11.1%	-	-	-	-	-	-
	0.0%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	0.0%	-	-	-	-	-	-
	0.0%	-	-	-	-	-	-
	0.0%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%
	22.2%	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	22.2%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	22.2%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%
	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
	22.2%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	0.0%	-	-	-	-	-	-
	0.0%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-55 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(ペット関連(動物看護師、トリマー等))

(28) 行政機関

行政機関[N=230]

①	スキル	新卒採用意向						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	35.2%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	62.6%	13.5%	23.9%	12.6%	13.0%	7.8%	4.3%
	データの分析・読み取り・説明方法	63.0%	13.0%	22.6%	15.2%	14.3%	7.8%	3.9%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	62.2%	15.7%	22.2%	14.8%	11.3%	7.4%	2.6%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	62.2%	13.5%	23.5%	14.3%	10.4%	5.2%	4.3%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	59.6%	12.6%	22.6%	13.5%	10.9%	7.0%	3.9%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	60.4%	13.0%	20.4%	13.9%	10.9%	8.3%	3.9%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	61.7%	14.8%	22.2%	10.9%	12.6%	6.5%	3.0%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	61.7%	14.8%	21.3%	14.3%	11.7%	7.4%	3.5%
	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	63.0%	14.8%	21.7%	12.6%	11.7%	5.7%	4.3%
④	活用事例	13.9%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	30.4%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	22.6%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	22.6%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	25.7%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	60.9%	12.2%	20.9%	14.3%	11.7%	6.5%	3.0%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	61.3%	13.9%	19.6%	15.2%	11.3%	4.3%	3.5%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	58.7%	13.5%	17.8%	16.1%	10.9%	4.3%	3.9%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	58.3%	14.3%	18.3%	11.7%	11.7%	5.2%	2.2%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	57.0%	12.6%	17.4%	12.6%	9.1%	6.5%	2.2%
	デザイン思考やアジャイルな働き方	59.1%	13.0%	17.8%	15.2%	11.3%	5.2%	2.6%
	情報デザイン	57.8%	13.5%	18.3%	13.0%	10.0%	6.5%	3.0%
⑦	データやデジタル技術の活用性の理解	20.4%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	17.4%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合を示す。

図 4-56 新卒採用を通して獲得したい DX スキル(行政機関)

4.2 専門学校における DX 教育の実施状況マップ(学科系統別)

専門学校が DX 教育を実施するにあたっては、他校がどの程度 DX 教育を実施しているのか、業界側ではどのようなスキルを求めているのか、等の情報を得ることが有効であると考えられる。そのため、本項目では、以下 2 つの情報を提供することを目的として、集計結果を取りまとめた。

- 同じ学科系統の学科では、各教育内容・レベルについて、どの程度授業で扱っているのか。
- 関連業界ではどのような DX スキル及びスキルレベルを求めているのか。

4.2.1 IT・情報処理学科系

IT・情報処理学科系の学科におけるDX教育の実施状況は以下の通りである。

IT・情報処理学科系[N=87]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	82.8%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	75.9%	31.0%	44.8%	35.6%	17.2%	6.9%	3.4%
	69.0%	25.3%	36.8%	37.9%	17.2%	6.9%	3.4%
	77.0%	32.2%	47.1%	43.7%	18.4%	8.0%	3.4%
	46.0%	18.4%	25.3%	28.7%	13.8%	5.7%	3.4%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	59.8%	28.7%	40.2%	32.2%	11.5%	5.7%	3.4%
	64.4%	28.7%	41.4%	31.0%	14.9%	3.4%	3.4%
	74.7%	26.4%	48.3%	35.6%	14.9%	6.9%	3.4%
	79.3%	29.9%	50.6%	43.7%	23.0%	9.2%	4.6%
	75.9%	28.7%	50.6%	35.6%	17.2%	6.9%	2.3%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	71.3%	-	-	-	-	-	-
	71.3%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	79.3%	-	-	-	-	-	-
	72.4%	-	-	-	-	-	-
	71.3%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	57.5%	24.1%	29.9%	36.8%	14.9%	8.0%	4.6%
	60.9%	26.4%	36.8%	31.0%	14.9%	4.6%	2.3%
	37.9%	20.7%	25.3%	18.4%	14.9%	5.7%	3.4%
	42.5%	25.3%	21.8%	14.9%	10.3%	4.6%	2.3%
	19.5%	11.5%	12.6%	8.0%	4.6%	0.0%	1.1%
	39.1%	17.2%	27.6%	17.2%	10.3%	5.7%	2.3%
	47.1%	18.4%	31.0%	24.1%	11.5%	4.6%	3.4%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	58.6%	-	-	-	-	-	-
	41.4%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-57 DX教育の実施状況マップ(IT・情報処理学科系)

IT・情報処理学科系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-1 卒業生が就職する業界(例)におけるDXスキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
情報通信業	4.1.1(3)	4.1.2(3)

4.2.2 CG・ゲーム学科系

CG・ゲーム学科系の学科におけるDX教育の実施状況は以下の通りである。

CG・ゲーム学科系[N=9]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	66.7%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	55.6%	11.1%	55.6%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	33.3%	0.0%	33.3%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	44.4%	0.0%	44.4%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%
	22.2%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	22.2%	0.0%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	22.2%	0.0%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	22.2%	0.0%	22.2%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%
	55.6%	0.0%	44.4%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	66.7%	0.0%	55.6%	55.6%	11.1%	11.1%	0.0%
	55.6%	0.0%	44.4%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	44.4%	-	-	-	-	-	-
	33.3%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	44.4%	-	-	-	-	-	-
	44.4%	-	-	-	-	-	-
	44.4%	-	-	-	-	-	-
	44.4%	11.1%	22.2%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
⑥ 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	33.3%	0.0%	22.2%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	22.2%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	33.3%	11.1%	11.1%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	22.2%	0.0%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	11.1%	-	-	-	-	-	-
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	11.1%	-	-	-	-	-	-
	11.1%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-58 DX教育の実施状況マップ(CG・ゲーム学科系)

CG・ゲーム学科系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-2 卒業生が就職する業界(例)におけるDXスキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
ゲーム制作	4.1.1(5)	4.1.2(5)

4.2.3 工業・電気・電子・通信学科系

工業・電気・電子・通信学科系の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

工業・電気・電子・通信学科系[N=14]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	85.7%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	42.9%	7.1%	14.3%	14.3%	14.3%	7.1%	7.1%
	28.6%	7.1%	7.1%	14.3%	7.1%	7.1%	7.1%
	35.7%	7.1%	14.3%	14.3%	7.1%	7.1%	7.1%
	21.4%	7.1%	7.1%	7.1%	7.1%	7.1%	7.1%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	35.7%	7.1%	7.1%	14.3%	21.4%	21.4%	0.0%
	35.7%	7.1%	14.3%	21.4%	7.1%	21.4%	0.0%
	42.9%	7.1%	14.3%	21.4%	14.3%	21.4%	0.0%
	42.9%	7.1%	14.3%	21.4%	14.3%	14.3%	0.0%
	42.9%	7.1%	21.4%	21.4%	7.1%	21.4%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	42.9%	-	-	-	-	-	-
	42.9%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	42.9%	-	-	-	-	-	-
	50.0%	-	-	-	-	-	-
	50.0%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	14.3%	7.1%	7.1%	7.1%	7.1%	14.3%	0.0%
	35.7%	7.1%	14.3%	21.4%	7.1%	14.3%	0.0%
	28.6%	7.1%	14.3%	21.4%	7.1%	14.3%	0.0%
	21.4%	7.1%	14.3%	14.3%	7.1%	7.1%	0.0%
	14.3%	7.1%	7.1%	7.1%	7.1%	7.1%	0.0%
	14.3%	7.1%	7.1%	7.1%	7.1%	7.1%	0.0%
	14.3%	7.1%	7.1%	7.1%	7.1%	14.3%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	35.7%	-	-	-	-	-	-
	21.4%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-59 DX 教育の実施状況マップ(工業・電気・電子・通信学科系)

工業・電気・電子・通信学科系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-3 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
各種製造業	4.1.1(2)	4.1.2(2)
情報通信業	4.1.1(3)	4.1.2(3)

4.2.4 自動車・バイク・航空学科系

自動車・バイク・航空学科系の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

自動車・バイク・航空学科系[N=44]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	86.4%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	22.7%	15.9%	2.3%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	15.9%	2.3%	9.1%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	11.4%	2.3%	6.8%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	9.1%	0.0%	4.5%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	22.7%	20.5%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	15.9%	9.1%	2.3%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	4.5%	0.0%	2.3%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	20.5%	18.2%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	29.5%	-	-	-	-	-	-
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	29.5%	-	-	-	-	-	-
	18.2%	-	-	-	-	-	-
	27.3%	-	-	-	-	-	-
	29.5%	-	-	-	-	-	-
⑤ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	11.4%	9.1%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	22.7%	18.2%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	13.6%	13.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑥ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	18.2%	-	-	-	-	-	-
	11.4%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-60 DX 教育の実施状況マップ(自動車・バイク・航空学科系)

自動車・バイク・航空学科系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-4 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
自動車整備	4.1.1(4)	4.1.2(4)

4.2.5 建築・土木・インテリア学科系

建築・土木・インテリア学科系の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

建築・土木・インテリア学科系[N=35]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	97.1%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類の 社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	34.3%	28.6%	8.6%	2.9%	0.0%	2.9%	0.0%
	8.6%	5.7%	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	17.1%	14.3%	8.6%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	5.7%	2.9%	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	17.1%	14.3%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	28.6%	11.4%	2.9%	17.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	28.6%	11.4%	20.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	11.4%	8.6%	2.9%	2.9%	2.9%	0.0%	0.0%
	31.4%	11.4%	2.9%	14.3%	5.7%	0.0%	0.0%
	17.1%	14.3%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	37.1%	-	-	-	-	-	-
	62.9%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	42.9%	-	-	-	-	-	-
	40.0%	-	-	-	-	-	-
	28.6%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	11.4%	8.6%	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	17.1%	14.3%	2.9%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%
	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	8.6%	-	-	-	-	-	-
	8.6%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-61 DX 教育の実施状況マップ(建築・土木・インテリア学科系)

建築・土木・インテリア学科系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-5 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
建設業	4.1.1(1)	4.1.2(1)

4.2.6 その他工業分野の学科

その他工業分野の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

その他工業分野の学科[N=10]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	90.0%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30.0%	30.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40.0%	30.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40.0%	40.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	50.0%	-	-	-	-	-	-
	50.0%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	30.0%	-	-	-	-	-	-
	40.0%	-	-	-	-	-	-
	30.0%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	30.0%	30.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30.0%	0.0%	20.0%	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	40.0%	-	-	-	-	-	-
	10.0%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-62 DX 教育の実施状況マップ(その他工業分野の学科)

その他工業分野の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる³⁷。

表 4-6 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
経理(全業種)	4.1.1(19)	4.1.2(19)
アート・エンターテインメント関連 (デザイン業、写真業、音楽関連、演劇・映画関連等)	4.1.1(24)	4.1.2(24)

³⁷ 「その他工業分野の学科」を選択した学科の学科名として、「情報ビジネス科」「経理・事務学科」「国際情報ビジネス科」「ジュエリー学科」「音響芸術科」「伝統工芸学科」等の回答が得られたことによる。

4.2.7 農業・畜産・園芸学科系

農業・畜産・園芸学科系の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

農業・畜産・園芸学科系[N=40]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	75.0%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	40.0%	22.5%	17.5%	12.5%	2.5%	0.0%	0.0%
	60.0%	22.5%	30.0%	22.5%	2.5%	0.0%	0.0%
	35.0%	17.5%	10.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	20.0%	17.5%	2.5%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	7.5%	2.5%	5.0%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	27.5%	10.0%	10.0%	7.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	22.5%	7.5%	10.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	32.5%	15.0%	17.5%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	45.0%	-	-	-	-	-	-
	65.0%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	42.5%	-	-	-	-	-	-
	40.0%	-	-	-	-	-	-
	40.0%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	45.0%	17.5%	20.0%	20.0%	2.5%	0.0%	0.0%
	50.0%	27.5%	15.0%	17.5%	2.5%	0.0%	0.0%
	17.5%	12.5%	5.0%	7.5%	2.5%	0.0%	0.0%
	22.5%	15.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	7.5%	5.0%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2.5%	0.0%	0.0%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	10.0%	2.5%	5.0%	5.0%	0.0%	2.5%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	35.0%	-	-	-	-	-	-
	7.5%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-63 DX 教育の実施状況マップ(農業・畜産・園芸学科系)

農業・畜産・園芸学科系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-7 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
農業、バイオ分野 (食品・化粧品開発、化学、発酵等)	4.1.1(6)	4.1.2(6)

4.2.8 バイオ・環境・生命工学技術学科系

バイオ・環境・生命工学技術学科系の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

バイオ・環境・生命工学技術学科系[N=1]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	100.0%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	0.0%	-	-	-	-	-	-
	0.0%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	0.0%	-	-	-	-	-	-
	0.0%	-	-	-	-	-	-
	100.0%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	100.0%	-	-	-	-	-	-
	0.0%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-64 DX 教育の実施状況マップ(バイオ・環境・生命工学技術学科系)

バイオ・環境・生命工学技術学科系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-8 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
農業、バイオ分野 (食品・化粧品開発、化学、発酵等)	4.1.1(6)	4.1.2(6)

4.2.9 その他農業分野の学科

その他農業分野の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

その他農業分野の学科[N=3]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	100.0%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	66.7%	-	-	-	-	-	-
	33.3%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	33.3%	-	-	-	-	-	-
	66.7%	-	-	-	-	-	-
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	66.7%	-	-	-	-	-	-
	33.3%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-65 DX 教育の実施状況マップ(その他農業分野の学科)

その他農業分野の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-9 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
農業、バイオ分野 (食品・化粧品開発、化学、発酵等)	4.1.1(6)	4.1.2(6)

4.2.10 看護学科系

看護学科系の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

看護学科系[N=172]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	86.6%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	40.7%	24.4%	14.0%	7.0%	3.5%	1.7%	0.0%
	41.3%	23.8%	15.1%	8.7%	3.5%	0.6%	0.6%
	28.5%	13.4%	10.5%	8.7%	2.9%	0.6%	0.0%
	17.4%	7.0%	7.0%	5.8%	2.3%	0.6%	0.6%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	12.2%	7.0%	4.7%	4.1%	0.6%	0.0%	0.0%
	18.6%	9.3%	7.6%	4.1%	1.2%	0.0%	0.0%
	25.0%	12.8%	9.9%	5.8%	1.7%	0.0%	0.0%
	14.5%	7.6%	6.4%	2.9%	0.6%	0.0%	0.0%
	39.5%	23.3%	12.2%	7.6%	2.9%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	34.3%	-	-	-	-	-	-
	51.2%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	60.5%	-	-	-	-	-	-
	64.0%	-	-	-	-	-	-
	55.8%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	18.0%	7.0%	7.6%	5.2%	2.3%	0.0%	0.0%
	32.0%	12.8%	12.8%	7.0%	4.1%	0.6%	0.0%
	7.6%	2.3%	4.1%	2.3%	0.6%	0.0%	0.0%
	1.2%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.6%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2.3%	0.0%	0.6%	0.6%	1.2%	0.0%	0.0%
	7.0%	3.5%	1.7%	1.2%	1.2%	0.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	19.8%	-	-	-	-	-	-
	5.2%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-66 DX 教育の実施状況マップ(看護学科系)

看護学科系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-10 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
医療	4.1.1(7)	4.1.2(7)

4.2.11 医療技術・歯科技術学科系

医療技術・歯科技術学科系の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

医療技術・歯科技術学科系 [N=88]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	92.0%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	35.2%	19.3%	10.2%	9.1%	5.7%	0.0%	0.0%
	35.2%	17.0%	13.6%	9.1%	5.7%	0.0%	0.0%
	22.7%	9.1%	12.5%	5.7%	1.1%	1.1%	0.0%
	13.6%	4.5%	5.7%	3.4%	2.3%	0.0%	0.0%
	6.8%	3.4%	2.3%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	12.5%	6.8%	3.4%	1.1%	3.4%	1.1%	0.0%
	22.7%	14.8%	8.0%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	22.7%	14.8%	4.5%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	37.5%	18.2%	13.6%	8.0%	3.4%	1.1%	0.0%
	6.8%	3.4%	2.3%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	27.3%	-	-	-	-	-	-
	54.5%	-	-	-	-	-	-
	43.2%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	46.6%	-	-	-	-	-	-
	37.5%	-	-	-	-	-	-
	12.5%	4.5%	3.4%	4.5%	2.3%	0.0%	0.0%
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	13.6%	3.4%	6.8%	2.3%	1.1%	1.1%	0.0%
	1.1%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	4.5%	2.3%	0.0%	2.3%	1.1%	0.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	12.5%	-	-	-	-	-	-
	4.5%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-67 DX 教育の実施状況マップ(医療技術・歯科技術学科系)

医療技術・歯科技術学科系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-11 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
医療	4.1.1(7)	4.1.2(7)

4.2.12 理学療法・作業療法学科系

理学療法・作業療法学科系の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

理学療法・作業療法学科系 [N=70]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	82.9%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	42.9%	25.7%	14.3%	2.9%	4.3%	2.9%	0.0%
	50.0%	25.7%	17.1%	8.6%	10.0%	5.7%	0.0%
	32.9%	21.4%	11.4%	4.3%	2.9%	2.9%	0.0%
	18.6%	10.0%	5.7%	1.4%	5.7%	0.0%	0.0%
	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	24.3%	14.3%	5.7%	5.7%	0.0%	2.9%	0.0%
	20.0%	8.6%	8.6%	5.7%	0.0%	2.9%	0.0%
	10.0%	2.9%	4.3%	2.9%	0.0%	2.9%	0.0%
	32.9%	17.1%	12.9%	4.3%	2.9%	2.9%	0.0%
	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	32.9%	-	-	-	-	-	-
	67.1%	-	-	-	-	-	-
	40.0%	-	-	-	-	-	-
⑤ モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	44.3%	-	-	-	-	-	-
	42.9%	-	-	-	-	-	-
	27.1%	11.4%	15.7%	8.6%	5.7%	5.7%	0.0%
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	37.1%	24.3%	8.6%	7.1%	5.7%	5.7%	0.0%
	7.1%	5.7%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	1.4%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	5.7%	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	5.7%	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	11.4%	-	-	-	-	-	-
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	11.4%	-	-	-	-	-	-
	11.4%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-68 DX 教育の実施状況マップ(理学療法・作業療法学科系)

理学療法・作業療法学科系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-12 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
医療	4.1.1(7)	4.1.2(7)

4.2.13 その他医療分野の学科

その他医療分野の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

その他医療分野の学科[N=34]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	88.2%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	41.2%	32.4%	11.8%	5.9%	2.9%	2.9%	0.0%
	32.4%	17.6%	11.8%	2.9%	5.9%	2.9%	0.0%
	20.6%	14.7%	8.8%	2.9%	2.9%	0.0%	0.0%
	17.6%	14.7%	5.9%	2.9%	5.9%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	5.9%	5.9%	2.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	17.6%	11.8%	8.8%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	17.6%	11.8%	8.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	8.8%	8.8%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	29.4%	20.6%	8.8%	2.9%	2.9%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	38.2%	-	-	-	-	-	-
	73.5%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	38.2%	-	-	-	-	-	-
	41.2%	-	-	-	-	-	-
	38.2%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	20.6%	5.9%	17.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	41.2%	17.6%	26.5%	5.9%	2.9%	0.0%	0.0%
	17.6%	2.9%	17.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	17.6%	2.9%	17.6%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	17.6%	2.9%	17.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	17.6%	2.9%	17.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	29.4%	-	-	-	-	-	-
	26.5%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-69 DX 教育の実施状況マップ(その他医療分野の学科)

その他医療分野の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-13 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
医療	4.1.1(7)	4.1.2(7)

4.2.14 美容・ビューティー学科系

美容・ビューティー学科系の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

美容・ビューティー学科系[N=39]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	56.4%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	20.5%	12.8%	2.6%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	15.4%	5.1%	5.1%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	12.8%	7.7%	0.0%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	5.1%	0.0%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	5.1%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	5.1%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	5.1%	5.1%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2.6%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	5.1%	0.0%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20.5%	12.8%	2.6%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	17.9%	-	-	-	-	-	-
	30.8%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	35.9%	-	-	-	-	-	-
	59.0%	-	-	-	-	-	-
	43.6%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	12.8%	0.0%	2.6%	7.7%	2.6%	0.0%	0.0%
	23.1%	12.8%	10.3%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%
	10.3%	0.0%	2.6%	10.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	20.5%	10.3%	10.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	5.1%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	10.3%	5.1%	0.0%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	5.1%	0.0%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	20.5%	-	-	-	-	-	-
	12.8%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-70 DX 教育の実施状況マップ(美容・ビューティー学科系)

美容・ビューティー学科系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-14 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
理容・美容	4.1.1(10)	4.1.2(10)
トータルビューティー、エステティック、メイク、ネイル	4.1.1(11)	4.1.2(11)

4.2.15 調理・栄養・製菓学科系

調理・栄養・製菓学科系の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

調理・栄養・製菓学科系[N=60]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	68.3%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	26.7%	20.0%	6.7%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	21.7%	15.0%	10.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	18.3%	11.7%	6.7%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	13.3%	10.0%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	5.0%	3.3%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	5.0%	3.3%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	1.7%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	6.7%	5.0%	1.7%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	18.3%	18.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	13.3%	-	-	-	-	-	-
	28.3%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	40.0%	-	-	-	-	-	-
	48.3%	-	-	-	-	-	-
	41.7%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	10.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	13.3%	11.7%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	1.7%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	8.3%	5.0%	1.7%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	1.7%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	6.7%	1.7%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	15.0%	-	-	-	-	-	-
	6.7%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-71 DX 教育の実施状況マップ(調理・栄養・製菓学科系)

調理・栄養・製菓学科系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-15 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
飲食店、飲食関連 (栄養士、管理栄養士、調理師等)	4.1.1(8)	4.1.2(8)

4.2.16 その他衛生分野の学科

その他衛生分野の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

その他衛生分野の学科[N=3]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	100.0%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	100.0%	33.3%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	100.0%	33.3%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	66.7%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	66.7%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	66.7%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	66.7%	-	-	-	-	-	-
	100.0%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	66.7%	-	-	-	-	-	-
	100.0%	-	-	-	-	-	-
	100.0%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	66.7%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	66.7%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	66.7%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	66.7%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	66.7%	-	-	-	-	-	-
	33.3%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-72 DX 教育の実施状況マップ(その他衛生分野の学科)

その他衛生分野の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。³⁸

表 4-16 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
飲食関連(ホール)	4.1.1(9)	4.1.2(9)
宿泊業	4.1.1(15)	4.1.2(15)

³⁸ 「その他衛生分野の学科」を選択した学科の学科名として、「プライダル・ウェディング科」等の回答が得られたことによる。

4.2.17 介護・福祉学科系

介護・福祉学科系の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

介護・福祉学科系[N=39]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	79.5%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	20.5%	7.7%	7.7%	2.6%	0.0%	2.6%	0.0%
	12.8%	2.6%	5.1%	2.6%	0.0%	2.6%	0.0%
	2.6%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	5.1%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%
	7.7%	2.6%	2.6%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%
	7.7%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%
	10.3%	2.6%	5.1%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	7.7%	-	-	-	-	-	-
	33.3%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	12.8%	-	-	-	-	-	-
	17.9%	-	-	-	-	-	-
	15.4%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	5.1%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%
	10.3%	5.1%	2.6%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2.6%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	2.6%	-	-	-	-	-	-
	2.6%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-73 DX 教育の実施状況マップ(介護・福祉学科系)

介護・福祉学科系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-17 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
福祉	4.1.1(13)	4.1.2(13)

4.2.18 保育・幼児教育学科系

保育・幼児教育学科系の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

保育・幼児教育学科系[N=50]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	88.0%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	34.0%	22.0%	12.0%	6.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	22.0%	10.0%	12.0%	6.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	26.0%	14.0%	12.0%	6.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	10.0%	4.0%	6.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	22.0%	12.0%	12.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	22.0%	12.0%	12.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	22.0%	10.0%	12.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	34.0%	16.0%	18.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	24.0%	10.0%	14.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	36.0%	22.0%	14.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	34.0%	-	-	-	-	-	-
	50.0%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	52.0%	-	-	-	-	-	-
	56.0%	-	-	-	-	-	-
	52.0%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	14.0%	2.0%	12.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	34.0%	22.0%	12.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	16.0%	8.0%	8.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	18.0%	-	-	-	-	-	-
	8.0%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-74 DX 教育の実施状況マップ(保育・幼児教育学科系)

保育・幼児教育学科系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-18 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
教育、学習支援	4.1.1(12)	4.1.2(12)

4.2.19 その他教育・社会福祉分野の学科

その他教育・社会福祉分野の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

その他教育・社会福祉分野の学科[N=10]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	90.0%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	30.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	30.0%	-	-	-	-	-	-
	30.0%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	50.0%	-	-	-	-	-	-
	40.0%	-	-	-	-	-	-
	20.0%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	10.0%	-	-	-	-	-	-
	0.0%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-75 DX 教育の実施状況マップ(その他教育・社会福祉分野の学科)

その他教育・社会福祉分野の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。³⁹

表 4-19 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
医療事務	4.1.1(18)	4.1.2(18)

³⁹ 「その他教育・社会福祉分野の学科」を選択した学科の学科名として、「診療情報管理士学科」等の回答が得られたことによる。

4.2.20 ビジネス・経理学科系

ビジネス・経理学科系の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

ビジネス・経理学科系[N=78]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	76.9%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	42.3%	24.4%	21.8%	11.5%	2.6%	0.0%	0.0%
	30.8%	14.1%	16.7%	9.0%	2.6%	0.0%	0.0%
	24.4%	11.5%	14.1%	11.5%	2.6%	0.0%	0.0%
	11.5%	6.4%	3.8%	3.8%	1.3%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	15.4%	11.5%	2.6%	1.3%	1.3%	0.0%	0.0%
	15.4%	7.7%	10.3%	3.8%	1.3%	0.0%	0.0%
	25.6%	12.8%	12.8%	5.1%	1.3%	0.0%	0.0%
	24.4%	14.1%	14.1%	3.8%	1.3%	0.0%	0.0%
	26.9%	15.4%	11.5%	6.4%	1.3%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	34.6%	-	-	-	-	-	-
	57.7%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	29.5%	-	-	-	-	-	-
	35.9%	-	-	-	-	-	-
	24.4%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	24.4%	14.1%	9.0%	5.1%	3.8%	0.0%	0.0%
	25.6%	15.4%	10.3%	7.7%	2.6%	1.3%	0.0%
	11.5%	2.6%	5.1%	3.8%	3.8%	1.3%	0.0%
	20.5%	5.1%	10.3%	7.7%	3.8%	1.3%	0.0%
	11.5%	5.1%	5.1%	3.8%	3.8%	0.0%	0.0%
	14.1%	9.0%	6.4%	3.8%	2.6%	1.3%	0.0%
	10.3%	6.4%	5.1%	5.1%	2.6%	1.3%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	23.1%	-	-	-	-	-	-
	11.5%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-76 DX 教育の実施状況マップ(ビジネス・経理学科系)

ビジネス・経理学科系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-20 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
卸売業、小売業(服飾関連を除く)	4.1.1(14)	4.1.2(14)
公認会計士事務所、税理士事務所	4.1.1(17)	4.1.2(17)
経理(全業種)	4.1.1(19)	4.1.2(19)
卸売業、小売業(服飾関連)	4.1.1(21)	4.1.2(21)

4.2.21 観光・ホテル・ブライダル・エアライン学科系

観光・ホテル・ブライダル・エアライン学科系の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

観光・ホテル・ブライダル・エアライン学科系[N=50]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	94.0%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	20.0%	14.0%	12.0%	2.0%	2.0%	0.0%	0.0%
	20.0%	6.0%	8.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	8.0%	0.0%	6.0%	8.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	4.0%	0.0%	2.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	4.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	2.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	12.0%	10.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	4.0%	2.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20.0%	8.0%	10.0%	6.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	10.0%	-	-	-	-	-	-
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	42.0%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	30.0%	-	-	-	-	-	-
	38.0%	-	-	-	-	-	-
	28.0%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	12.0%	2.0%	10.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	34.0%	20.0%	10.0%	6.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	10.0%	4.0%	6.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	6.0%	4.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	6.0%	2.0%	6.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	6.0%	4.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	28.0%	-	-	-	-	-	-
	6.0%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-77 DX 教育の実施状況マップ(観光・ホテル・ブライダル・エアライン学科系)

観光・ホテル・ブライダル・エアライン学科系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-21 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
飲食関連(ホール)	4.1.1(9)	4.1.2(9)
宿泊業	4.1.1(15)	4.1.2(15)
旅行業	4.1.1(16)	4.1.2(16)

4.2.22 その他商業実務分野の学科

その他商業実務分野の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

その他商業実務分野の学科[N=94]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	89.4%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	36.2%	17.0%	21.3%	14.9%	2.1%	0.0%	0.0%
	31.9%	12.8%	18.1%	17.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	29.8%	11.7%	17.0%	18.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	11.7%	5.3%	6.4%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	16.0%	10.6%	8.5%	9.6%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	19.1%	11.7%	10.6%	9.6%	0.0%	0.0%	0.0%
	31.9%	16.0%	16.0%	12.8%	1.1%	0.0%	0.0%
	25.5%	13.8%	12.8%	11.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	27.7%	14.9%	10.6%	14.9%	1.1%	0.0%	0.0%
	34.0%	-	-	-	-	-	-
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	47.9%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	52.1%	-	-	-	-	-	-
	53.2%	-	-	-	-	-	-
	46.8%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	18.1%	8.5%	9.6%	13.8%	1.1%	0.0%	0.0%
	24.5%	13.8%	10.6%	11.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	5.3%	2.1%	4.3%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	13.8%	7.4%	9.6%	8.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	8.5%	4.3%	5.3%	7.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	13.8%	7.4%	8.5%	8.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	16.0%	7.4%	8.5%	11.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	24.5%	-	-	-	-	-	-
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	10.6%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-78 DX 教育の実施状況マップ(その他商業実務分野の学科)

その他商業実務分野の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。⁴⁰

表 4-22 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
医療事務	4.1.1(18)	4.1.2(18)

⁴⁰ 「その他商業実務分野の学科」を選択した学科の学科名として、「医療事務総合学科」「医療秘書学科」等の回答が多数得られたことによる。

4.2.23 ファッション学科系

ファッション学科系の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

ファッション学科系[N=40]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	85.0%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	42.5%	25.0%	10.0%	22.5%	0.0%	2.5%	0.0%
	45.0%	22.5%	12.5%	25.0%	0.0%	2.5%	0.0%
	12.5%	7.5%	10.0%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	12.5%	7.5%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	17.5%	7.5%	10.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20.0%	12.5%	10.0%	7.5%	0.0%	2.5%	0.0%
	12.5%	10.0%	5.0%	7.5%	0.0%	2.5%	0.0%
	35.0%	27.5%	5.0%	15.0%	0.0%	2.5%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	25.0%	-	-	-	-	-	-
	30.0%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	27.5%	-	-	-	-	-	-
	32.5%	-	-	-	-	-	-
	15.0%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	15.0%	2.5%	0.0%	5.0%	7.5%	0.0%	0.0%
	20.0%	5.0%	7.5%	7.5%	2.5%	0.0%	0.0%
	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	0.0%	0.0%
	7.5%	0.0%	5.0%	0.0%	2.5%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	10.0%	2.5%	0.0%	0.0%	7.5%	0.0%	0.0%
	15.0%	2.5%	0.0%	7.5%	7.5%	0.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	10.0%	-	-	-	-	-	-
	7.5%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-79 DX 教育の実施状況マップ(ファッション学科系)

ファッション学科系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-23 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
繊維工業	4.1.1(20)	4.1.2(20)
その他のファッションビジネス	4.1.1(22)	4.1.2(22)
アート・エンターテインメント関連 (デザイン業、写真業、音楽関連、 演劇・映画関連等)	4.1.1(24)	4.1.2(24)

4.2.24 その他服飾・家政分野の学科

その他服飾・家政分野の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

その他服飾・家政分野の学科[N=8]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	100.0%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	12.5%	-	-	-	-	-	-
	12.5%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	12.5%	-	-	-	-	-	-
	25.0%	-	-	-	-	-	-
	0.0%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	0.0%	-	-	-	-	-	-
	0.0%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-80 DX 教育の実施状況マップ(その他服飾・家政分野の学科)

その他服飾・家政分野の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。⁴¹

表 4-24 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
繊維工業	4.1.1(20)	4.1.2(20)
その他のファッションビジネス	4.1.1(22)	4.1.2(22)
アート・エンターテインメント関連 (デザイン業、写真業、音楽関連、 演劇・映画関連等)	4.1.1(24)	4.1.2(24)

⁴¹ 「その他服飾・家政分野の学科」を選択した学科の学科名として、「きものファッション科」「一部きもの科」等の回答が得られたことによる。

4.2.25 マスメディア・映像・写真・音楽学科系

マスメディア・映像・写真・音楽学科系の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

マスメディア・映像・写真・音楽学科系[N=19]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	57.9%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	26.3%	0.0%	15.8%	21.1%	5.3%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	15.8%	0.0%	0.0%	15.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	15.8%	0.0%	15.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	26.3%	0.0%	21.1%	10.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	5.3%	0.0%	0.0%	5.3%	5.3%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	5.3%	-	-	-	-	-	-
	5.3%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	5.3%	-	-	-	-	-	-
	63.2%	-	-	-	-	-	-
	42.1%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	5.3%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	21.1%	0.0%	21.1%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	21.1%	15.8%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	15.8%	-	-	-	-	-	-
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	0.0%	-	-	-	-	-	-
	0.0%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-81 DX 教育の実施状況マップ(マスメディア・映像・写真・音楽学科系)

マスメディア・映像・写真・音楽学科系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-25 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
アート・エンターテインメント関連 (デザイン業、写真業、音楽関連、 演劇・映画関連等)	4.1.1(24)	4.1.2(24)

4.2.26 デザイン・芸術・アニメ・まんが学科系

デザイン・芸術・アニメ・まんが学科系の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

デザイン・芸術・アニメ・まんが学科系[N=44]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	84.1%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	43.2%	11.4%	18.2%	22.7%	2.3%	0.0%	0.0%
	29.5%	4.5%	18.2%	9.1%	2.3%	0.0%	0.0%
	20.5%	0.0%	9.1%	6.8%	4.5%	0.0%	0.0%
	2.3%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	13.6%	0.0%	11.4%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	34.1%	4.5%	20.5%	6.8%	4.5%	0.0%	0.0%
	38.6%	9.1%	20.5%	6.8%	4.5%	0.0%	0.0%
	22.7%	2.3%	18.2%	11.4%	4.5%	2.3%	0.0%
	38.6%	13.6%	15.9%	9.1%	6.8%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	34.1%	-	-	-	-	-	-
	45.5%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	50.0%	-	-	-	-	-	-
	56.8%	-	-	-	-	-	-
	56.8%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	43.2%	4.5%	20.5%	9.1%	15.9%	0.0%	0.0%
	40.9%	2.3%	20.5%	13.6%	6.8%	2.3%	0.0%
	15.9%	4.5%	2.3%	6.8%	2.3%	0.0%	0.0%
	27.3%	4.5%	15.9%	9.1%	2.3%	0.0%	0.0%
	2.3%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	54.5%	13.6%	20.5%	18.2%	22.7%	0.0%	0.0%
	56.8%	11.4%	25.0%	18.2%	18.2%	0.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	36.4%	-	-	-	-	-	-
	36.4%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-82 DX 教育の実施状況マップ(デザイン・芸術・アニメ・まんが学科系)

デザイン・芸術・アニメ・まんが学科系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-26 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
アート・エンターテインメント関連 (デザイン業、写真業、音楽関連、演劇・映画関連等)	4.1.1(24)	4.1.2(24)

4.2.27 動物・ペット学科系

動物・ペット学科系の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

動物・ペット学科系[N=10]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	60.0%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	0.0%	-	-	-	-	-	-
	10.0%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	30.0%	-	-	-	-	-	-
	60.0%	-	-	-	-	-	-
	30.0%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	0.0%	-	-	-	-	-	-
	20.0%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-83 DX 教育の実施状況マップ(動物・ペット学科系)

動物・ペット学科系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-27 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
ペット関連(動物看護師、トリマー等)	4.1.1(27)	4.1.2(27)

4.2.28 語学・通訳・翻訳・ガイド学科系

語学・通訳・翻訳・ガイド学科系の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

語学・通訳・翻訳・ガイド学科系[N=33]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	87.9%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	30.3%	27.3%	12.1%	6.1%	3.0%	3.0%	3.0%
	30.3%	27.3%	12.1%	6.1%	3.0%	3.0%	3.0%
	18.2%	15.2%	9.1%	6.1%	3.0%	3.0%	3.0%
	18.2%	18.2%	6.1%	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	6.1%	6.1%	3.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	3.0%	3.0%	3.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30.3%	30.3%	9.1%	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	6.1%	6.1%	6.1%	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	15.2%	12.1%	6.1%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	12.1%	-	-	-	-	-	-
	66.7%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	27.3%	-	-	-	-	-	-
	45.5%	-	-	-	-	-	-
	30.3%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	24.2%	21.2%	9.1%	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	30.3%	27.3%	6.1%	6.1%	3.0%	0.0%	0.0%
	6.1%	6.1%	6.1%	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	3.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	12.1%	-	-	-	-	-	-
	6.1%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-84 DX 教育の実施状況マップ(語学・通訳・翻訳・ガイド学科系)

語学・通訳・翻訳・ガイド学科系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-28 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
翻訳業・ガイド	4.1.1(23)	4.1.2(23)

4.2.29 日本語学科系

日本語学科系の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

日本語学科系[N=5]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	20.0%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	0.0%	-	-	-	-	-	-
	20.0%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	0.0%	-	-	-	-	-	-
	20.0%	-	-	-	-	-	-
	20.0%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	0.0%	-	-	-	-	-	-
	0.0%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-85 DX 教育の実施状況マップ(日本語学科系)

日本語学科系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-29 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
翻訳業・ガイド	4.1.1(23)	4.1.2(23)

4.2.30 スポーツ系

スポーツ系の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

スポーツ系[N=21]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	90.5%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	57.1%	28.6%	23.8%	14.3%	4.8%	0.0%	0.0%
	23.8%	14.3%	0.0%	9.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	28.6%	14.3%	9.5%	9.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	28.6%	14.3%	14.3%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	4.8%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	4.8%	0.0%	4.8%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	23.8%	9.5%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	23.8%	4.8%	19.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	38.1%	-	-	-	-	-	-
	33.3%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	57.1%	-	-	-	-	-	-
	71.4%	-	-	-	-	-	-
	52.4%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	4.8%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	4.8%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	9.5%	0.0%	9.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	4.8%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	4.8%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	19.0%	-	-	-	-	-	-
	4.8%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-86 DX 教育の実施状況マップ(スポーツ系)

スポーツ系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-30 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
スポーツ関連(インストラクター等)	4.1.1(26)	4.1.2(26)

4.2.31 法律学科系

法律学科系の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

法律学科系[N=3]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	100.0%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	33.3%	-	-	-	-	-	-
	33.3%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	33.3%	-	-	-	-	-	-
	33.3%	-	-	-	-	-	-
	33.3%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	0.0%	-	-	-	-	-	-
	0.0%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-87 DX 教育の実施状況マップ(法律学科系)

法律学科系の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。

表 4-31 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
司法書士事務所、行政書士事務所	4.1.2(25)	4.1.2(25)
行政機関	4.1.2(28)	4.1.2(28)

4.2.32 その他文化・教養分野の学科

その他文化・教養分野の学科における DX 教育の実施状況は以下の通りである。

その他文化・教養分野の学科[N=49]

教育内容	各内容・レベルを授業で扱っている学科の割合						
	※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	93.9%	-	-	-	-	-	-
② 様々なデータの種類の 社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	36.7%	22.4%	10.2%	8.2%	2.0%	2.0%	2.0%
	22.4%	16.3%	2.0%	6.1%	2.0%	2.0%	2.0%
	12.2%	4.1%	2.0%	8.2%	2.0%	2.0%	2.0%
	8.2%	2.0%	2.0%	6.1%	2.0%	0.0%	2.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	12.2%	6.1%	2.0%	6.1%	2.0%	2.0%	2.0%
	14.3%	4.1%	6.1%	6.1%	2.0%	2.0%	2.0%
	22.4%	10.2%	4.1%	10.2%	2.0%	2.0%	2.0%
	18.4%	2.0%	8.2%	10.2%	2.0%	2.0%	2.0%
	20.4%	8.2%	8.2%	6.1%	2.0%	2.0%	2.0%
④ 活用事例 ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	14.3%	-	-	-	-	-	-
	42.9%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	34.7%	-	-	-	-	-	-
	36.7%	-	-	-	-	-	-
	28.6%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/ 事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウントティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	26.5%	10.2%	6.1%	10.2%	6.1%	0.0%	2.0%
	34.7%	12.2%	8.2%	18.4%	2.0%	0.0%	2.0%
	18.4%	4.1%	6.1%	10.2%	6.1%	0.0%	2.0%
	14.3%	4.1%	4.1%	8.2%	2.0%	0.0%	2.0%
	4.1%	2.0%	2.0%	2.0%	2.0%	0.0%	2.0%
	16.3%	2.0%	2.0%	14.3%	2.0%	2.0%	2.0%
⑦ データやデジタル技術の活用の必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	18.4%	-	-	-	-	-	-
	18.4%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-88 DX 教育の実施状況マップ(その他文化・教養分野の学科)

その他文化・教養分野の卒業生が就職する業界の例としては、以下が考えられる。⁴²

表 4-32 卒業生が就職する業界(例)における DX スキルのニーズ

卒業生が就職する業界(例)	中途採用・育成におけるニーズ	新卒採用におけるニーズ
情報通信業	4.1.1(3)	4.1.2(3)
飲食関連(ホール)	4.1.1(9)	4.1.2(9)
宿泊業	4.1.1(15)	4.1.2(15)
スポーツ関連(インストラクター等)	4.1.1(26)	4.1.2(26)
行政機関	4.1.2(28)	4.1.2(28)

⁴² 「その他文化・教養分野の学科」を選択した学科の学科名として、「情報デザイン科」「プライダル学科」「野外教育・アウトドアスポーツ学科」「公務員専攻科」等の回答が得られたことによる。

4.3 企業等における DX スキルのニーズと専門学校における DX 教育の実施状況の比較 (分野別)

専門学校がDX教育を実施するにあたっては、4.1 及び 4.2 の結果に加え、より俯瞰した視点でみた分野別の「企業等における DX スキルのニーズ」と「専門学校における DX 教育の実施状況」の一致もしくは乖離状況の把握も有用と考えられる。

ここでは、企業等における DX 人材ニーズ調査のうち、中途採用・育成で獲得意向のある DX スキル(QA12,13)及び新卒採用で獲得意向のある DX スキル(QA14,QA15)と、専門学校における DX の教育実施状況(Q12-13、Q18-19、Q24-25、Q30-31、Q36-37)を、分野別にそれぞれ比較し、企業等における DX スキルのニーズ(そのスキルを持つ人材に対し獲得意向のある企業の割合)と専門学校における DX 教育の実施状況(そのスキルを授業で扱っている学校の割合)の一致もしくは乖離状況を視覚化した。

なお、各分野は表 4-33 のとおり対応付けを行った。

表 4-33 分野と職業領域(企業等)・学科系統(学科)の対応

分野	職業領域(企業等)	学科系統(学科)
工業分野	<ul style="list-style-type: none"> 建設業 各種製造業 情報通信業 自動車整備 ゲーム制作 	<ul style="list-style-type: none"> IT・情報処理科系 CG・ゲーム学科系 工業・電気・電子・通信学科系 自動車・バイク・航空学科系 建築・土木・インテリア学科系 その他工業分野の学科
農業分野	<ul style="list-style-type: none"> 農業、バイオ分野(食品・化粧品開発、化学、発酵等) 	<ul style="list-style-type: none"> 農業・畜産・園芸学科系 バイオ・環境・生命工学技術学科系 その他農業分野の学科
医療分野	<ul style="list-style-type: none"> 医療 	<ul style="list-style-type: none"> 看護学科系 医療技術・歯科技術学科系 理学療法・作業療法学科系 その他医療分野の学科
衛生分野	<ul style="list-style-type: none"> 飲食店、飲食関連(栄養士、管理栄養士、調理師等) 飲食関連(ホール) 理容・美容 トータルビューティー、エステティック、メイク、ネイル 	<ul style="list-style-type: none"> 美容・ビューティー学科系 調理・栄養・製菓学科系 その他衛生分野の学科
教育・社会福祉分野	<ul style="list-style-type: none"> 教育、学習支援 福祉 	<ul style="list-style-type: none"> 介護・福祉学科系 保育・幼児教育学科系 その他教育・社会福祉分野の学科
商業実務分野	<ul style="list-style-type: none"> 卸売業、小売業(服飾関連を除く) 宿泊業 旅行業 公認会計士事務所、税理士事務所 医療事務 経理(全業種) 	<ul style="list-style-type: none"> ビジネス・経理学科系 観光・ホテル・ブライダル・エアライン学科系 その他商業実務分野の学科
服飾・家政分野	<ul style="list-style-type: none"> 繊維工業 卸売業、小売業(服飾関連) その他のファッションビジネス 	<ul style="list-style-type: none"> ファッション学科系 その他服飾・家政分野の学科
文化・教養分野	<ul style="list-style-type: none"> 翻訳業・ガイド アート・エンターテインメント関連(デザイン業、写真業、音楽関連、演劇・映画関連等) 司法書士事務所、行政書士事務所 スポーツ関連(インストラクター等) ペット関連(動物看護師、トリマー等) 行政機関 	<ul style="list-style-type: none"> マスメディア・映像・写真・音楽学科系 デザイン・芸術・アニメ・まんが学科系 動物・ペット学科系 語学・通訳・翻訳・ガイド学科系 日本語学科系 スポーツ系 法律学科系 その他文化・教養分野の学科

4.3.1 企業等における DX スキルのニーズ(中途採用・育成)と専門学校における DX 教育の実施状況の比較

(1) 工業分野

- 企業等におけるニーズが他のカテゴリーと比較して高いものは、②「データとは何か・データの扱い」、③「デジタル技術の活用」及び⑥「ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ」である。
- 上記 3 カテゴリーについて、専門学校における教育実施状況の割合は各カテゴリーの全スキルを通じ、企業等のニーズと比較し低い傾向にある。
- 特に大きく企業等ニーズが専門学校の教育実施状況を上回っている DX スキルは、「ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当」、「事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング」及び「人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮」であった。
- レベルの高低が想定されるスキルについては、企業等のニーズは全レベルに渡っており、レベル1が最も低く、レベル2～6が高い傾向にある。専門学校の教育実施状況についても全レベルに渡っているが、レベル1～3が比較的高い傾向にある。

工業分野の企業[N=830]
工業分野の学科[N=199]

①	スキル(企業)、教育内容(学校)	※	中途採用・育成意向(企業)、授業での実施割合(学校)					
			レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	企業 29.6%	-	-	-	-	-	-
		学校 85.9%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類の 社会におけるデータ活用の例	企業 58.7%	7.1%	10.2%	13.1%	15.7%	15.3%	14.7%
		学校 51.8%	24.1%	26.1%	18.6%	8.5%	4.0%	2.0%
	データの分析・読み取り・説明方法	企業 58.8%	7.1%	11.1%	13.3%	15.8%	16.1%	11.3%
		学校 40.7%	14.1%	22.1%	19.1%	8.0%	3.5%	2.0%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	企業 58.7%	6.7%	10.2%	14.9%	17.5%	14.8%	11.6%
		学校 44.7%	17.6%	27.6%	22.1%	9.0%	4.0%	2.0%
③	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	企業 58.4%	6.9%	10.8%	14.5%	15.5%	15.3%	13.3%
		学校 26.6%	9.5%	15.1%	14.1%	6.5%	3.0%	2.0%
	AIの概要に関する知識/AIの活用	企業 59.2%	7.5%	12.5%	14.8%	15.3%	14.0%	12.9%
		学校 34.7%	17.6%	19.6%	15.6%	6.5%	4.0%	1.5%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	企業 59.5%	7.7%	11.9%	13.9%	17.2%	14.0%	12.4%
		学校 43.2%	21.1%	21.6%	19.6%	7.5%	3.0%	1.5%
④	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	企業 57.6%	7.2%	11.2%	14.7%	15.1%	15.1%	11.2%
		学校 48.7%	17.6%	28.6%	19.6%	7.5%	4.5%	1.5%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	企業 58.8%	7.1%	11.1%	15.8%	16.3%	15.8%	11.2%
		学校 44.2%	15.6%	26.6%	24.1%	12.1%	5.5%	2.0%
⑤	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	企業 59.0%	6.7%	12.4%	14.9%	15.9%	15.1%	11.4%
		学校 50.8%	21.1%	27.1%	20.6%	9.0%	4.5%	1.0%
⑥	活用事例	企業 14.8%	-	-	-	-	-	-
		学校 51.8%	-	-	-	-	-	-
⑦	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	企業 28.3%	-	-	-	-	-	-
		学校 55.8%	-	-	-	-	-	-
⑧	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業 26.9%	-	-	-	-	-	-
		学校 52.8%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業 18.6%	-	-	-	-	-	-
		学校 52.3%	-	-	-	-	-	-
⑨	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業 19.0%	-	-	-	-	-	-
		学校 49.7%	-	-	-	-	-	-
	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	企業 60.8%	7.5%	11.4%	15.1%	16.9%	15.5%	12.4%
		学校 34.2%	16.6%	16.6%	18.1%	7.0%	4.5%	2.0%
	情報探索・精査・活用	企業 59.2%	7.6%	10.0%	14.7%	15.9%	15.5%	11.9%
		学校 41.2%	17.1%	20.1%	16.1%	10.6%	3.0%	1.0%
	※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	企業 59.3%	7.1%	10.2%	14.6%	16.1%	15.3%	12.4%
		学校 23.1%	13.6%	12.1%	10.1%	7.0%	3.5%	1.5%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	企業 60.2%	7.1%	11.1%	15.2%	14.7%	15.4%	14.3%
		学校 23.6%	14.6%	10.6%	8.0%	5.0%	2.5%	1.0%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	企業 57.0%	6.6%	11.9%	12.9%	14.0%	13.7%	12.3%
		学校 10.1%	5.5%	6.0%	4.5%	2.5%	0.5%	0.5%
デザイン思考やアジャイルな働き方	企業 58.8%	6.5%	10.7%	14.2%	16.7%	14.9%	13.0%	
	学校 23.6%	12.1%	14.6%	9.0%	5.0%	3.5%	1.0%	
⑩	情報デザイン	企業 58.0%	6.3%	11.4%	14.7%	15.4%	14.0%	12.3%
		学校 26.6%	8.5%	16.1%	12.1%	8.5%	3.5%	1.5%
⑪	データやデジタル技術の活用の必要性の理解	企業 26.3%	-	-	-	-	-	-
		学校 36.2%	-	-	-	-	-	-
⑫	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	企業 28.6%	-	-	-	-	-	-
		学校 24.6%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-89 企業等における DX スキルのニーズ(中途採用・育成)と
専門学校における DX 教育の実施状況の比較<工業分野>

(2) 農業分野

- 企業等におけるニーズが他のカテゴリーと比較して高いものは、②「データとは何か・データの扱い」、③「デジタル技術の活用」及び⑥「ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ」である。
- 上記 3 カテゴリーについて、専門学校における教育実施状況の割合は、②については企業等のニーズと比較し、「データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計」を除き、いずれのDXスキルについても高く、③についてはいずれのDXスキルについても低く、また、③については、「課題解決能力の概要」及び「情報探索・精査・活用」を除く DX スキルについていずれも低い傾向にある。
- 上記のうち、特に大きく企業等ニーズが専門学校の教育実施状況を上回っている DX スキルは、「デザイン思考やアジャイルな働き方」、「AI の概要に関する知識/AI の活用」及び「ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用」であった。
- レベルの高低が想定されるスキルについては、企業等のニーズは全レベルに渡っており、レベル1~3が高い傾向にある。専門学校の教育実施状況については、レベル1~3に集中している。

農業分野の企業[N=262]
農業分野の学科[N=44]

スキル(企業)、教育内容(学校)		中途採用・育成意向(企業)、授業での実施割合(学校)						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	企業	21.4%	-	-	-	-	-	-
	学校	77.3%	-	-	-	-	-	-
様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例	企業	31.3%	6.9%	9.5%	8.4%	6.1%	3.4%	5.3%
	学校	38.6%	22.7%	15.9%	11.4%	2.3%	0.0%	0.0%
② データの分析・読み取り・説明方法	企業	33.6%	8.4%	11.8%	8.4%	5.0%	3.8%	3.8%
	学校	54.5%	20.5%	27.3%	20.5%	2.3%	0.0%	0.0%
データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	企業	32.1%	7.6%	9.5%	9.9%	5.3%	3.4%	3.8%
	学校	34.1%	18.2%	9.1%	11.4%	0.0%	0.0%	0.0%
データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	企業	31.7%	7.3%	9.9%	8.8%	5.3%	3.8%	4.2%
	学校	18.2%	15.9%	2.3%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用	企業	33.2%	7.6%	12.2%	8.0%	5.7%	2.7%	3.8%
	学校	6.8%	2.3%	4.5%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%
クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	企業	33.2%	7.3%	12.6%	7.6%	6.9%	3.4%	3.4%
	学校	27.3%	11.4%	9.1%	6.8%	0.0%	0.0%	0.0%
④ ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	企業	33.2%	8.4%	10.3%	8.8%	5.7%	3.8%	3.1%
	学校	6.8%	2.3%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	企業	33.2%	7.6%	13.0%	7.3%	5.7%	3.1%	3.8%
	学校	22.7%	9.1%	9.1%	11.4%	0.0%	0.0%	0.0%
ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	企業	34.0%	6.9%	13.4%	7.3%	6.1%	3.1%	4.2%
	学校	31.8%	15.9%	15.9%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
⑤ 活用事例	企業	11.1%	-	-	-	-	-	-
	学校	45.5%	-	-	-	-	-	-
⑥ ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	企業	18.3%	-	-	-	-	-	-
	学校	61.4%	-	-	-	-	-	-
⑦ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	16.0%	-	-	-	-	-	-
	学校	40.9%	-	-	-	-	-	-
モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	14.9%	-	-	-	-	-	-
	学校	38.6%	-	-	-	-	-	-
コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	13.4%	-	-	-	-	-	-
	学校	48.2%	-	-	-	-	-	-
⑧ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	企業	33.6%	6.1%	13.0%	9.5%	5.3%	3.1%	4.2%
	学校	48.2%	18.2%	18.2%	18.2%	2.3%	0.0%	0.0%
⑨ 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	企業	33.6%	8.0%	12.2%	9.2%	5.7%	3.4%	3.4%
	学校	45.5%	25.0%	13.6%	15.9%	2.3%	0.0%	0.0%
⑩ 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	企業	32.8%	6.9%	11.1%	8.8%	5.7%	3.4%	4.6%
	学校	15.9%	11.4%	4.5%	6.8%	2.3%	0.0%	0.0%
⑪ 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	企業	32.1%	7.6%	9.9%	10.3%	4.2%	1.9%	4.6%
	学校	20.5%	13.6%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
⑫ ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当	企業	31.3%	5.7%	12.6%	8.0%	3.1%	3.4%	5.0%
	学校	6.8%	4.5%	4.5%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
⑬ デザイン思考やアジャイルな働き方	企業	30.9%	6.1%	10.7%	7.3%	5.7%	3.8%	3.8%
	学校	2.3%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%
⑭ 情報デザイン	企業	30.9%	6.5%	9.9%	9.2%	5.3%	2.7%	4.2%
	学校	9.1%	2.3%	4.5%	4.5%	0.0%	2.3%	0.0%
⑮ データやデジタル技術の活用の必要性の理解	企業	14.1%	-	-	-	-	-	-
	学校	38.6%	-	-	-	-	-	-
⑯ 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	企業	14.5%	-	-	-	-	-	-
	学校	9.1%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-90 企業等における DX スキルのニーズ(中途採用・育成)と 専門学校における DX 教育の実施状況の比較<農業分野>

(3) 医療分野

- 企業等におけるニーズが他のカテゴリーと比較して高いものは、②「データとは何か・データの扱い」、③「デジタル技術の活用」及び⑥「ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ」である。
- 上記 3 カテゴリーについて、専門学校における教育実施状況の割合は各カテゴリーの全スキルを通じ、企業等のニーズと比較して低い傾向にある。
- 上記のうち、特に大きく企業等ニーズが専門学校の教育実施状況を上回っている DX スキルは、「ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当」、「事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング」及び「デザイン思考やアジャイルな働き方」であった。
- レベルの高低が想定されるスキルについては、企業等のニーズは全レベルに渡っており、レベル 5,6 が低く、レベル 1~4 が高い傾向にある。専門学校の教育実施状況は、レベル 1~3 に集中している。

医療分野の企業[N=660]

医療分野の学科[N=364]

①	スキル(企業)、教育内容(学校)	※	中途採用・育成意向(企業)、授業での実施割合(学校)					
			レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	企業	24.7%	-	-	-	-	-
		学校	87.4%	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類の社会におけるデータ活用の例	企業	47.7%	11.4%	11.7%	9.7%	10.5%	8.3%
		学校	39.8%	24.2%	12.9%	6.6%	4.1%	1.6%
	データの分析・読み取り・説明方法	企業	48.3%	11.4%	12.4%	11.4%	10.3%	8.5%
		学校	40.7%	22.0%	14.8%	8.2%	5.5%	1.6%
		企業	47.7%	10.9%	11.8%	11.7%	10.3%	8.3%
		学校	27.2%	14.0%	11.0%	6.6%	2.5%	1.1%
データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	企業	47.7%	10.9%	12.7%	11.2%	10.2%	7.7%	
	学校	16.8%	7.7%	6.3%	4.1%	3.3%	0.3%	
仮説構築や分析アプローチ設計	企業	45.0%	10.9%	12.1%	9.4%	9.4%	7.0%	
	学校	9.3%	6.0%	3.0%	2.5%	0.3%	0.0%	
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	企業	46.4%	12.4%	10.8%	10.3%	10.0%	6.1%
		学校	18.1%	9.9%	6.3%	3.6%	1.4%	0.8%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	企業	46.5%	11.7%	11.4%	10.8%	10.0%	6.7%
		学校	22.8%	12.4%	9.1%	4.7%	0.8%	0.5%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	企業	46.8%	10.8%	11.1%	10.3%	10.6%	8.0%
		学校	15.1%	8.5%	5.2%	3.0%	0.3%	0.5%
ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	企業	47.9%	11.5%	12.9%	12.1%	9.1%	7.0%	
	学校	36.8%	20.6%	12.4%	6.6%	3.0%	0.8%	
④	活用事例	企業	13.3%	-	-	-	-	-
		学校	32.7%	-	-	-	-	-
⑤	ツールを活用方法に関する知識/適切なツールの選択	企業	19.7%	-	-	-	-	-
		学校	57.1%	-	-	-	-	-
⑥	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	17.9%	-	-	-	-	-
		学校	50.3%	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	13.2%	-	-	-	-	-
		学校	53.8%	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	13.8%	-	-	-	-	-
		学校	47.3%	-	-	-	-	-
⑦	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	企業	47.6%	12.1%	10.2%	11.5%	11.2%	7.6%
		学校	18.7%	7.1%	9.1%	5.2%	2.7%	1.1%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	企業	47.0%	11.5%	12.1%	11.2%	10.5%	6.8%
		学校	29.4%	13.2%	11.8%	5.8%	3.6%	1.6%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	企業	47.4%	11.5%	10.0%	11.5%	11.8%	7.0%
		学校	6.9%	2.7%	3.8%	1.1%	0.3%	0.0%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	企業	46.2%	10.6%	11.1%	10.0%	10.3%	7.1%
		学校	2.7%	1.4%	1.6%	0.3%	0.0%	0.0%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当	企業	45.2%	10.6%	11.8%	11.1%	8.6%	6.2%
		学校	0.5%	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	デザイン思考やアジャイルな働き方	企業	45.3%	11.1%	10.2%	10.3%	9.7%	7.6%
		学校	3.8%	1.4%	1.9%	0.3%	0.5%	0.0%
情報デザイン	企業	45.3%	10.3%	12.0%	10.8%	9.2%	6.8%	
	学校	7.1%	3.6%	2.5%	1.1%	0.8%	0.0%	
⑦	データやデジタル技術の活用必要性の理解	企業	15.6%	-	-	-	-	-
		学校	17.3%	-	-	-	-	-
⑦	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	企業	15.8%	-	-	-	-	-
		学校	8.2%	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-91 企業等における DX スキルのニーズ(中途採用・育成)と専門学校における DX 教育の実施状況の比較<医療分野>

(4) 衛生分野

- 企業等におけるニーズが他のカテゴリーと比較して高いものは、②「データとは何か・データの扱い」、③「デジタル技術の活用」及び⑥「ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ」である。
- 上記 3 カテゴリーについて、専門学校における教育実施状況の割合は各カテゴリーの全スキルを通じ、企業等のニーズと比較し低い傾向にある。
- 上記のうち、特に大きく企業等ニーズが専門学校の教育実施状況を上回っている DX スキルは、「ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用」、「ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当」及び「情報デザイン」であった。
- レベルの高低が想定されるスキルについては、企業等のニーズは全レベルに渡っており、レベル 1,2 が高い傾向にある。専門学校の教育実施状況は、レベル 1~3 に集中している。

衛生分野の企業[N=720]
衛生分野の学科[N=102]

①	スキル(企業)、教育内容(学校)	中途採用・育成意向(企業)、授業での実施割合(学校)							
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6	
①	PCの基本操作	企業	22.9%	-	-	-	-	-	-
		学校	64.7%	-	-	-	-	-	-
	様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例	企業	35.8%	8.2%	10.6%	6.4%	6.7%	4.9%	4.7%
		学校	26.5%	17.6%	4.9%	9.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	データの分析・読み取り・説明方法	企業	35.0%	7.5%	10.6%	6.5%	7.2%	5.0%	2.6%
		学校	21.6%	11.8%	7.8%	10.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	企業	34.4%	9.0%	9.6%	6.4%	6.8%	4.6%	2.5%
		学校	17.6%	9.8%	3.9%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	企業	34.2%	8.3%	9.2%	7.2%	7.5%	4.0%	2.8%
		学校	10.8%	5.9%	4.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	AIの概要に関する知識/AIの活用	企業	34.0%	9.2%	9.3%	7.4%	5.4%	4.9%	2.1%
		学校	5.9%	4.9%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	企業	34.3%	8.2%	9.4%	6.7%	7.5%	3.8%	3.1%
		学校	6.9%	5.9%	2.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	企業	35.1%	9.9%	10.8%	5.6%	6.8%	4.9%	2.2%
		学校	2.9%	2.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	企業	34.6%	9.0%	9.4%	6.7%	7.5%	4.3%	2.4%
		学校	6.9%	2.9%	3.9%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	企業	35.6%	10.6%	9.2%	6.9%	6.7%	4.0%	2.2%
		学校	20.6%	15.7%	1.0%	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	活用事例	企業	9.6%	-	-	-	-	-	-
		学校	16.7%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	企業	15.0%	-	-	-	-	-	-
		学校	31.4%	-	-	-	-	-	-
	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	12.8%	-	-	-	-	-	-
		学校	39.2%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	10.7%	-	-	-	-	-	-
		学校	53.9%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	11.4%	-	-	-	-	-	-
		学校	44.1%	-	-	-	-	-	-
	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	企業	35.4%	9.3%	9.3%	6.5%	5.8%	5.7%	3.3%
		学校	12.7%	2.9%	2.0%	7.8%	1.0%	0.0%	0.0%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	企業	34.4%	9.0%	9.2%	6.7%	6.7%	4.6%	2.5%
		学校	18.6%	11.8%	5.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	企業	34.7%	8.6%	9.3%	6.5%	6.8%	4.9%	3.1%
		学校	6.9%	0.0%	1.0%	6.9%	1.0%	0.0%	0.0%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識	企業	35.0%	9.3%	9.3%	6.3%	8.1%	3.9%	2.8%
		学校	14.7%	6.9%	5.9%	2.9%	1.0%	0.0%	0.0%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当	企業	34.6%	9.3%	9.9%	6.8%	6.0%	4.3%	3.2%
		学校	2.9%	2.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	デザイン思考やアジャイルな働き方	企業	35.3%	9.4%	9.6%	6.8%	6.0%	5.6%	2.4%
		学校	8.8%	2.9%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	情報デザイン	企業	34.6%	9.3%	10.3%	6.7%	6.7%	3.3%	2.4%
		学校	2.9%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	データやデジタル技術の活用の必要性の理解	企業	11.7%	-	-	-	-	-	-
		学校	18.6%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	企業	13.3%	-	-	-	-	-	-
		学校	9.8%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-92 企業等における DX スキルのニーズ(中途採用・育成)と 専門学校における DX 教育の実施状況の比較<衛生分野>

(5) 教育・社会福祉分野

- 企業等におけるニーズが他のカテゴリーと比較して高いものは、②「データとは何か・データの扱い」、③「デジタル技術の活用」及び⑥「ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ」である。
- 上記 3 カテゴリーについて、専門学校における教育実施状況の割合は各カテゴリーの全スキルを通じ、企業等のニーズと比較して低い傾向にある。
- 上記のうち、特に大きく企業等ニーズが専門学校の教育実施状況を上回っている DX スキルは、「事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング」、「人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮」及び「ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当」であった。
- レベルの高低が想定されるスキルについては、企業等のニーズは全レベルに渡っている。専門学校の教育実施状況はレベル 1,2 に集中している。

教育・社会福祉分野の企業[N=723]

教育・社会福祉分野の学科[N=99]

①	スキル(企業)、教育内容(学校)	※	中途採用・育成意向(企業)、授業での実施割合(学校)						
			レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6	
①	PCの基本操作	企業	26.3%	-	-	-	-	-	-
		学校	84.8%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類の例 社会におけるデータ活用の例	企業	48.0%	10.4%	13.0%	10.4%	10.5%	9.8%	9.0%
		学校	28.3%	17.2%	9.1%	4.0%	0.0%	1.0%	0.0%
②	データの分析・読み取り・説明方法	企業	48.8%	10.1%	12.9%	9.3%	12.3%	9.0%	8.9%
		学校	20.2%	10.1%	8.1%	4.0%	0.0%	1.0%	0.0%
②	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	企業	48.3%	10.9%	12.9%	11.2%	10.8%	8.6%	7.7%
		学校	16.2%	9.1%	7.1%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	企業	48.0%	11.1%	12.0%	9.8%	12.0%	9.1%	7.7%
		学校	5.1%	2.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	企業	46.7%	10.5%	12.7%	10.0%	10.9%	8.9%	8.2%
		学校	12.1%	7.1%	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	企業	47.6%	10.7%	13.0%	10.2%	10.2%	8.9%	8.6%
		学校	15.2%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%
③	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	企業	47.0%	10.9%	12.7%	10.8%	10.8%	8.6%	7.5%
		学校	21.2%	10.1%	10.1%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%
④	活用事例	企業	46.5%	10.2%	11.8%	11.1%	10.2%	9.3%	7.5%
		学校	16.2%	8.1%	7.1%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%
④	ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	企業	47.9%	10.5%	13.3%	11.5%	9.5%	9.0%	7.2%
		学校	24.2%	14.1%	9.1%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%
⑤	ツールを活用方法に関する知識、適切なツールの選択	企業	15.1%	-	-	-	-	-	-
		学校	23.2%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	23.7%	-	-	-	-	-	-
		学校	41.4%	-	-	-	-	-	-
⑤	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	20.1%	-	-	-	-	-	-
		学校	36.4%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	企業	14.8%	-	-	-	-	-	-
		学校	39.4%	-	-	-	-	-	-
⑥	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	企業	17.8%	-	-	-	-	-	-
		学校	34.3%	-	-	-	-	-	-
⑥	人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	企業	49.7%	10.7%	12.4%	11.1%	12.3%	9.4%	9.3%
		学校	10.1%	3.0%	6.1%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%
⑥	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/ 事業戦略の立案やマーケティング	企業	47.7%	10.4%	13.4%	10.5%	10.7%	8.6%	8.0%
		学校	22.2%	14.1%	7.1%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%
⑥	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	企業	49.1%	10.8%	12.9%	10.9%	10.9%	9.4%	8.9%
		学校	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑥	デザイン思考やアジャイルな働き方	企業	48.1%	11.1%	12.7%	9.8%	10.7%	9.4%	8.4%
		学校	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦	データやデジタル技術の活用 の必要性の理解	企業	46.3%	10.7%	12.3%	11.5%	9.0%	8.0%	8.2%
		学校	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦	新たな価値を生み出す マインド・スタンスの保有	企業	47.2%	10.8%	13.3%	9.7%	10.8%	7.2%	7.9%
		学校	5.1%	2.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦	情報デザイン	企業	47.2%	10.8%	12.7%	10.1%	9.4%	9.1%	7.6%
		学校	8.1%	4.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦	データやデジタル技術の活用 の必要性の理解	企業	21.4%	-	-	-	-	-	-
		学校	11.1%	-	-	-	-	-	-
⑦	新たな価値を生み出す マインド・スタンスの保有	企業	23.0%	-	-	-	-	-	-
		学校	5.1%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-93 企業等における DX スキルのニーズ(中途採用・育成)と
専門学校における DX 教育の実施状況の比較<教育・社会福祉分野>

(6) 商業実務分野

- 企業等におけるニーズが他のカテゴリーと比較して高いものは、②「データとは何か・データの扱い」、③「デジタル技術の活用」及び⑥「ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ」である。
- 上記 3 カテゴリーについて、専門学校における教育実施状況の割合は各カテゴリーの全スキルを通じ、企業等のニーズと比較し低い傾向にある。
- 上記のうち、特に大きく企業等ニーズが専門学校の教育実施状況を上回っている DX スキルは、「ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当」、「人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮」及び「データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計」であった。
- レベルの高低が想定されるスキルについては、企業等のニーズは全レベルに渡っており、レベル 2,3 が高い傾向にある。専門学校の教育実施状況は、レベル 1~3 に集中している。

商業実務分野の企業[N=948]
商業実務分野の学科[N=222]

スキル(企業)、教育内容(学校)	企業 %	中途採用・育成意向(企業)、授業での実施割合(学校)					
		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	25.4%	-	-	-	-	-	-
様々なデータの種類や 社会におけるデータ活用の例	企業	48.2%	9.0%	13.7%	10.9%	9.8%	7.8%
	学校	34.7%	18.9%	19.4%	10.8%	2.3%	0.0%
② データの分析・読み取り・説明方法	企業	48.1%	8.8%	13.8%	11.3%	10.3%	8.5%
	学校	28.8%	11.7%	15.3%	12.6%	0.9%	0.0%
データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	企業	48.4%	8.9%	13.4%	11.6%	10.0%	8.6%
	学校	23.0%	9.0%	13.5%	13.5%	0.9%	0.0%
データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	企業	47.0%	8.5%	13.4%	11.6%	9.4%	8.6%
	学校	9.9%	4.5%	4.5%	4.1%	0.5%	0.0%
③ AIの概要に関する知識/AIの活用	企業	46.9%	8.5%	13.0%	10.9%	9.7%	7.9%
	学校	13.1%	9.5%	4.5%	4.5%	0.5%	0.0%
クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	企業	48.1%	8.9%	13.4%	11.9%	9.4%	8.4%
	学校	14.0%	7.7%	8.1%	5.9%	0.5%	0.0%
ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	企業	47.6%	8.0%	14.1%	10.8%	9.7%	8.2%
	学校	25.2%	13.5%	11.7%	7.2%	0.9%	0.0%
ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	企業	48.2%	9.1%	14.2%	11.8%	9.3%	7.8%
	学校	20.3%	11.3%	11.3%	6.3%	0.5%	0.0%
ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	企業	48.9%	9.7%	13.6%	11.0%	9.4%	8.9%
	学校	25.7%	13.5%	10.8%	9.9%	0.9%	0.0%
④ 活用事例	企業	14.1%	-	-	-	-	-
	学校	28.8%	-	-	-	-	-
ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	企業	22.4%	-	-	-	-	-
	学校	50.0%	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	20.3%	-	-	-	-	-
	学校	39.2%	-	-	-	-	-
モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	14.6%	-	-	-	-	-
	学校	43.7%	-	-	-	-	-
コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	16.9%	-	-	-	-	-
	学校	34.7%	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	企業	49.5%	10.0%	13.2%	12.7%	10.3%	8.8%
	学校	18.9%	9.0%	9.5%	8.1%	1.8%	0.0%
情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	企業	48.2%	9.5%	13.1%	12.7%	8.8%	8.0%
	学校	27.0%	15.8%	10.4%	9.0%	0.9%	0.5%
人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	企業	47.7%	8.9%	13.0%	11.5%	10.0%	8.1%
	学校	8.6%	2.7%	5.0%	2.3%	1.4%	0.5%
事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	企業	48.1%	9.0%	13.4%	11.8%	10.2%	8.6%
	学校	14.4%	5.9%	8.6%	6.3%	1.4%	0.5%
ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	企業	47.8%	9.6%	12.9%	11.1%	8.5%	8.9%
	学校	8.1%	3.6%	4.5%	4.5%	1.4%	0.0%
デザイン思考やアジャイルな働き方	企業	47.4%	9.0%	12.6%	10.9%	10.0%	9.5%
	学校	12.2%	6.8%	7.2%	5.0%	0.9%	0.5%
⑦ 情報デザイン	企業	47.6%	9.3%	13.1%	11.2%	9.2%	8.3%
	学校	11.7%	6.3%	6.3%	6.8%	0.9%	0.5%
データやデジタル技術の活用の一歩の理解	企業	18.6%	-	-	-	-	-
	学校	24.8%	-	-	-	-	-
新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	企業	22.8%	-	-	-	-	-
	学校	9.9%	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-94 企業等における DX スキルのニーズ(中途採用・育成)と
専門学校における DX 教育の実施状況の比較<商業実務分野>

(7) 服飾・家政分野

- 企業等におけるニーズが他のカテゴリーと比較して高いものは、②「データとは何か・データの扱い」、③「デジタル技術の活用」及び⑥「ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ」である。
- 上記 3 カテゴリーについて、専門学校における教育実施状況の割合は各カテゴリーの全スキルを通じ、企業等のニーズと比較して低い傾向にある。
- 上記のうち、特に大きく企業等ニーズが専門学校の教育実施状況を上回っている DX スキルは、「データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計」、「ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当」及び「人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮」であった。
- レベルの高低が想定されるスキルについては、企業等のニーズは全レベルに渡っており、特にレベル 2 が高い傾向にある。専門学校の教育実施状況は、カテゴリー②③についてはレベル 1～3 に集中しており、カテゴリー⑥については、レベル 1～4 に渡っている。

服飾・家政分野の企業[N=373]
服飾・家政分野の学科[N=48]

①	スキル(企業)、教育内容(学校)	※	中途採用・育成意向(企業)、授業での実施割合(学校)					
			レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	企業	21.2%	-	-	-	-	-
		学校	87.5%	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類の社会におけるデータ活用の例 データの分析・読み取り・説明方法 データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計 データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	企業	44.0%	5.9%	12.6%	7.8%	9.1%	7.8%
		学校	37.5%	20.8%	10.4%	18.8%	0.0%	2.1%
		企業	44.0%	6.7%	11.3%	9.9%	9.1%	7.2%
		学校	39.6%	18.8%	12.5%	20.8%	0.0%	2.1%
		企業	44.8%	6.2%	12.3%	11.5%	8.3%	7.8%
		学校	12.5%	6.3%	10.4%	2.1%	0.0%	0.0%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用 クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用 ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用 ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用 ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	企業	42.9%	6.4%	11.5%	8.6%	7.8%	7.5%
		学校	12.5%	6.3%	6.3%	4.2%	0.0%	0.0%
		企業	44.0%	7.5%	13.1%	7.8%	9.7%	7.0%
		学校	16.7%	6.3%	10.4%	4.2%	0.0%	0.0%
		企業	42.9%	7.0%	11.8%	11.0%	6.4%	6.7%
		学校	16.7%	10.4%	8.3%	6.3%	0.0%	2.1%
④	活用事例 ツールの活用方法に関する知識/適切なツールの選択	企業	12.9%	-	-	-	-	-
		学校	22.9%	-	-	-	-	-
		企業	19.0%	-	-	-	-	-
		学校	27.1%	-	-	-	-	-
		企業	17.4%	-	-	-	-	-
		学校	25.0%	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能 コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	16.9%	-	-	-	-	-
		学校	31.3%	-	-	-	-	-
		企業	18.2%	-	-	-	-	-
		学校	12.5%	-	-	-	-	-
		企業	43.7%	7.2%	12.9%	9.7%	8.8%	6.2%
		学校	12.5%	2.1%	0.0%	4.2%	6.3%	0.0%
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む 情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当 デザイン思考やアジャイルな働き方 情報デザイン	企業	43.7%	7.2%	12.9%	9.7%	8.8%	6.2%
		学校	12.5%	2.1%	0.0%	4.2%	6.3%	0.0%
		企業	44.0%	7.2%	12.6%	10.2%	8.0%	6.2%
		学校	16.7%	4.2%	6.3%	6.3%	2.1%	0.0%
		企業	45.0%	8.0%	9.9%	10.7%	8.6%	6.7%
		学校	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%
		企業	44.5%	7.2%	11.8%	9.4%	9.4%	5.6%
		学校	6.3%	0.0%	4.2%	0.0%	2.1%	0.0%
		企業	43.4%	7.5%	12.3%	9.4%	8.0%	5.4%
		学校	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		企業	44.5%	5.9%	13.1%	10.2%	8.3%	5.6%
		学校	8.3%	2.1%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%
⑦	データやデジタル技術の活用必要性の理解 新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	企業	18.5%	-	-	-	-	-
		学校	8.3%	-	-	-	-	-
		企業	20.1%	-	-	-	-	-
		学校	6.3%	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-95 企業等における DX スキルのニーズ(中途採用・育成)と専門学校における DX 教育の実施状況の比較<服飾・家政分野>

(8) 文化・教養分野

- 企業等におけるニーズが他のカテゴリーと比較して高いものは、②「データとは何か・データの扱い」、③「デジタル技術の活用」及び⑥「ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ」である。
- 上記 3 カテゴリーについて、専門学校における教育実施状況の割合は各カテゴリーの全スキルを通じ、企業等のニーズと比較して低い傾向にある。
- 上記のうち、特に大きく企業等ニーズが専門学校の教育実施状況を上回っている DX スキルは、「ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当」、「AI の概要に関する知識/AI の活用」及び「データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計」であった。
- レベルの高低が想定されるスキルについては、企業等のニーズは全レベルに渡っており、レベル 2～4 が高い傾向にある。専門学校の教育実施状況も全レベルに渡っているが、レベル 1～3 が高い傾向にある。

文化・教養分野の企業[N=346]

文化・教養分野の学科[N=184]

①	スキル(企業)、教育内容(学校)	中途採用・育成意向(企業)、授業での実施割合(学校)								
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6		
①	PCの基本操作	企業	22.3%	-	-	-	-	-		
		学校	82.6%	-	-	-	-	-		
②	様々なデータの種類の社会におけるデータ活用の例	企業	58.4%	8.7%	11.6%	14.5%	11.8%	9.2%	8.1%	
		学校	34.8%	16.8%	13.6%	12.5%	2.7%	1.1%	1.1%	
	データの分析・読み取り・説明方法	企業	59.0%	7.8%	13.0%	12.7%	13.6%	12.1%	6.6%	
		学校	21.2%	12.0%	7.1%	6.0%	1.6%	1.1%	1.1%	
	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	企業	57.8%	9.0%	12.1%	11.3%	15.9%	10.4%	6.6%	
		学校	16.3%	5.4%	5.4%	7.6%	2.2%	1.1%	1.1%	
	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	企業	57.5%	8.7%	14.2%	14.5%	12.1%	9.5%	6.1%	
		学校	9.2%	5.4%	3.3%	3.8%	0.5%	0.0%	0.5%	
	AIの概要に関する知識/AIの活用	企業	58.1%	10.1%	11.3%	13.9%	15.0%	8.4%	7.2%	
		学校	8.2%	2.7%	4.3%	2.7%	0.5%	0.5%	0.5%	
クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	企業	58.7%	9.2%	11.3%	15.6%	12.7%	11.6%	6.6%		
	学校	14.7%	2.7%	9.2%	4.3%	1.6%	0.5%	0.5%		
③	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	企業	56.4%	8.1%	13.3%	13.9%	11.8%	10.1%	5.8%	
		学校	26.1%	11.4%	11.4%	6.5%	1.6%	0.5%	0.5%	
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	企業	57.2%	8.7%	13.3%	13.9%	12.1%	10.4%	6.4%	
		学校	12.0%	2.2%	7.6%	7.1%	2.2%	1.1%	0.5%	
ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	企業	57.8%	7.8%	14.2%	14.2%	13.9%	9.8%	5.8%		
	学校	20.1%	8.2%	9.2%	5.4%	2.2%	0.5%	0.5%		
④	活用事例	企業	10.1%	-	-	-	-	-	-	
		学校	19.6%	-	-	-	-	-	-	
⑤	ツールを活用方法に関する知識、適切なツールの選択	企業	22.0%	-	-	-	-	-	-	
		学校	40.2%	-	-	-	-	-	-	
⑤	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	21.7%	-	-	-	-	-	-	
		学校	35.3%	-	-	-	-	-	-	
	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	15.3%	-	-	-	-	-	-	
		学校	50.5%	-	-	-	-	-	-	
コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	17.1%	-	-	-	-	-	-		
	学校	39.7%	-	-	-	-	-	-		
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	企業	57.8%	8.1%	12.4%	14.5%	12.7%	10.4%	7.2%	
		学校	23.9%	7.6%	10.3%	6.0%	5.4%	0.0%	0.5%	
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	企業	56.6%	7.5%	13.0%	15.6%	13.6%	7.8%	6.4%	
		学校	27.2%	9.8%	10.9%	9.2%	2.7%	0.5%	0.5%	
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	企業	56.9%	6.9%	12.4%	16.2%	10.1%	9.5%	6.9%	
		学校	12.0%	3.3%	5.4%	5.4%	2.2%	0.0%	0.5%	
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	企業	56.4%	8.1%	12.4%	14.7%	10.7%	9.2%	7.5%	
		学校	12.0%	3.8%	4.9%	4.3%	1.1%	0.0%	0.5%	
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当	企業	55.2%	7.8%	12.7%	12.4%	11.6%	7.2%	6.1%	
		学校	2.2%	0.5%	1.6%	0.5%	0.5%	0.0%	0.5%	
	デザイン思考やアジャイルな働き方	企業	56.6%	7.5%	13.0%	13.9%	11.6%	10.1%	7.2%	
		学校	20.7%	4.3%	8.2%	8.7%	6.0%	0.5%	0.5%	
	⑦	情報デザイン	企業	54.9%	7.8%	13.0%	14.5%	10.4%	9.8%	6.4%
			学校	21.7%	5.4%	8.7%	6.5%	6.0%	0.5%	0.5%
データやデジタル技術の活用必要性の理解	企業	19.7%	-	-	-	-	-	-		
	学校	20.1%	-	-	-	-	-	-		
新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	企業	25.4%	-	-	-	-	-	-		
	学校	16.3%	-	-	-	-	-	-		

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-96 企業等における DX スキルのニーズ(中途採用・育成)と専門学校における DX 教育の実施状況の比較<文化・教養分野>

4.3.2 企業等における DX スキルのニーズ(新卒採用)と専門学校における DX 教育の実施状況の比較

(1) 工業分野

- 企業等におけるニーズが他のカテゴリーと比較して高いものは、②「データとは何か・データの扱い」、③「デジタル技術の活用」及び⑥「ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ」である。
- 上記 3 カテゴリーについて、専門学校における教育実施状況の割合は各カテゴリーの全スキルを通じ、企業等のニーズと比較し低い傾向にある。
- 上記のうち、特に大きく企業等ニーズが専門学校の教育実施状況を上回っている DX スキルは、「ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当」、「デザイン思考やアジャイルな働き方」及び「人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮」であった。
- レベルの高低が想定されるスキルについては、企業等のニーズは全レベルに渡っており、レベル 2~4 が高い傾向にある。専門学校の教育実施状況についても、全レベルに渡っているが、レベル 1~3 が高い傾向にある。

工業分野の企業[N=830]
工業分野の学科[N=199]

①	スキル(企業)、教育内容(学校)		新卒採用意向(企業)、授業での実施割合(学校)						
			※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	企業	40.1%	-	-	-	-	-	-
		学校	85.9%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類の 社会におけるデータ活用の例	企業	56.0%	9.4%	16.3%	13.7%	13.0%	9.8%	9.5%
		学校	51.8%	24.1%	26.1%	18.6%	8.5%	4.0%	2.0%
	データの分析・読み取り・説明方法	企業	56.5%	10.2%	16.0%	13.0%	13.6%	11.6%	6.5%
		学校	40.7%	14.1%	22.1%	19.1%	8.0%	3.5%	2.0%
	データの抽出・加工・出力の方法や データベースの種類・構造・設計	企業	56.6%	10.5%	16.3%	14.8%	14.6%	10.0%	6.5%
		学校	44.7%	17.6%	27.6%	22.1%	9.0%	4.0%	2.0%
	データに基づく判断のための 仮説構築や分析アプローチ設計	企業	56.9%	10.4%	16.0%	16.0%	13.4%	9.6%	5.8%
		学校	26.6%	9.5%	15.1%	14.1%	6.5%	3.0%	2.0%
	AIの概要に関する知識/AIの活用	企業	56.0%	10.7%	16.4%	14.7%	12.8%	8.4%	6.4%
		学校	34.7%	17.6%	19.6%	15.6%	6.5%	4.0%	1.5%
クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	企業	57.0%	11.9%	16.3%	14.1%	12.9%	10.5%	6.4%	
	学校	43.2%	21.1%	21.6%	19.6%	7.5%	3.0%	1.5%	
③	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	企業	56.5%	10.5%	17.3%	13.7%	12.7%	10.0%	6.4%
		学校	48.7%	17.6%	28.6%	19.6%	7.5%	4.5%	1.5%
ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	企業	57.6%	11.1%	16.7%	14.8%	14.0%	10.6%	5.4%	
	学校	44.2%	15.6%	26.6%	24.1%	12.1%	5.5%	2.0%	
ネットワークの仕組みや代表的な サービスに関する知識/ネットワークの活用	企業	58.0%	10.8%	16.6%	16.0%	13.3%	10.7%	5.9%	
	学校	50.8%	21.1%	27.1%	20.6%	9.0%	4.5%	1.0%	
④	活用事例	企業	15.8%	-	-	-	-	-	-
		学校	51.8%	-	-	-	-	-	-
④	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	企業	29.5%	-	-	-	-	-	-
		学校	55.8%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能 モラルに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	21.6%	-	-	-	-	-	-
		学校	52.8%	-	-	-	-	-	-
⑤	コンプライアンスに関する知識、 安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	21.1%	-	-	-	-	-	-
		学校	52.3%	-	-	-	-	-	-
⑤	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	企業	18.9%	-	-	-	-	-	-
		学校	49.7%	-	-	-	-	-	-
⑥	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない 人材マネジメントやリーダーシップの概要に 関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮 事業戦略やマーケティングの概要に関する知識 /事業戦略の立案やマーケティング	企業	56.5%	11.4%	14.6%	16.0%	13.1%	9.5%	6.9%
		学校	34.2%	16.6%	16.6%	18.1%	7.0%	4.5%	2.0%
⑥	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ ファイナンスやアカウンティングの担当	企業	56.0%	11.1%	14.9%	15.1%	13.0%	10.6%	6.4%
		学校	41.2%	17.1%	20.1%	16.1%	10.6%	3.0%	1.0%
⑥	デザイン思考やアジャイルな働き方	企業	54.2%	10.4%	15.1%	13.9%	12.3%	9.9%	6.1%
		学校	23.1%	13.6%	12.1%	10.1%	7.0%	3.5%	1.5%
⑥	情報デザイン	企業	54.7%	9.5%	15.1%	14.6%	13.0%	8.0%	7.3%
		学校	23.6%	14.6%	10.6%	8.0%	5.0%	2.5%	1.0%
⑦	データやデジタル技術の活用上の必要性の理解	企業	54.1%	9.8%	14.0%	14.1%	12.2%	8.8%	7.0%
		学校	10.1%	5.5%	6.0%	4.5%	2.5%	0.5%	0.5%
⑦	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	企業	55.4%	9.8%	14.2%	15.3%	12.4%	10.0%	6.9%
		学校	23.6%	12.1%	14.6%	9.0%	5.0%	3.5%	1.0%
⑦	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	企業	55.3%	11.2%	14.3%	13.1%	14.2%	9.8%	6.4%
		学校	26.6%	8.5%	16.1%	12.1%	8.5%	3.5%	1.5%

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-97 企業等における DX スキルのニーズ(新卒採用)と
専門学校における DX 教育の実施状況の比較<工業分野>

(2) 農業分野

- 企業等におけるニーズが他のカテゴリーと比較して高いものは、②「データとは何か・データの扱い」、③「デジタル技術の活用」及び⑥「ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ」である。
- 上記 3 カテゴリーについて、専門学校における教育実施状況の割合は、企業等のニーズと比較し、②については「データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計」を除く DX スキルについていずれも高く、③については、「ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用」を除く DX スキルについていずれも低く、また、⑥については、「課題解決能力の概要」及び「情報探索・精査・活用」を除く DX スキルについていずれも低い傾向にあった。
- 上記のうち、特に大きく企業等ニーズが専門学校の教育実施状況を上回っている DX スキルは、「デザイン思考やアジャイルな働き方」、「AI の概要に関する知識/AI の活用」及び「ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用」であった。
- レベルの高低が想定されるスキルについては、企業等のニーズは全レベルに渡っており、特にレベル 1,2 が高い傾向にある。専門学校の教育実施状況については、レベル 1~3 に集中している。

農業分野の企業[N=262]
農業分野の学科[N=44]

①	スキル(企業)、教育内容(学校)	新卒採用意向(企業)、授業での実施割合(学校)						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	企業 20.2%	-	-	-	-	-	-
	学校	77.3%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類の社会におけるデータ活用の例	企業 30.5%	6.9%	12.2%	5.0%	5.3%	2.7%	4.2%
	学校	38.6%	22.7%	15.9%	11.4%	2.3%	0.0%	0.0%
②	データの分析・読み取り・説明方法	企業 32.4%	9.2%	12.6%	6.5%	2.7%	3.8%	3.4%
	学校	54.5%	20.5%	27.3%	20.5%	2.3%	0.0%	0.0%
②	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	企業 30.9%	6.9%	12.6%	5.3%	6.1%	1.9%	3.4%
	学校	34.1%	18.2%	9.1%	11.4%	0.0%	0.0%	0.0%
②	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	企業 29.8%	7.6%	9.5%	6.5%	4.6%	3.1%	3.4%
	学校	18.2%	15.9%	2.3%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	企業 30.2%	8.8%	10.7%	6.5%	3.8%	2.3%	3.1%
	学校	6.8%	2.3%	4.5%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%
③	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	企業 29.4%	6.9%	12.6%	5.0%	4.2%	3.1%	3.1%
	学校	27.3%	11.4%	9.1%	6.8%	0.0%	0.0%	0.0%
③	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	企業 30.2%	7.6%	12.2%	6.9%	3.8%	3.1%	2.7%
	学校	6.8%	2.3%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	企業 29.8%	6.5%	13.7%	7.6%	2.7%	3.1%	2.7%
	学校	22.7%	9.1%	9.1%	11.4%	0.0%	0.0%	0.0%
③	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	企業 30.2%	6.1%	13.0%	5.7%	4.6%	3.1%	2.7%
	学校	31.8%	15.9%	15.9%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
④	活用事例	企業 12.2%	-	-	-	-	-	-
	学校	45.5%	-	-	-	-	-	-
④	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	企業 14.5%	-	-	-	-	-	-
	学校	61.4%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業 12.6%	-	-	-	-	-	-
	学校	40.9%	-	-	-	-	-	-
⑤	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業 11.5%	-	-	-	-	-	-
	学校	38.6%	-	-	-	-	-	-
⑤	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業 12.2%	-	-	-	-	-	-
	学校	43.2%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	企業 29.0%	7.3%	10.7%	5.7%	3.8%	3.4%	3.4%
	学校	43.2%	18.2%	18.2%	18.2%	2.3%	0.0%	0.0%
⑥	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	企業 29.0%	6.1%	11.5%	7.6%	3.1%	3.1%	3.1%
	学校	45.5%	25.0%	13.6%	15.9%	2.3%	0.0%	0.0%
⑥	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	企業 29.4%	6.9%	11.1%	5.0%	4.6%	3.4%	3.4%
	学校	15.9%	11.4%	4.5%	6.8%	2.3%	0.0%	0.0%
⑥	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	企業 29.0%	6.9%	11.1%	6.1%	3.4%	3.1%	3.4%
	学校	20.5%	13.6%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
⑥	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当	企業 28.2%	7.6%	8.4%	6.9%	4.2%	2.7%	3.4%
	学校	6.8%	4.5%	4.5%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
⑥	デザイン思考やアジャイルな働き方	企業 29.4%	6.9%	9.9%	6.9%	5.7%	2.3%	3.1%
	学校	2.3%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%
⑥	情報デザイン	企業 29.0%	6.9%	10.3%	5.7%	5.0%	3.4%	2.7%
	学校	9.1%	2.3%	4.5%	4.5%	0.0%	2.3%	0.0%
⑦	データやデジタル技術の活用の必要性の理解	企業 10.3%	-	-	-	-	-	-
	学校	38.6%	-	-	-	-	-	-
⑦	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	企業 8.4%	-	-	-	-	-	-
	学校	9.1%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-98 企業等における DX スキルのニーズ(新卒採用)と 専門学校における DX 教育の実施状況の比較 < 農業分野 >

(3) 医療分野

- 企業等におけるニーズが他のカテゴリーと比較して高いものは、②「データとは何か・データの扱い」、③「デジタル技術の活用」及び⑥「ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ」である。
- 上記 3 カテゴリーについて、専門学校における教育実施状況の割合は各カテゴリーの全スキルを通じ、企業等のニーズと比較して低い傾向にある。
- 上記のうち、特に大きく企業等ニーズが専門学校の教育実施状況を上回っている DX スキルは、「ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当」、「事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング」及び「デザイン思考やアジャイルな働き方」であった。
- レベルの高低が想定されるスキルについては、企業等のニーズは全レベルに渡っており、レベル 1~3、中でも特にレベル 2 が高い傾向にある。専門学校の教育実施状況については、レベル 1~3 に集中している。

医療分野の企業[N=660]
医療分野の学科[N=364]

①	スキル(企業)、教育内容(学校)	※	新卒採用意向(企業)、授業での実施割合(学校)						
			レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6	
①	PCの基本操作	企業	32.4%	-	-	-	-	-	-
		学校	87.4%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例	企業	44.8%	10.3%	15.9%	9.1%	6.7%	7.0%	5.8%
		学校	39.8%	24.2%	12.9%	6.6%	4.1%	1.6%	0.0%
②	データの分析・読み取り・説明方法	企業	45.6%	11.5%	15.6%	10.6%	7.0%	5.8%	4.1%
		学校	40.7%	22.0%	14.8%	8.2%	5.5%	1.6%	0.3%
②	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	企業	44.4%	10.8%	14.4%	10.9%	9.4%	5.5%	3.9%
		学校	27.2%	14.0%	11.0%	6.6%	2.5%	1.1%	0.0%
②	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	企業	43.6%	9.2%	16.1%	10.8%	8.2%	4.4%	4.4%
		学校	16.8%	7.7%	6.3%	4.1%	3.3%	0.3%	0.3%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	企業	42.9%	9.4%	14.2%	10.3%	9.1%	4.2%	3.3%
		学校	9.3%	6.0%	3.0%	2.5%	0.3%	0.0%	0.0%
③	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	企業	43.2%	9.7%	13.2%	11.1%	7.9%	5.6%	4.1%
		学校	18.1%	9.9%	6.3%	3.6%	1.4%	0.8%	0.0%
③	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	企業	44.5%	10.8%	13.9%	10.8%	8.8%	4.4%	4.2%
		学校	22.8%	12.4%	9.1%	4.7%	0.8%	0.5%	0.0%
③	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	企業	44.5%	10.5%	14.2%	11.1%	9.1%	4.2%	3.8%
		学校	15.1%	8.5%	5.2%	3.0%	0.3%	0.5%	0.0%
③	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	企業	44.5%	10.0%	14.8%	10.5%	8.5%	4.2%	4.5%
		学校	36.8%	20.6%	12.4%	6.6%	3.0%	0.8%	0.0%
④	活用事例	企業	11.8%	-	-	-	-	-	-
		学校	32.7%	-	-	-	-	-	-
④	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	企業	18.3%	-	-	-	-	-	-
		学校	57.1%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	14.8%	-	-	-	-	-	-
		学校	50.3%	-	-	-	-	-	-
⑤	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	13.6%	-	-	-	-	-	-
		学校	53.8%	-	-	-	-	-	-
⑤	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	13.9%	-	-	-	-	-	-
		学校	47.3%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	企業	43.9%	9.7%	15.0%	10.6%	8.9%	5.0%	3.5%
		学校	18.7%	7.1%	9.1%	5.2%	2.7%	1.1%	0.0%
⑥	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	企業	44.2%	9.8%	14.8%	10.2%	10.0%	4.5%	3.8%
		学校	29.4%	13.2%	11.8%	5.8%	3.6%	1.6%	0.0%
⑥	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	企業	43.8%	10.2%	12.9%	10.5%	9.2%	5.3%	3.9%
		学校	6.9%	2.7%	3.8%	1.1%	0.3%	0.0%	0.0%
⑥	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	企業	43.3%	9.8%	13.9%	10.2%	9.1%	4.7%	4.1%
		学校	2.7%	1.4%	1.6%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
⑥	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当	企業	42.4%	9.7%	13.6%	11.4%	7.0%	4.4%	3.8%
		学校	0.5%	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑥	デザイン思考やアジャイルな働き方	企業	42.9%	9.4%	12.9%	11.5%	8.3%	4.5%	4.2%
		学校	3.8%	1.4%	1.9%	0.3%	0.5%	0.0%	0.0%
⑦	情報デザイン	企業	43.2%	10.2%	14.4%	10.5%	8.6%	4.5%	3.3%
		学校	7.1%	3.6%	2.5%	1.1%	0.8%	0.0%	0.0%
⑦	データやデジタル技術の活用必要性の理解	企業	11.7%	-	-	-	-	-	-
		学校	17.3%	-	-	-	-	-	-
⑦	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	企業	13.3%	-	-	-	-	-	-
		学校	8.2%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-99 企業等における DX スキルのニーズ(新卒採用)と 専門学校における DX 教育の実施状況の比較<医療分野>

(4) 衛生分野

- 企業等におけるニーズが他のカテゴリーと比較して高いものは、②「データとは何か・データの扱い」、③「デジタル技術の活用」及び⑥「ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ」である。
- 上記 3 カテゴリーについて、専門学校における教育実施状況の割合は各カテゴリーの全スキルを通じ、企業等のニーズと比較して低い傾向にある。
- 上記のうち、特に大きく企業等ニーズが専門学校の教育実施状況を上回っている DX スキルは、「ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用」、「ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当」及び「情報デザイン」であった。
- レベルの高低が想定されるスキルについては、企業等のニーズは全レベルに渡っており、特にレベル 1,2 が高い傾向にある。専門学校の教育実施状況については、レベル 1~3 に集中している。

衛生分野の企業[N=720]
衛生分野の学科[N=102]

スキル(企業)、教育内容(学校)		新卒採用意向(企業)、授業での実施割合(学校)						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
① PCの基本操作	企業	26.4%	-	-	-	-	-	-
	学校	64.7%	-	-	-	-	-	-
様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例	企業	34.2%	9.2%	8.5%	6.0%	5.7%	4.0%	3.9%
	学校	26.5%	17.6%	4.9%	9.8%	0.0%	0.0%	0.0%
② データの分析・読み取り・説明方法	企業	34.3%	8.9%	8.8%	7.4%	4.4%	5.1%	2.4%
	学校	21.6%	11.8%	7.8%	10.8%	0.0%	0.0%	0.0%
データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	企業	33.8%	9.2%	7.5%	7.8%	5.4%	4.2%	2.5%
	学校	17.6%	9.8%	3.9%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%
データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	企業	32.9%	8.3%	8.9%	6.9%	5.1%	3.9%	2.2%
	学校	10.8%	5.9%	4.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
AIの概要に関する知識/AIの活用	企業	32.4%	8.3%	9.0%	5.3%	6.1%	4.3%	1.7%
	学校	5.9%	4.9%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	企業	32.6%	9.3%	8.1%	5.7%	5.1%	4.2%	2.4%
	学校	6.9%	5.9%	2.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③ ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	企業	32.8%	8.8%	8.9%	6.1%	4.9%	4.3%	2.5%
	学校	2.9%	2.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	企業	32.5%	8.8%	8.6%	5.7%	5.3%	4.6%	1.9%
	学校	6.9%	2.9%	3.9%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	企業	32.9%	8.9%	8.8%	6.7%	5.3%	4.2%	1.9%
	学校	20.6%	15.7%	1.0%	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%
④ 活用事例	企業	11.9%	-	-	-	-	-	-
	学校	16.7%	-	-	-	-	-	-
ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	企業	16.8%	-	-	-	-	-	-
	学校	31.4%	-	-	-	-	-	-
⑤ 情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	11.5%	-	-	-	-	-	-
	学校	39.2%	-	-	-	-	-	-
	企業	10.6%	-	-	-	-	-	-
	学校	53.9%	-	-	-	-	-	-
	企業	10.1%	-	-	-	-	-	-
	学校	44.1%	-	-	-	-	-	-
⑥ 課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	企業	33.8%	8.5%	8.6%	7.6%	5.7%	3.9%	2.9%
	学校	12.7%	2.9%	2.0%	7.8%	1.0%	0.0%	0.0%
	企業	33.3%	8.6%	8.3%	7.4%	6.0%	3.5%	2.6%
	学校	18.6%	11.8%	5.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	企業	33.1%	9.0%	8.3%	6.5%	6.3%	3.1%	2.8%
	学校	6.9%	0.0%	1.0%	6.9%	1.0%	0.0%	0.0%
	企業	33.2%	9.7%	8.2%	5.8%	5.6%	4.7%	2.1%
	学校	14.7%	6.9%	5.9%	2.9%	1.0%	0.0%	0.0%
	企業	32.1%	8.9%	7.9%	6.7%	5.4%	3.9%	2.5%
	学校	2.9%	2.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	企業	31.8%	7.8%	8.8%	5.6%	6.3%	3.6%	2.8%
	学校	8.8%	2.9%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦ デザイン思考やアジャイルな働き方	企業	32.1%	9.3%	7.1%	6.9%	5.4%	4.3%	2.2%
	学校	2.9%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
データやデジタル技術の活用必要性の理解	企業	10.7%	-	-	-	-	-	-
	学校	18.6%	-	-	-	-	-	-
新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	企業	9.4%	-	-	-	-	-	-
	学校	9.8%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-100 企業等における DX スキルのニーズ(新卒採用)と 専門学校における DX 教育の実施状況の比較<衛生分野>

(5) 教育・社会福祉分野

- 企業等におけるニーズが他のカテゴリーと比較して高いものは、②「データとは何か・データの扱い」、③「デジタル技術の活用」及び⑥「ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ」である。
- 上記 3 カテゴリーについて、専門学校における教育実施状況の割合は各カテゴリーの全スキルを通じ、企業等のニーズと比較し低い傾向にある。
- 上記のうち、特に大きく企業等ニーズが専門学校の教育実施状況を上回っている DX スキルは、「事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング」、「ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当」及び「人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮」であった。
- レベルの高低が想定されるスキルについては、企業等のニーズは全レベルに渡っており、レベル1～3、中でも特にレベル2が高い傾向にある。専門学校の教育実施状況については、レベル1,2に集中している。

教育・社会福祉分野の企業[N=723]
教育・社会福祉分野の学科[N=99]

①	スキル(企業)、教育内容(学校)	新卒採用意向(企業)、授業での実施割合(学校)						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	企業 37.2%	-	-	-	-	-	-
	学校	84.8%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類の社会におけるデータ活用の例	企業 47.4%	13.0%	16.7%	10.2%	8.3%	6.5%	4.8%
	学校	28.3%	17.2%	9.1%	4.0%	0.0%	1.0%	0.0%
	データの分析・読み取り・説明方法	企業 47.6%	13.6%	15.2%	10.5%	9.7%	5.1%	4.4%
	学校	20.2%	10.1%	8.1%	4.0%	0.0%	1.0%	0.0%
	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	企業 46.2%	13.3%	15.1%	11.2%	7.7%	5.9%	4.0%
	学校	16.2%	9.1%	7.1%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	企業 44.7%	12.0%	15.1%	10.9%	8.6%	3.9%	4.7%
	学校	5.1%	2.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	AIの概要に関する知識/AIの活用	企業 44.1%	12.4%	14.7%	10.1%	7.7%	4.3%	4.1%
	学校	12.1%	7.1%	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	企業 44.8%	12.3%	14.9%	10.1%	9.0%	4.6%	3.7%
	学校	15.2%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%
④	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	企業 44.7%	12.0%	15.9%	10.9%	8.2%	4.0%	3.7%
	学校	21.2%	10.1%	10.1%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	企業 44.5%	12.3%	14.8%	10.2%	8.9%	3.9%	3.7%
	学校	16.2%	8.1%	7.1%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%
	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	企業 44.7%	13.0%	16.6%	9.4%	6.9%	4.4%	4.1%
	学校	24.2%	14.1%	9.1%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%
⑤	活用事例	企業 17.8%	-	-	-	-	-	-
	学校	23.2%	-	-	-	-	-	-
⑥	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	企業 25.3%	-	-	-	-	-	-
	学校	41.4%	-	-	-	-	-	-
	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業 20.3%	-	-	-	-	-	-
	学校	36.4%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業 18.7%	-	-	-	-	-	-
	学校	39.4%	-	-	-	-	-	-
⑦	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業 16.3%	-	-	-	-	-	-
	学校	34.3%	-	-	-	-	-	-
	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	企業 44.8%	12.6%	14.8%	11.1%	8.3%	4.3%	4.6%
	学校	10.1%	3.0%	6.1%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	企業 45.2%	12.4%	15.5%	11.5%	8.0%	4.4%	4.7%
	学校	22.2%	14.1%	7.1%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	企業 44.0%	12.6%	14.1%	9.7%	8.9%	4.1%	4.6%
	学校	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	企業 44.3%	13.1%	14.5%	10.1%	7.9%	4.0%	4.4%
	学校	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当	企業 43.6%	13.4%	14.5%	10.7%	7.5%	3.9%	3.6%
	学校	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
デザイン思考やアジャイルな働き方	企業 44.1%	12.9%	14.9%	9.5%	8.7%	3.7%	4.0%	
学校	5.1%	2.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
⑧	情報デザイン	企業 43.4%	12.6%	14.5%	10.0%	7.5%	4.0%	4.0%
	学校	8.1%	4.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑨	データやデジタル技術の活用必要性の理解	企業 15.5%	-	-	-	-	-	-
	学校	11.1%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	企業 16.3%	-	-	-	-	-	-
学校	5.1%	-	-	-	-	-	-	

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-101 企業等における DX スキルのニーズ(新卒採用)と
専門学校における DX 教育の実施状況の比較<教育・社会福祉分野>

(6) 商業実務分野

- 企業等におけるニーズが他のカテゴリと比較して高いものは、②「データとは何か・データの扱い」、③「デジタル技術の活用」及び⑥「ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ」である。
- 上記 3 カテゴリについて、専門学校における教育実施状況の割合は各カテゴリの全スキルを通じ、企業等のニーズと比較して低い傾向にある。
- 上記のうち、特に大きく企業等ニーズが専門学校の教育実施状況を上回っている DX スキルは、「データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計」、「ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当」及び「人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮」であった。
- レベルの高低が想定されるスキルについては、企業等のニーズは全レベルに渡っており、レベル 1~3、中でも特にレベル 2 が高い傾向にある。専門学校の教育実施状況については、レベル 1~3 に集中している。

商業実務分野の企業[N=948]
商業実務分野の学科[N=222]

①	スキル(企業)、教育内容(学校)	※	新卒採用意向(企業)、授業での実施割合(学校)						
			レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6	
①	PCの基本操作	企業	32.8%	-	-	-	-	-	-
		学校	86.0%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例	企業	43.9%	9.8%	15.6%	9.5%	8.1%	3.9%	3.6%
		学校	34.7%	18.9%	19.4%	10.8%	2.3%	0.0%	0.0%
	データの分析・読み取り・説明方法	企業	44.0%	10.3%	15.5%	9.7%	7.4%	4.6%	2.8%
		学校	28.8%	11.7%	15.3%	12.6%	0.9%	0.0%	0.0%
	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	企業	43.7%	9.4%	15.4%	10.0%	8.0%	3.7%	3.3%
		学校	23.0%	9.0%	13.5%	13.5%	0.9%	0.0%	0.0%
	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	企業	43.9%	10.8%	15.2%	9.7%	7.5%	3.8%	3.1%
		学校	9.9%	4.5%	4.5%	4.1%	0.5%	0.0%	0.0%
	AIの概要に関する知識/AIの活用	企業	41.6%	9.3%	15.0%	9.2%	7.3%	3.4%	2.6%
		学校	13.1%	9.5%	4.5%	4.5%	0.5%	0.0%	0.0%
クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	企業	42.9%	10.3%	15.0%	9.0%	7.2%	4.2%	2.4%	
	学校	14.0%	7.7%	8.1%	5.9%	0.5%	0.0%	0.0%	
③	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	企業	43.0%	10.2%	14.3%	9.6%	8.0%	4.0%	2.7%
		学校	25.2%	13.5%	11.7%	7.2%	0.9%	0.0%	0.0%
ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	企業	42.9%	9.6%	14.7%	8.9%	8.2%	4.3%	2.4%	
	学校	20.3%	11.3%	11.3%	6.3%	0.5%	0.0%	0.0%	
ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	企業	43.0%	10.3%	13.8%	10.4%	6.8%	5.0%	2.5%	
	学校	25.7%	13.5%	10.8%	9.9%	0.9%	0.0%	0.0%	
④	活用事例	企業	13.6%	-	-	-	-	-	-
		学校	28.8%	-	-	-	-	-	-
⑤	ツールを活用方法に関する知識、適切なツールの選択	企業	22.2%	-	-	-	-	-	-
		学校	50.0%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	15.4%	-	-	-	-	-	-
		学校	39.2%	-	-	-	-	-	-
⑤	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	14.2%	-	-	-	-	-	-
		学校	43.7%	-	-	-	-	-	-
⑤	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	14.3%	-	-	-	-	-	-
		学校	34.7%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	企業	43.2%	11.0%	13.8%	9.2%	8.2%	4.3%	2.3%
		学校	18.9%	9.0%	9.5%	8.1%	1.8%	0.0%	0.0%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	企業	42.3%	9.2%	14.1%	10.1%	7.6%	4.4%	2.4%
		学校	27.0%	15.8%	10.4%	9.0%	0.9%	0.5%	0.0%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	企業	42.1%	9.8%	14.1%	9.4%	8.0%	3.8%	2.4%
		学校	8.6%	2.7%	5.0%	2.3%	1.4%	0.5%	0.0%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	企業	42.2%	10.3%	13.9%	9.2%	6.8%	4.4%	3.1%
		学校	14.4%	5.9%	8.6%	6.3%	1.4%	0.5%	0.0%
	ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当	企業	41.7%	10.0%	14.7%	8.2%	7.7%	4.2%	2.7%
		学校	8.1%	3.6%	4.5%	4.5%	1.4%	0.0%	0.0%
	デザイン思考やアジャイルな働き方	企業	41.9%	9.6%	14.5%	8.4%	8.4%	4.1%	2.2%
		学校	12.2%	6.8%	7.2%	5.0%	0.9%	0.5%	0.0%
	情報デザイン	企業	41.7%	10.3%	13.2%	9.3%	8.3%	3.2%	2.7%
		学校	11.7%	6.3%	6.3%	6.8%	0.9%	0.5%	0.0%
⑦	データやデジタル技術の活用必要性の理解	企業	13.4%	-	-	-	-	-	-
		学校	24.8%	-	-	-	-	-	-
⑦	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	企業	12.2%	-	-	-	-	-	-
		学校	9.9%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-102 企業等における DX スキルのニーズ(新卒採用)と専門学校における DX 教育の実施状況の比較<商業実務分野>

(7) 服飾・家政分野

- 企業等におけるニーズが他のカテゴリーと比較して高いものは、②「データとは何か・データの扱い」、③「デジタル技術の活用」及び⑥「ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ」である。
- 上記 3 カテゴリーについて、専門学校における教育実施状況の割合は各カテゴリーの全スキルを通じ、企業等のニーズと比較して低い傾向にある。
- 上記のうち、特に大きく企業等ニーズが専門学校の教育実施状況を上回っている DX スキルは、「データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計」、「ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当」及び「人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮」であった。
- レベルの高低が想定されるスキルについては、企業等のニーズは全レベルに渡っており、レベル 1～3 が高い傾向にある。専門学校の教育実施状況は、カテゴリー②③についてはレベル 1～3 に集中しており、カテゴリー⑥については、レベル 1～4 に渡っている。

服飾・家政分野の企業[N=373]
服飾・家政分野の学科[N=48]

①	スキル(企業)、教育内容(学校)	※	新卒採用意向(企業)、授業での実施割合(学校)						
			レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6	
①	PCの基本操作	企業	27.1%	-	-	-	-	-	-
		学校	87.5%	-	-	-	-	-	-
②	様々なデータの種類の社会におけるデータ活用の例	企業	38.9%	6.7%	11.3%	11.5%	5.1%	5.1%	4.6%
		学校	37.5%	20.8%	10.4%	18.8%	0.0%	2.1%	0.0%
②	データの分析・読み取り・説明方法	企業	40.5%	8.0%	12.3%	11.3%	4.8%	4.3%	4.0%
		学校	39.6%	18.8%	12.5%	20.8%	0.0%	2.1%	0.0%
②	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	企業	40.2%	8.8%	11.5%	10.2%	7.2%	3.5%	3.5%
		学校	12.5%	6.3%	10.4%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%
②	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	企業	39.4%	8.0%	11.0%	12.6%	5.1%	4.6%	2.4%
		学校	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③	AIの概要に関する知識/AIの活用	企業	37.8%	6.7%	11.8%	10.7%	4.8%	4.6%	2.4%
		学校	12.5%	6.3%	6.3%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%
③	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	企業	38.6%	8.0%	10.5%	12.3%	4.6%	4.8%	2.7%
		学校	16.7%	6.3%	10.4%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%
③	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	企業	39.1%	8.6%	10.7%	9.7%	7.0%	3.2%	4.3%
		学校	16.7%	10.4%	8.3%	6.3%	0.0%	2.1%	0.0%
③	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	企業	39.4%	9.4%	10.5%	13.1%	3.8%	5.6%	2.7%
		学校	10.4%	8.3%	4.2%	6.3%	0.0%	2.1%	0.0%
④	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	企業	39.1%	9.7%	10.5%	11.5%	5.9%	3.8%	3.2%
		学校	29.2%	22.9%	4.2%	12.5%	0.0%	2.1%	0.0%
④	活用事例	企業	11.8%	-	-	-	-	-	-
		学校	22.9%	-	-	-	-	-	-
④	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	企業	21.4%	-	-	-	-	-	-
		学校	27.1%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	12.6%	-	-	-	-	-	-
		学校	25.0%	-	-	-	-	-	-
⑤	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	14.5%	-	-	-	-	-	-
		学校	31.3%	-	-	-	-	-	-
⑤	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業	14.2%	-	-	-	-	-	-
		学校	12.5%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	企業	38.9%	8.6%	10.7%	11.8%	5.9%	3.8%	3.2%
		学校	12.5%	2.1%	0.0%	4.2%	6.3%	0.0%	0.0%
⑥	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	企業	38.9%	8.3%	11.8%	10.5%	5.9%	4.0%	3.2%
		学校	16.7%	4.2%	6.3%	6.3%	2.1%	0.0%	0.0%
⑥	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	企業	39.1%	8.0%	12.1%	10.2%	6.7%	2.7%	3.5%
		学校	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%
⑥	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	企業	38.6%	8.6%	12.1%	10.5%	5.1%	4.6%	2.9%
		学校	6.3%	0.0%	4.2%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%
⑥	ファイナンスやアカウントティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウントティングの担当	企業	38.3%	7.8%	11.5%	10.7%	5.4%	4.0%	3.2%
		学校	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑥	デザイン思考やアジャイルな働き方	企業	38.9%	7.0%	12.6%	11.3%	4.8%	4.3%	2.9%
		学校	8.3%	2.1%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%
⑦	情報デザイン	企業	39.1%	9.1%	12.6%	9.9%	4.6%	3.8%	3.8%
		学校	12.5%	2.1%	0.0%	6.3%	6.3%	0.0%	0.0%
⑦	データやデジタル技術の活用の一歩の理解	企業	11.8%	-	-	-	-	-	-
		学校	8.3%	-	-	-	-	-	-
⑦	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	企業	11.8%	-	-	-	-	-	-
		学校	6.3%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-103 企業等における DX スキルのニーズ(新卒採用)と 専門学校における DX 教育の実施状況の比較 <服飾・家政分野>

(8) 文化・教養分野

- 企業等におけるニーズが他のカテゴリーと比較して高いものは、②「データとは何か・データの扱い」、③「デジタル技術の活用」及び⑥「ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ」である。
- 上記 3 カテゴリーについて、専門学校における教育実施状況の割合は各カテゴリーの全スキルを通じ、企業等のニーズと比較し低い傾向にある。
- 上記のうち、特に大きく企業等ニーズが専門学校の教育実施状況を上回っている DX スキルは、「ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当」、「データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計」及び「AI の概要に関する知識/AI の活用」であった。
- レベルの高低が想定されるスキルについては、企業等のニーズは全レベルに渡っており、レベル 1~3、中でも特にレベル 2 が高い傾向にある。専門学校の教育実施状況も全レベルに渡っているが、カテゴリー②③についてはレベル 1~3、カテゴリー⑥については、レベル 1~4 が高い傾向にある。

文化・教養分野の企業[N=346]
文化・教養分野の学科[N=184]

①	スキル(企業)、教育内容(学校)	新卒採用意向(企業)、授業での実施割合(学校)						
		※	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
①	PCの基本操作	企業 31.5%	-	-	-	-	-	-
	学校	82.6%	-	-	-	-	-	-
	様々なデータの種類や社会におけるデータ活用の例	企業 52.6%	10.1%	18.5%	11.6%	9.8%	6.9%	4.0%
	学校	34.8%	16.8%	13.6%	12.5%	2.7%	1.1%	1.1%
②	データの分析・読み取り・説明方法	企業 52.9%	10.1%	17.6%	12.7%	11.6%	6.6%	3.5%
	学校	21.2%	12.0%	7.1%	6.0%	1.6%	1.1%	1.1%
	データの抽出・加工・出力の方法やデータベースの種類・構造・設計	企業 52.6%	12.4%	17.3%	12.4%	8.7%	6.9%	2.6%
	学校	16.3%	5.4%	5.4%	7.6%	2.2%	1.1%	1.1%
	データに基づく判断のための仮説構築や分析アプローチ設計	企業 52.6%	11.8%	17.9%	11.6%	8.4%	5.2%	3.8%
	学校	9.2%	5.4%	3.3%	3.8%	0.5%	0.0%	0.5%
	AIの概要に関する知識/AIの活用	企業 50.3%	10.4%	17.1%	12.1%	9.5%	5.2%	3.5%
	学校	8.2%	2.7%	4.3%	2.7%	0.5%	0.5%	0.5%
	クラウドの概要に関する知識/クラウドの活用	企業 51.2%	10.7%	16.8%	10.4%	9.2%	7.5%	3.2%
	学校	14.7%	2.7%	9.2%	4.3%	1.6%	0.5%	0.5%
③	ハードウェアの概要に関する知識/ハードウェアの活用	企業 52.0%	12.1%	18.2%	9.2%	9.8%	5.5%	2.9%
	学校	26.1%	11.4%	11.4%	6.5%	1.6%	0.5%	0.5%
	ソフトウェアの概要に関する知識/ソフトウェアの活用	企業 52.3%	12.4%	17.3%	11.3%	9.5%	5.8%	3.5%
	学校	12.0%	2.2%	7.6%	7.1%	2.2%	1.1%	0.5%
	ネットワークの仕組みや代表的なサービスに関する知識/ネットワークの活用	企業 53.2%	11.6%	18.2%	9.8%	10.1%	5.5%	3.2%
	学校	20.1%	8.2%	9.2%	5.4%	2.2%	0.5%	0.5%
④	活用事例	企業 12.1%	-	-	-	-	-	-
	学校	19.6%	-	-	-	-	-	-
	ツールの活用方法に関する知識、適切なツールの選択	企業 24.6%	-	-	-	-	-	-
	学校	40.2%	-	-	-	-	-	-
⑤	情報セキュリティに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業 17.9%	-	-	-	-	-	-
	学校	35.3%	-	-	-	-	-	-
	モラルに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業 17.9%	-	-	-	-	-	-
	学校	50.5%	-	-	-	-	-	-
	コンプライアンスに関する知識、安心してデータやデジタル技術を活用可能	企業 19.9%	-	-	-	-	-	-
	学校	39.7%	-	-	-	-	-	-
⑥	課題解決能力の概要 ※論理的思考力含む	企業 51.7%	10.1%	16.8%	12.4%	9.5%	5.2%	3.2%
	学校	23.9%	7.6%	10.3%	6.0%	5.4%	0.0%	0.5%
	情報探索・精査・活用 ※インターネットによる検索に限らない	企業 52.9%	11.6%	15.9%	12.1%	10.4%	4.3%	2.9%
	学校	27.2%	9.8%	10.9%	9.2%	2.7%	0.5%	0.5%
	人材マネジメントやリーダーシップの概要に関する知識/人材マネジメントやリーダーシップの発揮	企業 50.0%	10.1%	14.7%	13.6%	9.0%	4.6%	3.2%
	学校	12.0%	3.3%	5.4%	5.4%	2.2%	0.0%	0.5%
	事業戦略やマーケティングの概要に関する知識/事業戦略の立案やマーケティング	企業 50.0%	11.3%	15.3%	10.4%	8.7%	5.2%	2.6%
	学校	12.0%	3.8%	4.9%	4.3%	1.1%	0.0%	0.5%
	ファイナンスやアカウンティングの概要に関する知識/ファイナンスやアカウンティングの担当	企業 49.4%	10.1%	15.3%	10.4%	7.5%	5.8%	2.6%
	学校	2.2%	0.5%	1.6%	0.5%	0.5%	0.0%	0.5%
	デザイン思考やアジャイルな働き方	企業 49.7%	10.1%	13.9%	13.0%	9.2%	4.3%	3.2%
	学校	20.7%	4.3%	8.2%	8.7%	6.0%	0.5%	0.5%
	情報デザイン	企業 48.6%	9.8%	15.0%	11.0%	8.4%	6.1%	2.6%
	学校	21.7%	5.4%	8.7%	6.5%	6.0%	0.5%	0.5%
⑦	データやデジタル技術の活用必要性の理解	企業 15.6%	-	-	-	-	-	-
	学校	20.1%	-	-	-	-	-	-
	新たな価値を生み出すマインド・スタンスの保有	企業 13.9%	-	-	-	-	-	-
	学校	16.3%	-	-	-	-	-	-

※レベルの高低が想定されないもの(①④⑤⑦)については、そのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、その内容を授業で扱っている学科の割合を示す。レベルの高低が想定されるもの(②③⑥)については、レベルによらずそのスキルを獲得したいと考えている企業等の割合、及び、レベルによらずその内容を授業で扱っている学科の割合を示す。

図 4-104 企業等における DX スキルのニーズ(新卒採用)と 専門学校における DX 教育の実施状況の比較 <文化・教養分野>

5. 分野別等スキルマップ改訂と事例集作成について

5.1 企業等 DX 事例

- 今年度調査においては、企業等で実際に行われている DX 業務や事例についてアンケート調査で情報を収集した。(2.2.3(4)参照)
- 次年度以降においては、学校向けに紹介することを視野に入れ、個別企業等へのヒアリング等を実施の上、深掘した事例を整理することが有用と考えられる。

5.2 分野別 DX 人材スキルマップ改訂

- 今年度調査においては、企業等向けアンケート調査の結果に基づき、職業領域別に中途採用・育成を通して獲得したいDXスキル及び新卒採用を通して獲得したいDXスキルをヒートマップ形式で可視化した。また、専門学校向けアンケート調査の結果に基づき、学科系統別にDX教育の実施状況をヒートマップ形式で可視化した。これらを紐づけることで、各学科系統の関連業界では、どのようなDXスキル及びスキルレベルを求めているのかを把握可能とした。
- さらに、より俯瞰した視点で企業等におけるDX人材スキルのニーズと、専門学校のDX教育の実施状況を比較するため、8分野別にそれぞれの割合を並べて示した。
- 企業等におけるDXスキルのニーズは、どの分野においてもカテゴリ②「データとは何か・データの扱い」、カテゴリ③「デジタル技術の活用」及びカテゴリ⑥「ビジネス・サービス設計、クリエイティビティ」が高い傾向となっており、これらに絞ってスキルを細分化等し、スキルマップを改訂していくことも有用と考えられる。
- 次年度以降においては、今回作成した各ヒートマップについて、スキルの絞り込みや追加を検討の上、いくつかの業界(DX人材の需要が高く、専門学校が多くの人材を養成している業界等、例えば、各種製造業、情報通信業、ゲーム制作、経理(全業種)、行政機関等。(2.2.3(2)3)b参照。))に重点を置き、企業への深掘ったヒアリング等を踏まえて改訂を行うことが必要と考えられる。
- なお、今年度は企業等ニーズと学校での教育実施状況の乖離に焦点を当てて調査を行ったが、今年度調査では企業等もDXの取組を十分に推進できていないこともまた明らかになった。かかる結果を踏まえると、今後DXが推進されるにつれ企業等のニーズが急速に変化することも考えられる。企業等のニーズ把握にあたっては、業界団体等、業界全体を俯瞰した機関にもヒアリング等を行い、真にその業界に必要となるDXスキル、すなわち将来のDXニーズを考慮しながら調査を進めていく必要がある。

専修学校における(分野別)DX 人材養成に係る調査研究 調査報告書

2023年3月

株式会社三菱総合研究所
キャリア・イノベーション本部
